

# *The Japan Foundation*

平成 24 年度（2012 年度）事業実績



国際交流基金

平成 24 年度（2012 年度）事業実績



国際交流基金

## 平成 24 年度（2012 年度）国際交流基金 事業実績 目次

<b>平成 24 年度（2012 年度）国際交流基金事業実績</b>	
目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<b>&lt;文化芸術交流事業に必要な経費&gt;</b>	<b>1</b>
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 企画展（企画開発費）	2
(2) 基金巡回展（企画開発費）	3
(3) 日本映画上映（企画開発費）	14
2. 人物交流事業費	30
(1) 専門家交流（企画開発費）	30
3. 文化資料事業費	33
(1) テレビ番組紹介（企画開発費）	33
(2) フィルムライブラリー運営（企画開発費）	35
(3) 情報発信（企画開発費）	36
<b>米州交流事業費</b>	<b>37</b>
1. 催し等事業費	38
(1) 日本文化紹介派遣（米州）	38
(2) 日本文化紹介助成（米州）	41
(3) 舞台公演（米州）	43
(4) 海外公演助成（米州）	45
(5) 海外公演助成（市民青少年交流）（米州）	49
(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）	50
(7) 企画展（米州）	52
(8) 海外展助成（米州）	53
(9) 日本映画上映助成（米州）	56
(10) 市民青少年映像・文芸交流助成（米州）	58
2. 人物交流事業費	59
(1) 文化協力助成（米州）	59
(2) 専門家交流（米州）	60
3. 文化資料事業費	62
(1) 日本理解促進出版・翻訳助成（米州）	62
(2) 国際図書展参加（米州）	63
<b>アジア大洋州交流事業費</b>	<b>64</b>
1. 催し等事業費	65
(1) 日本文化紹介派遣（アジア大洋州）	65
(2) 日本文化紹介助成（アジア大洋州）	68
(3) 舞台公演（アジア大洋州）	70
(4) 海外公演助成（アジア大洋州）	72
(5) 海外公演助成（市民青少年交流）（アジア大洋州）	77
(6) 国際展（アジア大洋州）	79
(7) 企画展（アジア大洋州）	80
(8) 海外展助成（アジア大洋州）	81
(9) 市民青少年美術交流助成（アジア大洋州）	83
(10) 日本映画上映助成（アジア大洋州）	84
(11) 市民青少年映像・文芸交流助成（アジア大洋州）	85
2. 人物交流事業費	86
(1) 文化協力（アジア大洋州）	86
(2) 文化協力助成（アジア大洋州）	87
(3) 専門家交流（アジア大洋州）	89
(4) 受託事業（アセアン）（アジア大洋州）	92
3. 文化資料事業費	94
(1) 日本理解促進出版・翻訳助成（アジア大洋州）	94
(2) 国際図書展参加（アジア大洋州）	95
<b>欧州中東アフリカ交流事業費</b>	<b>96</b>
1. 催し等事業費	97
(1) 日本文化紹介派遣（欧州中東アフリカ）	97
(2) 日本文化紹介助成（欧州中東アフリカ）	106
(3) 舞台公演（欧州中東アフリカ）	110
(4) 海外公演助成（欧州中東アフリカ）	112
(5) 海外公演助成（市民青少年交流）（欧州中東アフリカ）	123
(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）	124
(7) 国際展（欧州中東アフリカ）	126
(8) 企画展（欧州中東アフリカ）	127
(9) 海外展助成（欧州中東アフリカ）	129
(10) 市民青少年美術交流助成（欧州中東アフリカ）	135
(11) 日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）	136
(12) 市民青少年映像・文芸交流助成（欧州中東アフリカ）	140
2. 人物交流事業費	141
(1) 文化協力（欧州中東アフリカ）	141
(2) 文化協力助成（欧州中東アフリカ）	143
(3) 専門家交流（欧州中東アフリカ）	145
3. 文化資料事業費	147
(1) 情報発信（欧州中東アフリカ）	147
(2) 日本理解促進出版・翻訳助成（欧州中東アフリカ）	148

(3) 国際図書展参加 (欧州中東アフリカ) .....	150	(1) 指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者) .....	234
<b>日中交流センター事業費</b> .....	152	(2) 指導的日本語教師の養成 (海外日本語教師上級研修) .....	235
1. 催し等事業費 .....	153	(3) 海外日本語教師研修 (長期) .....	236
(1) 中国「ふれあいの場」事業 .....	153	(4) 海外日本語教師研修 (短期) .....	238
2. 人物交流事業費 .....	155	(5) 海外日本語教師研修 (国別) .....	241
(1) 受託事業 (日中交流センター) .....	155	(6) 海外日本語教師研修 (日系人) .....	242
(2) 中国高校生の招へい事業 .....	156	(7) 受託研修 (日本語国際センター) .....	243
(3) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい) .....	157	(8) 受託研修 (日本語国際センター) (アセアン) .....	244
3. 文化資料事業費 .....	159	(9) 地域交流研修 (日本語国際センター) .....	245
(1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営) .....	159	(10) 海外日本語教師研修 (JF 講座) .....	246
<b>&lt;日本語普及事業に必要な経費&gt;</b> .....	160	2. 制作事業費 .....	247
<b>日本語事業費</b> .....	160	(1) 日本語教材・教授法等開発・普及 .....	247
1. 日本語企画調整費 .....	161	(2) 図書館運営 (日本語国際センター) .....	249
(1) 海外日本語教育企画事業 .....	161	<b>附属機関関西国際センター事業費</b> .....	250
2. JF 講座事業費 .....	162	1. 研修事業費 .....	251
(1) JF 講座運営 (講座運営) .....	162	(1) 図書館運営 (関西国際センター) .....	251
(2) JF 講座運営 (日本語専門家派遣) .....	165	(2) 専門日本語研修 (外交官・公務員) .....	252
(3) JF 講座運営 (調整員派遣) .....	167	(3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家) .....	256
(4) JF 講座運営 (文化日本語講座等) .....	168	(4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者) .....	259
(5) 米国若手日本語教員 .....	169	(5) 日本語学習者訪日研修 (大学生) (関西国際センター) .....	264
3. 日本語派遣・助成費 .....	172	(6) 日本語学習者訪日研修 (高校生) (関西国際センター) .....	268
(1) 日本語専門家派遣 (日本語上級専門家) .....	172	(7) 海外日本語教師研修 (国別) .....	272
(2) 日本語専門家派遣 (日本語専門家) .....	176	(8) 地域交流研修 (関西国際センター) .....	275
(3) 国内連携による日本語普及支援 (派遣・助成) .....	182	(9) 受託研修 (関西国際センター) .....	276
(4) 日本語専門家派遣 (日本語指導助手) .....	192	(10) 受託研修 (関西国際センター) (アセアン) .....	280
(5) 日本語専門家派遣 (日本語シニア専門家) .....	195	(11) 国内連携による日本語普及支援 (招へい) .....	284
(6) さくら中核事業 (基金海外拠点) .....	196	(12) Eラーニング開発事業 .....	289
(7) さくら中核事業 (非基金海外拠点) .....	211	<b>&lt;日本研究・知的交流事業に必要な経費&gt;</b> .....	290
(8) 日本語普及活動助成 .....	217	<b>米州交流事業費</b> .....	290
4. 研修事業費 .....	225	1. 日本研究事業費 .....	291
(1) EPA 研修 (研修実施) (交付金) .....	225	(1) 日本研究ネットワーク強化 (主催) (米州) .....	291
(2) EPA 研修 (日本語専門家・講師派遣) (交付金) .....	226	(2) 日本研究ネットワーク強化 (助成) (米州) .....	292
(3) EPA 研修 (調整員派遣) (交付金) .....	230	(3) 日本研究機関支援 (米州) .....	293
5. 試験運営費 .....	231	2. 人物交流事業費 .....	296
(1) 日本語能力試験実施 .....	231	(1) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 長期) (米州) .....	296
6. 試験制作費 .....	232	(2) 日本研究フェロシップ (論文執筆) (米州) .....	298
(1) 試験問題作成・分析評価 .....	232	(3) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 短期) (米州) .....	302
<b>附属機関日本語国際センター事業費</b> .....	233	3. 催し等事業費 .....	303
1. 研修事業費 .....	234	(1) 知的交流強化 (主催) (米州) .....	303
		(2) 知的交流会議 (助成) (米州) .....	304

(3) 人材育成グラント (米州).....	307
<b>アジア・大洋州交流事業費</b> .....	309
1. 日本研究事業費.....	310
(1) 日本研究ネットワーク強化 (主催) (アジア・大洋州).....	310
(2) 北京日本学研究中心派遣 (北京外国語大学).....	311
(3) 北京日本学研究中心派遣 (北京大学).....	312
(4) 北京日本学研究中心招へい (北京外国語大学).....	313
(5) 北京日本学研究中心招へい (北京大学).....	314
(6) 北京日本学研究中心運営 (北京外国語大学).....	315
(7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学).....	316
(8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学).....	317
(9) 日本研究機関支援 (アジア・大洋州).....	318
(10) 日本研究ネットワーク強化 (助成) (アジア・大洋州).....	320
2. 人物交流事業費.....	322
(1) 受託事業 (アセアン).....	322
(2) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 長期) (アジア・大洋州).....	324
(3) 日本研究フェロシップ (論文執筆) (アジア・大洋州).....	329
(4) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 短期) (アジア・大洋州).....	332
(5) 日本研究フェロシップ (高砂熱学工業).....	333
3. 催し等事業費.....	334
(1) 知的交流会議 (助成) (アジア・大洋州).....	334
(2) 知的交流会議 (企画企画助成) (アジア・大洋州).....	338
(3) 知的交流強化 (主催) (アジア・大洋州).....	339
(4) 人材育成グラント (アジア・大洋州).....	341
<b>欧州・中東・アフリカ交流事業費</b> .....	343
1. 日本研究事業費.....	344
(1) 日本研究ネットワーク強化 (主催) (欧州・中東・アフリカ).....	344
(2) 日本研究ネットワーク強化 (助成) (欧州・中東・アフリカ).....	345
(3) 日本研究機関支援 (欧州・中東・アフリカ).....	346
2. 人物交流事業費.....	348
(1) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 長期) (欧州・中東・アフリカ).....	348
(2) 日本研究フェロシップ (論文執筆) (欧州・中東・アフリカ).....	351
(3) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 短期) (欧州・中東・アフリカ).....	354
(4) 知的交流フェロシップ (欧州・中東・アフリカ).....	355
3. 催し等事業費.....	356
(1) 知的交流強化 (主催) (欧州・中東・アフリカ).....	356
(2) 知的交流会議 (助成) (欧州・中東・アフリカ).....	358
(3) 人材育成グラント (欧州・中東・アフリカ).....	361

<b>日米センター運営管理費</b> .....	362
1. ニューヨーク日米センター各種事業.....	363
(1) 知的交流小規模助成.....	363
(2) 教育 (南部・中西部) 小規模助成.....	364
(3) 教育アウトリーチ小規模助成.....	366
(4) 地域・草の根交流小規模助成.....	367
(5) 日米協会支援事業.....	368

<b>日米交流推進費</b> .....	369
1. 人物交流事業費.....	370
(1) 安倍フェロシップ.....	370
(2) 市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI).....	371
(3) 受託事業 (対米キズナ強化プロジェクト).....	372
2. 催し等事業費.....	373
(1) 日米交流支援 (主催).....	373
(2) 日米交流支援 (助成).....	374

<b>&lt;調査研究及び情報提供事業等に必要経費&gt;</b> .....	380
<b>情報センター事業費</b> .....	380
1. 文化資料事業費.....	381
(1) 広報 (情報センター).....	381
(2) 年次報告.....	382
(3) ウェブサイト・メールマガジン.....	383
(4) 外部連携強化.....	384
2. 調査研究費.....	385
(1) JFIC 事業.....	385
(2) 国際交流顕彰事業 (国際交流基金賞).....	386
(3) 国際交流顕彰事業 (地球市民賞).....	387
3. その他.....	388
(1) 後援名義の付与.....	388

<b>企画・評価費</b> .....	400
1. 調査研究費.....	401
(1) 調査研究.....	401
(2) 事業評価 (企画・評価費).....	402

<b>文化事情調査費</b> .....	403
1. 調査研究費.....	404
(1) 文化事情調査.....	404

<b>&lt;東日本大震災復旧・復興文化交流事業に必要な経費&gt;</b> .....	405	(4) 催し等特定寄附.....	560
東日本大震災復旧・復興文化交流事業費.....	405	(5) 文化紹介特定寄附.....	560
1. 催し等事業費.....	406	(6) 文化交流施設等特定寄附.....	561
(1) 公演事業（東日本大震災復旧・復興）.....	406		
(2) 派遣事業（東日本大震災復旧・復興）.....	407		
(3) 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）.....	410		
<b>&lt;在外事業に必要な経費&gt;</b> .....	412		
支部.....	413		
1. 京都支部.....	413		
海外拠点.....	416		
1. ローマ日本文化会館.....	416		
2. ケルン日本文化会館.....	420		
3. パリ日本文化会館.....	426		
4. ソウル日本文化センター.....	433		
5. 北京日本文化センター.....	442		
6. ジャカルタ日本文化センター.....	449		
7. バンコク日本文化センター.....	458		
8. マニラ日本文化センター.....	464		
9. クアラルンプール日本文化センター.....	470		
10. ニューデリー日本文化センター.....	477		
11. シドニー日本文化センター.....	484		
12. トロント日本文化センター.....	491		
13. ニューヨーク日本文化センター.....	502		
14. ロサンゼルス日本文化センター.....	509		
15. メキシコ日本文化センター.....	514		
16. サンパウロ日本文化センター.....	518		
17. ロンドン日本文化センター.....	523		
18. マドリード日本文化センター.....	530		
19. ブダペスト日本文化センター.....	536		
20. モスクワ日本文化センター.....	541		
21. カイロ日本文化センター.....	550		
22. ベトナム日本文化交流センター.....	554		
<b>&lt;文化交流施設等協力事業に必要な経費&gt;</b> .....	558		
文化交流施設等協力事業費.....	558		
1. 文化交流施設等協力事業費.....	559		
(1) 人物交流特定寄附.....	559		
(2) 日本研究特定寄附.....	559		
(3) 日本語特定寄附.....	559		
		プログラム名索引（五十音順）.....	562

(注)

## 1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が平成 24 事業年度（2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
  - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
  - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
  - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
  - ・調査：調査実施期間
  - ・出版物の刊行：発行日

## 2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
  - ・人物の派遣：派遣先国
  - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
  - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
    - 海外で実施される場合：実施国
    - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
  - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
    - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
    - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
  - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
  - ・出版物の刊行：配布先国
  - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

## 3. 海外拠点の事業

海外拠点の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

## (別表) 地域分類・国名表記一覧

(2013年9月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、グルジア、クロアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボヴェルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、スワジランド、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト



# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 企画開発費

### 1. 催し等事業費

- (1) 企画展（企画開発費）
- (2) 基金巡回展（企画開発費）
- (3) 日本映画上映（企画開発費）

### 2. 人物交流事業費

- (1) 専門家交流（企画開発費）

### 3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組紹介（企画開発費）
- (2) フィルムライブラリー運営（企画開発費）
- (3) 情報発信（企画開発費）

企画開発費

1. 催し等事業費／(1) 企画展（企画開発費）

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	記録集刊行 国際交流基金展覧会記録集1972-2012	日本 全世界区分困難	2012/04/01 ~ 2013/03/31	国際交流基金創立40周年を記念し、過去40年にわたる展示事業(主催事業)をまとめた記録集を発行。記録集は展覧会の基本データのほか、ポスターやカタログ、展示風景写真や当時の展覧会評、関係者のコメント等を盛り込んで構成

合計額 5,831,045 円

うち共通経費 0 円

企画開発費

1. 催し等事業費／(2) 基金巡回展（企画開発費）

基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	3.11—東日本大震災の直後、建築家はどう対応したかA	韓国	釜山	慶星大学第一美術館	在釜山総領事館	2012/05/17 ~ 2012/05/26	東日本大震災からの復興に向けて、日本各地の建築家が展開している多様な動きを写真パネルや模型を使って紹介。震災発生直後から今日までに実施あるいは計画されたプロジェクトを3つの段階—第一段階「緊急対応」、第二段階「仮設住宅」、第三段階「復興計画」—に整理するとともに、海外の建築家からの復興のための提案も併せて紹介  [東日本大震災復興支援事業]
			済州	国立済州博物館	在済州総領事館 国立済州博物館	2012/06/01 ~ 2012/06/24	
			ソウル	ソウル歴史博物館	ソウル歴史博物館 在韓国大使館	2012/07/05 ~ 2012/07/22	
		中国	麗水	麗水鎮南文芸会館	麗水市 在韓国大使館	2012/08/06 ~ 2012/08/12	
			香港	香港中文大学 建築学院エキシビションゾーン	香港中文大学 在香港総領事館	2012/10/19 ~ 2012/11/07	
			北京	清華大学建築学院	清華大学建築学院 在中国大使館	2012/11/29 ~ 2012/12/18	
			重慶	西南大学美術学院美術館	重慶市人民対外友好協会 在重慶総領事館	2013/03/11 ~ 2013/03/22	
2	写楽再見	中国	青島	青島出版芸術館	青島市人民政府外事弁公室	2012/05/05 ~ 2012/05/14	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介。写楽の大首絵(複製)28作品、グラフィックデザイナーによるポスター28作品、現代美術作家による絵画・彫刻・陶芸・版画など23作品から構成
		フィリピン	マニラ	アヤラ美術館		2012/07/09 ~ 2012/09/16	
		インドネシア	ジャカルタ	ギャラリー・ナショナル・インドネシア	ギャラリー・ナショナル・インドネシア 在インドネシア大使館	2012/10/17 ~ 2012/10/31	
			スマラン	スマラン・コンテンポラリー・アート・ギャラリー	スマラン・コンテンポラリー・アート・ギャラリー 在インドネシア大使館	2012/11/17 ~ 2012/12/01	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		中国	香港	香港アートセンター	香港アートセンター 在香港総領事館	2013/02/16 ~ 2013/03/01	
3	東北ー風土・人・暮らしB	中国	武漢	辛亥革命博物館	武漢市人民政府 湖北省人民政府	2012/06/16 ~ 2012/06/20	東日本大震災の被災状況や復興の様子のレポートではなく、写真を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせるを試みる展覧会。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もさまざまな10名の写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示。過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介  [東日本大震災復興支援事業]
			長春	長春図書館	長春図書館 長春市政府外事弁公室 在瀋陽総領事館	2012/07/12 ~ 2012/07/29	
			重慶	重慶中国三峡博物館	重慶市人民対外友好協会 在重慶総領事館	2012/08/10 ~ 2012/08/31	
			大連	大連服飾紡績品博覧会 世界博覧広場	中国(大連)国際服飾紡織品博覧会弁公室 大連市市民政府 在大連領事事務所	2012/09/08 ~ 2012/09/11	
			広州	紅專廠文化芸術機構	紅專廠文化芸術機構 在広州総領事館	2012/09/28 ~ 2012/10/22	
		インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2013/01/14 ~ 2013/02/16	
4	くまもとアートポリス	中国	上海	合肥・久留米友好美術館	合肥・久留米友好美術館 在上海総領事館	2012/08/11 ~ 2012/08/27	熊本県で1988年から実施されている、県内の自治体や民間の建造物を建設する際に国内外から優れた建築家を起用するという「くまもとアートポリス」事業によって生み出された代表的な建築を紹介。文化・建築による地域活性化、地域開発のあり方を考える内容
		ラオス	ビエンチャン	タラートサオ・ショッピングモール	ラオス情報文化観光省 在ラオス大使館	2012/09/20 ~ 2012/10/03	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		シンガポール	シンガポール	シンガポール国立大学デザイン・環境スクール建築学科展示ホール	シンガポール国立大学デザイン・環境スクール建築学科  在シンガポール大使館 ジャパン・クリエイティブ・センター	2013/01/07 ~ 2013/01/31	
5	武道の精神	マレーシア	クアラルンプール	マレーシア国立博物館	マレーシア国立博物館	2012/06/01 ~ 2012/07/03	日本で実際に用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介。第1部(武具と武術の歴史)及び第2部(現代文化としての武道)の2部構成
		タイ	チェンマイ	チェンマイ国立博物館	チェンマイ国立博物館	2012/08/10 ~ 2012/08/30	
			バンコク	シーナカリンウィロート大学G23アートギャラリー	シーナカリンウィロート大学G23アートギャラリー	2012/09/08 ~ 2012/09/27	
		パキスタン	イスラマバード	パキスタン国立美術館	パキスタン国立芸術評議会  在パキスタン大	2012/11/12 ~ 2012/12/23	
		ブルネイ	バンドルスリブガワン	ブルネイ博物館	ブルネイ文化・青年・スポーツ省  在ブルネイ大使館	2013/02/23 ~ 2013/03/24	
6	現代日本デザイン100選	インド	シムラ	ラリット・カラ・アカデミー・シムラ	ラリット・カラ・アカデミー・シムラ	2012/04/13 ~ 2012/04/21	プロダクトデザイン(家具、家電、照明、文具、食器、玩具等)を中心に、1990年代に制作されたデザイン92作品とその原点ともいえる戦後の50年代に制作された作品13作品で構成。日本デザインの最新の傾向や特色、日本文化の現況を紹介
		ロシア	ウラジオストク	アルセーニエフ博物館	アルセーニエフ博物館  在ウラジオストク総領事館	2012/05/18 ~ 2012/06/11	
		オランダ	ハーグ	日本博物館シーボルトハウス	シーボルトハウス  在オランダ大使館	2012/07/20 ~ 2012/09/02	
		エジプト	カイロ	エルラフマーン・エルラヒームモスク内マルワホール	エルアラビーグループ	2012/12/09 ~ 2012/12/22	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
7	キャラクター大 国、ニッポンA	オーストラリア	パース	ギャラリー・セントラル	セントラル・イン スティテュート・ オブ・テクノロ ジー  在パース総領事館	2012/04/17 ~ 2012/05/03	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会 でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネ ルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を 検証するとともに、その世界を幅広く紹介
			ダーウィン	ノーザン・テリト リー・ライブラリー	ノーザン・テリト リー・ライブラ リー  在シドニー総領事 館	2012/06/15 ~ 2012/07/15	
			キャンベラ	M16アートスペース	M16アートスペース  在オーストラリア 大	2012/08/02 ~ 2012/08/19	
		ニュージーランド	ウェリントン	マッセイ大学芸術学部 クリエイティブアート ビルディング	マッセイ大学  在ニュージーラン ド大使館	2012/10/11 ~ 2012/11/02	
			クライストチャー チ	チャンバース・アット 241	チャンバース・アッ ト241  在クライスト チャーチ出張駐在 所	2012/11/14 ~ 2012/12/01	
		オークランド	ガス・フィッシャー・ ギャラリー	ガス・フィッ シャー・ギャラ リー  在オークランド総 領事館	2013/01/09 ~ 2013/02/01		
		カンボジア	プノンペン	カンボジア日本人材開 発センター	日本カンボジア人 材開発センター  在カンボジア大	2013/02/12 ~ 2013/03/05	
8	ストラグリッド・ シティーズ	米国	ワシントン D.C.	アメリカ・カトリック 大学	アメリカ・カト リック大学  在アメリカ合衆国 大	2012/02/14 ~ 2012/04/03	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提 案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな 状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模 型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像と いった多様なメディアを交えながら検証

企画開発費

事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
	カナダ	シンシナティ	シンシナティ大学マイヤーズギャラリー	シンシナティ大学 在デトロイト総領事館	2012/07/30 ~ 2012/08/30	
		デンバー	コロラド大学デンバー校建築学部	コロラド大学デンバー校建築学部 在デンバー総領事館	2012/09/20 ~ 2012/11/09	
		ニューウェストミンスター	ニューウェストミンスター博物館	ニューウェストミンスター博物館 在バンクーバー総領事館	2012/12/01 ~ 2013/01/27	
		カルガリー	カルガリー・タワー展望台	カルガリー・タワー展望台 在カルガリー総領事館	2013/02/16 ~ 2013/03/29	
9	日本の現代写真—1970年代から今日まで	米国	フォート・ローダーデール	アルヴィン・シャルマン図書館・調査情報技術センター 在マイアミ総領事館	2013/03/05 ~ 2013/04/12	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれを取りまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟ら23名の写真家による、計76点の作品を紹介
		ロサンゼルス	日米文化会館 ドイザキギャラリー	日米文化会館	2012/07/12 ~ 2012/09/16	
	チリ	サンティアゴ	プロビデンスシア区文化院	プロビデンスシア区文化院 在チリ大使館	2012/11/06 ~ 2012/12/28	
10	現代日本の工芸	米国	サンフランシスコ	サンフランシスコ・パブリック・ライブラリー 在サンフランシスコ総領事館	2012/05/12 ~ 2012/06/19	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類し、人間国宝の故・江里佐代子の作品を含む64作品の構成で紹介
		カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2012/07/16 ~ 2012/10/13	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		ペルー	リマ	アンドレス・デル・カスティヨ博物館	サンフランシスコ・パブリック・ライブラリー	2012/11/16 ~ 2012/12/16	
		キューバ	ハバナ	キューバ国立装飾美術館	キューバ国立装飾美術館	2013/01/26 ~ 2013/03/09	
11	現代日本の陶磁器	グアテマラ	グアテマラ	グアテマラ国立近代美術館	グアテマラ国立近代美術館	2012/09/04 ~ 2012/09/30	特色のある窯をもつ有田、唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸、美濃、益子で窯の伝統を引き継ぎつつ、優れた作品を制作している現代若手陶芸家の作品71点を紹介
		韓国	釜山	龍頭山美術展示館	在釜山総領事館	2012/11/01 ~ 2012/11/11	
			済州	済州道立美術館	在済州総領事館	2012/12/12 ~ 2012/12/19	
			ソウル	在大韓民国大使館公報文化院	在大韓民国大使館公報文化院	2013/02/14 ~ 2013/03/02	
			大邱	慶北大学校美術館	慶北大学校美術館	2013/03/11 ~ 2013/04/27	
12	日本人形F	メキシコ	アグアスカリエンテス	フェリア・デ・サンマルコス 日本パビリオン	フェリア・デ・サンマルコス組織委員会	2012/04/20 ~ 2012/05/13	古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形約70点を紹介
			クエルナバカ	パパロテ子供博物館	パパロテ子供博物館	2012/05/29 ~ 2012/06/28	
		アルゼンチン	ラ・プラタ	アルゼンチン劇場メインホール	ブエノスアイレス州政府アルゼンチン劇場	2012/08/07 ~ 2012/09/07	
		ブラジル	リベイラン・プレート	サンパウロ大学リベイラン・プレート・キャンパス医学部附属課外事業文化ホール	サンパウロ大学リベイラン・プレート・キャンパス医学部附属課外事業文化ホール	2012/10/30 ~ 2012/11/30	



企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		コスタリカ	サンホセ	コスタリカ国立博物館	コスタリカ国立博物館 在コスタリカ大使館	2013/01/31 ~ 2013/03/03	
13	東北ー風土・人・暮らしA	イタリア オーストラリア  マレーシア  フィリピン	ローマ シドニー パース ブリスベン シャー・アラム ペナン マニラ	ローマ日本文化会館 国際交流基金シドニー日本文化センターギャラリー パース市役所庁舎 ブリーディング・ハート・ギャラリー ギャラリー・シャー・アラム マレーシア科学大学トゥアंक・ファウジア博物館&ギャラリー フィリピン国立博物館	 パース市役所 在パース総領事館 ブリーディング・ハート・ギャラリー ギャラリー・シャー・アラム マレーシア科学大学トゥアंक・ファウジア博物館&ギャラリー 在ペナン総領事館	2012/03/20 ~ 2012/05/12 2012/06/08 ~ 2012/06/21 2012/07/09 ~ 2012/07/27 2012/08/20 ~ 2012/08/24 2012/11/02 ~ 2012/11/28 2012/12/07 ~ 2013/01/05 2013/01/29 ~ 2013/03/17	東日本大震災の被災状況や復興の様子のレポートではなく、写真を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせるを試みる展覧会。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もさまざまな10名の写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示。過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介  [東日本大震災復興支援事業]
14	戦後日本の変容	ドイツ  ベトナム	ベルリン ケルン ホーチミン  ハノイ ダナン	ベルリン写真美術館 ケルン日本文化会館 ホーチミン市博物館 ゴークエン展示ホール ダナン遺跡管理センター	ベルリン国立博物館群美術図書館 ホーチミン市博物館 在ホーチミン総領事館 ゴークエン展示ホール ダナン遺跡管理センター	2012/03/09 ~ 2012/06/17 2012/06/27 ~ 2012/09/29 2012/10/18 ~ 2012/10/29 2012/11/21 ~ 2012/11/29 2012/12/14 ~ 2012/12/22	1945年から1964年という激動の時代における日本の社会を、戦後日本の写真界を代表する11名の写真家によるモノクロ写真で紹介。「敗戦の余波」「伝統と近代のはざままで」「新しい日本へ」の3部構成により、創造的エネルギーに充ちた時代を物語る写真展

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
15	美しい東北の手仕事	ドイツ イタリア エルサルバドル  ドミニカ共和国  ベネズエラ	ケルン ローマ サンサルバドル  サンティアゴ  カラカス	ケルン日本文化会館 ローマ日本文化会館 国立ダビッド・J・グスマン人類学博物館  セントロ・レオン博物館  ベネズエラ国立近代美術館	エルサルバドル文化庁 在エルサルバドル大使館 セントロ・レオン博物館 在ドミニカ共和国大使館 ベネズエラ国立近代美術館 在ベネズエラ大使館	2012/03/23 ～ 2012/05/19 2012/06/09 ～ 2012/07/27 2012/09/27 ～ 2012/10/28  2012/11/22 ～ 2012/12/02  2013/03/08 ～ 2013/03/31	2011年3月11日に東北地方で発生した大地震と津波から1年という節目に企画された展覧会。美しい東北の手仕事を取り上げ、現代の日本において文明が進み忘れ去られかけている古代からの営みである手仕事の美しさを紹介。陶芸、漆芸、染織、金工、木工など、多岐にわたるジャンルの作品で構成  [東日本大震災復興支援事業]
16	ウィンター・ガーデン	フィンランド  ギリシャ  スペイン  ポルトガル	ヘルシンキ  アテネ  アリカンテ  シントラ	マルミタロ文化センター  セオハラキス財団美術館  アリカンテ大学美術館  シントラ現代美術館	ヘルシンキ市文化事務所 在フィンランド大使館 セオハラキス財団美術館 在ギリシャ大使館 アリカンテ大学美術館 シントラ市 在ポルトガル大使館	2012/04/12 ～ 2012/05/12  2012/06/14 ～ 2012/09/02  2012/10/10 ～ 2013/01/19  2013/03/01 ～ 2013/03/24	日本のポップカルチャーへの世界的な関心の高まりを受け、60年代以降に生まれた若手アーティストによる「マイクロポップ」的表現が、現代の世界で生きることどのように関係しているのかを紹介。絵画、ドローイング、映像35作品による構成
17	3.11ー東日本大震災の直後、建築家はどう対応したかB	ロシア  アルメニア  イタリア	モスクワ  エレバン  ローマ	シューセフ名称国立建築博物館別館「ルーイン」  アレクサンドル・タマニアン研究所博物館  ローマ日本文化会館	シューセフ名称国立建築博物館 アレクサンドル・タマニアン研究所博物館	2012/05/26 ～ 2012/06/24  2012/07/16 ～ 2012/08/15  2012/09/20 ～ 2012/10/24	東日本大震災からの復興に向けて、日本各地の建築家が展開している多様な動きを写真パネルや模型を使って紹介。震災発生直後から今日までに実施あるいは計画されたプロジェクトを3つの段階—第一段階「緊急対応」、第二段階「仮設住宅」、第三段階「復興計画」—に整理するとともに、海外の建築家からの復興のための提案も併せて紹介  [東日本大震災復興支援事業]

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	シューセフ名称国立建築博物館	2012/11/14 ~ 2013/02/02	
		ハンガリー	ブダペスト	FUGAブダペスト建築センター	FUGAブダペスト建築センター	2013/02/27 ~ 2013/03/19	
18	未来への回路—日本の新世代アーティスト	ウクライナ	ドニプロペトロウシク	ドニプロペトロフスク国立美術館	ドニプロペトロフスク国立美術館	2012/06/15 ~ 2012/08/07	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11名の日本人若手作家の現代美術展。モノづくりへの丹念な取り組みという視点から、11名の作家の絵画、彫刻、インスタレーション、写真、ビデオ作品を紹介。視覚的インパクトに富み、モノづくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42作品を紹介
			ポルタヴァ	ポルタヴァ美術館	在ウクライナ大使館	2012/08/23 ~ 2012/09/16	
		リトアニア	カウナス	ミコラス・ジリンスカス・アートギャラリー	ミコラス・ジリンスカス・アートギャラリー	2012/10/18 ~ 2012/12/02	
		ルーマニア	ブカレスト	国立現代美術館	国立現代美術館	2013/01/23 ~ 2013/02/28	
19	手仕事のかたち—伝統と手わざ	ラトビア	リガ	国立歴史博物館	国立歴史博物館	2012/05/19 ~ 2012/06/17	陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙等日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介
		タンザニア	ダルエスサラーム	フランス文化会館	フランス文化会館	2012/07/16 ~ 2012/08/05	
		ブルキナファソ	ワガドゥグー	ワガドゥグー国際工芸見本市「日の出」館	ワガドゥグー国際工芸見本市事務局	2012/10/26 ~ 2012/11/04	
		エストニア	タルトゥ	タルトゥ市立博物館	タルトゥ市立博物館	2012/11/23 ~ 2012/12/15	
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/01/25 ~ 2013/03/02	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
20	パラレル・ニッポン 現代日本建築 1996-2006	イラン	テヘラン	テヘラン・ギャラリー	テヘラン大学建築学部 在イラン大使館	2012/05/10 ~ 2012/05/23	1996年～2006年に竣工した日本の建築から、安藤忠雄、磯崎新、伊東豊雄、黒川紀章等の代表的な110作品を選び、日本の社会文化状況と対比させながら紹介。写真・映像や立体・模型を織り交ぜた構成
		ヨルダン	アンマン	ラース・アルアイン・ギャラリー	ヨルダン技術者協会 大アンマン市役所 在ヨルダン大使館	2012/06/24 ~ 2012/07/14	
		イスラエル	ホロン	ベイト・メイロフ・アートギャラリー	デザイン・ミュージアム・ホロン 在イスラエル大使館	2012/09/08 ~ 2012/10/31	
		ブルガリア	ソフィア	ブルガリア芸術のための国立美術館	ブルガリア芸術のための国立美術館 在ブルガリア大使館	2012/11/21 ~ 2012/12/16	
		アゼルバイジャン	バクー	アゼルバイジャン国立美術館	アゼルバイジャン国立美術館	2013/01/24 ~ 2013/02/20	
21	キャラクター大国、ニッポンB	トルコ	イスタンブール	在イスタンブール総領事館旧事務所	在イスタンブール総領事館	2013/01/30 ~ 2013/02/20	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
		英国	ノリッジ	セインズベリーセンター・フォー・ビジュアルアーツ	セインズベリーセンター・フォー・ビジュアルアーツ	2012/02/04 ~ 2012/08/12	
		ロシア	クラスノダール	クラスノダール美術館	クラスノダール地方カイゼンセンター	2012/10/03 ~ 2012/10/19	
			モスクワ	コスモス・ホール	在ロシア大使館	2012/12/01 ~ 2012/12/02	
		トルコ	アンカラ	チャンカヤ現代芸術センター	チャンカヤ市 在トルコ大使館	2013/03/03 ~ 2013/03/13	

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
22	日本人形E	ギニア	コナクリ	ギニア国立博物館	ギニア国立博物館 在ギニア大使館	2012/05/08 ~ 2012/05/29	古来の風習に育まれた「雛人形」「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形約70点を紹介
		ボツワナ	ハボローネ	ボツワナ国立博物館オクタゴンギャラリー	青少年スポーツ文化省芸術文化局 在ボツワナ大使館	2012/09/19 ~ 2012/10/07	
		オマーン	マスカット	クルム・シティー・センター	オマーン日本友好協会 在オマーン大使館	2012/11/27 ~ 2012/12/02	
		アルジェリア	アンナバ	アンナバ文化会館	アンナバ文化会館 在アルジェリア大使館	2012/12/15 ~ 2012/12/22	
			アルジェ	ライ宮殿芸術文化センター	ライ宮殿芸術文化センター 在アルジェリア大使館	2012/12/27 ~ 2013/01/17	
		バーレーン	マナーマ	バーレーン国立博物館「ギャラリー1」	バーレーン文化省 在バーレーン大使館	2013/02/10 ~ 2013/03/02	

合計額 139,358,362 円  
うち共通経費 7,623,954 円

企画開発費

1. 催し等事業費／(3) 日本映画上映（企画開発費）

映像を介した対日理解の促進を図るため、在外が実施する日本映画上映事業への協力を行う。また、この促進のための情報提供を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	内田吐夢&三隅研次監督傑作選	韓国	ソウル   全州  仁川 大田 光州	ソウルアートシネマ  KU高大シネマトラップ  KU建大シネマテーク  韓国映像資料院  全州シネマ  全州デジタル独立映画館  映画空間朱安  大田アートシネマ  光州劇場		2012/04/26 ～ 2012/07/28       2012/04/26 ～ 2012/05/06   2012/05/15 ～ 2012/05/27  2012/05/31 ～ 2012/06/06  2012/06/13 ～ 2012/06/20	本部提供「内田吐夢監督特集」及び「三隅研次監督特集」パッケージを5都市で巡回上映 上映作品は以下。 内田吐夢監督の『大菩薩峠』3部作、『血槍富士』『妖刀物語 花の吉原百人斬り』『飢餓海峡』『人生劇場 飛車角と吉良常』『自分の穴の中で』8作品と、三隅研次監督の『四谷怪談』『座頭市物語』『斬る』『剣』『無宿者』『座頭市血笑旅』『なみだ川』7作品を併せて上映
2	スタイルの革新：日活創立100周年 鈴木清順回顧展	韓国	ソウル   釜山	ソウルアートシネマ  韓国映像資料院  釜山映画の殿堂シネマテーク		2012/09/11 ～ 2012/12/23   2012/10/16 ～ 2012/11/21	本部提供「鈴木清順監督特集」パッケージ及び日活の名作を2都市で巡回上映 鈴木清順監督の29作品を中心として、日活作品38本ソウル(2カ所)と釜山で各2回上映。上映作品は以下。『殺しの烙印』『野獣の青春』『東京流れ者』等鈴木清順監督作品30作品、『太平洋ひとりぼっち』『憎いあんちくしょう』等日活作品9作品
3	石井岳龍(聰互)特集上映	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	高雄市フィルムアーカイブ	2012/10/19 ～ 2012/11/04	石井岳龍監督作品を上映。上映作品は以下。『狂い咲きサンダーロード』
4	第6回日本映画週間	モンゴル	ウランバートル	ウルグー映画館2号館	在モンゴル日本大使館	2012/11/17 ～ 2012/11/21	近作日本映画を上映。上映作品は以下。『下妻物語』『南極料理人』『選挙』『必死剣鳥刺し』『八日目の蟬』
5	日本アニメ映画上映会&アーティスト・トーク	インドネシア	ジャカルタ  メダン	シネマ21プラザ・スナヤン  シネマ21サン・プラザ	在メダン総領事館  在メダン総領事館	2012/12/07 ～ 2012/12/08  2012/12/10 ～ 2012/12/11	原恵一監督作品を2都市で上映し、本人によるトークショーを実施。上映作品は以下。『河童のクゥと夏休み』『カラフル』

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
6	2012年日本映画祭	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立博物館ギャラリーシアター	駐日シンガポール大使館  ジャパン・クリエイティブ・センター(JCC)  シンガポール映画協会  シンガポール国立博物館	2012/07/01 ~ 2012/07/08	本部提供「日活百年史」パッケージを上映。上映作品は以下。『盗まれた欲情』『西銀座駅前』『果しなき欲望』『にっぽん昆虫記』『赤い殺意』『エロ事師たち』より『人類学入門』『幕末太陽傳』『狂った果実』『赤いハンカチ』『肉体の門』『赫い髪の女』
7	松本俊夫監督特集	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立博物館ギャラリーシアター	在シンガポール大使館  シンガポール国立博物館	2012/08/14	松本俊夫監督『修羅』を上映
8	日本映画祭	タイ	バンコク  チェンマイ	Terminal 21  Major Cineplex	SF Cinema City Terminal 21  在チェンマイ総領事館	2013/02/15 ~ 2013/02/17  2013/02/22 ~ 2013/02/24	食をテーマにした日本映画を2都市で7作品巡回上映。上映作品は以下。『かもめ食堂』『南極料理人』『食堂かたつむり』等
9	Eiga-sai 2012	フィリピン	マンダレーヨン  ダバオ  セブ  ケソン	シャングリラ・プラザモール  ガイサノ・サウス・シティモール  アヤラセンター  フィリピン大学フィルムセンター	シャングリラ・プラザモール  フィルム・インスティテュート  フィルム・ディベロップメント・カウンシル・フィリピン  在フィリピン日本大使館	2012/07/06 ~ 2012/07/15  2012/07/20 ~ 2012/07/22  2012/08/07 ~ 2012/08/12  2012/08/15 ~ 2012/08/21	7月の日比友好月間のオープニング事業として、国際交流基金フィルムライブラリー所蔵作品を中心とした新作日本映画を4都市で約10作品巡回上映。上映作品は以下。『武士の家計簿』『岳一ガク』『ハッピーフライト』『パーマネント野ばら』他
10	第6回国際サイレント映画祭	フィリピン	マンダレーヨン	シャングリラ・プラザモール		2012/08/24 ~ 2012/08/27	小津安二郎監督『生まれてはみたけれど』を上映

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
11	日本映画祭2012— さまざまな「笑 い」のかたち	ベトナム	ハノイ  ファンティエツト  ホーチミン	National Cinema Center  Binh Thuan Distributing Film & Cinema Center  BHD Star Cineplex		2012/10/25 ～ 2012/11/04  2012/11/16 ～ 2012/11/18  2012/11/24 ～ 2012/12/01	近作日本映画を3都市で巡回上映。上映作品は以下。『パーマネント野ばら』『南極料理人』『歓喜の歌』『河童のクゥと夏休み』『マインド・ゲーム』『ハッシュ』等
12	コタキナバル国際 映画祭における日 本映画特集上映	マレーシア	コタキナバル	GSCスリアサバ	在コタキナバル駐 在官事務所	2012/06/13 ～ 2012/06/14	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『マイマイ新子と千年の魔法』『歓喜の歌』
13	日本映画祭2012	マレーシア	クアラルンプール   ペナン	GSC Mid Valley  GSC Pavillion KL  GSC 1 Utama  GSC Gurney Plaza	在ペナン総領事館	2012/09/13 ～ 2012/09/18    2012/09/20 ～ 2012/09/23	近作日本映画を2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『神童』『パーマネント野ばら』『今度は愛妻家』『八日目の蟬』『大鹿村騒動記』『忍たま乱太郎』『最後の忠臣蔵』
14	ミャンマー文化 ミッション(映画)	ミャンマー	ヤンゴン	在ミャンマー大使館内アセン ブリーホール	在ミャンマー大使 館	2012/06/28 ～ 2012/07/27	ミャンマーミッションの一環として『ALWAYS三丁目の夕日』を上映
15	日本映画祭2012	ミャンマー	ヤンゴン  マンダレー  ネーピードー	ネーピードー映画館  ウィンライト映画館  アウンダピエ・シネマ	在ミャンマー大使 館	2012/08/18 ～ 2012/08/19  2012/08/25 ～ 2012/08/26  2012/09/01 ～ 2012/09/02	近作日本映画を3都市で巡回上映。上映作品は以下。 『マイマイ新子と千年の魔法』『ディア・ドクター』『歓喜の歌』『小川の辺』
16	福岡九州映画祭	インド	ニューデリー	India International Centre  ニューデリー日本文化セン ター	在インド大使館	2012/10/16 ～ 2012/11/02	九州にまつわる日本映画を上映。上映作品は以下。 『奇跡』『めがね』『サッドヴァケイション』『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』
17	インド巡回日本映 画祭	インド	トリヴァンドラム  ムンバイ  バンガロール  チェンナイ  トリチュール	Kalabhavan Theatre  Ravindra Natyamandir  Garuda Inox  MM Preview Theatre  Thrissur Sree Theatre	ケララ国際映画祭  在ムンバイ日本総 領事館  バンガロール国際 映画祭  在チェンナイ日本 総領事館、マドラ ス映画同好会  トリシュール国際 映画祭	2012/12/04 ～ 2012/12/07  2012/12/07 ～ 2012/12/13  2012/12/20 ～ 2012/12/27  2013/01/21 ～ 2013/01/24  2013/02/15 ～ 2013/02/19	本部提供「黒澤明監督特集」パッケージを7都市で巡回上映。上映作品は以下。『七人の侍』『羅生門』等、『姿三四郎』『用心棒』等黒澤明監督作品。チェンナイは、『二十四の瞳』『永遠の人』等「木下恵介監督特集」パッケージ



企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
			コルカタ	Thrissur Town Hall NANDAN映画館	Neo Film Foundation、 NANDAN映画館、 POILAN映画学校	2013/02/22 ～ 2013/02/25	
			アーメダバード	National Institute of Design auditorium		2013/02/26 ～ 2013/03/05	
			ニューデリー	ニューデリー日本文化セン ター		2013/03/15 ～ 2013/03/31	
18	日本映画祭 黒澤 明映画特集(パキス タン)	パキスタン	イスラマバード	パキスタン国立美術館	在パキスタン大使 館	2012/11/09 ～ 2012/11/14	黒澤明監督作品を上映。上映作品は以下。 『七人の侍』『姿三四郎』等計7作品
19	第16回日本映画祭 (オーストラリア)	オーストラリア	パース ホバート ダーウィン ケアンズ シドニー ブリスベン メルボルン キャンベラ シドニー	State Library Theatre State Cinema Birch Carroll & Coyle Cinemas Event Cinemas Cairns Central Event Cinema George Street Schonell Theatre, University of Queensland Australian Centre for Moving Images National Film and Sound Archive of Australia(NFSA) Dendy Cinemas Opera Quay	在パース総領事館 在オーストラリア 大使館 在シドニー総領事 館 在ケアンズ出張駐 在官事務所 在シドニー総領事 館 在ブリスベン日本 総領事館 メルボルン市 National Film and Sound Archive	2012/09/26 ～ 2012/09/28 2012/10/07 ～ 2012/10/10 2012/10/21 ～ 2012/10/23 2012/11/04 2012/11/14 ～ 2012/11/25 2012/11/20 ～ 2012/11/22 2012/11/29 ～ 2012/12/09 2012/12/05 ～ 2012/12/16 2013/03/25 ～ 2013/03/27	近作日本映画及びクラシックを8都市で巡回上映。 上映作品は以下。 『テルマエ・ロマエ』『のぼうの城』『終の信託』 『夢売るふたり』『鍵泥棒のメソッド』『るろうに 剣心』『宙兄弟』『ヘルタースケルター』『あなた へ』『ALWAYS 三丁目の夕日 '64』『わが母の記』 『桐島、部活やめるってよ』『綱引いちやっ!』 『天地明察』『モテキ』『麒麟の翼』『僕等はい た』『ロボジー』『アフロ田中』『一枚のハガキ』 『ツナグ』『人生、いろどり』『星守る犬』『ハナ ミズキ～君と好きな人が百年続きますように～』 『清作の妻』等
20	外交関係樹立60周 年記念日本映画祭 (ニュージール ランド)	ニュージール ランド	クライストチャー チ ウェリントン	ノースランド・ホイ ツ・シネ マ Ngā Taonga Sound & Vision	ニュージール ランド 大使館	2012/09/18 ～ 2012/09/19 2012/09/25 ～ 2012/09/29	近作日本映画を2都市で巡回上映 『火天の城』『おとうと』等計5本
21	日本映画上映週間 (フィジー)	フィジー	スバ	Village 6 Cinemas	在フィジー大使館	2012/10/24 ～ 2012/10/26	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『劔岳 点の記』『火天の城』等

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
22	スポーツ青春映画 作品上映会(フィ ジー)	フィジー	スバ	Village 6 Cinemas	在フィジー大使館	2013/02/20 ~ 2013/02/22	スポーツをテーマにした近作日本映画を上映。上映 作品は以下。 『ウォーターボーイズ』『バッテリー』『風が強く 吹いている』
23	日本映画祭2012(ミ クロネシア)	ミクロネシア	ポンペイ島	Pohnpei Center Cinemas	在ミクロネシア大 使館	2012/10/23 ~ 2012/10/27	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『カムイ外伝』『あの夏、いちばん静かな海。』 『マイマイ新子と千年の魔法』等
24	カナダ巡回日本映 画祭(カナダ)	カナダ	ビクトリア  バンクーバー  トロント  カムループス エドモントン サスカトゥーン オタワ  ロンドン(カナダ)  オタワ  ザックヴィル キングストン モントリオール  ハミルトン トロント	ヴィック・シアター  パシフィック・シネマテーク  トロント日本文化センター  パラマウント・シアター メトロシネマ Broadway Theatre カナダ国立図書館・文書館 (LAC) University of Western Ontario カールトン大学ミント・セン ター内ベル・シアター Vogue Cinema Queen's University シネマ・ド・パルク The Westdale Theater Bloor Cinema	在バンクーバー総 領事館  在バンクーバー総 領事館  在トロント総領事 館               在モントリオール 総領事館	2012/09/16  2012/09/22  2012/09/24 ~ 2012/10/04  2012/09/27 2012/10/13 ~ 2012/10/14 2012/10/20 ~ 2012/10/21 2012/10/25 ~ 2012/10/27  2012/11/01 2012/11/02 2012/11/07 2012/11/08 2012/11/16 ~ 2012/11/17  2012/11/25 2012/12/09 ~ 2012/12/10	近作日本映画を14都市で巡回上映。上映作品は以 下。 『ハッピーフライト』『大鹿村騒動記』『ヴィヨンの 妻 ~ 桜桃とタンポポ~』『風が強く吹いてい る』『秒速5センチメートル』『雲のむこう、約束 の場所』
25	時代劇名作特集(モ ントリオール)	カナダ	ケベック  モントリオール	ケベック文明博物館  シネマテック・ケベコワーズ	在モントリオール 総領事館	2012/12/02 ~ 2012/12/03  2012/12/06 ~ 2012/12/08	本部提供の「時代劇特集」パッケージを2都市で巡 回上映。上映作品は以下。 『雪之丞変化』( '35 衣笠貞之助監督) 『雪之丞 変化』( '63 市川崑監督) 『鳳城の花嫁』 『大殺 陣』 『大菩薩峠』

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
26	Japanese Divas特集—日本のクラシック映画の偉大な女優たち—(カナダ)	カナダ	トロント	TIFF Bell Lightbox	トロント国際映画祭(TIFF)	2013/01/24 ~ 2013/03/31	日本のクラシック映画の偉大な女優達の出演作品を上映 『浮雲』『お遊さま』『おかあさん』等計12本
27	High and Low: 日本の近代映画	米国	ロサンゼルス	Bing Theater at Los Angeles County Museum of Art	LACMA(Los Angeles County Museum of Art)	2012/05/11 ~ 2012/06/09	LACMAで開催される展覧会に併せて日本映画を上映。上映作品は以下。「薔薇の葬列」「初恋・地獄篇」等を上映
28	加藤泰監督特集(米国)	米国	イリノイ州シカゴ	University of Michigan(Angel Hall Auditorium A)	ミシガン大学日本研究センター	2012/06/08 ~ 2012/06/10	加藤泰監督作品を上映。上映作品は以下。 『沓掛時次郎 遊侠一匹』『真田風雲録』『明治侠客伝 三代目襲名』『緋牡丹博徒 花札勝負』『緋牡丹博徒 お竜参上』5作品
29	日活百年史特集(米国)	米国	ポートランド ボルダー ロサンゼルス ロサンゼルス	ノースウエストフィルムセンター コロラド大学ボルダー校 南カリフォルニア大学 The Cinefamily	在ポートランド日本国総領事館 在デンバー総領事館	2012/08/11 ~ 2012/09/05 2012/09/24 ~ 2012/09/26 2012/10/26 ~ 2012/10/28 2013/01/06 ~ 2013/01/27	本部提供「日活百年史特集」パッケージを3都市で巡回上映、更にロサンゼルスでは「ロマンポルノ特集」も上映。上映作品は以下。 『幕末太陽傳』『太平洋ひとりぼっち』『カリスマ』『影なき声』『洲崎パラダイス 赤信号』『丹下左膳余話』『めがね』『百万円と苦虫女』『恋人たちは濡れた』『一条さゆり 濡れた欲情』『赫い髪の女』『天使のはらわた 赤い教室』
30	南部大学巡回映画祭(米国)	米国	ダラム シャーロットヴィル オックスフォード ノーマン ゲインズビル オースティン	Duke University University of Virginia University of Mississippi University of Oklahoma University of Florida University of Texas at Austin		2012/09/19 ~ 2012/12/05	近作日本映画を南部6都市で巡回上映。上映作品は以下。 『運命じゃない人』『サイドカーに犬』『空中庭園』『松ヶ根乱射事件』
31	三隅研次監督特集上映(米国)	米国	ニューヨーク マディソン	Museum of the Moving Image UW Cinematheque		2012/10/05 ~ 2012/10/14 2012/10/15 ~ 2012/11/09	本部提供「三隅研次監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『四谷怪談』『座頭市物語』『斬る』『剣』『座頭市血笑旅』『なみだ川』『無宿者』

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
32	1960-1970年代日本実験映画、ドキュメンタリー映画特集(米国) RITUALS IN THE AVAN-GARDE: FILM EXPERIMENTS IN 1960-70s JAPAN	米国	ニューヨーク	Anthology Film Archives  Anthology Film Archives Maya Daren Theater	Anthology Film Archives	2012/11/15 ~ 2012/11/21  2013/02/20 ~ 2013/02/26	1960-1970年代日本実験映画及びドキュメンタリー映画を上映。上映作品は以下。 『三里塚 辺田部落』『水俣—患者さんたちとその世界』等
33	Art Theatre Guild Retrospective(米国) アートシアターギルドと日本のアンダーグラウンド映画—1960~1984—(米国)	米国	ニューヨーク  ケンブリッジ	Museum of Modern Art  Harvard Film Archive Cinematheque	ニューヨーク近代美術館	2012/12/06 ~ 2013/02/10  2013/03/30 ~ 2013/04/08	ATG作品を2都市で巡回上映、ニューヨークで大林宣彦監督によるトークショーを実施。上映作品は以下。 『廃市』『初恋・地獄篇』『修羅』『ユンボギの日記』『とべない沈黙』等
34	羽仁進特集(米国)	米国	ケンブリッジ  ニューヘイヴン	Harvard Film Archive Cinematheque  Witney Humanities Center At Yale University	Harvard Film Archive  イェール大学	2013/01/19 ~ 2013/01/28  2013/01/29 ~ 2013/01/30	羽仁進監督作品を2都市で巡回上映、2都市に加えニューヨークで羽仁監督及び羽仁夫人(プロデューサー)によるトークショーを実施。上映作品は以下。 『彼女と彼』『教室の子供たち』『不良少年』『絵を描く子供たち』『法隆寺』等
35	フランクリン日本映画祭(米国)	米国	マーフリーズボロ  ナッシュビル	中部テネシー州立大学  ナッシュビル公共図書館	在ナッシュビル総領事館	2013/02/25 ~ 2013/02/27  2013/03/03	近作日本映画を2都市で巡回上映 『精神』『秒速5センチメートル』『雲のむこう、約束の場所』
36	三隅研次監督特集上映(キューバ)	キューバ	ハバナ	Cine Riviera  インファンタ映画館	在キューバ大使館	2012/12/04 ~ 2012/12/10  2012/12/08 ~ 2012/12/14	本部提供「三隅研次監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『剣』『斬る』『なみだ川』『四谷怪談』『無宿者』『座頭市物語』『座頭市血笑旅』
37	三隅研次監督特集上映(コスタリカ)	コスタリカ	サンホセ	Cine Magaly	在コスタリカ大使館	2013/02/27 ~ 2013/03/05	本部提供「三隅研次監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『剣』『斬る』『無宿者』『なみだ川』『四谷怪談』『ガラスのうさぎ』『COO 遠い海から来たクー』
38	三隅研次監督特集上映(パナマ)	パナマ	パナマ	CINEMARK SALA 6  CINEMARK SALA 3	在パナマ大使館	2013/01/08  2013/01/09 ~ 2013/01/12	本部提供「三隅研次監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『剣』『斬る』『無宿者』『なみだ川』『四谷怪談』

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
39	「吉田と岡田」特集(メキシコ)	メキシコ	グアダハラ ティファナ モンテレイ メキシコシティ	グアダハラ大学シネフォロ シネテカ・ティファナ シネテカ・モンテレイ シネテカ・ナシオナル	シネテカ・ナシオナル	2012/11/02 ~ 2012/11/07 2012/11/13 ~ 2012/11/18 2012/11/27 ~ 2012/12/02 2012/12/06 ~ 2012/12/20	本提供「吉田岡田特集」を4都市で巡回上映、吉田喜重、岡田茉莉子夫妻によるトークショーをメキシコシティで実施。上映作品は以下。 『エロス+虐殺』『鏡の女たち』『秋津温泉』等、吉田喜重監督作品10作品及び『女舞』（大庭秀雄監督）、『女の坂』（吉村公三郎監督）の全12作品
40	中平康監督特集(アルゼンチン)	アルゼンチン	ブエノスアイレス	サンマルティン劇場	在アルゼンチン大使館	2012/08/15 ~ 2012/08/29	本部提供「中平康監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『夏の嵐』『危いことなら銭になる』『地図のない町』『あいつと私』『黒い賭博師』等14作品
41	三隅研次監督特集(ウルグアイ)	ウルグアイ	モンテビデオ	シネマテカ・ウルグアイ	在ウルグアイ大使館	2012/08/16 ~ 2012/08/23	本部提供「三隅研次監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『剣』『斬る』『無宿者』『なみだ川』『四谷怪談』『座頭市物語』『座頭市血笑旅』
42	黒沢清映画特集(チリ)	チリ	サンティアゴ	大統領府文化センター	在チリ大使館	2012/11/28 ~ 2012/12/05	黒沢清監督作品を上映 『カリスマ』『ニンゲン合格』『回路』『アカルイミライ』『CURE』
43	木下恵介特集(ブラジル)	ブラジル	クリチバ サンパウロ	Cinamateca de Curitiba Sesc Pinheiros	在クリチバ日本総領事館	2012/06/19 ~ 2012/06/24 2012/07/03 ~ 2012/07/12	本部提供「木下恵介監督特集」を2都市で巡回上映。上映作品は以下。『女』『永遠の人』『陸軍』『日本の悲劇』『風花』『花咲く港』『今日もまたかくてありなん』『檜山節考』『笛吹川』『香華』『二十四の瞳』『惜春鳥』
44	日活百年史特集(ブラジル)	ブラジル	クリチバ	Cinamateca de Curitiba	在クリチバ総領事館	2013/03/01 ~ 2013/03/10	本部提供「日活百年史特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『決闘高田馬場』『自分の穴の中で』『こころ』『嵐を呼ぶ男』『太平洋ひとりぼっち』『日本列島』『害虫』『めがね』『あしたの私のつくり方』『百万円と苦虫女』
45	三隅研次監督特集(ペルー)	ペルー	リマ	日秘文化会館大ホール	在ペルー大使館	2012/09/17 ~ 2012/09/21	本部提供「三隅研次監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『四谷怪談』『斬る』『剣』『なみだ川』『無宿者』
46	「吉田と岡田」特集(ペルー)	ペルー	リマ	ペルーカトリカ大学文化センター 日秘文化会館大ホール	在ペルー大使館	2013/03/13 ~ 2013/03/17 2013/03/18 ~ 2013/03/22	本部提供「吉田と岡田特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『ろくでなし』『情炎』『秋津温泉』『戒厳令』『女舞』
47	新着映画上映会(イタリア)	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/05/08 ~ 2012/06/14	近作日本映画を上映。上映作品は以下。『八日目の蟬』『最後の忠臣蔵』『必死剣鳥刺し』等11作品

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
48	名監督の50年(イタリア)	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/01/10 ~ 2013/02/19	1960年代~2000年代を代表する名監督の作品を上映。上映作品は以下計15作品。 60年代は、寺山修司と篠田正浩『夕陽に赤い俺の顔』『涙を、獅子のたて髪に』『乾いた湖』。 70年代は、加藤泰『明治侠客伝・三代目襲名』『緋牡丹博徒・お竜参上』『緋牡丹博徒・花札勝負』。 80年代は、鈴木清順の『浪漫三部作』『夢二』『ツイゴイネルワイゼン』『陽炎座』。90年代は、『みんな～やってるか!』『HANA-BI』『キッズ・リターン』。2000年代は、矢口史靖の『ウォーターボーイズ』『スウィングガールズ』『ハッピーフライト』
49	木下恵介監督特集(イタリア)	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/02/10 ~ 2013/02/22	本部提供「木下恵介監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『女』『永遠の人』『陸軍』『日本の悲劇』『風花』『花咲く港』『今日もまたかくありなん』『楢山節考』『笛吹川』『香華』
50	新藤兼人／吉村公三郎監督特集上映(英国)	英国	ロンドン	BFI Southbank	British Film Institute(BFI)	2012/06/01 ~ 2012/07/31	新藤兼人及び吉村公三郎監督作品を上映。上映作品は以下。『原爆の子』『ふくろう』『裸の島』等新藤兼人監督作品12作品、『偽れる盛装』『暖流』『源氏物語』等吉村公三郎監督作品12作品
51	英国巡回上映会「現代監督が見た昔」(英国)	英国	ロンドン シェフィールド バーミンガム ベルファスト エディンバラ ニューカースル ブリストル ノッティンガム	Institute of Contemporary Arts Showroom Cinema mac birmingham Queens Film Theatre Edinburgh Filmhouse Tyneside Cinema Watershed Cinema Broadway Cinema	ICA Phoenix mac birmingham Watershed QUAD Showroom Cinema Aberystwyth Arts Centre Dundee Contemporary Arts (DCA) Filmhouse Exeter Phoenix Brewery Arts Centre	2013/02/01 ~ 2013/02/07 2013/02/07 ~ 2013/02/18 2013/02/18 ~ 2013/03/27 2013/02/22 ~ 2013/02/28 2013/03/01 ~ 2013/03/07 2013/03/03 ~ 2013/03/24 2013/03/09 ~ 2013/03/16 2013/03/22 ~ 2013/03/27	「現代監督が見た昔」をテーマにした日本映画を8都市で巡回上映、犬童一心監督によるトークショーをロンドン、オックスフォード、シェフィールドで実施。上映作品は以下。 『ゼロの焦点』『八日目の蟬』『忍たま乱太郎』『マイマイ新子と千年の魔法』等10作品

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
					Broadway Cinema HOME, Manchester		
52	鈴木清順監督特集 (オーストリア)	オーストリア	ウィーン	オーストリア映画博物館	在オーストリア大使館  オーストリア映画博物館	2012/04/12 ~ 2012/05/10	本部提供「鈴木清順監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。 『殺しの烙印』『東京流れ者』『肉体の門』等22作品
53	アテネ国際映画祭 「日活百年史特集」	ギリシャ	アテネ	ODEON-OPERA2  DANAOS	在ギリシャ大使館  アテネ国際映画祭	2012/09/20 ~ 2012/09/30  2012/09/20 ~ 2012/09/30	本部提供「日活百年史特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』
54	東欧巡回上映会	ギリシャ	アテネ  テッサロニキ	カコヤニス文化財団映画館  オリンピック映画館	在ギリシャ大使館  テッサロニキ国際映画祭	2013/02/14 ~ 2013/02/20  2013/02/21 ~ 2013/02/27	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は以下。『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を上映
55	日本アニメ特別上映会	スウェーデン	イエーテボリ  ストックホルム  マルメ	Bio Capitol  映画公社内ホール(ストックホルム)  映画公社内ホール(マルメ)	在スウェーデン大使館	2012/09/25 ~ 2012/11/10  2012/09/25 ~ 2012/11/10  2012/09/25 ~ 2012/11/10	アニメ映画を3都市で巡回上映。上映作品は以下。『AKIRA』『カラフル』『太陽の王子ホルスの大冒険』
56	本部フィルムライブラリー作品による定期上映会(スペイン)	スペイン	マドリード	フィルモテカ・エスパニョーラ  マドリード芸術サークル  フィルモテカ・エスパニョーラ 第1ホール	フィルモテカ・エスパニョーラ	2012/06/16 ~ 2012/06/20  2012/11/03  2013/02/03 ~ 2013/02/07	名作日本映画を定期上映
57	大映の黄金期から90年代まで特集(スペイン)	スペイン	マドリード  サラゴサ  バレンシア  バルセロナ	フィルモテカ・エスパーニャ  サラゴサ・フィルムセンター  バレンシア・フィルムセンター  カタルーニャ・フィルムセンター	フィルモテカ・エスパーニャ	2012/10/02 ~ 2012/11/27  2012/11/01 ~ 2012/12/08  2012/11/09 ~ 2012/12/23  2012/12/01 ~ 2013/01/13	本部提供「大映特集」を4都市で巡回上映。上映作品は以下。『地獄門』『満員電車』『偽れる盛装』等大映作品22作品

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
58	日活百年史特集(スペイン)	スペイン	バルセロナ ア・コルーニャ マドリード ビルバオ	カタルーニャ・フィルムセンター CGAI フィルモテカ・エスパーニャ シネマテカ	カタルーニャ・フィルムセンター 在バルセロナ日本総領事館	2013/02/01 ~ 2013/04/05 2013/02/01 ~ 2013/02/27 2013/03/01 ~ 2013/04/15 2013/03/06 ~ 2013/03/28	本部提供「日活百年史特集」「ロマンポルノ特集」パッケージを4都市で巡回上映。上映作品は以下。『土と兵隊』『狂った果実』『幕末太陽傳』『豚と軍艦』等24作品。
59	大映の黄金期から90年代まで特集(ドイツ)	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/06/18 ~ 2012/09/29	本部提供「大映特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『地獄門』『満員電車』『偽れる盛装』等大映作品22作品
60	木下恵介監督特集(ドイツ)	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/10/08 ~ 2012/12/20	本部提供「木下恵介監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『二十四の瞳』『檜山節考』『笛吹川』等18作品
61	鈴木清順監督特集(ドイツ)	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/01/14 ~ 2013/03/31	本部提供「鈴木清順監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『港の乾杯 勝利を我が手に』『悪魔の街』等37作品
62	映画の歴史：『人間の条件』(フィンランド)	フィンランド	ヘルシンキ	シネマ・オリオン	在フィンランド大使館 フィンランド国立フィルムアーカイブ	2012/12/06 ~ 2012/12/22	『人間の条件』(小林正樹監督)第1部から第6部を上映
63	開館15周年記念特別企画「150本で日本文化・感性・歴史に触れ合う特集」	フランス	パリ	パリ日本文化会館		2012/05/02 ~ 2012/12/11	様々なテーマに沿って選んだ日本映画150本を上映。 「福島」「家族」「愛」「子供」をテーマにした作品及び市川準監督の計70作品 『ハッピーフライト』『あの夏、いちばん静かな海。』『兄とその妹』『二十四の瞳』等
64	日活百年史特集(ポルトガル)	ポルトガル	リスボン	シネマテカ・ポルトゲーザ	在ポルトガル大使館 シネマテカ・ポルトゲーザ	2012/12/03 ~ 2012/12/14	本部提供「日活百年史特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『赤い殺意』『幕末太陽傳』等計7作品
65	日本映画祭(ウズベキスタン)	ウズベキスタン	タシケント	「ドムキノ」ローズホール	在ウズベキスタン大使館	2013/03/15 ~ 2013/03/18	本部所蔵露語字幕プリントを上映。上映作品は『ガメラ大怪獣空中作戦』等の5作品



企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
66	日本アニメ映画祭 (エストニア)	エストニア	タリン  タルトゥ	Artis, Solaris Kino  Tartu Elektriteater	在エストニア大使館  JAFF	2012/04/27 ~ 2012/05/06  2012/05/14 ~ 2012/05/20	アニメ映画を2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『カラフル』他
67	鈴木清順監督特集 (クロアチア)	クロアチア	ザグレブ  リエカ	Hrvatski Filmski Savez  Art Cinema Rijeka	在クロアチア大使館  Hrvatski Filmski Savez	2012/06/04 ~ 2012/07/02  2012/06/04 ~ 2012/07/02	本部提供「鈴木清順監督特集」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『殺しの烙印』『東京流れ者』『肉体の門』等23作品
68	東欧巡回映画祭(クロアチア)	クロアチア	ザグレブ	Tuskanac 映画館	在クロアチア大使館	2012/10/01 ~ 2012/10/09	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映 上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等
69	東欧巡回映画祭(コソボ)	コソボ	プリシュティナ	プリシュティナ市ABCシネマ	在オーストリア大使館	2012/09/25 ~ 2012/09/28	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。 『朧夜の女』、『伊豆の娘たち』等7作品
70	日本の秋ー日本映画祭(グルジア)	グルジア	トビリシ	ルスタヴェリ映画館	在グルジア大使館	2012/11/09 ~ 2012/11/11	本部フィルムライブラリー所蔵露語字幕付35mm作品を上映。上映作品は以下。『学校 I I』『ガメラ大怪獣空中決戦』『日本一短い「母」への手紙』
71	東欧巡回映画祭(スロバキア)	スロバキア	ブラチスラバ	映画館「Mladost Cinema」	在スロバキア大使館	2013/01/09 ~ 2013/01/12	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等8作品
72	鈴木清順特集(スロベニア)	スロベニア	リュブリャナ	Slovenska Kinoteka	在スロベニア大使館  Slovenska Kinoteka	2012/05/15 ~ 2012/05/26	本部提供「鈴木清順監督特集」パッケージを上映。上映作品は以下。『殺しの烙印』『東京流れ者』『肉体の門』等22作品
73	東欧巡回映画祭(スロベニア)	スロベニア	リュブリャナ	Slovenska Kinoteka	在スロベニア大使館	2012/06/12 ~ 2012/06/16	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等8作品
74	東欧巡回映画祭(チェコ)	チェコ	プラハ	キノ・ルツェルナ	在チェコ大使館	2013/01/22 ~ 2013/01/28	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等8作品
75	東欧巡回映画祭(ハンガリー)	ハンガリー	ブダペスト	ウルクモズゴー映画館		2012/09/01 ~ 2012/09/08	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等計8作品

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
76	東欧巡回映画祭(ブルガリア)	ブルガリア	ソフィア スヴォロヴォ	国立演劇・映画芸術アカデミー小ホール スヴォロヴォ市文化会館	在ブルガリア大使館	2012/11/07 ～ 2012/11/13 2012/11/19 ～ 2012/11/25	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等計8作品
77	大島渚特集(ベラルーシ)	ベラルーシ	ミンスク	市立映画館ポバーダ	在ベラルーシ大使館 シネマスコープ・プロジェクト	2012/11/03 ～ 2012/11/11	大島渚監督作品を上映。上映作品は以下。『愛と希望の街』『太陽の墓場』『日本春歌考』他計10作品
78	東欧巡回映画祭(ポーランド)	ポーランド	ワルシャワ	シフィト文化センター	在ポーランド大使館	2012/10/26 ～ 2012/10/29	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等
79	東欧巡回映画祭(ボスニア・ヘルツェゴビナ)	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	ミーティングポイント文化センター	在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	2013/03/21 ～ 2013/03/23	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』(五所平之助監督)、『伊豆の娘たち』(五所平之助監督)『源氏物語』(吉村公三郎監督)等、計7作品
80	東欧巡回映画祭(マケドニア)	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	ビトラ スコピエ	ビトラ文化センター マケドニア・シネマテーク	在オーストリア大使館 マケドニア・シネマテーク スコピエ映画祭 ビトラ文化センター	2012/04/21 ～ 2012/04/27 2012/04/24 ～ 2012/04/30	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等、計7作品を上映
81	東欧巡回映画祭(セルビア・モンテネグロ)	モンテネグロ セルビア	コトル ベオグラード	コトル文化センター映画館 キノテাকা(映画館)	在モンテネグロ大使館 在セルビア日本大使館	2012/12/13 ～ 2012/12/14 2012/12/18 ～ 2012/12/21	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等、計8作品
82	東欧巡回映画祭(ラトビア)	ラトビア	リガ	Splendid Palace	在ラトビア日本大使館	2012/05/09 ～ 2012/05/12	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等、計8作品を上映
83	東欧巡回映画祭(リトアニア)	リトアニア	ビリニュス	フォーラム・シネマ・ビンギス	在リトアニア大使館	2013/02/01 ～ 2013/02/07	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『楢山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
84	東欧巡回映画祭 (ルーマニア)	ルーマニア	ブカレスト	チネマテーカー・ロムーナ	在ルーマニア大使館	2012/05/25 ~ 2012/05/31	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等、計8作品
85	東欧巡回映画祭(モスクワ)	ロシア	モスクワ	映画館「35mm」小ホール		2012/07/11 ~ 2012/08/06	本部提供「時代を反映する恋・青春」パッケージを上映。上映作品は以下。『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『源氏物語』等8作品
86	第14回日本映画レトロスペクティブ (内田吐夢監督特集)	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館コンサートホール	ムゼイ・キノ(国立中央映画博物館)	2012/09/24 ~ 2012/09/30	本部提供「内田吐夢監督特集」を上映。上映作品は以下。 『自分の穴の中で』『血槍富士』『大菩薩峠 第一部~第三部』『妖刀物語・花の吉原百人斬り』『飢餓海峡』『人生劇場 飛車角と吉良常』
87	第46回日本映画祭 (ロシア)	ロシア	モスクワ	映画館「35mm」	在サンクトペテルブルク総領事館	2012/11/14 ~ 2012/11/20	近作日本映画を2都市で上映し、モスクワにて中西健二監督によるトークショーを実施。上映作品は以下。 『岳』『阪急電車 片道15分の奇跡』『武士道シックスティーン』『ゲゲゲの女房等』他9作品
			サンクトペテルブルグ	フォルミエラキノ		2012/12/05 ~ 2012/12/09	
88	「2012エルサレム国際映画祭における日本映画上映(イスラエル)」	イスラエル	ヘルツェリア	ヘルツェリア・シネマテーク	在イスラエル大使館	2012/09/02 ~ 2012/10/15	本部提供「増村保造特集」パッケージを4都市で巡回上映。上映作品は以下。 『赤い天使』『清作の妻』等
			テルアビブ	テルアビブ・シネマテーク			
			エルサレム	エルサレム・シネマテーク			
			ハイファ	ハイファ・シネマテーク			
89	2012年ハイファ国際映画祭(イスラエル)	イスラエル	ハイファ	Haifa Cinematheque Hall	ハイファ国際映画祭	2012/09/28 ~ 2012/10/08	新藤兼人監督作品を2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『原爆の子』『竹山ひとり旅』『鬼婆』
				Tikotin Museum of Japanese Art	在イスラエル大使館		
			ヘルツェリア	Cinematheque 2		2012/11/07 ~ 2012/11/14	
90	日本アニメ映画上映会(クウェート)	クウェート	クウェート	ライラ・ギャラリー	在クウェート大使館	2012/11/13 ~ 2012/11/14	アニメ映画を上映。上映作品は以下。 『ミヨリの森』『クレヨンしんちゃん嵐を呼ぶモーレツ! 大人社会の逆襲』『星を追う子ども』
91	日本映画祭(トルコ)	トルコ	アンカラ	ゲーテ・インスティテュート	在トルコ大使館	2013/02/27 ~ 2013/03/02	近作日本映画を2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『神様のカルテ』『岳』『Railways 49才で電車の運転士になった男の物語』
		イスタンブール	オルタキョイ文化センター	在イスタンブール総領事館		2013/03/07 ~ 2013/03/10	
			レバント文化センター	在イスタンブール日本総領事館			

企画開発費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
92	日本映画上映会(ヨルダン)	ヨルダン	アンマン	フセイン文化センター	在ヨルダン大使館	2013/01/13 ~ 2013/01/17	名作日本映画を上映。上映作品は以下。 『たそがれ清兵衛』『おとうと』『怪談』『HANA-BI』等計5作品
93	黒澤明特集(エジプト)	エジプト	カイロ	Artistic Creativity Center (ACC)	国際交流基金(主催)	2012/07/05 ~ 2012/07/14	本部提供「黒澤明特集」パッケージを2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『七人の侍』『隠し砦の三悪人』『酔いどれ天使』
			アレクサンドリア	Al-Horreya Center for Creative Art	エジプト文化省(協力)	2012/07/17 ~ 2012/07/18	
94	カンパラ日本映画祭(ウガンダ)	ウガンダ	カンパラ	シネプレックス・ガーデンシティ	在ウガンダ大使館	2013/01/18 ~ 2013/01/20	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『武士の家計簿』『ホテル・ハイビスカス』『チルソクの夏』他計4作品
95	日本映画祭(エチオピア)	エチオピア	アディスアベバ	アリアンス・フランセ(野外劇場、小ホール)	在エチオピア大使館	2012/10/15 ~ 2012/10/16	近作日本映画を2都市で巡回上映。上映作品は以下。 『春との旅』『ロック〜わんこの島〜』『ホテルハイビスカス』『時をかける少女』
				アディス・アベバ大学ホール		2012/10/17	
			イタリア文化センター	2012/10/18 ~ 2012/10/19			
			メケレ	メケレ大学ホール	2012/10/23 ~ 2012/10/25		
				ミラノホテル(ホール)		2012/10/24	
96	日本映画祭(ザンビア)	ザンビア	ルサカ	スターキネコ映画館	在ザンビア大使館	2012/12/04 ~ 2012/12/06	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『武士の家計簿』『Always 三丁目の夕日』『時をかける少女』
97	日本映画上映会(ジンバブエ)	ジンバブエ	ハラレ	レインボーシティ	在ジンバブエ大使館	2012/11/23 ~ 2012/11/27	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『リンダ・リンダ・リンダ』『ホテル・ハイビスカス』『チルソクの夏』
98	日本映画上映(ボツワナ)	ボツワナ	ハボローネ	ニュー・キャピタル・シネマ	在ボツワナ大使館	2012/11/15 ~ 2012/11/18	近作日本映画を上映。上映作品は以下。 『武士の家計簿』『Always 三丁目の夕日』『百万円と苦虫女』『時をかける少女』
99	第19回日本映画祭(南アフリカ)	南アフリカ共和国	プレトリア	ブルックリンモール シネマ・ヌーボー	在南アフリカ大使館	2012/10/19 ~ 2012/10/21	近作日本映画を南ア3都市、レソト1都市で上映。上映作品は以下。 『武士の家計簿』『ALWAYS三丁目の夕日』『秒速5センチメートル』『百万円と苦虫女』
			ケープタウン	V&Aフロントモール シネマヌーヴォー		2012/10/27 ~ 2012/10/28	
			ヨハネスブルグ	ローズバンクモール「シネマ・ヌーボー」		2012/11/03 ~ 2012/11/04	
		レソト	マセル	在南アフリカ日本大使館	2012/11/05		

企画開発費

事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
			レソト国立大学		2012/11/06	

合計額 84,406,625 円  
 うち共通経費 543,840 円

企画開発費

2. 人物交流事業費／(1) 専門家交流 (企画開発費)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	現職	所属国・地域	所属機関	共催機関	期間	事業内容
1	第6回国際漫画賞	ヤオ・ウェイ オクト・バリンビン イティワット・スリヤマート コーシン・チーシンコン	漫画家 漫画家 漫画家 漫画家	中国 インドネシア タイ			2012/04/01 ~ 2013/03/31	外務省主催の国際漫画賞への協力。応募作品の受付、受賞者4名の招へい。外務省が、海外で漫画文化の普及に貢献する漫画作家を顕彰する目的で平成19年5月に創設した国際漫画賞(International Manga Award)への協力。今年で第6回目。38カ国と地域から245作品の応募作品の中から最優秀賞1作品、優秀賞3作品を含む15作品が選ばれた。応募作品の受付、受賞者4名の招へいを実施
2	ASEANワークショップ(フィリピン)	平山秀幸	映画監督	日本			2012/11/19 ~ 2012/11/23	釜山フィルムコミッション、フィリピン映画開発委員会、及びアジア・フィルム・コミッションズ・ネットワークが三者主催する「ASEAN-ROK Film Leaders Incubator:FLY」事業に対し、日本側からの参加講師として平山秀幸監督を派遣、同監督作品『必死剣鳥刺し』を上映しワークショップを開催
3	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2013(TPAM in Yokohama 2013)	PEIMER, Jordan SVOBODA, Ondrej MAE, Yani PANYUSHKINA, Maria	Vice President & Director of Programs Deputy Director, Head of the Theatre Institute 講師 Project Coordinator	米国 チェコ インドネシア ロシア	Skirball Cultural Center Arts and Theatre Institute STSI Bandung(インドネシア芸術大学バンドゥン校) Golden Mask Russian Festival of Performing Arts	国際舞台芸術交流センター 横浜市芸術文化振興財団 神奈川芸術文化振興財団	2013/02/09 ~ 2013/02/17	日本の舞台芸術に関する情報を海外へ発信する「国際舞台芸術ミーティング in 横浜」を開催するとともに、内外の舞台芸術関係者間の交流を促進するため、開催期間に合わせて海外の舞台芸術関係者(17カ国22名)をグループで招へい

企画開発費

事業名	氏名	現職	所属国・地域	所属機関	共催機関	期間	事業内容
	Perez, Fernando	Senior Technical Manager of Cultural Programming	スペイン	Leisure and Culture Centre ALHONDIGABILBAO			
	Settembri, Maurizia	Director Programming	イタリア	Fabbrica Europa			
	RAIKHY, Mandeep	Managing Director	インド	The Gati Dance Forum			
	Gantner, Vallejo	Artistic Director	米国	Performance Space 122			
	Vanackere, Annemie	Artistic & Managing Director	ドイツ	HAU Hebbel am Ufer			
	顔 永祺	演出家、俳優	中国				
	SIDEK, Joe	Festival Director	マレーシア	George Town Festival			
	Vazquez, Mariana Arteaga	Dance Curator, Program Advisor	メキシコ	Centro de Cultura Digital (The Digital Cultural Center)			
	FREITAS, Pedro Henrique Salviano	Director	ブラジル	Périplo Produções			
	Keizer, Henk	Treasurer	オランダ	IETM (International Network for Contemporary Performing Arts)			
	Wagan, Sixto A	Artistic Director	米国	Diverse Works Artspace			
	PHAM, Anh Phuong	Director	ベトナム	Vietnam National Opera and Ballet			
	陸 莉萍	プロデューサー	中国	上海話劇芸術中心 (Shanghai Dramatic Arts Center)			
	BLANCO, Felimon Bonita	Chairman & Executive Director	フィリピン	ZamboSur Arts Center			

企画開発費

事業名	氏名	現職	所属国・地域	所属機関	共催機関	期間	事業内容
	SRIPATANASAKUL, Lisa	主宰・パフォーマー	タイ	Mutemime			
	NOVIAMI, Dewi	Program Director	インドネシア	Dewan Kesenian Jakarta (Jakarta Arts Council)			
	BELYAEVA, Anna	メディアキュレーター	ロシア	Platforma Project			
	Rasmussen, Tina	Director of Performing Arts	カナダ	Harbourfront Centre			

合計額 35,956,205 円  
うち共通経費 117,615 円



企画開発費

3. 文化資料事業費／(1) テレビ番組紹介（企画開発費）

テレビ番組を通じた日本紹介を行うため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。また、異文化間の相互理解に資する番組の顕彰等を行う。

	事業名	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
1	第39回日本賞	全世界区分困難	日本賞事務局 (JAPAN PRIZE Secretariat)	2012/07/15 ～ 2013/03/14	NHKが主催する「日本賞」において、国家・民族間の相互理解を促し、更に文化の交流に貢献する優れた作品に国際交流基金理事長賞を授与。平成24年度は、スペインの『今夜も世界の片隅で』が受賞。
2	リトアニア民営Info TV 『日本の環境モデル都市』『防災先進国』等提供	リトアニア	リトアニア民営 Info TV	2012/10/01 ～ 2015/09/30	リトアニアTV放映向け番組提供。民営Info TVへ『日本の環境モデル都市』『防災先進国』等を提供
3	リトアニア国営LTV ファンタジック・チルドレン：全26話』『世界遺産 秘めた力』等提供	リトアニア	リトアニア国営LTV	2012/10/01 ～ 2015/09/30	リトアニアTV放映向け番組提供。国営LTVへ『ファンタジック・チルドレン：全26話』『世界遺産 秘めた力』等を提供
4	『Dr. コトー診療所：全11話』『電車男：全11話』提供	カンボジア	カンボジア民営CBS	2012/10/01 ～ 2015/09/30	カンボジアTV放映向け番組提供。民営CBSへ『Dr. コトー診療所：全11話』『電車男：全11話』を提供
5	ハイチ国営TNH 『プロジェクトX 挑戦者たち：16話分』提供	ハイチ	ハイチ国営TNH	2012/10/01 ～ 2015/09/30	ハイチTV放映向け番組提供。国営TNHへ『プロジェクトX 挑戦者たち：16話分』を提供
6	エクアドル民営RTU『ハングリーハート Wild Striker』西語版提供	エクアドル	エクアドル民営 RTU(Radio y Television Unida)	2012/11/01 ～ 2015/10/31	エクアドルTV放映向け番組提供。民営RTUへ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供
7	エルサルバドル国営Canal 10『ハングリーハート』西語版	エルサルバドル	エルサルバドル国 営Canal 10	2012/11/01 ～ 2015/10/31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal 10へ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供
8	ホンジュラス国営TNH『ハングリーハート Wild Striker』西語版提供	ホンジュラス	ホンジュラス国営 TNH	2012/11/01 ～ 2015/10/31	ホンジュラスTV放映向け番組提供。国営Canal 8へ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供
9	コスタリカTELETICA『ハングリーハート Wild Striker』西語版提供	コスタリカ	コスタリカ民営 TELETICA	2012/11/01 ～ 2015/10/31	コスタリカTV放映向け番組提供。民営TELETICATVへ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供
10	ボリビア民営ATB『ハングリーハート Wild Striker』西語版提供	ボリビア	ボリビア	2012/11/01 ～ 2015/10/31	ボリビアTV放映向け番組提供。民営ATBへ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供
11	ニカラグア民営tn8『ハングリーハート Wild Striker』西語版提供	ニカラグア	ニカラグア民営tn8	2012/11/01 ～ 2015/10/31	ニカラグアTV放映向け番組提供。民営tn8へ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供
12	グアテマラ民営VEA CANAL『ハングリーハート Wild Striker』西語版	グアテマラ	グアテマラ民営VEA CANAL	2012/12/01 ～ 2015/11/30	グアテマラTV放映向け番組提供。民営VEA CANALへ『ハングリーハート Wild Striker』西語版を提供

企画開発費

	事業名	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
13	トンガ公共放送TBC 『人形劇：全20話』『夏服の少女たち』等提供	トンガ	トンガ国営公共放送TBC	2012/12/01 ～ 2015/11/30	トンガTV放映向け番組提供。国営TBCへ『人形劇：全20話』『夏服の少女たち』等を提供
14	ザンビア民営MUVI TV 『帰ってきちゃった：全16話』 『鞍馬天狗：全8話』提供	ザンビア	ザンビア民営MUVI TV	2012/12/01 ～ 2015/11/30	ザンビアTV放映向け番組提供。国営MUVI TVへ『帰ってきちゃった：全16話』『鞍馬天狗：全8話』を提供
15	東ティモール国営TVTL『ハングリーハート Wild Striker』葡語版	東ティモール	東ティモール国営TVTL	2012/12/20 ～ 2015/12/19	東ティモールTV放映向け番組提供。国営TVTLへ『ハングリーハート Wild Striker』葡語版を提供
16	ブラジル州営TV Cultura 『ミヨリの森』『巨大津波—いのちをどう守るか』等を提供	ブラジル	州営TV Cultura	2013/01/01 ～ 2015/12/31	ブラジルTV放映向け番組提供。州営TV Culturaへ『ミヨリの森』『巨大津波「いのちをどう守るか」』等を提供
17	『カーネーション』国際版共同制作		NHK	2013/01/15 ～ 2013/03/31	NHKテレビドラマ『カーネーション』国際版(ME版素材及び英語台本)を共同制作し、平成25年度より海外のテレビ局へ提供
18	ブルガリア国営BNT 『たったひとつの地球：1-10話分』 『美の壺』等提供	ブルガリア	ブルガリア国営BNT	2013/01/20 ～ 2016/01/19	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『たったひとつの地球：1-10話分』『美の壺』等を提供

合計額 79,298,866 円  
うち共通経費 1,054,772 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(2) フィルムライブラリー運営（企画開発費）

在外主催の日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を購入し、在外及び本部のフィルム・ライブラリーに配布する。

	事業名	対象国・地域	申請機関	期間	事業内容
1	JFソウルフィルムライブラリー	韓国	ソウル日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	在外主催の上映会で使用するために、現地で日本映画の配給権を持つ業者と契約し、DVDを購入
2	中国フィルムライブラリー	中国	在中国大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	中国語字幕版素材購送
3	JFジャカルタフィルムライブラリー	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドネシア語字幕版素材購送
4	東アジアフィルムライブラリー	タイ	在タイ大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英語字幕版素材購送
5	JFバンコクフィルムライブラリー	タイ	バンコク日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	タイ語字幕版素材購送
6	西アジアフィルムライブラリー	インド	在インド大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英語字幕版素材購送
7	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	在オーストラリア大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	在外主催の上映会で使用するために、現地で日本映画の配給権を持つ業者と契約し、都度毎に上映権料を支払い、DVDを借用
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	スペイン語版字幕素材購送
9	ブラジルフィルムライブラリー	ブラジル	在サンパウロ総領事館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ポルトガル語字幕素材購送
10	JFローマフィルムライブラリー	イタリア	ローマ日本文化会館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	イタリア語字幕版素材購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	在英国大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英語字幕版素材購送
12	JFケルンフィルムライブラリー	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ドイツ語字幕版素材購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	在フランス大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	フランス語字幕版素材購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	在ロシア大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ロシア語字幕版素材購送
15	中近東	エジプト	在エジプト大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	アラビア語字幕版素材購送
16	アフリカフィルムライブラリー	ケニア	在ケニア大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英語字幕版素材購送
17	本部フィルムライブラリー購入	全世界区分困難	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	木下恵介監督『香華』等、69作品
18	DVD配付・上映事業	全世界区分困難	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	文化外交に資すると判断した劇映画4作品、アニメ映画3作品DVDに、配付先に応じて英・仏・西・葡・露・韓・中(簡体/繁体)・アラビア語字幕を付け、世界各国の国際交流基金海外拠点及び在外公館計146カ所に、1カ所辺り3作品を目安に送付し上映。作品は、『ALWAYS 三丁目の夕日'64』『ロボジー』『しあわせのパン』『ハラがコレなんで』『ほしのこえ』『こまねこ』『ブレイブ・ストーリー』

合計額 72,968,409 円  
うち共通経費 8,829,243 円

企画開発費

3. 文化資料事業費／(3) 情報発信（企画開発費）

舞台芸術ウェブサイトPerforming Arts Network Japanや日本の新刊書情報、出版事情等を紹介するJapanese Book Newsなどを通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	Japanese Book News 72～76	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	『Japanese Book News (JBN)』 72～75の編集、発行、送付。76の編集
2	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト <i>Performing Arts Network Japan</i> 。主として、現代日本の舞台芸術情報(アーティスト、作品、戯曲等)、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで国内外に向けて発信
3	日本映画データベース(JFDB)	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を在外公館や海外拠点の担当者に提供
4	LIGHT UP NIPPON	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	2011年8月11日に東北の被災地で鎮魂と復興の祈りをこめた花火を打ち上げることを目指し、東京の若き社会人がボランティア／プロボノで立ち上げたプロジェクト「LIGHT UP NIPPON」の過程をドキュメンタリー映像で記録し、海外放送を実施。9カ国語のDVDを作成し、国際交流基金海外拠点、在外公館等を通じ、47カ国79都市において、のべ127回上映  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 37,014,227 円  
うち共通経費 242,584 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 米州交流事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 日本文化紹介派遣 (米州)
- (2) 日本文化紹介助成 (米州)
- (3) 舞台公演 (米州)
- (4) 海外公演助成 (米州)
- (5) 海外公演助成 (市民青少年交流) (米州)
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン (米州)
- (7) 企画展 (米州)
- (8) 海外展助成 (米州)
- (9) 日本映画上映助成 (米州)
- (10) 市民青少年映像・文芸交流助成 (米州)

### 2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力助成 (米州)
- (2) 専門家交流 (米州)

### 3. 文化資料事業費

- (1) 日本理解促進出版・翻訳助成 (米州)
- (2) 国際図書展参加 (米州)

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 日本文化紹介派遣(米州)

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	江戸時代の武士たち―「描かれた武士たち」から考える	久留島 浩	国立歴史民俗博物館教授／総合研究大学院大学教授	カナダ	ポワンキャリエール考古学博物館 ケベック文明博物館 トロント日本文化センター		2013/01/23 2013/01/24 2013/01/29	久留島浩(国立歴史民俗博物館副館長)による江戸文化の講演。カナダで同時期に二つの「サムライ展」が開催されることを契機に同展覧会会場にて実施。独自のタッチパネル対応アプリケーションで屏風や絵巻の細部を拡大しながら発表。江戸の暮らしを直感的で鮮明なイメージと共に提供
2	武術研究者 甲野善紀 江戸時代以前の武術を米国4都市で紹介	甲野 善紀 甲野 陽紀	武術研究者 武術研究者	米国	International Martial Arts Karate Houston Sharpstown International School Nashville School of Dance & Music Frazier History Museum ミネソタ大学		2012/05/23 ～ 2012/05/24 2012/05/25 2012/05/26 2012/05/28 ～ 2012/05/29	甲野善紀及び甲野陽紀(武術研究者)による講演及びワークショップ。講演では武道の歴史やその精神等を紹介。ワークショップでは真剣や手裏剣等を用いた体術を実演。武道への関心は高いが知識に触れる機会が少ない米国で、武道の精神論に至るまでの深い理解を促進
3	マンガ(ニカラグア・メキシコ・ジャマイカ・エルサルバドル)	栗田 卓 泉 慎太郎	代々木アニメーション学院クリエイター科マンガ・イラストコース学科長 マンガアシスタント／フリーデザイナー	ニカラグア メキシコ ジャマイカ	ニカラグア・ダンスアカデミー メトロポリタン自治大学 チョポ美術館 エドナマンレー芸術大学 ジャマイカ工科大学アーツセンター ジャマイカ貿易投資振興機構(JAMPRO)		2012/12/09 2012/12/11 2012/12/13 ～ 2012/12/14	栗田卓也(代々木アニメーション学院講師)によるマンガの講演及び体験型ワークショップ。講演では日本マンガの変遷や特徴を網羅的に説明。ワークショップではマンガ家が実際に利用するツケペンやスクリーントーンを用いて参加者自身が1ページマンガを作成。メキシコではコマ割りに焦点を当てたワークショップを実施。優秀者の作品は現地の漫画冊子に掲載

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
				エルサルバドル	国立ダビッド・J・グスマン文化人類学博物館		2012/12/15 ~ 2012/12/16	
4	デザインの講演及びワークショップ	長坂 常 倉本 仁 太田 拓実	建築家 プロダクトデザイナー 写真家	パナマ キューバ コスタリカ	サンタ・マリア・ラ・アンティグア大学 キューバ国立デザイン高等学校 金博物館講堂ベリタス大学 ナショナル大学		2012/09/03 ~ 2012/09/04 2012/09/06 ~ 2012/09/07 2012/09/10 2012/09/11	倉本仁(プロダクトデザイナー)及び長坂常(建築家)によるデザインの講演及びワークショップを実施。日本の建築やものづくりの技術を紹介。デザイン専攻の学生と「帽子」や「楽器」をテーマにした作品を共同創作
5	日本の若手女性建築家・大西麻貴 南米で東日本大震災以降の建築家の活動を紹介	大西 麻貴	大西麻貴+百田有希/o+h	チリ ボリビア	ガブリエラ・ミストラル・センター サンセバスティアン大学建築学部講堂 国立民族博物館講演会場		2013/03/05 2013/03/07 ~ 2013/03/08	大西麻貴(建築家)による建築の講演を実施。日本建築の特徴や東日本大震災以降の建築家の活動等を自身の活動も交えつつ紹介。日本の自然風土に根ざした建築やその文化的背景について理解を促進  [東日本大震災復興支援事業]
6	和食パラグアイ、アルゼンチン、ウルグアイ、にて和食を紹介	上神田 深智代 原 さやか 大山 喬之 上神田 梅雄	料理人 料理人 料理人 料理人	パラグアイ アルゼンチン ウルグアイ	日本食レストラン(Delicias Japonesas) Restaurante Hiroshima 在アルゼンチン大使公邸 料理学校Instituto Argentino de Gastronomía アルゼンチン社会博物大学隣接の喫茶店 料理学校Escuela de Hotelería y Gastronomía de U. T. U.		2012/11/05 ~ 2012/11/06 2012/11/08 ~ 2012/11/09 2012/11/13 ~ 2012/11/14	上神田梅雄(新宿調理師専門学校学校長)による和食の講演及びデモンストレーション。料理関係者や学生を対象に和食の製法や季節との関係を解説。健康的に美味しく食べるための先人の工夫について理解を深化

米州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
					在ウルグアイ大使公邸			
7	matohuブラジリア・キャピタル・ファッションウィーク参加及び講演	堀畑 裕之 飯田 学 関口 真希子 下田 弘毅 辻井 宏昌	matohu デザイナー  matohu デザイナー  DRUMCAN DRUMCAN	ブラジル	カサ・パルク (Casa Park)  リオ州職業訓練所繊維工学センター (SENAI Cetiqt)  ヨーロッパ・デザイン学院サンパウロ校 (Istituto Europeo di Design)		2012/08/15  2012/08/17  2012/08/20	ファッションブランド「matohu(まとう)」のデザイナー堀畑裕之及び関口真希子による講演及びファッションショー。日本の美意識を内包した服に込められたコンセプトや独自のテキスタイルが数多くの観客を魅了。滞在中に交流したブラジル人デザイナーClaudia Savelli(クラウジア・サヴェッリ)とのコラボレーションにより生まれたアクセサリーを翌2013年の春夏コレクションにて販売

合計額 24,633,326 円  
うち共通経費 49,080 円



米州交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 日本文化紹介助成(米州)

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	現職	対象国・地域	期間	事業内容
1	切り絵を通して日本文化を伝えるレクチャーとワークショップ	久保 修	切り絵画家	米国	2012/04/17 ~ 2012/04/30	久保修(切り絵画家)ほか2名による切り絵のワークショップ。歴史や道具から専門技術まで観客のレベルに併せて指導。2012年日米桜寄贈100周年事業の一環
2	日本伝統音楽「邦楽」(箏・三味線・尺八)の文化交流公演とワークショップ	菊武 厚詞	邦楽アンサンブルグループ「ふあるべ」代表	米国	2012/08/25 ~ 2012/09/02	菊武厚詞(邦楽アンサンブルグループ「ふあるべ」代表)及びメンバー3名による邦楽コンサート。相談役を務める山口修(大阪大学名誉教授)が歴史的背景や伝承方法を解説
3	第11回コスタリカ国際詩フェスティバル	田村 さと子	帝京大学文学部国際文化学科教授	コスタリカ	2012/04/12 ~ 2012/04/26	田村さと子(ラテンアメリカ文学研究者)によるコスタリカ国際詩歌祭での朗読会。オープニングでは文化大臣等の前でパブロ・ネルーダに捧げる詩『イベリアの秋』(Otono en Iberia)及び『化粧したボルヘス』(Borges con maquillaje)を朗読。朗読会は首都サンホセを皮切りに全国で10日間開催。スペイン語版アンソロジー詩集も販売
4	マジック公演・折り紙講習会と日本独楽パフォーマンスと独楽回しの講習会	特定非営利活動法人 オアシス		ドミニカ共和国 ベネズエラ チリ ジャマイカ	2012/04/02 ~ 2012/04/25	渡邊坂司(特定非営利活動法人オアシス代表)及び藤田由仁(日本独楽博物館館長)によるマジックコンサート。両親と離別した子供や社会的な問題を抱える家庭の子供の施設を訪問し実演。独楽やけん玉を用いることで日本の伝統遊びの紹介にも貢献
5	合気道普及活動と講習会	山下 博司	合気道専門家	パナマ	2013/02/27 ~ 2013/03/09	山下博司(5段)及び藪内啓壽(7段)による合気道の稽古及び演舞。パナマでの国際講習会は9回目。パナマ国内外の参加者との友好を深化
6	盆栽博物館設立に伴う盆栽博物館の展示、維持管理等の技術指導及び盆栽技術のデモンストレーション・ワークショップ	小林 國雄	盆栽作家／春花園館長	チリ	2012/09/02 ~ 2012/09/12	小林國雄(春花園館長)による盆栽の講演。チリ国立図書館内に新しく盆栽博物館が開館されたことを契機に展示方法や維持管理を指導
7	アーティストブック制作ワークショップ「ここ／そこー日本の境界『間』」	宮山香里	美術家	ブラジル	2012/05/01 ~ 2012/05/20	毎年ブラジルのサンパウロで開催される版画イベント「SP ESTAMPA」の機会に、日本の日常生活や芸術の根底に存在する「間-ma-」という境界概念に基づいたアーティストブック制作のワークショップを宮山香里(美術家)とダニエラ・ロレンツ(版画刷師)により実施

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	現職	対象国・地域	期間	事業内容
8	囲碁文化の海外普及促進	公益財団法人 日本棋院		ブラジル	2012/11/08 ~ 2012/11/18	村上昌英(棋士/二段)による囲碁の講演。ブラジル囲碁協会の協力を得てサンパウロの南米囲碁会館を拠点に実施。ブラジルでの囲碁普及促進に貢献

合計額 4,392,248 円  
うち共通経費 163,060 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(3) 舞台公演(米州)

日本の優れた舞台芸術を紹介するため、公演団を海外に派遣する。また、日本と海外のアーティストにより共同で作品を制作し、国内外で公演を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日米桜寄贈100周年記念：津軽三味線「あべや」西海岸ハワイ巡回公演	米国	ロサンゼルス	Zipper Hall, The Colburn School	在ロサンゼルス総領事館	2012/04/09	日米桜寄贈100周年記念事業として、津軽三味線邦楽公演を実施。津軽三味線ユニット「あべや」は、米国をはじめ多数の海外公演で定評のある「津軽合奏団『風』KAZE」の主要メンバー阿部秀三郎が代表をつとめ、津軽三味線全国大会で優勝した阿部金三郎・銀三郎兄弟、数多くの民謡チャンピオンに輝く根本麻耶などの若手演奏家を中心とした、日本を代表する津軽三味線ユニット。津軽三味線の伝統曲から民謡の定番、更には創作曲まで多様な演目を自在にこなし、日本人の文化と活力を伝える民謡唄・横笛・太鼓・踊り等を交えた日本民俗音楽を紹介
			ポートランド	Lincoln Recital Hall, Portland State University	在ポートランド総領事館	2012/04/12	
			シアトル	Illsley Ball Nordstrom Recital Hall at Benaroya Hall	シアトル桜祭り・日本文化祭実行委員会 在シアトル総領事館	2012/04/13	
			サンフランシスコ	Cowell Theatre, Fort Mason Center	フォートメーソンセンター 北加日米協会 北加桜祭り委員会	2012/04/15	
			デンバー	Wellington Webb Municipal Building	在デンバー総領事館 アーツ&ベニュー・デンバー	2012/04/17	
			ホノルル	Orvis Auditorium, University of Hawaii at Manoa	在ホノルル総領事館 ハワイ大学マノア校	2012/04/19	
2	島根県益田市の石見神楽、アメリカ南部5都市巡回公演	米国	アトランタ	14th Street Playhouse	在アトランタ総領事館	2012/09/15	島根県の伝統芸能、「石見神楽」がアメリカの南部の5都市(アトランタ、マイアミ他)を巡回。メンバーは、益田市石見神楽神和会に所属する14名。代表演目『恵比寿(えびす)』『大蛇(おろち)』の上演を通じ、日本神話の世界の奥深さと、今日の日本社会に生き続ける伝統文化の魅力をアメリカの人々に伝える目的で実施
			マイアミ	Center for Puppetry Arts	在マイアミ総領事館	2012/09/16	
			マーレイ	Calloway County High School	在ナッシュビル総領事館	2012/09/18	

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
			マーティン	Murray State University		2012/09/18	
			マイアミ・ビーチ	The University of Tennessee at Martin		2012/09/19	
			デルレイ	Florida International University		2012/09/21	
				Morikami Museum and Japanese Gardens		2012/09/21	
3	平田オリザ「青年団」アンドロイド演劇『さようなら』・ロボット演劇『働く私』北米巡回公演	米国  カナダ  米国	コロンバス  ニューヨーク  フィラデルフィア  バーリントン  トロント  ピッツバーグ	Wexner Center  ジャパン・ソサエティ  Philly Live Arts  Flynn Center  Canadian Stage  アンディー・ウォーホル美術館	ジャパン・ソサエティ	2013/01/31 ~ 2013/02/02  2013/02/07 ~ 2013/02/09  2013/02/15 ~ 2013/02/16  2013/02/21 ~ 2013/02/22  2013/02/26 ~ 2013/03/02  2013/03/08 ~ 2013/03/09	ロボット及びアンドロイドを用いた演劇作品の北米初演ツアー。平田オリザ(劇作家・演出家/大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授)及び石黒浩(大阪大学基礎工学研究科教授/ATR:国際電気通信基礎技術研究所石黒浩特別研究室室長)によるプロジェクトから生まれた「『さようなら』」及び「『働く私』」の2作品を上映。人間とロボットそしてロボットを介した人間同士という多様多層なコミュニケーションの形を提示
4	「和League」中南米公演	コロンビア  エクアドル  ペルー	ボゴタ  キト  リマ	セントラル大学ホルヘ・エンリケ・モリナ劇場  ベンハミン・カリオン・エクアドル文化会館国立劇場  日秘劇場	在コロンビア大使館  在エクアドル大使館  在ペルー大使館	2012/11/01  2012/11/03  2012/11/05	はせみきた(和太鼓奏者)、小濱明人(尺八奏者)、森川浩恵(箏奏者/ヴォーカル)の邦楽トリオ「和League」による公演。コロンビア、エクアドル、ペルーの3カ国を巡回  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 37,633,190 円  
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 海外公演助成(米州)

日本の公演団体が実施する海外公演・海外アーティストとの国際共同制作事業や、日本理解・国際相互理解の促進に資する市民・青少年が主体となった海外公演に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	藤間章吾(三味線と踊り)カナダ公演	藤間 章吾(弧の会/日本舞踊家)	カナダ	バンクーバー	2012/05/11 ~ 2012/05/13	日本舞踊藤間流の藤間章吾による日本舞踊及び邦楽公演。藤間流日本舞踊をマスターしバンクーバーで日本舞踊を教えるコリーン・ランキ(藤間左由。トモエ・アーツ代表)の招へいにより実現
2	藤井トリオ(打楽器)北米公演	The Fujii Trio	カナダ	トロント モントリオール オタワ トロント	2013/02/25 2013/03/01 2013/03/03 2013/03/04 ~ 2013/03/05	藤井むつ子(打楽器奏者)率いるトリオが日加両国の作曲家による打楽器・マリンバ作品をトロント、モントリオール、オタワの音楽祭で演奏するほか、サスカイト(石楽器)を使用した作品も演奏。マスタークラスも実施
3	北之台雅楽アンサンブル米国公演	一般社団法人北之台雅楽アンサンブル	米国 カナダ 米国	カレッジパーク シルバースプリング ボストン ケベック ワシントン D.C.	2012/04/04 2012/04/05 2012/04/09 2012/04/12 2012/04/15	北之台雅楽アンサンブルが、桜寄贈100周年を記念し、米国5都市で雅楽公演を実施。米国のクラシック音楽演奏家とのコラボレーション、ネイティブアメリカン居住区での公演を通じた交流も企画
4	紀尾井シンフォニエッタ東京 米国公演	公益財団法人新日鉄文化財団	米国	フィラデルフィア ワシントン D.C. ボストン ニューヨーク	2012/04/27 2012/04/29 2012/05/01 2012/05/02	室内楽オーケストラの紀尾井シンフォニエッタ東京が、「チェリー・ブラッサム・ミュージック・フェスティバル」(桜寄贈100周年を記念し米国国立美術館が主催)からの正式招へいを受け、ワシントンD.C.にて公演。併せて米国東海岸3都市を巡回
5	KENTARO!!/モノクロームサーカス/まことクラヴ米国公演	ハイウッド	米国	ニューヨーク	2013/01/11 ~ 2013/01/12	舞台芸術プレゼンター協会(APAP)年次総会に合わせ、ジャパン・ソサエティで開かれる「日本+東アジア・コンテンポラリー・ダンス・ショーケース」でKENTARO!!の『届けて、かいぶつくん』、モノクロームサーカス『灰が降る』とまことクラヴの新作を上演
6	バッハ・コレギウム・ジャパン(合唱)米国公演	有限会社バッハ・コレギウム・ジャパン	米国	ニューヘヴン ニューヨーク	2013/03/03 2013/03/06 ~ 2013/03/11	バッハ・コレギウム・ジャパンの合唱団が、ニューヨークフィルハーモニックの定期公演に出演。併せてイェール大学スコラカントルムと共演
7	野村萬斎他『三番叟』米国公演	公益財団法人小田原文化財団	米国	ニューヨーク	2013/03/28 ~ 2013/03/29	グッゲンハイム美術館及びジャパン・ソサエティの招へいにより、同美術館での「Gutai: Splendid Playground」展の関連企画として、杉本博司(現代美術作家)の監修、野村萬斎主演『三番叟』を上演

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
8	福村芳一(指揮)他 キューバ公演	福村 芳一(指揮者)	キューバ	ハバナ	2012/09/09 ~ 2012/10/06	福村芳一(指揮者)が、首席名誉指揮者を務めるキューバ国立交響楽団の平成24年度コンサートシーズンの開幕演奏会で指揮。ソリストとして荘村清志、福田進一他日本のギタリスト4名が同行、ワークショップも実施
9	宮川久美(ピアノ)中米公演	宮川 久美(ピアニスト)	ニカラグア ベネズエラ グアテマラ ホンジュラス	マナグア カラカス グアテマラ アンティグア テグシガルパ	2012/05/18 2012/05/27 2012/06/01 ~ 2012/06/02 2012/06/07	宮川久美(ピアニスト)が、ジャボニズムをテーマにした公演を中米4カ国で実施
10	中嶋夏(舞踏)『The News』メキシコ公演	中嶋 夏(舞踏家)	メキシコ	オアハカ メキシコシティ	2012/07/04 ~ 2012/09/08	中嶋夏(舞踏家)が、オアハカのアーティストインレジデンス施設「Casa」に滞在し、作品『The News』の振付、演出及び公演を実施。併せてメキシコシティの舞踊学校でワークショップを開催
11	池田拓実他(作曲)メキシコ公演	タンブッコ=日本人若手作曲家メキシコレジデンス・プロジェクト実行委員会	メキシコ	メキシコシティ	2013/03/05 ~ 2013/03/09	メキシコの打楽器アンサンブル「タンブッコ」(平成23年度国際交流基金賞受賞)の招へいにより、日本人若手作曲家(池田拓実、木下正道、樺山智子、渡辺俊哉)がメキシコでのレジデンスを経てコンサートを開催。タンブッコの演奏により新作を発表
12	井上郷子(ピアノ)アルゼンチン公演	井上 郷子(ピアニスト)	アルゼンチン	ラ・プラタ ブエノスアイレス	2012/11/06 ~ 2012/11/10	井上郷子(ピアニスト)がブエノスアイレス国際現代音楽祭とラ・プラタ大学で日亜両国の現代ピアノ作品を演奏。ラ・プラタ大学では、同大学で教鞭を取るアルゼンチン音楽家との交流会も実施
13	ヤヒロトモヒロ南米・欧州公演	株式会社カイヤプロジェクト	ウルグアイ フランス ベルギー アルゼンチン	モンテビデオ ピリアポリス モンテビデオ シャルルヴィル・メジュール エピナル ブリュッセル ワートルロー ブエノスアイレス ヌエベ・デ・フリオ	2013/02/21 ~ 2013/02/23 2013/02/24 ~ 2013/02/25 2013/02/27 2013/03/07 2013/03/08 2013/03/09 2013/03/10 2013/03/16 ~ 2013/03/22 2013/03/23	ヤヒロトモヒロ(打楽器奏者)がウルグアイ人ピアニスト、ウーゴ・ファルトーソとウルグアイとアルゼンチンで「ドス・オリエンタレス」として共演するほか、欧州2カ国で欧米在住の3名の音楽家と「グアイア クアトロ」として共演

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
				トレンケ・ラウケン ブエノスアイレス クライボレ ラファエラ ウルグアイ アルゼンチン	2013/03/24 2013/03/29 2013/03/30 2013/04/06 2013/04/10 2013/04/12	
14	五嶋龍(ヴァイオリン)コロンビア公演	五嶋 龍(ヴァイオリニスト)	コロンビア	ボゴタ カリ	2013/04/23 2013/04/25 ~ 2013/04/26	五嶋龍(ヴァイオリニスト)がコロンビア2都市を巡回し、ボゴタ・パトゥタ青少年交響楽団、カリ交響楽団と共演する他、各地の音楽専攻学生を対象にマスタークラス、ワークショップを実施
15	contact Gonzoブラジル公演	contact Gonzo	ブラジル	リオデジャネイロ	2012/11/08 ~ 2012/11/12	ブラジルのコンテンポラリーダンスの祭典「フェスティバル・パノラマ」の一環として、即興的パフォーマンスで知られるcontact Gonzoがリオデジャネイロで作品を上演
16	高嶺格『ジャパン・シンドROOM step.2 球の内側』ブラジル公演	京都国際舞台芸術祭実行委員会	ブラジル	リオデジャネイロ	2012/11/13 ~ 2012/11/14	高嶺格(美術作家)による映像、造形、パフォーマンスのコラボレーションパフォーマンス。京都国際舞台芸術祭とリオデジャネイロのコンテンポラリーダンスフェスティバル「Panorama」との国際共同プロジェクトの2年目。両国で制作、ブラジルで公演
17	大野慶人(舞踏)ブラジル公演	大野一雄舞踏研究所	ブラジル	サンパウロ オウロ・プレット チラデンテス	2013/03/07 ~ 2013/03/08 2013/03/12 ~ 2013/03/13 2013/03/15	大野慶人(舞踏家)によるブラジル3都市公演。各地でブラジル人ダンサーとのワークショップを開催、成果を反映させた作品『時の風』として発表。また大学主催のシンポジウムにも参加
18	寺神戸亮(ヴァイオリン)ボリビア公演	寺神戸 亮(デン・ハーグ王立音楽院ヴァイオリン教師)	ボリビア	コンセプション サン・ハビエル サンタ・クルス サン・フアン・デ・ヤパカニ サンタ・クルス	2012/04/26 2012/04/28 2012/04/29 2012/04/30 2012/05/01	寺神戸亮(ヴァイオリニスト)が、ボリビアで開催の「チキートスバロック音楽フェスティバル」からの招へいを受け、ボリビア3都市で公演
19	室伏鴻 中南米・欧州公演	Ko&Edge Co.	イタリア アルゼンチン ウルグアイ	ポンテデラ ブエノスアイレス モンテビデオ	2012/10/26 2012/11/04 2012/11/06	室伏鴻(舞踏家)が南米と欧州の5都市で公演する他、ワークショップを実施。サン・ヴァレリー・アン・コー(ノルマンディー)では、マルグリット・デュラス原作『ヒロシマモナムール』をサブテーマとした新作を発表

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
			アルゼンチン	ブエノスアイレス	2012/11/09 ~ 2012/11/10	
			チリ	サンティアゴ	2012/11/13	
			フランス	ノルマンディー	2012/11/20	
			ロシア	モスクワ	2012/12/01	
20	オーサカ=モノレール 欧州・カナダ公演 [H23年 度移行事業]	有限会社シャウトプロダ クションズ	ドイツ	レルツ	2012/06/29	ジャズ、ソウル、ファンク音楽を演奏する9人組「オーサカ=モノレール」による欧州・カナダ公演。「モントリオール国際ジャズフェスティバル」にて公演も実施
			ブルガリア	ソフポル	2012/06/30	
			フランス	ブルージュ	2012/07/04	
			カナダ	トロント	2012/07/06	
				モントリオール	2012/07/07	
				ケベック	2012/07/08 ~ 2012/07/09	
				ハリファックス	2012/07/11	
			ドイツ	オルデンブルク	2012/07/14	
				イエーナ	2012/07/18	
				カッセル	2012/07/19	
			フランス	ボンヌヴィル	2012/07/20	
				シャナック	2012/07/21	
			スイス	ルツェルン	2012/07/22	

合計額 37,523,000 円

うち共通経費 0 円



米州交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 海外公演助成(市民青少年交流)(米州)

日本の舞台芸術を広く海外に紹介し諸外国の日本理解を促進し、日本の市民・青少年の国際交流の担い手を育成・拡充するために、舞台芸術活動を通じて市民青少年・地域レベルの国際交流事業を行う日本の団体に対し、国際交流事業経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	児童劇団「大きな夢」ミュージカルワークショップ・公演	児童劇団「大きな夢」／劇団BDP	カナダ	トロント	2012/08/25	児童劇団「大きな夢」による青少年交流と相互理解を目的にしたミュージカルワークショップ。トロント日系文化会館の招へい。最終日には成果発表としてオリジナル作品『新魔女バンバ』を上演
2	お芝居デリバリーまりまりブラジル公演	お芝居デリバリーまりまり	ブラジル	サンパウロ	2012/08/10 ～ 2012/08/11	劇場外で演劇活動を行う「お芝居デリバリーまりまり」による日本の昔話や童謡を基にした寸劇公演。ブラジル8都市の日系人養護施設等を巡回
			サン・ミゲール・アルカンジョ	2012/08/12		
			グアルーリョス	2012/08/12 ～ 2012/08/19		
			ピラール・ド・スール	2012/08/14 ～ 2012/08/18		
			サンパウロ	2012/08/21		
			サンマテウス	2012/08/22		
			サンパウロ	2012/08/24 ～ 2012/08/30		
			ミランドポリス	2012/08/31 ～ 2012/09/01		
			サンパウロ	2012/09/03		
			ヴィラカロン	2012/09/04		

合計額 5,184,000 円  
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン (米州)

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業(巡回公演・共同制作)に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	Zero Cost House (working title)	ピッグ・アイロン・シアター・カンパニー	米国	フィラデルフィア サラソタ ニューヨーク ワシントンD.C.	2012/09/01 ~ 2012/09/30 2012/10/01 ~ 2012/10/31 2013/01/01 ~ 2013/01/31 2013/09/01 ~ 2013/09/30	岡田利規(劇作家)とアメリカの実験的パフォーマンス集団ピッグ・アイロン・シアター・カンパニーが、坂口恭平(作家)による『0円ハウス』を踏まえつつ、「ゼロ・コスト・ハウス」をテーマに演劇作品を共同制作するプロジェクト
2	Susuriwka—willow bridge	カハーウィ・ダンス・シアター	カナダ	トロント	2012/08/17 ~ 2012/08/19	サンティー・スミス(振付家/演出家)とアイヌ民族の音楽再興に取り組むOKIがダンスと音楽のコラボレーション作品『Susuriwka—willow bridge』を共同制作
3	Double Bill by Hiroaki Umeda (S20)	カナディアン・ステージ	カナダ 米国 カナダ 米国	カルガリー バンクーバー ロサンゼルス コロンバス トロント ニューヨーク	2013/01/06 ~ 2013/01/19 2013/01/25 ~ 2013/01/27 2013/02/13 ~ 2013/02/17 2013/02/19 2013/02/25 ~ 2013/03/02 2013/03/07 ~ 2013/03/09	カンパニーS20を主宰する梅田宏明(振付家/ダンサー/ビジュアル・アーティスト)による『Haptic』と『Holistic Strata』の公演をカナダ及び米国で実施
4	Kammerraku: On the Road	キョー・シン・アン・アーツ	米国	ダラム セント・ルイス サウス・ベンド ストーズ	2012/02/20 2012/02/22 2012/11/30 2013/03/09 2013/06/30	ジェームス如楽シュレーファー(芸術監督/尺八奏者)、木村伶香能(箏/三味線奏者)、黒澤有美(箏奏者)と管楽四重奏団との共演コンサートを米国4都市で実施
5	BELL	ニューヨーク・ライヴ・アーツ	米国	ニューヨーク シカゴ テンピ ニューヨーク ニューヨーク	2012/07/01 ~ 2012/07/31 2012/10/01 ~ 2012/10/31 2012/11/01 ~ 2012/11/30 2013/02/23 2013/03/16 ~ 2013/03/23	余越保子(振付家/舞踊家)が、ニール・ビーズリー(舞踊家)、アイルランド、オーストラリアや日本の音楽家との共同作業により、歌舞伎舞踊『京鹿子娘道成寺』に基づく現代舞踊作品を制作
6	Axel Honor	マウント・トレンパー・アーツ	米国	ニューヨーク	2012/08/10 ~ 2012/08/11	瀬藤康嗣(作曲家)とウルスラ・イーグリー(振付家/舞踊家)がダンスと音楽のコラボレーション作品を共同制作

米州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
7	Touring of the new collaborative work <i>glowing</i> by Kota Yamazaki	ポートランド現代芸術協会(PICA/Portland Institute for Contemporary Art)	米国	ポートランド アルバカーキ マイアミ・ビーチ	2012/09/09 2012/09/15 ~ 2012/09/16 2013/01/25 ~ 2013/01/26	山崎広太率いるダンスカンパニーFluid hug-hugの新作『 <i>glowing</i> 』を米国3都市で上演。合わせてマスタークラス、ワークショップを実施
8	Fifty-five:Music and Dance in Concrete	セントラム	米国	ワシントンD.C. テンピ	2012/09/14 ~ 2012/09/23 2012/09/28 ~ 2012/09/29	ウェイン・ホルヴィッツ(作曲家)、鈴木ユキオ(振付家/舞踏家)、タッカー・マーティン(プロデューサー)、斉藤洋平(映像作家)が、ダンスと音楽のコラボレーション作品を共同制作
9	Voices and Echoes from Japan	イシュー・プロジェクト・ルーム	米国 カナダ 米国	ポートランド ロサンゼルス バンクーバー ヒューストン ニューヨーク	2012/09/16 2012/09/20 2012/09/22 2012/09/25 2012/09/27 ~ 2012/09/28	鈴木昭男(サウンド・アーティスト)、吉増剛造(詩人)、大友良英(ターンテーブル奏者/ギタリスト/作曲家)、吉田アミ(ハウリング・ヴォイス奏法の音楽家)によるジャンルを超えたパフォーマンスを北米5都市で実施
10	Kuromori Kagura: Traditional folklore music and dance group from Iwate Prefecture	ジャパン・ソサエティー	米国	ニューヨーク ミドルタウン フィラデルフィア メリーランド	2012/10/27 ~ 2012/10/28 2012/10/30 ~ 2012/11/01 2012/11/02 2012/11/03	岩手県宮古市に伝わる黒森神楽の神楽衆による公演を米国東海岸の4都市で実施
11	Strings & Serpents, A Societal Synthesis Synergy	カリフォルニア芸術大学	米国	ヴァレンシア	2012/11/26	梶ヶ野亜生、山本亜美(箏奏者)、Andy Milne、Benoit Delbecq(ピアニスト)、Saki Murotani(ビジュアルアーティスト)による音楽のコラボレーション作品を制作

合計額 27,465,661 円  
うち共通経費 5,022,276 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(7) 企画展 (米州)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「TOKYO 1955-1970—新しい前衛」展	米国	ニューヨーク	ニューヨーク近代美術館	ニューヨーク近代美術館	2012/11/18 ～ 2013/02/25	絵画、彫刻、ドローイング、写真、グラフィック・デザイン、実験映画、アニメーションなど多様なメディアの作品を網羅し、作家たちが急速に成長し、変身する首都のエネルギーを吸収して手がけた種々の前衛的な試みを紹介。展覧会はメタボリズムを中心とする建築、1950年代、60年代の具象的な絵画、実験工房、反芸術とハイレッドセンター、草月アートセンターでの活動、写真、グラフィックアート等のセクションに分かれ、日本からの出品作品とともにニューヨーク近代美術館の所蔵するコレクションから選ばれた作品約300点を展示。主な出品作家は以下。赤瀬川原平、粟津潔、池田龍雄、草間彌生、小島信明、高松次郎、中西夏之、中村宏、浜田知明、福島秀子、山口勝弘、横尾忠則

合計額 61,948,499 円  
うち共通経費 5,861,200 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(8) 海外展助成(米州)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	Samurai, Masterpieces from the Ann and Gabriel Barbier-Mueller Collection	カナダ	ケベック	ケベック文明博物館	ケベック文明博物館	2012/04/04 ~ 2013/02/17	バルビエ＝ミュラーコレクションのうち、侍にまつわる武具など150点をケベック文明博物館に展示する他、日本文化の一部を紹介。日本人の西川園代(照明家)を起用し、侍文化と現代文化との結びつきを探るなどの試みも実施
2	Samurai—The prestigious collection of Richard Béliveau.	カナダ	モントリオール	ポワントカリエール考古学歴史博物館	ポワントカリエール考古学歴史博物館	2012/05/17 ~ 2013/03/31	Richard Béliveauコレクション所蔵の甲冑、武具など、侍に関する美術品約200点をポワントカリエール考古学歴史博物館で展示
3	Van Gogh: Up Close	カナダ	オタワ	カナダ国立美術館	カナダ国立美術館	2012/05/25 ~ 2012/09/03	カナダ最大の美術館であるカナダ国立美術館で開催される「ヴァン・ゴッホ」展にてトロントのロイヤル・オンタリオ博物館が所蔵する浮世絵を展示。当時パリで流行していたジャポニズムがゴッホの絵画に影響を与えた様子を紹介
4	Ryoji Ikeda: A monographic exhibition at DHC/ART as part of the first edition of the International Digital Arts Biennial	カナダ	モントリオール	DHC/ART	Association pour la Création et la Recherche Electroacoustiques du Québec	2012/06/13 ~ 2012/11/15	モントリオールでの第1回国際デジタルアートビエンナーレの一部として、池田亮司(サウンドアーティスト)の北米初の個展を、Jake and Dinos Chapman/ARTで実施
5	KIZUNA: West Meets East	米国	デンバー	デンヴァー植物園	デンヴァー植物園	2012/05/05 ~ 2012/10/28	日米コラボレーション「竹細工」展をデンヴァー植物園で実施。勅使河原宏(草月流3代目家元)に師事し、造形作家として活動を続ける川名哲紀を招へいして作品を制作・展示
6	Phantoms of Asia: Contemporary Awakens the Past	米国	サン・フランシスコ	サンフランシスコ・アジア美術館	サンフランシスコ・アジア美術館	2012/05/18 ~ 2012/09/02	片岡真美(森美術館チーフ・キュレーター)及びAllison HardingとMelissa Rinne(サンフランシスコ・アジア美術館キュレーター)の共同キュレーションによるアジアの現代美術展。サンフランシスコ・アジア美術館で実施。様々なイデオロギーや哲学を表現した展覧会で、日本からは杉本博司、山本高之、小谷元彦等の作品を紹介
7	Return to the Sea: Saltworks by Motoi Yamamoto	米国	チャールストン	チャールストン大学ハルシー現代美術機関 ミント美術館 モントレイ美術館 ラバンド・アート・ギャラリー	チャールストン大学ハルシー現代美術機関	2012/05/25 ~ 2012/07/07	サウスカロライナ州の国際的な芸術祭「スプロットフェスティバル」の一環として、山本基(塩のインスタレーション作家)の米国初の個展、レジデンシー及び作品の紹介を、チャールストン大学ハルシー現代美術機関で実施。全米4カ所を巡回

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
8	Unrivaled Splendor: The Kimiko and John Powers Collection of Japanese Art	米国	ヒューストン	ヒューストン美術館	ヒューストン美術館	2012/06/17 ~ 2012/09/23	コロラド州にあるジョン&キミコ・パワーズが個人で所蔵する83点の作品をヒューストン美術館で展示。4世紀から19世紀までの仏教美術品を中心とした作品のほか、伊藤若冲、曾我蕭白、長沢芦雪等の作品も展示
9	Hyakkimaru's Kirie World	米国	コロラド・スプリングス	コロラドスプリングス・ファインアーツセンター	コロラドスプリングス・ファインアーツセンター	2012/07/28 ~ 2012/09/16	コロラドスプリングス市と富士吉田市の姉妹都市50周年記念事業。富士吉田市出身の切り絵作家、百鬼丸の切り絵作品の展示及び子供向け切り絵ワークショップを、コロラドスプリングス・ファインアーツセンターで実施
10	Naoya Hatakeyama: Natural Stories	米国	サンフランシスコ	サンフランシスコ近代美術館	サンフランシスコ近代美術館	2012/07/28 ~ 2012/11/15	石灰石鉱山、工場、都市風景写真等で知られる畠山直哉(写真家)の東日本大震災に関する作品を含む個展、及び、公開講演会をサンフランシスコ近代美術館で実施  [東日本大震災復興支援事業]
11	Re-Inventing Tokyo: Japan's Largest City in the Artistic Imagination	米国	アマーフト	アマーフト大学ミード美術館	アマーフト大学ミード美術館	2012/08/25 ~ 2012/12/30	東京という一都市に着目し、江戸後期から現在に至るまでの変遷に焦点を当てた展覧会を、アマーフト大学ミード美術館で実施。作品は111点に及び、浮世絵、写真、コスチュームと様々な角度から東京の変遷を描写
12	Shinohara Pops! The Avant-Garde Road, Tokyo/New York	米国	ニューパルツ	サミュエル・ドースキー美術館	ニューヨーク州立大学SUNY研究財団	2012/08/29 ~ 2012/12/16	篠原有司男(現代美術家)の米国初の個展。サミュエル・ドースキー・ミュージアム・オブ・アートで実施。約60点の作品の展示で、過去50年の業績を回顧
13	Silver Wind: The Arts of Sakai Hoitsu (1761-1828)	米国	ニューヨーク	ジャパン・ソサエティー	ジャパン・ソサエティー	2012/09/28 ~ 2013/01/06	酒井抱一(江戸後期の画家・俳人)の絵画世界を包括的に紹介する全米初の展覧会をジャパン・ソサエティーのギャラリーで実施。抱一のみならず、尾形光琳や鈴木其一の作品も展示
14	Painting the Void: 1949-1962	米国	ロサンゼルス  シカゴ	ロサンゼルス現代美術館  シカゴ現代美術館	ロサンゼルス現代美術館	2012/10/14 ~ 2013/01/14	戦後の社会、政治をテーマにした国際的なアートフォーラムの展覧会。嶋本昭三、白髪一雄、吉原通雄、上前智祐、村上三郎等の作品を、シカゴ現代美術館、ダラス美術館等で展示
15	(H24採用継続) AINU TREASURES: A Living Tradition in Northern Japan	米国	ホノルル	イースト・ウエストセンター・ギャラリー	イースト・ウエスト・センター	2013/01/20 ~ 2013/04/28	イースト・ウエスト・センター、北海道大学及びビショップ美術館の三者共催展覧会。北海道大学のアイヌ研究所所蔵民芸品をイースト・ウエスト・センターで展示する他、北海道からアーティストを招へいし、ワークショップも実施

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
16	(H24採用継続)Gutai:Be Free	米国	ニューヨーク	グッゲンハイム美術館	グッゲンハイム美術館	2013/02/15 ~ 2013/05/19	アレクサンドラ・モンロー(グッゲンハイム美術館の東洋美術シニアキュレーター)とミン・ティアンポー(カールトン大学美術史准教授)の共同キュレーションによる具体美術展の大規模企画展。北米で初めて総合的に「具体」を紹介
17	(H24採用継続)Appearances Can Be Deceiving:Frida Kahlo's Wardrobe	メキシコ	メキシコ	フリーダ・カーロ記念館	フリーダ・カーロ記念館	2012/09/04 ~ 2013/07/31	2004年に新たに発見されたフリーダ・カーロのワードローブの展示及び、国際的なファッション・デザイナーの作品に見られる影響、石内都(写真家)のドキュメントを元にしたカタログ制作等を実施
18	30th Bienal de Sao Paulo	ブラジル	サンパウロ	シッシロ・マタラーズ・パビリオン	サンパウロビエンナーレ財団	2012/09/07 ~ 2012/12/09	代表的な国際現代美術展の第30回目をシッシロ・マタラーズ・パビリオンで開催。日本からは木村友紀、鈴木清、市川武史、よしだぎょうこ、粉川哲夫等等、各国から100名以上のアーティストを招へい
19	IV International Sculptors' Symposium	ボリビア	サンタ・クルス	マンサナ・ウノ・アートスペース	マンサナ・ウノ・アートスペース	2012/10/13 ~ 2012/10/19	マンサナ・ウノ・アートスペースが隔年で開催する国際彫刻展とシンポジウムの第4回目の実施。各国からアーティスト計10名が招へいされ、約1週間同スペースに滞在し、現地の木材から彫刻作品を公開制作。日本からは立花克樹が参加

合計額 21,203,974 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(9) 日本映画上映助成(米州)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	トロント日本映画祭	カナダ	トロント	日系文化会館(JCCC)。	2012/06/07 ～ 2012/06/21	トロント日本映画祭において、日本映画『モテキ』『レオニー』『パーマネット野ばら』等、計14作品を上映
2	新世代映画祭	カナダ	トロント	新世代映画祭	2012/07/12 ～ 2012/07/15	新世代映画祭において、日本映画『耳をすませば』『ヒロシマ・ナガサキダウンロード』『天使突抜六丁目』等計12作品を上映
3	ファンタジア国際映画祭2012年日本部門	カナダ	モントリオール	ファンタジア国際映画祭	2012/07/19 ～ 2012/08/09	ファンタジア国際映画祭2012年日本部門において、日本映画『宇宙戦艦ヤマト』『Blood-C』『逆転裁判』等計37作品を上映
4	モントリオール世界映画祭	カナダ	モントリオール	モントリオール世界映画祭	2012/08/23 ～ 2012/09/03	カナダで唯一国際映画製作者連盟(FIAPF)のコンペティブ長編映画祭として公認を受ける国際映画祭において日本映画『あなたへ』『その夜の侍』『のぼうの城』等計10作品を上映
5	トロント国際映画祭	カナダ	トロント	トロント国際映画祭事務局	2012/09/06 ～ 2012/09/16	トロント国際映画祭において日本映画『夢売る二人』『テルマエ・ロマエ』『鍵泥棒のメソッド』等計9作品を上映
6	バンクーバー国際映画祭	カナダ	バンクーバー	バンクーバー国際映画祭事務局	2012/09/29 ～ 2012/10/12	バンクーバー国際映画祭において日本映画『故郷の詩』『夢売る二人』『カギ泥棒のメソッド』等長編8本及び短編3本の計11作品を上映
7	Five Japanese Divas film Program	米国	ワシントンD.C.	ナショナル・ギャラリー・オブ・アート	2012/04/06 ～ 2012/05/05	ナショナルギャラリーが実施する桜植樹百周年記念事業の一環として日本の女優に焦点を当てた日本映画『雨月物語』『東京物語』『羅生門』等計13作品を上映
8	ロサンゼルス日本映画祭2012	米国	ロサンゼルス アーヴァイン	日米メディア協会	2012/04/13 ～ 2012/04/15 2012/04/21 ～ 2012/04/22	チャノマ映画祭(2003)を始まりとし良質の日本映画を紹介する映画祭において日本映画『がんばっペフラガール』『Fukushima 2011』『あるサラリーマンの死』等計10作品を上映  [東日本大震災復興支援事業]
9	シアトル国際映画祭	米国	カークランド シアトル エヴァレット レントン	シアトル国際映画祭	2012/05/17 ～ 2012/06/10 2012/05/17 ～ 2012/06/10 2012/05/17 ～ 2012/06/10 2012/05/17 ～ 2012/06/10	シアトル国際映画祭においてスタジオ・ジブリ特集などの特集プログラムを組み日本映画『となりのトトロ』『紅の豚』『レンタネコ』等計16作品を上映
10	ジャパン・カット	米国	ニューヨーク	ジャパン・ソサエティ (Japan Society)	2012/07/12 ～ 2012/07/28	ジャパン・ソサエティが主催する最新日本映画祭において日本映画『キツツキと雨』『モンスターズ・クラブ』『レンタネコ』等計39作品を上映
11	ハワイ国際映画祭	米国	ホノルル ヒロ	ハワイ国際映画祭事務局	2012/10/11 ～ 2012/10/21 2012/10/26 ～ 2012/10/30	毎年日本映画だけで約20作品を上映し、約5000名の集客力を誇る映画祭において、日本映画『あなたへ』『おおかみこどもの雨と雪』『鍵泥棒のメソッド』等計20作品を上映



米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
12	ジャパニーズ・カレンツ2012	米国	ポートランド	ノースウェスト・フィルム・センター	2012/12/08 ~ 2012/12/16	姉妹都市であるポートランドと札幌の協力により、日本映画『キツツキと雨』『Cut』等短編プログラムも含む計7作品を上映
13	LA EigaFest2012	米国	ロサンゼルス	ジャパン・フィルム・ソサエティ	2012/12/14 ~ 2012/12/16	2011年に初めてハリウッドで開催した日本映画専門の映画祭において、日本映画『るろうに剣心』『ヘルター・スケルター』『おおかみこどもの雨と雪』等計11作品を上映
14	ATG特集	米国	バークレー	パシフィック・フィルム・アーカイブ	2013/02/07 ~ 2013/02/27	ATG(日本アート・シアターギルド)のアート志向が高い日本映画作品『天使の恍惚』『彼女と彼』『修羅』等計11作品を上映
15	Focus on Japanese Cinema 2013	米国	デンバー	デンバーフィルムソサエティ	2013/02/21 ~ 2013/02/24	34年の歴史があり毎年のべ5万名を集客する映画祭において、新旧の日本映画『テルマエ・ロマエ』『朱花(はねづ)の月』『人間蒸発』等計10作品を上映
16	第30回ウルグアイ国際映画祭	ウルグアイ	モンテビデオ	シネマテカ・ウルグアイ	2012/03/29 ~ 2012/04/06	1952年に開始しメディア・映画・政治・文化関係者の関心が高い国際映画祭において、日本映画『おんなの河童』『朱花(はねづ)の月』『恋の罪』の計3作品を上映
17	INDIE 2012-WORLD FILM FESTIVAL	ブラジル	ベロ・オリゾンテ サンパウロ	ゼタ・フィルム	2012/09/21 ~ 2012/10/04 2012/09/21 ~ 2012/10/04	世界の映画文化を比較する映画祭において、日本映画『鬼畜』『アンテナ』『空の穴』等計9作品を上映

合計額 7,909,903 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 催し等事業費／(10) 市民青少年映像・文芸交流助成(米州)

日本の映像や文芸を通じた国際交流活動を海外で行う国内の市民青少年団体に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	日本・キューバ青少年映像作家交流ワークショップ	キューバ	ハバナ	Escuela Internacional de Cine y Televisión	シネマトリックス	2012/04/02 ～ 2012/04/12	日本とキューバの青少年映像作家による作品を上映。意見交換及び公開ワークショップも実施。東日本大震災と原発事故の爪痕を間接的に描いた作品も上映。異なる政治背景で育つ者同士による映像という共通の表現手段を通じた相互理解を促進  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 1,376,250 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力助成(米州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	中米ピアノ調律、修理、技術者養成ワークショップ	斉藤雅顕(株式会社サウンドウェーブ 代表取締役社長)	グアテマラ ホンジュラス ベネズエラ ニカラグア	グアテマラ テグシガルパ カラカス マナグア	2012/05/14 ~ 2012/05/18 2012/05/19 ~ 2012/05/25 2012/05/21 ~ 2012/05/27 2012/05/26 ~ 2012/06/02	中米諸国のピアノの調律、修理及び現地技術者養成のためのワークショップを実施
2	マヤ文明世界複合遺産グアテマラ・ティカル国立公園保存活用計画	中村 誠一(サイバー大学/世界遺産学部 教授)	グアテマラ	ティカル	2012/08/20 ~ 2013/02/28	日本の文化無償資金協力で建設されたティカル文化遺産保存研究センター関係者への管理運営研修。日本から寄贈された基礎機材の使用法を指導。実施計画を共同作成

合計額 1,182,680 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 専門家交流(米州)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	国際シンポジウム「戦後日本美術の新たな語り口を探るーニューヨークと東京、二つの近代美術館の展示を通して見えてくるもの」	ドリュン・チョン ガブリエル・リッター	ニューヨーク近代美術館 アソシエイトキュレーター ダラス美術館 アシスタントキュレーター	米国	東京国立近代美術館 B1F講堂	東京国立近代美術館	2012/12/23	東京国立近代美術館にて開催した国際シンポジウム。ニューヨーク近代美術館アソシエイト・キュレーターのドリュン・チョン及びダラス美術館アシスタント・キュレーターのガブリエル・リッターを招へい。日本と米国における戦後日本美術の受容の違いや作品に見られる領域横断性について活発な議論を展開
2	「1960年代後半から70年代の写真を中心に」	アマンダ・マックス エヴァ・レスピニ ブリット・サルヴェセン 中森 康文 マシューS. ウイトコフスキー ジェニファー・ブレッシング マイケル・ダーリング デヴィッド・リトル ジョアン・キー	J・ポール・ゲティ美術館 アシスタント・キュレーター ニューヨーク近代美術館 アソシエイト・キュレーター ロサンゼルス・カウンティ美術館 キュレーター ヒューストン美術館 アソシエイト・キュレーター シカゴ美術館 キュレーター グッゲンハイム美術館 シニア・キュレーター シカゴ現代美術館 チーフ・キュレーター ミネアポリス美術館 キュレーター ミシガン大学 助教授	米国	クレマチスの丘ホール (IZU PHOTO MUSEUM 隣接、特別会場)	IZU PHOTO MUSEUM	2013/01/27 ~ 2013/02/02	毎年、米国の主要美術館より戦後写真・美術を専門とする学芸員を招へいし、日本の美術についての理解を深める「米国学芸員招へいプログラム」を実施。今年で4年目。日本の写真専門家や美術関係者と交流を図るとともに、シンポジウム「1960-70年代の写真を中心に」を開催

米州交流事業費

事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
	ロビン・ケルシー	ハーバード大学 教授					

合計額 6,040,462 円  
うち共通経費 267,473 円

米州交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 日本理解促進出版・翻訳助成(米州)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の優れた図書の外国語への翻訳及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	事業名	対象国・地域	著作者	翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	『満州国の広報宣伝、イメージ宣揚に参加していった美術家、写真家、映像作家、文学者たち』	カナダ	アンニカ・アレクシス・カルヴァー		ブリティッシュ・コロンビア大学出版	アンニカ・アレクシス・カルヴァー著『満州国の広報宣伝、イメージ宣揚に参加していった美術家、写真家、映像作家、文学者たち』に関する英語での出版
2	戦後日本のアヴァンギャルド・アートに関する英語での出版	米国	Doryun Chong		ニューヨーク近代美術館	Doryun Chong著『戦後日本のアヴァンギャルド・アートに関する研究資料集』に関する英語での出版
3	『江戸時代後期(1750-1850)の戯作』	米国	スミエ・ジョーンズ		ハワイ大学出版	スミエ・ジョーンズ著『江戸時代後期(1750-1850)の戯作』に関する英語での出版
4	『幕末維新期に外国へ渡った日本の曲芸団の活動を追跡して解明した研究』に関する英語での出版	米国	Frederik L. Schodt		ストーンブリッジ出版社	Frederik L. Schodt著『幕末維新期に外国へ渡った日本の曲芸団の活動を追跡して解明した研究』に関する英語での出版
5	『サンパウロの日本人(東洋人)街リベルダージで1950年代から1980年代にかけて隆盛をほこった日本映画を巡る文化人類学的考察』に関するポルトガル語での出版	ブラジル	岸本 アレシヤンドレ		Estacao Liberdade Publishing House	岸本アレシヤンドレ著『サンパウロの日本人(東洋人)街リベルダージで1950年代から1980年代にかけて隆盛をほこった日本映画を巡る文化人類学的考察』に関するポルトガル語での出版
6	『第一次世界大戦時の日本と欧米諸国との関係』に関するスペイン語での出版	ベネズエラ	Jose Gregorio Maita		Monte Avila Editores	Jose Gregorio Maita著『第一次世界大戦時の日本と欧米諸国との関係』に関するスペイン語での出版

合計額 3,336,283 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 文化資料事業費 / (2) 国際図書展参加 (米州)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第38回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノスアイレス	アルゼンチン農牧畜産展示会場	在アルゼンチン大使館 一般社団法人出版文化国際交流会	2012/04/17 ~ 2012/05/07	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第20回サンパウロ国際図書ビエンナーレ	ブラジル	サンパウロ	アニエンビー展示会場		2012/08/09 ~ 2012/08/19	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第17回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセレス公園特設会場	一般社団法人出版文化国際交流会 在ペルー大使館	2012/07/18 ~ 2012/07/31	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 3,239,944 円

うち共通経費 0 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## アジア大洋州交流事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 日本文化紹介派遣 (アジア大洋州)
- (2) 日本文化紹介助成 (アジア大洋州)
- (3) 舞台公演 (アジア大洋州)
- (4) 海外公演助成 (アジア大洋州)
- (5) 海外公演助成 (市民青少年交流) (アジア大洋州)
- (6) 国際展 (アジア大洋州)
- (7) 企画展 (アジア大洋州)
- (8) 海外展助成 (アジア大洋州)
- (9) 市民青少年美術交流助成 (アジア大洋州)
- (10) 日本映画上映助成 (アジア大洋州)
- (11) 市民青少年映像・文芸交流助成 (アジア大洋州)

### 2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力 (アジア大洋州)
- (2) 文化協力助成 (アジア大洋州)
- (3) 専門家交流 (アジア大洋州)
- (4) 受託事業 (アセアン) (アジア大洋州)

### 3. 文化資料事業費

- (1) 日本理解促進出版・翻訳助成 (アジア大洋州)
- (2) 国際図書展参加 (アジア大洋州)



アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 日本文化紹介派遣 (アジア大洋州)

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ソウル、釜山、済州で和菓子のレクチャー・デモンストレーション スイーツブームの韓国で日本の和菓子の技と美を披露	加藤 篤子	加藤皓陽堂／和菓子職人	韓国	ソウル	中村アカデミー	在済州総領事館	2012/11/02	ソウルだけでなく、日本文化に直接触れる機会の少ない地方都市にも巡回し、和菓子に関するレクチャー、デモンストレーション(実演)、ワークショップ(和菓子教室)を実施。これまで日本からの専門家による講演などの機会が少ない和菓子を題材とし、その歴史や文化的背景と技術など、和菓子の魅力と多様性を紹介し、現地での対日理解・関心を促進
		石 盛喜	株式会社KAVID		ソウル日本文化センター	在釜山総領事館	2012/11/03		
		酒井 哲治	菓子遍路一哲／和菓子職人		釜山	霊山大学校		2012/11/05	
		小椋 洋	目白大学短期大学部製菓学科／教授		済州	済洲観光大学校		2012/11/07	
2	中国4都市で「ネコミミ」などホビーロボット紹介 若手開発者が実演を交えて現地大学生らと交流	青木 俊介	ユカイ工学代表	中国	重慶	四川外国語学院	在中国大使館	2013/03/22	ホビーロボットの分野で活躍する青木俊介、鷺坂隆志を中国へ派遣し、現地の若者を対象に、日本で研究開発の進むホビーロボットの文化的背景、技術、将来性などをレクチャー及びデモンストレーションにより紹介
		鷺坂 隆志	ユカイ工学／最高技術責任者		北京	在中国大使館大ホール	在重慶総領事館	2013/03/23	
					瀋陽	瀋陽航空航天大学	在瀋陽総領事館	2013/03/25	
						東北大学	在大連領事事務所	2013/03/26	
					大連	大連理工大学 大連交通大学		2013/03/27 2013/03/27	
3	インドネシア3都市でレクチャー・ワークショップ 「海を越える『宇宙兄弟』アニメ・マンガ・ビジネスの未来と展望」	永井 幸治	讀賣テレビ放送株式会社／アニメプロデューサー	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	在メダン総領事館	2013/03/01	永井幸治(讀賣テレビ放送株式会社アニメプロデューサー)、佐渡島庸平(株式会社コルク代表)、岡本ナミ(声優)の3名を、日本のアニメ・マンガに高い関心を持つインドネシアへ派遣、小山宙哉原作の『宇宙兄弟』を通して制作の背景や過程、日本のアニメ・マンガ事情についての講演、アニメの上映会、声優ワークショップを実施
		佐渡島 庸平	株式会社コルク／作家エージェント			インドネシア・アル・アズハル大学	在スラバヤ総領事館	2013/03/02	
		岡本 ナミ	株式会社アクロスエンタテインメント／声優					2013/03/03	
					メダン	国立メダン大学		2013/03/05	
					スラバヤ	スラバヤ工科大学		2013/03/07	

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容	
4	高橋理子デザイン・レクチャー・デモンストレーションとワークショップ	小松 隆宏	キュレーター	フィリピン	マニラ	ユチエンコ美術館	在シンガポール大使館	2012/11/24	日本のデザインに内在された優れたものづくりの精神や伝統、日本の地方文化や伝統地場産業と協業した新たなデザイン、そして先端技術や生活の中に息づく日本人らしい感性のデザインの発信をねらいとして、新進気鋭のアーティスト高橋理子による講演会を実施	
				シンガポール	シンガポール	デザイン・シンガポール・カウンシル		2012/11/26		
		高橋 理子	株式会社ヒロコレッジ/アーティスト/デザイナー			ジャパン・クリエイティブ・センター		2012/11/27 ~ 2012/12/07		
		中村 裕介	株式会社ヒロコレッジ/代表取締役	タイ	バンコク	文化ファッションアカデミー	在チェンマイ大使館	2012/11/30		
	チェンマイ			チェンマイ大学芸術学部		2012/12/03				
5	ミャンマー初の「本格的」なマンガ描き方教室 ラオス、ブルネイでも日本のマンガ家を派遣	木下 裕士	京都国際マンガミュージアム	ラオス	ビエンチャン	ビエンチャン高校	在ラオス大使館	2012/09/23	京都国際マンガミュージアム所属の小川剛(マンガ家)、木下裕士(マンガ家)の2名を、日本のアニメ・マンガへの関心が高まるラオス、ブルネイ、ミャンマーへ派遣し、制作の実演を交えたレクチャー及び描き方ワークショップを実施	
		小川 剛	京都国際マンガミュージアム			ラオス日本センター		2012/09/24		
				ブルネイ	バンドルスリブガワン	iCENTER	在ブルネイ大使館	2012/09/26 ~ 2012/09/27		
				ミャンマー	ヤンゴン	在ミャンマー大使館アセンブリーホール	在ミャンマー大使館	2012/09/29 ~ 2012/09/30		
6	日本への関心高まるインドで和菓子紹介イベント 若手職人が伝統の技を披露	明神 宜之	旬月神楽/和菓子職人	インド	チェンナイ	Courtyard By Marriott		2013/02/02	インドの日本食文化への関心の高まりに応え、3都市(チェンナイ、コルカタ、デリー)にて、東京製菓学校推薦の職人3名による和菓子の紹介イベントを開催。一般向けにレクチャー・デモンストレーション、経験者向けにワークショップを実施	
		島田 省吾	蜜屋本舗/和菓子職人				駐チェンナイ総領事公邸			2013/02/03
		高橋 正人	学校法人東京製菓学校			コルカタ	Institute of Hotel Management			2013/02/05
				The Oberoi Grand Hotel		2013/02/07				
				デリー	Institute of Hotel Management		2013/02/09			

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
						Oberoi Hotel New Delhi		2013/02/10	
7	日本文化、先端技術、エネルギー政策を総合的に伝える—ニューージーランド、トンガ、フィジーでの太陽光発電の紹介	岡田 至崇	東京大学先端科学技術研究センター教授	ニューージーランド	オークランド	オークランド大学	在ニューージーランド大使館	2012/08/01 ~ 2012/08/02	わが国の最先端技術の象徴として関心の高い太陽光発電研究の中でも、次世代太陽光発電技術で注目を集めている量子ドット太陽電池の研究を行う岡田研究室によるレクチャー・デモンストレーション及び一般又は子供を対象としたワークショップを行うことにより、日本の科学技術やそれを活用したクリーンエネルギー分野での取組みを幅広い層に紹介し、対日理解・関心を促進
					ウェリントン	マクディアミッド研究所	在オークランド総領事館	2012/08/03	
				トンガ	ヌクアロファ	トンガ科学技術専門学校 (Tonga Institute of Science and Technology)	在トンガ大使館 在フィジー大使館	2012/08/07	
				フィジー	スバ	南太平洋大学UPS		2012/08/08	

合計額 17,681,054 円  
うち共通経費 342,508 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 日本文化紹介助成 (アジア大洋州)

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	「日韓交流おまつり 2012 in Seoul」でのファッションショー開催と作品展示	文化服装学院	韓国	2012/10/02 ～ 2012/10/05	文化服装学院の学生41名と指導教職員4名が、ソウルで開催された「日韓交流おまつり 2012 in Seoul」に参加し、韓国で多くの若者に人気のある日本のファッションを紹介。ショー形式や展示を駆使して日本の着物と韓服の両方を紹介、両国の伝統服飾文化の理解と交流の促進をめざすファッションショーを実施
2	着物デモンストレーション&レクチャー	富田 伸明／株式会社京香織 代表取締役社長	中国	2012/09/07 ～ 2012/09/12	日中国交正常化40周年記念イベントの一環として、着物のレクチャー・デモンストレーションを大連にて実施。日本の伝統である着物文化を理解しやすいように、富田伸明考案による着付を取り入れたレクチャーを実施
3	日中国交正常化40周年記念 歌舞伎舞踊とその音楽の実演とレクチャー	常磐津 東蔵／常磐津協会 理事	中国	2012/10/15 ～ 2012/10/25	大学の日本語及び音楽専攻の学生を対象として、「歌舞伎舞踊とその音楽」のレクチャー・デモンストレーションと楽器体験のワークショップを実施。現地学生との共演や質疑応答を通じて日本文化への理解を深化
4	現代書の鑑賞に関する講演と少字数書のワークショップ	凡 空／愛知教育大学付属高校 教諭	カンボジア	2012/08/24 ～ 2012/08/28	カンボジア・ブノンペン大学において、日本文化の紹介として書道の講演と参加型の鑑賞、及びワークショップを実施。特に現代書道に重点を置く。加藤眞太郎を派遣
5	Silid Pangarap(希望の窓)Projectの一部として折り紙及び玩具のデモンストレーション・ワークショップ	地球ボランティア協会	フィリピン	2012/11/15 ～ 2012/11/21	フィリピンのNGO AGAPPが企画するSilid Pangarapプロジェクトの一部に参加。日本より折り紙、竹細工と身近な素材からの玩具の専門家3名を派遣し、デモンストレーションを実施。その後、各地の学校から選抜した父兄あるいは教員に対し、ワークショップを開催し玩具の作り方を指導
6	講演会&ワークショップ 「日本映画における音楽の役割」	公益財団法人ユニジャパン	ベトナム	2013/01/20 ～ 2013/01/26	ベトナムにおいて、日本映画の紹介及びベトナム映画界との交流促進のため、日本から映画監督、音楽家、評論家等を派遣し、講演会を実施。更に、若手映画関係者を対象にワークショップを実施
7	国際エコ繊維・織物フォーラム2012における襦袢(らんる・ボロ)についての研究発表	水野 恵子／寶水堂コレクション 主宰	マレーシア	2012/09/26 ～ 2012/10/02	マレーシア・クチン市での「国際エコ繊維・織物フォーラム2012」のテーマは「廃棄物を資源へ」である。それに適する日本での活動として、寶水堂コレクションの古布(らんる・ボロ)が研究発表の招へいをうけた。19、20世紀の日本の伝統的生活染織文化である藍染古布を所蔵、研究する寶水堂コレクションはテーマに最適であり、日本の手仕事と庶民の精神を世界に伝える好機であるため、主催の水野恵子を派遣
8	英語落語及びワークショップ	桂 三輝／社団法人 上方落語協会所属	スリランカ	2012/09/04 ～ 2012/09/10	日本・スリランカ外交関係樹立60周年を記念する日本文化イベントとして、落語家「桂三輝」を派遣。在スリランカ大使館と共催で実施し、主要都市コロンボに加え、日本文化に触れる機会が少ない地方都市(キャンデー)の2都市において英語落語及び落語ワークショップを実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
9	一葉式次期家元(粕谷尚弘)による生け花デモンストレーション・ワークショップ	粕谷 尚弘／一葉式いけ花家元嗣	ニュージーランド	2012/09/04 ～ 2012/09/14	ウェリントン市及び日本・ニュージーランド関連団体(在ニュージーランド大使館ほか)が日・ニュージーランド外交関係樹立60周年協賛及び双方の震災被害を克服し前向きな文化交流を促進する目的で「ジャパン・フェスティバル」を開催し、茶道、武道、和太鼓公演等の全般的な文化紹介事業を実施。この一部として、粕谷尚弘(一葉式次期家元)による生け花デモンストレーションを実施。ウェリントン、クライストチャーチにおいてワークショップも実施
10	「Kia Kaha 2012 Japan Festival of Wellington」における書道デモンストレーション及びヒートン・インターミディエイト・スクールにおける書道ワークショップ	柏木 白光／書道家	ニュージーランド	2012/09/07 ～ 2012/09/20	ウェリントン市において、同市及び日本・ニュージーランド関連団体(在ニュージーランド大使館ほか)が、日・ニュージーランド外交関係樹立60周年協賛及び双方の震災被害を克服し前向きな文化交流を促進する目的で開催された「ジャパン・フェスティバル」の一部として、柏木白光(書道家)による書道デモンストレーションを実施。更に、地震で被災したクライストチャーチにおいて、日本の被災地の子供たちと想いを分かち合う書道ワークショップを実施  [東日本大震災復興支援事業]
11	オークランド「Japan Day」における書のデモンストレーションと象形文字のワークショップ	福島 絃峰／書道家	ニュージーランド	2013/02/19 ～ 2013/02/27	オークランドで開催される2013年「Japan Day」(日本文化祭)に福島絃峰(書道家)を派遣。筆と墨に興味を持つ人を対象に書の本質・芸術性を漢字のルーツである象形文字で表現。デモンストレーションも実施

合計額 4,911,016 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(3) 舞台公演 (アジア大洋州)

日本の優れた舞台芸術を紹介するため、公演団を海外に派遣する。また、日本と海外のアーティストにより共同で作品を制作し、国内外で公演を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	能・昆劇日中共同制作	日本   シンガポール  中国	東京都その他  東京都その他  シンガポール  南京  南京  南京	座・高円寺(3公演)  座・高円寺(シンポジウム)  The Joyden Hall(5公演)  南京大学芸術学部(レクチャー)  南京昆劇院(3公演)  南京大学(ワークショップ)	座・高円寺/NPO法人 劇場創造ネットワーク  ズニ・イコサヘドロン  江蘇省演芸集団昆劇院	2012/10/11 ～ 2012/10/14  2012/10/12  2012/10/25 ～ 2012/10/28  2012/12/27  2012/12/28 ～ 2012/12/30  2012/12/29 ～ 2012/12/30	佐藤信(座・高円寺芸術監督)とダニー・ユン(香港/進念・二十面體創設者・芸術監督)が企画し、座・高円寺と進念・二十面體、南京昆劇院、早稲田大学坪内逍遙記念演劇博物館が行った能と昆劇を題材とした学術交流・演劇交流プロジェクト。本年度は、シンポジウム、及び『靈戯』東京・シンガポール公演ツアー、並びに能・昆劇作品『朱鷺の物語』制作上演
2	カンボジア・ミャンマー・ラオスで邦楽の魅力発信 浅野祥邦楽アンサンブル東南アジア公演—New Age of Japanese music Tradition & Challenge	カンボジア   ミャンマー  ラオス	プノンペン   ヤンゴン  ビエンチャン	カンボジア日本人材開発センター(CJCC)  ワット・ポー中学校  パークロイヤルホテル  国立文化芸術大学  ラオス芸術学校  国立文化会館	ラオス情報文化観光省  在ミャンマー大使館  在カンボジア大使館  在ラオス大使館	2013/02/21  2013/02/22  2013/02/23  2013/02/25  2013/02/26  2013/02/28  2013/03/01	津軽三味線を中心とした若い世代のアーティストによる公演やレクチャー・ワークショップを実施。邦楽器・邦楽の魅力伝えつつ、現代における邦楽の音楽的展開もみせるような構成とするほか、実施国の楽曲演奏や現地ミュージシャンと共演。更に、伝統的な邦楽器・邦楽について紹介するレクチャーや現地の伝統楽器・伝統音楽と交流するワークショップ等を実施し、音楽を通じた相互理解と友好関係を促進
3	山口とも・おおか静流・向島ゆり子 東ティモール公演—ともに作る音楽の輪	東ティモール	バウカウ  ディリ	ベニラレ女子孤児院  セント・ピーター高校  アーティスト団体アルテモリス	在東ティモール大使館	2012/11/14 ～ 2014/11/15  2012/11/16  2012/11/18	日本・東ティモール外交関係樹立10周年記念平和年事業として、東ティモールの青少年を対象に、山口とも、おおか静流、向島ゆりこによる公演とワークショップを実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
				在東ティモール大使館多目的ホール		2012/11/19	
4	マレーシア東方政策30周年記念 能楽・コントラバス・ギターによる現代邦楽公演「速流笛破」	マレーシア	ペナン  クアラルンプール	ペナンパフォーミングアーツセンター  アネックスギャラリー	ペナンパフォーミングアーツセンター  アネックスギャラリー	2012/10/25  2012/10/27 ~ 2012/10/28	伝統的な能楽の家系に育ちながらもジャズ、ロック、現代音楽など様々な分野の内外のミュージシャンと共演し、新たな表現形態を確立した気鋭の能楽師である一噌幸弘(一噌流笛方)を中心に結成されたグループが、日本の伝統音楽と西洋音楽を新しい感覚で融合させた新たな可能性を紹介する邦楽公演を実施
5	『AUN&HIDE』南アジア公演	バングラデシュ  インド  スリランカ	ダッカ  コルカタ  コロンボ	国立芸術院国立劇場  国立博物館講堂  ITCサンギートリサーチアカデミー  ターリンガンジクラブ  ナショナルユースサービスカウンスル講堂  ホテルスクール講堂	在バングラデシュ大使館  在コルカタ総領事館  在スリランカ大使館	2012/11/30  2012/12/01  2012/12/04  2012/12/04  2012/12/07  2012/12/08	2012年は日本とバングラデシュ国交樹立40周年、インド・スリランカ両国との「国交樹立60周年」にあたり、その記念公演としてAUN&HIDEによる邦楽公演を実施。伝統的なものから最新のオリジナル曲まで多彩なプログラムに加え、現地とのミュージシャンとも共演
6	日本・韓国・中国共同制作演劇「祝／言」プレイベントドラマリーディング&音楽公演及びパネルディスカッション	韓国  中国	東京都	韓国文化院ハンマダンホール	青森県立美術館	2013/03/08	日中韓共同制作演劇プロジェクト「祝／言」(しゅうげん)は、日本のリージョナルシアターの代表格といえる劇団「弘前劇場」主宰の長谷川孝治(青森県立美術館舞台芸術総監督)を中心とした、東北をベースに活動する演劇人が、韓国と中国の俳優、舞踊家、音楽家、写真家等と交流・共同制作しながら、新しい作品を創作するもの。その成果となる新作「祝／言」は、2013年秋以降、日中韓計8都市を巡回公演する予定。本公演のプレイベントとして、「祝／言」出演者による音楽公演&ドラマリーディングを上演するとともに、日中韓各国で活躍する劇作家をパネリストに迎え、「日中韓における演劇共同制作の可能性と課題」をテーマにパネルディスカッションを実施  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 66,997,509 円

うち共通経費 634,948 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 海外公演助成 (アジア大洋州)

日本の公演団体が実施する海外公演・海外アーティストとの国際共同制作事業や、日本理解・国際相互理解の促進に資する市民・青少年が主体となった海外公演に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	満次郎の会「能楽 & 韓楽」韓国公演	満次郎の会	韓国	ソウル  安山 安城	中央大学ソウルキャンパス  韓国芸術総合学校 南山国楽堂 湖西大学 中央大学安城キャンパス	2012/04/03  2012/04/03 2012/04/04 2012/04/05 2012/04/05	満次郎の会がソウルで能楽公演を実施、韓楽演奏者と「能の楽器による韓国舞踊」「韓楽演奏で能を舞う」をテーマとし交流、競演
2	振子びじん『モチバージョン代行』韓国公演	振子 びじん	韓国	ソウル	Space PAN of National Theater Company of Korea	2012/04/10 ~ 2012/04/11	振子びじん(舞踊家)が韓国の国際舞台芸術フェスティバル「Festival Bo:m」の招へいをうけ、『モチバージョン代行』(構成・演出)を上演
3	諸見里青年会沖縄伝統芸能エイサー韓国公演	諸見里青年会	韓国	ソウル	COEX A,Bホール COEX野外広場	2012/10/03 2012/10/03	諸見里青年会が「日韓交流おまつり2012in seoul」COEX展示場にて沖縄伝統芸能エイサーを上演
4	かわせみ座『Silent Poems』中国公演	かわせみ座	中国	成都  南充	成都無形文化財博物館 四川電力職業技術学院ホール 南充川劇東風劇場	2012/05/27 2012/05/28 2012/05/31	かわせみ座が成都で開催される国際人形劇フェスティバル(国際人形劇連盟(UNIMA)が主催)に参加するほか、中国2都市で代表作『Silent Poems』を上演
5	人形劇団ブーク『ねぎぼうずのあさたろう』中国・成都公演	有限会社劇団ブーク	中国	成都	ハッピーバリー劇場	2012/05/29	人形劇団ブークが、成都で開催される国際人形劇フェスティバル(国際人形劇連盟(UNIMA)主催)で、現地実行委員会から招へいを受け『ねぎぼうずのあさたろう』を上演
6	パシフィック・ミュージック・フェスティバルオーケストラ中国公演	公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会	中国	瀋陽 北京	遼寧大劇院 世紀劇院	2012/08/02 2012/08/04	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(1990年創設)初の海外公演を北京と瀋陽で実施
7	ジャパン・シンフォニア(クラシック音楽)モンゴル公演	ジャパン・シンフォニア	モンゴル	ウランバートル	モンゴル国立フィルハーモニーホール 国立文化宮殿大ホール	2012/10/06 ~ 2012/10/07 2012/10/10 ~ 2012/10/12	館野泉(ピアニスト)が井上喜惟(指揮者)と坂入健司朗(指揮者)と共にモンゴル国立フィルハーモニー管弦楽団との共演演奏会を実施



アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
8	和文化交流普及協会モンゴル公演	特定非営利活動法人和文化交流普及協会	モンゴル	エルデネト ダルハン ウランバートル	鉦夫劇場 ダルハン市文化会館 第一番学校 労働者組合文化宮殿 アササーカス	2012/10/10 2012/10/11 2012/10/13 2012/10/14 2012/10/16	現地大使館の招へいにより、鬼太鼓座、殺陣田村、江戸からくり等の出演者が、ウランバートルで公演を実施
9	北村明子『To Belong』インドネシア公演	北村 明子／舞踊家、振付家	インドネシア	ジャカルタ	KOMUNITAS SALIHARA	2012/04/13 ～ 2012/04/28	北村明子(ダンサー)を中心に、日本・インドネシア両国のダンサーが身体表現、映像、歌、テキストが交錯するマルチメディア作品を制作し上演
10	Kentaro!!&山下残インドネシア公演	武藤 大祐／東京大学大学院人文社会系研究科	インドネシア	ジャカルタ	Gedung Kesenian Jakarta Graha Bhakti Budaya	2012/06/02 2012/06/05	KENTARO!!(舞踊家)と山下残(振付家/演出家)がインドネシア・ダンス・フェスティバルに招へいされ公演。KENTARO!!は『雨が降ると晴れる』の上演及びオーディションで選ばれた現地ダンサーへのワークショップを実施。山下残は『船乗りたち』の上演及びオープンディスカッションを実施
11	鶴賀若狭掾・八王子車人形「新内節浄瑠璃と八王子車人形」シンガポール公演	鶴賀若狭掾／新内節浄瑠璃鶴賀流十一代目家元	シンガポール	シンガポール	シンガポール日本人会オーディトリウム	2012/11/22 ～ 2012/11/23	鶴賀若狭掾(人間国宝鶴賀流十一代目新内節浄瑠璃太夫家元)が、新内節浄瑠璃と八王子車人形公演及びレクチャー・デモンストレーションをシンガポールのジャパン・クリエイティブセンター(JCC)で実施
12	いいむろなおき『マイムの時間』東南アジア公演	いいむろなおきマイムカンパニー	フィリピン ベトナム	マニラ ハノイ ホーチミン	CCP Little Theater 青年劇場 世界青年劇場	2013/02/27 ～ 2013/02/28 2013/03/05 ～ 2013/03/06 2013/03/09 ～ 2013/03/10	いいむろなおき(マイム俳優)が短編ソロ作品集『マイムの時間』(作・演出・出演:いいむろなおき)を、2つのプログラムに分け、フィリピンとベトナムの3都市で上演。マニラではワークショップも2回実施
13	AKI & KUNIKO(ギター+琴)東南アジア公演	佐々木 宏晃／AKI	ベトナム フィリピン	ホーチミン ハノイ マニラ	ホーチミン市青年文化会館 ベトナム国立音楽院ホール フィリピン大学音楽学部アベラルド・ホール Conspiracy Garden Café	2012/07/08 2012/07/09 ～ 2012/07/10 2012/07/13 2012/07/14	ギターと琴のユニットAKI&KUNIKOがベトナム・フィリピンの計5都市にて公演

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
				バギオ	コーディリエラ大学	2012/07/16	
				セブ	Jazz'n Bluz アヤラセンター・セブ	2012/07/20 2012/07/21	
14	御諏訪太鼓ベトナム公演	御諏訪太鼓	ベトナム	ハノイ ホイアン	ベトナム青年劇場 ホイアン野外ステージ	2012/08/22 2012/08/24	御諏訪太鼓がベトナム2都市で公演。ハノイでは併せてワークショップを、ホイアンではホイアン日本祭のオープニングとして和太鼓公演を実施
15	和太鼓「倭」日・ASEAN友好協力40周年記念マレーシア公演	株式会社ラバダブ・アンド・カンパニー	マレーシア	クアラルンプール コタバル	ペトロナス・フィルハーモニックホール マレーシア国立芸術遺産大学 マレーシア科学大学コタバルヘルスキャンパス	2013/02/16 ~ 2013/02/24	和太鼓集団、倭(やまと)が、日・ASEAN友好協力40周年オープニング事業としてマレーシアのクアラルンプール、コタバルで公演を実施
16	SOIL&"PIMP"SESSIONS東南アジア公演	SOIL&"PIMP"SESSIONS	マレーシア ベトナム	クアラルンプール ハノイ	Universiti Teknologi Mara ハノイ・ヴァンホー展示センター内特設野外ステージ	2013/02/28 ~ 2013/03/06	ジャズをベースとするバンドSOIL&"PIMP"SESSIONSが、日・ベトナム外交関係樹立40周年及び日・ASEAN友好協力40周年関連事業としてベトナム、マレーシアで公演を実施
17	観世流(能)インド公演	NPO法人日印交流を盛り上げる会	インド	ニューデリー バンガロール	インド商工会議所講堂 カルナータカ州知事公邸グラスハウス	2012/08/24 2012/08/27	観世清和(シテ方観世流能楽師)他総勢16名の出演者がインド2都市で『羽衣』『土蜘蛛』などを上演
18	オペラシアターこんにゃく座オペラ『ピノッキオ』インド公演	オペラシアターこんにゃく座	インド	ニューデリー コルカタ	Shri Ram Centre for Performing Arts The Sandre' Hall, The Calcutta School of Music	2012/10/04 2012/10/07	主にピアノ伴奏のみで歌劇を上演するオペラシアターこんにゃく座が『ピノッキオ』をピアノ調達可能なインド4都市で字幕上演。ワークショップも実施。ニューデリー日本文化センターとの共催事業

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
				チェンナイ	The Government Museum Chennai. Museum Theatre	2012/10/09	
				プネ	Tilak Smarak Mandir	2012/10/11	
				ニューデリー	The Abhimanch Auditorium, The National School of Drama	2012/10/13	
19	石見神楽インド公演	浜田石見神楽社中連絡協議会	インド	ニューデリー	インド商工会議所連合会(FICCI)公会堂	2012/12/03	石見神楽浜田社中がインド2都市にて『塵輪』『恵比須』『大蛇』等を上演
				チェンナイ	カマラジ公会堂 コマツチェンナイ工場	2012/12/05 ~ 2012/12/06 2012/12/06	
20	加藤登紀子ブータン公演	加藤登紀子ブータンコンサート実行委員会	ブータン	ティンプー	時計塔広場(Clock Tower)	2012/10/20	加藤登紀子(音楽家)がティンプーの屋外広場で無料公演を実施
21	鼓童&太鼓オズオーストラリア公演	株式会社北前船	オーストラリア	ブリスベン	QPAC Concert Hall	2012/09/15	和太鼓グループ鼓童がオーストラリア6都市にて現地太鼓グループ「Taiko」共同公演を実施。うち1公演はブリスベン・フェスティバル参加、2公演はOzAsiaフェスティバル参加
				アデレード	Her Majesty's Theatre	2012/09/19 ~ 2012/09/20	
				キャンベラ	Canberra Theatre Centre	2012/09/22	
				メルボルン	Hamer Hall	2012/09/24	
				ニューカッスル	Civic Theatre	2012/09/26	
				シドニー	City Recital Hall	2012/09/27 ~ 2012/09/28	
22	大太坊(和太鼓)ニューージーランド公演	創造集団大太所属大太坊	ニューージーランド	オークランド	シルビアパーク ジャパンマート前  オークランド博物館・テイストオブジャパン日本祭  オークランドミュージックシアター	2012/10/26  2012/10/27  2012/10/28	和太鼓グループ大太坊が「テイスト・オブ・ジャパン」日本祭に参加し、5公演、5回のワークショップを実施。日・ニューージーランド外交関係樹立60周年記念に創作した演目も上演

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
23	鈴木俊哉×吉村七重 ニュージーランド公演	鈴木 俊哉	ニュージーランド	ウェリントン	City Gallery Wellington	2012/11/23 ~ 2012/11/24	鈴木俊哉(リコーダー奏者)と吉村七重(二十絃箏奏者)が、ニュージーランドにて3公演、ワークショップを実施
				オークランド	The Q Theatre	2012/11/26	
24	アジア・ミーツ・アジア(演劇)アジア公演	特定非営利活動法人アジア・ミーツ・アジア	東アジア地域区分 困難	台北	Guling Street Avant-Garde Theatre	2012/09/25 ~ 2012/09/30	演劇。アジア・中東の7つの国及び地域(アフガニスタン、インド、上海、香港、台湾、タイ、日本)からの参加者が共演、演劇2作品『狂人日記』『Unbearable Dreams6~Hope』を台湾、香港、バンガロールにて上演
			中国	香港	JCCA Black Box	2012/10/02 ~ 2012/10/07	
			インド	バンガロール	JAAGA Gallery	2012/10/09 ~ 2012/10/14	

合計額 49,556,000 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 海外公演助成（市民青少年交流）（アジア大洋州）

日本の舞台芸術を広く海外に紹介し諸外国の日本理解を促進し、日本の市民・青少年の国際交流の担い手を育成・拡充するために、舞台芸術活動を通じて市民青少年・地域レベルの国際交流事業を行う日本の団体に対し、国際交流事業経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	公益財団法人北九州市芸術文化振興財団「チャレンジ! えんげき」韓国公演	公益財団法人北九州市芸術文化振興財団	韓国	仁川	富平アートセンターヘヌリ劇場	2012/07/29	北九州芸術劇場と韓国の富平アートセンターが共同で演劇ワークショップ及び、最終日に発表公演を実施
2	秋田竿燈まつり韓国公演	秋田市竿燈まつり実行委員会	韓国	ソウル	ソウルCOEX展示場	2012/10/03	秋田市竿燈まつり実行委員会が「日韓交流おまつり2012 in Seoul」ソウルCOEX展示場にて竿燈の組立工程、仕組み、明かりの特殊装置等を解説、基本技を披露。秋田市の観光資源のPRも実施
3	東京大学合唱連合中国公演	東京大学合唱連合	中国	北京	清華大学新清華学堂	2012/05/23	松下耕(作曲家)率いるインターカレッジの合唱団、東京大学合唱連合が北京市教育委員会主催の国際大学合唱祭に参加、世界から選出された5団体と交流、共演
					北京航空航天大学音楽ホール	2012/05/24	
					北京大学百年講堂	2012/05/26	
4	特定非営利活動法人 世界(広島神楽)中国公演	特定非営利活動法人 世界	中国	北京	北京劇場	2012/06/25	北広島市内63団体から選ばれた神楽団が中国2都市で公演を実施。現地の民俗芸能及び京劇関係者と交流、情報交換
				大連	大連人民文化倶楽部	2012/06/27	
5	アジアユースオーケストラ東アジア公演	アジアユースオーケストラ日本事務局	中国	香港	香港文化中心音楽庁	2012/08/09 ~ 2012/08/11	アジアユースオーケストラが日中国交正常化40周年を記念して、中国5都市及び台北で公演を実施
				天津	天津大劇院音楽庁		
				北京	北京音楽庁	2012/08/13	
				上海	上海東方芸術中心音楽庁	2012/08/15	
				西安	西安音楽庁	2012/08/17 ~ 2012/08/18	
				台湾	台北	台北国家音楽庁	
6	リトル・クリエイターズ『チャイルド・エイド』シンガポール公演	特定非営利活動法人 リトル・クリエイターズ	シンガポール		Marina Bay Sands, Grand Theater	2012/12/07 ~ 2012/12/08	子供の活動機会の提供等を目的とするNPO法人リトル・クリエイターズが、シンガポールでのチャリティコンサート「Child Aid」に参加

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
7	土江子ども神楽団 ベトナム公演	土江子ども神楽団	ベトナム	ホイアン	ソンホアイ広場ほか ルオンテービン小学校 キムドン中学校	2012/08/24 ~ 2012/08/25 2012/08/24 2012/08/25	土江子ども神楽団がホイアンにて実施される日本祭に参加、公演と交流会等を実施。公演では『恵比寿』と『八岐大蛇』を上演。現地伝統芸能に携わる青少年との交流や学校訪問も実施

合計額 14,126,000 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(6) 国際展 (アジア大洋州)

海外で開かれる国際展(ビエンナーレ、トリエンナーレ等)に日本を代表して参加し、また国内で実施される大規模な国際展に対し協力する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第15回アジア・アート・ビエンナーレ・バンガラデシュ2012	バングラデシュ	ダッカ	バングラデシュ・シルパカラ・アカデミー	バングラデシュ・シルパカラ・アカデミー	2012/12/01 ~ 2012/12/31	1981年より開催のアジアで最も長い歴史をもつ現代美術の国際展への継続参加。日本公式参加のキュレーターは飯田志保子。参加作家はUJINO(宇治野宗輝)と小泉明郎。宇治野は現地制作による新作『TRIODE TO JOY』を展示。小泉は既存作『THEATRE DREAMS OF A BEAUTIFUL AFTERNOON』を出品し、最優秀賞を受賞

合計額 6,267,487 円  
うち共通経費 164,230 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(7) 企画展 (アジア大洋州)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「Re:Quest—1970年代以降の日本現代美術」展	韓国	ソウル	ソウル大学校美術館	ソウル大学校美術館	2013/03/05 ～ 2013/04/14	日本の現代美術の70年代から現在に至る40年間を概観する「Re:Quest—1970年代以降の日本現代美術」展を開催。本展覧会では、日本の現代美術の背景となる戦後日本美術史に注目し、これまで韓国ではまとまった形で紹介されることなかった1970年以降の作品より、今もなお影響を与え続けている重要な美術家の作品から若手作家の作品まで、日本現代美術の40年間を多角的な視点から概観し展示
2	JENESYSフォローアップ 「Omnilogue:Your Voice is Mine」展	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立大学美術館	シンガポール国立大学美術館	2013/01/19 ～ 2013/04/21	JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)に参加した東アジアと日本の若手キュレーターが、共同キュレーションを行い、2011年から2013年にかけて3カ国(オーストラリア、インド、シンガポール)で「Omnilogue」(オムニログ)をキーワードとした展示プロジェクトを開催。そのシンガポールにおける開催
3	呼吸する環礁：モルジブ・日本現代美術展	モルディブ	マレ	モルディブ国立美術館	National Centre for the Arts	2012/03/20 ～ 2012/04/19	日本とモルディブの作家が、モルディブの環境問題、自然、風物、文化をテーマに現地で制作した作品を発表する平成23年度から継続している展覧会事業。平成24年度は、モルディブ展を再構成した帰国展の開催(モルディブ作家・共催団体関係者3名の招へい)、現地制作過程の記録映像(28分間)を海外向けに放送

合計額 93,344,282 円  
うち共通経費 206,596 円



アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(8) 海外展助成 (アジア大洋州)

日本美術・文化の紹介を目的として海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	The 16th Seoul International Cartoon & Animation Festival—Exhibition	Seoul International Cartoon & Animation Festival Organizing Committee	韓国	ソウル	2012/07/18 ～ 2012/07/22	1995年から続くソウル国際マンガアニメーションフェスティバル(SICAF)。日本事業として、「日本マンガ特別展—井上雄彦の特別展」「アニメーション監督特別展—大友克洋『Akira』30周年記念展」「日本マンガ特別展『神の雫』展示」「日本マンガ特別展—羽海野チカ『ハチミツとクロバール』原画展」を実施。漫画家、監督を招待した関連事業も同時に開催
2	Busan Biennale 2012	Busan Biennale Organizing Committee	韓国	釜山	2012/09/22 ～ 2012/11/24	2000年に開始された釜山ビエンナーレの第6回目。Roger M. Buergerをアーティスティックディレクターに迎え、「ガーデン・オブ・ラーニング」と題された今回は、高嶺格と米田知子を含む約50名の作家による約200点の作品を紹介。会場はBusan Museum of Art
3	Shinro Ohtake's Solo Exhibition	Artsonje Center	韓国	ソウル	2012/11/24 ～ 2013/01/20	2010年光州ビエンナーレで一部が紹介された大竹伸朗(美術家)のソウル初の個展を開催。日韓文化交流の深化を目指す本展は、大竹の多様な素材を用いた作品及び新作を展覧。会場はArtsonje Center
4	<i>The Yellow River—Sadao Nakamura Exhibition</i>	Beijing Qiming Oriental Cultural Communication Center	中国	北京	2012/05/17 ～ 2012/05/27	日中国交正常化40周年記念行事の一環として開催。中村貞夫(画家)の四大文明シリーズのうちの黄河シリーズから、北京中国国家博物館において5年に亘り制作された油彩画30点、スケッチ等を展示した。会場はthe National Museum of China
5	Hong Kong International Photo Festival 2012	Hong Kong Photographic Culture Association	中国	香港	2012/10/15 ～ 2012/11/05	第2回香港国際写真フェスティバルのメインプログラム。日本セクションは、笠原美智子(東京都写真美術館キュレーター)による解説で、日本と韓国の現代写真に焦点を当て、現代生活への挑戦をテーマとした写真展を開催。香港における会場はPao Galleries, Hong Kong Arts Centre
6	Around sound art festival and retreat 2013 & catalogue production	Soundpocket Limited	中国	香港	2013/01/25 ～ 2013/02/05	展覧会、ワークショップ、講演会、パフォーマンス等を通じて、美術と音楽の境を越境するサウンドアートというジャンルの認知度を高めるため、2009年より開催されている。今回、日本から、鈴木昭男(音楽家)、宮北裕美(ダンサー/アーティスト)、梅田哲也(アーティスト)、東瀬戸悟(評論家)等を紹介。会場はKwun Tong Promenade等
7	Kawasaki Chitaru—Exhibition of the Figurative Work of Ceramic	Bentara Budaya	インドネシア	ジャカルタ	2012/09/28 ～ 2012/10/12	川崎知足(陶芸家)による陶芸展。川崎は1988年以来、インドネシアでの調査、土器村の職人たちへのデザイン技術指導など行っており、展示作品33点はインドネシアの素材と伝統技法によりインドネシアの地方で制作。会場はインドネシア・ナショナル・ギャラリー

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
8	Hikari—Contemporary Photograph from Japan	Tasveer	インド	バンガロール	2012/08/10 ～ 2013/03/31	21世紀の日本写真を紹介するインド初の展覧会の開催。小畑雄嗣、吉田公子、佐藤時啓、鬼頭志帆(兼キュレーター)、北野謙等の作品を、バンガロール、デリー、ムンバイ、コルカタ、アーメダバードの都市を巡回して紹介。会場はSua House Gallery等
9	Wisdom of JAPANESE—KYOTO Cultural Exhibition	Otani Chojun—Mahinda Rajapaksa Joint Award Foundation	スリランカ	コロンボ	2012/07/13 ～ 2012/07/25	日本・スリランカ国交樹立60周年記念事業として「日本人の智慧—京都文化展」を開催。(同展のオリジナルは外務省と京都市が共催でパリで開催)。西陣織、友禅染、京焼、法具、カーボン繊維等京都の伝統や現代文化を示す37点を紹介。会場はThe Bandaranaike Memorial International Conference Hall
10	18th Biennale of Sydney—all our relations	Biennale of Sydney	オーストラリア	シドニー	2012/06/27 ～ 2012/09/16	現代美術の国際展であるシドニービエンナーレの第18回目の開催。アートディレクターにCatherine de ZegherとGerald MacMasterを迎え、日本からは阿部幸子(美術家)、中谷芙二子(美術家)、須田悦弘(美術家)が招待され、アーティストトーク、フォーラム等を同時に開催。メイン会場はMuseum of Contemporary Art
11	Game Masters	Australian Centre for the Moving Image	オーストラリア	メルボルン	2012/06/28 ～ 2012/10/28	1970から80年代のアーケードゲームから最新の携帯ゲーム(モバゲー)まで約125作品を紹介する展覧会。ゲームのみならず作り手とその貢献にも焦点を当てた内容。西角友宏(『スペースインベーダー』)、岩谷徹(『パックマン』)、小島秀夫(『メタルギア』)、中裕司(『ソニックシリーズ』)、松浦雅也(『パラッパラッパー』)等の日本人作家を紹介。会場はAustralian Centre for the Moving Image
12	Experimenta Speak to Me, 5th International Biennial of Media Art	Experimenta Media Arts	オーストラリア	メルボルン	2012/09/14 ～ 2012/11/17	メディアアートの国際ビエンナーレExperimentaの第5回目の開催。急速な技術革新の変化する現在、人間と技術の新たな関係を探求し提起する展示内容。日本の石黒浩(ロボット工学者)による遠隔操作型アンドロイド「Telenoid(テレノイド)」は事業のハイライト
13	Sixty Smiles from Japan in the 1950s & 1960s by Ms. Toshie Saito	Wellington City Council	ニュージーランド	ウェリントン	2012/09/08 ～ 2012/09/14	日・ニュージーランド外交関係樹立60周年記念事業の一環として、斉藤利江(写真家)が、1950から60年代に撮影した約60点の作品を紹介する展覧会を開催。会場はフレッチャーチャレンジボイヤー・ウェリントンコンベンションセンター

合計額 15,400,000 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(9) 市民青少年美術交流助成（アジア大洋州）

海外で実施する造形美術分野のアート・イベントを通し、日本文化紹介や国際交流活動を行う国内の市民青少年団体に対し経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第8回日韓高校生写真交流の集い	社団法人全国高等学校文化連盟写真専門部	韓国	全州 ソウル	ソウル広津青少年修練館	2012/08/01 ～ 2012/08/13	日本と韓国の高校生を対象とする、写真ワークショップを通じた交流事業。両国より選抜された高校生40名が参加し、各地で撮影会、講演会、セミナーを開催
2	平和と環境保全のためのコミュニティー・アート・プロジェクトへの参加	かまぼこアートセンター	フィリピン	バギオ	Dominican Hill	2012/06/25 ～ 2012/07/01	日本・フィリピンから約20名のアーティストが参加し、フィリピンルソン島北部の山岳地方で、子どものためのワークショップを実施。アートを活用したコミュニケーションアート事業の一環として複数回実施し、12の学校から約660名の青少年が参加
3	「おきなわの子どもたちがみた戦争と平和」ホーチミン市展	沖縄・ベトナム友好協会	ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市戦争証跡博物館	2012/07/02 ～ 2012/07/16	沖縄の子供たちの詩と絵画と、ベトナムの子供たちの絵画を、ホーチミン市戦争証跡博物館において展示。同時に行なわれた教育・交流プログラムを通じて両国の戦争体験等を共有し、相互理解の促進に寄与
4	ウォールアートフェスティバル2013	特定非営利活動法人ウォールアートプロジェクト	インド	ダハヌ	シクサンジーワンスクール	2013/02/09 ～ 2013/02/25	日本の学生によるインドへの学校寄贈を契機として始まった、学校の壁をキャンパスとして日本、インドのアーティストが壁画を制作するイベント。マハラシュトラ州タネー・ダハヌ・ガンジャード村において実施。主催者、両国のボランティア等約70名が参加。ウォールアートを通じて交流を深化

合計額 1,780,000 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(10) 日本映画上映助成（アジア大洋州）

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	第14回ソウル国際女性映画祭	ソウル国際女性映画祭	韓国	ソウル	2012/04/19 ～ 2012/04/26	『カケラ』『破戒』等15作品を上映
2	第16回富川国際ファンタスティック映画祭	富川国際ファンタスティック映画祭組織委員会	韓国	富川	2012/07/19 ～ 2012/07/29	『風の谷のナウシカ』『となりのトトロ』等16作品を上映
3	第14回ソウル国際青少年映画祭	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	韓国	ソウル	2012/08/23 ～ 2012/08/29	『ヒミズ』『僕たちは世界を変えることができない』等7作品を上映
4	第14回富川国際学生アニメーションフェスティバル	一般社団法人富川国際学生アニメーションフェスティバル組織委員会	韓国	富川 仁川	2012/11/07 ～ 2012/11/11	『サイボーグ009 超銀河伝説』『バーレスク』等16作品を上映
5	日活100周年特集	NATIONAL FILM AND SOUND ARCHIVE OF AUSTRALIA	オーストラリア	キャンベラ メルボルン	2012/06/27 ～ 2012/08/12	『ビルマの堅琴』『東京流れ者』『神々の深き欲望』等を上映

合計額 3,400,000 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

1. 催し等事業費／(11) 市民青少年映像・文芸交流助成 (アジア大洋州)

日本の映像や文芸を通じた国際交流活動を海外で行う国内の市民青少年団体に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	日本—タイ『震災と記録・復興への道』を学ぶ、学生／青年ワークショッププログラム	大学法人神奈川映像学園 日本映画学校(現日本映画大学)	タイ	バンコク	バンコク芸術文化センター	2013/02/25 ～ 2013/03/02	日本とタイ両国における災害、災害後の救援を題材とする報道・記録映像を双方が持ち寄り、災害と復興について考える、日・タイ両国青年によるワークショップを開催。本事業は日・ASEAN友好協力40周年記念事業への公式参加事業。両国より約24名が交流に参加し、上映会には約80名が参加  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 1,347,500 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力(アジア大洋州)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第5回東アジア紙文化財保存修理シンポジウム	韓国 中国	太宰府市	九州国立博物館	九州国立博物館 一般社団法人 国宝修理装演師連盟	2012/11/02 ～ 2012/11/05	「第5回東アジア紙文化財保存修理シンポジウム」事業に対する企画参画支援。招へい参加者は中国から6名、韓国から6名。シンポジウム全体の参加者は約170名
2	空手専門家派遣	フィジー	スバ ナウソリ ナンディ ラウトカ	ヤット・セン・ホール ディルクシャ女子校ホール ファンワールドホテルホール ティラック高校体育館 サトウキビ製造業者理事会ホール	Karatefiji	2013/01/15 ～ 2013/02/15	現地空手団体 Karate Fiji(空手フィジー)の要請により、剛柔流空手の専門家2名(全日本空手道連盟公認)を派遣。現地空手指導者及び実践者を対象として、首都スバを中心にフィジー国内複数都市を巡回して空手指導を実施

合計額 3,745,469 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 文化協力助成（アジア大洋州）

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	アチェ歴史資料文書保存修復技術研修	菅原 由美／大阪大学世界言語研究センター 講師	インドネシア	東京都その他	2012/05/08 ～ 2012/06/22	インドネシア、ナングロアチェ州より、インドネシア国立イスラム大学アル・ラニーリ校講師2名を東京に招へい、東京外国語大学にて文献学研修、国立公文書館にて、歴史文書保存修復研修を実施し、日本の文書資料修復技術を伝達。アチェの歴史文書資料の保存・修復活動に貢献する目的で実施
2	ベトナム伝統農村集落と民家の文化財保存技術移転プロジェクト	友田 博通／昭和女子大学 国際文化研究所 教授	ベトナム	カンバイ市 フクティック村 ドンラム村	2012/04/09 ～ 2012/04/11 2012/04/13 ～ 2012/04/14 2012/08/17 ～ 2012/08/26	政府はベトナムの原点は農村コミュニティにあるとし、「農村を生きのまま保存し後世に伝える」ことが重要課題となっている。協力を日本文化庁に要請し、協定(ROD)を締結。日本は文化財保存調査と建築技術者派遣等により、日本の木造文化財保存技術を伝達。昭和女子大に事務局を設置し、フエ市近郊フクティック村・メコン流域カイベイ市の農村集落保存と重要文化財民家の修復工事に技術協力し技術研修を実施
3	ベトナム人アーティストのためのスペース運営・イベント企画・作品創造力向上プロジェクト	野田 恒雄／建築家	ベトナム	ハノイ	2012/10/14 ～ 2012/12/20	日本の建築デザイナー、キュレーター、アーティストが、ベトナム人アーティスト集団の企画による「 <i>Skylines With Flying People</i> 」プロジェクト(オープンスタジオ・展覧会・アーティストトーク)の実現のため、ハノイに滞在。スタジオ・会場の改修・設営、スタジオでの作品創造の準備から設営まで、全過程に関わり、OJT(On-the-Job Training)で指導を実施
4	ラオス・ルアンパバン世界遺産仏像修復技術者育成プロジェクト	学校法人 身延山学園身延山大学	ラオス	ビエンチャン	2012/09/01 ～ 2013/05/31	破損の著しい世界遺産内仏像の修復保全活動及び修復技術者育成のため、ラオスの仏像修復技術者を招へいし、日本において仏像修復技術研修を実施。更に現地へ日本人仏像修復技術者を短期と長期に亘り派遣し、現地への技術伝承を実施
5	アジア漆工芸学術支援事業ーラオスにおける漆文化復興ワークショップ	アジア漆工芸学術支援事業実行委員会	ラオス	ルアンパバン	2013/03/27 ～ 2013/04/04	ラオス北部のルアンパバン美術学校にて、途絶えつつあるラオスの漆工芸技術復興をめざし、日本やアジア各地の漆工芸技術を公開、ワークショップによる交流プログラムを実施。漆工芸の専門的技術・知識をもった講師3名を派遣
6	音楽を通じた平和構築～オーケストラ演奏技術向上と指導法及び作編曲法習得のための育成ワークショップ	小林 恵子／洗足学園音楽大学 講師／指揮者／くらしき作陽大学／相愛オーケストラ 講師	スリランカ	コロンボ ジャフナ	2012/10/20 ～ 2012/11/12 2012/11/17	小林恵子(指揮者)によるスリランカ交響楽団の指導と、鈴木英史(作曲家)のタミル人とシンハラ人の両民謡を用いた作曲によって、内戦被害の大きい北部地域の民謡和解をテーマとした演奏会を実施。その他の音楽団体への演奏技術及びワークショップも実施し、指導者に対しては指導法と編曲法を伝授
7	2012エアーニュージーランド19th ゴールドエンオールディーズ・ワールドラグビーフェスティバル福岡	2012ワールドラグビーフェスティバル福岡実行委員会	スリランカ	福岡	2012/10/27 ～ 2012/11/04	世界中の35歳以上のラグビー選手が2年に1度集う国際的なスポーツコンベンション。日・スリランカ国交樹立60周年イベントとして、元スリランカ代表チームを招へいし、大会期間中に、元日本代表とのフレンドリーマッチを実施。更に子供達を対象とするコーチングセミナーを実施

アジア大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	都市	期間	事業内容
8	ミクロネシア連邦ナン・マドール遺跡のドキュメンテーション作成にかかる能力強化ワークショップ	石村 智/奈良国立文化財研究所 研究員	ミクロネシア	コロニア	2012/09/02 ~ 2012/09/30	ユネスコ世界文化遺産の暫定リストに登録されているミクロネシア連邦ナン・マドール遺跡において、遺跡保存と遺跡管理に必要なドキュメンテーション(地図や図面・写真による記録)作成のための能力強化ワークショップを実施。現地の遺跡管理者の人材育成に貢献するとともに、本遺跡のユネスコ世界遺産登録を支援。ワークショップには日本人専門家を派遣し、現地政府歴史保存局のスタッフへ技術的助言を提供

合計額 7,731,495 円  
うち共通経費 168,000 円



アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (3) 専門家交流 (アジア大洋州)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日韓若手建築家交流展2012シンポジウム	猪熊 純 成瀬 友梨 祝亜弥 藤野 高志 市村 葉子 平野 勝雅 香川 孝範 岸上 純子 藤村 龍至 武智 大祐 曾我部 昌史	成瀬猪熊建築設計事務所 成瀬猪熊建築設計事務所 成瀬猪熊建築設計事務所 生物建築舎 大建met 大建met SPACSPACE SPACSPACE 藤村龍至建築設計事務所 藤村龍至建築設計事務所 みかんぐみ	韓国			2012/11/14 ~ 2012/12/19	ソウルで開催される「日韓若手建築家交流展2012」におけるシンポジウムに日本人建築家を派遣し、「拡張する建築／建築家の役割」をテーマに、日本の建築家の活動と思考を紹介し、韓国の建築家と対話交流を実施
2	第8回アジア次世代キュレーター会議	リュ・ジョン アイリス・ホワン・シューピン ピー・リー セン・ユージン パトリック・D・フローレンス	韓国国立現代美術館キュレーター 国立台湾美術館キュレーター 香港M+／シニアキュレーター ラサール芸術大学講師 フィリピン大学美術学部教授／ヴァルガス美術館キュレーター	韓国 台湾 中国 シンガポール フィリピン	国際交流基金 (JFICホールさくら)		2012/12/21 ~ 2012/12/22	アジア各国・地域の美術館の次代を担う若手キュレーターが集い、情報の交換と共通の課題に関する議論を通じて、ネットワーク構築と、近・現代美術を中心とした継続的な共同研究や展覧会企画の可能性を探ることを目的に、2005年度より実施している会議。第8回となる今回は、昨年につき、東京で開催し、前回の成果をもとに、アジアの美術環境の変化とともに変容するアジアの美術史のあり方について議論

アジア大洋州交流事業費

事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
	タイ・ファイ・クーン	マレーシア国立美術館キュレーター/エディター	マレーシア				
	黒田 雷児	福岡アジア美術館 学芸課長					
	北出 智恵子	金沢21世紀美術館キュレーター					
	太田 雅子	横浜美術館キュレーター					
	近藤 健一	森美術館キュレーター					
	オ・ジニ	ソウル大学校美術館キュレーター					
	パトリック・D・フローレス	フィリピン大学美術学部 教授 / ヴァルガス美術館キュレーター					
	森 司	東京アートポイント計画ディレクター					
	北川フラム	越後妻有アート・トリエンナーレ総合ディレクター					
	加治屋 健司	広島市立大学芸術学部准教授					
	手塚 美和子	ジャパンソサエティ・ギャラリー ディレクター					
	セン・ユージン	ラサール芸術大学講師					
	皮力[ピー・リー]	香港M+シニアキュレーター					

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	会場	共催機関	期間	事業内容
3	インドネシア映画 監督招へい	ダニエル・ル ディ・ハリヤン ト  ガリン・ヌプロ ホ  リリ・リザ  エドウィン	映画監督  映画監督  映画監督  映画監督	インドネシア	TOHOシネマズ六 本木  ポレポレ東中野	公益財団法人ユ ニジャパン  シネマトリック ス	2012/09/06 ～ 2012/10/29	「ドキュメンタリー・ドリーム・ショー山形in東京 2012」及び「第25回東京国際映画祭」の機会に合わ せてインドネシアより映画監督計4名を招へいし、日 本側映画関係者との交流を行い、両国の映画関係者 のネットワーク強化と人材交流の活性化を促進

合計額 5,790,883 円

うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (4) 受託事業 (アセアン) (アジア大洋州)

文化芸術交流分野での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	期間	事業内容
1	JENESYS Programme 東アジア クリエイター招へいプログラム	14カ国21名		インドネシア カンボジア シンガポール タイ 東ティモール フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス インド オーストラリア ニュージーランド	2011/08/01 ~ 2012/07/31	アジア、大洋州の若手クリエイターを日本へ1~3カ月招へい。作品制作、研修、調査、ネットワークの形成や関係者との協議などの機会を提供することで、クリエイター個人の飛躍とともに、今後アジア・大洋州における協働作業のパートナー、あるいはネットワークの担い手としての活躍を期待し、実施
2	JENESYS次世代リーダープログラム 平成24年度 教育グループ	16カ国27名		韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム	2012/02/25 ~ 2013/03/07	JENESYS (21世紀東アジア青少年大交流計画) 東アジア次世代リーダープログラムとして、16カ国26名からなる教育グループが、宮城県気仙沼市におけるESD教育(持続可能な開発のための教育)を通じた『しなやかな回復力』をはぐむ取り組みの事例について視察。被災地における教育復興について、意見交換を行い、東アジアにおける同分野の担い手育成と関係者のネットワークづくりを構築

アジア大洋州交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	期間	事業内容
				マレーシア ミャンマー ラオス インド オーストラリア ニュージーランド		

合計額 17,947,305 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 日本理解促進出版・翻訳助成 (アジア大洋州)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	書名	対象国・地域	編著者	翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	日本の化学の開拓者たち	韓国	芝 哲夫	許 泰聖	図書出版 電波科学社	芝哲夫著『日本の化学の開拓者たち』の韓国語版への翻訳・出版
2	「鎖国」という外交	韓国	ロナルド・トビ	許 恩珠	図書出版 滄海	ロナルド・トビ著『「鎖国」という外交』の韓国語版への翻訳・出版
3	日本現代演劇史一大正・昭和初期篇	韓国	大笹 吉雄	明 真淑	図書出版「演劇と人間」	大笹吉雄著『日本現代演劇史一大正・昭和初期篇』の韓国語版への翻訳・出版
4	人間の心と法	韓国	加藤 雅信 河合 隼雄	金 祥洙	法友社	河合隼雄、加藤雅信著『人間の心と法』の韓国語版への翻訳・出版
5	楽園	中国	宮部 みゆき	張 秋明	新星出版社有限責任公司	宮部みゆき著『楽園』の中国語版への翻訳
6	未生の日本美術史	中国	千葉 成夫	范 鐘鳴	人民美術出版社	千葉成夫著『未生の日本美術史』の中国語版への翻訳
7	東アジアにおける漢文学研究をテーマに日本、中国、台湾、韓国の著名な学者の論文を集めた論文集	中国	王 宝平		上海古籍出版社	王宝平著『東アジアにおける漢文学研究をテーマに日本、中国、台湾、韓国の著名な学者の論文を集めた論文集』に関する中国語での出版
8	日本、台湾、中国、香港、アメリカを代表する研究者による近現代日中交流に関する論文集	中国	呉 偉明		中文大学出版社	呉偉明著『日本、台湾、中国、香港、アメリカを代表する研究者による近現代日中交流に関する論文集』に関する中国語での出版
9	1Q84	ベトナム	村上 春樹	阮 春明	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	村上春樹著『1Q84』のベトナム語版への翻訳・出版

合計額 9,394,955 円  
うち共通経費 0 円

アジア大洋州交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 国際図書展参加 (アジア大洋州)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第18回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	COEX韓国総合展示場	出版文化国際交流会	2012/06/20 ～ 2012/06/24	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示するとともに日本から専門家を派遣

合計額 1,299,216 円  
うち共通経費 0 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 欧州中東アフリカ交流事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 日本文化紹介派遣（欧州中東アフリカ）
- (2) 日本文化紹介助成（欧州中東アフリカ）
- (3) 舞台公演（欧州中東アフリカ）
- (4) 海外公演助成（欧州中東アフリカ）
- (5) 海外公演助成（市民青少年交流）（欧州中東アフリカ）
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）
- (7) 国際展（欧州中東アフリカ）
- (8) 企画展（欧州中東アフリカ）
- (9) 海外展助成（欧州中東アフリカ）
- (10) 市民青少年美術交流助成（欧州中東アフリカ）
- (11) 日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）
- (12) 市民青少年映像・文芸交流助成（欧州中東アフリカ）

### 2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（欧州中東アフリカ）
- (2) 文化協力助成（欧州中東アフリカ）
- (3) 専門家交流（欧州中東アフリカ）

### 3. 文化資料事業費

- (1) 情報発信（欧州中東アフリカ）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳助成（欧州中東アフリカ）
- (3) 国際図書展参加（欧州中東アフリカ）



欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 日本文化紹介派遣 (欧州中東アフリカ)

諸外国において日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業を実施する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	和食・精進料理に関するレクチャー・デモンストレーション	藤井 まり	鎌倉不識庵／精進料理研究家	フィンランド	タンペレ	ピルカンマーン・マルタット	在フィンランド大使館	2012/05/20 ~ 2012/05/21	北欧での日本の食文化への関心の高まりにこたえ、藤井まり(精進料理研究家／鎌倉不識庵)等計3名を派遣し、精進料理の概要、考え方、現況に関するレクチャーと共に、現地で手に入る食材を使って再現できる料理の実演、ワークショップ(料理教室)を実施。食を通して一般市民、料理関係者及び有識者に対して日本文化に対する認識と共感を一層深めることを目的として実施
		藤井 こまき	鎌倉不識庵／精進料理研究家		ヘルシンキ	Caisa文化センター			
		煤孫 明子	ASSOCIATION JIPANGO／フリーランス	アイスランド	レイキャビク	リーヴァンディ・マルカドゥルカフェ	在アイスランド大使館	2012/05/24 ~ 2012/05/25	
				デンマーク	ヴァルビュー	ヴァルビュー・ホテルレストラン専門学校	在デンマーク大使館	2012/05/29 ~ 2012/06/01	
					コペンハーゲン	日本料理店「すき焼き」			
					フレデリクスハウン	レストラン「スネルレン」			
2	誰でも簡単に操作できる小型二足歩行ロボット 日本の先端技術レクチャー・デモンストレーション	吉崎 航	奈良先端科学技術大学院大学	スペイン	マドリード	カルロス・テルセロ大学	カルロス三世大学	2012/11/06	日本の最先端技術の象徴として関心の高い「ロボット」技術に関し、ロボット操縦に焦点を当て、最新の技術を用いたレクチャー・デモンストレーションを奈良先端科学技術大学院大学博士課程吉崎航及び東京理科大学大学院博士課程坪田英史等日本の若手の研究者が実施
		坪田 英史	東京理科大学大学院		バルセロナ	カタルーニヤ工科大学	カタルーニヤ工科大学	2012/11/07	
				イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/11/09	
				スイス	チューリッヒ	チューリッヒ連邦工科大学	チューリッヒ連邦工科大学	2012/11/12	
					ローザンヌ	ローザンヌ連邦工科大学	ローザンヌ連邦工科大学	2012/11/13	

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
3	「水と土との闘い—新潟の米を中心とした食文化」新潟の四季折々の郷土料理と和菓子紹介	森本 節生 細道 晃 高津 もろみ 刑部 宏明 佐藤 秀幸	万代シルバーホテル 総料理長 丸屋本店 技術顧問／和菓子技能者 一級技能士 食守の店高津代表／国際薬膳食育師 万代シルバーホテル 和食調理長 万代シルバーホテル 洋食係長	ドイツ	ベルリン	在ドイツ大使館多目的ホール	在ドイツ大使館	2012/11/27	日本文化紹介派遣事業の一環として、「水と土の戦い—新潟の米を中心とした食文化」をテーマに、公募で選ばれた新潟郷土料理の専門家5名を派遣、一般向けレクチャー・デモンストレーションを実施。新潟県の米作りの歴史を始め、米由来の食文化に見る日本人の生活の知恵、食に対する考え方等を含む豊かな文化を紹介し、復興に向かう日本の姿を海外へ発信  [東日本大震災復興支援事業]
4	アニメプロデューサー石川光久レクチャー・デモンストレーション	石川 光久	株式会社プロダクション・アイジー 代表取締役社長	スロバキア  ボスニア・ヘルツェゴビナ  スロベニア	ブラチスラバ  サラエボ  リュブリャナ	Comics Salon 2012  多目的文化施設「Istropolis」  サラエボ大学 Meeting Point文化センター  サラエボ東大学  リュブリャナ図書館  リュブリャナ博物館	在スロバキア大使館  Comics Salon 2012  在ボスニア・ヘルツェゴヴィナ大使館    在スロベニア大使館  マリボル図書館  Kino Udarnik  リュブリャナ博物館	2012/09/22 ～ 2012/09/23  2012/09/25 2012/09/25  2012/09/26  2012/09/27  2012/09/29	日本を代表するアニメーション制作会社の一つである株式会社プロダクション・アイジー代表取締役社長石川光久によるレクチャー・デモンストレーションを実施。日本のアニメーションの最新事情やそれを育んだ文化・社会的背景を幅広い層に紹介

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
					マリボル	マリボル博物館 マリボル図書館(講演) Kino Udarnik(上映)	スロアニメ アニメテカ	2012/09/27 2012/09/28 2012/09/28	
5	ロボット技術 レクチャー・デモンストレーション	高橋 智隆  野中 美里	株式会社ロボ・ガレージ代表取締役／東京大学先端科学技術研究センター特任准教授／福山大学客員教授／大阪電気通信大学客員教授／ヒューマンキッズサイエンスロボット教室顧問  アンカーズオフィス代表	ロシア	ウラジヴオストク  ハバロフスク  ユジノサハリンスク	極東連邦大学  学校「ストゥペニ」  ハバロフスク技術専門学校  太平洋国立大学 第3ギムナジア 第3番学校  サハリン州政府庁舎内  ユジノサハリンスク市行政府  ユジノサハリンスク経済法律情報大学	在ウラジオストク総領事館  極東連邦大学  在ハバロフスク総領事館  学校「ストゥペニ」  ハバロフスク技術専門学校  ハバロフスク地方政府  太平洋国立大学  第3番学校  サハリン州政府  在ユジノサハリンスク総領事館  ユジノサハリンスク市行政府  ユジノサハリンスク経済法律情報大学	2012/06/09 ～ 2012/06/10  2012/06/13 ～ 2012/06/14  2012/06/15 ～ 2012/06/18	ロボットクリエイターの高橋智隆らを派遣し、ロボット技術と文化に関する講演とロボットのデモンストレーションを実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
						サハリン国立総合大学	サハリン国立総合大学		
6	環境と文化レクチャー・デモンストラーション	廣田 寿男	早稲田大学環境総合研究センター 客員教授／日産自動車株式会社 環境・エネルギー研究開発戦略担当	ロシア	ウラジヴオストク  ユジノサハリンスク  ハバロフスク	ウラジヴオストク国立経済サービス大学  サハリン国立総合大学  太平洋国立大学  極東国立鉄道大学	在ウラジヴオストク総領事館  在ユジノサハリンスク総領事館  在ハバロフスク総領事館	2013/03/24 ～ 2013/03/25  2013/03/27 ～ 2013/03/28  2013/03/29  2013/03/30	廣田寿男(早稲田大学環境総合研究センター客員教授)が我が国の環境負荷軽減の取組の中重要なエコカー技術について、その開発の歴史や技術・特徴、文化・社会的背景などをレクチャーと実演更にはワークショップの組合せにより紹介
7	服飾文化レクチャー・デモンストラーション	服部 真湖 服部 武子 橋田 洋子	日本舞踊家 着付師 着付師	アラブ首長国連邦   クウェート   トルコ	アル・アイン  ドバイ  クウェート   カイセリ アンカラ アンカラ	アラブ首長国連邦(UAE)大学 キャンパスIT棟講堂  国立ザイド大学ドバイ校  サドゥ・ハウス  クウェート大学 クウェートTV 観光・服飾・美容専門学校 エルジェス大学	国立ザイド大学ドバイ校  サドゥハウス クウェートテキスタイルアート協会(KTAA) クウェート大学 クウェート大学 観光・服飾・美容専門学校 エルジェス大学	2013/03/17  2013/03/18  2013/03/19  2013/03/20  2013/03/21  2013/03/23  2013/03/25  2013/03/25	日本の伝統衣装である和装(着物)への関心は高いが、実際に触れる機会が少ない中東地域に服部真湖(日本舞踊家)、服部武子(着付師)、橋田洋子(着付師)を派遣し、レクチャー・デモンストラーションを通じて日本の服飾文化に対する理解を深めるとともに、対日理解を促進

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
							アンカラオールドグラシユマインスティテュート アンカラ大学	2013/03/25	
8	ロボットクリエイターの高橋智隆 サウジアラビア、カタール、アラブ首長国連邦へ	高橋 智隆  野中 美里	株式会社ロボ・ガレージ 代表取締役／東京大学先端科学技術研究センター特任准教授／福山大学客員教授／大阪電気通信大学客員教授／ヒューマンキッズサイエンスロボット教室顧問  アンカーズオフィス 代表	サウジアラビア  カタール	ジッダ  リヤド  ドーハ  ドバイ	キング・アブドゥッラー科学技術大学  プリンス・スルタン大学  キング・サウード大学  ドーハ国際ブックフェア会場日本ブース  ウォロンゴング大学	在サウジアラビア大使館  在ジッダ総領事館  在カタール大使館  在ドバイ総領事館	2012/12/10  2012/12/11 ～ 2012/12/12  2012/12/14 ～ 2012/12/15  2012/12/19	高橋智隆(ロボットクリエイター)を派遣し、ロボット技術のレクチャー・デモンストレーションを実施
9	折り紙レクチャー・デモンストレーション	山口 真  松浦 英子  神谷 哲史	折紙作家／おりがみはうす主宰／日本折紙学会事務局長／日本折紙協会理事  おりがみはうすスタッフ  おりがみはうすスタッフ	ヨルダン  モロッコ  エジプト	アンマン  カサブランカ  カイロ	AL Waseela Production  AL Waseela Production 『Little Explorer』  パレスチナ難民キャンプ小学校  モロッコ国立建築学校  ヘルワン大学	ヨルダンTV UNRWA  国立建築学校	2013/02/17 ～ 2013/02/18  2013/02/19  2013/02/22 ～ 2013/02/23  2013/02/25 ～ 2013/02/26	日本の折り紙のへ関心が高い中東・北アフリカ3カ国4都市において、山口真、松浦英子、神谷哲史(折紙作家)によるレクチャー・デモンストレーションやワークショップを実施し、日本伝統の折り紙を広く紹介するとともに文化を通じた日本への理解を深化

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
						在エジプト大使館多目的ホール Centre Rézodanse Egypte アレクサンドリア図書館		2013/02/27 ~ 2013/02/28	
10	剣道、居合道レクチャー・デモンストレーション	赤木 勇 有宗 豊 岡部 秀人 西尾 善道 藤田 長久 福島 祐紀洋 坂手 雅夫	タックコンサルタント株式会社 有限会社山洪武道具店 株式会社西日本ダイケン 学校法人岡山科学技術学園 向上館道場主／有限会社サカタ代表	アルジェリア エチオピア	アルジェ アディスアババ	国立高等スポーツ科学学校 ダール・エル・バイダ体育館 アルジェリア武道選手権開会式(エルハルシャ体育館) イタリア文化センター	在アルジェリア大使館 アルジェリア青年スポーツ省 アルジェリア武道連盟 在エチオピア大使館	2012/05/24 2012/05/25 2012/05/29 ~ 2012/05/30	剣道・居合道専門家7名を派遣し、日・アルジェリア外交関係樹立50周年に併せ、日本の代表的武道である剣道、居合道のレクチャー・デモンストレーションを実施
11	アニメレクチャー・デモンストレーション、ワークショップ及び『NARUTO -ナルト-』劇場版上映	青木訓之 川崎博嗣	株式会社ぴえろ制作管理部長 フリーアニメーター	アルジェリア イラン オマーン	アルジェ テヘラン マスカット	コスモス劇場 Riadh El Feth 特設会場 文化施設リヤド・エル・フェット特設会場 青少年知的開発センター内ホール Scientific College of Design	アルジェ国際マンガアニメフェスティバル Higher College of Technology	2012/10/06 ~ 2012/10/08 2012/10/07 ~ 2012/10/08 2012/10/11 ~ 2012/10/12 2012/10/14 ~ 2012/10/16	青木訓之(株式会社ぴえろ制作管理部長)及び川崎博嗣(アニメーター)によるレクチャー・デモンストレーションを実施し、日本のアニメーションの最新情報やアニメーションを育んだ文化・社会的背景の紹介を通じて、対日理解・関心を促進

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
							Scientific College of Design		
12	柔道デモンストレーション及び指導	大島 修次 秋元 希星 遠藤 浩史 高橋 富士男	千葉県警察 学校法人了徳寺学園 山形県警察 東北学院大学職員	ガボン   ギニア	リーブルビル   コナクリ	オルミ・スポーツ・センター  9月28日スタジアム内柔道場  コフィ・アナン大学  9月28日スタジアム内国立競技場内総合室内競技場	在ガボン大使館 三菱商事石油開発(MPDC) ガボン柔道連盟 在ギニア大使館 ギニア柔道連盟	2012/02/14 ~ 2012/02/16   2013/02/05 ~ 2013/02/09	若年層を含めた一般市民向けに柔道のデモンストレーション及び現地練習生・選手・コーチを対象とした指導を実施。高橋富士男他3名の柔道家による日本武道の紹介を通じ、各地における日本文化を含む対日理解・関心を促進
				コートジボワール	アビジャン	アビジャン市フェリック・ウフェ・ボワニスタジアム内柔道強化訓練センター「希望館」 アビジャンスポーツセンターCASA	在コートジボワール大使館 コートジボワール柔道・武道連盟(FIJDA)	2013/02/11 ~ 2013/02/12	

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
13	ジンバブエ、エチオピア、ケニアにていけばな草月流のレクチャー・デモンストレーション及びワークショップ	石川 己青 粕谷 星華 倉田 康治	草月流本部講師 草月流本部助手 草月文化事業(株)アトリエ部スタッフ	ジンバブエ	ハラレ	ハラレ・セレブレーションセンター	在ジンバブエ大使館	2012/10/29 ~ 2012/10/30	石川一己(草月流本部師範)及び粕谷純子、倉田康治(師範助手)を派遣し、日本の伝統文化、日本人の考え方等を紹介するレクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施
				エチオピア	アディスアババ	在エチオピア大使公邸サロン	在エチオピア大使館	2012/11/04 ~ 2012/11/05	
				ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館広報文化センター	在ケニア大使館	2012/11/10 ~ 2012/11/11	
14	生け花レクチャー・デモンストレーション及びワークショップ	勅使河原 城一 高津 真紀	華道勅使河原会家元 華道勅使河原会師範	ナイジェリア	アブジャ	トランスコープヒルトンホテルアブジャ	在ナイジェリア大使館	2013/03/22 ~ 2013/03/23	勅使河原城一(勅使河原会家元)及び高津真紀(師範)を派遣し、日本伝統の生け花の技術と日本文化についてのレクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施
				ガーナ	アクラ	BEST WESTERN PREMIER Accra Airport Hotel	在ガーナ大使館	2013/03/26 ~ 2013/03/27	
						在ガーナ大使公邸		2013/03/20 ~ 2013/03/30	
15	南アフリカ、アンゴラ、タンザニアで石黒浩によるロボットのレクチャー・デモンストレーション	石黒 浩	大阪大学大学院基礎工学研究科 教授／ATR石黒浩特別研究室 室長	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	ウィッツ大学	在南アフリカ大使館	2012/11/22 ~ 2012/11/21	人間理解を目的とするアンドロイド研究の第一人者である石黒浩(大阪大学大学院教授)を派遣し、レクチャー・デモンストレーションを実施。「技術立国」日本をアピールし、各地における対日理解を促進
					プレトリア	プレトリア大学	在アンゴラ大使館	2012/11/21	
					ケープタウン	ステレンボシュ大学	在タンザニア大使館	2012/11/23 ~ 2012/11/23	
				アンゴラ	ルアンダ	アンゴラ・カトリック大学		2012/11/26 ~ 2012/11/27	
						Hotel Skyna内ホール			
	タンザニア	ダルエスサラーム	University of Dar es Salaam		2012/11/29				
		ダルエスサラーム大学							
		サンジバル大学			2012/11/30				



欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名／団体名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
16	柔道レクチャーデモンストレーション	中村 勇	国立大学法人鹿屋体育大学体育学部	モザンビーク	マプト	ニヤムンダ小学校	在モザンビーク大使館	2012/09/03 ～ 2012/09/07	若年層を含めた一般市民向けに柔道のデモンストレーション及び現地練習生、選手、コーチを対象とした指導を実施。中村勇他3名の柔道家により日本武道を紹介
		園田 真一郎	兵庫県警察			航海クラブ	在ボツワナ大使館		
		廣川 充志	学校法人桐蔭学園桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部			イスラム協会 (Liga Musulmano)	モザンビーク柔道連盟		
		蹴揚 将行	オフィス蹴揚	ボツワナ	ハボローネ	レセディ小学校 ボツワナ国防軍 ボツワナ大学他	ボツワナ柔道連盟	2012/09/10 ～ 2012/09/16	
17	宮城牡蠣料理レクチャー・デモンストレーション 〈宮城県塩竈市浦戸諸島発、海からのメッセージ〉	手島 麻紀子	食文化研究家／「しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！」実行委員会 代表	フランス	パリ	パリ日本文化会館		2013/02/09	塩竈の牡蠣生産者とその復興支援者らによる、宮城県浦戸諸島の郷土食文化を紹介するためのレクチャー・デモンストレーション(調理実演)を欧州3カ国で実施。宮城の真牡蠣を種牡蠣から育てた三陸牡蠣養殖の長い歴史の舞台、浦戸諸島に伝わる食文化の豊かな魅力を紹介。併せて津波の大被害を受けた震災の直後から、漁業を立て直し、牡蠣漁再生を通じて故郷の復興に向おうと尽力してきた姿を世界に発信
				ポーランド	ワルシャワ	ワルシャワ料理学校	在ポーランド大使館	2013/02/12	
		内海 公男	牡蠣養殖生産家／宮城県塩竈市浦戸桂島地区カキ部会 部長	ドイツ	ドルトムント	ドルトムント市立職業訓練校	在デュッセルドルフ総領事館	2013/02/15	
		渡邊 せつ	料理教室主宰						
		萩平和嘉子	フード&テーブルコーディネーター						
	内海 幸子	宮城県漁業協同組合塩釜市浦戸支所 係長							

合計額 55,383,534 円  
うち共通経費 178,320 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 日本文化紹介助成 (欧州中東アフリカ)

諸外国において実施される、日本文化の諸分野の専門家による講演、デモンストレーション、ワークショップ等の文化事業に対し、経費の一部を助成する。(ただし、舞台公演、展覧会、映画上映会を主目的とする事業を除く)。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	華道文化に関する講演及びデモンストレーション	池坊 専永 財団法人池坊華道会 家元	アイスランド	2012/09/04 ~ 2012/09/14	アイスランド共和国において開催される広島・長崎原爆展に併せ、「両国の平和友好を祈る」と題するいけばな作品のデモンストレーション及び日本の華道文化を紹介する講演を実施。デモンストレーション及び講演には、華道家元池坊より次期家元・池坊由紀を派遣。小学生とのワークショップ、文化交流会も実施
2	日本の古面「能面、狂言面、雅楽面、神社面の世界と面打師」展とワークショップ	安川 優 長澤宗春能面研究会 会長	イタリア	2012/10/01 ~ 2012/10/15	長澤宗春能面研究会から、能面師長澤宗春を代表に、山本光利、安川優を派遣し、イタリア・フィレンツェにて能面、舞楽面、神社面を展示。能と能面については講話も実施。能面の彫刻、彩色の実演をし、更に希望者にワークショップを開催
3	「和の色」を介した日本文化紹介(講演と映像)	早坂 優子 株式会社視覚デザイン研究所 編集長	英国 フランス イタリア	2013/02/05 ~ 2013/02/19	日本特有の色の世界を紹介するために早坂優子を派遣
4	紙漉きデモンストレーション、ワークショップと和紙についてのコンファレンス	阪田 美枝 2000年紀和紙委員会 事務局長	英国	2013/03/10 ~ 2013/04/06	英国ノリッチ美術大学ギャラリーにおいて開催される和紙展覧会に併せて実施。日本の技と伝統を代表する和紙について、一般市民と美術大学生を主な対象に、制作実演を通じて紹介する目的。2000年紀和紙委員会から、紙漉き職人、長唄師を派遣。紙漉きと長唄の実演をし、和紙制作過程についてもワークショップ等を実施
5	東西の古代染色・古代模様の草木染型染交流、展示及びワークショップ	柴田 玲甫(染色作家)	スペイン	2012/11/22 ~ 2012/12/01	スペイン・バレンシア州バレンシア市で開催される日本文化紹介イベントにおいて、柴田玲甫(草木染色作家)が古代日本から繋がれてきた自然の染料を用いた草木染と、和紙で作った型紙で模様を作り上げてゆく型染を融合した「草木染型染」をサフラン(黄色染料)と日本伝統模様も影響を受けた装飾タイルで有名な地域で「東西の絆」をテーマに作品展示・ワークショップを実施
6	能楽における仮面・装束と実演の講座	本田 光洋 シテ方金春流 能楽師	ドイツ	2012/06/28 ~ 2012/07/11	ミュンヘンでは一般人対象のワークショップ、ドナウエッシンゲンでは仮面・装束・能楽に関する講座、ベルリンでは大使公邸においてデモンストレーションを実施
7	日本における縮小都市の文化的状況に関する講演・展示とワークショップ	山代 悟 CitySwitch Japan 代表/ 大連理工大学建築与芸術学院 海天学者、客員教授	ドイツ	2012/09/01 ~ 2012/09/12	ドイツ・ライプツィヒで「日本」をテーマとした空き家の再生を行う団体である「日本の家」が、2012年9月に開催するワークショップ「都市の間」において、展示・公演やワークショップを通じて、空き家問題をはじめとする日本の縮小都市の現況や再生のアイデア・実践例を共有する事業を実施
8	欧州における柔道形講習会と演技会	公益財団法人講道館	ドイツ	2013/03/03 ~ 2013/03/12	欧州における正しい柔道の形の普及を目的とし、講道館から欧州に柔道形の専門家による使節団を派遣。柔道の盛んな欧州において、形を通じて柔道の持つ可能性を国際的に普及させるため、講習会と演技会を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
9	日本食に関する講演、展示と日本の家庭料理教室(ワークショップ)	吉田 千裕(会社員)	フィンランド	2012/09/01 ~ 2012/09/10	フィンランドのホテルで、日本家庭料理の普及を目的としたワークショップを開催。外国にいながら日本を体験してもらえ環境を提供。高城順子(料理研究家)を派遣。日本の家庭料理を日本文化と共に楽しむ料理教室、日本食のルーツを語る講演、お箸の使い方等簡単な礼儀作法の教授、日本食に関する展示等を実施
10	日本の漫画やイラストの描き方のワークショップ	高田 桂(漫画家)	フランス モナコ	2012/04/19 ~ 2012/04/30	パリ日本文化会館とモナコ日本協会にて、高田桂(漫画家)と熊田知子(通訳コーディネーター)が、漫画やイラストレーションの描き方をレクチャーするワークショップを実施
11	平安時代から伝承されてきた日本の香についての講演と練香の紹介とワークショップ	上村 敏文 国際日本文化研究センター 客員准教授	フランス	2012/09/01 ~ 2012/11/12	フランス・ストラスブールで開催される国際見本市の招待国として、日本文化の代表的な香の世界、源氏物語に具現されている公家の香の講義と実演を実施
12	和菓子の実演と講習会	学校法人東京製菓学校	フランス	2012/09/05 ~ 2012/09/18	フランス・ストラスブールにおいて行われるヨーロッパフェアの一環として、いまだ普及度の低い和菓子文化を紹介するために公的機関であるアルザス欧州日本学研究所(CEEJA)からの招へい、及びエッショー・フランス政府公認職業学校(CFA)の協力を受けて、東京製菓学校の梶山浩司を派遣し、和菓子の実演会と講演会を実施
13	日仏交流 東北地方の郷土料理の紹介	ミュリエル・ラディク 人間科学研究所 研究者	フランス	2012/10/05 ~ 2012/10/13	東北地方の郷土料理をフランスへ紹介することを目的とした料理人の派遣 沼田仁、千石進、近藤高弘  [東日本大震災復興支援事業]
14	京菓子に関するレクチャー・デモンストレーション及びワークショップ	株式会社末富	フランス	2012/12/03 ~ 2013/12/08	京菓子老舗・末富の山口祥二、坂山孝洋(和菓子職人)をパリに派遣。子供及び大人を対象とした和菓子のレクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施。フランスの幅広い年齢層に対するオーセンティックな和菓子文化の紹介、日本文化に対する理解を促進
15	和菓子レクチャー・デモンストレーション	梶山 浩司 学校法人東京製菓学校 校長代理	フランス	2013/01/30 ~ 2013/02/05	パリ日本文化会館より和菓子文化の啓蒙活動実施の招へいを受けたため、「和菓子講習会」を実施。パリ日本文化会館厨房施設において、和菓子の講義と模範実技を経て、参加者にも和菓子作りの体験を実施
16	東日本大震災復興にあたり、各種建築家が個別に或いはグループとして取り組んでいる活動の展示及びシンポジウム	小嶋 一浩 株式会社シーラカンスアンドアソシエイツ 代表取締役/建築家	フランス	2013/03/27 ~ 2013/04/01	パリ・マラケ国立高等建築学校とパリ日本文化会館にて、東日本大震災復興にあたり建築家が取り組んでいる活動の展示とシンポジウムを実施。復興支援として、被災地の復興計画を報告・発表することで、フランスでの理解を深めることを目的として実施。シンポジウムには、小野田泰明(建築学者/東北大学大学院教授)、隈研吾(建築家/隈研吾建築都市設計事務所代表/東京大学教授)、山本理頭(建築家/山本理頭設計工場代表/横浜国立大学大学院客員教授/日本大学大学院特認教授)も派遣  [東日本大震災復興支援事業]
17	大堀相馬焼関係者による講演会、及びワークショップとデモンストレーション	大堀相馬焼共同組合	ベルギー フランス	2012/04/01 ~ 2012/06/16	大堀相馬焼を紹介する企画に対し、反谷秀辰及び陶正徳(大堀相馬焼協働組合所属)を派遣

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
18	茶道デモンストレーション	桂 裕子 茶道裏千家淡交会 教授	エストニア リトアニア ラトビア	2012/09/13 ~ 2012/09/23	一般市民を対象に、日本の伝統文化である茶道を通じて日本文化への関心を高め、親日層を広げることを目的に、バルト三国で、桂裕子が茶道を紹介するとともに、デモンストレーションを実施
19	居合道普及活動と講習会	星野 友昭 新潟県剣道連盟 居合道部 会 副会長	キルギス	2012/09/05 ~ 2012/09/14	五十嵐啓司(居合堂専門店濃州堂取締役/居合道四段)を派遣し、日本刀についての使用方法と、修理方法の指導を実施
20	山本能楽堂 日本との絆を深める東欧における能楽ワークショップ2012	公益財団法人山本能楽堂	スロバキア ブルガリア	2012/07/26 ~ 2012/08/02	山本章弘をはじめ重要無形文化財総合指定保持者を中心とした8名の能楽師を派遣し、ユネスコ世界文化遺産であり日本を代表する伝統芸能である能楽の謡、舞、能装束着付、囃子(楽器)演奏のワークショップを開催
21	日本の器と、伝統技術に関する講演と、金継ぎワークショップ	小林 剛人(陶芸家)	ポーランド	2012/05/28 ~ 2012/06/29	ポーランド、カドヴィツエの日本ビジネス文化センター及びチェシンで開催されるSwieto Herbatyにおいて、日本の伝統技術を紹介するため、金継ぎのワークショップを実施。日本の器及び金継ぎの歴史について講演、本漆を使用しない簡易金継ぎの技術指導を実施
22	からくり人形ポーランド公演	千田 靖子 からくり人形研究家	ポーランド	2012/06/18 ~ 2012/06/24	ポーランドのピアリストック市で開催される国際人形劇フェスティバルに、からくり人形公演が招待され、計6体の人形を派遣。玉屋庄兵衛以下6名の人形つかいが、日本の優れた伝統文化を紹介するため、からくり人形ポーランド公演に参加
23	ポーランドにおける茶道のデモンストレーションと講演及び茶道体験のワークショップ	堀内 議司男(茶道家)	ポーランド	2012/07/01 ~ 2012/07/09	ポーランド(グタニスク、プロツワフ、ワルシャワ)にて、日本文化紹介のため、堀内議司男(茶道家)が茶道デモンストレーション、講演、体験ワークショップを実施
24	平成24年度東ヨーロッパ将棋普及事業	森 信雄 公益社団法人日本将棋連盟 所属、七段	ポーランド ドイツ	2012/07/11 ~ 2012/07/20	第28回ヨーロッパ将棋選手権大会が、ポーランド・クラクフにおいて開催された。欧州における最大規模の国際大会において、日本の伝統文化である将棋の技術・歴史・指導法・プロ棋界を的確に紹介するため、高田尚平六段とともにワークショップを実施。なお、ヨーロッパ将棋選手権終了後、高田六段はドイツ・ハイデルベルグにおいて同様の活動を実施
25	私写真における表現活動、それを通して見る家族観と日本文化に関する写真展と講演会	濱田 英明(写真家)	リトアニア	2012/08/14 ~ 2012/08/22	リトアニアで開催される「Now Japan 2012」において、写真展と講演会を実施するため濱田英明が参加
26	日本ルーマニア文化交流週間	日本ルーマニア美術工芸交流協会	ルーマニア	2012/08/30 ~ 2012/09/10	ルーマニアで日本文化紹介のために聖光院有彩他3名が「組紐」と「水引」を用いて「飾り結び」のワークショップを実施
27	水墨画による日本文化紹介のワークショップ	東 恵美子	ルーマニア	2013/04/23 ~ 2013/05/27	ルーマニアへ東恵美子を派遣し、水墨画のワークショップを実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
28	ノボシビルスク・空間デザインワークショップ／茶室にみる日本の小宇宙から学ぶ	山田 良 建築家／山田良アトリエ代表／札幌市立大学デザイン学部講師	ロシア	2012/09/11 ～ 2012/09/16	ノボシビルスク市にて空間デザインの講演とワークショップを実施。日本の茶室空間を講義し、市民・学生による仮設小空間を制作。日露両国の市民・学生等若手デザイナーの交流の場を提供
29	在ロシア大使館主催のJ-FEST2012における、マンガから茶室に至る日本の現代文化の紹介及びワークショップ	鈴木隆之チームせいか	ロシア	2012/11/29 ～ 2012/12/03	在モスクワ大使館が主催する日本文化紹介イベント「J-FEST2012」に、京都精華大学の教員(漫画家やクリエイター)・卒業生・学生からなる「鈴木隆之チームせいか」を派遣。マンガやアートの展示、未来的茶室のインスタレーション、マンガ実作のワークショップ、オリジナル・デジタルゲーム体験、産学協同の成果展示、及びポピュラーカルチャーについての連続レクチャーを実施
30	草月流いけばなのデモンストレーション、ワークショップ及びインスタレーション	平石 丹珠萌／ 草月流 師範	イスラエル	2012/06/16 ～ 2012/06/24	日・イスラエル外交関係樹立60周年の節目にイスラエルにおいて、日本イスラエル親善協会の依頼により、日本の伝統文化生け花を紹介。平石丹珠萌他5名が生け花のデモンストレーション、インスタレーション及びワークショップを実施
31	折り紙に関する講演、展示及びワークショップ	川村 みゆき(折紙作家)	イスラエル	2012/12/06 ～ 2012/12/16	イスラエルのエルサレムで開催される第6回イスラエル折紙コンベンション及びテルアビブ・ラマトガンの各小学校に折紙作家の川村みゆきを派遣。折紙の講演、講習、展示を実施。折紙の造形技法を通じて日本の伝統文化及び最新の折紙作品を伝える
32	和紙物語 イスラエル 展覧会、ワークショップ	伊部 京子(和紙造形作家)	イスラエル	2013/02/18 ～ 2013/03/08	田村正(伝統的紙漉き継承者)、村田篤美(書道家)、伊部京子のチームを編成し、展覧会、ワークショップ、レクチャー等をテルアビブ他で実施。現地関係者との連携を強化し、相互の文化交流を促進し、継続的なイベント開催を提案し相互の文化理解を深化

合計額 25,287,875 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(3) 舞台公演 (欧州中東アフリカ)

日本の優れた舞台芸術を紹介するため、公演団を海外に派遣する。また、日本と海外のアーティストにより共同で作品を制作し、国内外で公演を行う。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	レナード衛藤 TAIKOアンサンブル中央アジア 公演	レナード衛藤 上杉美穂 小泉 謙一 由良 英寛 洞至	太鼓奏者／演出家／作曲家 太鼓奏者 太鼓奏者 太鼓奏者 タップダンサー	カザフスタン キルギス グルジア	アスタナ アルマティ ビシュケク トビリシ	カザフ国立芸術大学ホール カザフ国立音楽院 キルギス民族大学(ワークショップ) キルギス国立音楽院 キルギス国立フィルハーモニー トリビシ国立音楽院 トビリシ自由大学 グリボエドフ国立ドラマ劇場	在カザフスタン大使館 在キルギス大使館 在グルジア大使館	2012/11/11 ～ 2012/11/12 2012/11/15 2012/11/17 2012/11/18 2012/11/19 2012/11/21 2012/11/22 2012/11/23	レナード衛藤が主宰する海外公演ユニット「レナード衛藤TAIKOアンサンブル」を、「日本と中央アジア・コーカサス諸国の外交関係樹立20周年」を迎え和太鼓の人気の高い、カザフスタン、キルギス、グルジアに巡回派遣し、3カ国4都市で公演及びワークショップを実施
2	日・イスラエル外交関係樹立60周年記念事業 歌舞伎舞踊イスラエル公演	中村 京蔵 尾上 松五郎 他	歌舞伎役者 歌舞伎役者 他	イスラエル	エルサレム テルアビブ	イスラエル博物館オーディトリウム 教育大学 Seminar HaKibbutzim 演劇学校Beit Zvi スザンヌデラールセンター	在イスラエル大使館 スザンヌデラールセンター イスラエル博物館	2012/08/30 ～ 2012/08/31 2012/09/03 2012/09/04 2012/09/06 ～ 2012/09/07	日・イスラエル外交関係樹立60周年記念事業として、歌舞伎レクチャー・デモンストレーションを実施。中村京蔵(女形)を中心とした公演団を構成し、歌舞伎舞踏『鶯娘』、『石橋』といった演目を上演。また、レクチャーでは、歌舞伎の歴史、長唄・三味線・鳴物の意味、衣裳の着付け、化粧の仕方等、歌舞伎の舞台裏を実演つきで紹介。教育大学・演劇学校では、より専門的な体験型ワークショップを開催。また、イスラエル博物館での企画展「Crossplay:Male Actor, Female Roles in Kabuki Theatre」には、昭和の名優・尾上菊五郎着用の衣裳を出品。世界無形文化遺産である歌舞伎を、舞踊公演・レクチャー・ワークショップ・衣裳展示を通し、多角的に紹介

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
3	日本・イスラエル現代演劇国際共同制作事業『トロイアの女たち』イスラエル公演	蛭川 幸雄 和央 ようか 白石 加代子	演出家 女優 女優	イスラエル	テルアビブ	テルアビブ市立カメリシアター	テルアビブ市立カメリシアター  公益財団法人東京都歴史文化財団東京芸術劇場	2012/12/29 ~ 2013/01/05	日・イスラエル外交関係樹立60周年記念事業として、日本とイスラエルの演劇共同制作の公演を実施。エウリビデス作、蛭川幸雄演出の『トロイアの女たち』を日本、イスラエルのユダヤ系、アラブ系の3つの異なる文化を持つ俳優により上演
4	CHIKUDO & Friends 邦楽中東・アフリカ公演	高橋 竹童 川崎 貴久 鈴木 健太	津軽三味線奏者 尺八奏者 津軽三味線奏者	チュニジア  エジプト  イラン	チュニス  カイロ  テヘラン	国立音楽学院 国立劇場 カルタゴ音楽祭(旧カルタゴ司教座大聖堂) アラブ音楽院(芸術アカデミーアラブ音楽院) サウイー文化センター・リバーホール カイロオペラハウス小ホール アンディーシェ文化会館	在イラン大使館 在チュニジア大使館 チュニジア文化省 カイロ日本文化センター カルタゴ音楽祭 テヘラン芸術機構 アラスパーラン文化センター	2012/10/17 2012/10/18 2012/10/19 2012/10/21 2012/10/22 2012/10/23 2012/10/25 ~ 2012/10/26	津軽三味線と尺八による邦楽公演を実施。チュニジアでは、「10月カルタゴ音楽祭」に日本代表として出演。また、チュニジア、エジプトでは、公演に加えワークショップも実施
5	ヒダノ修一with太鼓マスターズ！スペシャル アフリカ公演	ヒダノ 修一 高田 淳 山本 綾乃 橋田ペッカー正人 長谷川 友二	太鼓奏者／プロデューサー 太鼓奏者 和太鼓奏者 パーカッションist ギタリスト	ケニア ルワンダ ウガンダ	ナイロビ キガリ カンパラ	オシュワルセンター セレナ・ホテル ウガンダ・ナショナル・シアター シェラトン・ホテル	在ケニア大使館 在ルワンダ大使館 在ウガンダ大使館	2012/10/06 2012/10/09 2012/10/11 2012/10/12	ケニア、ルワンダ、ウガンダの3カ国で「ヒダノ修一with太鼓マスターズ！スペシャル」を実施。日・ルワンダ外交関係樹立50周年の記念事業、更に日・ウガンダでは国交樹立50周年の記念事業として、公演を計4回、現地の子供たちを対象としたワークショップを計2回実施。訪問国の音楽家との共演や、現地でポピュラーな曲の演奏も実施し、日本との相互理解・交流を深化

合計額 105,330,106 円  
うち共通経費 1,775,784 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(4) 海外公演助成 (欧州中東アフリカ)

日本の公演団体が実施する海外公演・海外アーティストとの国際共同制作事業や、日本理解・国際相互理解の促進に資する市民・青少年が主体となった海外公演に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
1	ゴクウ(和太鼓)欧州公演	イタリア	ローマ	The Cavea, Auditorium Parco della Musica	和太鼓グループゴクウ(有限会社タヲ)	2012/07/13	創作和太鼓グループのゴクウがモントルー・ジャズ・フェスティバル(スイス)など欧州7カ国14都市で公演を実施
		スイス	モントルー	Parc Vernex, Montreux Jazz Festival		2012/07/14	
		ドイツ	シュトゥットガルト	Marktplatz, Summer Festival of Cultures		2012/07/15	
			フライブルク	Mundenhof-Gelände, Zelt Musik Festival Freiburg		2012/07/17	
		ハンガリー	ギュラ	Gyula Castle		2012/07/19	
			ブダペスト	Pecsa Music Hall		2012/07/20	
		イタリア	メラノー	The Gardens of Trautmansdorff Castle		2012/07/26	
		ドイツ	レーゲンスブルク	Thon Dittmer Palais, Klangfarben Festival		2012/07/27	
			ヴェルゼレン	Burg Wilhelmstein		2012/07/28	
		ポルトガル	イダニャ・ア・ノバ	Dance Temple, Boom Festival		2012/07/31	
		フランス	ヴァンス	Place du Grand Jardin, festival Nuitis du Sud		2012/08/02	
		ドイツ	デトモルト	Deomolder Sommerbühne		2012/08/04	
		ベルギー	ロケレン	Oude Vismijn, Fonnefeesten		2012/08/06	
		ハンガリー	ブダペスト	Sziget Island, Sziget Festival	2012/08/08		
2	クリヤ・マコト欧州公演	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	株式会社 ミュージックセラフ	2012/10/19	ジャズピアニストのクリヤ・マコトが欧州5カ国のジャズクラブや日本文化会館で公演を実施。英国ではロンドン・ジャズ・フェスティバル(11月開催)において現地ミュージシャンと共演、ローマ、シュチェチンではトリオで演奏
		ポーランド	シュチェチン	Filharmonia im. Mieczysława Karłowicza w Szczecinie		2012/10/21	
		フランス	パリ	Espace Olivier Messiaen		2012/10/23	



欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
				L'improviste Le Canape A38 FUGA(ブダペスト建築センター)		2012/10/26 2012/10/28 2012/10/30 2012/10/31	
		ハンガリー	ブダペスト				
		英国	オックスフォード ロンドン	THE BIG BANG Jagz ascot		2012/11/09 2012/11/11	
3	金魚『etude』欧州公演	英国 ルーマニア ルクセンブルク	スワネージ シビウ ルクセンブルグ	Durlston Castle特設会場(国定公園Durlston Country Park内)(2回公演) シビウ国際演劇祭2012 Piata Mica特設舞台 ノイミュンスター修道院文化センター Agora Marcel Jullian	etude製作実行委員会	2012/05/17 ~ 2012/05/18 2012/05/27 2012/06/01	ロンドンオリンピック提携事業である「The Jurassic Coast Earth Festival」の公式プログラムとして、金魚がコンテンポラリーダンス『etude』(鈴木ユキオ振付)を英国で上演。ルーマニアのシビウ国際演劇祭、ルクセンブルクにも巡回。ユネスコの世界自然遺産・文化遺産に指定された公演地での自然・歴史的背景を活かした作品を展開
4	オルケスタ・リブレヨーロッパ公演	英国 デンマーク ドイツ スイス	ロンドン コペンハーゲン パッサウ ベルン ジュネーヴ	The Vortex Stengade Café Museum of Modern Art Tojo Theater La Barje des Sciences	芳垣 安洋(打楽器奏者・編曲者)	2012/07/11 2012/07/13 2012/07/14 ~ 2012/07/15 2012/07/18 2012/07/19	芳垣安洋等10名によるジャズ音楽を中心としたグループ「オルケスタ・リブレ」による欧州4カ国5都市公演。コペンハーゲン・ジャズ・フェスティバルに参加する他各地でライブに出演
5	宮内庁式部職楽部雅楽欧州公演[H23年度移行事業]	英国 オランダ	エディンバラ アムステルダム	Festival Theatre Edinburgh Muziekgebouw aan't IJ	有限会社伊藤事務所	2012/08/22 2012/08/25 ~ 2012/08/26	宮内庁式部職による12年ぶりの海外公演。英国エジンバラ国際芸術祭招へいによる公演及びオランダの国際園芸博覧会「フロリアード」と連携し花をテーマにした公演を実施
6	京都ゲヴァントハウス合唱団『森の3章』英国公演	英国	バックランド ハンブルデン オックスフォード	St. Mary the Virgin Parish Church St Mary the Virgin The Church of St. John the evangelist	京都ゲヴァントハウス合唱団	2012/09/14 2012/09/15 2012/09/16	名倉誠人(マリンバ奏者)と京都ゲヴァントハウス合唱団が、日米英3名の作曲家委嘱作品であり、大自然をテーマに自然と生き物の声を表現する『森の3章』を英国で初演

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
7	五反田団(現代演劇)欧州公演	スイス ハンガリー フランス  ルクセンブルク	ルツェルン ブダペスト パリ メス  ルクセンブルグ	Sudpol/Mid Hall National Theater/Gobbi Hilda Stage パリ日本文化会館 ポンピドーセンター Theatre du Saulcy/Universite de Lorraine(5回公演) Metz Queuleu(メッス刑務所) National Theatre Luxembourg	五反田団	2012/10/31 ~ 2012/11/01 2012/11/03 ~ 2012/11/04 2012/11/08 ~ 2012/11/10 2012/11/14 2012/11/15 ~ 2012/11/20 2012/11/21 2012/11/26 ~ 2012/11/27	現代演劇の五反田団が欧州4カ国で前田司郎作・演出作品と前田司郎作、私人演出による共同作品を上演。併せて前田司郎自作映画の上演、トークイベント、現地演劇学生による朗読公演、小説作品の紹介なども実施
8	三遊亭兼好(落語)欧州公演	スイス  ドイツ	チューリッヒ ジュネーヴ デュッセルドルフ カッセル フランクフルト・アム・マイン	チューリッヒ大学 Esperanza劇場 恵光日本文化センター グリム童話初版200周年記念国際学会(カッセル大学) ゲーテ大学	佐藤健司  三遊亭 兼好	2012/12/11 2012/12/12 2012/12/14 2012/12/16 2012/12/17	落語の三遊亭兼好がスイスとドイツで公演を実施。チューリッヒ大学日本学科でのレクチャー・デモンストラーション等も実施
9	小島章司(フラメンコ舞踊)スペイン公演	スペイン	バルセロナ	ercat de Les Flores, Sala Maria Aurella Mercat de Les Flores, Sala Pina Baush	小島章司フラメンコ舞踊団	2012/05/23 2012/05/26	フラメンコ舞踊の小島章司がバルセロナのフラメンコ祭に参加、現地に滞在し舞台作品を国際共同制作、同フラメンコ祭で発表
10	ユニット・エイジア欧州公演	スペイン  イタリア ドイツ	マドリード バルセロナ ローマ ケルン	Circulo de Bellas Artes Teatro Paral-lel ローマ日本文化会館 ケルン日本文化会館	有限会社プラネットアーツ	2013/02/06 2013/02/08 2013/02/12 2013/02/15	日本、タイ、マレーシアのジャズミュージシャンのグループunit asiaによる欧州公演。欧州3カ国の4都市で公演
11	音和座(現代邦楽)ドイツ公演	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン  ボン	ゲーテ大学レセプションホール ゲーテ大学大講堂 ボン大学大講堂	音和座	2012/05/02 ~ 2012/05/05 2012/05/06 2012/05/08	現代邦楽の音和座がドイツのフランクフルト及びボンの大学で開催される日本映画祭で、活動弁士付き無声日本映画の上映に併せ生演奏。邦楽器演奏ワークショップも実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
12	大原保人スーパー ジャズトリオ欧州 公演	ドイツ フランス ドイツ	デュッセルドルフ パリ デュッセルドルフ	Forum der Stadsparkasse パリ日本文化会館 デュッセルドルフブルグ広場 特設舞台	大原 保人(ジャズ・ピアニスト)	2012/05/25 2012/05/31 2012/06/02	大原保人(ジャズ・ピアニスト)がフランスとドイツでピアノトリオによる公演を実施
13	ポツドール『愛の 渦』欧州公演	ドイツ	ベルリン	Haus der Berliner Festspiele, Seitenbuhne(3 回公演)	ポツドール	2012/09/29 ~ 2012/10/02	三浦大輔(演出家)主宰の劇団ポツドールがベルリンの老舗演劇Berliner Festspiele   spielzeit' eutopaの招へいを受け、第50回岸田國士戯曲賞『愛の渦』のヨーロッパ初演を実施
14	おおさか声明ドイ ツ公演	ドイツ	ベルリン イルミナウ ドレスデン	Heilig Kreuz Kirche(2回公 演) Audimax TU Dreikonigs Kirche	おおさか声明	2012/10/04 ~ 2012/10/05 2012/10/06 2012/10/07	大阪四天王寺等の仏僧6名が2011年に結成した声明グループ「おおさか声明」が、現地在住の多国籍音楽家グループの音楽演奏を得た音楽劇の形式による声明公演をドイツで実施
15	木村俊介・小野越 郎ノルウェー、ス イス、イタリア、 ドイツ、フランス 公演	ノルウェー スイス イタリア ドイツ フランス	フェルゲ チューリッヒ ローマ ハノーファー アルル	Forde Music Festival, Jolstra museet Forde Music Festival, Haarklousalen, Forde kulturskule Rietberg Museum Open air stage Auditorium Parco della Musica Masala Festival Les SUDS, a ARLES	木村 俊介(笛・三 味線奏者他)	2012/07/05 2012/07/06 2012/07/08 2012/07/11 2012/07/12 2012/07/13	篠笛と津軽三味線によるデュオ「木村俊介×小野越郎」がノルウェー、ドイツ、フランスのワールドミュージックのフェスティバルに出演、併せてイタリアやスイスの複合文化施設オーディトリウムでも公演。東北地方を中心とした民謡をモチーフに新たなサウンドを披露。参加アーティスト間のワークショップも実施
16	岩淵多喜子・川口 隆夫他(コンテンポ ラリーダンス)フィン ランド公演	フィンランド	クオピオ	Kulttuuriareena44		2012/06/18 ~ 2012/06/19	日本・フィンランドのコンテンポラリーダンス作品共同制作プロジェクト2年目事業。2012年1~3月にレジデンスにより制作されたフィンランド人振付家の振付による作品を、日本人ダンサー5名が出演しフィンランドのクオピオ・ダンスフェスティバルで上演。照明は藤本隆行が担当

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
17	桂勘(舞踏)フィンランド・中国・ロシア公演	フィンランド 台湾 中国 ロシア	ヨエンスー 香港 西安 西寧 新郷 長沙 北京 モスクワ ニジニ・ノヴゴロド サンクトペテルブルグ	Art residence, Revonkyla 文山劇場(Wenshan Theater)[台湾・台北] 前進進牛棚劇場 西安音楽部等学院演舞場 青海師範大学音楽舞踏系演舞場小ホール 河南師範大学音楽学院劇場 吉首大学音楽舞踏学院小ホール 蓬蒿劇場(Penghao Theatre) National Center for Contemporary Art National Center for Contemporary Art, Volga region branch Interior States Theater the War Museum of Artillery	桂 勘(舞踏家)	2012/07/05 ~ 2012/07/14 2012/07/11 ~ 2012/07/22 2012/07/23 ~ 2012/08/09 2012/08/10 2012/08/13 2012/08/20 2012/08/26 ~ 2012/08/31 2012/09/01 ~ 2012/09/10 2012/09/11 ~ 2012/09/18 2012/09/19 2012/09/25 2012/09/26	桂勘(舞踏家)が、「前近代の遺産」という共通テーマで、フィンランド、中国、ロシアで共同制作、ワークショップ、シンポジウム、公演を実施。演目は『神託とエニグマ』『寓話の2人』、ワークショップは「舞踏における振付術と観察力」。シンポジウムは「アジアの身体性」、「Butoh in history and contemporary practice」。レクチャーは、「舞踏の源流・戦後の前衛芸術運動」「肉体のシュルレアリズム」
18	栗コーダーカルテット欧州・タイ公演	フランス オランダ 英国 タイ	パリ アムステルダム ロンドン バンコク	ジャルダン・ダクリマタション パリ日本文化会館 マルティンルター教会 Arwen & Paul's Boat House 大和ジャパンハウス GOETHE INSTITUTE Funky Villa	川口 義之(音楽家)	2012/04/25 ~ 2012/04/26 2012/04/27 ~ 2012/04/28 2012/04/29 2012/05/01 2012/05/02 2012/05/05 2012/05/06	リコーダーを中心とした器楽バンド、栗コーダーカルテットが、パリ、アムステルダム、ロンドン、バンコクで公演を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
19	狩野丹秀(能楽)フランス公演	フランス	オルレアン パリ エクサン・プロヴァンス	テアトル・ドルレアン (Theatre d'Orleans) ジャルダン・ダクリマタシオン (Jardin d'Acclimatation) エクサン・プロヴァンス能舞台	狩野 丹秀(喜多流職分)	2012/05/05 2012/05/07 ~ 2012/05/08 2012/05/09	狩野丹秀(喜多流職分)がフランス3都市で新作『ジャンヌ・ダルク』を上演
20	青年団『キョウトノマトペ』フランス公演	フランス	アヴィニョン	Theatre du Centre Ex Ring	有限会社アゴラ企画	2012/07/07 ~ 2012/07/12	青年団国際演劇交流プロジェクトとして発表した『キョウトノマトペ』の日本語版(2009)及びフランス語版(2010)をアヴィニョン演劇祭オフにて上演。フランス語版にはLA COMPAGNIE DES LUCIOLESの俳優3名が出演
21	《EST》フランス公演	フランス	モンテリマール ラマストル ヴェゾン・ラ・ロメヌ ヴァランス	モンテリマール教会 ラマストル教会 カテドラル(Cathedrale de Vaison-la-Romaine) ヴァランス大聖堂	ヴォーカルアンサンブル 《EST》	2012/07/23 2012/07/24 2012/07/25 2012/07/27	三重県拠点のヴォーカルアンサンブル《EST》がフランスの合唱フェスティバル「Festival des Choeurs Laureats」の招へいを受け、南仏4都市で合唱公演を実施
22	毛皮族欧州公演	フランス	パリ	パリ日本文化会館	毛皮族	2012/11/02 ~ 2012/11/03	東京を拠点とする劇団「毛皮族」がパリ日本文化会館で日本人女性の力強い姿を描いた作品『喜劇 女と報酬』を上演
23	CreaTraD『縁』(和洋楽器コラボ)フランス公演	フランス	ナンシー パリ サン・モール・デ・フォッセ フォンテーヌブロー	パレ・デ・コングレ(国際会議場) 日仏文化会館 Atlier d'art de la ville de Saint-Maur シテ・ユニバーシュテムフォンテーヌブロー内施設	CreaTraD	2012/11/17 ~ 2012/11/18 2012/11/21 2012/11/22 2012/11/25	麻生花帆(鼓・篠笛奏者)、金刺敬大(和太鼓奏者)がパリ在住の中秀仁(クラリネット奏者)とフランス4都市で共演。オリジナル曲の他、日本の童謡メドレーなどを演奏
24	三枝改メ六代桂文枝襲名披露公演パリ公演	フランス	パリ	パリ日本文化会館	株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー	2012/12/07 ~ 2012/12/08	落語の桂三枝の桂文枝襲名披露公演をパリ日本文化会館で実施。ほかに桂きん枝、桂三語、桂三歩等が出演
25	坂東玉三郎フランス公演	フランス	パリ	シャトレ劇場	松竹株式会社	2013/02/05 ~ 2013/02/16	坂東玉三郎によるパリ公演。前半は日本伝統舞踊の地唄舞の『雪』『葵の上』『鐘ヶ岬』3作品を上演、後半は中国の昆劇との合同制作作品『牡丹亭』を上演

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
26	SPAC『マハーバーラタ』フランス公演	フランス	パリ ル・アーヴル ルヴァロワ・ペレ カーン	Claude Levi-Strauss Theatre Le Volcan du Havre Le Theatre Levallois Perrett Comedie de Caen	財団法人静岡県舞台芸術センター	2013/02/06 ～ 2013/02/10 2013/02/14 2013/02/16 2013/02/20 ～ 2013/02/21	宮城聰率いるSPAC(静岡県舞台芸術センター)が、パリのケ・ブランリー国立博物館のクロード・レヴィストロース劇場より招へいを受け、2006年の同劇場のこけら落としとして上演された作品『マハーバーラタ』を上演。ル・アーヴル、ルヴァロワ、カーンにも巡回公演
27	カンパニーデラシネラ『ゲーム』パリ公演	フランス	パリ	パリ日本文化会館大ホール	株式会社パルコ	2013/03/21 ～ 2013/03/23	小野寺修二率いるカンパニーデラシネラがパリ日本文化会館の招へいを受け、新作『ゲーム』(2012年神奈川芸術劇場にて初演)を上演
28	早池峰岳神楽フランス公演	フランス	リール パリ シェルブール	リールオペラハウス 世界文化会館 トライデント・ナショナル劇場	早池峰岳神楽保存会	2013/03/27 ～ 2013/03/28 2013/03/29 ～ 2013/04/01 2013/04/02	国指定重要無形民俗文化財でユネスコ無形文化遺産にも登録されている早池峰神楽の岳神楽が、フランスの世界文化会館から招へいを受け同館のFestival de l'imaginaireにて公演。併せて、リール、シェルブールでも公演を実施
29	加藤訓子(打楽器)欧州公演	アルメニア フランス スペイン ドイツ イタリア	エレバン パリ マドリード バルセロナ ケルン ローマ	Komitas Chamber Music Hall Aram Khachaturian Hall パリ日本文化会館 Teatro Fernando de Rojas Conservatori del Lice ケルン日本文化会館 ローマ日本文化会館	加藤 訓子(打楽器奏者)	2012/06/12 ～ 2012/06/15 2012/06/16 2012/06/21 2012/06/23 2012/06/26 2012/06/29 2012/07/03	加藤訓子(打楽器奏者)によるソロ欧州公演。5カ国6都市を巡回。2011年夏の欧州各地のフェスティバルにて高い評価を得たスティーヴ・ライヒ作品中心のプログラムに新たに楽曲を追加して演奏
30	打打打団天鼓グルジア・アルメニア公演	グルジア アルメニア	トビリシ エレバン	Marjanishvili State Drama Theatre K. Stanislavski State Russian Drama Theatre	有限会社児雷也	2012/09/30 2012/10/02	大阪拠点の和太鼓グループ「打打打団 天鼓」がグルジアの国際演劇祭「TBILISI INTERNATIONAL FESTIVAL OF THEATRE」とアルメニアでの国際演劇祭「HIGH FEST」に招へいされ公演を実施
31	谷口直子(人形劇)『YODAKA』『漁師とおかみさん』東欧公演	スロバキア チェコ	ジアル・ナド・フロノム オストラヴァ	ジアル・ナド・フロノム市カルチャーセンター オストラヴァ人形劇場(Divadlo Loutek Ostrava)	谷口 直子	2012/08/20 ～ 2012/10/20 2012/09/27	小倉を中心に活動する谷口直子(俳優)が、2010年に文化庁新進芸術家海外研修制度にてチェコ滞在中に制作・上演した作品及び新作人形劇を東欧2カ国で上演。両作品ともゾヤ・ミコトヴァー(チェコ人演出家)、林由未(チェコ在住日本人美術家)による共同制作。人形劇制作ワークショップも実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
			リベレツ	ナイブニー人形劇場 (NaivniDivadlo Liberec)		2012/09/29	
			プラハ	ミノル劇場 (Divadlo Minor)		2012/10/03	
			フラデツクラーロ ベ	ドラッグ人形劇場 (Divadlo DRAK)		2012/10/06	
		スロバキア	コシツェ	コシツェ人形劇場 (Babkove divadlo v kosiciah)		2012/10/11	
32	中欧能楽文化協会 東欧公演	スロバキア	ブラチスラヴァ	アストルカ劇場	中欧能楽文化協会	2013/02/24	ポーランドとチェコでそれぞれ能と狂言を学ぶ団体と、その活動を支援する日本の有志により発足した「中欧能楽文化協会」がポーランドで能・狂言の公演、ワークショップ、講演を実施。スロバキア、チェコにも巡回。能楽師の松井彬(喜多流能楽師/重要無形文化財総合保持者)、松井俊介(能楽師)、茂山宗彦及び茂山逸平(いずれも大蔵流狂言方)ほか久保博山(能面師)も参加
		ポーランド	ワルシャワ	コレギウム・ノビリウム劇場 在ポーランド大使館広報文化 センター		2013/02/25 2013/02/28	
			クラクフ	日本美術技術博物館		2013/03/02	
		スロバキア	コシツェ	コシツェ国立劇場		2013/03/03	
		チェコ	ブルノ	プロヴァスク劇場		2013/03/03	
			プラハ	ブラドロ劇場		2013/03/07	
33	マレウレウ(アイヌ 伝統歌)欧州公演	チェコ	ナメスト	Festival Folkholidays Namest Castle Outdoor Stage	有限会社チカルス スタジオ	2012/07/24	アイヌの伝統歌ウボボを伝承する女性グループ、マレウレウが、オーストリア、チェコ、英国の音楽祭に招へいされ、公演及び「ウコウク」という輪唱ワークショップを実施
		オーストリア	クレムス・アン・ デア・ドナウ	Festival Glatt & Verkehrt Winzer Krems Stage		2012/07/27	
		英国	マルムズベリー	Festival WOMAD UK Charlton Park, Arena Open Air Stage		2012/07/29	
34	舞踏極私空間 東欧公演	ポーランド	ポズナン	アンダルシアホテル	舞踏集団極私空間	2012/10/05	齢70歳を数える吉本大輔が率いる「舞踏 極私空間」が、若手舞踏家と新規に構成した「舞踏—天空揺籃」の各メンバーによるソロ作品をポーランド/ハンガリー/オーストリアで上演。併せてワークショップも実施
			ルブリン	スタリー劇場		2012/10/16	
			タルヌフ	タルノフ文化センター(2回公 演)		2012/10/26 ~ 2012/10/27	
			クラクフ	マンガ劇場		2012/11/04	
			ウッチ	マンハッタンギャラリー		2012/11/10	
		オーストリア	ウィーン	Sfabrikg		2012/11/17	
		ハンガリー	ブダペスト	Muvelodesi Szint Kft		2012/11/27	

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
			ヴロツワフ	Studio Na Grobli(3回公演)		2012/12/07 ~ 2012/12/09	
35	劇団解体社(国際共同制作作品)欧州公演	ポーランド       ドイツ	ミハウオヴィツェ ジェシュフ ワルシャワ ウッチ イエレニア・グラ バウツェン フランクフルト・アム・マイン	アトリエ・テアトル・シネマ Maska Theatre Center for Contemporary Art Art Factory Lodz MDK Muflon Theatre Leuchttum-Majak e.V Theater Frankfurt[オーデル]	劇団解体社	2012/10/20 2012/10/22 2012/10/24 2012/10/26 2012/10/28 2012/10/30 2012/11/02	現代演劇の劇団解体社がポーランドの劇団テアトル・シネマとの共同制作になる作品『ポストヒューマン・シアター』をポーランドとドイツの計7都市で上演
36	花崎杜季女(地唄舞)リトアニア公演	リトアニア	カウナス   ヴィリニュス  ドゥルスキニンカイ	カウナスカレッジスクール カウナスドラマシアター 国立ヴィリニュス大学 アートプリンティングハウス エクレスナトリア	水野 裕子	2012/06/20 2012/06/22 2012/06/25 2012/06/26 2012/06/28	東洋文化の影響を受けたリトアニアを代表する芸術家チュルリョーニスの生誕100周年記念行事の一環として、ドゥルスキニンカイ演劇祭と他2都市にて地唄舞の公演とワークショップを実施。出演は花崎杜季女(舞)、小原直(唄/三弦)、石川利光(尺八)。ワークショップでは化粧、結髪、衣装・着付の専門家も参加
37	不破ワークス(ジャズ音楽)東欧公演	リトアニア  ロシア	ビリニュス  アレクサンドロフスク・サハリンスキー ニジニ・ノヴゴロド モスクワ ドゥブナ	ルス・ドモラス劇場 アンダー・アーチ・ホール フェスタ・ホール セントラル・ハウス シティー・アドミニストレーション・コンサートホール	不破ワークス	2012/10/13 2012/10/15 2012/10/18 2012/10/19 2012/10/20	不破大輔が率いるジャズ・コンボの不破ワークスがリトアニアとロシアの計5都市で公演を実施
38	吉村七重(箏)ロシア公演	ロシア	クラスノヤルスク	クラスノヤルスク国立音楽アカデミー(小ホール)  小コンサートホール(Krasnoyarsk region Philharmonic Hall)	吉村 七重(箏奏者)	2012/06/29 2012/07/01	吉村七重(箏奏者)がロシアでソロ公演と杉山洋一の指揮による現地室内楽団との共演公演を実施



欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
			レソシビルスク	レソシビルスクコンサートホール		2012/07/02	
			クラスノヤルスク	オペラ・パレエハウス		2012/07/03	
39	和太鼓「倭」『我武者羅』イスラエル公演	イスラエル	エルサレム	マウントスコープアンフィシアター	株式会社ラバダブ・アンド・カンパニー	2012/05/24	和太鼓グループ、「倭(YAMATO)」がイスラエル最大の舞台芸術祭「イスラエル・フェスティバル」で新作『我武者羅』を演奏
			ホロン	Medyatek(2回公演)		2012/05/28	
40	KAZE(日仏混合ジャズユニット)イスラエル公演	イスラエル	ベールシェバ	Ashan Ha Zwan	藤井 郷子(ジャズピアニスト)	2012/09/09	藤井郷子(ピアニスト)を中心にトランペット、ドラムを加えた日仏混合ユニットKAZEが、イスラエルの3都市にて公演及びワークショップを実施
			テルアビブ	Levontin 7		2012/09/10	
			エルサレム	Ha Tzolelet		2012/09/11	
41	おおたか静流・秋岡欧トルコ・スイス公演	トルコ	イスタンブール	ARKA ODA 旧日本国総領事館	赤松 千里 企画/制作/通訳	2012/07/01	おおたか静流(ヴォーカリスト)が、秋岡欧(バンドリ演奏者)、現地音楽家と、トルコの有数の国際音楽祭等で招待公演を実施。スイスでも公演
			アクシェヒル	Aksehir Acik Havva Teatrosi(第53回アクシェヒル国際ナスレディン・ホジャフェスティバル)		2012/07/05	
		スイス	チューリッヒ	Museum Rietberg「七夕祭り」(3回公演)		2012/07/07 ~ 2012/07/08	
			ウスター	チューリッヒ日本人学校		2012/07/09	
42	グラシオブルオ人形劇『Yes, me.』パレスチナ公演	パレスチナ	ヘブロン	イエスシアター(2回公演)	シアター&パペットアンサンブルグラシオブルオ	2012/10/31 ~ 2012/11/01	秋葉ヨリエ(人形劇作家/演出家)が、東北被災地献作品の長編海外公演版を、パレスチナ2都市で上演  [東日本大震災復興支援事業]
			ベツレヘム	ハンダラ文化センター(女性センター集会所)		2012/11/02	
43	ロック・オブ・エイジア中近東公演	エジプト	カイロ	在エジプト大使館	ロック・オブ・エイジア	2012/11/06	東西楽器の混成ユニット「ロック・オブ・エイジア」が、オリジナル曲などを中心とした公演をエジプト、イスラエル、パレスチナで実施
				エルサウィカルチャーホール		2012/11/07	
				オペラハウス		2012/11/08	
				JFカイロ日本文化センター		2012/11/10	
		イスラエル	ハイファ	ハイファ大学		2012/11/12	

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
		パレスチナ	ジェリコ	ジェリココミュニティセンター		2012/11/14	
			ベツレヘム	ベツレヘムピースセンター前広場		2012/11/15	
			ラマッラー	バリューズレストラン		2012/11/16	
		イスラエル	エルサレム	エルサレム・ヘブライ大学		2012/11/18	
44	勝部ちこ 『Phase47』(舞踊) マダガスカル・シンガポール公演	マダガスカル シンガポール	アンタナナリボ シンガポール	CGM ANALAKELY TAPAC open space	勝部 ちこ コンタクトインプロビゼーション・グループ C. I. co. 代表	2012/09/26 2012/10/13	勝部ちこ(舞踊家)が、第9回マダガスカル国際舞踊フェスティバル(I' Trotra)に招へいされ、自作及び鹿島聖子とのデュオ作『Phase47』を上演する他、各国ダンサーとの共同作品、現地ダンサーへワークショップ、シンポジウム等を開催。その後シンガポールでもワークショップと公演を実施
45	サカキマンゴー&リンバトレイン・サウンド・システム アフリカ公演	モザンビーク 南アフリカ共和国 スワジランド ジンバブエ	マプト プレトリア ムババーネ ハラレ	Maputo AZGO festival Cultural Center Big Brother Theater Moyo Foundation Pretoria Bushfire Festival Main stage outdoor Harare Culture House"Big Café"(当日中止)	サカキ マンゴー	2012/05/19 2012/05/25 2012/05/27 2012/05/31	サカキマンゴー(親指ピアノ奏者)を中心とするグループ「サカキマンゴー&リンバ・トレイン・サウンド・システム」が、アフリカ4カ国で公演、ワークショップも実施

合計額 118,003,390 円  
うち共通経費 1,390 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(5) 海外公演助成(市民青少年交流)(欧州中東アフリカ)

日本の舞台芸術を広く海外に紹介し、諸外国の日本理解を促進し、日本の市民・青少年の国際交流の担い手を育成・拡充するために、舞台芸術活動を通じて市民青少年・地域レベルの国際交流事業を行う日本の団体に対し、国際交流事業経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請者(機関・個人)	現職	期間	事業内容
1	「和太鼓祭音」ロシア公演	ロシア	ニジニ・ノヴゴロド チェボクサルイ	ジュピターホール トラクター工場付属文化会館(ホール)	和太鼓祭音		2012/08/19 2012/08/21	神奈川県川崎市で活動している「和太鼓祭音」がロシア連邦のニジニ・ノヴゴロド州政府及びチュヴァシ共和国教育・青年政策省の招へいを受けて、演奏と地元青年を対象としたワークショップを実施。演奏楽器としてではなく祭りの中で伝承されてきた和太鼓を、日本の伝統的な祭りの雰囲気とともに紹介
2	和太鼓集団「風聚」・藤本すすむイスタンブール公演	トルコ	イスタンブール	イスタンブール市ガラタスクウェアビッグステージ	藤本 進 ヴォーカル/ギタリスト		2012/06/04 ~ 2012/06/06	和太鼓集団「風聚」(かぜしゅう)と藤本すすむアンサンブル(ボーカル、ギター、フルート、ヴァイオリン)が、イスタンブールのベイオール区で開催される日本文化祭に参加、秩父屋台囃子、鬼舞剣、抱え桶胴太鼓、ポップスを含む日本歌謡を演奏

合計額 5,985,000 円  
うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン (欧州中東アフリカ)

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業(巡回公演・共同制作)に係る経費の一部を助成する。

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	<i>Original Cultures presents Kidsuke and guests</i>	Original Cultures	イタリア ドイツ 英国	ボローニャ ベルリン ロンドン マンチェスター	2012/11/09 2012/11/16 2012/11/23 2012/11/24	日本を拠点に活躍し、英のテクノレーベルNinja Tuneなどから楽曲を発表しているDaisuke Tanabeと英国のKidkanevilによるコラボレーション・ユニットKidsukeの欧州ツアー。ボローニャ、ベルリン、ロンドン、マンチェスター等を巡回。サポートメンバーとして北海道を拠点に活動するDJのJealousguyの他、各都市のアーティストが参加
2	<i>Aomori Project 2013</i>	Chapter(Cardiff) Ltd.	英国	カーディフ ロンドン	2013/02/23 2013/03/02	ショーネッド・ヒューズ(英国人振付家)と日本人ダンサーの共同制作。2008年から毎冬行っている青森でのリサーチやワークショップの成果をもとに、青森の厳しい自然環境から生まれた踊り、歌、津軽三味線の音を象徴的に活かしたダンス作品を、日本人ダンサー2名、津軽三味線奏者2名とともに制作し、さらに英国人ダンサー2名を加えて英国ウェールズ地方のカーディフで制作
3	<i>A Scattered State of Silence</i>	Aphasia v. z. w.	オランダ ベルギー オランダ	フローニンゲン ルーヴェン シャルルロワ ロッテルダム	2012/10/23 2012/10/25 2012/10/26 2012/11/03	ベルギーのテッド・ストファー(振付家)が、岩淵多喜子をはじめとする7名の日本人ダンサーに振付けた新作をオランダ、ベルギーで上演
4	<i>Carry-In-Project</i>	Sudpol Luzern	スイス	チューリッヒ バーゼル ルツェルン	2012/08/24 2012/09/02 2012/09/07	パフォーマンス集団「悪魔のしるし」の「搬入プロジェクト」をスイスの3都市で実施。会場に入る極限のサイズ・形状の物体を現地の建築科の学生とともに設計・制作し、会場に搬入。搬入作業自体をパフォーマンス化して、舞台芸術の成立に関与するのはアーティストか観客かという根源的な問いを提示するとともに、ポスト工業化社会における企業／消費者のボーダーを問い直す作品
5	<i>MEMORY</i>	PROVISIONAL DANZA, S. L.	スペイン ポルトガル	マドリード ビゴ リスボン	2013/01/18 ～ 2013/01/20 2013/01/24 ～ 2013/01/26 2013/02/01 ～ 2013/02/03 2013/02/08 ～ 2013/02/09	スペインのCarmen Werner(振付家)と、コンドルズやC/Ompanyなどで活躍する平原慎太郎を中心とした日本のダンサーによる共同制作。東京とスペインで新作『MEMORY』を共同制作し、スペインのマドリードとビゴ、ポルトガルのリスボンで上演。出演は平原慎太郎、スペイン人ダンサーのCarmen Werner、Alejandro Morata
6	<i>Shiro Kuro</i>	Tomoko Mukaiyama Foundation	ドイツ オランダ	フランクフルト・アム・マイン フローニンゲン アムステルダム	2012/06/11 ～ 2012/06/12 2012/10/07 2013/06/01 ～ 2013/06/02	向井山朋子(ピアニスト／パフォーマー)と、オランダのNicole Beutler(振付家)によるダンスと音楽のコラボレーション。オランダ人ダンサーと向井山朋子が対話し、時に対立するダンスと音楽を舞台化する。フランクフルトでのレジデンス、フローニンゲンでのリハーサルを経てオランダ・フェスティバルで上演

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	申請機関	対象国・地域	都市	期間	事業内容
7	<i>Serata giapponese— Torinodanza Festival 2012</i>	Torinodanza Festival - Fondazione del Teatro Stabile di Torino	ドイツ イタリア フランス	デュッセルドルフ トリノ リヨン	2012/09/22 ~ 2012/09/23 2012/09/25 ~ 2012/09/26 2012/09/28 ~ 2012/09/30	東京と大阪などで開催されているストリートダンスのコンテスト「DANCE DELIGHT」の受賞者3グループ(Mortal Combat、Repoll:FX、Co-Thkoo+Temporaly)の公演をトリノダンス・フェスティバル、ダンス・ビエンナーレで実施。コンテンポラリーダンスの国際的なフェスティバルである両フェスティバルにて、より幅広い若者層にアピールする優れた日本のヒップホップのダンスを紹介
8	<i>A PAGE OF MADNESS</i>	Ensemble PHACE— Verein Music on line	ドイツ オーストリア	ベルリン ウィーン	2013/03/19 2013/03/20	衣笠貞之助(映画監督)による1926年のサイレント映画『狂った一頁』の音楽を米国のジーン・コールマン(作曲家)に委嘱。オーストリアの現代音楽アンサンブルPHACEと佐藤尚美(笙奏者)、菊地奈緒子(琴奏者)が参加して最終的に曲を完成させ、ベルリン及びウィーンで公演
9	<i>SANKAI JUKU—NEW WORK 2012</i>	Festival international Lyon-Rhône-Alpes /La biennale de Lyon(danse)	フランス スロベニア フランス	リヨン マリボル サン・テティエンヌ	2012/09/13 ~ 2012/09/15 2012/09/22 ~ 2012/09/23 2012/09/27	舞踏カンパニー山海塾がリヨンの国立オペラ座で新作『歴史いぜんの記憶—うむすな』を滞在制作し、リヨンのダンス・ビエンナーレで世界初演。併せて、サン・テティエンヌの国立オペラ座、スロベニアのマリボル国立劇場でも公演
10	<i>Joute</i>	国立アンジェ現代 舞踊センター	フランス	アンジェ サン・ナゼール トゥールーズ	2013/01/14 ~ 2013/01/18 2013/01/22 2013/02/08 ~ 2013/02/09	笠井勲(舞踏家)とフランスのエマニュエル・ユイン(振付家)の共同制作プロジェクト。エマニュエル・ユインがディレクターを務めるアンジェ国立振付センターにて滞在制作した作品『Joute』をアンジェ、サン・ナゼール、トゥールーズで上演
11	<i>Audition for Life</i>	Bunker, Zavod za organizacijo in izvedbo kulturnih prireditiv	スロベニア	リュブリャナ マリボル	2012/05/01 ~ 2012/06/15 2012/06/08 ~ 2012/06/09	スロベニアのフィジカル・シアターグループ「Betontanc」、音楽グループ「Silence」と、日本のダンス・音楽集団「オリジナルテンポ」によるコラボレーション。日本とスロベニア双方でのリサーチやレジデンス制作の後、2012年の欧州文化首都であるスロベニアのマリボルで初演

合計額 19,946,647 円  
うち共通経費 4,944,337 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(7) 国際展 (欧州中東アフリカ)

海外で開かれる国際展(ビエンナーレ、トリエンナーレ等)に日本を代表して参加し、また国内で実施される大規模な国際展に対し協力する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第13回ヴェネチア・ビエンナーレ 国際建築展 日本館展示 「ここに、建築は、可能か」	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチアビエンナーレ日本館	2012/08/29 ~ 2012/11/25	東日本大震災をテーマに、陸前高田市に建設される「みんなの家」の設計と建築のプロセスを120を超える模型と、被災地の写真、インタビュー映像などで展示  [東日本大震災復興支援事業]
2	第55回ヴェネチア・ビエンナーレ 国際美術展(準備)	イタリア	ヴェネチア		2012/04/01 ~ 2013/03/31	2013年6月から11月にイタリアで開催される第55回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展開催に向けた準備を実施

合計額 60,608,392 円  
うち共通経費 163,933 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(8) 企画展 (欧州中東アフリカ)

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	近代日本画と工芸の流れ1868-1945展	イタリア	ローマ	ローマ国立近代美術館	ローマ国立近代美術館 京都国立近代美術館	2013/02/26 ～ 2013/05/05	ローマ日本文化会館開館50周年を記念して実施。明治維新から戦前までの近代の日本画と工芸の歩みを、「江戸から明治へ—近代化の波と変革の兆し」、「明治末期から大正へ—瞭乱の時代」「近代日本美術の成熟」の三章に分け、日本画111点、工芸作品59点を展示
2	桂離宮-石本泰博写真展	スイス	メンドリシオ	スイス・イタリア語圏大学建築アカデミー	スイス・イタリア語圏大学建築アカデミー	2012/04/18 ～ 2012/05/20	日本の王朝の雅を今に伝える桂離宮を、個性的な視座で捉えた石元泰博の写真作品約50点から成る展覧会。モダンな造形性で知られる石元の写真を通して、桂離宮と言う日本美の精緻をクローズアップ
3	「笑いの日本美術史 縄文から19世紀まで」展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	パリ日本文化会館 支援協会	2012/10/03 ～ 2012/12/22	「笑い」をテーマとした展覧会。森美術館にて2007年に開催されて好評を得た「日本美術が笑う」展をパリ日本文化会館向けに再編成しパリにて展示。土偶、埴輪、お伽草子等の絵巻物、大津絵や浮世絵、禅画、円空、木喰の仏像など約100点を展示
4	ダブル・ビジョン—日本現代美術展	ロシア	モスクワ	モスクワ市近代美術館	在ロシア大使館 モスクワ市 モスクワ市文化省 ロシア芸術アカデミー モスクワ市立近代美術館	2012/03/14 ～ 2012/05/09	1960年代から2000年代までに活躍する日本人作家約30名が参加。ロシアのエレナ・ヤイチニコヴァ(キュレーター)と保坂健二郎(東京国立近代美術館主任研究員)が企画を担当。第一部は「Reality/Ordinary world」、第二部は「Imaginary world/Phantasms」というテーマの下、森村泰昌、大竹伸朗、ヤノベケンジ、小沢剛、さわひらき、Chim↑Pom等の作品を展示
		イスラエル	ハイファ	ハイファ美術館 ティコティン美術館	ハイファ美術館群	2012/07/21 ～ 2012/12/15	
5	加賀百万石～金沢に花開いたもう一つの武家文化」展(準備)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	金沢市	2012/04/01 ～ 2013/03/31	2013年にパリ日本文化会館で実施される「加賀百万石～金沢に花開いたもう一つの武家文化」展の準備
6	蚕—皇室のご養蚕と古代裂、日仏絹の交流展(準備)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	文化庁 宮内庁	2012/04/01 ～ 2013/03/31	2014年にパリ日本文化会館で実施される「蚕—皇室のご養蚕と古代裂、日仏絹の交流展」の準備

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
7	ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展(準備)	イタリア	ヴェネチア	カステッロ公園内 日本館		2012/04/01 ~ 2013/03/31	2013年にヴェネチアで開催されるヴェネチア・ヴィエンナーレ国際美術展開催の準備
8	第5回アフリカ開発会議(TICAD V)パートナー事業「小沢剛 高木正勝 アフリカに行く」展(準備)	アフリカ地域区分 困難				2012/04/01 ~ 2013/03/31	第5回アフリカ開発会議(TICAD V)パートナー事業「小沢剛 高木正勝 アフリカに行く」展の準備
9	パリ北斎展(準備)	フランス	パリ	グランパレ・ナショナル・ギャラリー	フランス国立美術館 連合グラン・パレ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	2014年にグランパレ国立ギャラリーと共催で実施する「北斎展」の準備

合計額 128,578,291 円  
うち共通経費 740,604 円



欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(9) 海外展助成 (欧州中東アフリカ)

日本美術・文化の紹介を目的として、海外の美術館・博物館等が企画実施する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
1	<i>The Human Factor</i>	イタリア	ローマ	Museo Pietro Canonica	クワッツ(QWATZ)	2012/05/24 ~ 2012/06/03	日本、台湾、シンガポール、中国の作家のビジュアル、サウンド、ニューメディアアートに特化した展覧会。北京を拠点に活躍するBAOアトリエがキュレーション。アーティストは7週間ほどローを中心に滞在し、イタリアの美術界でのネットワークを形成しながら、最後にローマの国際美術フェアにおいて発表を行った。日本からは田中功起が参加
2	<i>JAPANESE TALENTS powered by Bolognafiere/JBBY-ItabashiArtMuseum</i>	イタリア	ボローニャ	Lapidarium Civic Medieval Museum	ボローニャ・フィエレ (BolognaFiere — Bologna Children's Book Fair)	2013/03/24 ~ 2013/04/01	「ボローニャ国際絵本原画展」で入選実績のある、三浦太郎(絵本作家)の展覧会と、若手12名の絵本作家の展覧会。若手作家によるワークショップ、講演会も企画。キュレーターは板橋区立美術館の松岡きよ子が担当
3	<i>AFTERGOLD</i>	英国	ラフバラー	ラフバラー内複数個所	Radar, Loughborough University Arts	2012/05/28 ~ 2012/07/04	高度な産業経済を成功させ、シフトチェンジしつつある英国と日本の今後になぞらえ、成功の後にどうあるべきか、アーティストは社会でどのような役割を担うべきか等をテーマに西野達、アトリエ・ワン、鈴木昭男、高谷史郎、田口行弘、西尾美也といった7名の日本のアーティストを招へいし、パフォーマンス等を実施
4	<i>Yoko Ono at the Serpentine Gallery</i>	英国	ロンドン	The Serpentine Gallery	サーペンタイン・ギャラリー(The Serpentine Gallery)	2012/06/19 ~ 2012/09/09	サーペンタインギャラリーにて開催された2012年のハイライトとしてのオノ・ヨーコの個展。オリンピック会場に隣接する唯一の文化施設で実施。ギャラリー内での展示に加え、オノによる「SMILE」も実施。世界中の参加者の笑顔を記録し、展示するとともにデータとしてWEB上でも公開
5	<i>KOSUGEL-16</i>	英国	バーミンガム	マック・バーミンガム (mac birmingham)	マック・バーミンガム (mac birmingham)	2012/07/07 ~ 2012/09/09	土谷享、車田智志乃のユニットKOSUGE1-16の欧州初の個展を開催。ゲームとスポーツに着想を得た大型の、インタラクティブな彫刻とインスタレーション作品を展示。バーミンガムの子供と交流しながら展覧会を構成。作家自身のワークショップも開催
6	<i>Photography—The 1960s—1970s</i>	英国	ロンドン	バービカン・アートギャラリー (Barbican Art Gallery)	バービカン・アートギャラリー (Barbican Art Gallery)	2012/09/13 ~ 2013/01/13	写真が近代芸術の様式となった時代である、1960~70年代の10年間を取り上げ、依然として西欧視点によって語られることの多い写真の歴史に対し、別の政治的、文化的背景のつながりにより、歴史の理解をより広く豊かなものに修正する趣旨で開催。南アフリカ、米国、ウクライナ等、約10名の作家の作品を展示。日本からは東松照明の作品を出品

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
7	<i>Akihisa Hirata— Architecture for Tangling</i>	英国	ロンドン	アーキテク チャー・ファウン デーション (The Architecture Foundation)	アーキテクチャー・ ファウンデーション (The Architecture Foundation)	2012/09/15 ~ 2012/12/01	平田晃久(建築家)の展覧会を開催。平田が提唱している「からまりしろ」とは、生態系の秩序に接続するような新しい建築のコンセプト。日本人建築家を作る建築の美しさのみならず、空間性についても体感してもらおうという趣旨で開催。写真、図面、模型、ドローイングの他、Maris Mezulisによる平田に関する映像などで構成。平田による講演会も実施
8	<i>The First Cut</i>	英国	マンチェスター	マンチェスター アートギャラリー (Manchester Art Gallery)	マンチェスターア ートギャラリー (Manchester Art Gallery)	2012/10/05 ~ 2013/01/27	34名の作家による「紙」で作られた作品の展覧会を開催。過去の作品に加え、新作8点を制作。半谷学、安部典子、照屋勇賢の3名の日本人が参加。展覧会は、素材と技法によって、いくつかのテーマに分けて展示
9	<i>Japanese Outsider Art</i>	オランダ	ハーレルム	ミュージアム・ ヘット・ドルヒユ イ (Museum Het Dolhuys)	ミュージアム・ヘッ ト・ドルヒユイ (Museum Het Dolhuys)	2012/04/03 ~ 2012/09/02	欧州で2番目、オランダでは初となる日本の精神障害者による作品を紹介する展示。同展を主催する美術館は複数の精神病院が主導して2005年に設立された現代美術館であり、セラピー用の芸術作品の所蔵、精神疾患への偏見をなくすための芸術活動を実施
10	<i>Atelier Bow Wow— Exhibition and Catalog</i>	スイス	チューリッヒ	チューリッヒ連邦 工科大学 (ETH Zurich)	チューリッヒ連邦工 科大学 (ETH Zurich)	2013/02/28 ~ 2013/04/18	塚本由晴と貝島桃代による日本の建築ユニット、アトリエ・ワンによる建築作品とコンセプトを紹介する展示及びカタログ制作を実施
11	<i>EXPLOSION! Painting as Action</i>	スウェーデン	ストックホルム	ストックホルム近代 美術館 (Moderna Museet)	ストックホルム近代 美術館 (Moderna Museet)	2012/06/02 ~ 2012/09/09	「行為としての絵画」が提唱された1940年代後半から現在までの絵画、パフォーマンス、コンセプトアートの作品を紹介する展覧会を開催。金山明、田中敦子、白髪一雄等具体芸術グループのアーティスト、草間彌生、オノ・ヨーコ等現代のアーティストを含む約10名の日本人、及び、アンディ・ウォーホール、ジャクソン・ポロック等米国のアーティスト、欧州・ブラジル等各国のアーティストといった約50名の作品を紹介。堀尾貞治によるパフォーマンスも実施
12	<i>Light Project V— 5th International Cultural Exchange Exhibition Japan— Sweden</i>	スウェーデン	オストラヨーイン ゲ	Ostra Goinge Municipal, Cultural Center Vita skolan	Ostra Goinge Municipal, Cultural Center Vita skolan	2013/02/11 ~ 2013/03/10	冬の閑光が届かない地方都市オストラヨーインゲに作家が滞在して、現地の協力を得ながら「光」をテーマとする作品を公開制作。オストラヨーインゲ市と同市に滞在する彫刻家の小山泰史により2009年に開始された同事業の第5回目の開催。講演会、ワークショップを同時に開催。今回、日本からは木村崇人が参加し、3週間滞在して制作を実施
13	<i>Silent cities and other stories</i>	スペイン	バルセロナ	カサ・アジア (Casa Asia)	カサ・アジア (Casa Asia)	2012/07/01 ~ 2012/11/30	塩田千春、さわひらき(美術家)の作品を展示。バルセロナに拠点を置く公的文化団体カサ・アジアが主催する事業

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
14	<i>In the state of spatial practice—Public space by Atelier Bow-Wow</i>	ドイツ	ベルリン	エーデス建築フォーラム (Aedes Architecture Forum)	エーデス建築フォーラム (Aedes Architecture Forum)	2012/05/22 ~ 2012/07/05	塚本由晴、貝島桃代(建築家アトリエ・ワン)の個展を開催。東京の公共空間を分析した「Made in Tokyo」、マイクロ・パブリック・スペースという新しいコンセプトなどを提示する展示。より大きな公共空間を扱った3つのプロジェクト、宮下公演、北本“顔”の駅前つくりプロジェクト、BMW Guggenheim Labの紹介や、公開討論会を実施
15	<i>Sou Fujimoto—Futurospektive Architektur</i>	ドイツ	ビーレフェルト	クンストハレ・ビーレフェルト (Kunsthalle Bielefeld Gemeinnützige Betriebsgesellschaft mbH)	クンシュタール・ビエルフェルト (Kunsthalle Bielefeld Gemeinnützige Betriebsgesellschaft mbH)	2012/06/03 ~ 2012/09/02	藤本壮介(建築家)の欧州での初めての個展。実物大の1点を含む、約120点の模型のほか、映像、インスタレーションを展示
16	<i>DOCUMENTA (13)</i>	ドイツ	カッセル	Karlsaue park	フリデリツィアヌム美術館・ドクメンタ (documenta und Museum Fridericianum Veranstaltungs-GmbH)	2012/06/09 ~ 2012/09/16	1955年に始まり、第13回目を迎える国際美術展ドクメンタ。アーティスティックディレクターは、第16回シドニービエンナーレの総合監督をつとめたCarolyn Christov-Bakargiev。大竹伸朗(美術家)が4月から6月にかけて滞在し、インスタレーションを制作
17	<i>Terunobu Fujimori. Monographic Exhibition, 1986-2012</i>	ドイツ	ミュンヘン	ヴィラ・シュトゥック (Museum Villa Stuck)	ヴィラ・シュトゥック (Museum Villa Stuck)	2012/06/21 ~ 2014/09/16	藤森照信(建築家)の個展を開催。ヴィラ・シュトゥックの庭に茶室を設置する他、都市計画ビジョンを示す「東京プラン2107」、これまでの路上研究会の活動を併せて展示
18	<i>NEXT 80 YEARS</i>	フィンランド	ヘルシンキ	Suvilahti	日本フィンランドデザイン協会 (Japan Finland Design Association)	2012/09/06 ~ 2012/09/16	日本フィンランドデザイン協会が、ワールドデザインキャピタル2011の主要事業として同事務局と共催で日本のデザインを紹介。80年前に鳥取の地場産業が衰退する状況下、生活の総合プロデューサーとして現在のデザインマネジメントに通ずる考え方を実践したデザイナーであり民藝運動家の吉田璋也を再発見する試み
19	<i>La Triennale Intense Proximity</i>	フランス	パリ	Palais de Tokyo	フランス国立造形芸術センター (Centre national des arts plastiques : CNAP)	2012/04/19 ~ 2012/08/26	オクウィ・エンヴェゾー(芸術監督)の下に開催される第3回パリ・トリエンナーレ。日本から高橋尚子がインスタレーションとパフォーマンスで参加。改修後のパレ・ド・トーキョー、パリ近郊の現代美術センター等、パリ近郊を含む5カ所で展示
20	<i>YUTAKA TAKANASHI</i>	フランス	パリ	アンリ・カルティエ・ブレッソン財団 (Fondation Henri Cartier-Bresson)	アンリ・カルティエ・ブレッソン財団 (Fondation Henri Cartier-Bresson)	2012/05/10 ~ 2012/07/29	高梨豊(写真家)のフランスでの初個展。「街」「都市絵」「Tokyo Bars」の各シリーズからモノクロ・カラー作品計50点を展示。作品はケルンの画廊Priska Pasquerから借用する他、新規にプリント制作

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
21	<i>Mount Fuji doesn't exist</i>	フランス	パリ	フラック・イル・ド・フランス/ル・プラトー (Frac Ile-de-France/Le Plateau)	フラック・イル・ド・フランス/ル・プラトー (Frac Ile-de-France/Le Plateau)	2012/06/07 ~ 2012/07/29	60年代後半から現在まで活動するパフォーマンスグループThe Playの活動と同グループに影響を受けた島袋道浩(美術家)他の作品を展示。展覧会に併せてThe Playのパフォーマンスも実施
22	<i>From Japan to France—a passion for insects, The silk road—Farbre's Japan</i>	フランス	エクサン・プロヴァンス	エクサン・プロヴァンス自然史博物館 (Natural History Museum of Aix en Provence)	エクサン・プロヴァンス自然歴史館 (Natural History Museum of Aix en Provence)	2012/06/09 ~ 2013/09/30	フランスと日本を結ぶシルク・ロード、そしてジャン・アンリ・ファーブル(昆虫学者)の業績の2つのテーマによる展示。エクサン・プロヴァンスの自然史博物館で2種類のテーマ展示を5カ月と7カ月の計1年間に亘って開催。滋賀県立琵琶湖博物館と日本玩具博物館の協力を得て実施
23	<i>Arts of Fire, Pleasure of Form—Contemporary Japanese Porcelain</i>	フランス	ヴァロリス	Salle Eden	ヴァロリス市 (Mairie de Vallauris)	2012/07/07 ~ 2012/11/12	コートダジュールの陶芸の街ヴァロリスで開催の第22回国際現代芸術陶芸ビエンナーレ。招待国として日本が選ばれ、前田昭博(陶芸家)、長江重和、高垣篤、中島晴美、寺元守(陶芸家)等の現代作家の作品が出品された。セインズベリー日本芸術研究所のニコル・ルマニエールが監修
24	<i>TRACK</i>	ベルギー	アントワープ	アントワープ市内各所	アントワープ近代美術館 (S. M. A. K)	2012/05/12 ~ 2012/09/16	アントワープ近代美術館他、アントワープ市内及び近郊6会場(館内や屋外)で実施される大規模な現代アート展。35名の各国アーティストが選定されており、日本からは川俣正、西野達に参加
25	<i>ARSENAL 1st KIYV BIENNIAL OF CONTEMPORARY ART</i>	ウクライナ	キエフ	ミステツキー・アーセナル国立芸術文化館 (National Cultural-Art and Museum Complex Mystetskyi Arsenal)	ミステツキー・アーセナル国立芸術文化館 (National Cultural-Art and Museum Complex Mystetskyi Arsenal)	2012/05/24 ~ 2012/07/31	第1回キエフ・ビエンナーレ。「The Best of Times, The Worst of Times. 現代美術の復活と啓示」をテーマに開催。デイヴィット・エリオットが総合監督を務める、日本からはヤノベケンジ、会田誠、塩田千春 他全11名が参加
26	<i>PICTURES CUT INTO WOOD—JAPANESE TRADITIONAL UKIYO—E</i>	エストニア	タルトゥ	タルトゥ大学美術館 (University of Tartu Art Museum)	タルトゥ大学美術館 (University of Tartu Art Museum)	2012/11/25 ~ 2013/03/25	タルトゥ大学美術館所蔵の浮世絵14点(歌川広重、葛飾北斎、磯田湖竜齋)と浮世絵の技術を駆使した日本の現代作家の作品を展示。展覧会に併せて、その技術を体験できるワークショップ、講演等を実施
27	<i>JAPANESE CONTEMPORARY PAPER ART</i>	ブルガリア	ソフィア	ギャラリー・アルテラ (Gallery Altera)	ギャラリー・アルテラ (Gallery Altera)	2012/10/15 ~ 2012/11/15	日本の現代の紙の美術を紹介する展覧会。村田篤美、佐藤千香子他全4名の日本人アーティストを招へいし、ワークショップ、デモンストレーション等を実施

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
28	<i>Theatre of Life—One and Many Actions exhibition, workshop, performances&amp; screenings</i>	ポーランド	トルン	ズナキ・ザス近代美術センター (Centre of Contemporary Art Znaki Czasu)	ズナキ・ザス近代美術センター (Centre of Contemporary Art Znaki Czasu)	2012/05/10 ~ 2012/09/16	ワークショップ、パフォーマンス、映像、展示等を組み合わせた展覧会プロジェクト。ボディアートやパフォーマンスが絶頂期だった60~70年代初頭、多大な影響を与えたJohn CageやYves Klein、オノヨーコ、草間彌生、Marina Abramović、Gina Pane等歴史的なパートに加え、ビジュアルアートとサウンドアート、パフォーマンスとの関係をテーマにする若い世代の作品も展示
29	<i>3rd Mediations Biennale—The Unknown</i>	ポーランド	ポズナン	CK ZAMEK, National Museum in Poznan, Synagogue, Museum of Archdiocese	メディエーションズ・ビエンナーレ・ファウンデーション (Mediations Biennale Foundation)	2012/09/14 ~ 2012/10/14	ポズナン市で実施された国際現代アート展。キュレーターは南條史夫他4名。日本からは、宮島達男、宮永愛子、栗林隆、志賀理江子、オノ・ヨーコ、池田亮司、小谷元彦、泉太郎などが参加
30	<i>KENZO TANGE and SKOPJE</i>	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	スコピエ	スコピエ現代美術館 Museum of Contemporary Art, Skopje	アメリカンカレッジスコピエ大学 (University of American College Skopje)	2012/05/02 ~ 2012/05/20	1963年にマケドニアで起きた大地震の後、再建プランを作った丹下健三を称える展覧会。メタボリズム思想に着想を得たスコピエ模型は森美術館でも展示。今回、自治体と協力し、丹下健三にスコピエ荣誉市民が与え得られ、息子であるポール丹下が父についての講演会を行う。展覧会は日本と世界の彼の業績、スコピエのマスタープラン:オスマン帝国時代から現在までの都市計画を紹介
31	<i>I Think I Can, I Think I Can</i>	ルーマニア	クルージュ	Casa Matei	アート・アクト・文化協会 (Art Act Cultural Association)	2012/09/20 ~ 2012/10/10	日本とルーマニアの若手作家達のビジュアルアート作品を紹介する展示。クルージュ・ナボカ美術デザイン大学との共催事業。日本からは、神崎智子、菅井香織、鈴木麻衣子、富田恭行、濱千尋の5名を招へい
32	<i>Different Voice—an original exhibition of the work of Yohji Yamamoto</i>	イスラエル	ホロン	デザイン・ミュージアム・ホロン (Design Museum Holon)	デザイン・ミュージアム・ホロン (Design Museum Holon)	2012/06/28 ~ 2012/10/13	イスラエルでは初のファッションデザイナー山本耀司の作品100点以上の展示会。屋外を含め全館スペースを使い山本作品を紹介
33	<i>Onishi Yasuaki—Inner space</i>	イスラエル	キブツ・ハズレア	ウィルフリッド・イスラエル美術館 (Wilfrid Israel Museum)	ウィルフリッド・イスラエル美術館 (Wilfrid Israel Museum)	2012/09/22 ~ 2012/12/22	東洋美術を展示するウィルフリッド・イスラエル美術館において、日本の若手造形作家、大西康明の展示を実施
34	<i>RAVY(Yaounde Visual Art Encounters)</i>	カメルーン	ヤウンデ	ゲーテ・インスティテュート フレンチ・インスティテュート CCMC ナショナル・ギャラリー	カメルーン・パレット (Kamer Pallets)	2012/04/02 ~ 2012/04/08	首都ヤウンデで2年に一度開催されるビジュアルアートの国際展の第3回目。会期は1週間。フランス、ドイツ、オランダ、スウェーデン、カメルーン、ナイジェリア、コンゴ、日本より約30名の作家の作品を紹介。日本からはYurie Idoが参加

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
				他ヤウンデ市内複数会場			

合計額 32,827,537 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／（10）市民青少年美術交流助成（欧州中東アフリカ）

海外で実施する造形美術分野のアート・イベントを通し、日本文化紹介や国際交流活動を行う国内の市民青少年団体に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	申請機関	期間	事業内容
1	私と町の物語展覧会	英国	ラフバラ	Hinds Leys Specialist Arts College Art Gallery	クリエイティブ・アート実行委員会	2012/06/01 ～ 2012/06/30	古い写真と人々の物語を集めてパネルとして展示する「私と町の物語」活動を進める団体が、オリンピック開催時に日本人選手団の滞在が予定されていたラフバラにおいて同様のパネル展とトーク及びワークショップを実施

合計額 1,100,000 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／(11) 日本映画上映助成(欧州中東アフリカ)

映像を介した対日理解の促進を図るため、海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
1	レイキャビク国際映画祭	アイスランド	レイキャビク	レイキャビク国際映画祭実行委員会	2012/09/27 ~ 2012/10/07	日本映画の上映。ルーシー・ウォーカー監督『津波と桜』等も上映
2	第7回オーバーラック映画祭2012	イタリア	スポトルノ フィナーレ・リグレ	Associacizione Culturale	2012/08/17 ~ 2012/08/19 2012/08/24 ~ 2012/08/26	UNI JAPANの協力により、イタリアで夏期に開催されるショートフィルムフェスティバルにおいて、『日曜大工のすすめ』等、日本の短編作品10本を上映。
3	第66回エディンバラ国際映画祭	英国	エディンバラ	エディンバラ国際映画祭	2012/06/20 ~ 2012/07/01	映画祭ディレクターにクリス・フジワラ(映画批評家/学者)を迎え、相米慎二監督作品13本を上映
4	BRIGHTON JAPAN FESTIVAL 2012	英国	ブライトン	BRIGHTON JAPAN FESTIVAL 2012	2012/06/22 ~ 2012/07/01	ブライトン日本フェスティバルの枠組で、『リング』『ヒミズ』『Genius Party Beyond』『コクリコ坂から』などを上映
5	Undiscovered Post-war Japan—A Japanese Film Festival	英国	グラスゴー	グラスゴー大学	2012/09/04 ~ 2012/09/07	東京大学大学院吉見俊也教授を招き、戦後の映画をテーマにシンポジウムを実施。『原爆の子』『ドキュメント・路上』『ゴジラ』を上映
6	Zipangu Fest 2012	英国 エストニア	ダービー ブラッドフォード ロンドン タリン ニューカースル リーズ ブリストル グラスゴー	Zipangu Ltd	2012/09/14 ~ 2012/09/16	日本映画祭。クラシック、実験映画、アートアニメーションなど多彩なラインアップをプログラム。『十字路』、『サウダーヂ』、『グレートラビット』等を上映
7	20th Raindance Film Festival	英国	ロンドン	レインダンス映画祭事務局	2012/09/26 ~ 2012/10/07	独立系映画作品に特化した映画祭。Way Out Eastという日本映画専門の枠組で、優れたインディーズ作品をセレクション。『ももいろそらを』『放課後ミッドナイトターズ』『赤い季節』を上映
8	Scotland Loves Anime 2012	英国	グラスゴー エディンバラ	スコットランド・ラブズ・アニメーション実行委員会	2012/10/12 ~ 2012/10/21	エジンバラとグラスゴーを中心に開催されている日本現代アニメの上映会。『けいおん』の山田尚子監督、中山佳久プロデューサーなどを招聘。『おおかみ子どもの雪と雨』『逆転裁判』などを上映



欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
9	Into the Dark Side	英国	ロンドン	ロンドン国際アニメーションフェスティバル事務局	2012/10/25 ~ 2012/11/04	山村浩二監督の特集上映。山村監督が指導する東京芸大の学生の作品も上映。マスタークラスやワークショップも実施。『カフカ田舎医者』『年をとった鱈』『頭山』など上映
10	ヴィエンナーレ 2012	オーストリア	ウィーン	ヴィエンナーレウィーン国際映画祭	2012/10/25 ~ 2012/11/07	1960年に創設された伝統ある大型映画祭。『愛と誠』『アウトレイジビヨンド』『フタバから遠く離れて』等、日本映画を多数上映
11	カメラ・ジャパン・フェスティバル2012	オランダ	アムステルダム ブレダ ロッテルダム ティルブルフ アムステルダム	タマゴ財団	2012/09/25 ~ 2012/11/05	オランダ唯一の日本映画祭。日本映画を38本程度上映。日本文化に関するシンポジウム等も実施。2012年のテーマは日本食。『かもめ食堂』『幸せのパン』『まほろ駅前多田便利軒』などを上映
12	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム	ロッテルダム国際映画祭事務局	2013/01/23 ~ 2013/02/03	世界の国際映画祭の中でも若手才能の発掘の場としてもっとも知名度の高い映画祭のひとつ。毎年数多くの日本映画を上映もしている。是枝裕和監督、中田秀夫監督、土屋豊監督など招聘。『悪の経典』『日本の悲劇』『穏やかな日常』などを上映
13	ティック映画祭 日本映画特集	スイス	ヌーシャテル	ヌシャテル国際ファンタスティック映画祭	2012/07/06 ~ 2012/07/14	日活100周年を記念して、日活作品から「殺しの烙印」「海底から来た女」など多数上映
14	ストックホルム国際映画祭	スウェーデン	ストックホルム	ストックホルム国際映画祭事務局	2012/11/07 ~ 2012/11/18	世界的にも知名度の高い国際映画祭で、長年日本映画の紹介にも貢献。上映作品の中から『希望の国』のプロデューサー、『かぞくのくに』の監督等を招待
15	ジャパン・カルト・シネマV	スペイン	バルセロナ	カサ・アジア	2012/11/03 ~ 2013/01/19	「日本のヌーブル映画：戦後のヤクザ映画から新世紀のスリラーまで」がテーマ。近作の日本映画から『かもめ食堂』『ラブレター』『ウォーターボーイズ』など8作品を上映
16	第58回オーバーハウゼン国際短編映画祭	ドイツ	オーバーハウゼン	オーバーハウゼン国際短編映画祭事務局	2012/04/26 ~ 2012/05/01	世界で最も歴史ある短編映画祭。「映画芸術の会」メンバーを中心に60年代に活躍した日本のドキュメンタリー映画作家の作品を特集上映
17	ニッポン・コネクション	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	ニッポン・コネクション事務局	2012/05/02 ~ 2012/05/06	ヨーロッパ最大の日本映画祭において日本の新作映画100本を上映。『キツキと雨』『一枚のはがき』『KOTOKO』等を上映
18	第13回ハンブルク日本映画祭	ドイツ	ハンブルク	Nihon Media e. v.	2012/05/23 ~ 2012/05/27	1999年から続く日本映画祭。会期中90本以上の日本映画が上映される。上映作品は、『ゴジラvsビオランテ』『ゴジラvsキングギドラ』『外事警察』『恋の罪』等
19	日活100周年レトロスペクティブ	ノルウェー	オスロ	南からの映画	2012/10/05 ~ 2012/10/28	日活創業100周年記念事業として日活作品を上映。「幕末太陽傳」「丹下左膳 百万両の壺」「太陽の季節」等

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
20	ヘルシンキ・アジア映画祭 2013年春期映画祭	フィンランド	ヘルシンキ	シネマズ・アジア	2013/03/14 ~ 2013/03/17	日本の短編アニメーションの特集を行った。その他『夢売る二人』『南極料理人』等を上映(招待監督なし)
21	黒沢清監督特集	フランス	パリ	シネマテーク・フランセーズ	2012/03/14 ~ 2012/04/19	本部フィルムライブラリー所蔵プリントも借用。フランスでも著名な黒沢清監督作品を上映。『蛇の道』『蜘蛛の瞳』『CURE』『アカルイミライ』等
22	齋藤武市監督特集	フランス	リール	リール国際映画祭	2012/04/14 ~ 2012/04/21	日活アクション映画の柱「齋藤武市監督特集」、フランス初の特集となる。『ギターを持った渡り鳥』『南国土佐を後にして』上映
23	相米慎二監督特集	フランス	ナント	ナント三大陸映画祭	2012/11/20 ~ 2012/11/27	相米監督特集。『セーラー服と機関銃』『月山』『東京上空いらっしゃいませ』等14作品
24	第7回KINOTAYO映画祭	フランス	オーヴェル・シュル・オワーズ ル・カネ ロワシー・アン・フランス カンヌ クールブヴォア パリ リュエイユ・マルメゾン ヌイイ・シュル・セーヌ セルジー・ポントワーズ ポー トゥルニユ メス サン・マロ	KINOTAYO映画祭	2012/11/28 ~ 2013/01/26	最新日本映画を15本以上、上映。 ソレイユ・ドール 観客賞：『わが母の記』原田真人監督 ソレイユ・ドール 批評家賞：『エンディングノート』砂田麻美監督 最優秀映像賞：『その後のふたり』辻仁成監督
25	ブリュッセルファンタスティック国際映画祭	ベルギー	ブリュッセル	ASBL Peymey Diffusion	2012/04/05 ~ 2012/04/17	10~15本程度の新作日本映画を上映。ファンタスティック系映画祭の中ではもっとも知名度の高い国際映画祭。2014年は60,000人を超える観客を動員。日本からは『ゾンビアス』『KOTOKO』『ヒミズ』等9作品を上映。山口雄大監督を招待

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	申請機関	期間	事業内容
26	MOTELX—リスボン国際ホラーフェスティバル	ポルトガル	リスボン	リスボン・ホラー・シネクラブ	2012/09/12 ~ 2012/09/16	三池崇史のレトロスペクティブを開催し、5作品を上映。『亡霊怪猫屋敷』『四谷怪談』『生きている小平次』等、クラシックのホラー映画を上映
27	日本アニメ回顧2013	ポルトガル	リスボン	Triaxis Lda	2013/03/07 ~ 2013/03/17	日本のアニメ映画を多数上映する。山村浩二と和田淳のレトロスペクティブを開催。水江未来の作品を特集『JAM』『MODERN』『DEVOUR DINNER』等
28	久里洋二フィルムレトロスペクティブ	クロアチア	ザグレブ リエカ	ラビリンス芸術団体	2012/05/29 ~ 2012/06/10	40周年を迎えるザグレブ国際アニメーション映画祭。久里洋二レトロスペクティブを開催。『切手の幻想』『相』『人間動物園』等
29	AniFest2012	チェコ	テプリツェ ドゥフツォフ	アニフェスト	2012/04/26 ~ 2012/05/01	東欧で最大規模のアニメフェスティバル。プラハで人形制作を学んだ、故・川本喜八郎(アニメーション作家/人形作家)の作品を上映。『道成寺』『旅』『鬼』等上映。広島アニメーションフェスティバルの木下小夜子氏を招待
30	タイタニック国際映画祭	ハンガリー	ブダペスト	タイタニックフィルムプレゼンス財団	2012/04/13 ~ 2012/04/21	ハンガリー最大規模の国際映画祭。『アウトレイジ』『怪談』『十三人の刺客』『さや侍』『緑子』『ネムリユスリカ』を上映
31	第2回キシナウアニメ映画祭	モルドバ	キシナウ	エステネスト協会	2012/11/01 ~ 2012/11/04	今年度はモルドバで国際的に評価の極めて高い宮崎駿(監督)作品の上映。『紅の豚』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』等上映
32	TLVFest	イスラエル	ロシュピナ テルアビブ	テルアビブLGBT国際映画祭	2012/06/09 ~ 2012/06/16	2012年で第7回目を迎える国際ゲイ映画祭。国内外で著名な今泉浩一(監督)の作品特集。『初戀 Hatsu-Koi』を上映し、その今泉浩一(監督)と岩佐浩樹(プロデューサー)を招待
33	ダーバン国際映画祭	南アフリカ共和国	ダーバン	Centre for Creative Arts—University of KwaZulu Natal	2012/07/19 ~ 2012/07/29	今年は昨年の2本から大幅に上映本数を増やし、『一命』『かぞくのくに』『さや侍』等、約15本の日本映画を上映

合計額 14,860,509 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費／（12）市民青少年映像・文芸交流助成（欧州中東アフリカ）

日本の映像や文芸を通じた国際交流活動を海外で行う国内の市民青少年団体に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	日仏合同アニメーション・マンガ芸術祭	フランス	パリ	104 CENTQUATRE	AMAF実行委員会	2012/09/02 ～ 2012/09/09	日本とフランスの学生による交流に加え、プロの日本人漫画家がワークショップを実施

合計額 706,603 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 文化協力(欧州中東アフリカ)

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成を支援する事業を実施する。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	染織文化財保存修復ワークショップ	石井 美恵 横山 翠	女子美術大学 女子美術大学	アルメニア	エレバン	アルメニア国立歴史博物館		2012/12/04 ~ 2013/03/03	アルメニア国立歴史博物館の要請を受け、日本の専門家による考古遺物や民族資料などの染織文化財の保存修復ワークショップ(講義及び実技講習)を実施
2	文化遺産保存修復実習講習	古庄 浩明 早川泰弘 青木 繁夫	駒澤大学 東京文化財研究所保存修復科学センター サイバー大学	ウズベキスタン	タシケント	カルシャウール・テバ遺跡 平山郁夫国際文化のキャラバンサライ ウズベキスタン国立歴史博物館	在ウズベキスタン大使館	2012/09/10 ~ 2012/09/20 2012/09/21 ~ 2012/09/29 2012/09/21 ~ 2012/10/03	ウズベキスタン共和国の若手考古学者、保存修復専門家、大学院生を対象とした文化遺産保存修復実習講習を、平成23年度に続き、より実践的なかたちで実施。講習終了後には、ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金主催のアートウィークにて、古庄浩明による本講習の紹介及び成果発表を実施
3	柔道専門家派遣	堂元 司	柔道指導者	タジキスタン	ホジェンド ドゥシャンベ クリャーブ	ホジェンド柔道道場 ドゥシャンベ柔道道場 クリャーブ柔道道場	タジキスタン柔道連盟 在タジキスタン大使館	2012/09/07 ~ 2013/09/20 2012/09/21 ~ 2012/10/15 2012/10/15 ~ 2012/10/28	タジキスタン国内の若手層(7歳から18歳前後)とコーチ陣への指導を実施する柔道指導者1名を派遣。首都ドゥシャンベを中心にタジキスタン国内複数都市を巡回しての柔道指導を実施
4	空手専門家派遣	土屋 秀人 土佐 樹誉彦	全日本空手道連盟 全日本空手道連盟	サウジアラビア	リヤド ジッダ タブーク	Saudi Arabian Karate Federation 空手連盟ジッダ支部 空手連盟アブハ支部	在サウジアラビア大使館 サウジアラビア空手道連盟	2012/12/06 ~ 2012/12/12 2012/12/12 ~ 2012/12/19 2012/12/20 ~ 2012/12/26	サウジアラビア空手道連盟の要望に基づき、空手の「形」と「組手」の専門家各1名(計2名)を派遣、現地空手指導者及び黒帯所持者を中心とした選手や練習生に対し技術指導を実施。首都のリヤドにおいてのみならず、地方巡回指導も実施
5	カマン・カレホユック博物館学フィールドコース	永金 宏文	株式会社ディグ／展示ディレクター	トルコ	アンカラ カマン	カマン・カレホユック博物館 トルコ各地博物館巡回	中近東文化センター・アナトリア考古学研究所	2012/06/02 ~ 2012/07/29	トルコにおいて問題となっている博物館「展示」への意識の低さや各地の博物館における遺物保管状況を改善するため、日本から専門家を派遣し、同国の学芸員に対して「博物館学フィールドコース」を実施。学芸員育成に実績のある中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所との共催事業

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
6	空手専門家派遣	加藤 昇 横道 正明	全日本空手道連盟 国士舘大学女子空手道部監督	エチオピア	アディスアベバ ディレダワ	アディスアベバ空手道場 ディレダワ空手道場	在エチオピア日本大使館 エチオピア空手道連盟	2012/08/01 ~ 2012/08/11 2012/08/12 ~ 2012/08/15 2012/08/16 ~ 2012/08/20	黒帯レベルの上級者を対象にアディスアベバ及びディレダワにて指導を実施。また、期間中、一般向けレクチャー・デモンストレーションも実施

合計額 19,289,611 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 文化協力助成（欧州中東アフリカ）

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	所属機関	現職	期間	事業内容
1	日仏の紙に関する用語集編纂—フランスの手漉き紙の伝統維持に向けた、和紙とフランス紙との情報交流・共同事業(2年目)	フランス		川村 朋子	有限会社山領絵画修復工房	保存修復士	2012/09/03 ~ 2013/09/07	前年度に対応するプログラムを場所を日本に代えて実施。洋紙に関する専門家団を招へいし、日本の同等の職にある専門家団と技術交流・討論会を実施。正確な和紙のフランス語圏への普及、及び伝統的洋紙の情報収集のため、従来と一線を画した用語集を作成
2	スロベニアにおける「日本昔話をもとにした人形劇制作」の活動支援	スロベニア	マリボル	吉田 妙子	株式会社放映新社	俳優	2012/09/15 ~ 2012/11/03	スロベニア・マソボルパペットシアターの要請を受け、チェコ在住の沢則行(アーティスト)を中心に、日本の文楽に基づく人形操作技術を伝え、日本昔話を題材に、スロベニアの人形職人や俳優たちと新しい人形劇制作を行うことで、両国の文化の融合から生まれる表現を追求し、人形劇が子供たちに与える影響を検証しながら、スロベニアにおける人形劇の今後の活動の充実を図る支援を実施
3	ルーマニア文化財の保存修復体制確立に向けた国際協力—構造専門家の育成と学際的組織の構築	ルーマニア	スチャヴァ ラダウツィ ブカレスト	特定非営利活動法人歴史的建造物保存協会			2013/02/20 2013/02/21 2013/02/22	ルーマニアは地震国でありながら、文化財修復は意匠分野に特化しており、構造の修復が進んでいない状況がある。同国の文化財保護の総合的なスキルアップを目標として、構造分野の専門家を育成するためのワークショップを実施。並びに異分野の研究者、技術者等が連携する学際的な修復体制の構築を支援
4	エジプト、王家の谷・アメンヘテプ3世王墓保存活用事業	エジプト	ルクソール	吉村 作治	早稲田大学理工学術院	名誉教授	2012/09/15 ~ 2012/11/16	ユネスコ文化遺産保存日本信託基金「アメンヘテプ3世王墓壁画保存修復プロジェクト」により修復された、壁画の長期保存と活用のための現地遺跡管理者の研修及び文化無償資金協力「王家の谷周辺地区整備計画」のフォローアップ事業として、王家の谷に位置する同王墓の一般公開に向けた遺跡管理計画の立案と整備事業を実施
5	デジタル技術によるスーダン文化財の記録保存及び活用プロジェクト	スーダン	ハルツーム	関広 尚世	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	調査員	2012/09/15 ~ 2012/09/21	平成22年度に国際交流基金で実施したプロジェクトを踏まえ、スーダン共和国における文化財を3次元測量、また高度なデジタルスキャンニング技術を通して記録保存し、これを教育普及、文化交流、観光産業等に活用していく事業

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	所属機関	現職	期間	事業内容
6	西アフリカ三カ国における陶芸技術向上支援プロジェクト	セネガル コートジボワール ブルキナファソ	ダカール アビジャン ワガドゥグー	西村 早百合		陶芸家/書家	2012/09/15 ~ 2012/09/18 2012/09/19 ~ 2012/10/04 2012/10/22 ~ 2012/11/07	西アフリカ三カ国(セネガル、コートジボワール、ブルキナファソ)において、現地プロ陶芸家・学生に対し技術指導・ワークショップを実施。更に場合に応じて現地実態調査を実施すると共に、アフリカ域内の人的ネットワークを構築
7	バーレーン考古学研究者招へいプログラム	バーレーン		西藤 清秀	奈良県橿原考古学研究所	副所長	2012/12/20 ~ 2012/12/24	古代日本と同様に古代バーレーンにおいても古墳の存在は国家形成に大きな役割を担うため、その調査・保存・活用は著しい発展を遂げるバーレーンにとって急務。そのため、古墳の調査・保存・活用の先進的知識を持つ日本考古学研究者との交流と日本の古墳の事例の実見のため、バーレーン考古学研究者の招へいを実施

合計額 6,943,397 円  
うち共通経費 192,000 円



欧州中東アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費 / (3) 専門家交流 (欧州中東アフリカ)

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家を派遣・招へいする。

	事業名	氏名	所属国・地域	所属機関	現職	期間	事業内容
1	シャルジャ・ビエンナーレ11	吉田 達也 島袋 道浩 オノ セイゲン	日本 ドイツ アラブ首長国連邦		作曲家 美術家 作曲家	2013/03/13 ~ 2013/05/13	2013年3月13日からアラブ首長国連邦シャルジャにて、「シャルジャ・ビエンナーレ11」が開催されることに併せて、展覧会関連事業として日本人作曲家等が現地で講演会等の情報交流事業を行い、講演を行う日本人3名の渡航、滞在を支援。更に、シャルジャ・ビエンナーレ事務局からの要請により、日本での記者会見会場として、JFICホールさくらを提供
2	CCAキュレーターミーティング2012	ゾーイ・バット アグン・フジャト ニカジェノン 林 寿美 神谷 幸江 ヒージン・キム アイ・コー イ・クオノ 難波 祐子 植松 由佳 クリッティヤー・カーウィーウォン ダラヴス・リー	ベトナム インドネシア 日本 韓国 ミャンマー 韓国 日本 タイ カンボジア	サン・アート セラサー・スナ リョ・アート・スペース 広島市現代美術館 アート・スペース ニュー・ゼロ・アート・スペース 新興大学 国立国際美術館 ジム・トンプソン・アートセンター リユム・インスティテュート	ディレクター キュレーター インディペンデント・キュレーター 学芸担当課長 ディレクター エグゼクティブ・ディレクター 講師 インディペンデント・キュレーター 主任研究員 キュレーター ディレクター	2012/09/28 ~ 2012/09/30	現代美術センターCCA北九州との共催で実施されたキュレーター会議。日本国内を拠点とするキュレーター3名に加え、カンボジア、インドネシア、韓国、ミャンマー、タイ、ベトナムを拠点に、現代美術を専門に活躍するキュレーターが参加し、CCA北九州において3日間に亘り交流を深めながら、今日の課題や将来の新たな可能性について、意見交換を実施
3	ヴェネチア建築大学学長招へい	アメリゴ・レストウッチ	イタリア	ヴェネチア建築大学	学長	2013/03/12 ~ 2013/03/17	横浜市のYCCスクール(ヨコハマ創造都市センター)における「都市を仕掛けるーヴェネチアに学ぶ都市のマネージメント」と題したシンポジウム開催に併せ、ヴェネチア建築大学学長アメリゴ・レストウッチを日本に招へい。シンポジウムへの参加、日本側専門家との面談等を通し、建築や都市計画分野における専門家間のネットワーク構築を促進

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	氏名	所属国・地域	所属機関	現職	期間	事業内容
4	アラブ展シンポジウム	ジャナーン・アル・アーニ ターレク・アル・グセイン ラミア・ジョレイジュ サルワ・ミクダーディ アーデル・アービディーン	イラク クウェート レバノン アラブ首長国連邦 イラク	エミレーツ財団	芸術・文化部長	2012/06/16	日本とバーレーン、オマーン、カタール、アラブ首長国連邦との国交樹立40周年、及びクウェート、サウジアラビアとの国交樹立50周年を記念して開催される「アラブ・エクспレス展」(森美術館主催)の関連事業として実施されるシンポジウムに特別協力

合計額 9,144,711 円  
 うち共通経費 1,060 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費／(1) 情報発信 (欧州中東アフリカ)

舞台芸術ウェブサイトPerforming Arts Network Japanや日本の新刊書情報、出版事情等を紹介するJapanese Book Newsなどを通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	田中泯講演会	フランス	2012/09/19	田中泯(ダンサー／振付家)によるソロ公演がパリのフェスティバル・ドートンヌで上演されるのに併せて、パリ日本文化会館にて講演会を実施

合計額 677,955 円  
うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費／(2) 日本理解促進出版・翻訳助成 (欧州中東アフリカ)

海外における日本研究及び日本理解に資する人文、社会科学及び芸術分野の優れた図書の外国語への翻訳及び外国語で書かれた優れた図書の出版に助成・協力する。

	事業名	対象国・地域	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
1	How to make a Japanese House	オランダ	カテライネ・タマラ・ノイシンク	エヌエイアイ出版	カテライネ・タマラ・ノイシンク著『日本のバブル経済経験世代から70年代生まれまでの建築家が、どのような考え方・方法で、戸建住宅設計と取り組んでいるか』に関する英語での出版(書き下ろし)
2	IQ84 Vol. 1, 2	ギリシャ	村上 春樹／マリア・アーヅラキ	プシホジオス出版	村上春樹著『IQ84 Vol. 1, 2』のギリシャ語版への翻訳
3	芥川龍之介 十三の短編	スペイン	芥川 龍之介／寺尾 隆吉	カンダヤ出版	芥川龍之介著『芥川龍之介 十三の短編』のスペイン語版への翻訳・出版
4	五重塔／ひげ男	スペイン	幸田 露伴／嶋田 直明	サトリ出版	幸田露伴著『五重塔／ひげ男』のスペイン語版への翻訳・出版
5	甲賀忍法帖	スペイン	山田 風太郎／マリア・ドロレスロドリゲス	ラミレス・コゴジョール・グループ	山田風太郎著『甲賀忍法帖』のスペイン語版への翻訳・出版
6	容疑者Xの献身	ドイツ	東野 圭吾／ウルズラ・グレーフェ	クレット・コッタ出版社	東野圭吾著『容疑者Xの献身』のドイツ語版への翻訳
7	明治期の日本で土産物として売られた日本の女性写真とその写真撮影者日下部金兵衛についての研究	ドイツ	脇田 美央	ライマー出版社	脇田美央著『明治期の日本で土産物として売られた日本の女性写真とその写真撮影者日下部金兵衛についての研究』に関する英語での出版(書き下ろし)
8	アサツテの人	ノルウェー	諏訪 哲史／マグネ・トリング	パックス出版社	諏訪哲史著『アサツテの人』のノルウェー語版への翻訳・出版
9	神道に関し、信仰、儀礼、制度、祭り、神話等の観点から解説した図書	フィンランド	イルマリ・アンティ・ヴェステリネン	ガウデアムス・ヘルシンキ大学出版	イルマリ・アンティ・ヴェステリネン著『神道に関し、信仰、儀礼、制度、祭り、神話等の観点から解説した図書』に関するフィンランド語での出版(書き下ろし)
10	日本哲学選	フランス	戸坂 潤／杉村 靖彦	ヴラン出版社	戸坂潤著『日本哲学選』のフランス語版への出版
11	メヒコ飲ばしき隠喩	フランス	吉田 喜重／マチュー・チャペル	カブリッチ出版社	吉田喜重著『メヒコ飲ばしき隠喩』のフランス語版への翻訳・出版
12	織田信長記	ウクライナ	太田 牛一／オレクサンドル・カヴァレンコ	ドゥフ・イ・リテラ出版社	太田牛一著『織田信長記』のウクライナ語版への翻訳・出版
13	草枕	クロアチア	夏目 漱石／美瑠奈・ポトコワツ・エンドリゲッティエー	マティアス・フラキウス出版	夏目漱石著『草枕』のクロアチア語版への翻訳・出版
14	容疑者Xの献身	ハンガリー	東野 圭吾／イングリッド マイヤー	リブリ出版	東野圭吾著『容疑者Xの献身』のハンガリー語版への翻訳・出版
15	About Japan — Again	ハンガリー	タマス ラドナイ	ティポテックス出版社	タマス・ラドナイ著『1980年代末に出版した、日本滞在の経験を記したエッセー(『パブリカ・チキンをお箸で食す』)の続き』に関するハンガリー語での出版(書き下ろし)
16	奔馬	ブルガリア	三島 由紀夫／ドラ・パロバ	ラレットラ出版	三島由紀夫著『奔馬』のブルガリア語版への翻訳

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	編著者／翻訳者	助成対象者(機関・個人)	事業内容
17	家族八景	ブルガリア	筒井 康隆／ヴェラ・ヴァトパー ステファノヴァ	オブシディアン出版	筒井康隆著『家族八景』のブルガリア語版への翻訳・出版
18	A sleeping tiger dreams of manhattan	ラトビア	だんの ようこ、ジェームス・ C・ホプキンス／ヴィクトーズ・ クラフチェンコ	マンサルツ出版	だんの ようこ、ジェームス・C・ホプキンス著『A sleeping tiger dreams of manhattan』のラトビア語版への翻訳・出版
19	Japanese in Real and Virtual Spaces. Overview of Modern Japanese Popular Culture	ロシア	エレナ・レオニードヴナ	ロシア科学アカデミー東洋 文献出版社	エレナ・レオニードヴナ著『日本のマンガ・アニメ文化、オタクカル チャーの入門書』に関するロシア語での出版(書き下ろし)
20	夏の庭	ロシア	湯本 香樹実／バイビコフ・エレ ナ	コムパスギッド出版社	湯本香樹実著『夏の庭』のロシア語版への翻訳・出版
21	ゴータマ・ブッダ―釈尊の生涯	トルコ	中村 元／ゼイネブ・セイハン	カルチャー・パブリッシン グ・イシュ・トゥルク	中村元著『ゴータマ・ブッダ―釈尊の生涯』のトルコ語版への翻訳
22	坊っちゃん	エジプト	夏目 漱石／マーヒル・アハマド エルシリビーニー	サナービル	夏目漱石著『坊っちゃん』のアラビア語版への出版
23	Contemporary Japan. Politics and Society	エジプト	ダニエラ・デ・パルマ／イブラヒ ム・ムハンマド・エッサウイ	ナワーフィズ・ソサエティ	ダニエラ・デ・パルマ著『Contemporary Japan. Politics and Society』のアラビア語版への出版
24	堤中納言物語	エジプト	作者不詳／ハッサン・カメル ア ハメド・ハリリー	アニマール	作者不詳『堤中納言物語』のアラビア語版への出版
25	落窪物語	エジプト	作者不詳／アハマド・モハマド・ ファトヒ・モスタファ	サナービル	作者不詳『落窪物語』のアラビア語版への出版

合計額 15,446,988 円

うち共通経費 0 円

欧州中東アフリカ交流事業費

3. 文化資料事業費 / (3) 国際図書展参加 (欧州中東アフリカ)

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	第64回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト見本市会場	出版文化国際交流会	2012/10/10 ~ 2012/10/14	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示するとともに日本から専門家を派遣
2	第57回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	在セルビア大使館 出版文化国際交流会	2012/05/17 ~ 2012/05/20	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第18回ブックワールド2012	チェコ	プラハ	産業博覧会場	ブックワールド社 出版文化国際交流会 在チェコ大使館	2012/05/17 ~ 2012/05/20	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第14回ビリニュス国際図書展	リトアニア	ビリニュス	LITEXPO	在リトアニア大使館 出版文化国際交流会	2013/02/21 ~ 2013/02/24	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第14回国際的図書展non/fiction	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	出版文化国際交流会	2012/11/28 ~ 2012/12/02	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示するとともに日本から、川上弘美(作家)、小澤實(俳人)を派遣
6	第25回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場	在イラン大使館 出版文化国際交流会	2012/05/02 ~ 2012/05/12	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第18回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	オマーン・エキシビジョン・センター	在オマーン大使館 出版文化国際交流会	2013/02/27 ~ 2013/03/08	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第23回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	ドーハ展示場	カタール文化芸術遺産省・カタール国立図書館 出版文化国際交流会 在カタール大使館	2012/12/12 ~ 2012/12/22	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

欧州中東アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
9	第37回クウェートブックフェア	クウェート	クウェート	International Fair (Mishref)	出版文化国際交流会 在クウェート大使館	2012/11/21 ~ 2012/12/01	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第31回リヤド国際ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示場	出版文化国際交流会 在サウジアラビア大使館	2012/11/21 ~ 2012/12/01	日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 11,454,379 円  
うち共通経費 327,756 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 日中交流センター事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 中国「ふれあいの場」事業

### 2. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（日中交流センター）
- (2) 中国高校生の招へい事業
- (3) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

### 3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）



日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費／(1) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
1	「ちひろとトットちゃん」展	広州  南京  連雲港	公益財団法人いわさきちひろ記念事業団  中山大学  金陵図書館  連雲港市少年児童図書館	2012/04/01 ～ 2012/08/26	日中国交正常化40周年記念事業として、いわさきちひろの絵画と『窓際のトットちゃん』に関連する図版等を巡回展示するとともに、松方路子(ちひろ美術館海外業務担当主任)による水彩画体験ワークショップ、竹迫祐子(ちひろ美術館副館長)による講演会を実施。広州、南京、連雲港の「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を巡回
2	成都ふれあいの場	成都	広島・四川中日友好会館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語コーナー、クリスマス・正月交流会、日系企業講演会などの日中文化交流イベントを開催
3	長春ふれあいの場	長春	長春図書館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を吉林省長春市の長春図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、「日本語読書会」などのイベントを開催したほか、「東北一風土・人・くらし」巡回展を実施
4	南京ふれあいの場	南京	金陵図書館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を江蘇省南京市の金陵図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、朗読大会、鯉のぼり作りなど文化交流イベントを開催
5	延辺ふれあいの場	延吉	延辺大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、文化講演会、作文・スピーチコンテストなど日中文化交流イベントを開催
6	ハルビンふれあいの場	ハルビン	黒龍江大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を黒龍江省ハルビン市の黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、漫画講座、日本語サロン、日中ギター交流会などの日中文化交流イベントを開催
7	西寧ふれあいの場	西寧	青海民族大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語コーナー、日本留学説明会、日本文化に関する討論会など日中文化交流イベントを開催
8	連雲港ふれあいの場	連雲港	連雲港少年児童図書館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」を江蘇省連雲港市の連雲港少年児童図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語スピーチコンテスト、「窓ぎわとトットちゃん」展、ペーパークラフトコンテスト、模型制作交流会など日中文化交流イベントを開催

日中交流センター事業費

	事業名	都市	共催機関	期間	事業内容
9	広州ふれあいの場	広州	中山大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本人留学生を交えた定期的なテーマ別談話会など日中文化交流イベントを開催
10	重慶ふれあいの場	重慶	重慶師範大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語朗読コンテスト、日本人駐在員や留学生との日本語忘年会、大学生交流事業による日本食フェスティバルなどの日中文化交流イベントを開催
11	大連ふれあいの場	大連	大連中日文化交流協会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を遼寧省大連市の大連中日文化交流協会内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、生け花と中国民間文化展、和服展示・講演会、茶道講座、日本の詩に関する講座などの日中文化交流イベントを開催
12	杭州ふれあいの場	杭州	杭州図書館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」を浙江省杭州市の杭州図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、日本語サロンを定期開催
13	昆明ふれあいの場開設準備	昆明	雲南師範大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点として中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起すべく、雲南省昆明市の雲南師範大学内に「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」の開設準備をし、次年度活動計画を策定
14	ふれあいの場関係者訪日研修	仙台市 東京23区		2012/07/01 ～ 2012/07/09	中国「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」運営に際し、各地の実務担当者及び北京日本文化センター現地職員担当者計10名を招へいし、以下の目的において研修を実施。スタッフの大半は日本訪問経験に乏しいため、日本及び日本人への親近感醸成をはかり、「ふれあいの場」の運営にその経験を還元。各拠点相互の動きを把握し、参考にできる部分を習得し運営に反映。図書館や類似施設の見学を通し、ディスプレイ方法等を習得
15	済南ふれあいの場開設準備	済南	山東師範大学	2012/09/01 ～ 2013/03/31	現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報発信の拠点として中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起すべく、山東省済南市の山東師範大学内に「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」の開設準備をし、次年度活動計画を策定

合計額 18,483,562 円  
うち共通経費 3,201,644 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (日中交流センター)

日中交流の分野で、国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	期間	事業内容
1	コミュニティーサイト運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日中交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくため、インターネット上の交流の場として「心連心ウェブサイト」を運営。本サイトは、書き込み機能を充実させた「コミュニティー・サイト」であり、日中両言語の同時翻訳機能を搭載しているため、ことばの壁を越えて交流が可能。また、現役大学生による日中の大学紹介、アニメを通じた日本文化紹介、若い世代に人気のグルメや流行グッズ等の情報の発信も可能

合計額 8,113,441 円

うち共通経費 0 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(2) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する。

	事業名	期間	事業内容
1	中国高校生長期招へい事業(第6期)	2012/04/01 ～ 2012/07/21	中国の高校生第6期生32名が2011年8月30日より2012年7月21日まで日本に滞在。中国高校生が日本各地の受入校での研修と生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、更に同事業を通して「人」と「人」の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的として実施
2	フォローアップ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	中国高校生長期招へい事業で招へいした生徒の帰国後のフォローアップとして、関係の維持や卒業生同士のネットワーク維持拡大や修了者の動向把握のため、5月30日に東京在住者による会合を行ったほか、11月23日に関東圏在住の1期から5期生52名及び日本人学生73名による交流会を国際交流基金本部で実施
3	中国高校生長期招へい事業(第7期)	2012/08/28 ～ 2013/07/20	中国の高校生第7期生32名が2012年8月28日より2013年7月20日まで日本に滞在。中国高校生が日本各地の受入校での研修と生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に中国高校生を取り巻く日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、更に同事業を通して「人」と「人」の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的として実施

[東日本大震災復興支援事業]

合計額 72,936,945 円  
うち共通経費 389,719 円

日中交流センター事業費

2. 人物交流事業費／(3) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間で、主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る。

	事業名	人数	受入機関	期間	事業内容
1	ふれあいの場関係者招へい(連雲港)	4	国立国会図書館国際子ども図書館	2012/05/21 ～ 2012/05/26	日本や日本文化への理解促進を目的として、日本訪問経験に乏しい連雲港「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」のスタッフ及び協力機関関係者4名を招へいし、東京及び関西の文化関連施設の参観や関係者訪問を実施
2	大学生交流事業(貴州)	6	貴州大学	2012/06/01 ～ 2012/06/04	「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」新規設置検討及び地方都市での大学生交流促進のため、北京に留学中の日本人学生及び中国人学生6名を貴陽市に派遣し、貴州大学において現地大学生との交流イベントを実施
3	北京訪問事業(西寧)	10	青海民族大学	2012/06/01 ～ 2012/06/04	在留邦人が少なく日本人との交流機会に限られる西寧「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」で、活動に貢献しているサポーター学生10名を北京に招へいし、日本人留学生との交流会を行うとともに、日本大使館広報文化センター、北京日本人学校等の日本関係機関を訪問し、中国国内で日本を知る機会を提供することにより対日理解を促進
4	心連心ふれあいの場サマープログラム	47	延辺大学	2012/08/04 ～ 2012/08/11	中国吉林省延吉市の延辺大学延辺「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」において、公募による日本側参加者21名と中国11カ所の「ふれあいの場」中国側参加者26名が一週間の共同生活を通じて相互理解を目的とした交流活動を実施
5	大学生交流事業(延辺)	6	延辺大学	2013/03/12 ～ 2013/03/18	日本文化と接する機会が限られた中国の地方都市で、日本の学生が中心となって企画を行なった日中交流事業(日本文化紹介イベント)を実施。早稲田大学学生グループ「関東遣延使」の6名を延辺「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」に派遣し、3月15～17日に現地大学生とともに交流イベントを企画、実施することにより相互理解と信頼関係を醸成するとともに、一般市民を含む現地青少年に日本文化を紹介
6	大学生交流事業(重慶)	4	重慶師範大学	2013/03/12 ～ 2013/03/19	日本文化と接する機会が限られた中国の地方都市で、日本の学生が中心となって企画を行なった日中交流事業(日本文化紹介イベント)を実施。九州大学学生グループ「project和・輪・笑」の4名を重慶「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」に派遣し、3月16～17日に現地大学生とともに交流イベントを企画、実施。相互理解と信頼関係を醸成するとともに、一般市民を含む現地青少年に日本文化を紹介
7	ふれあいの場高校生訪問	18	雲南師範大学 北京語言大学	2013/03/24 ～ 2013/03/30	「中国高校生長期招へい事業」を補完し、より双方向的な日中の青少年交流・市民交流を目指す取り組みとして、同招へい事業受入校の日本人高校生18名を中国に派遣。北京語言大学、昆明「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窓)」(雲南師範大学)、昆明藤沢友誼館を訪問し、各地の大学生等との交流を通じ、留学生送り出し側の中国事情理解を促進

日中交流センター事業費

	事業名	人数	受入機関	期間	事業内容
8	大学生交流事業(大連)	6	大連理工大学	2013/03/25 ~ 2013/04/01	日本文化と接する機会が限られた中国の地方都市で、日本の学生が中心となって企画を行なった日中交流事業(日本文化紹介イベント)を実施。札幌市立大学学生グループの6名を大連「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」に派遣し、3月27日～31日に現地大学生とともに交流イベントを企画、実施。相互理解と信頼関係を醸成するとともに、一般市民を含む現地青少年に日本文化を紹介

合計額 17,576,133 円  
うち共通経費 606,495 円

日中交流センター事業費

3. 文化資料事業費／(1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日中交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくため、インターネット上の交流の場として「心連心ウェブサイト」を運営。本サイトは、書き込み機能を充実させた「コミュニティー・サイト」であり、日中両言語の同時翻訳機能を搭載しているため、言語の壁を超えた交流を実現
2	コンテンツ管理	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「心連心ウェブサイト」の内容拡充と利用者にとって価値あるサイトを目標に、コンテンツを充実化。留学中の高校生の日本での生活をリアルタイムで紹介したり、帰国した留学生の近況や卒業後の進路をインタビューや投稿により紹介。更に、中国「ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)」で実施している大学生交流事業の写真付報告書も定期的に掲載。サイトの集客性を高めるため、毎月1日、15日約2000通のメールマガジンを配信
3	サイトリニューアル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日中間の交流事業を通じて生まれた友情の輪をつなぎ広げていくために、インターネット上で運営する「心連心ウェブサイト」をリニューアルし、中国高校生長期招へい事業、ふれあいの場(中国語表記：中日交流之窗)事業、ネットワーク整備事業の3カテゴリーに集約

合計額 16,756,025 円  
うち共通経費 409,500 円

# 日本語普及事業に必要な経費

## 日本語事業費

1. 日本語企画調整費
  - (1) 海外日本語教育企画事業
2. JF講座事業費
  - (1) JF講座運営（講座運営）
  - (2) JF講座運営（日本語専門家派遣）
  - (3) JF講座運営（調整員派遣）
  - (4) JF講座運営（文化日本語講座等）
  - (5) 米国若手日本語教員
3. 日本語派遣・助成費
  - (1) 日本語専門家派遣（日本語上級専門家）
  - (2) 日本語専門家派遣（日本語専門家）
  - (3) 国内連携による日本語普及支援（派遣・助成）
  - (4) 日本語専門家派遣（日本語指導助手）
  - (5) 日本語専門家派遣（日本語シニア専門家）
  - (6) さくら中核事業（基金海外拠点）
  - (7) さくら中核事業（非基金海外拠点）
  - (8) 日本語普及活動助成
4. 研修事業費
  - (1) EPA研修（研修実施）（交付金）
  - (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）（交付金）
  - (3) EPA研修（調整員派遣）（交付金）
5. 試験運営費
  - (1) 日本語能力試験実施
6. 試験制作費
  - (1) 試験問題作成・分析評価



日本語事業費

1. 日本語企画調整費／(1) 海外日本語教育企画事業

海外の日本語教育の現状を把握するために海外の日本語教育事情に関する調査等を実施し、その結果を公開する。また、外国人による日本語弁論大会を共催し、学習者の成果発表の場の提供、共催機関とのネットワーク強化を図る。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	シラバス翻訳	韓国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	韓国の『2009改定 教育課程』を翻訳し、ウェブページ上で公開
2	東南アジア日本語教育シンポジウム	タイ マレーシア ベトナム インドネシア	2012/08/17 ～ 2012/08/20	東南アジアにおける日本語教育の拡大を目指して、2012年8月に名古屋で実施される「日本語教育国際研究大会」の一企画として、社団法人日本語教育学会との共催で東南アジアの一部の国(インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム)からパネリストとして日本語教育関係者を招へいし、各国日本語教師会の連携や日本語教育上の課題解決のための議論を行うシンポジウムを開催
3	ヤング日本語人フォーラム	フィリピン タイ マレーシア ベトナム インドネシア	2012/10/12 ～ 2012/10/21	日本語を架け橋としてASEAN各国と日本の若い世代同士・日本語教師同士のつながりを深めるとともに、若い世代の人材育成と、人材育成に資する日本語教育アプローチの普及等を目標とした「JSフォーラム」の準備事業として、ASEAN各国(インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム)から日本語教師等の代表者を招へいして、ワークショップを開催
4	全米日本語教育学会出版企画	米国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	米国において、高等教育機関の日本語教師を中心とした日本語教育団体「日本語・日本文学学会(ATJ)」と初中等教育機関の日本語教師を中心とした団体「全米日本語教師会(NCJLT)」が統合して、新団体AATJ(Association of Teachers of Japanese)が発足するにあたり、米国での日本語教育の歴史を振り返り、現状を分析し、将来を展望する書籍を出版することを目的として、米国で行われているさまざまな形態の日本語教育について、各分野に精通した専門家が原稿を準備
5	第53回「外国人による日本語弁論大会」の開催	全世界区分困難	2012/06/02	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会、大分県別府市と共催で日本語弁論大会を開催
6	海外日本語教育機関調査	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	3年毎に実施する海外における日本語教育機関・教師・学習者等に関する一斉調査。平成24年度は9月より世界各国で調査を実施
7	地域別動向調査	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	中期計画、国別方針等に基づき、重点国・地域の日本語教育事情の最新動向を把握するため、専門家等による実地調査を実施
8	「日本語教育国・地域別情報」サイト更新	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	基金海外拠点、派遣専門家、在外公館の協力を得て、各国・地域別の日本語教育状況(沿革、教育制度、現状、動向等)を更新し、ホームページ上で公開

合計額 31,705,156 円  
うち共通経費 493,684 円

日本語事業費

2. JF講座事業費／(1) JF講座運営（講座運営）

JF海外拠点及び協定による実施拠点（日本センター等）において、直営または他機関との提携によって、一般学習者向けの日本語講座を運営。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	ソウル日本文化センター JF日本語講座	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ソウル日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
2	北京日本文化センター JF日本語講座	中国	北京	北京日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
3	モンゴル日本人材開発センター日本語専門家短期派遣	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材開発センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	モンゴル日本人材開発センターにおいて、JF日本語講座開設準備を行うために、日本語専門家を現地に短期派遣
4	ジャカルタ日本文化センター JF日本語講座	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ジャカルタ日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
5	バンコク日本文化センター JF日本語講座	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	バンコク日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
6	マニラ日本文化センター JF日本語講座	フィリピン	マニラ	マニラ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	マニラ日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
7	ベトナム日本文化交流センター JF日本語講座	ベトナム	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ベトナム日本文化交流センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
8	クアラルンプール日本文化センター JF日本語講座	マレーシア	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	クアラルンプール日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
9	ラオス日本センター JF日本語講座	ラオス	ビエンチャン	ラオス日本センター	2012/10/01 ～ 2013/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
10	ニューデリー日本文化センター JF日本語講座	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
11	シドニー日本文化センター JF日本語講座	オーストラリア	シドニー	シドニー日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	シドニー日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
12	トロント日本文化センター JF日本語講座	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	トロント日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
13	ロサンゼルス日本文化センター JF日本語講座	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター 日米文化会館	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ロサンゼルス日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
14	ニューヨーク日本文化センター JF日本語講座	米国	ニューヨーク ニューヨーク	ニューヨーク日本文化センター ニューヨーク日本クラブ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ニューヨーク日本文化センターと日本クラブとの連携による日本語講座を運営
15	メキシコ日本文化センター JF日本語講座	メキシコ	メキシコ	(社)日墨文化学院 メキシコ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	メキシコ日本文化センターと日墨文化学院の連携による日本語講座を運営
16	サンパウロ日本文化センター JF日本語講座	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	サンパウロ日本文化センターにおける、一般学習者向けの日本語講座の開設準備を実施
17	ローマ日本文化会館 JF日本語講座	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ローマ日本文化会館において、一般学習者向けの日本語講座を運営
18	ロンドン日本文化センター JF日本語講座	英国	ロンドン	ロンドン日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ロンドン日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
19	マドリード日本文化センター JF日本語講座	スペイン	マドリード	マドリード日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	マドリード日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座及びカサ・アジアとの連携による日本語講座を運営
20	ケルン日本文化会館 JF日本語講座	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ケルン日本文化会館において、一般学習者向けの日本語講座を運営
21	パリ日本文化会館 JF日本語講座	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2012/04/01 ~ 2013/03/31	パリ日本文化会館において、一般学習者向けの日本語講座を運営
22	ウクライナ日本センター JF日本語講座	ウクライナ	キエフ	ウクライナ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ウクライナ日本センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
23	ウズベキスタン日本人材開発センター JF日本語講座	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン日本人材開発センター	2012/09/01 ~ 2013/03/31	ウズベキスタン日本人材開発センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
24	カザフスタン日本人材開発センター JF日本語講座	カザフスタン	アルマティ	カザフスタン日本人材開発センター	2012/09/17 ~ 2013/03/31	カザフスタン日本人材開発センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
25	ブダペスト日本文化センター JF日本語講座	ハンガリー	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ブダペスト日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営
26	モスクワ日本文化センター JF日本語講座	ロシア	モスクワ	モスクワ市立教育大学  モスクワ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	モスクワ日本文化センターとモスクワ市立教育大学の連携による日本語講座を運営
27	カイロ日本文化センター JF日本語講座	エジプト	カイロ	カイロ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	カイロ日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営

合計額 334,808,847 円  
うち共通経費 8,516,553 円

日本語事業費

2. JF講座事業費／(2) JF講座運営（日本語専門家派遣）

JF海外拠点および日本センター等で実施されるJF講座の運営および授業を担当する日本語専門家を現地に派遣。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	鎌田 牧子	韓国	ソウル日本文化センター	2012/04/01 ～ 2014/01/31	ソウル日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
2	片桐 準二	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2012/04/01 ～ 2014/03/31	モンゴル日本人材開発センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
3	鈴木 にし紀	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/03/01 ～ 2015/04/14	ジャカルタ日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
4	雄谷 マユミ	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011/08/09 ～ 2014/04/17	ベトナム日本文化交流センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
5	藤島 夕紀代	ベトナム	ベトナム日本文化センター	2012/07/09 ～ 2014/07/08	ベトナム日本文化交流センターがホーチミンで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
6	大田 美紀	ラオス	ラオス日本センター	2012/11/09 ～ 2014/11/08	ラオス日本センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
7	徳間 望	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/10/19 ～ 2013/10/18	ニューデリー日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
8	奥山 寛	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/03/01 ～ 2015/09/30	ニューデリー日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
9	松井 玲子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2011/12/13 ～ 2014/12/12	シドニー日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
10	伊藤 亜紀	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011/10/26 ～ 2014/10/25	メキシコ日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
11	吉岡 千里	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2012/04/20 ～ 2014/04/19	サンパウロ日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
12	西岡 あや	スペイン	マドリード日本文化センター	2011/10/14 ～ 2014/07/31	マドリード日本文化センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
13	蜂須賀 真希子	フランス	パリ日本文化会館	2011/10/14 ～ 2014/10/13	パリ日本文化会館で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
14	阿部 康子	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2011/10/14 ～ 2014/10/13	ウクライナ日本センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
15	近藤 正憲	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2012/09/01 ～ 2014/08/31	ウズベキスタン日本人材開発センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	建木 千佳	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2011/10/17 ~ 2014/10/16	カザフスタン日本人材開発センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
17	山口 紀子	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2013/03/01 ~ 2015/08/14	キルギス日本人材開発センターで実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
18	山口 敏幸	ロシア	モスクワ市立教育大学	2012/04/03 ~ 2014/04/02	モスクワ日本文化センターとモスクワ市立教育大学との連携によるJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

合計額 102,741,549 円  
うち共通経費 2,637,800 円

## 日本語事業費

## 2. JF講座事業費／(3) JF講座運営（調整員派遣）

JF海外拠点及び日本センター等で実施されるJF講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	勝田 寛子	米国	ロサンゼルス日本文化センター	2012/04/11 ～ 2013/03/31	ロサンゼルス日本文化センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
2	山村 真智子	インド	ニューデリー日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ニューデリー日本文化センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
3	古川 瑞穂	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ウクライナ日本センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
4	赤坂 尚子	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ケルン日本文化会館が実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
5	神崎 美津子	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2012/08/27 ～ 2013/03/31	モンゴル日本人材開発センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
6	内山 千尋	ラオス	ラオス日本センター	2012/10/01 ～ 2013/03/31	ラオス日本センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
7	星野 仁子	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2012/09/06 ～ 2013/03/31	ウズベキスタン日本人材開発センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣
8	萩原 みのり	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	シドニー日本文化センターが実施する日本語講座の運営業務を担当する調整員を現地に派遣

合計額 4,547,908 円  
うち共通経費 66,150 円

日本語事業費

2. JF講座事業費／(4) JF講座運営（文化日本語講座等）

JF海外拠点および日本センター等で実施されるJF講座運営の一環として、文化芸術事業や日本研究事業との連携により、日本理解、異文化理解を促進する内容の講座等を企画実施。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	文化日本語講座(落語・浪曲講座)	韓国	ソウル 釜山	ソウル日本文化センター 釜慶大学	2012/11/19 ～ 2012/11/23	林家ひろ木(落語家)、玉川太福(浪曲師)、片倉京子(三味線奏者)を派遣し、「文化日本語講座：ことばの力ー落語と浪曲の世界」をソウル、釜山において、韓国の日本語学習者向けに開催
2	文化日本語講座(アカペラ講座)	モンゴル	ウランバートル	モンゴル日本人材開発センター	2012/05/25 ～ 2012/05/26	モンゴル日本人材開発センターと共催で実施するJF講座運営の一環として、アカペラの歌を通して日本語を学ぶ講座を実施
3	文化日本語講座(戯曲リーディング講座)	ベトナム	ハノイ	ハノイ大学	2012/04/01 ～ 2012/04/02	ベトナム日本文化交流センターが実施するJF講座運営の一環として、戯曲『銀河鉄道の夜』（平田オリザ作）を日本語で朗読上演する講座を実施
4	文化日本語講座(切り紙講座)	ベトナム	ホーチミン ハノイ	ベトナム日本文化交流センター ベトナム日本文化交流センター	2012/09/14 ～ 2012/09/24	ベトナム日本文化交流センターが実施するJF講座運営の一環として、日本理解、異文化理解の促進を目的とした切り絵講座を実施
5	文化日本語講座(切り絵講座)	マレーシア フィリピン	クアラルンプール マニラ	クアラルンプール日本文化センター マニラ日本文化センター	2012/05/21 ～ 2012/05/27	クアラルンプール日本文化センター及びマニラ日本文化センターが実施するJF講座運営の一環として、日本理解、異文化理解の促進を目的とした切り絵講座を実施
6	文化日本語講座(アカペラ講座)	カザフスタン ウズベキスタン	アルマティ アスタナ タシケント	カザフスタン日本人材開発センター カザフスタン日本人材開発センター(アスタナ分室) ウズベキスタン日本人材開発センター	2012/10/13 ～ 2012/10/22	カザフスタン日本人材開発センター及びウズベキスタン日本人材開発センターと共催で実施するJF講座運営の一環として、アカペラの歌を通して日本語を学ぶ講座を実施
7	文化日本語講座(切り絵講座)	ロシア ウクライナ	モスクワ キエフ	モスクワ日本文化センター ウクライナ日本センター	2012/10/18 ～ 2012/10/29	ウクライナ日本センター及びモスクワ日本文化センターが実施するJF講座運営の一環として、日本理解、異文化理解の促進を目的とした切り絵講座を企画実施

合計額 19,663,704 円  
うち共通経費 0 円



日本語事業費

2. JF講座事業費／(5) 米国若手日本語教員

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する。

	氏名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
1	野ヶ本 直子	米国	ジョージタウン	スコット・カウンティ・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2012/05/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてケンタッキー州のScott County High School(スコット・カウンティ・ハイ・スクール)に派遣
2	伊藤 結	米国	シャーロット	ワデル・ランゲージ・アカデミー	2011/08/07 ～ 2012/06/27	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてノースカロライナ州のWaddell Language Academy(ワデル・ランゲージ・アカデミー)に派遣
3	山本 史織	米国	ホノルル	アイナ・ハイナ・エレメンタリー・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のAina Haina Elementary School(アイナ・ハイナ・エレメンタリー・スクール)に派遣
4	古津 真弓	米国	バスキン・リッジ	リッジ・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のRidge High School(リッジ・ハイ・スクール)に派遣
5	南 沙代子	米国	ホノルル	ニウ・バレー・ミドル・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のNiu Valley Middle School(ニウ・バレー・ミドル・スクール)に派遣
6	田邊 充博	米国	シアトル	ローズベルト・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRoosevelt High School(ローズベルト・ハイ・スクール)に派遣
7	銚之原 秀平	米国	ピッツバーグ	オルダーダイス・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のAllderdice High School(オルダーダイス・ハイ・スクール)に派遣
8	金城 翔太	米国	ベセスダ	ウォルト・ウィットマン・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてメリーランド州のWalt Whitman High School(ウォルト・ウィットマン・ハイ・スクール)に派遣
9	森 星子	米国	ロズウェル	エルキンズ・ポイント・ミドル・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてジョージア州のElkins Pointe Middle School(エルキンズ・ポイント・ミドル・スクール)に派遣
10	花見 さやか	米国	キャスパー	ケリー・ウォルシュ・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワイオミング州のKelly Walsh High School(ケリー・ウォルシュ・ハイ・スクール)に派遣
11	片山 恵	米国	シーダー・ラピッズ	ケネディ・ハイ・スクール	2011/08/07 ～ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアイオワ州のKennedy High School(ケネディ・ハイ・スクール)に派遣

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
12	其原 依里	米国	ニューシティ	クラークスタウン・ハイ・スクール・ノース	2011/08/07 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニューヨーク州のClarkstown High School North(クラークスタウン・ハイ・スクール・ノース)に派遣
13	荻内 沙友里	米国	ラファイエット	ジェファーソン・ハイ・スクール	2011/08/07 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のJefferson High School(ジェファーソン・ハイ・スクール)に派遣
14	古本 裕美	米国	メーサ	ドブソン・ハイ・スクール	2011/08/07 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアリゾナ州のDobson High School(ドブソン・ハイ・スクール)に派遣
15	三木 貴司	米国	シャーロット	ワデル・ランゲージ・アカデミー	2011/08/07 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてノースカロライナ州のWaddell Language Academy(ワデル・ランゲージ・アカデミー)に派遣
16	門井 美奈子	米国	フェニックス	ワシントン・ハイ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアリゾナ州のWashington High School(ワシントン・ハイ・スクール)に派遣
17	平田 若菜	米国	ムキルテオ	キャミアック・ハイ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のKamiak High School(キャミアック・ハイ・スクール)に派遣
18	奥田 多恵	米国	グレンデール	バデューゴ・ウッドランズ・エレメンタリー・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のVerdugo Woodlands Elementary School(バデューゴ・ウッドランズ・エレメンタリー・スクール)に派遣
19	泉 千草	米国	タルサ	ブッカーT. ワシントン・ハイ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオクラホマ州のBooker T. Washington High School(ブッカーT. ワシントン・ハイ・スクール)に派遣
20	山田 智恵子	米国	ウォーターベリー	マロニー・インターディストリクト・マグネット・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet School(マロニー・インターディストリクト・マグネット・スクール)に派遣
21	本間 由希子	米国	シェリダン	シェリダン・ジャパニーズ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のSheridan Japanese School(シェリダン・ジャパニーズ・スクール)に派遣
22	嶋野 桂	米国	ブルーミントン	ケネディ・ハイ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のKennedy High School(ケネディ・ハイ・スクール)に派遣
23	梅地 展之	米国	ミドルタウン	アポキニミンク・ハイ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High School(アポキニミンク・ハイ・スクール)に派遣

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
24	皆越 香苗	米国	マーレイ	キャロウェイ・カウンティ・ハイ・スクール	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてケンタッキー州のCalloway County High School(キャロウェイ・カウンティ・ハイ・スクール)に派遣
25	中西 ゆか	米国	アロア	インターナショナル・スクール・オブ・ビーバートン	2012/08/04 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のInternational School of Beaverton(インターナショナル・スクール・オブ・ビーバートン)に派遣
26	共催分担金	米国			2012/04/01 ~ 2013/03/31	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化を目的とした若手日本語教員派遣事業を米国の非営利団体ローラシアン協会と共同で実施

合計額 89,490,176 円  
うち共通経費 1,385,934 円

## 日本語事業費

## 3. 日本語派遣・助成費／(1) 日本語専門家派遣（日本語上級専門家）

日本語上級専門家は、国際交流基金海外拠点主任アドバイザーや各国（州）教育省アドバイザーとして派遣される他、日本語専攻学科立ち上げ期の高等教育機関等に派遣され、現地日本語教師の育成、教材・カリキュラム・教授法に関するコンサルティング、日本語教師間のネットワーク構築支援の他、必要に応じて授業を担当する等、派遣先国・機関における安定的な日本語教育の実施や質的改善に必要な支援を行う。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	小西 広明	韓国	ソウル日本文化センター	2010/03/07 ～ 2013/04/24	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	林 敏夫	韓国	ソウル日本文化センター	2013/01/12 ～ 2015/04/04	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	木山 登茂子	中国	香港日本語教育研究会	2009/06/10 ～ 2012/04/01	派遣機関において、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
4	松浦 とも子	中国	北京日本文化センター	2011/05/03 ～ 2014/05/02	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	宇田川 洋子	中国	香港日本語教育研究会	2012/03/19 ～ 2014/03/18	派遣機関において、当該地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	衣笠 秀子	インドネシア	インドネシア教育大学	2010/07/26 ～ 2013/08/07	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	尾崎 裕子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2010/08/31 ～ 2013/09/14	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	松本 剛次	インドネシア	スラバヤ国立大学	2011/11/14 ～ 2013/11/14	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	三上 京子	インドネシア	インドネシア教育大学	2013/03/13 ～ 2015/08/07	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	石田 英明	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2009/04/20 ～ 2012/04/19	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
11	杉山 純子	カンボジア	王立プノンベン大学	2010/08/08 ～ 2013/08/08	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
12	小川 京子	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2012/04/15 ～ 2014/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	三浦 多佳史	タイ	バンコク日本文化センター	2009/05/15 ～ 2012/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	渋谷 実希	タイ	バンコク日本文化センター	2009/09/22 ～ 2012/09/21	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	長田 佳奈子	タイ	コンケン大学	2010/04/19 ~ 2013/04/27	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
16	阿部 洋子	タイ	バンコク日本文化センター	2012/07/23 ~ 2014/07/22	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	大船 ちさと	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010/03/25 ~ 2014/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	雄谷 進	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/05/05 ~ 2013/05/24	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	有馬 淳一	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2009/07/22 ~ 2013/10/07	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	三宅 直子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/15 ~ 2012/04/01	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の指導を実施
21	原田 明子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/22 ~ 2013/03/21	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の指導を実施
22	隈井 正三	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/22 ~ 2013/03/21	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の指導を実施
23	藤長 かおる	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011/04/04 ~ 2013/05/28	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
24	安藤 栄里子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/04/12 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
25	森 勇樹	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2013/02/18 ~ 2013/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
26	平賀 達哉	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2013/02/18 ~ 2015/04/03	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
27	立花 秀正	ラオス	ラオス国立大学	2010/08/06 ~ 2013/08/05	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
28	田邊 知成	インド	ニューデリー日本文化センター	2009/04/16 ~ 2013/05/15	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	渡辺 由美	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/04/17 ~ 2013/04/16	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
30	岸田 理恵	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2010/04/20 ～ 2012/04/19	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	金 孝卿	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/04/11 ～ 2014/04/10	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	千馬 智子	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2011/01/24 ～ 2013/10/12	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	平田 好	カナダ	アルバータ州教育省	2011/05/25 ～ 2014/05/24	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	高崎 三千代	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2012/04/08 ～ 2014/06/01	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	池津 丈司	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2009/10/01 ～ 2013/09/01	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	近藤 裕美子	アイルランド	アイルランド教育省	2011/07/15 ～ 2014/07/14	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37	茅本 百合子	アイルランド	アイルランド教育省	2013/02/22 ～ 2013/03/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
38	室屋 春光	イタリア	ローマ日本文化会館	2009/09/20 ～ 2012/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	三矢 真由美	イタリア	ローマ日本文化会館	2012/04/11 ～ 2014/04/10	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	福島 青史	英国	ロンドン日本文化センター	2011/02/08 ～ 2014/04/12	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	熊野 七絵	スペイン	マドリード日本文化センター	2010/09/22 ～ 2013/09/21	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	磯村 一弘	ドイツ	ケルン日本文化会館	2010/08/05 ～ 2012/08/04	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	羽太 園	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012/07/27 ～ 2014/07/26	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	中島 透	フランス	パリ日本文化会館	2010/12/13 ～ 2013/12/12	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	篠崎 摂子	フランス	パリ日本文化会館	2012/04/01 ～ 2015/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	黒岩 幸子	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2010/01/24 ～ 2013/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
47	境田 徹	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2010/08/01 ~ 2013/11/19	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
48	山口 明	ルーマニア	ブカレスト大学	2009/07/03 ~ 2012/07/02	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
49	荒川 友幸	ロシア	モスクワ大学	2010/08/23 ~ 2013/08/22	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
50	久野 元	エジプト	アインシャムス大学	2010/08/21 ~ 2013/06/30	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
51	村上 吉文	エジプト	カイロ日本文化センター	2010/09/19 ~ 2013/10/10	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
52	日本語専門家公募	全世界区分困難		2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語上級専門家、日本語専門家公募業務
53	派遣前研修	全世界区分困難	日本語国際センター	2013/03/08 ~ 2013/03/17	平成25年度に派遣される日本語上級専門家、日本語専門家、日本語指導助手に対する派遣前の研修を実施

合計額 454,192,062 円  
うち共通経費 29,379,190 円

日本語事業費

3. 日本語派遣・助成費／(2) 日本語専門家派遣（日本語専門家）

日本語専門家は、国際交流基金海外拠点における主任アドバイザー補佐として派遣される他、日本語専攻学科のある高等教育機関、中等教育機関等に派遣され、現地日本語教師の育成、教育・カリキュラム・教授法に関するコンサルティング、日本語教師間のネットワーク構築支援の他、必要に応じて授業を担当する等、派遣先国・機関における安定的な日本語教育の実施や質的改善に必要な支援を行う。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	鎌田 美保	韓国	ソウル日本文化センター	2011/08/07 ～ 2014/08/06	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
2	岡田 有美子	韓国	ソウル日本文化センター	2011/08/12 ～ 2013/12/14	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
3	佐藤 修	中国	北京日本文化センター	2009/07/07 ～ 2012/07/06	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
4	柳坪 幸佳	中国	北京日本文化センター	2011/08/25 ～ 2014/08/24	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	鈴木 今日子	中国	北京日本文化センター	2012/06/28 ～ 2014/06/27	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	益山 智恵	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2009/06/21 ～ 2012/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	成田 高宏	インドネシア	スマラン国立大学	2010/06/27 ～ 2014/05/17	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
8	東田 明希子	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2011/06/13 ～ 2013/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
9	森林 謙	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2011/06/13 ～ 2013/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
10	上野 美香	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2012/06/19 ～ 2014/06/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
11	二瓶 知子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/06/20 ～ 2014/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
12	三宅 直子	インドネシア	スマラン国立大学	2013/03/13 ～ 2015/06/22	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施
13	武井 康次郎	タイ	タイ中等教育機関	2010/04/22 ～ 2013/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
14	高塚 直子	タイ	タイ中等教育機関	2010/04/22 ～ 2013/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施



## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	古内 綾子	タイ	バンコク日本文化センター	2011/04/22 ～ 2013/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	佐藤 五郎	タイ	バンコク日本文化センター	2012/09/13 ～ 2014/09/12	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	大谷 つかさ	タイ	タイ中等教育機関	2013/03/31 ～ 2015/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	福永 達士	タイ	タイ中等教育機関	2013/03/31 ～ 2015/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	松井 孝浩	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/01/01 ～ 2013/03/31	ビサヤ(セブ)地域での中等教育機関への日本語導入事業支援等を実施
20	早川 直子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/05/18 ～ 2013/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	桑野 幸子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2013/02/18 ～ 2015/03/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	横山 直子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2009/08/15 ～ 2012/08/14	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
23	小松原 奈保	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2010/08/12 ～ 2013/08/19	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導を実施
24	石橋 美香	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/08/06 ～ 2014/08/05	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導を実施
25	久木元 恵	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2009/08/23 ～ 2012/04/12	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	石綿 由美子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/21 ～ 2012/04/01	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
27	尾沼 玄也	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/21 ～ 2012/04/01	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
28	中村 聖子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/22 ～ 2012/04/01	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
29	野口 真早季	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2010/03/22 ～ 2012/04/01	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
30	星野 智子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/13 ~ 2013/03/12	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
31	松浦 梓	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/21 ~ 2013/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
32	五十嵐 裕佳	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/21 ~ 2013/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
33	河西 隆宏	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/21 ~ 2013/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
34	大脇 元	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2011/03/21 ~ 2013/03/20	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
35	中尾 有岐	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011/10/03 ~ 2013/10/02	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	野口 佳子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
37	依田 麻穂	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
38	大嶺 恵美	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
39	八嶋 康裕	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2012/03/20 ~ 2014/03/19	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
40	池田 聖子	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2012/04/04 ~ 2014/04/03	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	小川 佳子	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程(AAJ)	2013/02/18 ~ 2015/03/15	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育課程の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語の指導を実施
42	相馬森 佳奈	ラオス	ラオス国立大学	2010/08/05 ~ 2013/08/05	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
43	竹村 徳倫	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/04/01 ~ 2013/03/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
44	黒田 朋齊	スリランカ	ケラニア大学	2011/04/19 ~ 2013/04/18	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	新井 潤	スリランカ	ケラニア大学	2013/03/31 ~ 2015/04/03	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	森 文枝	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2010/03/29 ~ 2015/03/15	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
47	中川 康弘	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2011/08/01 ~ 2013/07/31	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
48	大知 春華	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2013/03/01 ~ 2015/05/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導等を実施
49	岡本(伊藤) 秀明	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011/07/04 ~ 2013/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
50	森 勇樹	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2009/06/05 ~ 2012/06/04	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
51	村木 佳子	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2012/08/29 ~ 2014/08/28	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
52	斎藤 誠	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学	2011/06/05 ~ 2014/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
53	因 麻衣子	カザフスタン	カザフ国立大学	2010/08/10 ~ 2013/08/09	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
54	森田 衛	チェコ	カレル大学	2010/09/09 ~ 2013/09/08	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
55	三森 優	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2011/07/19 ~ 2014/07/18	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
56	飯尾 幸司	ブルガリア	ソフィア大学	2010/07/05 ~ 2012/07/04	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
57	吉金 秀基	ブルガリア	ソフィア大学	2012/09/06 ~ 2014/09/05	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
58	石橋 美香	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2010/08/01 ~ 2012/07/01	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
59	山口 覚	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2012/08/23 ~ 2014/08/22	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
60	田中 香織	ポーランド	ヤギェロン大学	2010/06/19 ~ 2013/06/30	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
61	大谷 英樹	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/08/26 ~ 2014/08/25	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
62	山口 紀子	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2009/08/22 ~ 2012/08/21	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
63	阪上 彩子	ロシア	サハリン国立総合大学	2010/08/24 ~ 2012/05/05	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
64	小関 智子	ロシア	極東国立人文大学	2011/08/17 ~ 2013/08/17	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
65	竹口 智之	ロシア	サハリン国立総合大学	2012/04/29 ~ 2014/04/28	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
66	宿利 由希子	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2012/08/27 ~ 2014/08/26	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
67	水谷 梢太	サウジアラビア	キングサウド大学	2009/06/19 ~ 2012/06/18	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
68	佐藤 修	サウジアラビア	キングサウド大学	2012/08/24 ~ 2014/08/23	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
69	村木 佳子	トルコ	土日基金文化センター	2009/09/19 ~ 2012/07/13	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
70	平川 俊助	トルコ	土日基金文化センター	2012/07/01 ~ 2014/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
71	愛木 佳代	エジプト	アインシャムス大学	2009/08/13 ~ 2012/06/30	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
72	佐藤 五郎	エジプト	カイロ日本文化センター	2009/09/25 ~ 2012/08/17	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問、巡回指導を実施
73	谷淵 麻子	エジプト	カイロ日本文化センター	2012/08/07 ~ 2014/08/06	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導を実施
74	盛田 真規子	エジプト	アインシャムス大学	2012/08/07 ~ 2014/08/06	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
75	蟻末 淳	ケニア	ケニヤッタ大学	2010/08/12 ~ 2013/08/11	派遣先機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言等を実施

合計額 289,428,834 円  
うち共通経費 7,652,860 円

日本語事業費

3. 日本語派遣・助成費／(3) 国内連携による日本語普及支援（派遣・助成）

日本語教員養成課程を持つ大学等の国内教育機関と協力し、海外の日本語教育機関へ若手教師を派遣する。

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	武庫川女子大学	10	0	韓国	韓南大学校	2012/08/20 ～ 2012/08/25	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
2	専修大学	6	0	韓国	湖南大学校	2012/09/01 ～ 2012/09/15	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	恵泉女学園大学	3	5	韓国	仁川大学校	2012/09/07 ～ 2012/09/20	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
4	宮城学院女子大学	0	2	韓国	忠南大学校	2012/09/10 ～ 2012/09/25	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
5	比治山大学	5	0	韓国	インジェ大学校	2012/09/12 ～ 2012/09/27	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
6	四国学院大学	5	0	韓国	韓南大学校	2012/11/04 ～ 2012/11/11	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
7	山陽学園大学	2	0	韓国	柳韓大学	2012/09/10 ～ 2012/09/18	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		湖西大学校	2012/09/10 ～ 2012/09/18	
		1	0	オーストラリア	バララット大学	2012/09/09 ～ 2012/09/19	
		1	0	台湾	中華大学	2012/12/02 ～ 2012/12/11	
8	京都外国語大学	2	0	韓国	釜山外国語大学校	2012/09/01 ～ 2012/09/21	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	オランダ	オランダ国立南大学	2012/08/27 ～ 2013/07/24	
		2	0	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2012/08/04 ～ 2012/08/26	

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
9	姫路獨協大学	1	1	韓国	国民大学校	2013/03/10 ~ 2013/03/29	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	中国	香港城市大学	2013/02/24 ~ 2013/03/22	
		2	0	韓国	慶南大学校	2013/03/10 ~ 2013/03/29	
10	東北大学	4	0	韓国	忠南大学校	2013/03/05 ~ 2013/0/16	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	4	タイ	サイアム大学	2013/02/03 ~ 2013/02/19	
11	昭和女子大学	0	2	韓国	西江大学校	2013/03/18 ~ 2013/03/27	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0		漢陽女子大学	2012/09/02 ~ 2012/09/15	
		4	0	ベトナム	ハノイ国家大学人文社会科学大学	2012/09/12 ~ 2012/09/26	
12	沖縄国際大学	6	0	台湾	東海大学(台湾)	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
13	天理大学	3	0	台湾	台湾首府大学	2012/05/06 ~ 2012/05/13	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
14	関西外国語大学(平成23年度)	3	0	中国	北方工業大学	2011/08/29 ~ 2012/01/07	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
						2012/02/13 ~ 2012/06/22	
		4	0		天津外国語大学	2011/09/03 ~ 2012/01/14	
						2012/02/09 ~ 2012/07/13	
		2	0		天津理工大学	2011/08/29 ~ 2012/01/14	
			2012/02/20 ~ 2012/07/06				
			蘇州科技学院	2011/08/28 ~ 2012/01/14			
				2012/02/10 ~ 2012/07/06			
15	関西外国語大学	2	0	中国	天津外国語大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0		北方工業大学		
		1	0		天津理工大学		

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		1	0		蘇州科技学院		
16	札幌国際大学	2	0	中国	吉林師範大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
17	埼玉大学	2	2	中国	北京師範大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
18	岩手大学	9 4	0 0	中国	寧波大学 精華大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
19	長崎国際大学	7	0	中国	山西大学商務学院	2012/09/01 ~ 2012/09/14	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
20	広島女学院大学	6	0	中国	山東大学	2012/11/24 ~ 2012/11/30	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
21	立命館大学	0 0 0	3 3 2	中国 台湾	大連外国語学院 深圳大学 長栄大学	2012/09/03 ~ 2012/09/21 2012/09/10 ~ 2012/09/28	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
22	東京外国語大学	0 0 0 0 3 0 0	1 1 2 1 1 1 2	中国 スペイン スロベニア 韓国 中国 イタリア ルーマニア	香港大学 マドリード自治大学 リュブリャナ大学 韓国外国語大学校 上海外国語大学 ヴェネチア大学 ブカレスト大学	2013/02/18 ~ 2013/02/25 2013/02/22 ~ 2013/03/09 2013/02/24 ~ 2013/03/17 2013/02/10 ~ 2013/02/26 2013/03/17 ~ 2013/03/25 2013/03/03 ~ 2013/03/16 2013/03/05 ~ 2013/03/20 2013/02/24 ~ 2013/03/14	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与



## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		0	1	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2013/02/24 ~ 2013/03/15 2013/02/24 ~ 2013/03/15	
23	文教大学	16 15	1 0	中国 オーストラリア	北京大学 シドニー大学	2013/02/21 ~ 2013/03/10 2013/03/08 ~ 2013/03/21	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
24	広島大学	1 1 2 1 2	0 0 0 0 0	中国 韓国 ニュージーランド 英国 インドネシア	中山大學 建国大学校 オークランド大学 オックスフォード・ブルックス大学 ブラウイジャヤ大学	2013/02/24 ~ 2013/03/16 2013/03/03 ~ 2013/03/23 2013/03/04 ~ 2013/03/22 2013/03/01 ~ 2013/03/23 2013/02/22 ~ 2013/03/18	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
25	神田外語大学	0 4	2 0	中国 タイ	南開大学 ブラパー大学	2013/02/24 ~ 2013/03/16 2012/08/05 ~ 2012/09/01	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
26	神戸松蔭女子学院大学	2	0	インドネシア	ハサヌディン大学	2013/02/16 ~ 2013/03/18	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
27	大阪大学(平成23年度)	1 2 3	0 0 0	タイ ドイツ シンガポール	チェンマイ大学 デュッセルドルフ大学 ニーアン・ポリテクニク	2012/03/20 ~ 2012/09/30 2011/09 ~ 2012/07 2011/11/09 ~ 2011/11/28	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
28	愛知教育大学	2 2 1	0 0 0	タイ	スラタニ・ラチャパット大学 チェンライ・ラチャパット大学 ラチャナカリン・ラチャパット大学	2012/08/16 ~ 2012/09/08	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
29	桜美林大学	2	0	タイ	スィーパトゥム大学	2013/01/26 ~ 2013/02/17	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
30	大阪大学	1	0	タイ	チェンマイ大学	2013/03/25 ~ 2013/10/01	B日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		3	0	シンガポール	シンガポール・ニーアン・ポリテクニク	2012/10/28 ~ 2012/11/11	
		2	0	ドイツ	デュッセルドルフ大学	2012/09/30 ~ 2013/07/28	
31	安田女子大学	2	0	スリランカ	サバラガムワ大学	2013/02/01 ~ 2013/02/27	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		2	0	タイ	スィーパトゥム大学	2012/08/12 ~ 2012/09/11	
32	桃山学院大学(平成23年度)	2		米国	ジョージメイソン大学	2012/02/12 ~ 2012/03/05	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1		オーストリア	ウィーン大学	2011/08/24 ~ 2012/02/05	
		6	0	フランス	セルジ・ポントワーズ大学	2012/03/03 ~ 2012/03/26	
33	鹿児島純心女子大学	1	0	オーストラリア	リーミングハイスクール	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		カラムンダハイスクール		
		1	0		ウィレトン・シニアハイスクール		
34	鹿児島純心女子短期大学	1	0	オーストラリア	プレゼンテーション・カレッジ・ウィンザー校	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0		セントメリーカレッジ		
35	国際基督教大学	4	1	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省	2012/07/30 ~ 2012/08/17	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
36	神戸親和女子大学	10	0	オーストラリア	シドニー大学	2012/09/09 ~ 2012/09/23	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
37	学習院大学	0	2	オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	2013/03/01 ~ 2013/04/02	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	3		ヴィクトリア州教育省	2013/02/15 ~ 2013/03/18	
		2	0	タイ	スイパトゥム大学	2012/08/14 ~ 2012/09/11	
38	同志社大学	7	0	オーストラリア	ヴィクトリア州教育省	2012/08/10 ~ 2012/09/07	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
						2013/02/15 ~ 2013/03/10	
						2013/02/15 ~ 2013/03/17	
		1	0	ニュージーランド	オセアニア交流センター	2013/02/16 ~ 2013/03/17	
6	0	台湾	国立政治大学	2013/03/03 ~ 2013/03/10			
39	大阪樟蔭女子大学	2	0	ニュージーランド	オークランド大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
40	神戸女子大学	4	0	ニュージーランド	オークランド工科大学	2012/08/04 ~ 2012/08/20	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
41	盛岡大学	3	0	カナダ	カモーンソン・カレッジ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
42	立命館大学	0	2	米国	ハワイ大学カピオラニ校	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
43	桃山学院大学	2	0	米国	ジョージメイソン大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
44	東京外国語大学		2 2	米国	ミシガン大学 コロンビア大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
45	筑波大学	2	0	米国	ウィスコンシン大学マディソン校	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
46	武庫川女子大学	0	1	米国	スポークン・フォールズ・コミュニティ・カレッジ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
47	広島大学	1	0	米国	コロラド大学ボルダー校	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
48	桜美林大学	0	1	米国	ハワイ大学マノア校	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
49	北海道教育大学	2	0	米国	アラスカ大学アンカレッジ校	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
50	城西国際大学	1 10	0 0	米国	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 リーワードコミュニティカレッジ	2012/08/21 ~ 2013/03/04	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
51	京都外国語大学	2 2	2 1	米国	ハワイ大学カピオラニ校 ハワイパシフィック大学	2013/02/03 ~ 2013/02/25	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
52	山口県立大学	1 1	0 0	アイルランド マレーシア	ロレットセカンダリースクール エスエムケーメソジスト校	2012/09/03 ~ 2013/03/29 2012/04/02 ~ 2012/12/20	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
		1	0	ニュージーランド	オークランド女子 中等学校	2012/09/17 ~ 2013/03/29	
53	京都外国語大学(平成23年度)			オランダ 韓国 米国		2011/09/01 ~ 2012/12/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
54	津田塾大学(平成23年度)			ドイツ		2011/10/03 ~ 2012/09/22	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
55	東北学院大学	6 10	0 0	ドイツ 韓国	トリアー大学 平澤大学校	2012/11/11 ~ 2012/12/01 2012/09/02 ~ 2012/09/15	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
56	城西国際大学	2 1 1 1 0 1	0 0 0 0 1 0	ノルウェー ハンガリー 中国 韓国 フィリピン	オスロ大学 ブダペスト商科大学 広東外語外貿大学 東北大学 (Northeastern University) 東西大学校 アテネオ・デ・マニ ラ大学	2012/08/25 ~ 2012/11/06 2013/02/12 ~ 2013/03/09 2013/02/12 ~ 2013/04/01 2012/06 ~ 2013/02 2013/03/04 ~ 2013/03/31 2013/03/01 ~ 2013/03/31 2013/02/12 ~ 2013/03/13	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
57	桃山学院大学	9	0	フランス	セルジ・ポント ワーズ大学	2012/09/05 ~ 2013/01/31	日本語教育を専攻する学生に、海外の日本語学習の現場を経験させることにより将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与するため、海外の日本語教育機関にインターンとして派遣
58	早稲田大学	0 0	1 1	フランス オーストラリア	リール第3大学 ニューサウス ウェールズ州教育 省	2012/09/28 ~ 2013/07/30 2012/10/23 ~ 2013/03/26	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
59	日本女子大学	1	1	スロベニア	リュブリャーナ大学	2012/08/27 ~ 2012/09/07	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
60	筑波大学	3	1	スロベニア	リュブリャーナ大学	2012/07/06 ~ 2012/07/23	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		4	0	マレーシア	マレーシア工科大学	2013/03/09 ~ 2013/03/24	
		2	0	フランス	パリ第7大学	2013/03/15 ~ 2013/03/31	
		2	0	ロシア	モスクワ市立教育大学	2013/03/05 ~ 2013/03/25	
61	神奈川大学	3	0	ハンガリー	カーロリ・ガシュパール・カルビン派改革大学	2012/09/06 ~ 2012/09/26	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
62	一橋大学	0	3	トルコ	ボアジチ大学	2013/03/09 ~ 2013/03/31	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		0	8	中国	北京大学	2013/03/07 ~ 2013/03/24	
63	城西国際大学(平成23年度)	1	1	ノルウェー	オスロ大学	2011/09/01 ~ 2012/06/30 2012/01/28 ~ 2012/09/14	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		1	0	ハンガリー	ブダペスト商科大学	2011/09/15 ~ 2011/12/12	
		10		ハンガリー	ブダペスト商科大学	2012/02/17 ~ 2012/03/04	
		1	0	中国	大連外国語学院	2011/10/12 ~ 2011/12/20	
		1	0	中国	西安外国語大学	2012/02/29 ~ 2012/03/28	
		0	1	韓国	東西大学校	2012/03/01 ~ 2012/03/31	
		0	1	フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学	2012/01/20 ~ 2012/03/15	
		0	2	米国	カリフォルニア州立大学ロングビーチ校	2011/08/27 ~ 2011/11/28	

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	人数(学部生)	人数(大学院生)	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
64	香川大学(平成23年度)	1	0	米国	コロラド州立大学	2012/03/04 ~ 2012/03/17	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることによって将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

合計額 87,528,758 円

うち共通経費 0 円

日本語事業費

3. 日本語派遣・助成費／(4) 日本語専門家派遣（日本語指導助手）

ジャパンファウンデーション・ボランティアの1つとして、日本語教育ボランティアを海外の日本語教育機関に派遣する。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	町田 佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2010/04/12 ～ 2012/04/19	日本語教育専門家の指導のもと、日本語講座を担当し、教材作成、教師研修の企画、実施、学校訪問等を実施
2	武内 博子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2010/04/12 ～ 2012/04/19	日本語教育専門家の指導のもと、日本語講座を担当し、教材作成、教師研修の企画、実施、学校訪問等を実施
3	若菜 結子	インドネシア	スマラン国立大学	2011/08/07 ～ 2013/07/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
4	芹澤 有美	インドネシア	スラバヤ国立大学	2011/08/08 ～ 2013/06/30	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
5	瀬戸 彩子	インドネシア	インドネシア教育大学	2011/08/08 ～ 2013/08/07	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
6	武田 素子	タイ	バンコク日本文化センター	2010/04/22 ～ 2012/04/21	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
7	栄畑 南美	タイ	バンコク日本文化センター	2012/04/17 ～ 2014/04/16	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
8	三宅 絵梨	フィリピン	マニラ日本文化センター	2010/06/01 ～ 2012/05/31	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
9	須摩 亜由子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/04/01 ～ 2013/03/31	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
10	福島 千花	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/04/10 ～ 2014/04/09	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
11	宇住庵 真弓	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2010/04/04 ～ 2012/04/10	日本語教育専門家の指導のもとで日本語講座を担当し、教材作成、教師研修の企画、実施、学校訪問等を実施
12	寺岡 佑季子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2010/08/26 ～ 2012/08/25	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
13	鳥居 里朱	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011/07/05 ～ 2013/07/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
14	井上 貴子	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/04/02 ～ 2014/04/01	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
15	笹本 有香	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/06/15 ～ 2014/06/14	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施



## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	郷 亜里沙	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2012/08/16 ～ 2014/08/15	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
17	池田 真希子	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/06/15 ～ 2013/06/14	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
18	三國 喜保子	インド	ニューデリー日本文化センター	2011/06/15 ～ 2013/06/14	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
19	古閑 紘子	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2012/01/15 ～ 2014/01/14	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
20	嶋原 耕一	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2012/02/01 ～ 2014/01/30	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
21	中村 紗弥子	イタリア	ローマ日本文化センター	2010/04/20 ～ 2012/04/19	日本語教育専門家の指導のもとで日本語講座を担当し、教材作成、教師研修の企画、実施、学校訪問等を実施
22	柿内 良太	イタリア	ローマ日本文化センター	2012/08/25 ～ 2014/08/24	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
23	折笠 友美	フランス	パリ日本文化会館	2010/07/12 ～ 2012/07/11	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
24	奥山 令織奈	フランス	パリ日本文化会館	2012/07/12 ～ 2014/08/30	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
25	下村 朱有美	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2010/08/14 ～ 2012/08/13	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
26	大山 大樹	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2012/08/07 ～ 2014/08/06	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
27	山本 温子	スロバキア	コメニウス大学	2011/09/05 ～ 2013/09/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
28	武田 英里子	ブルガリア	ソフィア大学	2010/08/30 ～ 2012/08/29	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
29	田代 奈緒子	ブルガリア	ソフィア大学	2012/09/06 ～ 2014/09/05	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
30	荒井 淳一	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2010/09/16 ～ 2012/09/15	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
31	上間 亜里沙	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ	2012/09/05 ～ 2014/09/04	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
32	府川 未来	ルーマニア	ブカレスト大学	2010/09/13 ～ 2012/09/12	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施

## 日本語事業費

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
33	米田 晃久	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/09/14 ~ 2014/09/13	日本語専門家の指導のもと、受け入れ機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業の支援を実施
34	日本語指導助手公募	全世界区分困難		2012/06/04 ~ 2013/03/31	平成25年度に派遣される日本語指導助手の公募の業務を実施
35	指導助手派遣前研修	全世界区分困難	日本語国際センター	2013/02/25 ~ 2013/03/31	平成25年度に派遣される日本語指導助手の派遣前研修を実施

合計額 63,962,496 円  
うち共通経費 2,378,200 円

日本語事業費

3. 日本語派遣・助成費／(5) 日本語専門家派遣（日本語シニア専門家）

各国の日本語教育の中核的機関に日本語シニア専門家を派遣し、実際に日本語講座の事業を担当する他、カリキュラム編成や教材作成、現地講師に対する教授法等の指導・助言等の業務を行う。

	氏名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	伊勢田 涼子	インド	ニューデリー日本文化センター	2010/07/02 ～ 2013/07/01	任国の教育省、国際交流基金海外拠点、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 6,459,261 円  
うち共通経費 225,600 円

日本語事業費

3. 日本語派遣・助成費／(6) さくら中核事業(基金海外拠点)

国際交流基金海外拠点が実施する、当該国・地域の日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高い事業を支援する。

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
1	ソウル日本文化センター	韓国	第5回全国学生日本語演劇発表大会	2012/04/01 ～ 2012/10/31	韓国日本語教育研究会が主催する、韓国全土16市道の中学・高校の生徒を対象とした日本語による演劇大会「全国学生日本語演劇大会」を共催。教師会を通じて参加校を募集、シナリオとビデオによる二次にわたる予選を経て、本選では演劇の上演を実施
2			日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	韓国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
3			日本語教育アドバイザー巡回業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ソウルと釜山で行う集中研修への参加が難しい韓国全土の中等教育機関の日本語教師に対し、日本語専門家が韓国各地の日本語教師会を巡回してセミナー等を実施
4			釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語教育が盛んな嶺南地域にある中等教育機関の日本語教師に対し、釜山在住の日本語専門家による日本語教師研修の実施、教師会等への巡回、図書・教材の整備に関する助言等、総合的なアドバイザー業務を実施
5			日本語教師サロン	2012/04/01 ～ 2013/03/31	韓国の中等教育、高等教育、民間学校の日本語教師に対し、「日本語教師サロン」を3から6月、9から12月の第1土曜日に開催、幅広く教授法を学ぶワークショップを実施
6			日本語教育助成	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語教育活動の強化を図るため、韓国全市道の中等教育日本語教師会、大学の日本関連学科、学会、民間団体等に対し、日本語教育関連活動(学会、研究会、弁論大会等)における費用(講師招へい旅費・滞在費、講師・通訳者謝金、会場借料、事業広報費、資料作成費、賞品購入費等に充当可能分)を助成
7			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
8			夏季及び冬季中等日本語教師集中研修	2012/07/30 ～ 2013/01/18	韓国の中等教育機関の日本語教師に対し、「評価について考える」をテーマに、5日間の集中研修をソウルと釜山で開催。日本語専門家による講義、専門家による日本文化紹介講座、参加者同士による情報交換会等を実施
9	北京日本文化センター	中国	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	中国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
10			小規模助成	2012/04/01 ～ 2013/03/31	中国の教育団体等が実施する、日本語学習者向け日本語弁論大会、日本語作文コンクールの開催、日本語教師向け研修会、シンポジウム、セミナーの開催、日本語教育に関する学術書籍、教材等の出版といった日本語教育普及事業に対し、経費の一部を助成
11			地域巡回指導研修会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語専門家が中国の地方都市7カ所(荊州、南京、重慶、吉林、上海、天津、寧波)を巡回して、地元のエducational機関との共催で、日本語教師を対象にした教授法に関する研修会を実施。同時に、日本語学習者を対象にした「アニメ・マンガの日本語」等の講座も開催

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
12			中国さくらネットワーク中核メンバー交流会議	2012/04/01 ~ 2013/03/31	中国の日本語教育において実績と実力を備えた教育機関21校(中国さくらネットワーク中核メンバー)の日本語教師を対象に、レポート発表、座談会、交流ミーティング、北京日本文化センターの広報活動等を行う会議を北京で実施。14校から16名が参加
13			2012年日本語教育シリーズ講座	2012/04/01 ~ 2013/03/31	北京、天津の日本語教師を対象に、日本語教育に関するシリーズ講座を開催。迫田久美子(国立国語研究所教授)による「『わかる』から『できる』へ繋ぐ日本語教育—誤用の原因からシャドーウィングへ」、張麟声(大阪府立大学教授)による「中国人学習者のための日本語教育文法と第二言語習得研究」、楊凱榮(東京大学教授)による「日本語教育における対照研究の必要性」等、全4回計5名の専門家による講演を実施
14			中国各地日本語教師会交流ミーティング	2012/04/01 ~ 2013/03/31	中国各地(北京、天津、西安、長春、上海、大連、湖南、瀋陽、雲南、南京)にある日本語教師会の代表者19名を対象に、活動報告、教師間交流を図る交流ミーティングを1泊2日で実施
15			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
16			2012年第7回全国大学日本語教師研修会	2012/07/01 ~ 2012/07/31	中国全土の大学の日本語教師を対象に、最新の日本語教授法に関する知識の取得、参加者・主催者間のネットワーク形成を目的とした6日間の集中研修を実施
17			全国中等日本語教師研修会(夏期、春期)	2012/08/01 ~ 2013/03/31	中国の中等教育機関の日本語教師を対象に、夏期と春期の年2回、最新の日本語教授法に関する知識の修得、日本文化への理解の向上、地域を越えたネットワーク形成を目的とした集中研修を実施
18			第2回中国東北三省、内蒙古の高校生及び日本語教師のためのプロジェクトワーク	2013/03/01 ~ 2013/03/31	東北三省(吉林省、黒竜江省、遼寧省)と内蒙古自治区の高校12校で日本語を第一外国語として学習している高校1年生(1校2名、合計24名)を対象に、3日間のプロジェクトワークを北京で実施。北京日本人学校を訪問しての日本人へのインタビュー、グループディスカッション、レポート発表等を実施。更に、日本語専門家によるモデル授業を開催、引率した日本語教師を対象にしたモデル授業見学も実施
19			日本語国際センター訪日研修修了生フォローアップ研修会(大学教師)	2013/03/01 ~ 2013/03/31	2012年に20周年を迎えた日本語国際センター中国国別研修「中国大学日本語教師研修」の修了生を対象に、研修のフォローアップ、研修生間の交流を目的とした、2泊3日のフォローアップ研修事業を実施
20	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	インドネシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
21			高校日本語教師会支援	2012/04/01 ~ 2013/03/31	インドネシアの主要13州にある高校日本語教師会に対して、活動の活性化を促すため、活動経費の一部を助成。更に、日本語専門家による研修会を実施
22			インドネシア日本語教育学会支援	2012/04/01 ~ 2013/03/31	インドネシアの主要な州にあるインドネシア日本語教育学会支部に対して、支部が開催する日本語教育セミナー、シンポジウム、ワークショップ、学術会議、ジャーナル出版等に必要経費の一部を助成。更に、日本語専門家による研修会を実施
23			教員向け支援事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	インドネシア首都圏の日本語教師及び日本語教師を目指す大学生を対象に、教授能力や日本語運用能力の向上を支援するため、「初級教授法研修」「文法セミナー」「試験問題作成研修」等の各種研修を実施

日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
24			高校向け日本語教科書支援	2012/04/01 ~ 2013/03/31	インドネシアの高校を対象として、高校向け日本語教科書『さくら』（選択必修科目用）のジャカルタ日本文化センターウェブサイトからの無償ダウンロードサービスを開始
25			インドネシア人の日本語教育関係者の日本語教育シンポジウム(国際大会)参加	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本で開催される日本語教育関連の国際セミナー及び国際シンポジウムにおいて、インドネシアの大学日本語教員がインドネシアでの日本語教育の取り組みを日本語専門家とともに発表するために必要な経費の一部を助成
26			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
27			高校日本語教師研修	2012/05/01 ~ 2013/02/28	インドネシアの高校の日本語教師を対象に、授業項目分析、個人模擬授業、日本語運用力の向上等を目的とした研修会を年3回(ジャカルタで2回、メダンで1回)実施
28			一般向け日本語弁論大会(ジャカルタ首都圏大会)	2012/05/12	大学や一般の日本語学校等で学習している日本語学習者を対象に、日頃の日本語学習の成果を発表する場を提供し、学習意欲を高めることを目的として実施する「日本語弁論大会全国大会」を目指した「ジャカルタ首都圏予選会」をジャカルタ日本文化センターホールにて実施
29			一般向け日本語弁論大会(全国大会)	2012/06/09	日本語を学ぶインドネシアの大学生及び社会人を対象に、日頃の学習の成果を発揮する機会を提供し、学習意欲を高めることを目的とした「日本語弁論全国大会」(一般の部)をインドネシア国営ラジオ放送局ホールにて実施
30			派遣専門家等連絡会議	2012/10/29 ~ 2012/10/30	インドネシア各地に派遣中の専門家と指導助手を対象に、活動地域における日本語教育事情に関する報告、日本語教師業務方針に関する会議、インドネシア日本語教育学会、中学・高校日本語教師会幹部との意見交換会をジャカルタ日本文化センターにて実施
31			高校生日本語弁論大会	2013/02/16	日本語を学ぶインドネシアの高校生を対象に、日頃の学習の成果を発揮する機会を提供し、学習意欲を高めることを目的とした「高校生日本語弁論全国大会」をインドネシア国営ラジオ放送局ホールにて実施
32			第10回漢字カップ	2013/03/03	インドネシアの日本語学習者を対象に、漢字への苦手意識を克服して日本語学習意欲の向上を図るため、漢字をテーマにしたクイズ形式の対抗戦「第10回漢字カップ」をスラバヤ市タマン・ブダヤにて実施
33			高校生向け進路学習会	2013/03/12 ~ 2013/03/19	日本語を履修中のインドネシア首都圏の高校生を対象に、大学進学後の日本語学習継続を推進するため、日本語学科のあるジャカルタ近郊の大学の学校案内を配布、個別説明会等を行う「高校生向け進路学習会」をジャカルタ日本文化センターホールにて実施
34	バンコク日本文化センター	タイ	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
35			日本語教師研修：さくら中核メンバーによる地方在住の航行日本語教師育成プロジェクト	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイ全土の高校の日本語教師を対象に、さくら中核メンバー所属の日本語専門家による日本語及び日本語教授法のワークショップを地域ごとに年2回ずつ実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
36			日本語教材制作	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイの中等教育機関での使用を対象とした、選択科目としての日本語科目用新教材を開発。更に、教材と連動したウェブサイトを開設
37			紀要の発行	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイで日本語教育や日本語研究に携わる人を対象に、日本語教育に関する論文、実践・調査報告、研究ノートを募集し、『国際交流基金バンコク日本文化センター日本語教育紀要』を発行
38			日本語教師研修：北・東北部タイ人教師日本語研修会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	バンコクでの研修会に参加できないタイ北部・東北部の日本語教師を対象に、日本語専門家による「日本語研修会」を学期期間中、年16回(1回4時間)実施
39			日本語教師研修：日本語教育セミナー	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイの中等学校の日本語教師を対象に、日本語教授法に関する講演やワークショップを年3回、バンコク日本文化センターの日本語教室にて実施。タイ国内の専門家による小規模なセミナーと、日本から招へいする専門家による大型セミナーで構成
40			日本語教育広報誌『タウン』の発行	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイの日本語教育機関及び日本語教育関係者を対象にした、バンコク日本文化センター日本語部ニューズレター『タウン』を3回(6月、10月、2月)、毎号2000部発行。タイにおける日本語教育事情やバンコク日本文化センターの催しを掲載し、日本語教育関係者への情報提供を実施
41			広域活動強化事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	広域活動を担当する近隣3カ国(カンボジア、ラオス、ミャンマー)の日本語教師に対して、日本語教育に関する研修の機会を提供するため、タイでの日本語教育研修会にカンボジアとラオスの日本語教師を招へい。バンコク日本文化センター講師による「日本語教育セミナー」をカンボジアで年1回、ラオスで年1回、ミャンマーで年2回実施
42			小規模助成事業：日本語教育助成金	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイの日本語教育機関、日本語教師会等が開催する日本語教育に関するセミナー、シンポジウム、講演会、日本語弁論大会やクイズ大会等の催しに対して、日本語教育活動を支援するため、経費の一部を助成
43			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
44			日本語教師研修：日本語教育研修会(集中研修会)	2012/04/23 ~ 2012/10/26	タイ全土の日本語教師を対象に、「日本語コース」と「教授法コース」による集中研修会「日本語教育研修会」を年2回、各5日間実施。広域担当であるカンボジアとラオスからも日本語教師を招へい、タイの日本語教師との交流を含めた研修の機会を提供
45			日本語教師研修：中等学校現職教員日本語教師新規養成講座	2012/05/21 ~ 2013/03/29	タイの公立の中等教育機関で他教科を教えている現職教員を対象に、日本語教師の養成を目的とした、10カ月に及ぶ日本語と日本語教授法の集中講座をタイ教育省中等教育局との共催で実施
46			日本語教師研修：日本語教師金曜研修会	2012/06/01 ~ 2013/03/31	バンコク近郊のタイ教育省管轄教育機関で日本語を教える、日本語能力試験N4~N5相当の日本語教師を対象に、日本語運用力の維持・向上を目的とした「日本語教師金曜研修会」を学期期間中の毎週金曜日に実施
47			日本語教師研修：日本語教師水曜研修会	2012/06/06 ~ 2013/02/27	バンコク及びバンコク近郊の教育機関に勤める日本語教師を対象に、研修を通して教師間の連携を深める「日本語教師水曜研修会」を学期期間中に週1回実施

日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
48			日本語学習者奨励活動:日本語弁論大会	2012/09/02	日本留学経験がないタイの日本語学習者を対象とした、第39回「日本語弁論大会」を「一般の部」「高校の部」の2部構成で実施。JASSOの日本留学フェアと同時開催
49	マニラ日本文化センター	フィリピン	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
50			中等教育における日本語教育導入支援	2012/04/01 ~ 2013/03/31	マニラ首都圏及びセブ地域の高次教師を対象に、「日本語教師養成講座」「訪日研修」「CJHフォローアップ研修」等の研修、日本語専門家の巡回指導、教材開発、学会参加等の支援を行い、教育機関における日本語教育導入を支援
51			日本語教師研修	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンの日本語教師を対象に、日本語教授法の習得・研鑽のための教師研修講座をマニラ、セブ、バギオ、その他の地方都市で実施
52			日本語教育ネットワーク会議	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンの日本語教師や日本語教育関係者を対象に、「日本語教師フォーラム」「日本語教育研究交流会」をはじめとするフォーラム、講演会、ワークショップを実施、日本語教師向けニューズレター『みりえんだ』を年2回(各2500部)発行し、日本語教育関係者間のネットワークを強化
53			日本語教師会支援	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンにある5つの日本語教師会に対し、活動に対するアドバイスや開催される勉強会への協力を通じて支援を行うとともに、まだ日本語教師会が設置されていない地域における新たな教師会や教師ネットワークの組織化を目的とした日本語教育事情調査を実施
54			日本語学習者奨励活動	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンの日本語学習者を対象に、日頃の日本語学習成果を発表するため、「日本語スピーチコンテスト」(学生部門、社会人部門、一般部門の3部門)「高校対抗日本語クイズ大会」等を実施、広く一般に公開。更に、日本語学習者や日本に関心のある人々を対象にした「おしゃべりサロン」をマニラ日本文化センター図書室で月1回実施
55			小規模助成	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンの日本語教育機関が実施する、日本語普及に関する活動(スピーチコンテスト、日本語歌唱コンテスト、日本語クイズ大会等の日本語学習者奨励活動、日本語教師及び日本語学習者向けセミナー、ワークショップ、研修会)に対し、実施経費の一部を助成
56			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
57			高等教育機関における日本語教師養成課程設置支援	2012/06/01 ~ 2013/03/31	将来的に大幅な増加が見込まれるフィリピンの中高等教育段階の日本語教育実施に対し、日本語教育を担う人材を養成するため、フィリピン師範大学での日本語教師養成課程設置に向けた基盤整備として、JFスタンダード準拠教材「まるごと日本のことばと文化(A1)」を使用した日本語講座(自由選択科目)を開始
58	ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ベトナムにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
59			中等教育日本語導入支援事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ベトナムの中学・高校(ベトナム国家大学付属外国語専門高校を含む)を対象に、日本語導入への支援として、全国評価会議の開催、日本語教師の研修(全国研修、地方研修)、巡回指導及びコンサルティング、標準教科書の作成、教材教具の提供・貸与等を実施



## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
60			大学教員等日本語教師向け研修及びセミナー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ベトナムの大学教員を中心とした日本語教師に対して、教授法の研修やセミナーを実施。具体的には、若手大学教員を対象にした「センター教授法講座」、日本から招へいた専門家による「日本語教育セミナー」、ハノイとホーチミンにおける日本語教育勉強会及び個別コンサルティングの実施
61			日本語学習者奨励活動	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ベトナムの日本語学習者を対象に、日本語学習者支援事業として、日本語スピーチとパフォーマンスのコンテスト「日本語フェスティバル」をハノイにて開催。更に、ホーチミンをはじめとする地方都市で毎年開催される「スピーチコンテスト」に日本語専門家が審査員として参加
62			小規模助成事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ベトナムの日本語教育機関に対し、学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業の活動を対象として、経費の一部を助成
63			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
64	クアランパウル日本文化センター	マレーシア	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	マレーシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
65			中等教育支援	2012/04/01 ～ 2013/03/31	マレーシアの中等教育機関を対象に、マレーシア教育省と共催での日本語教師向けセミナーやワークショップの実施、日本語教員養成プログラムの実施、教授用リソース(授業案)の制作、日本文化環境の構築(ミニ日本庭園造営、日本語教室の内装和風化、日本文化備品購入)への助成、教材寄贈等により、日本語教育の拡大を支援
66			日本語教師研修	2012/04/01 ～ 2013/03/31	マレーシアの日本語教師に対し、「マレーシア日本語教育セミナー」「日本語教育研究発表会・浦和研修報告会」「地域セミナー」等のセミナーを開催。更に、日本語国際センター研修参加者に対し、事前オリエンテーション・コンサルティングでサポート。更に、広域担当国(シンガポール、ブルネイ)における日本語教師向けセミナーへ講師派遣等で協力
67			日本語学習者奨励活動	2012/04/01 ～ 2013/03/31	マレーシアの日本語学習者を対象に、「日本語弁論大会」「日本語フェスティバル」「日本語ショートドラマコンテスト(東方政策30周年記念)」等のイベントを実施。更にマレーシア教育省、中等教育機関、高等教育機関等の日本語教育機関による日本語奨励事業に対し、ブースの出展、文化紹介講師・審査員の派遣、出張授業等で協力
68			小規模助成	2012/04/01 ～ 2013/03/31	マレーシアの日本語教育機関及び団体に対し、国際会議・セミナー等実施における専門家招へい費用、日本語教育に関する研究活動費用、教材購入費用等に関する経費の一部を助成
69			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
70	ニューデリー日本文化センター	インド	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
71			日本語教育機関支援事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語専門家(指導助手を含む)が所属する大学(ティラク大学、EFL-U、バンガロール大学)に対し、授業の実施及び指導面・運営面でのサポートを実施。更に、大学のカリキュラム及びシラバス作成等に協力
72			日本語教材活用セミナー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドの大学及び日本語学校計7校に対し、慢性的に不足している日本語教材を寄贈、寄贈した教材の活用方法に関するセミナーを実施
73			日本語教育巡回セミナー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドの地方都市(ニューデリー、プネ、ハイデラバード、バンガロール)及び近隣諸国(パキスタン、バングラデシュ、ネパール)の日本語教育機関に対し、日本語専門家及び指導助手による巡回セミナーを実施
74			日本語教師研修事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	デリーの日本語教師を対象にした日本語教授法の指導及び日本語力向上のための「現職日本語教師研修」、日本語能力(N4以上)を有するデリーの日本語学習者を対象とした「プレ日本語教師養成研修」、デリー近郊の日本語教師を対象とした「Eラーニング研修」を実施
75			日本語教師ネットワーク形成支援事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	主に南インド地方の日本語教育関係者を対象に、日本語教師ネットワーク形成のため、タミルナドゥ州チェンナイにおいて、現地の日本語教師会のイニシアティブによる日本語集中セミナーを共催で3日間実施
76			日本語教材作成事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	現在、インドの主な日本語教育機関で使用されている教材(「UME」「MOMO」「SAKURA」)に対し、一部内容に改訂の必要があることから、インドの日本語教師のイニシアティブによる改訂作業を開始
77			日本語学習者奨励事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドの日本語学習者を対象とした、日本語弁論大会の開催にあたり、助成を実施
78			日本語教育導入事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インド全土において、現在、日本語導入が進んでいない地域(ケララ、アーメダバード等)に対し日本語導入の可能性に関する調査を実施、中等教育機関及び理系大学に対し日本語導入のための調査・訪問、日本語導入校に対するフォローアップ、イベント支援等、日本語導入に関係する事業を実施
79			日本語普及小規模助成事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドの非営利日本語教育機関に対して、日本語教育に関する小規模助成(会議実施助成、日本語教員給与助成)を実施
80			日本語教育情報紙発行	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インドの日本語関係者及びイベント来訪者に対し、日本語及び日本語教育に関する情報、ニューデリー文化センターのイベント情報を掲載する情報紙を作成、配布
81			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
82	シドニー日本文化センター	オーストラリア	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	オーストラリアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
83			日本語教師研修	2012/04/01 ～ 2013/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの初等・中等教育機関の日本語教師に対して、日本語力・教授技能の向上を目的とした研修会を実施。更に、教育省や日本語教師会が主催する日本語教育研修会に講師派遣等で協力

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
84			日本語教材作成	2012/04/01 ~ 2013/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの日本語教育機関を対象とした、電子黒板(インターラクティブ・ホワイトボード、IWB)用の新しい教材の開発を実施。更に、シドニー日本文化センターのウェブサイトで公開
85			日本語学習者奨励活動	2012/04/01 ~ 2013/03/31	オーストラリア全土の日本語学習者を対象に、各州の弁論大会優勝者による「全豪日本語弁論大会」、日本語教材「Art Speaks Japanese」を用いた「Art Speaks Comes Alive! Contest」、日本語を使った「Video Matsuri Contest」、日本文化体験を行う「センタービジット」の5つのイベントを企画・実施
86			アドボカシー活動	2012/04/01 ~ 2013/03/31	オーストラリアの日本語教育機関に対し、日本語教育アドバイザー(コンサルタント等、呼称は州により異なる)の給料の一部を3年を上限に助成。更に、ニューサウスウェールズ州 Murray Farm Public Schoolに対し、日本語バイリンガル教育実施における立ち上げ期の特別助成として日本語教員雇用経費の一部を助成
87			小規模助成事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	オーストラリアにおける各州の日本語教師会や学校が実施する日本語教育活動に対して、小規模な助成(教師研修会等への会議等助成、日本語学習奨励イベント助成、日本語立ち上げ校及び実施校への支援助成)を実施
88			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
89			日本語教師会支援	2012/07/05 ~ 2012/07/06	オーストラリアのヴィクトリア州、南オーストラリア州、タスマニア州の日本語教師を対象に、MCJLE(Melbourne Centre For Japanese Language Education)との協力で「National Conference for Teachers of Japanese」を立ち上げ、カンファレンス、勉強会等の実施を支援
90			日本語教育ネットワーク会議	2012/11/01 ~ 2012/11/30	オーストラリア全土の教育担当行政官、日本語アドバイザー、大学教員等を対象に、日本語教育事情及び国際交流基金の日本語教育のあり方について協議を行う「日本語教育ネットワーク会議(Advisory Committee Meeting)」をシドニー日本文化センターにて開催
91	トロント日本文化センター	カナダ	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	カナダにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
92			小規模助成事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	カナダの日本語教育機関に対し、教材制作、教材購入、ポスト設立、日本語教師・日本語学習者間のネットワーク支援(教師会、弁論大会への支援)等に必要経費の一部を助成
93			日本語教育ネットワーク会議	2012/04/01 ~ 2013/03/31	カナダの日本語教育関係者を対象に、カナダ日本語教育振興会(CAJLE)との共催による意見交換会、日本語アドバイザー主導による意見交換会を実施
94			日本語教師研修：自主訪日研修受入体制整備	2012/04/01 ~ 2013/03/31	NC日本語教師研修(長期、短期、上級)への参加が難しいカナダの日本語教師を対象に、NCあるいはKCでの宿泊、NCあるいはKCの専任講師が研究の担当教官となることにより、自主訪日研修を可能とするプログラムを整備
95			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
96			初中等教育機関日本語教師対象教師研修	2012/07/27 ~ 2012/08/04	カナダにおける日本語教育の重点地域である西側地域、中部地域のノンネイティブ日本語教師を対象に、日本語専門家による短期集中型教師研修をアルバータ州キャンモアにて実施
97	ロサンゼルス日本文化センター	米国	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	米国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
98			米国グラントプログラム	2012/04/01 ~ 2013/03/31	米国の日本語教育機関及び団体に対し、教材購入、日本語講座、日本語教育に関するプロジェクト(研修会、ワークショップ、会議等)、弁論大会や発表会等のコンテスト開催に必要な経費の一部を助成
99			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
100			AP日本語関連事業への支援	2012/06/01 ~ 2012/11/30	AP日本語の運営母体であるカレッジボードに対し、米国の日本語教師のAP日本語への理解を深めるため、カレッジボード年次総会時と合わせて行われる公式研修に日本語教師の研修参加を促し、参加登録料を助成。更に、ロサンゼルス日本文化センター職員2名が公式研修を視察
101			JFスタンダード理解促進研修	2012/06/01 ~ 2013/03/31	米国の日本語教師を対象に、JFスタンダードに関する研修を全米各地で実施。開催場所により、地方教師会の研修機会を利用した巡回指導研修式、南カリフォルニア周辺の教師を対象にしたワークショップ式、対象とニーズで焦点を絞る日本語担当者研修式のいずれかで実施
102			イマージョン教育支援	2012/06/25 ~ 2012/06/29	ミネソタ大学CARLA(Center for Advanced Research on Language Acquisition)が中国語と日本語のイマージョン教師及び行政担当官を対象に実施する夏期研修に対し、日本語イマージョン教師の参加を促すことで、日本語イマージョンプログラムを支援
103			ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	2012/11/12 ~ 2012/11/18	米国の日本語(外国語)教育関係者や行政担当者に対し、全米の外国語教育における最大のイベントACTFL(全米外国語教育協会)年次総会において、日本語教育のアドボカシー活動を実施。更に、日本語教育次世代リーダー育成研修参加者を対象に、フォローアップ会合を開催
104	メキシコ日本文化センター	メキシコ	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	メキシコにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
105			日本語小規模事業助成	2012/04/01 ~ 2013/03/31	メキシコ各地で開催される日本語弁論大会や日本語教師勉強会等の日本語教育関連事業に対し、経費の一部を助成
106			日本語広報活動事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	メキシコの日本語教師及び日本語教育関係者を対象とした日本語ニュースレター『ELPATIO』(8ページ、発行500部)を年3回(7月、11月、3月)発行。日本語教育の動向やメキシコ日本文化センターの活動について情報を発信
107			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
108			日本語教育ネットワーク強化	2012/06/01 ～ 2012/07/31	これまでにメキシコから海外日本語教師研修(短期・長期)に参加したノンネイティブ教師46名を対象に、日本語教育ネットワークの強化を図るため、「NC日本語教師研修生同窓会」をメキシコシティで実施
109			日本語学習者奨励活動	2012/09/01 ～ 2012/09/30	メキシコの日系人の親睦団体である社団法人日墨協会の日本語教室に通う日本語学習者や、日本語学習に関心のあるメキシコ人を対象に、「『アニメ・マンガの日本語』サイト紹介イベント」を社団法人日墨協会で開催。国際交流基金関西国際センターによる「アニメ・マンガの日本語」サイトの利用方法を日本語専門家が紹介
110	サンパウロ日本文化センター	ブラジル	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ブラジルにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
111			小規模助成事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ブラジルにおいて、設立3年以内の日本語教育機関、日本語教材が不足している日本語教育機関に対し、日本語教育の普及と発展のため、必要な経費の一部を助成。更に、日本語学習者に向けた研修会や弁論大会を実施する日本語教師会や日本語教育機関に対し、必要な経費の一部を助成
112			日本語教師研修	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ブラジルの中等教育機関の日本語教師を対象に、教授法や教材の使用法についての研修を実施
113			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
114			日本語学習者奨励活動	2012/07/01 ～ 2013/01/31	ブラジルの初等・中等教育課程の日本語学習者を対象に「初中等教育イラストコンクール」、ブラジルの中等教育課程の日本語学習者及びペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチンの日本語学習者を対象に「南米中等教育生徒等サンパウロ研修」、ブラジルの高等教育課程の日本語学習者を対象に「全伯大学生サンパウロ研修」を実施。更にブラジル各地の日本語弁論大会優秀者を対象に「全伯日本語スピーチコンテスト」を実施
115			ブラジル日本語教育環境マップ調査	2012/09/30 ～ 2013/03/31	ブラジル全土の日本語教育機関を対象に、学校数、学習者数、教師数、支援の状況等のデータ確認作業を行い、データをもとにマッピングを実施。更に、調査結果は製本し、調査に対し回答のあった日本語教育機関に配布
116	ローマ日本文化会館	イタリア	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	イタリアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
117			セミナー・巡回指導	2012/04/01 ～ 2013/03/31	イタリア各地の教育機関へ日本語専門家を派遣して、日本語教育関係者に対して、JFスタンダードやITワークショップ等のセミナー及び研修会を実施。広域担当のギリシャで定期的なセミナー・巡回指導を実施
118			中等教育支援	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ロンバルディア州の中等教育機関3校、ローマ市の中等教育機関3校での日本語教育の導入に対し、研修会、情報提供、教材寄贈等の支援を実施
119			日本語教師会支援	2012/04/01 ～ 2013/03/31	イタリア全土の日本語教師が加盟するAIDLG(イタリア日本語教育協会)に対して、AIDLG設立25周年を記念した国際シンポジウム開催、日本語教授法に関する研修会開催等への支援を実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
120			日本語教師研修	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ローマ大学サピエンツァ、ローマ市民大学等、ローマ市の教育機関の日本語教師を対象とした研修会を年3回実施
121			日本語会話会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	教室外では日本語で会話する機会の少ないイタリア人日本語学習者に対し、ローマ在住の日本人ボランティアの協力のもと、「映画」「音楽」等をテーマに、日本語で会話する会を年9回実施
122			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
123	ロンドン日本文化センター	英国	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英国において、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
124			日本語研修事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英国の日本語教育関係者を対象に、英国の日本語関係試験研修会、JF日本語教育スタンダードに関するセミナーやワークショップ、Webリソースに関する研修会等をロンドン及びエディンバラで実施
125			日本語導入プロモーション事業	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英国の教育機関に対し、日本語教育導入促進や学習者の日本語学習促進のため、初等・中等学校での日本語トライアルレッスン、外国語教育に関するイベントにおける日本語ブース出展等のプロモーション事業を実施
126			小規模助成	2012/04/01 ～ 2013/03/31	英国の日本語教育機関を対象に、日本語教育に関する会議や教師研修会の開催、初等・中等・高等教育機関における日本語教育の新規導入等の事業に対し、経費の一部を助成
127			JF講座運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
128			日本語スピーチコンテスト	2012/06/16 ～ 2013/03/02	英国の7～13年生(11～18歳)の日本語学習者を対象にした日本語スピーチコンテスト「Nihongo Cup 2012」をJapanese Language Committee(JLC)と在英大使館と共催で開催。更に、英国及びアイルランドの大学で日本語を学ぶ学生を対象に「第8回大学生のための日本語スピーチコンテスト」を英国日本語教育学会(BATJ)と共催でリージェンツ・カレッジにて開催
129	マドリード日本文化センター	スペイン	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	スペインにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
130			日本語教育巡回セミナー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	スペインの日本語教師を対象に、日本語専門家によるJF日本語事業をテーマにした巡回セミナーをバルセロナ、バレンシア、ムルシア、サンティアゴ・デ・コンポステーラ、セビーリャ、サラマンカ等の地方都市で実施。更に、広域担当であるポルトガルで巡回セミナーを実施
131			日本語教師会支援	2012/04/01 ～ 2013/03/31	スペイン日本語教師会が開催するワークショップやシンポジウム、総会、研修会に対し、日本語専門家の出講による協力、開催経費の一部を助成

日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
132			日本語教材制作	2012/04/01 ~ 2013/03/31	スペイン日本語教師会との共同プロジェクトとして、JFS準拠教材『まるごと 日本のことばと文化』を利用するスペインの日本語講座を対象とした副教材『文法解説書(学習者用)』『活動アイデア集(教師用)』を制作
133			日本語教育ネットワーク会議	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育機関同士の情報交換の場として、スペインで4年間の東アジア研究学士課程を開講している高等教育機関を対象に「東アジア研究学士課程(GRADO)会議」を、先行的にCEFR導入に取り組んでいる公立語学学校や大学語学センターを対象に「公立語学学校、大学語学センター会議」を実施
134			小規模助成事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	スペインの日本語教育機関に対し、イベント、講演会、会議、教材制作、出版等の経費の一部を助成
135			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
136			日本語学習者奨励活動	2012/04/11 ~ 2013/03/31	スペインの日本語希望者及び日本語学習者を対象に、日本語学習の動機や継続を目的として、スペイン各地で行われるポップカルチャーイベントにて日本語学習Webサイト体験ブースの出展、教育省主催の国際教育フェアにてJFブースの出展、各種イベントでの日本語の特別授業を実施。更に「日本語会話サロン」を年5回、マドリッド日本文化センターで開催
137	ケルン日本文化会館	ドイツ	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ドイツにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
138			ケルン大学日本語教員養成プログラム	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ケルン大学に新設された日本語教員養成修士課程を支援
139			ケルン日本語教師研修	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ドイツの日本語教師を対象に、日本語教授法のセミナー及び日本語教授法に関する個別相談をケルン日本文化会館にて年3回実施。更に、ドイツ南部等の遠方の日本語教師を対象に、地方での日本語教師研修を実施
140			ケルン日本語小規模助成事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ドイツにおいて全国規模の研修会を行う日本語教師会に対し、研修会の運営・実施を支援。更に、ドイツの日本語教育団体を対象に、公募により、日本語教育に関する会議や研修の経費の一部を助成
141			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
142			ベルリン日本語教師研修	2013/02/04	ドイツの旧東ドイツ地域で活動している日本語教師を対象に、日本語教育の活性化、ネットワーク構築を目的とした「ベルリン日本語教師研修会2013」をベルリン日独センターにて開催
143	パリ日本文化会館	フランス	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フランスにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
144			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
145			欧州日本語教師研修会2012	2012/07/09 ~ 2012/07/12	ヨーロッパ全土で活動するJF日本語教育スタンダード(JFSTD)専門家、CEFR研究者を対象に、欧州規模での研修会「欧州日本語教師研修会2012」をアルザス欧州日本学研究所にて開催。JFSTD、CEFRに対する理解と知識の共有、JFSTDにおける評価の問題、教師研修のためのワークショップという3つの柱で研修を構成
146			中等教育機関日本語教師研修(地方研修含む)	2012/10/01 ~ 2012/10/31	フランスの中等教育機関の日本語教育教師を対象に「中等教育の日本語教授法」をテーマとしたワークショップをパリ日本文化会館にて実施。更に、地方都市において、基本的な教授法やフランスの教育制度についての研修会を実施
147			全仏日本語スピーチコンテスト	2013/03/31	フランス全土の日本語学習者を対象とした「全仏日本語スピーチコンテスト」をパリ日本文化会館ホールにて開催。18歳以下の中高生を対象とした部門と、18歳以上を対象とした部門の2部門で構成
148	ブダペスト日本文化センター	ハンガリー	JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
149			日本語アドバイザー活動	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ハンガリーにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
150			日本ハンガリー協力フォーラム日本語教育特別事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本ハンガリー協力フォーラムからの協賛金を得て行われる6年計画の日本語教育特別事業の最終年にあたり、ハンガリーの日本語教育機関に対し、日本語教育機関支援(給与援助、遠隔地旅費援助、教材寄贈)、日本語教師研修事業、モデル教材(ハンガリー人のための初級日本語教科書『DEKIRU』)開発事業を展開
151			中東欧日本語教育研修会2013	2013/02/01 ~ 2013/03/31	ハンガリーを含む中東欧地域13カ国の日本語教育関係者及び日本語専門家、指導助手を対象として、「日本語教育における異文化理解能力向上のための着眼点」をテーマに、実践的な日本語教育の研修会「中東欧日本語教育研修会2013」をブダペストで実施
152	モスクワ日本文化センター	ロシア	日本語アドバイザー業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ロシアにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
153			日本語教材セミナー	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ロシアの非営利日本語教育機関に対し、公募により、日本語教材を寄贈。日本語教育機関は、所属する日本語教師へ向けて、寄贈された教材の使用法セミナーを開催し、寄贈教材の使用状況の報告をモスクワ日本文化センターに提出する事業を実施
154			「となりの国ニホンを知ろう！」教材セット製作、巡回貸与事業	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ロシアにおいて、全国的な日本語教育の普及を目指すため、ロシアの地方都市にある初等・中等日本語教育機関に対し、初等・中等日本語教育機関向けの日本語・日本文化教材セットを巡回で貸与



## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
155			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施
156			ロシア人日本語教師 夏季集中研修	2012/07/07	ロシアの若手日本語教師及び日本語教師を志望する大学(大学院)生を対象とした初級教授法、日本語文法、日本文化体験等に関する講義・ワークショップを行う夏季集中研修を5日間、モスクワ日本文化センターにて実施
157			日本語弁論大会	2012/10/01 ~ 2012/10/30	ロシア及び周辺諸国における予選を通過した日本語を履修する大学生約20名を対象とした弁論大会「モスクワ国際学生日本語弁論大会」をロシア国立大学図書館にて実施。ロシアの初等・中等教育機関で日本語を学習する児童・生徒を対象にした弁論大会「初中等教育日本語弁論大会」を1535リセにて実施
158			CIS派遣専門家会議	2012/10/25 ~ 2012/10/28	ロシア及びCIS各国の上級専門家、専門家を対象に、連携の強化と情報の交流を通じた業務の円滑化を図る「CIS派遣専門家会議」を開催。更に、同時期に実施される「モスクワ国際学生弁論大会」及び「日本日本語教育研究大会」を視察
159			モスクワ国際日本語 セミナー	2012/10/26 ~ 2012/10/27	「モスクワ国際学生日本語弁論大会」の開催時期に併せ、ロシア及びCIS各国の日本語教育関係者を対象に、講演と研究発表を中心とした「モスクワ国際日本語セミナー」を開催。講演テーマは「ロシア人が日本語を教えることの意義を考える」
160	カイロ日本文化センター	エジプト	日本語アドバイザー 業務	2012/04/01 ~ 2013/03/31	エジプトにおいて、日本語教師を対象とした研修、セミナー、巡回指導等の実施、カリキュラム・教材作成に関する助言、日本語教師間のネットワーク構築促進、日本語講座の運営指導その他日本語教育に関する情報収集及び調査等の業務を実施
161			日本語教育アドバイザー 出張指導プログラム	2012/04/01 ~ 2013/03/31	中東・北アフリカ地域(イスラエル、シリア、ヨルダン、チュニジア、モロッコ、ルクソール等の)で活動する日本語教師会に対し、日本語教育アドバイザーが出張しての教授法指導、講座運営実務面でのコンサルティングを実施
162			日本語教師養成及び ブラッシュアップ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	エジプトの日本語教育経験のない教師希望者(JLPT N2合格以上)を対象に、長期の教師養成講座を実施。現職の日本語教師を対象に、ブラッシュアップ講座を年4回実施
163			JF日本語教育スタン ダード勉強会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JFカイロ主催日本語講座初級日本語コース担当非常勤講師及び常勤講師(アレキサンドリア講座を含む)を対象に、JF日本語教育スタンダード「can-do statements」を学び、教科書『みんなの日本語初級』での学習における目標を定める勉強会を(5時間×2回)をカイロ日本文化センターにて実施
164			小規模助成	2012/04/01 ~ 2013/03/31	エジプトの日本語教育機関に対し、学習者奨励活動、謝金、教材購入・制作、会議開催等の経費の一部を助成
165			アドバイザー室図書 等充実	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語教育アドバイザー室に対し、日本語・日本語教育関連図書、各種視聴覚教材を補充
166			JF講座運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダードの考えに基づく日本語教育の普及・定着、日本理解・異文化理解と日本語学習の結びつきによる学習者裾野拡大と日本への関心の深化を目的として、海外拠点及び協定による実施拠点において、直接更には他機関との連携によって一般学習者向けに日本語講座を実施

## 日本語事業費

	実施機関	対象国・地域	事業名	期間	事業内容
167			中東日本語教育セミナー	2012/09/01 ~ 2012/09/30	中東及び北アフリカ地域の日本語教師を対象に、招へい講師による講義やワークショップ、参加者による研究発表、ディスカッションを行う2日間の合宿セミナー「中東日本語教育セミナー」をカイロのフラメンコホテルで実施。更に、セミナー前日には、中東・アフリカ地域に派遣されている日本語専門家を対象とした「中東地域派遣日本語専門家会議」をカイロ日本文化センターにて実施

合計額 196,391,688 円

うち共通経費 0 円

日本語事業費

3. 日本語派遣・助成費／(7) さくら中核事業（非基金海外拠点）

国際交流基金海外拠点以外のさくらネットワーク中核メンバーが実施する、当該国・地域の日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高い事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	中等教育における日本語教科書の政策と現況	韓国	韓国日本学会	2012/04/28	韓国の日本語教育関係者を対象とした日本語教育に関する会議の実施に対し、経費の一部を助成
2	全国日本語授業研究発表会	韓国	韓国日本語教育研究会	2012/08/07 ～ 2012/08/08	韓国の日本語教師を対象とした日本語教育に関する会議の実施に対し、経費の一部を助成
3	『21世紀の世界日本語教育・日本語研究—中日両国国交正常化40周年記念論文集』の出版	中国	中国日本語教学研究会	2012/04/01 ～ 2012/09/29	「第10回世界日本語研究大会(2011年)」での日本語教育関係者の発表を論文として出版する事業に対し、経費の一部を助成
4	中日両国国交正常化40周年・中国日本語教学研究会創立30周年記念シンポジウム	中国	中国日本語教学研究会	2012/05/18 ～ 2012/05/20	中国における日本語教育関係者を対象としたシンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
5	第4回 中日対照言語学シンポジウム	中国	湖南大学外国語与国際教育学院	2012/08/18 ～ 2012/08/19	中国全土の日本語教育関係者を対象としたシンポジウムの実施に対し、経費の一部を助成
6	第1回中国海峡兩岸日本語スピーチ大会	中国	吉林大学外国語学院	2012/08/25 ～ 2012/08/26	中国及び台湾の日本語学習者・日本語教師を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
7	日本文化体験コーナー	中国	福州大学外国語学院日本語学科	2012/09/01 ～ 2012/11/16	中国の日本語学習者を対象とした日本語文化体験イベントの開催に対し、経費の一部を助成
8	2012年中国日語教学研究会年会	中国	西安外国語大学東方語言文化学院	2012/10/26 ～ 2012/10/28	中国国内外の日本語教育関係者を対象とした研究会の年会の実施に対し、経費の一部を助成
9	「風雨の40年—新アジア主義というコンテキストにおけるアジア文化の協調的建設の道を目指して」国際シンポジウム	中国	広東外語外貿大学東方語言文化学院日本語学科	2012/11/02 ～ 2012/11/04	中国及び東アジア諸国の日本語教育関係者及び日本研究者を対象とした国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
10	第9回 日本語教育・日本研究国際シンポジウム	中国	香港日本語教育研究会	2012/11/24 ～ 2012/11/25	中国をはじめ、東アジア、欧州、オセアニア諸国における日本語教育関係者を対象とした日本語教育に関する国際シンポジウムの実施に対し、経費の一部を助成
11	日本語の発音における教授法及び教材デザイン	中国	香港日本語教育研究会	2013/03/23	香港の日本語教師を対象とした日本語教授法に関する研修の実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
12	モンゴル日本語教育スタンダード作成プロジェクト	モンゴル	モンゴル日本語教師会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	モンゴルの日本語教師を対象とした日本語教育スタンダードの作成に対し、経費の一部を助成
13	実践研究ワークショップ・ブリアクション・リサーチを手がかりとして	インドネシア	インドネシア中学校・高等学校日本語教師会	2012/06/05 ~ 2012/06/07	インドネシア全土の中等・高等学校の日本語教師を対象とした日本語教育実践に関するワークショップの開催に対し、経費の一部を助成
14	インドネシア中等及び高等教育機関における日本語学習者の会話能力向上をめざして	インドネシア	インドネシア日本語教育学会	2012/09/21 ~ 2012/09/22	インドネシアの中等・高等教育機関の日本語教師を対象とした日本語教育に関する会議の実施に対し、経費の一部を助成
15	非漢字圏での日本語教育の成長を考えるシンポジウム及びワークショップ	インドネシア	スラバヤ国立大学	2012/11/16 ~ 2012/11/17	インドネシアの日本語教師を対象としたシンポジウムとワークショップの開催に対し、経費の一部を助成
16	2012年さくら日本語・日本文化普及キャラバン	カンボジア	王立プノンペン大学	2012/06/06 ~ 2012/06/13	カンボジアの地方の日本語学習者を対象とした、王立プノンペン大学で日本語を履修する学生による日本語と日本文化普及のイベントの実施に対し、経費の一部を助成
17	シンガポール日本語教師の会 フォトエッセイコンテスト	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2012/05/31 ~ 2013/03/30	シンガポールの日本語学習者を対象とした写真付き日本語エッセイのコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
18	シンガポール日本語教師の会 日本語教育夏季セミナー	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2012/08/01	シンガポールの日本語教師を対象とした日本語教育に関するセミナーの開催に対し、経費の一部を助成
19	シンガポール日本語教師の会 日本語教育冬季セミナー／シンガポール国立大学 言語教育国際大会 (CLaSIc 2012)	シンガポール	シンガポール日本語教師の会	2012/12/01	シンガポールの日本教育関係者を対象とした日本語教育セミナー及び国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
20	タイ東北部中等教育機関日本語科目活性化プロジェクト	タイ	コンケン大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイ東北部の中等教育機関における日本語学習者を対象とした日本語に関するイベントの開催に対し、経費の一部を助成
21	日本語教授法に関する研究論文指導プロジェクト	タイ	タイ国日本語日本文化教師協会 (JTAT)	2012/06/01 ~ 2013/05/30	タイの日本語教師を対象とした日本語教授法に関する論文指導の研修の実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
22	非母語話者日本語教師の日本語の読解力及び読解教育能力の向上	タイ	チュラロンコン大学	2013/03/01 ~ 2013/03/02	タイのノンネイティブ日本語教師を対象とした日本語教育に関する研修の実施に対し、経費の一部を助成
23	ベトナムにおける高度な日本語・日本研究者養成プログラム	ベトナム	ハノイ国家大学外国語大学	2012/04/01 ~ 2013/04/30	ベトナムの日本語教師を対象とした日本語教育・日本研究の研修の実施に対し、経費の一部を助成
24	アジア研究学会における小中高校と大学の日本語教師の連携の推進	オーストラリア	豪州日本研究学会(JSAA)	2012/04/01 ~ 2012/10/31	オーストラリア全土の日本語教師を対象とした日本語教育に関する研修の実施に対し、経費の一部を助成
25	ニュージーランドにおける大学レベルの日本語教育：アジアの世紀の課題	ニュージーランド	マッセー大学	2012/12/08 ~ 2012/12/09	ニュージーランド全土の日本語教育関係者及び日本語研究者を対象とした日本語教育に関する学術会議の実施に対し、経費の一部を助成
26	カナダ日本語教育振興会平成24年度年次大会	カナダ	カナダ日本語教育振興会	2012/08/02 ~ 2012/08/03	カナダ全土の日本語教師を対象とした日本語教師会の年次大会の実施に対し、経費の一部を助成
27	米国における日本語教育関連組織の再編成強化の取り組み	米国	全米日本語教育学会(AATJ)	2012/04/01 ~ 2012/12/31	米国の二大日本語教師会の合併に伴う新日本語教師会の発足に対し、経費の一部を助成
28	『日本語CBI理論と実践—シカゴ日系人史から広がる日本語学習と教材』の制作と出版	米国	デュポール大学	2012/04/01 ~ 2013/10/31	米国の日本語学習者を対象とした、シカゴの日系人の歴史を題材にした日本語教育実践書の制作に対し、経費の一部を助成
29	米国日本語教育基本技術ワークショップ	米国	アーカンソー大学	2012/05/01 ~ 2013/03/31	米国アーカンソー州の日本語教師を対象とした日本語教授法のオンラインワークショップの実施に対し、経費の一部を助成
30	日本語教育支援情報普及サイト構築	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	メキシコ及び中南米諸国の日本語教育関係者を対象とした日本語教育に関するウェブサイトの制作に対し、経費の一部を助成
31	日本語教育教材購入	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/05/01 ~ 2012/12/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
32	第29回メキシコ日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/05/27	メキシコの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
33	平成24年度日本語教師短期集中講座	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/07/10 ~ 2012/07/11	メキシコの日本語教師を対象とした短期研修の実施に対し、経費の一部を助成
34	第4回地方勉強会(巡回指導:北西部、北部、東部、中部)	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/09/01 ~ 2013/02/28	メキシコの地方の日本語学習者を対象とした日本語の勉強会の実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
35	メキシコ人日本語教師支援プログラム(メールによる表現力アップ講座)	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/10/01 ~ 2013/02/28	メキシコの日本語教師を対象とした日本語の表現力向上に関する研修に対し、経費の一部を助成
36	第3回メキシコ北部日本語弁論大会	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2012/10/27	メキシコ北部地方の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
37	平成24年度日本語教育シンポジウム	メキシコ	社団法人メキシコ日本語教師会	2013/03/01 ~ 2013/03/03	メキシコの日本語教育関係者を対象とした日本語教育に関するシンポジウムの実施に対し、経費の一部を助成
38	第20回日本語スピーチコンテスト	アルゼンチン	社団法人在亜日本語教育連合会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	アルゼンチン全土の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの開催に対し、経費の一部を助成
39	教材制作助成 連想法カタカナ導入カード	アルゼンチン	社団法人在亜日本語教育連合会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	アルゼンチンの日本語学習者を対象とした、スペイン語で書かれたカタカナのカード教材の制作に対し、経費の一部を助成
40	全伯日本語学校生徒作品コンクール/日本語まつり	ブラジル	ブラジル日本語センター(CBLJ)	2012/04/01 ~ 2012/12/15	ブラジルの年少の日本語学習者を対象とした日本語の作品コンクールの開催と、日本語まつりの開催に対し、経費の一部を助成
41	若手日本語教師育成事業	ブラジル	ブラジル日本語センター(CBLJ)	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ブラジルのノンネイティブの若手日本語教師を対象とした日本語教師育成研修の実施に対し、経費の一部を助成
42	日本語教師地方研修	ブラジル	ブラジル日本語センター(CBLJ)	2012/04/01 ~ 2013/03/30	ブラジルの地方の日本語教師を対象とした教師研修の巡回実施に対し、経費の一部を助成
43	『Coleção Didática de Japonês da USP』(サンパウロ大学刊日本語学習シリーズ)の刊行—第1期『日本語の基礎文型・表現』及び『日本古典文学読解のため解説書』	ブラジル	サンパウロ大学	2012/04/01 ~ 2013/03/24	ブラジルの日本語学習者を対象とした日本語教材の制作に対し、経費の一部を助成
44	読解力を育成する教材の作成	ブラジル	リオデジャネイロ連邦大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ブラジルの中級の日本語学習者を対象とした日本語読解力向上用の教材の作成に対し、経費の一部を助成
45	日本語学習者のための主要トピック講義を基にした学習者用書籍出版	ブラジル	ブラジリア大学	2012/10/01 ~ 2013/03/31	ブラジルの初級・中級の日本語学習者を対象とした日本語教材の作成に対し、経費の一部を助成
46	BATJセミナー・ワークショップ、研修会	英国	英国日本語教育学会(BATJ)	2012/04/01 ~ 2012/04/30	「留学生の心理—ストレスと対処」をテーマとしたセミナー、ワークショップ、研修会の実施に対し、経費の一部を助成
47	第15回BATJ大会	英国	英国日本語教育学会(BATJ)	2012/07/31 ~ 2012/08/01	英国における唯一の日本語教育学会会議である「第15回BATJ大会」の開催に対し、経費の一部を助成。基調講演は、金水敏(大阪大学大学院教授)による「日本語の正しさとは何か—言語を資源と見る立場から」

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
48	勉強会シリーズ「広げよう、授業の幅！」	フランス	フランス日本語教師会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「広げよう、授業の幅！」をテーマとした日本語教育勉強会(計4回)実施に対し、経費の一部を助成
49	第13回フランス日本語教育シンポジウム	フランス	フランス日本語教師会	2012/04/13 ~ 2012/04/14	「グローバル化と日本語教育」をテーマとした「第13回フランス日本語教育シンポジウム」開催に対し、経費の一部を助成。基調講演は春原憲一郎(財団法人海外産業人材育成協会)による「グローバル化する日本企業、日本社会と日本語教育の新たな潮流」
50	第5回全ウクライナ国際公開学術シンポジウム「言語と文学、異文化コミュニケーション」	ウクライナ	キエフ国立大学	2013/03/22 ~ 2013/03/23	ウクライナ及び周辺諸国の日本語教師を対象とした国際シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成。基調講演は佐々木瑞枝(武蔵野大学大学院教授)による「ノンバーバルコミュニケーション—服装から見える日本語キーワード」、ヒダシ・ユディット(ブダペスト商科大学教授)による「異文化理解からマルチ文化環境に向けて」
51	第4回トルク諸国語日本語教育セミナー	カザフスタン	カザフ国立大学	2012/08/22 ~ 2012/08/23	トルク諸国5カ国(トルコ、アゼルバイジャン、ウズベキスタン、キルギス、カザフスタン)の日本語教育関係者を対象とした、「副詞」をテーマにした日本語教育セミナーの実施に対し、経費の一部を助成
52	中欧日本語教育・日本研究シンポジウム	チェコ	カレル大学	2012/06/09 ~ 2013/05/31	中欧諸国(チェコ、スロバキア、ポーランド)の日本語教育関係者を対象としたシンポジウムの開催と、論文集『Distant Symbols and Close Signs』の発行に対し、経費の一部を助成
53	第20回 日本語スピーチコンテスト	ハンガリー	ハンガリー日本語教師会	2012/10/01 ~ 2013/03/31	ハンガリーの日本語学習者を対象とした、初級・中級・上級の3部門で構成する「日本語スピーチコンテスト」の開催に対し、経費の一部を助成。更に、パフォーマンス、ポスターコンテスト、書道の作品展も併せて開催
54	バルカン半島日本語キャンプ	ブルガリア	ソフィア大学	2012/06/19 ~ 2012/06/23	バルカン半島諸国(ブルガリア、ルーマニア、トルコ、セルビア、マケドニア)の日本語学習者及び日本語教師を対象としたワークショップや日本文化体験イベントを行う「第1回バルカン半島日本語キャンプ」開催に対し、経費の一部を助成
55	国際日本学学生ワークショップ	ポーランド	ヤギェロン大学	2012/04/17 ~ 2012/04/22	ポーランド及び周辺国(チェコ、スロバキア、ドイツ)の日本語学習者と日本語講師を対象とする「国際日本学学生ワークショップ」の開催に対し、経費の一部を助成
56	インターネットを活用した自律学習支援のための日本語教育	ルーマニア	ブカレスト大学	2012/11/01 ~ 2012/11/06	ルーマニアの日本語教師を対象とした日本語教育に関する基調講演とワークショップの開催に対し、経費の一部を助成。基調講演は「インターネットを活用した自律学習支援のための日本語教育」。ワークショップのテーマは「『リーディング・チュウ太』を用いた教材作成」「漢字と熟語を覚えるコツ」
57	第17回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会及び第16回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー	ロシア	極東国立人文大学	2012/09/20 ~ 2012/09/25	ロシア極東・東シベリア地域の日本語学習者を対象とする「第17回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会」、日本語教師を対象とする「第16回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー」の開催に対し、経費の一部を助成
58	大学や学校の日本語教員を対象とする再教育講習会	ロシア	極東国立人文大学	2013/02/04 ~ 2013/03/29	ロシアのハバロフスク市をはじめとする極東・シベリア地域の若手日本語教師を対象とした日本語教育講習会の実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
59	第5回シベリア日本及び日本語研究・日本語教育シンポジウム	ロシア	シベリア日本語教育協会	2013/03/15 ~ 2013/03/16	ロシアの地方都市(ノボシビルスク、モスクワ、トムスク、クラスノヤルスク、ノヴォクズネツク、ケメロヴォ地方)の日本語教師及び日本語研究者を対象とした日本語研究・日本語教育シンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
60	第1回ケニア日本語教育会議	ケニア	ケニア日本語教師会	2012/08/04 ~ 2012/08/05	ケニア及び東アフリカ諸国の日本語教育関係者を対象とした、「コースデザインから評価まで」をテーマとして行われる「第1回ケニア日本語教育会議」の開催に対し、経費の一部を助成
61	平成25年度ケニア日本語弁論大会	ケニア	ケニア日本語教師会	2013/02/09	ケニア全土の日本語学習者を対象とした、日本語弁論大会の開催に対し、経費の一部を助成
62	平成24年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム	台湾	台湾日語教育学会	2012/12/01	台湾及び近隣の日本語教育関係者を対象とした国際会議の開催に対し、経費の一部を助成
63	平成24年度台湾日本語文学シンポジウム—日本文学・語学・社会文化研究のコラボレーション	台湾	台湾日本語文学会	2012/12/15	台湾の日本語教師を対象とした、日本語文学研究及び日本語教育の研究法・指導法に関するシンポジウムの実施に対し、経費の一部を助成
64	AJE日本語教育ワークショップ—ヨーロッパにおけるCEFRとJFスタンダードの活用	西欧地域区分困難	ヨーロッパ日本語教師会	2012/04/01 ~ 2012/06/30	欧州の日本語教師を対象とした、ヨーロッパ日本語教師会 (Association of Japanese Language Teachers in Europe, e.V) による「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)とJF日本語教育スタンダードを生かした日本語教育」をテーマとしたシンポジウムの開催に対し、経費の一部を助成
65	CEFR10年、私たちは今何が必要か—AJE-CEFRプロジェクト—	西欧地域区分困難	ヨーロッパ日本語教師会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	欧州におけるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)の浸透状況、CEFR導入・実践に関するオンライン調査、欧州日本語教育現場における共通評価基準の調査、CEFR理解・実践支援のための出版物作成に対し、経費の一部を助成
66	『ヨーロッパ日本語教育シンポジウムの報告・論文集』作成と配布	西欧地域区分困難	ヨーロッパ日本語教師会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	2011年にエストニア・タリンにて開催された「欧州日本研究学会EAJS (European Association for Japanese Studies) 大会」の報告・論文集の作成・配布事業に対し、経費の一部を助成

合計額 39,258,258 円  
うち共通経費 0 円



## 日本語事業費

## 3. 日本語派遣・助成費／(8) 日本語普及活動助成

基金の海外拠点からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する。

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	モンゴル国立大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2012/09/01	環境用語に特化した日本語・モンゴル語辞典制作に対し、経費の一部を助成
2	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2012/05/23	「『技術専門日本語とその翻訳・通訳における問題解決』学科セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
3	ウランバートル市教育局外国語課日本語教育班	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
4	ウランバートル市第18番学校	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
5	ウランバートル市第54番学校	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
6	ウランバートル市第84番学校	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
7	ウランバートル市第92番学校	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
8	さくら学校	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
9	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、経費の一部を助成
10	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	モンゴルの日本語学習者向け教材『技術・科学分野の翻訳者・通訳者育成のための教科書』作成に対し、経費の一部を助成
11	モンゴル国立教育大学	モンゴル	2012/09/01 ～ 2013/03/31	「協働学習の実践と展望」をテーマとしたシンポジウム実施に対し、経費の一部を助成
12	モンゴル国立教育大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
13	モンゴル国立大学オルホン学部	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
14	モンゴル国立大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
15	モンゴル国立大学	モンゴル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
16	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2012/10/02 ～ 2012/11/24	「第11回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
17	王立プノンペン大学	カンボジア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
18	国際日本文化学園	カンボジア	2012/06/06 ～ 2012/07/31	「アンコールワット国際日本語教育セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
19	王立プノンペン大学	カンボジア	2013/05/05	「第16回カンボジア日本語スピーチ・コンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
20	南洋理工大学現代語学センター	シンガポール	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
21	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2012/07/15	「第43回日本大使杯日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
22	ブルネイ教育省技術教育局生涯教育課	ブルネイ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
23	ブルネイ教育省技術教育局生涯教育課	ブルネイ	2012/09/14	「第26回ブルネイ日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
24	ダマレッキタ僧院付属クラウンアカデミー 言語学院	ミャンマー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
25	マノランマ僧院付属語学学校	ミャンマー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
26	ミャンマー商工会議所トレーニング学校	ミャンマー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
27	ミャンマー元日本留学生協会MAJA	ミャンマー	2012/07/14	「第13回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
28	パクパーサック職業訓練学校	ラオス	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
29	ラオス国立大学	ラオス	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
30	ラオス国立大学	ラオス	2013/03/23	「第10回ラオス日本語スピーチ大会」実施に対して、経費の一部を助成
31	ケラニア大学	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
32	スリランカ国立教育研究所	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語教師研修の実施に対し、経費の一部を助成
33	ヤゾーダラ・バリカ・ヴィダヤラヤ	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
34	リッチモンド・カレッジ	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
35	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
36	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/08/31	「第1回日本語演技コンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
37	サバラガムワ大学	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
38	ムジャス・カレッジ	スリランカ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
39	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2012/06/01 ～ 2012/10/19	「日本語教育セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
40	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2012/10/10 ～ 2013/03/05	「第2回日本語演技コンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
41	スリランカ日本語教育協会	スリランカ	2012/11/21 ～ 2013/02/27	「第25回日本語弁論大会—2013」実施に対し、経費の一部を助成
42	スタンダード日本語学院	ネパール	2012/04/01 ～ 2013/03/31	『日本語・ネパール語・英語単語帳』作成に対し、経費の一部を助成
43	ネパール日本語教師協会	ネパール	2012/05/12	「第31回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
44	ネパール日本語教師協会	ネパール	2013/03/16	「第32回日本語弁論大会 平成25年度」実施に対し、経費の一部を助成
45	イスラマバード国立現代語大学	パキスタン	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
46	パキスタン日本文化協会(シンド)	パキスタン	2013/03/24	「第28回カラチ日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
47	JUAAB日本語学校	バングラデシュ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「第4回全国日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
48	ウェリントン・ヴィクトリア大学	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
49	ウェリントン・カレッジ	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
50	オックスフォード地区高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
51	クイーン・マーガレット・カレッジ	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
52	クライストチャーチ男子高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
53	シャーリー男子高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
54	セント・ビーズ高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
55	ハット国際男子高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
56	ヒレトング高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
57	オークランド・ニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
58	テプケ高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
59	パーケンヘッド・カレッジ	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
60	ヘンダーソン高校	ニュージーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
61	オークランドJET同窓会	ニュージーランド	2012/04/05 ~ 2012/10/19	「第1回ひらがな&カタカナコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
62	オークランド・ニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2012/05/01 ~ 2012/09/30	「第3回俳句・書道コンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
63	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2012/06/15	「第3回ウェリントン地区スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
64	オタゴ・サウスランド日本語教師会	ニュージーランド	2012/06/21	「サウスランド学校対抗スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
65	マッセー大学	ニュージーランド	2012/08/17	「第20回マッセー大学日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
66	オークランド工科大学	ニュージーランド	2012/08/18	「オークランド地域日本語弁論大会高校部門」実施に対し、経費の一部を助成
67	オークランド大学	ニュージーランド	2012/08/25	「第2回日本語フェスティバル」実施に対し、経費の一部を助成
68	カンタベリー日本語教師会	ニュージーランド	2012/09/21 ~ 2012/11/23	「『こんにちは』日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
69	オークランド・ニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2013/03/23	日本のマナーをテーマにしたビジネスセミナー(入門編)実施に対し、経費の一部を助成
70	パプアニューギニア大学	パプアニューギニア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
71	マーシャル諸島短期大学	マーシャル諸島	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
72	ホセ・シメオン・カニヤス中米大学	エルサルバドル	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
73	ホセ・シメオン・カニヤス中米大学	エルサルバドル	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「第10回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2012」実施に対し、経費の一部を助成
74	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2012/04/01 ~ 2013/01/31	「第17回ハバナの日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
75	国立サン・カルロス大学言語センター	グアテマラ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
76	コスタリカ日本人会	コスタリカ	2012/10/01 ~ 2012/10/31	「第12回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
77	中米カリブ日本語教育ネットワーク	ドミニカ共和国	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「第4回中米カリブ日本語教育セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
78	ドミニカ共和国日本語教師グループ	ドミニカ共和国	2013/03/10	「第3回ドミニカ共和国日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
79	中米大学	ニカラグア	2013/02/01 ~ 2013/02/28	「第15回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
80	日本ハイチ社会文化振興協会	ハイチ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
81	パナマ工科大学	パナマ	2012/10/12	「第2回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
82	ホンジュラス留学生の会	ホンジュラス	2012/09/01 ~ 2012/10/31	「第9回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
83	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2012/10/01 ~ 2012/11/30	「第22回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
84	コロンビア日系人協会 日本語センター 「光園」	コロンビア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
85	コロンビア日系人協会 日本語センター 「光園」	コロンビア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「第22回コロンビアカリ日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
86	サンティアゴ大学	チリ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
87	ベネズエラ日本語文化学校	ベネズエラ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
88	ペルー日系人協会	ペルー	2012/10/21	「第32回全国日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
89	国立アイスランド大学	アイスランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
90	ハムラフリズ高等学校	アイスランド	2012/04/18 ~ 2012/04/30	「第5回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
91	アイルランド国立大学コーク校	アイルランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	アイルランド国立大学コーク校の日本語講座開設に対し、日本語講師の給与の一部を助成
92	アイルランド国立大学コーク校	アイルランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
93	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	アイルランド中等教育用のELP(ヨーロッパ言語ポートフォリオ)作成及び普及に対し、経費の一部を助成
94	トリニティ大学	アイルランド	2012/09/01 ~ 2013/08/31	トリニティ大学の日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成
95	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2013/03/02	「第11回アイルランド日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
96	リムリック大学	アイルランド	2013/03/09 ~ 2013/03/17	ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)、自律学習をテーマとするセミナー、ワークショップの開催に対し、経費の一部を助成
97	スピーク語学学校	ギリシャ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
98	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
99	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2012/05/05	「第32回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
100	スイス日本語教師の会	スイス	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
101	スイス日本語教師の会	スイス	2013/03/16 ~ 2013/03/17	「第20回日本語教育セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
102	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2013/04/13	「第28回日本語で語る会」実施に対し、経費の一部を助成
103	ベルギー日本語教師会	ベルギー	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
104	リエージュ大学	ベルギー	2012/04/01 ~ 2013/03/31	リエージュ大学の日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成
105	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)をテーマとしたルーヴァン・カトリック大学日本学科とグルノーブル・スタンダール第三大学日本語学科の共同研究プロジェクト「CEFR B1・B2レベルの言語活動・能力を考えるプロジェクト—B1レベルを考える」に対し、経費の一部を助成
106	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
107	リスボン新大学言語研究所	ポルトガル	2012/04/01 ~ 2013/03/31	リスボン新大学言語研究所で使用していた日本語教材の体系化や初級の日本語学習者向けポルトガル語日本語教材の制作に対し、経費の一部を助成
108	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
109	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2012/10/07	「第11回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
110	エレバン国立言語大学	アルメニア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
111	ハルキフ国立教育大学	ウクライナ	2012/04/01 ~ 2012/05/31	ウクライナの日本語教材『ビジネスシーンで使える日本語・ウクライナ語表現集』制作に対し、経費の一部を助成
112	キエフ国立言語大学 東洋学部	ウクライナ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
113	ハルキフ国立教育大学	ウクライナ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
114	ハルキフ国立教育大学	ウクライナ	2012/05/18 ~ 2012/11/16	「東洋言語学の近代的傾向についての研究発表会」実施に対し、経費の一部を助成
115	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2012/09/22	「第17回ウクライナ日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
116	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2012/10/01 ~ 2013/03/31	「第12回ウクライナ日本語教育セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
117	ウズベキスタン日本人材開発センターブハラ分室	ウズベキスタン	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
118	タシケント国立法科大学	ウズベキスタン	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
119	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2012/05/12 ~ 2012/05/13	「第16回中央アジア日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
120	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2012/08/01 ~ 2012/08/31	「ウズベキスタン日本語教育セミナー2012」実施に対し、経費の一部を助成
121	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2013/03/24	「第21回ウズベキスタン日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
122	ラスナマエ高等学校	エストニア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
123	アブライハン名称カザフ国際関係外国語大学	カザフスタン	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
124	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2013/03/09	「第15回カザフスタン日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
125	キルギス日本語教師会	キルギス	2013/03/16	「2013年キルギス日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
126	ザグレブ大学哲学部 インド・極東学科 日本研究コース	クロアチア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
127	ザグレブ第二高等学校	クロアチア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
128	トビリシ自由大学	グルジア	2012/10/01 ~ 2013/01/30	「第2回コーカサス日本語教師セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
129	ベオグラード大学言語学部東洋言語学科 日本語・日本文学専攻課程	セルビア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
130	ロシア-タジク(スラブ)大学	タジキスタン	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
131	日本センター・ブルノ	チェコ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
132	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2012/04/07	「第18回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
133	グダンスク工科大学	ポーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本の地域の風景写真を用いたカレンダー制作に対し、経費の一部を助成
134	日本美術技術博物館	ポーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
135	ニコラウス・コペルニクス大学	ポーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
136	アダム・ミツケヴィチ大学	ポーランド	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
137	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2012/07/01 ~ 2013/03/31	「ポーランド日本語教師会セミナー」実施に対し、経費の一部を助成
138	ヤギェロン大学	ポーランド	2012/10/01 ~ 2013/03/31	ヤギェロン大学の日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成
139	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2013/02/24 ~ 2013/03/23	「第34回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
140	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2013/01/25 ~ 2013/01/27	「第8回モルドバ日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
141	ラトビア大学人文科学部アジア学科	ラトビア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
142	日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2013/03/15	「第12回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
143	リトアニア日本語弁論大会実行委員会	リトアニア	2012/11/09	「第4回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
144	「ディミトリエ・カンテミル」キリスト教大学	ルーマニア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
145	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
146	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「第17回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
147	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「第6回ルーマニア日本語教師会 日本語学・日本語教育シンポジウム」実施に対し、経費の一部を助成
148	クウェート日本人会	クウェート	2012/05/15	「第6回日本語スピーチコンテスト」実施に対し、経費の一部を助成
149	ガージ大学トルコ語教育研究センター	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
150	コンヤ日本文化センター	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
151	セルチュク大学 文学部東洋言語・東洋文学科	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
152	土日基金文化センター	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
153	ネヴシェヒル大学	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
154	ハジェテペ大学言語教育実践研究センター	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
155	ドクズ・エイレル大学言語研究教育所	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
156	ナームック・ケマル大学	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
157	ヤシャール大学	トルコ	2012/09/03 ～ 2012/09/04	「第11回トルコ日本語教師会大会」実施に対し、経費の一部を助成
158	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2012/11/11 ～ 2012/11/30	「第21回アンカラ日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
159	イスタンブール日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2013/03/17	「第22回イスタンブール日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
160	ヨルダン大学	ヨルダン	2013/03/09	「第16回日本語弁論大会」実施に対し、経費の一部を助成
161	ハッサン2世モハメディア・カサブランカ大学モハメディア校	モロッコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
162	モハメッド五世大学	モロッコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
163	JICAモロッコ日本語教師会	モロッコ	2012/04/21	「第13回日本語スピーチ大会」実施に対し、経費の一部を助成
164	モハメッド五世大学	モロッコ	2012/09/01 ～ 2013/08/31	モハメッド五世大学における日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成

## 日本語事業費

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
165	アフリカ高等経営センター	セネガル	2013/03/16	「第4回セネガル日本語コンクール」実施に対し、経費の一部を助成
166	IFE財団	ベナン	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
167	日マ日本語学校	マダガスカル	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材の購入に対し、経費の一部を助成
168	忍尽クラブ	マダガスカル	2012/05/01 ~ 2012/10/31	忍尽クラブの日本語講座に対し、日本語講師の給与の一部を助成

合計額 24,580,272 円

うち共通経費 0 円



日本語事業費

4. 研修事業費／(1) EPA研修(研修実施)(交付金)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施する。

	事業名	対象国・地域	実施場所	共催機関	期間	事業内容
1	インドネシア研修(継続)	インドネシア	インドネシア国内各所		2011/10/12 ~ 2012/04/11	看護師・介護福祉士候補者に対して訪日前の日本語研修を実施
2	インドネシア研修(新規)	インドネシア	インドネシア国内各所		2012/04/01 ~ 2013/06/13	看護師・介護福祉士候補者に対して訪日前の日本語研修を実施
3	フィリピン研修(継続)	フィリピン	フィリピン国内各所		2012/01/27 ~ 2012/04/26	看護師・介護福祉士候補者に対して訪日前の日本語研修を実施
4	フィリピン研修(新規)	フィリピン	フィリピン国内各所		2012/04/01 ~ 2013/06/07	看護師・介護福祉士候補者に対して訪日前の日本語研修を実施
5	看護介護日本語教育集中研修(日本語教育学会)	全世界区分困難	早稲田大学 大学コンソーシアム大阪 広島市留学生会館	日本語教育学会	2012/04/01 ~ 2012/12/31	基金が実施する経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する日本語予備教育事業、並びに看護・介護分野における日本語教育に資する人材を養成

合計額 166,011,212 円  
うち共通経費 5,883,652 円

## 日本語事業費

## 4. 研修事業費／(2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）（交付金）

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定（EPA）に定める有資格者（看護師・介護福祉士候補者）を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	鈴木 恵理	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/09/22 ～ 2013/09/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の上級日本語専門家として派遣
2	H23 インドネシア日本語講師(継続)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2011/10/03 ～ 2012/04/19	インドネシアで実施されるEPA日本語予備教育事業を担当する日本語講師を派遣
3	青沼 国夫	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011/11/21 ～ 2014/05/31	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の上級日本語専門家として派遣
4	H23 フィリピン日本語講師(継続)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/01/18 ～ 2012/05/03	フィリピンで実施されるEPA日本語予備教育事業を担当する日本語教師を派遣
5	山本 晃彦	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2013/09/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の上級日本語専門家として派遣
6	松島 幸男	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ～ 2014/09/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の上級日本語専門家として派遣
7	H24 インドネシア日本語講師(新規)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/07/01 ～ 2013/03/31	フィリピンで実施されるEPA日本語予備教育事業を担当する日本語教師を派遣？
8	H24 フィリピン日本語講師(新規)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/07/01 ～ 2013/03/31	インドネシアで実施されるEPA日本語予備教育事業を担当する日本語教師を派遣
9	佐々木 智子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/09/01 ～ 2014/08/31	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の上級日本語専門家として派遣
10	森 美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/05 ～ 2015/06/22	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の上級日本語専門家として派遣
11	相羽 みどり	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣
12	稲田 栄一	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
13	今江 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
14	柏田 英里	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
15	片山 杏子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	加藤 伸彦	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
17	金武 雅美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
18	高坂 静香	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
19	小津野 美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
20	昆 節子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
21	佐々木 則子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
22	佐藤 香織	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
23	中野 久美子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
24	橋本 さな子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
25	藤原 和美	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
26	眞柄 貴子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
27	宮島 知	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
28	大和 文子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/11/21 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
29	秋山 容子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
30	池田 直美	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
31	石川 綾子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
32	上田 行真	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
33	遠藤 智幸	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
34	大井 絵里	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
35	奥村 真理	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
36	加藤 真実子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
37	小林 剛史	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
38	渋谷 雅円	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
39	鈴木 ちひろ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
40	徳田 淳子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
41	服部 あゆみ	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
42	久野 真里奈	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
43	町田 佳帆梨	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
44	松浦 はるか	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
45	三木 麻里名	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/12/03 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
46	相場 康子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/12/20 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
47	堀野 明菜	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/12/20 ～ 2013/06/14	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣
48	小笠原 大悟	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/01/19 ～ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣

## 日本語事業費

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	上杉 祐子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2013/01/29 ~ 2013/06/21	看護師・介護福祉士候補者を対象にした訪日前日本語予備教育担当の日本語講師として派遣派遣

合計額 114,790,069 円  
うち共通経費 2,841,720 円

日本語事業費

4. 研修事業費／(3) EPA研修(調整員派遣)(交付金)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定(EPA)に定める有資格者(看護師・介護福祉士候補者)を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	インドネシア研修	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	インドネシアで実施されるEPA日本語予備教育事業を担当する調整員を派遣
2	フィリピン研修	フィリピン	マニラ日本文化センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	フィリピンで実施されるEPA日本語予備教育事業を担当する調整員を派遣

合計額 1,736,853 円  
うち共通経費 0 円



日本語事業費

6. 試験制作費／(1) 試験問題作成・分析評価

「課題遂行のための言語コミュニケーション能力測定を重視した日本語能力試験の問題作成、得点等化を行い尺度得点による得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を実施。」

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成	2012/04/01 ～ 2013/03/31	N1からN5の5レベル(N1が最高難度)の日本語能力試験について、言語知識(文字・語彙・文法)、読解、聴解の問題をレベル別に作成するとともに、そのために必要な委員会を運営
2	分析評価	2012/04/01 ～ 2013/03/31	得点等化を行い、尺度得点により得点算出を行うとともに、試験問題の分析評価を実施。また、そのために必要な委員会を運営するとともに模擬試験を実施。なお、平成24年度は、日本語能力試験(JLPT)Can-do自己評価調査レポート最終報告発表、JF日本語教育スタンダード(JFS)と日本語能力試験(JLPT)との連関調査、JLPT通信の刊行を実施

合計額 99,095,264 円  
うち共通経費 1,475,344 円



# 日本語普及事業に必要な経費

## 附属機関日本語国際センター事業費

### 1. 研修事業費

- (1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
- (3) 海外日本語教師研修（長期）
- (4) 海外日本語教師研修（短期）
- (5) 海外日本語教師研修（国別）
- (6) 海外日本語教師研修（日系人）
- (7) 受託研修（日本語国際センター）
- (8) 受託研修（日本語国際センター）（アセアン）
- (9) 地域交流研修（日本語国際センター）
- (10) 海外日本語教師研修（JF講座）

### 2. 制作事業費

- (1) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (2) 図書館運営（日本語国際センター）

日本語国際センター

1. 研修事業費／(1) 指導的日本語教師の養成(日本語教育指導者)

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程(修士)を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語言語文化研究プログラム (平成21年度博士課程) 継続	中国	1	2009/09/29 ~ 2014/09/14	各国の日本語教育指導者養成を目的とし現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程。張勇(Zhang, Yong:揚州大学外国語学院)第7期生
2	日本語教育指導者養成プログラム (平成23年度修士)	韓国 中国 モンゴル インドネシア	1 1 1 1	2012/09/16 ~ 2012/09/17	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象に、1年間の博士前期課程(修士)プログラムを日本語国際センターと政策研究大学院大学が連携して実施(4カ国、4名)(平成23年度より継続)
3	日本語言語文化研究プログラム (平成20年度博士課程) 継続	インドネシア	1	2008/09/25 ~ 2013/03/19	各国の日本語教育指導者養成を目的とし現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程。ナヨアンフランキー レイモンド(NAJOAN, Franky:マナド教育大学)第6期生
4	日本語教育指導者養成プログラム (平成24年度修士)	インドネシア タイ ミャンマー チェコ	1 1 1 1	2012/09/25 ~ 2013/09/18	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象に、1年間の博士前期課程(修士)プログラムを日本語国際センターと政策研究大学院大学が連携して実施(4カ国、4名)
5	日本語言語文化研究プログラム (平成22年度博士課程) 継続	ベトナム	1	2014/01/01 ~ 2014/03/31	各国の日本語教育指導者養成を目的とし現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程。グエンアイン ソン ラン(NGUEN, Anh Song Lan:ハノイ大学)第8期生
6	日本語言語文化研究プログラム (平成19年度博士課程) 継続	インド	1	2007/03/26 ~ 2012/04/25	各国の日本語教育指導者養成を目的とし現職日本語教師又は日本語教授経験者を対象に、国際交流基金日本語国際センター及び政策研究大学院大学が連携して実施する博士課程。パンダナビン クマール(デリー大学)第5期生

合計額 17,486,168 円  
うち共通経費 2,294,115 円

## 1. 研修事業費／(2) 指導的日本語教師の養成(海外日本語教師上級研修)

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2カ月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師上級研修	韓国	1	2012/10/24 ～ 2012/12/20	日本語教師としてより一層高度な専門的知識や技能を求め、日本語教育の実践において実現したい日本語教材制作、日本語教授法、カリキュラムの開発等の課題や解決したい問題点を具体的に有する者を対象にした研修を実施(8カ国10名)
		中国	3		
		ベトナム	1		
		マレーシア	1		
		インド	1		
		米国	1		
		チェコ	1		
		ロシア	1		

合計額 3,783,336 円

うち共通経費 0 円

## 1. 研修事業費／(3) 海外日本語教師研修(長期)

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的少ない教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5カ月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師長期研修	韓国	2	2012/09/11 ～ 2013/03/08	日本語教授経験の浅い若手日本語教師を対象に、約6カ月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施(32カ国、57名)
		モンゴル	2		
		インドネシア	4		
		カンボジア	2		
		タイ	2		
		フィリピン	2		
		ベトナム	5		
		マレーシア	1		
		ミャンマー	2		
		ラオス	1		
		インド	3		
		スリランカ	3		
		トンガ	1		
		米国	1		
		コスタリカ	1		
		ニカラグア	1		
		パナマ	1		
		メキシコ	1		
		アルゼンチン	1		
		コロンビア	1		
		チリ	1		
		ブラジル	3		

日本語国際センター

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	ウクライナ	3		
	ウズベキスタン	1		
	カザフスタン	2		
	キルギス	1		
	タジキスタン	1		
	ブルガリア	1		
	ロシア	4		
	トルコ	1		
	ケニア	1		
	マダガスカル	1		

合計額 65,372,070 円

うち共通経費 0 円

## 1. 研修事業費／(4) 海外日本語教師研修(短期)

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2カ月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師短期研修(春期)	台湾 モンゴル インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム インド スリランカ オーストラリア アルメニア ウズベキスタン ロシア	1 2 9 1 7 1 2 1 1 3 1 1 1	2012/05/09 ~ 2012/06/29	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師が対象(12カ国1地域31名※マレーシア中等教育日本語教師研修と合同実施)
2	海外日本語教師短期研修(冬期)	台湾 モンゴル インドネシア タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー インド	1 1 3 3 1 1 4 1 1 9	2013/01/23 ~ 2013/03/15	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。高等教育、一般成人教育に携わる教師が対象(19カ国1地域38名)

## 日本語国際センター

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
		スリランカ	1		
		ネパール	2		
		メキシコ	1		
		イタリア	1		
		ウクライナ	1		
		カザフスタン	2		
		タジキスタン	1		
		ポーランド	1		
		ロシア	2		
		トルコ	1		
3	海外日本語教師短期研修(夏期)	台湾	1	2012/07/18 ~ 2012/09/07	海外の日本語教育機関の教師教育のため、日本語教師として2年以上の教授経験を持つ外国人日本語教師を対象に、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修を実施。初等教育、中等教育、年少者教育に携わる教師と高等教育、一般成人教育に携わる教師が対象(24カ国1地域54名)
		モンゴル	2		
		インドネシア	6		
		タイ	1		
		ベトナム	7		
		マレーシア	1		
		ネパール	3		
		モルディブ	1		
		キリバス	1		
		米国	1		
		メキシコ	2		
		ブラジル	2		
		アイルランド	1		
		英国	1		
		スペイン	1		

## 日本語国際センター

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	ウクライナ	3		
	ウズベキスタン	1		
	キルギス	3		
	グルジア	1		
	セルビア	2		
	ポーランド	2		
	ロシア	8		
	イラン	1		
	トルコ	1		
	ケニア	1		

合計額 62,701,627 円

うち共通経費 0 円



日本語国際センター

1. 研修事業費／(5) 海外日本語教師研修(国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府(教育部など)、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	50	2012/08/01 ~ 2012/08/31	韓国教育部が推薦する中等教育の日本語教師を対象に、約1カ月間、日本語能力の向上と韓国の日本語教育事情に合わせた日本語教授法、日本事情等の集中研修を実施(50名)
2	中国大学日本語教師研修	中国	39	2012/09/19 ~ 2012/11/09	中国国内の大学の日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施(39名)
3	中国中等学校日本語教師研修	中国	20	2013/01/09 ~ 2013/03/01	中国国内の中等教育機関の日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施(20名)
4	タイ日本語教師会研修	タイ	33	2012/04/08 ~ 2012/04/28	タイ日本語日本文化教師協会(JTAT)と連携し、訪日経験がない日本語教師を対象とした約3週間の日本体験中心型の研修を実施(33名)
5	フィリピン中等教育日本語教師研修	フィリピン	22	2012/05/10 ~ 2012/05/19	フィリピン教育省とマニラ日本文化センターが実施している現役の高校教師を対象にした研修(コンバート研修)の一環として訪日研修を実施(22名)
6	マレーシア中等教育日本語教師研修	マレーシア	14	2012/05/09 ~ 2012/06/29	マレーシア教育省が実施している「中等教育日本語要員養成事業」に参加している日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施(14名)。海外日本語教師短期研修(春期)と合同実施

合計額 46,186,551 円  
うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(6) 海外日本語教師研修(日系人)

中南米の日系人教師の知識と技術を向上させることにより、日本語教育の質的改善・充実につなげ、日本語教育の継続・発展を促す。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師日系人研修	メキシコ アルゼンチン ブラジル ベネズエラ ペルー	1 1 8 1 1	2013/01/16 ~ 2013/03/15	日本語教師として2年以上の教授経験を持つ中南米の日系人日本語教師を対象に、約2カ月間、日本語、日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施(5カ国、12名)

合計額 8,170,564 円  
うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(7) 受託研修 (日本語国際センター)

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	公益財団法人博報児童教育振興会(博報財団) 「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」 海外児童日本体験プログラム	インドネシア タイ ベトナム マレーシア カナダ ロシア	10 10 5 5 5 5	2012/10/19 ～ 2012/10/29	博報財団が実施する「世界の子ども日本語ネットワーク推進事業」の 第4回「日本児童海外体験プログラム」への協力
2	公益財団法人博報児童教育振興会(博報財団) 「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」 日本児童海外体験プログラム	日本	8	2012/08/14 ～ 2012/08/24	博報財団が実施する「世界の子ども日本語ネットワーク推進事業」の 第4回「日本児童海外体験プログラム」への協力
3	日露青年交流センター(青年日本語教師派遣前 研修)	日本	21	2012/07/31 ～ 2012/08/09	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業に関する派遣予定者 に対する研修の一部(施設提供、日本語教授法の出講等)を受託し、実施(21名)
4	日露青年交流センター(ロシア初中等教育日本 語教師招へいプログラム)	ロシア	13	2012/11/29 ～ 2012/12/14	日露青年交流センターが実施するロシア初中等教育日本語教師招へいプログラム を受託し、ロシアの初中等の日本語教師に対し、日本語教授法等に関する講義、 日本文化体験プログラム等を実施(11名)

合計額 1,092,048 円

うち共通経費 0 円

## 1. 研修事業費 / (8) 受託研修 (日本語国際センター) (アセアン)

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	東アジア若手日本語教師 特別招へいプログラム	インドネシア	10	2012/05/24 ~ 2012/07/18	アセアン事務局からの受託により、EAS参加国(ASEAN、インド、オーストラリア、ニュージーランド)を中心とした若手の日本語教師に日本語、教授法、日本文化の研修を実施(11カ国49名)
		カンボジア	4		
		タイ	12		
		フィリピン	3		
		ブルネイ	1		
		ベトナム	6		
		マレーシア	6		
		ミャンマー	2		
		ラオス	1		
		インド	3		
		オーストラリア	1		

合計額 28,373,081 円

うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(9) 地域交流研修（日本語国際センター）

日本語国際センターの位置する埼玉県、ならびに全国各自治体の国際交流活動に対する協力の観点から、JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）参加者等に対して、日本語及び教授法の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	全国JET日本語教授法研修	韓国	1	2013/03/21 ～ 2013/03/27	全国のJETプログラム参加者の中から日本語教育に関心をもつ参加者を対象に基礎的な日本語教授法研修を実施（10カ国22名）
		中国	4		
		シンガポール	1		
		オーストラリア	1		
		ニュージーランド	2		
		カナダ	1		
		米国	9		
		アイルランド	1		
		英国	1		
		ロシア	1		

合計額 30,060 円  
うち共通経費 0 円

日本語国際センター

1. 研修事業費／(10) 海外日本語教師研修 (JF講座)

国際交流基金が海外で実施する日本語講座の担当教師を日本語国際センターに招へいし、講義・ワークショップ・素材収集・情報交換などを通じて、講座運営に必要なノウハウを習得させる。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外講座日本語教師訪日研修	日本	9	2012/07/02 ~ 2012/07/15	海外拠点の日本語講座の充実を図るために、講座運営指導者等を対象に、講座に関する共通概念を構築し、実践的な知見を高める研修を実施 (17カ国25名)
		モンゴル	2		
		インドネシア	2		
		タイ	2		
		フィリピン	1		
		ベトナム	1		
		ラオス	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	2		
		カザフスタン	1		
		ロシア	1		
		エジプト	2		

合計額 3,945,930 円  
うち共通経費 0 円

## 2. 制作事業費／(1) 日本語教材・教授法等開発・普及

民間では未開拓であるが、必要な教材を基金で自主開発し、在外に配布ないし市販すると共に、各国語版への翻訳やテレビ日本語講座の放映を促進する事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	「みんなの教材サイト」	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。本年度は公開10年目を迎え、従来の教材用素材追加のみならず、レイアウトの一新、新規検索機能追加、Facebookによる広報を開始。年間総アクセス数(ページビュー)約337万件
2	「みんなの「Can-do」サイト」	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。前年度の機能追加・修正の内容を反映させ、「サイトの使い方」ページやマニュアルも更新。更に、広報活動強化のためのチラシを製作。年間総アクセス数(ページビュー)約42万件
3	「JF日本語教育スタンダード」普及活動助成	韓国 中国 香港 台湾 オーストラリア 米国 カナダ 欧州地域区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	世界各国・地域の日本語教育におけるアーティキュレーション(連続性)の達成を目的とする各国・地域の日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト(J-GAP)に対し、事業経費の一部を助成。平成24年度は、韓国、中国、香港、台湾、オーストラリア、米国、カナダ、欧州の計8事業に対し助成を実施
4	JF日本語教育スタンダード	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	平成22年度に発表した「JF日本語教育スタンダード」に係る情報提供や指導を実施。更に、冊子『JF日本語教育スタンダード2010』及び同利用者ガイドブックにつき、第二版を発行。また、その冊子の英語版及び韓国語版データを「JF日本語教育スタンダードサイト」にて公開。
5	日本語教育通信	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	海外の日本語教師を主な対象として、教材情報、授業のアイデア、日本事情等の国内外の日本語教育情報を提供するウェブページを運営(国際交流基金ウェブサイト内、月1回更新)
6	『国際交流基金日本語教育紀要』	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・実践報告等を掲載し、様々な国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介。平成24年度は第9号を発行した他、国際交流基金ホームページや国立情報学研究所「CiNii」にデータを掲載
7	WEB版「エリンが挑戦！にほんごできます。」	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	平成23年度に制作を開始したフランス語版、インドネシア語版を公開し、全8言語版サイトとして運営を実施。更に、ウェブサイトの広報、及びユーザーの利用状況を踏まえてのコンテンツの見直し・機能拡充等を実施。年間総アクセス数(ページビュー)約545万件
8	中国中等教育教材制作支援	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本文化センター制作の日本語映像教材『エリンが挑戦！にほんごできます。(中国版)』に関し、既存教材から活用可能な映像、音声、テキスト等データの手配、描きおろし漫画の手配等、制作支援を実施
9	『まるごと 日本のことばと文化』制作一般	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』各レベル試用版について、前年度に引き続き、海外拠点等のJF講座に提供し、試用を実施

## 日本語国際センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
10	『まるごと 日本のことばと文化』制作(入門)	全世界区分困難	2012/04/01 ~ 2013/03/31	前年度に試用版を制作した「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』入門(A1)について、海外拠点等のJF講座における試用から得られたフィードバックを踏まえ、市販版の開発に着手
11	『まるごと 日本のことばと文化』制作(初級1)	全世界区分困難	2012/04/01 ~ 2013/03/31	前年度に試用版を制作した「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初級1(A2)を海外拠点等のJF講座における試用に供し、フィードバック調査を実施。更に、需要増に伴い、試用版を増刷
12	『まるごと 日本のことばと文化』制作(初級2)	全世界区分困難	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初級2(A2)試用版を制作し、海外拠点等のJF講座における試用を開始
13	『まるごと 日本のことばと文化』制作(初中級)	全世界区分困難	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「JF日本語教育スタンダード」準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』初中級(A2/B1)試用版の制作に着手し、原稿制作作業を開始
14	日本語教育国際研究大会 名古屋2012	全世界区分困難	2012/06/01 ~ 2013/03/31	日本語教育国際研究大会 名古屋2012において、公益社団法人日本語教育学会との共催により、日本語教育グローバルネットワーク・シンポジウム「グローバル社会を創る日本語教育—アーティキュレーション(連関)を通して見た世界の日本語教育」及び「世界と日本をつなぐ日本語教育—留学生のための日本語教育のアーティキュレーション(連関)」を開催

合計額 115,841,517 円  
うち共通経費 6,514,051 円



日本語国際センター

2. 制作事業費 / (2) 図書館運営 (日本語国際センター)

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。

日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力などの図書館サービスを実施。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書41,141点、雑誌類622種、新聞11種、マイクロ資料427点、視聴覚資料7008点、電子資料901点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師等国内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	18,798

合計額 15,843,724 円  
うち共通経費 0 円

# 日本語普及事業に必要な経費

## 附属機関関西国際センター事業費

### 1. 研修事業費

- (1) 図書館運営（関西国際センター）
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）
- (7) 海外日本語教師研修（国別）
- (8) 地域交流研修（関西国際センター）
- (9) 受託研修（関西国際センター）
- (10) 受託研修（関西国際センター）（アセアン）
- (11) 国内連携による日本語普及支援（招へい）
- (12) Eラーニング開発事業

関西国際センター

1. 研修事業費／(1) 図書館運営（関西国際センター）

日本文化・社会の紹介と日本理解のための情報提供を目的として、日本関連の各分野を紹介する各国語の資料や多言語に翻訳された日本の書籍等を収集・提供する専門図書館を運営。関西国際センター研修参加者や内外の日本研究者の研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、基金内外の関係機関との相互協力などの図書館サービスを実施。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書49,158点、雑誌類275種、新聞15種、マイクロフィルム1,387点、視聴覚資料1,623点、電子資料5点、レファレンス件数972件	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	17,341

合計額 16,168,920 円

うち共通経費 1,579,582 円

1. 研修事業費 / (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間に日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成23年度日本語研修(外交官)	RADEN AYU, Fathonah CHOMWORAKUL, Nittakarn HA, Viet Anh Shwe Ain Sie SOUIDARAY, Chanthila YAPHICHIT, Kaviphot RABBANI, Hassan Muhammad Manzu Monowara WARISAN, Joe BARRIENTOS REYES, Elena VILLANERO, Odilio VILLAGOMEZ ARROYO, David Esteban LAYA GUZMAN, Luis Gabriel ORTEGA ORTEGA, Omar Speedy SIMONYAN, Monika SMANOVA, Elvira SOROUSH, Zakeriy AL-ZEYARA, Abdulla Jassim Mohammed CELIK, Abdulkerim GHOBASHY, Haytham Mahmoud Abdel Ghany ABDALLAH, Marwa Kamal hamad	インドネシア タイ ベトナム ミャンマー ラオス ラオス パキスタン バングラデシュ パプアニューギニア グアテマラ パナマ エクアドル ベネズエラ ペルー アルメニア キルギス アフガニスタン カタール トルコ エジプト スーダン	2011/09/21 ~ 2012/05/18	外務省の協力を得て、諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		BOUGHANMI, Sami	チュニジア		
		NOGUEIRA, Antonio Alberto Mendes	アンゴラ		
		MOLIMBI AGWANGASA, job	コンゴ共和国		
		SOKO, Laurane Mailesi	ザンビア		
		MUKONO, Levi Upenyu	ジンバブエ		
		SEWAVI, Kokuvi Fiomegnon	トーゴ		
		OULD MOHAMED EL HACEN OULD MONANE, Mohamed	モーリタニア		
		SUMMON, Renaisa N.	リベリア		
2	平成23年度日本語研修(公務員)	GOMBOO, Alimaa	モンゴル	2011/09/21 ~ 2012/05/18	外務省の協力を得て、諸外国の政府・公的機関の若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		Septiajje Kresna Permana	インドネシア		
		SOK, Sopheak	カンボジア		
		HOEUNG, Sothearos	カンボジア		
		LUAN, Nguyen Tho	ベトナム		
		SESEGA, Runamarie	サモア		
		BIRDA, Irina	モルドバ		
		TOURE, Ousmane Marie	ギニア		
		ROBERTO, Flores Arias	コスタリカ		
3	平成24年度専門日本語研修(外交官)	ANGGRAENI, Ni Putu	インドネシア	2012/09/19 ~ 2013/05/17	外務省の協力を得て、諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		BOLANTE, Jan Kenneth	フィリピン		
		MYAT, Aye Aye	ミャンマー		
		XAYSONGKHAM, Sonemixay	ラオス		
		LINGDEN, Bhogendra	ネパール		
		JAVAID, Adnan	パキスタン		
		TRIPURA, Rajib	バングラデシュ		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	DORJI, Kinley	ブータン		
	DELGADO VAZQUEZ, Damian	キューバ		
	FERSOBE BOTELLO, Yamila Alejandra	ドミニカ共和国		
	PEREDA DIAZ, Fernando Daniel	ウルグアイ		
	PACHECO ARANDA, Jaime Alexander	コロンビア		
	AMPUERO LEPE, Gerardo Esteban	チリ		
	MOLDOTASHEVA, Nazik	キルギス		
	KOSIMOV, Firuz	タジキスタン		
	SHUBBAR, Ahmed Talib Dawood	イラク		
	SAHIN, Melek	トルコ		
	ADJOUT, Mohamed Lamine	アルジェリア		
	LAGU, Miriam Maneno Idra	南スーダン		
	FRANCISCO, Mateus Domingos Quimongo	アンゴラ		
	ALEMU, Yidnekachew Tekle	エチオピア		
	SACKO, Yalikhathou	ギニア		
	BION, Diderot Joce Parfait	コートジボワール		
	HAIRIA, Ali Mohamed	コモロ		
	MAWUENA, Komi Bolanigni	トーゴ		
	MADOBI, Abdullahi Yakubu	ナイジェリア		
	SHIWEDA, Mary Mweneni	ナミビア		
	SANKARA, Salif	ブルキナファソ		
	SESINYI, Bokani Edith	ボツワナ		
	KATILE, Aminata	マリ		
	EL HOUSSEINNE, Zeidane	モーリタニア		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		JALLOH, Hadiatu Cellu	リベリア		
4	平成24年度専門日本語研修(公務員)	BULGANKHUU, Ganzorig SAHRIL, Gunawan NEY, Chandavy BUI, Dieu Linh NGUYEN, Thien Quan AL-MADANI, Ibrahim Ali Mohammed COSSA, Joao Boas	モンゴル インドネシア カンボジア ベトナム イエメン モザンビーク	2012/09/19 ~ 2013/05/17	外務省の協力を得て、諸外国の政府・公的機関の若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8カ月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

合計額 65,251,462 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

特定の専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家(研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等)の日本語学習を支援するため、各専門業務の特色に配慮したカリキュラムにより、実用的な日本語能力を身につける研修を実施。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度専門日本語研修(文化学術専門家/2カ月)	CHO, Eun Ae	韓国	2012/06/13 ～ 2012/08/08	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家(研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等)の日本語学習を支援するため、各専門業務の特色に配慮したカリキュラムにより、実用的な日本語能力を身につける研修を実施
		CHOI, Eun Mi	韓国		
		CHUN, Hyo Bin	韓国		
		LEE, Jeong Hwa	韓国		
		MOON, Eun Hee	韓国		
		LEE, Eunjo	韓国		
		LIU, Qian	中国		
		LI, Ying	中国		
		HUANG, Ting	中国		
		LI, Shu Qin	中国		
		LIN, Ning	中国		
		FENG, Ya	中国		
		LI, Hong Bo	中国		
		LI, Xiao Di	中国		
		CHAI, Fang Chao	中国		
		WU, Di	中国		
		ZHAO, Song Juan	中国		
		AGUSTIN, Irma Nuur	インドネシア		
		AZIZIA, Freda Savana	インドネシア		
		MARSYANTI, Onny Aulia	インドネシア		
	DESAK, Ayu Ana Widya Utami	インドネシア			
	LANTANG, Ayu Gardenia	インドネシア			



関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		SUR, Pramod Kumar	インド		
		CAMPBELL, Rikki Lee	オーストラリア		
		KELTY, Russell P	米国		
		CHUNG, Jaewon Edward	米国		
		McCORMICK, Kelly Midori	米国		
		ZU, Xiaomin	米国		
		SELF, Elizabeth Fiona	米国		
		CABRAL BERNABE, Renata	ブラジル		
		UEHARA KANASHIRO, Victor	ブラジル		
		BRASIL DE SA, Michele Eduarda	ブラジル		
		DOS SANTOS MIGUELEZ PEREZ, Raphael	ブラジル		
		MACIEL MARQUES, Abimael	ブラジル		
		CHOI, Young Chan	カナダ		
		CHEUNG, Gabrielle Lai Ting	英国		
		HARUTYUNYAN, Yeva	アルメニア		
		FEDOTOVA, Yuliia	ウクライナ		
		NEMETH, Anita Borbala	ハンガリー		
		SOBIERAJSKA, Beata	ポーランド		
		MOHAMED, Ola Rashad Abdalla	エジプト		
2	平成24年度専門日本語研修(文化・学術専門家/6カ月)	CHA, Mun Jin	韓国	2012/09/19 ~ 2013/03/20	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家(研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等)の日本語学習を支援するため、各専門業務の特色に配慮したカリキュラムにより、実用的な日本語能力を身につける研修を実施した
		KIM, Soo Jin	韓国		
		SEO, Jeong Eun	韓国		
		HUANG, Zhang	中国		
		ZHOU, Mengjie	中国		
		LIU, Shaochen	中国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	WANG, Zhan Yi	中国		
	YIN, Wei Xia	中国		
	BAATARKHUU, Undarmaa	モンゴル		
	CITRA, Rindu Prameswari	インドネシア		
	NGUYEN, Hang Thu	ベトナム		
	HUDSON, Rory Fergus	オーストラリア		
	RICKETTS, Paul Wilson	カナダ		
	BROWN, Louise Anne	英国		
	CAMACHO MONTERO, Maria del Carmen Georgina	スペイン		
	LLODRA LOPEZ, Leon Celeste	スペイン		
	LEPPANEN, Saara Elina	フィンランド		
	KUKOR, Aline Emilie	ベルギー		
	LEGRAND, Camille Emilie	フランス		
	BABAKULOV, Djurabek	ウズベキスタン		
	AKYLBAEVA, Janna	キルギス		
	TOTH, Akos	ハンガリー		
	LENKIEWICZ, Marcin	ポーランド		
	SOCHA, Marcin Adam	ポーランド		
	KIM, Anna Yurievna	ロシア		
	TATARINOVA, Sofia Mikhailovna	ロシア		

合計額 39,068,905 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度JF講座優秀 受講生訪日研修	KIM, Jeongmin LEE, Hyun A BATTUMUR, Zoljargal ENKHTAIVAN, Munkhzul NOVITA SARI, Rima ROUNGPUENG, Sinthip SUNTHORNWAT, Thanyathip NGUYEN, Anh Ngoc PHAM, Ha Thai CHONG, Chee Ming CHANTHASEN, Chanthasone GNOPHANXAY, Thivaxay KAUSHIK, Sunil SHIM, Sung Sik NAKAYAMA, Whitney Haru Kano MARZANO, Roberto BARBERO JIMENEZ, Alvaro DEL POZO LOPEZ, Juan Carlos BOCK, Anna Julia DUBREUIL, Laurent Frederic RAVISY ep, CROUBOIS, Christine Catherine Claire MELNYK, Oksana	韓国 韓国 モンゴル モンゴル インドネシア タイ タイ ベトナム ベトナム マレーシア ラオス ラオス インド オーストラリア 米国 イタリア スペイン スペイン ドイツ フランス フランス ウクライナ	2012/11/07 ～ 2012/11/21	日本語学習奨励を目的として、JF講座受講生のうち、優秀な成績を修めている者を2週間日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		SVIRKOVA, Ievgeniia	ウクライナ		
		HAMIDOVA, Madina	ウズベキスタン		
		USMONOV, Bahtiyorjon	ウズベキスタン		
		JUMABAYEV, Timur	カザフスタン		
		NURTOLEU, Zhanar	カザフスタン		
		IMANKULOVA, Aizhan	カザフスタン		
		LYAPUNOVA, Akulina	カザフスタン		
		DAVALOVSKY, Csilla	ハンガリー		
		MARTIN, Ferenc	ハンガリー		
		OSTROUMOV, Georgy	ロシア		
		VINOGRADOVA, Alla	ロシア		
		ABO REYAH, Yasemin Ahmed Mahrous Ali	エジプト		
		ELDEEP, Nehal Yehya Mohammed Hassan	エジプト		
2	平成24年度日本語学習者訪日研修(各国成績優秀者)	SUKHBAATAR, Sukhchuluun	モンゴル	2012/08/29 ~ 2012/09/12	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義・研修旅行等を通じて、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供
		YAM, Chaiya	カンボジア		
		YANG, Zixiang	シンガポール		
		SIA, Jester Jan Lo	フィリピン		
		ABD MANAF, Nur Amalina Binti	ブルネイ		
		LE, Mi Tra	ベトナム		
		SIA, Sui Wah Hazel	マレーシア		
		Aung Kyaw Soe	ミャンマー		
		Cho Zin Thaug	ミャンマー		
		SIVERNXAY, Chanthalangsinn	ラオス		
		SHENOY, Apoorva Nityanand	インド		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	NIZAMDEEN, Fathima Farha	スリランカ		
	REGMI, Goma	ネパール		
	RIZIA, Kosturi	バングラデシュ		
	SELUINI, Tupou Fakasili Siu Mafua Uta	トンガ		
	ZERIMO, Judy	バプアニューギニア		
	KATWON, Rickson	マーシャル		
	WELLES, Debbie	ミクロネシア		
	MORAN TABLAS, Juan Andres	エルサルバドル		
	ARAGON CHAMBERLAIN, Jose Alberto	コスタリカ		
	BAEZ RODRIGUEZ, Martha Belizana	ドミニカ共和国		
	OSHCHEPKOVA, Anastasiya	ニカラグア		
	KU BERNAL, Benjamin Emilio	パナマ		
	MARTEL PEREZ, Guillermo Rafael	ホンジュラス		
	GARCIA, Adan Jafet	メキシコ		
	JAUREGUI, Lucia Ximena	アルゼンチン		
	NORO, Ryuji Endy	ウルグアイ		
	MAYOR RODRIGUEZ, Jorge Daniel	コロンビア		
	FUENTES ANDRADE, Marion Paz	チリ		
	KIM PARK, Mi Ae	パラグアイ		
	LOPES COTRIM, Bruno	ブラジル		
	FACCINI BORJAS, Isabel	ベネズエラ		
	GOZALO BOHL, Carlos Eduardo	ペルー		
	ENDARA SORIA, Paola Tatiana	ボリビア		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	NOVRUZBAYOVA, Sabina	アゼルバイジャン		
	BARBAKOVA, Iuliia	ウクライナ		
	SHAKIROVA, Sevara	ウズベキスタン		
	HENDRIKSON, Siim	エストニア		
	KONYSBEKKYZY, Bayan	カザフスタン		
	TOKTORBAI UULU, Aibek	キルギス		
	ZIKIROV, Daiirbek	キルギス		
	MIKAVA, Mariam	グルジア		
	BARUN, Ivan	クロアチア		
	KARNER, Tina	スロベニア		
	PRIBICEVIC, Petra	セルビア		
	SEMERADOVA, Tereza	チェコ		
	HOLLO, Viktoria Zsofia	ハンガリー		
	KARNEIKA, Tatsiana	ベラルーシ		
	MONCZYN, Katarzyna	ポーランド		
	JACIUK, Oksana	リトアニア		
	ANDREI, Ioana Gabriela	ルーマニア		
	VERKHOTUROVA, Ekaterina	ロシア		
	ALASMAWI, Ohood Ali Mohammad	アラブ首長国連邦		
	BAR-DAVID, Aviad	イスラエル		
	SALIMI, Maryam	イラン		
	ALALAWI, Sadeq Mohammed	サウジアラビア		
	SUNGUR, Irem	トルコ		
	ALMEALLA, Noor Khalifa	バーレーン		
	ABDELBAKI, Youssef Moataz Ahmed Zaki	エジプト		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	ESSADKI, Laila	モロッコ		
	BOATENG, Alex	ガーナ		
	ESILABA, Ian Mbeya	ケニア		
	GNAHOUI, Cyprien Yves	コートジボワール		
	SENE, Ndeye Aissatou	セネガル		
	SANTATRA, Fiorenantsoa	マダガスカル		
	VICHEVA, Martina Georgieva	ブルガリア		

合計額 33,650,043 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(5) 日本語学習者訪日研修(大学生)(関西国際センター)

日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度日本語学習者訪日研修(大学生/春季)	CAI, Xuewen	中国	2012/05/08 ~ 2012/06/20	海外の日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める研修を実施
		LI, Mengdi	中国		
		ZHAO, Peng	中国		
		HENG, Dararaksmev	カンボジア		
		PAL, Sreyvin	カンボジア		
		Anu	インド		
		KUMAR, Arun	インド		
		MANE, Akshata Pradip	インド		
		RANGARAJAN, Revathy	インド		
		WELARATHNA, Dilusha Sureni	スリランカ		
		MAMMADLI, Aysel	アゼルバイジャン		
		MAMMADZADA, Nigar	アゼルバイジャン		
		DANEVSKI, Jagoda	クロアチア		
		GREGO, Katerina	スロベニア		
		JAKLIN, Petra	クロアチア		
		PUSTOTNIK, Kaja	スロベニア		
		RISTIC, Danijela	スロベニア		
		NICOLAE, Cezar	ルーマニア		
		MASLOV, Kirill	ロシア		
		SAVINA, Dina	ロシア		
		ROMANOVA, Kristina	ロシア		
		SHEVCHENKO, Anna	ロシア		
		GUTMAN, Ekaterina	ロシア		



関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		NIKITYUK, Anna	ロシア		
		PUSTOSHKINA, Daria	ロシア		
		TITOVA, Alina	ロシア		
		MULANDI, Ruth Mukulu	ケニア		
2	平成24年度日本語学習者訪日研修(大学生/秋季)	LIANG, Jing	中国	2012/11/06 ~ 2012/12/20	海外の日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める研修を実施
		XIAO, Huiwen	中国		
		XU, Minmin	中国		
		YANG, Le	中国		
		ZHANG, Yi	中国		
		ZHENG, Sifang	中国		
		Dyah Asih Pramawita	インドネシア		
		MOHAMMAD, Ali	インドネシア		
		RISANDI, Erwin	インドネシア		
		JOWYAN, Piyachat	タイ		
		THAINIKOM, Kusuma	タイ		
		URATHAMAKUL, Thanyakorn	タイ		
		LE, Binh Thi An	ベトナム		
		NGUYEN, Hang Thi Le	ベトナム		
		VU, Ha Thi Minh	ベトナム		
		DO, Hoai Nho Thi	ベトナム		
		NGUYEN DANG, Duc Vu	ベトナム		
		SOUVINKHAM, Datsadaphone	ラオス		
		ZAROSINSKA, Yuliia	ウクライナ		
		KUTUSHOVA, Gulshat	カザフスタン		
		KOVACOVA, Lenka	スロバキア		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	BRUZLOVA, Katerina	チェコ		
	KALDENECKER, Dorina	ハンガリー		
	SOOS, Adam	ハンガリー		
	NEDYALKOV, Maksim Yassenov	ブルガリア		
	SHUTROVA, Yana	ベラルーシ		
	CIECHOMSKA, Karolina Anna	ポーランド		
	IACOB, Titus Liviu	ルーマニア		
	MITIUKOVA, Irina	ロシア		
	HUSSIEN, Maha Ahmed Abdelhalim Safan	エジプト		
	HUSSIN MAHMOUD, Marwa Ibrahim	エジプト		
3 平成24年度日本語学習者訪日研修(大学生/冬季)	HU, Wenshi	中国	2013/01/08 ~ 2013/02/21	海外の日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める研修を実施
	JING, Feiran	中国		
	LI, Xinyu	中国		
	LIU, Zheng	中国		
	QIAN, Cheng	中国		
	QIAN, Haopeng	中国		
	TONG, Jian	中国		
	WANG, Chong	中国		
	XU, Yuhua	中国		
	DA CRUZ NASCIMENTO, Marcelo	ブラジル		
	NATI, Camila Akemi	ブラジル		
	GUSHIKEN, Lidia Harue	ブラジル		
	YUHARA, Thalita Yuri	ブラジル		
	ALVES ANDRE DE DEUS, Renato	ブラジル		
	VIDAL DA SILVA, Pedro Henrique	ブラジル		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	HAGVERDIYEVA, Oksana	アゼルバイジャン		
	MURADLI, Aydan	アゼルバイジャン		
	TALIBOVA, Veronika	アゼルバイジャン		
	ZEYNALOVA, Surayya	アゼルバイジャン		
	LOPATINA, Anastasiia	ウクライナ		
	KRAJKOVIC, Maros	スロバキア		
	KANDUS, Nina	スロベニア		
	MOROZOVA, Viktoriya	カザフスタン		
	ULASAVA, Hanna	ベラルーシ		
	MILITARU, Iulian	ルーマニア		

合計額 36,442,668 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(6) 日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度李秀賢氏記念 韓国青少年訪日研修	LEE Yu Jin JUNG, Byeoli SONG, Ji Hyeon LEE, Yeon Ju JHUNG, Jae Eun Kim, Se Jin KIM, Ji Hee JO, Hye Min SONG, Ju Hee KIM, Yun Jin KWON, Jin Soo HYUN, Chai Won KIM, Jo An KONG, Yu Jin NA, Jeong-in JO, Jin Young HUR, Yu Jin CHOI, Su Bin KIM, Jin Hyeong LEE, San Ha HAN, Jae Seo KIM, Soo Ji CHU, Seo Yeon	韓国 韓国	2013/01/07 ～ 2013/01/18	2001年に東京JR 新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生、李秀賢の勇気ある行動を顕彰し、日本語及び日本の文化、社会への理解を深めるとともに、日本の同世代の青少年との交流を行う韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		PARK, Geon Hyeong	韓国		
		LEE, Hong Joo	韓国		
		LEE, Ha-A-Lin	韓国		
		JANG, Yu Ri	韓国		
		KIM, Hyeon Ji	韓国		
		PARK, In Hye	韓国		
		Song, Ju Hee	韓国		
2	平成24年度日本語学習者 訪日研修(高校生)	HU, Shujun	中国	2012/06/21 ~ 2012/07/05	海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供
		LI, Ling	中国		
		AMAR, Enkh-uils	モンゴル		
		BAATARBAT, Maral	モンゴル		
		KHISHIGSUREN, Azzaya	モンゴル		
		PAMUNGKAS, Aditya Rachmat	インドネシア		
		ROBOT, Kevin Yeremia	インドネシア		
		TANJUNG, Faisal	インドネシア		
		APIPUN, Bunsita	タイ		
		ARAMRUENG, Kanokwan	タイ		
		PHUMJAMPA, Jetniphit	タイ		
		PACALDO, Joyce Hyacinth Laviña	フィリピン		
		NGUYEN, My Thi Tra	ベトナム		
		TRAN, Nguyen Hoang Khoi	ベトナム		
		HOANG, Dieu Tran Ngoc	ベトナム		
		GOH, Jia Yi	マレーシア		
		LEOW, Chee Siang	マレーシア		
		WONG, Jie Lin	マレーシア		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		GUPTA, Dhruv	インド		
		DAWN, Riya	インド		
		HEGDE, Pooja Venkatesh	インド		
		KADAM, Padmavati Sunil	インド		
		ALWIS, Kalubovila Appuhamilage Lanchana Kavindi	スリランカ		
		MIRIHAGALLE KANKANAMALAGE, Lahiru Viraj Priyadarshana Mirihagalle	スリランカ		
		WELLAHEWA, Anuththara Madhavi	スリランカ		
		GOMES TEIXEIRA DA PAZ, Pedro	ブラジル		
		HUANG, Eric	ブラジル		
		SANTOS DE LIRA, Mayara	ブラジル		
		KROTOVA, Ksenia	ロシア		
		LAVRENTCOVA, Anna	ロシア		
		PONOMAREVA, Maria	ロシア		
3	平成24年度米国JET記念高校生招へい事業	FORTENBERRY, Curtis Christopher	米国	2012/07/11 ~ 2012/07/25	JETプログラムにより来日し、不幸にも東日本大震災により一命を落としたテイラー・アンダーソンさん(石巻市)とモンゴメリ・ディクソンさん(陸前高田市)の遺志をつぎ、将来日米の架け橋となる米国人高校生を日本に招へいし、日本語・日本文化への理解を深める研修を実施  [東日本大震災復興支援事業]
		DUNN, Tiana Aiko Soan	米国		
		DOMINGUE, Emily Gaile	米国		
		LEE, Rebecca Hyunah	米国		
		CHONG, Maylin	米国		
		NGUYEN, Hillary Uyen-Phuong	米国		
		LASSETER, Kathryn Dene	米国		
		ZHAO, Susan	米国		
		JEON, Carolyn Hyojin	米国		
		KRAKOW, Stephanie Jean	米国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	SCHNEIDER, Samantha Nicole	米国		
	KAWANA, Jessica Kimiko	米国		
	JUAREZ, Andrew	米国		
	TRIEU, Jenny Lynn	米国		
	VEALE, Connor Allan	米国		
	KIM, Andrew Bongseok	米国		
	GAMBLE, Samantha Jo	米国		
	CHARLES, Winy Sophie	米国		
	WADE, Sarah Elizabeth	米国		
	DUCHOVNI, Samuel Michael	米国		
	JU, Jennie Shih-Jane	米国		
	JOHNSON, Benjamin Joseph	米国		
	QUIRK, Corrine Elizabeth	米国		
	CABUYA, Ruby Lora Ordona	米国		
	MORROW, Lena Lilly	米国		
	MAI, Anna Christina Louisa	米国		
	BARRIENTOS, Suzanne Claudia	米国		
	SUR, Indica	米国		
	LEE, Anna Janet	米国		
	KIM, Yu Ri Young	米国		
	LEE, Jessica Angela	米国		
	SMITH, La Tia K	米国		

合計額 28,623,718 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(7) 海外日本語教師研修(国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府(教育部など)、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1 平成24年度タイ日本語教師会教師研修(JTAT)	CHUMNANNAK, Dawrung	タイ	2012/04/08 ~ 2012/04/28	タイ国日本語日本文化教師協会(JTAT)との共催により、同協会所属の若手日本語教師を対象とした日本語、日本語教授法、日本文化等の集中訪日研修を実施
	CHANCHAROEN, Kliowpun	タイ		
	KHRUAWAN, Kleebkularb	タイ		
	SRIROTH, Sujitra	タイ		
	RAKSATJA, Hathaikan	タイ		
	KIMTHONG, Montha	タイ		
	PIGULNEE, Narumon	タイ		
	THUETHAM, Pimpilai	タイ		
	LAMLERT, Chulalak	タイ		
	PANWICHIAN, Sakawduan	タイ		
	JUNTAWONGSRI, Winess	タイ		
	SOMBATYANUCHIT, Amnat	タイ		
	THAWEE, Amnuay	タイ		
	ATTHAWONG, Boonla-or	タイ		
	SRIMORA, Bupphakan	タイ		
	CHANTAWEEPORN, Chaloemchon	タイ		
	SURAMITMAITREE, Chanakhanit	タイ		
	PHAEOPHAIRI, Chirapha	タイ		
	WANGCOME, Jittagarn	タイ		
SUWANNASON, Kietsuda	タイ			
JARIYANUSORN, Pacharah	タイ			
PANRERK, Penjarn	タイ			
JANPADCHA, Pradabpon	タイ			



関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		TUNGCHAROENKITSAKUL, Supaporn	タイ		
		AKKANIT, Supawadee	タイ		
		WONGTAVONPINIJ, Weerasak	タイ		
		KOMPONNGAM, Wilaiporn	タイ		
		PENGWAN, Winai	タイ		
		HOTRABHAVANANDA, Achara	タイ		
2	平成24年度フィリピン 日本語教師訪日研修	DINEROS, Yrene A.	フィリピン	2012/05/10 ~ 2012/05/15	フィリピンの中高等教育における日本語教育導入支援を目的としてマニラ日本文化センターが実施している日本語教師養成講座(3年目)の一環として、公立高校教師を対象とした訪日研修を実施。フィリピン教育省中等教育局との共催事業
		TAN, Eduardo B.	フィリピン		
		SALAS, Katrina M.	フィリピン		
		TIBULAN, Marlyn V.	フィリピン		
		BACAY, Maria Daniela V.	フィリピン		
		ALADEZA, Reina M.	フィリピン		
		CALADO, Ma. Celine N.	フィリピン		
		SANCHEZ, Isabelle B.	フィリピン		
		BASCO, Elvira L.	フィリピン		
		CEJAS, Wilhelmina R.	フィリピン		
		Evangelista, Merlecita A.	フィリピン		
		DE VERA, Maria Patricia S.	フィリピン		
		RESURRECION, Laveline V.	フィリピン		
		REUPTA, Juanita A.	フィリピン		
		MOLINA, Emelind S.	フィリピン		
		MAGLALANG, Lourdes B.	フィリピン		
		BISENIO, Joselito B.	フィリピン		
		BALATUCAN, Jocelyn B.	フィリピン		
		GETIGAN, Genaro E.	フィリピン		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		DE LOS SANTOS, Esmeralda D.	フィリピン		
		HERNANDEZ, Patrick Jr. D.	フィリピン		
		BAJARO, Eleizer B.	フィリピン		
3	平成24年度日本ハンガリー協力フォーラム事業 日本語教師訪日研修	GOSZTOLA, Rita Kerenyi Jozsef Karoly BARANYAI, Peter BUJDOSNE HRICISAK, Viktoria Rita GASPAR, Annamaria	ハンガリー ハンガリー ハンガリー ハンガリー ハンガリー	2012/07/15 ~ 2012/08/25	日本ハンガリー協力フォーラム日本語教育特別事業の枠組みで実施している日本語教育支援事業の一環として、2年以上の経験を持つハンガリー人の若手日本語教師を招へいし、約6週間の専門研修を実施

合計額 4,897,028 円  
うち共通経費 2,240 円

関西国際センター

1. 研修事業費 / (8) 地域交流研修 (関西国際センター)

地域貢献の一環として、地方自治体等の機関が実施する事業のうち、主に日本語学習研修について協力・共同実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度大阪府JET青年来日時 日本語研修	ASPINALL, James BARBER, Zoe YUAN, Helen ROGERS, Joanne KIM, Jae Yeong ROSS, Ben VERRET, Marielle YIU, Brian BENIAMINO, Sara DOOLEY, Stephanie DUKART, Troy HENRICH, Dustin NOVAKOVIC, Mary RIDGEWAY, Shawn VINAS, Aimee Lee	オーストラリア オーストラリア オーストラリア ニュージーランド カナダ カナダ カナダ カナダ 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国	2012/08/20 ~ 2012/08/22	平成24年度大阪府新規JET青年のうち、小・中・高等学校において語学指導に従事する外国語指導助手(ALT)に対し訪日時の日本語研修を実施

合計額 159,655 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(9) 受託研修（関西国際センター）

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成24年度慶尚南道中等日本語教師 国外語学体験研修	Yoon Sang Hong Choi Eun Ju Jang Hyun Jung Jung Mi Kum CHOI, Myeong Soon CHUNG, Jong Il HA, Cha Young CHEONG, Hyonju KIM, Jongju HAN, Inyong YANG, Sunghan CHO, Geunyoung LEE, Sang Go CHUNG, Eunwoo HA, Jeonghui KWON, Soon A LEE, Hyun Jung SEOK, Yeongju JEON, Jeonggui PARK, Migyung	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国	2012/07/27 ~ 2012/08/17	慶尚南道教育研修院の委託を受け、同院が山口県教育委員会との交流事業の一環として企画する「慶尚南道中等日本語教師国外語学体験研修」の一部を、関西国際センターで実施
2	平成24年度香港中文大学大学生訪 日研修	SHEK, Fan Sheung LAM, Chi Kit Ira WONG, Cheuk Yiu	中国 中国 中国	2012/05/20 ~ 2012/06/25	香港中文大学の委託を受け、同大学で選択科目として日本語を履修している学生に対し、日本語学習及び運用の機会を提供し、日本文化理解を深めるために実施する訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		AU, Tak Pui SZETO, Hoi Kam CHEUNG, Wai Yee YIU, Lai On CAO, Ziqi LAM, Yi Kwan LEUNG, Ka Yee	中国 英国 中国 中国 中国 中国 中国		
3	平成24年度香港仁濟医院第二中学校日本語コース訪日研修	TSANG HIU CHING AU CHUNG HIM LAM CHUN HANG LEUNG WAI LUN YEUNG SUI SHAN LEUNG WING YAN TANG HO CHEUK ANDREW CHEUNG KAM HO LAM CHUN HEI YIP WAI YIN	中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国	2012/07/28 ~ 2012/08/03	香港仁濟医院第二中学校の委託を受け、同中学校で、選択科目として日本語を履修している生徒9名(引率者1名)に対し、日本の中学校見学、日本伝統文化体験などの研修を実施
4	平成24年度大阪ガス国際交流財団インドネシア大学生日本語研修	HILMI, Raisa Rakhmania ZULAEHA, Elli Rahmawati	インドネシア インドネシア	2012/11/06 ~ 2012/12/20	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、日本語能力を高め、日本文化・社会についての理解を深めるための訪日研修を実施。平成24年度は日本語学習者訪日研修(大学生/秋季)」との合同実施
5	平成24年度キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	NGUYEN, Huyen Thi Thu NGUYEN, Ngoc Minh	ベトナム ベトナム	2012/08/29 ~ 2012/09/12	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、2011年10月及び2012年5月にベトナム日本文化交流センターとベトナム日本人材協力センターが共同開催した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストで、キャノン賞を受賞した2名を2週間日本に招へいし、日本語及び日本文化理解促進のための研修を実施。日本語学習者訪日研修(各国成績優秀者)との合同実施
6	平成24年度豪ヴェィクトリア州高校生訪日研修	ARCH, Shenae Odera BLACKHALL, Courtney-Anne	オーストラリア オーストラリア	2012/07/03 ~ 2012/07/16	豪ヴェィクトリア州教育・幼児教育省の委託を受け、豪ヴェィクトリア州で日本語を履修している高校生20名に対し、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の高校生と交流する機会を提供するための訪日研修を実施

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		HEDRICK, Teagan Elise	オーストラリア		
		HUANG, Alex	オーストラリア		
		KANO, River David	オーストラリア		
		KERMOND, Toli James	オーストラリア		
		KIFFEN, Rhianon Clinda	オーストラリア		
		KWOK, Haidee Vera	オーストラリア		
		LEES, Jacob	オーストラリア		
		LIM, Jhin-Nee	オーストラリア		
		MCCORMACK, Zachary Warick	オーストラリア		
		NICHOLSON, Tegan Keira	オーストラリア		
		NIMEH, Andrew Nicholas	オーストラリア		
		NOLAN, Jaydn William Norman	オーストラリア		
		OATES, Jayden Myles	オーストラリア		
		ORE, Ayodele Oladimeji	オーストラリア		
		PARK, Jennifer Nia	ニュージーランド		
		TANGGA, Nicola	オーストラリア		
		TRUONG, Nam Trung	オーストラリア		
		VAN DIGGELE, Rachelle	オーストラリア		
		WILD, Anna	オーストラリア		
		MYDDLETON, Richard	オーストラリア		
7	平成24年度ニュージーランド中学校日本語教師訪日研修	THOMSON Karen	ニュージーランド	2012/09/29 ~ 2012/10/13	ニュージーランド教育省がUniServices株式会社に委託して実施している外国語教師研修プログラムの一環として、ニュージーランドの小中学校日本語教師5名に対する訪日研修を受託実施
		HENRY, Sharon	ニュージーランド		
		IZUNO, Chitose	日本		
		JOYCE, Janine	ニュージーランド		
		LINDSAY, Justin Alexander	ニュージーランド		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
8	平成24年度カナダ・マニトバ州高校生訪日研修	GRAY, Drayke GRAY, Gryphon JOHNSTON, Maxine SICKERT, Emma SICKERT, Sophie SMYTH, Molly TOMAS, Jennifer	カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ カナダ	2013/03/24 ~ 2013/04/06	マニトバ日系文化センターからの委託を受け、同州で日本語を学習している高校生を対象とした訪日研修を実施
9	平成25年度カタール青少年訪日研修(準備)		カタール	2013/03/13 ~ 2013/03/31	カタール文化芸術歴史遺産省からの委託を受けて、カタールで日本語を学習している青少年を対象として実施する訪日研修の準備を実施。研修実施期間は、2013年4月7日(日)から2013年4月20日(土)までの14日間

合計額 24,261,276 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(10) 受託研修(関西国際センター)(アセアン)

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	第5期東アジア日本語移動講座(カレッジ・イン・ジャパン)	KOUNTUL, Feibi Mikalia MERAY, Sheron Tammy MEWOH, Fernando SUMANDA, Lydia Cisilia WONGKAR, Livia Cyndi CHHOUK, Channraksme CHHUM, Mengchheang OUK, Sokhen SUN, Sopheara TRY, Ngounhong ANG, Madeline Lee Yee HOONG, Shao Ting LAU, Clarice LEE, Jie Hao Isaac MOK, Jesmine Rhui Lynn JINTANUSAN, Saowarat KAESI, Pateehah KUAKOOL, Nattakan KUNSIN, Maliwan RUANGLUM, Patchareeporn CATBAGAN, Kevin Christopher Repane SANCHEZ, Lea Karla Naguit	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア シンガポール シンガポール シンガポール シンガポール シンガポール タイ タイ タイ タイ フィリピン フィリピン	2012/04/01 ~ 2012/04/28	東アジア地域にある日本語教育の拠点機関等から、その機関で日本語を履修している青少年をグループで招へいし、日本語を日常的に使用する生活を体験し、日本語能力の向上と日本の文化・社会への理解を深める研修の機会を提供することにより、継続的な日本語学習を奨励するとともに、当該地域の日本語教育、日本研究分野における長期的な人材育成に寄与する機会を提供



関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		MANLOD, Lizelle Calpito	フィリピン		
		ZAMORA, Lawrence Earl Baga	フィリピン		
		NGUYEN, Anh Phuong	ベトナム		
		NGUYEN, Chi Linh	ベトナム		
		THAN, Linh Thuy	ベトナム		
		MAI, Hung Chi	ベトナム		
		PHAM, Yen Phuong	ベトナム		
		LOKE, Ee Wen	マレーシア		
		SEE, Haw Man	マレーシア		
		TAN, Sze Min	マレーシア		
		TEH, Sey Woon	マレーシア		
		TUNG, Pui Wan	マレーシア		
		AYE MOH MOH AUNG	ミャンマー		
		AYE NYEIN SAN	ミャンマー		
		HNIN YU HLAING	ミャンマー		
		SU SU YIN	ミャンマー		
		ZIN LAI YIN	ミャンマー		
2	第5期東アジア日本語履修大学生 研修プログラム	THUN, Sambath	カンボジア	2012/06/06 ~ 2012/07/18	東アジア地域で日本語教育を行っている高等教育機関等で日本語を履修している青少年を招へいし、日本語を日常的に使用する生活を体験し、日本語能力の向上と日本の文化・社会への理解を深める研修の機会を提供することにより、継続的な日本語学習を奨励するとともに、当該地域の日本語教育、日本研究分野における長期的な人材育成に寄与
		HENG, Shu Xian	シンガポール		
		HEW, Vanessa Kai Ling	シンガポール		
		TAN, Jing Ting	シンガポール		
		TAY, Shermaine Hui Ping	シンガポール		
		TEH, Pui Boon Janice	シンガポール		
		WANG, Ying Hsuan	台湾		
		WONG, Wing Sheung	シンガポール		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	CHUMTHONG, Nawin	タイ		
	KHONGPRAPAI, Natthakit	タイ		
	MERAT, Jidapa	タイ		
	NANON, Sunisa	タイ		
	PIYAWATRUNGROT, Weeraphan	タイ		
	TIANPONGSA, Thiraporn	タイ		
	CHANG, Seng Yee	マレーシア		
	NORDIN, Rafidah Binti Mohd	マレーシア		
	ABDUL RAHMAN, Akmal Faiz Bin	マレーシア		
	LOW, Wei Song	マレーシア		
	KHOO, Siew Ping	マレーシア		
	LIEW, Kang Wei	マレーシア		
	RESIDI, Nor Liyana Binti	マレーシア		
	Chit Su Wai	ミャンマー		
	Thet Htet Win Maung	ミャンマー		
	Thu Thu In	ミャンマー		
	KHOUNSOUVANH, Chintana	ラオス		
	GUPTA, Prashant Kumar	インド		
	GUPTA, Rahul	インド		
	GHOSH, Sumanta	インド		
	KULKARNI, Gaurav	インド		
	CHANDRASHEKAR, Swathi	インド		
	RICHARDSON, Elspeth Rose	オーストラリア		
	TRINH, Chung Thanh Chong Sing	オーストラリア		
	KITTEL, Juliana Clair	オーストラリア		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		PHONG, Priscilla Pei Ru	オーストラリア		
		STRUGNELL, Sarah Frances	オーストラリア		
		MILLS, Adam Frederick Thurston	ニュージーランド		

合計額 28,191,724 円  
うち共通経費 53,109 円

1. 研修事業費／(11) 国内連携による日本語普及支援（招へい）

国内の大学から日本語教育学を研究している学生を海外の大学に派遣するのに併せて、当該海外大学の大学生を招へいし、日本語研修を実施する。

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
1	平成23年度国内大学連携大学生訪日研修(春季)	HAN, Seung Min	韓国	2012/03/05 ~ 2012/04/19	海外日本語教育インターン派遣プログラムで、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象とした訪日研修を実施  [東日本大震災復興支援事業]
		KIM, Mi Jeong	韓国		
		CHE, Mingmin	中国		
		GU, Wei	中国		
		HOU, Zongyu	中国		
		JIA, Xiangge	中国		
		MAO, Jingyan	中国		
		SHI, Yang	中国		
		WANG, Gengwei	中国		
		XU, Jinlei	中国		
		WONG, Hiu Tung	中国		
		LEE, Ting Yi	台湾		
		Hidayat Syafril Rahmad	インドネシア		
		THAM, Tricia Yanlin	シンガポール		
		DA-OH, Suteerak	タイ		
		SINGKHALA, Watcharapon	タイ		
		TIENKLASANG, Sansanee	タイ		
		KOTA, Jirapun	タイ		
		NEO, Chin Chea	マレーシア		
		GEE, Matthew Michael	英国		
		ROH, Seung Han	ニュージーランド		
		TRINH, Helen	ニュージーランド		
		PINTON, Damiano	イタリア		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		LICERAS GARRIDO, Ana Maria WAGNER, Jelena KOCJANCIC, Sebastian KORITNIK, Blaz GORGONETU, Cristina Florentina SHCHUKINA, Alexandra	スペイン ドイツ スロベニア スロベニア ルーマニア ロシア		
2	平成24年度国内大学連携大学生訪日研修(夏季)	BANG, Sil CHUN, Jieun JIN, Homyeong JUNG, Eunji KIM Jiyoun KIM, Shinhyuk KIM, Sodam LEE, Hyunju SON, Sehun YOON, Taebok PARK, Geunwook HUANG, Boping LI, Zenan LIU, Yingduo XU, Zhenyu CHOY, Man Kit CHUANG, Eu Sin YU, Huei Nian LEE, Chun-Ju	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 中国 中国 中国 中国 中国 台湾 台湾 台湾	2012/07/24 ~ 2012/09/06	海外日本語教育インターン派遣プログラムで、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象とした訪日研修を実施  [東日本大震災復興支援事業]

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		SIRICHOKCHAROENSUK, Airinlada	タイ		
		TANYAPIMOLROJ, Tanate	タイ		
		NGUYEN, Thi Hao	ベトナム		
		FOONG, Pei Xian	マレーシア		
		WINDELS, Christopher Jordan	カナダ		
		XIONG, Pang	米国		
		ALAR, Elizabeth Iva	米国		
		HUNTLEY, Ellen Elizabeth Robsky	米国		
		YEE, Daralyn Siu Ling	米国		
		HOLTON, Liam Alexander	英国		
		BJOERNAA, Knut Eidsten	ノルウェー		
		COPIN, Alexandra Sandrine Perrine Ghislaine	ベルギー		
		DARDENNE, Clement	フランス		
		NARAGLAV, Sara	スロベニア		
		SVAB, Bor	スロベニア		
		TUNCALP, Elif	カナダ		
3	平成24年度国内大学連携大学生訪日研修(秋季)	KIM, Hana	韓国	2012/09/04 ~ 2012/10/18	海外日本語教育インターン派遣プログラムで、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象とした訪日研修を実施  [東日本大震災復興支援事業]
		KIM, Jihyang	韓国		
		KWON, Yura	韓国		
		LEE, Minji	韓国		
		HEO, Woong	韓国		
		DAI, Shanshan	中国		
		LI, Hao	中国		
		LI, Meizi	中国		

関西国際センター

	事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
		LIN, Enjing	中国		
		WANG, Litong	中国		
		XU, Xueyi	中国		
		SU, Ying-chi	台湾		
		BAYU, Indra	インドネシア		
		CHUA, Zheng Tat	シンガポール		
		CHANOK, Anusara	タイ		
		CHAROENDEE, Tipwaree	タイ		
		LUANGON, Pornvadee	タイ		
		ROTCHATANANTABOWORN, Wanwisa	タイ		
		KAELMOON, Jureemas	タイ		
		LIYANAARACHCHI, Liyanaarachchige Malithi Pabasari	スリランカ		
		SALE, Cristina Kazue	米国		
		SINGODIKROMO, Virgil Luciano	オランダ		
		BESLER, Katharina Juliane	ドイツ		
		DABROWSKI, Daniel Paul	ドイツ		
		IMRI, Laszlo Adrian	ハンガリー		
		TAMASSY, Gabor	ハンガリー		
4	平成24年度国内大学連携大学生訪日研修(春季)	AN, Jin Kyu	韓国	2013/01/29 ~ 2013/03/14	海外日本語教育インターン派遣プログラムで、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象とした訪日研修を実施した  [東日本大震災復興支援事業]
		KIM, Young Chae	韓国		
		BI, Chunyang	中国		
		LIU, Cheng	中国		
		LIU, Yin	中国		
		LUO, Linqi	中国		

関西国際センター

事業名	氏名	所属国・地域	期間	事業内容
	SHEN, Yang	中国		
	TIAN, Shuoshi	中国		
	YU, Xuezi	中国		
	CHOW, Cho Yi	中国		
	KAN, Tai-Lin	台湾		
	Adi Kerta Rahayu	インドネシア		
	NARKPHAN, Yupaporn	タイ		
	WIPUWATINEY, Natthaporn	タイ		
	HART, Tabitha Seema	オーストラリア		
	LANGFORD, Gillian Clare	オーストラリア		
	ELSARKY, Jaryd Peter	オーストラリア		
	LI, Xuewei	オーストラリア		
	QUACH, David	オーストラリア		
	CHENG, Yu-Wen	ニュージーランド		
	GIACON, William Louis	ニュージーランド		
	YEUNG, Jacqueline Sau Ming	ニュージーランド		
	VERMILION, Priscilla Hope	米国		
	STILLMAN, Keith William	米国		
	AQUINO, Elaine Ordinado	米国		
	ZENATTO, Margherita	イタリア		
	ZAMORA FERNANDEZ, Gema	スペイン		
	MIKLOSA, Tanja	スロベニア		
	MURGOCI, Diana Alexandra	ルーマニア		
	PERVOVA, Olga	ロシア		

合計額 38,889,310 円  
うち共通経費 2,740 円



関西国際センター

1. 研修事業費／(12) Eラーニング開発事業

日本語学習者を幅広くサポートするため、Eラーニング教材の開発を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	「日本語でケアナビ」サイトの維持・運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語教育支援のための和英・英和辞書機能を持つインターネットサイト「日本語でケアナビ」(2007年7月よりインターネット公開)の維持運営を実施。平成24年度は、スマートフォン版を構築・公開
2	eラーニングサイト「アニメ・マンガの日本語」の維持・運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	アニメ・マンガのキャラクターやジャンルの日本語がクイズやゲーム形式で楽しく学べるeラーニングサイト「アニメ・マンガの日本語」(2010年2月より公開、2012年3月完成)の維持・運営を実施
3	日本語ポータルサイト「NIHONGO eな」維持・運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	インターネット上にある日本語学習に役立つウェブサイトやツールについての情報を提供する日本語学習ポータルサイト「NIHONGO eな」(2010年4月より公開)の維持・運営を実施。平成24年度は、記事の追加・更新を行うと共に、スマートフォン用アプリ紹介ページを制作
4	JF日本語教育スタンダード準拠教材「まるごと+」自習用ウェブサイト開発	2012/04/01 ～ 2013/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと 日本のことばと文化』学習者の自習用ウェブサイト(「まるごと+」)を開発。入門(A1)2012年9月JF講座関係者に、2013年2月末一般に公開。日・英語版に加え、西語版を制作(2013年5月公開)。初級1(A2-1)の平成25年度完成を目指し、開発に着手。入門・初級1の語彙や表現を整理・確認するためのサイト「まるごとのことば」を開発

合計額 27,643,677 円  
うち共通経費 4,915,366 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 米州交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（米州）
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）（米州）
- (3) 日本研究機関支援（米州）

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロウシップ（学者・研究者 長期）（米州）
- (2) 日本研究フェロウシップ（論文執筆）（米州）
- (3) 日本研究フェロウシップ（学者・研究者 短期）（米州）

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化（主催）（米州）
- (2) 知的交流会議（助成）（米州）
- (3) 人材育成グラント（米州）

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催)(米州)

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	北米日本研究調査	米国		2011/04/01 ~ 2012/03/31	北米における日本研究の実態を把握するため日本研究調査を実施
2	国際交流基金設立40周年記念事業	全世界区分困難	朝日新聞社	2012/11/09	国際交流基金設立40周年を記念するシンポジウム。日本文化を海外に発信してきた文化人や芸術家、これから世界を舞台にグローバルな活動を展開しようとしている若者など、幅広い分野で活躍する人物をパネリストとして招へいし、今後の日本社会における国際交流の意義と可能性等について討論を展開

合計額 11,890,912 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化(助成)(米州)

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本学会(JSAC)	カナダ日本研究学会(JSAC)	2012/04/01 ~ 2013/03/31	カナダにおける唯一の日本研究学会であるカナダ日本研究学会の第25回年次総会を幹事校カールトン大学において開催。テーマは「東日本大震災とその衝撃」「高齢化社会、引きこもり等、日本が直面させられている社会的挑戦」等  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 3,242,800 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 日本研究機関支援(米州)

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	対象機関	所属国	期間	事業内容
1	米加大学連合・運営強化事業	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	カナダ 米国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本研究の専門家、日本関係の実務家の育成を目指し、上級日本語教育を行うセンターの運営支援。日本研究センターで学ぶ学生への奨学金支援を実施
2	京都上級・古典日本語サマープログラム	京都アメリカ大学コンソーシアム	米国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語でのより高度な研究を目指す学部生向けの上級日本語、古典日本語のサマーコースの経費を助成。学生への奨学金も支給
3	前近代日本文化と地域アウトリーチ	ウェスタンミシガン大学	米国	2012/05/01 ～ 2013/04/30	教員ポスト拡充(中世日本文化)と地域アウトリーチプログラム・コーディネーター拡充(日本文化)及び関連セミナー・ワークショップを実施。学部レベルの日本研究の拡大・維持し、同州・米国中西部における広範の日本文化理解を促進
4	日本古典音楽研究とパフォーマンス・プロジェクト	コロンビア大学中世日本研究所	米国	2012/05/01 ～ 2013/06/30	中世日本研究所と音楽学部が共同で実施する雅楽・邦楽コース拡充事業。歴史文化的価値の高い日本古典音楽の実践・研究を進めるため音楽学生が本格的に楽器の実践・研究(作曲)・演奏を行う本格的コースを準備
5	国際的な文脈における日本理解	バージニア大学	米国	2012/07/01 ～ 2012/12/31	歴史、メディア研究、人類学の3分野で教員ポストを拡充し、日本と世界の比較・関係に関する研究を深化。博士課程における研究者の育成と学部教育の充実のための事業を実施
6	日本宗教・文化センター 日本研究拡充プロジェクト	南カリフォルニア大学	米国	2012/07/01 ～ 2013/06/30	日本における宗教と文化をテーマとして、シンポジウムや学会の開催、大学院生向けのワークショップ、教員及び大学院生向けの研究経費の支給等を実施
7	3大学共同日本研究センター創設事業	デューク大学	米国	2012/07/01 ～ 2013/06/30	ノースカロライナ州における、デューク大学等主要3大学における日本研究部門間の協力関係を元に、3大学共同で行う日本研究センター事業。日本研究フォーラム(月例セミナー)、会議・出版事業、図書拡充支援、アウトリーチなどの活動を通じて、米国南東部地域の日本研究界に対する支援を促進、高度な教育機会を提供
8	中西部日本研究セミナー(第3年目)	イリノイ大学	米国	2012/08/01 ～ 2013/07/31	「中西部日本研究セミナー」プロジェクト。中西部地域の大学に所属する様々な分野の教員を対象とした日本研究セミナー。域内の大学が持ち回りでホストとなり、年5回2名の専門家により歴史・文学・宗教・政治などをテーマとしたセミナーを実施
9	日本文学教員ポスト給与助成	シンシナティ大学	米国	2012/08/01 ～ 2013/07/31	シンシナティ大学アジア研究プログラム拡充計画の一環として、日本文学担当・助教授クラスポストを新設
10	ファーマン大学における21世紀に向けた日本研究	ファーマン大学	米国	2012/08/01 ～ 2013/07/31	ファーマン大学アジア研究学部に日本語教員ポストを新設。これに併せて日本文化(ポップカルチャー、美術等)クラス拡充、訪日研修の拡充(学期開始前短期、学期終了後短期)、日本研究会議・シンポジウム、コース開発、訪日インターンシップ支援等各種の拡充を実施

米州交流事業費

	事業名	対象機関	所属国	期間	事業内容
11	日本研究と職業準備の係：高等教育における日本への取り組みモデル	ウィッテンバーグ大学	米国	2012/08/01 ~ 2013/07/31	オハイオ州と日本との密接なビジネス関係を背景にしたアジア研究の一環として、日本研究と学生のビジネスキャリアを結びつけるため、日本専門の東アジア・ビジネス担当教員常勤ポスト創設(経営学部所属)、東アジアビジネスに関する学部コース新設、訪日研究・研修やインターンシップ、日米両方での研修機会などの拡充、ビジネス・学術界に対する日本文化アウトリーチ活動の拡充等を実施
12	グローバル・ジャパン・プロジェクト	ペンシルベニア州立大学	米国	2012/08/15 ~ 2013/08/14	日本研究分野において学内のほかの研究分野や地域のコミュニティー、日本の関連機関などとの連携を強化。近代日本史の教員ポスト拡充(1件)、短期日本研修、デジタル文書を中心とする図書拡充助成、他分野の教員・高校教員を対象とした日本に関する教育内容の普及活動を実施
13	政治学の日本文化研究への回帰	カリフォルニア州立大学サンタバーバラ校	米国	2012/09/01 ~ 2013/08/31	カリフォルニア州立大学サンタバーバラ校の日本近代史研究分野を拡充するため、同分野の教員ポスト新設、夏期講座、客員教授招へい等を実施
14	グローバルな文脈における日本	アリゾナ州立大学	米国	2012/09/01 ~ 2013/08/31	「アジア・日本の文学・翻訳・版画」というテーマに沿って、大学・地域大学教員向けセミナー・ワークショップ、大学向け客員講義、同大学美術館・地域美術館の美術展示、学生・一般向け映画上映事業等を複合的に実施
15	日本文学科学プロジェクト	ワシントン大学	米国	2012/09/01 ~ 2013/09/04	人文分野(建築、芸術史・歴史・演劇・宗教学等)の日本研究を促進するため客員を招へいし、周辺大学との連携、北西岸の大学における出張講義・セミナー等を実施
16	国際研究センター 日本研究拡充プロジェクト	シカゴ・スクール・オブ・プロフェッショナル・サイコロジー	米国	2012/12/09 ~ 2013/12/08	10名の大学院生が訪日、日本の研究者や学生と交流、シンポジウムに参加し、今後の研究活動のネットワークを形成
17	文化と環境による日米の架け橋	ミシガン州立大学連合日本センター	米国	2013/01/01 ~ 2013/12/31	客員講師招へい(日本の文化と環境)、学生訪日スカラシップ(日本語学習を含む)、インターンシップ支援等を実施
18	外国語学部・アジア研究委員会	ペンシルベニア州立インディアナ大学	米国	2013/01/01 ~ 2013/12/31	初級と上級の日本語講師を1名ずつ新規雇用、大学院生アシスタント雇用、地域の高校への広報や文化行事の開催、ウェブサイトの充実、教材購入等を実施
19	言語学部 日本研究拡充プロジェクト	テキサス州セントメリーズ大学	米国	2013/01/01 ~ 2013/12/31	初級及び中級日本語の授業の維持を目的とした教員給与の支援
20	インターナショナル・ライティング・プログラム	インターナショナル・ライティング・プログラム(アイオワ大学)	米国	2013/01/15 ~ 2013/12/15	日本人作家が大学に滞在し、作品執筆に加え、米国のカウンターパートとの関係強化、大学講義への参加、文化紹介などを行うレジデンス事業の奨学金を助成
21	東アジア研究所(日本学研究所) 日本研究拡充プロジェクト	カリフォルニア大学バークレー校	米国	2013/02/01 ~ 2013/12/31	坂本龍一のリサイタル、作曲家会議の開催、音楽や芸術による環境アクティビズムへの貢献を考えるワークショップを開催
22	外国語外国文学学部 日本研究拡充プロジェクト	ウィスコンシン大学オッシュコシュ校	米国	2013/02/01 ~ 2014/05/16	和太鼓のワークショップ等を開催するほか、和太鼓をテーマとした講義を新規開設

米州交流事業費

	事業名	対象機関	所属国	期間	事業内容
23	日本研究修士課程強化プログラム	ミシガン大学	米国	2013/03/15 ~ 2014/03/14	修士課程の大学院生向けの2年間のフェローシッププログラム。授業料、奨学金、健康保険料を支給。本プログラムに参加する学生は、学部生向けの訪日研修のサポート役となって随行
24	アジア研究部東アジア研究所 日本研究拡充プロジェクト	テキサス大学オースティン校	米国	2013/03/15 ~ 2014/03/14	和食をテーマとした、新規講座の開設、会議の開催。レクチャー・デモンストレーションやフィルムレクチャーも実施
25	学際研究部アジア研究科 日本研究拡充プロジェクト	ジョージア州ケネソー州立大学	米国	2013/03/30 ~ 2014/03/29	「日本年」プログラムとして、新規講座の開設、国際会議、ジャーナルの発刊、展示・公演・上映会等を実施
26	日本の新たな展望	カリフォルニア州立大学 サンゼルス校	米国	2013/03/31 ~ 2013/06/30	近現代日本研究の中心的研究機関としての役割を強化。シンポジウム開催(2件)、教員ポスト拡充(2件)、図書拡充助成、日本映画上映会などを実施
27	修士課程学生訪日研修	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2012/11/15 ~ 2012/12/17	33日間の修士課程学生訪日研修事業。日本の高等教育機関、名所旧跡、東日本大震災の被災地等への訪問等
	図書拡充(洋書)			2012/04/01 ~ 2013/03/31	古今の日本研究関連の蔵書の拡充を、継続的に図る。洋書に関しては、助成金方式に拠る
	図書拡充現物			2012/04/01 ~ 2013/03/31	古今の日本研究関連の蔵書の拡充を、継続的に図る。和書に関しては、現物送付方式に拠る
	出版翻訳助成			2012/04/01 ~ 2013/03/31	『日本の政治と政治思想 1923-2009』の部分翻訳と改訂出版事業
28	客員教授派遣	サンパウロ大学	ブラジル	2012/10/05 ~ 2012/11/06	砂川有里子(筑波大学人文社会科学部研究科教授)を派遣し、「言語運用の科学—日本語の談話分析」とのテーマで、修士課程の学生向けの講義を実施
	研究・会議助成	サンパウロ大学	ブラジル	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「ブラジルにおける日本語形象文学の総合的研究」をテーマとした日本研究リサーチ及び会議を実施
	図書拡充(洋書)	サンパウロ大学	ブラジル	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語研究関連の専門書、参考文献の強化を目的とした、日本研究図書拡充を実施

合計額 131,935,859 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)(米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	WADA-MARCIANO, Mitsuyo	アイオワ大学比較文学部 博士課程	米国	京都大学	2012/06/28 ~ 2013/06/27	「日本」の記憶：植民地期(1895~1945年)台湾における日本映画
2	PICARD, Martin	マギル大学 研究者	カナダ	和光大学	2011/09/01 ~ 2012/08/31	日本のビデオゲームの文化
3	MOLCHANOV, Mikhail A.	セント・トーマス大学 准教授	カナダ	青山学院大学E. S. S	2012/01/15 ~ 2012/07/15	ユーラシアの地域主義と日本の東アジア地域における指導的役割の比較・研究
4	KANEKO, Maki	カンザス大学 准教授	米国	東京文化財研究所	2011/07/01 ~ 2012/06/30	国家サービスとしての芸術：戦時中の日本美術(1930-1970)
5	CONLAN, Thomas	ボードイン大学 教授	米国	金沢大学	2011/08/20 ~ 2012/07/31	1400~1551大内氏と日本の幻影時代
6	METZLER, Mark	テキサス大学オースティン校 准教授	米国	京都大学	2011/08/20 ~ 2012/08/20	ポストモダンデフレーション：なぜ21世紀のキャピタリズムは違うのか？
7	BOROVVOY, Amy	プリンストン大学 准教授	米国	国際基督教大学	2011/09/01 ~ 2012/06/01	君をサポートする！日本における社会医学を通じた行動改革
8	SCOTT, Christopher	マカレスター大学 准教授	米国	日本大学	2011/09/01 ~ 2012/08/31	日本を越えた日本文学：「日本語文学」の地政学
9	OSHIMA, Ken	ワシントン大学 准教授	米国	東京大学	2011/09/01 ~ 2012/08/31	メタボリック東京(1960-2010)
10	MAEDA, Tamaki	ブリティッシュ・コロンビア大学 講師	米国	東京藝術大学	2011/11/07 ~ 2012/04/04	1910~1930年代の日中芸術交流
11	COOK, Lewis	ニューヨーク市立大学クイーンズ校 准教授	米国	国文学研究資料館	2012/01/01 ~ 2012/08/31	古今和歌集：古代・近代詩歌の研究
12	PROUGH, Jennifer	バルパライソ大学 助教授	米国	関西学院大学	2012/01/10 ~ 2012/08/05	都再訪：京都観光産業における歴史と遺産
13	MANABE, Noriko	プリンストン大学 准教授	米国	東京藝術大学	2012/02/01 ~ 2012/09/01	日本におけるミュージカルサブカルチャー：ロック、ヒップホップ、レゲエ、エレクトロニックダンスミュージックの場面メイキング
14	SHIBATANI, Masayoshi	ライス大学 教授	米国	国立国語学研究所	2012/05/20 ~ 2012/12/19	日本語の名詞化における文法
15	FOXWELL, Chelsea H	シカゴ大学 准教授	米国	武蔵野美術大学	2012/07/01 ~ 2012/12/31	絵画の模写：18世紀後期と19世紀の日本における歴史的創造、社会的アイデンティティと画像の循環
16	DROTT, Edward Robertson	ミズーリ大学 准教授	米国	名古屋大学	2012/09/01 ~ 2013/08/31	中世日本における老人の仏教徒の変容



米州交流事業費

	事業名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	MACK, Edward	ワシントン大学 准教授	米国	日本大学	2012/09/01 ~ 2013/08/31	ブラジルにおける日本の言語によるフィクション作品と(民族)国文学への疑問
18	SCHNELL, Scott Randall	アイオワ大学 准教授	米国	国立民俗学博物館	2012/09/16 ~ 2013/05/15	「自然との共存」：マタギ狩猟伝統と東北日本における環境への責務
19	KOIKARI, Mire	ハワイ大学マノア校 准教授	米国	琉球大学	2013/01/01 ~ 2013/06/30	科学に基づく家庭生活の絶対主義：アメリカの沖縄占領時における女性、軍国主義と冷戦の多国籍主義
20	LIPPIT, Yukio Mizuta	プリンストン大学 博士課程	米国	東京大学	2013/01/01 ~ 2013/07/31	中世日本の絵画における意味と物質性
21	McCORMICK, Melissa	ハーバード大学 教授	米国	東京大学	2013/01/01 ~ 2013/07/31	モノクロ：中世日本における女性原作者による物語
22	TIERNEY, Robert Thomas	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 准教授	米国	筑波大学	2013/01/01 ~ 2013/07/31	幸徳秋水の帝国主義と日本の最初の反帝国主義運動
23	MAXEY, Trent Elliott	アマーフト大学 准教授	米国	同志社大学	2013/01/15 ~ 2013/05/14	自動車の現代性：20世紀の日本における自動車政策
24	QUINTERO, Edonodio	ロス・アンデス大学 教授	ベネズエラ	東京大学	2011/09/01 ~ 2012/07/01	20世紀の主要日本人作家の伝記
25	LUKACS, Gabriella	国立ペーチ大学 博士課程	ハンガリー	早稲田大学	2012/06/01 ~ 2012/11/30	女性企業家たち：現代日本における労働と社会的性差とデジタルメディア

合計額 44,913,240 円  
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)(米州)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	PHAN, Cam Van Thi	ブリティッシュコロンビア大学 博士課程	カナダ	京都大学	2012/01/01 ~ 2013/01/01	悔恨の儀式：前近代中国におけるテキストとしての伝統から宗教的实践へ
2	WILSON, Kevin Ernest	南カリフォルニア大学 博士課程	カナダ	大東文化大学	2012/06/01 ~ 2013/05/31	古代・中世期寺社基盤伝説と八幡信仰
3	KALICKI, Konrad Marcin	ブリティッシュコロンビア大学 博士課程	カナダ	東京大学	2012/08/15 ~ 2013/10/14	日本、韓国、スウェーデンにおける管理された労働移民の影響力と制度と政策
4	HARADA, Kazue	ワシントン大学セントルイス 博士過程	カナダ	慶應義塾大学	2012/09/01 ~ 2013/08/31	1970年代以降の女性作家によるSF：境界線上にある身体とジェンダーの表象
5	GRONDIN, Myriam	モントリオール大学 博士課程	カナダ	徳島県立博物館	2013/02/01 ~ 2013/07/31	現代における祖谷山村<遺産の継承と融合>
6	ARCH, Jakobina	ハーバード大学 博士課程	米国	大阪市立大学	2011/07/02 ~ 2012/06/30	現代日本初頭期における捕鯨の環境的歴史
7	FRYDMAN, Joshua	イェール大学 博士課程	米国	奈良女子大学	2011/08/15 ~ 2012/07/31	歌木簡：銘に見る日本の初期詩歌の研究
8	CARTER, Caleb	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	慶應義塾大学	2011/08/31 ~ 2012/07/31	現代日本早期における修験道の変質：戸隠山をケーススタディとして
9	NUFFER, Laura	ペンシルバニア大学 博士課程	米国	慶應義塾大学	2011/09/01 ~ 2012/04/30	人間的魅力：中世日本文学における種間恋愛
10	VARNER, Melinda	カンザス大学 博士課程	米国	福岡大学	2011/09/01 ~ 2012/06/01	近代の将軍の茶道の社会政治的な特徴
11	DILLON, Michael	南カリフォルニア大学 博士課程	米国	一橋大学	2011/09/01 ~ 2012/07/01	デッドゾーン：現代映画における生死に対する支配力と流動性
12	HOLLOWAY, David	ワシントン大学 博士課程	米国	立正大学	2011/09/01 ~ 2012/07/31	美を超えて：金原ひとみ、川上未映子、長谷川順子そして現代日本文学における文体
13	LAZARUS, Ashton	イェール大学 博士課程	米国	東京大学	2011/09/01 ~ 2012/08/31	美的芸術、作品の威光：田楽・今様・猿楽におけるテキスト、イメージとパフォーマンス
14	HILL, Megan	ミシガン大学 博士課程	米国	東京大学	2011/09/01 ~ 2012/08/31	アーバンオーラルエージェンシー：東京浅草混合音の社会的効果

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
15	RITTER, Gabriel	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	東京国立近代美術館	2011/09/01 ~ 2012/08/31	北脇昇と日本のシュールレアリズム(1930~1951)
16	WOOLLEY, Charles	コロンビア大学博士課程	米国	早稲田大学	2011/09/15 ~ 2012/09/14	異国情緒を書く：18~20世紀の日本文学における他の場所と物語の空間
17	CRUZ, Aileen	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	早稲田大学	2011/10/01 ~ 2012/06/01	暴力の回路：文学と日本の帝国モダニティの主題(1913~1933)
18	HUMPHREY, David	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	米国	東京大学	2011/10/01 ~ 2012/09/30	コミック：日本のコメディ、感情とテクノロジー
19	THOMPSON, Luke	コロンビア大学博士課程	米国	佛教大学	2011/10/01 ~ 2012/09/30	釈迦牟尼の中世改革と歴史上の日本仏教徒説法の出現
20	HEMMANN, Kathryn	ペンシルバニア大学博士課程	米国	大阪大学	2011/12/28 ~ 2012/04/27	処女と魔女：現代日本文学における文体と女性の主観性の形成
21	MITCHELL, Matthew	デューク大学博士課程	米国	大阪市立大学	2012/01/01 ~ 2012/12/31	近代宗教サイトの調査と信濃地方善光寺にみるそれらの領土
22	INGRAM, Evan	ハーバード大学博士課程	米国	筑波大学	2012/02/01 ~ 2013/01/31	重源と東大寺再建
23	FEENEY, William	シカゴ大学博士課程	米国	上智大学	2012/02/27 ~ 2013/02/26	「傷つくまで笑う」：日本のコメディにおける暴力のやりとり
24	SCHRAMM, Katharine	インディアナ大学ブルーミントン校博士課程	米国	琉球大学	2012/03/10 ~ 2013/01/09	宮古島のパーントゥ：沖縄における儀式、アイデンティティ、遺産
25	BRIGHTWELL, Erin	プリンストン大学博士課程	米国	立教大学	2012/03/12 ~ 2012/09/11	鎌倉時代における「中国」
26	CHRISTMAS, Sakura	ハーバード大学博士課程	米国	早稲田大学	2012/08/03 ~ 2013/03/15	大地から帝国へ：日本統治下におけるモンゴル(1905~1945)
27	KAWAI, Sachiko	南カリフォルニア大学博士課程	米国	東京大学	2012/08/14 ~ 2013/07/13	富の力：王朝女性達の土地と宗教的政治的影響(1100~1300)
28	ACOSTA, Ariel Kathleen	ニューヨーク大学博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/02 ~ 2013/09/01	国際時代における田舎空間：橘孝三郎と日本の農本主義運動
29	CLEMENTS, Frank William	ペンシルバニア大学博士課程	米国	山形大学	2012/09/09 ~ 2013/09/08	北方ネットワーク：北日本における出羽三山信仰の領域と役割

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
30	KENMOTSU, Jeannie Mieko	ペンシルバニア大学 博士課程	米国	慶應義塾大学	2012/09/13 ~ 2013/07/12	「東方の錦絵」印刷：鈴木晴信と錦絵印刷革命
31	GOSS, Seth Joshua	オハイオ州立大学 博士課程	米国	名古屋大学	2012/09/15 ~ 2013/09/12	日本語学習者による韻律のカテゴリー認知の発展
32	KAKIHARA, Satoko	カリフォルニア大学サンディエゴ校 博士課程	米国	首都大学東京	2012/09/15 ~ 2013/09/14	帝国の花たち：日本帝国主義とジェンダーコンストラクション 日本本国と植民地における女性作品を通じて(1895~1945)
33	KIM, Daniel Dongwu	ウィスコンシン大学マディソン校 博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/16 ~ 2013/05/15	教育と統治のはざままで：植民地韓国における日本人教師
34	MANDIBERG, Stephen	カリフォルニア大学サンディエゴ校 博士課程	米国	上智大学	2012/09/17 ~ 2013/09/16	ビデオゲームのローカライゼーション：日米間の文化的フロー
35	DECKROW, Andre Kobayashi	コロンビア大学 博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/18 ~ 2013/09/17	世界の果てへ：近代日本とブラジル史における国境を越えた移住
36	McMULLEN, Matthew Don	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	早稲田大学	2012/09/20 ~ 2013/09/19	空海教理研究(教学)の発展と平安後期における密教スコラ学
37	SCHROEDER, Jeffrey William	デューク大学 博士課程	米国	大谷大学	2012/09/27 ~ 2013/09/26	死後の生活：清沢 満之と20世紀浄土真宗の近代化
38	CRANDOL, Michael Edward	ミネソタ大学 博士課程	米国	名古屋大学	2012/10/01 ~ 2013/08/31	過去からの悪夢：中川信夫と日本ホラー映画の幕開け
39	MANEK, Ewa Joanna	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 博士課程	米国	国学院大学	2013/01/06 ~ 2014/01/05	スピリチュアリー2.0：大衆文化と新宗教運動のオンライン交差
40	SHERER, Dan	南カリフォルニア大学 博士課程	米国	東京大学	2013/02/02 ~ 2013/12/01	仏教、通商と戦争：16世紀日蓮宗の忍耐力
41	RAMIREZ ESPINOSA, Naayeli Esperanza	ブリティッシュコロンビア大学 博士課程	メキシコ	北海道大学	2012/05/20 ~ 2012/09/19	カナダ、日本とメキシコにおける先住民族の憲法上の権利： デルガムック、二風谷ダム、ジラウエン事件の司法的解釈
42	STILERMAN, Ariel Gustavo	コロンビア大学 博士課程	アルゼンチン	早稲田大学	2011/09/01 ~ 2012/09/01	日本古典文学における散文一詩のダイナミクス

米州交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
43	STERNSDORFF CISTERNA, Nicolas	ハーバード大学 博士課程	チリ	上智大学	2011/07/01 ~ 2012/07/31	国のテスト：現代日本における食の政治とナショナリズム
44	KAWAHARA, Lucia Shiguemi Izawa	マット・グロツソ 州環境局 環境教 育者	ブラジル	国際連合大学高等 研究所	2012/08/25 ~ 2012/12/24	ブラジルと日本のミレニアム生態系評価と持続可能な開発のための教育
45	SAUNDERS, Rachel	ボストン美術館東 洋美術部 研究助 手	英国	東京大学	2011/09/01 ~ 2012/08/31	天国に触れる：家父長の肖像、奇跡的な起源と鎌倉期巻物の魔術的詩学

合計額 85,261,297 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期)(米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	ONO, Tsuyoshi	アルバータ大学 准教授	カナダ		2012/05/20 ～ 2012/07/17	池間方言談話書き起こし資料の作成
2	SORENSEN, Andre Bryan	トロント大学 准教授	カナダ	東京大学	2012/05/27 ～ 2012/07/14	3. 11後の岩手及び宮城における再建と復興の為の計画プロセス、ビジョン、アクション  [東日本大震災復興支援事業]
3	THOMAS, Margaret	ボストン大学 教授	米国		2012/06/01 ～ 2012/07/22	ワープロ時代における日本の正書法の空書と第二言語の獲得
4	FUKUOKA, Maki	シカゴ大学大学院美術史学部 大学院生	米国		2012/06/01 ～ 2012/07/29	肖像画の形成：肖像写真における実践と概念
5	JOHNSTON, William	ウェスリアン大学 教授	米国		2012/06/03 ～ 2012/06/24	コレラ管理の開発：コレラについての医学教科書、京都大学の富士川文庫について
6	STANLEY, Amy	ノースウェスタン大学 准教授	米国		2012/06/18 ～ 2012/07/08	血と火の年月：京都における社会的危機と政治的争い(1862～64年)
7	SAKOMURA, Tomoko	スワスモア大学 准教授	米国		2012/06/29 ～ 2012/08/26	イメージとしての詩：和歌における視覚的文化(1550～1650年)
8	RAVINA, Mark Jason	エモリー大学 教授	米国		2013/01/10 ～ 2013/03/08	日本の19世紀の革命：一国にとどまらない明治維新の歴史
9	THOMAS VALDIVA, Eduardo Allan	フリーランス・キュレーター	メキシコ		2012/10/15 ～ 2012/12/12	インターバル：日本の実験映像政策におけるMAとその軌跡
10	SILVA, Alberto Leonardo	ブエノスアイレス大学 教授	アルゼンチン	東京大学	2012/11/01 ～ 2012/12/29	松尾芭蕉の文学日誌：17世紀江戸時代の詩と社会生活
11	YAGYU, Alice Kiyomi	サンパウロ大学 教授	ブラジル		2013/01/10 ～ 2013/03/09	21世紀の日本の舞台芸術一概観と展望

合計額 10,983,405 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化(主催)(米州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	共催機関	期間	事業内容
1	石巻グラフィティ ワークショップ/デモン ストレーション	ブラジル	宮城県石巻市	石巻ふるさと復興 協議会  Tokyo Ghetto Guide Project  駐日ブラジル大使 館	2012/04/04 ~ 2012/04/15	石巻市仮設住宅団地での壁画制作事業、及び現地NPO関係者との「復興と アート」に関するワークショップの実施  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 1,638,120 円  
うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議(助成)(米州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	国連「世界孤児の日」制定推進に向けて「国際シンポジウム&子ども夢会議」	韓国  スリランカ	ソウル  木浦	社会福祉法人こころの家族	2012/10/29 ~ 2013/10/31	ソウルで開催されたシンポジウムに韓国、日本、スリランカの専門家が集まり、世界各地で増加する孤児やホームレスの諸問題を協議
2	大学間国際交流を通じたグローバル社会イノベーション・リーダー育成	中国  米国	東京	VIAジャパン・ネットワーク	2013/01/19	社会イノベーションのリーダーを育成すべく、米国と香港からスピーカーを招へいし、ラウンド・テーブルとオープン・フォーラムを実施。起業家精神に関する意見交換やデザイン思考をテーマにした講演やワークショップも実施
3	ソーシャル・インベストメントから未来を創造する	カンボジア  インド  米国  オランダ	東京	一般社団法人 ARUN LAB	2012/10/06 ~ 2012/10/7	社会的投資の最前線に関わる金融機関及び投資先の実務者を招へいしてシンポジウムを開催し、世界的潮流を把握し、更に社会的投資の実務的な課題に対する解決策を探る試みを実施
4	アショカ・フェロースピーカーズ・シリーズ	インド  カナダ  カナダ	京都  仙台  東京  東京	アショカ・ジャパン	2012/11/05 ~ 2012/11/05    2013/03/11	国際的な社会企業家のネットワークから、日本に必要な革新的な発想や海外での先進事例を共有。カナダから障害者と健常者が共生する社会を目指すアル・エトマンスキを、インドからは古着のリサイクルを通じて経済格差の解消を目指すアンシュ・グプタを招へい。日本の関係団体や個人とのネットワーキングを創出・強化
5	多文化社会の課題と挑戦—インターカルチャリズムの可能性	オーストラリア  カナダ  ドイツ	東京	青山学院大学	2012/12/09	カナダ、ドイツ、オーストラリアと日本の論客が一堂に会し、それぞれの多文化社会における最前線の動向とこれまでの経験を踏まえながら、インターカルチャリズムの可能性と課題について、理念と実践の双方から議論。日本からは文化芸術活動を通して多文化共生を推進する現場の試みも紹介
6	自然から科学技術まで：現代日本思想・哲学に関する論議	カナダ	ケベック	ラバル大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	現代日本哲学に焦点を当てた会議。主要サブテーマの一つは和辻哲郎
7	日本カナダ食品システム知識共有シンポジウム	カナダ	トロント	オンタリオ州食品政策研究イニシアティブ	2012/05/16 ~ 2013/05/17	研究者、実務家、政策立案者や一般市民が2日間のシンポジウムに参加。一般公開の会議に加え、少人数でのワークショップも実施。持続可能で強靱な食品システムをどのように作っていくのか、どのような課題に直面しているのかについて議論。基調講演では東大震災後の食品の安全の問題について議論
8	日本の北極圏フロンティアにおける役割	カナダ		ウォータールー大学東アジア研究センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本とカナダの専門家が北極圏における国際関係、気候変動、資源開発、地域研究について、多面的観点から日本にとっての利害関係を議論



米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
9	新たな安全保障上の役割：中級国家の経験から日本への教訓	カナダ		国際ガバナンス・イノベーション・センター(CIGI)	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ミドル・パワー国家の外交や安全保障の専門家を集め、今後日本が国際社会にどのように貢献しうるかを探るワークショップを実施
10	ジョルジ・モンテス教授記念建築学ワークショップ	グアテマラ	グアテマラシティ	イストモ大学	2012/09/26	Catedra Jorge Montesは、グアテマラの私立大学イストモ大学が毎年主催実施している建築学週間で、2012年は初めて日本から建築家の坂牛卓(東京理科大教授)を招へい。都市生活様式やインフラなど、建築に関わる多様な議論に加え、シンポジウムやフィールドワーク、コンテストを実施
11	「演劇で世界を変える—佐野碩のグローバルな足跡をたどる」	メキシコ	東京	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	2013/03/01 ～ 2013/03/03	メキシコ演劇の発展に尽くした、佐野碩(演出家)の活動に関する研究成果発表を実施
12	第22回日本語日本文学日本文化大学教師学会及び第9回ブラジル日本研究国際会議	メキシコ	クリチバ	パラナ連邦大学外国語学科	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語、日本文学、日本文化についての大学教員・研究者をブラジル、ベルギー、日本から招へいし、「ブラジルと日本、ポストモダニズムと新しい視点」というテーマの下に会議、ワークショップ、対話、ラウンドテーブルを実施
13	福島原発危機の反省とその経験からの教訓	メキシコ	プエブラ	ラテンアメリカ アジア・アフリカ学会	2012/06/13 ～ 2012/06/15	東日本大震災の影響について、技術・経済・政治・社会・環境等の面から考察し、対処法を検討。学者・研究者のみならず市民団体が震災について調査研究している参加者がプレゼンテーションを実施  [東日本大震災復興支援事業]
14	2012リオデジャネイロ国際環境教育会議	ブラジル	リオデジャネイロ	日伯文化協会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	姉妹都市である神戸市の美しいまちづくりへの取組み、更に熊本市の取組みを参考に「ごみのない美しい街」づくりを目指し、日本の美化運動を紹介するシンポジウムを開催。ブラジル政府環境相、リオデジャネイロ州政府、市役所など主要な関係機関の協力を得て実施
15	日本専門家ワークショップ「現代日本の文化・社会へのアクセス」2013 総括シンポジウム及び日本研究における人材育成事業を考える会議		東京	公益財団法人 国際文化会館	2012/02/14 ～ 2013/02/22	平成22年度から3カ年計画で実施してきた、海外の日本研究者や司書などの日本情報専門家が国際的な人的ネットワークを構築し、日本研究の発展を支援するためのプロジェクトの総括企画。10カ国から専門家を招へいし、専門家会議と公開シンポジウムを実施
16	地域・社会とかがわる芸術文化活動のアーカイブのためのグローバル・ネットワーキング構築	アジア地域区分困難	東京	特定非営利活動法人アート&ソサイエティー研究センター	2013/2/13	芸術文化活動の記録を整理・保存・共有するため、アーカイブの手法を先進的に実施してきた欧米、アジア、日本の専門家の参加を得て、ノウハウの伝授、経験やスキルの交換・共有をすると共にネットワーキングを実施
17	「児童・青少年演劇の可能性」についての国際交流プロジェクト—国際シンポジウム&ショートレジデンス	全世界区分困難	沖縄市	特定活動法人沖縄県芸術文化振興協会	2012/07/28 ～ 2012/08/05	沖縄市で毎年開催される「国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」の中で、各国のアーティストと教育関係者を招へいし、アジアのアーティストのネットワーク構築、紛争地域での平和構築などのテーマに児童・青少年演劇がいかに関わり貢献することが可能かについて議論する、シンポジウムとショートステイを実施

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
18	世界マンガ・アニメネットワーク国際会議	全世界区分困難	神戸 京都	国立大学法人神戸大学 「日本サブカルチャー研究会」	2012/06/01 ~ 2012/06/03	13カ国から25名の報告者を招へいし、日本の漫画やアニメを巡る3日間の国際会議を実施。日本研究者に加え、社会学、人類学、美学、政治学等の専門家が学際的な議論を展開

合計額 34,354,384 円

うち共通経費 0 円

米州交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 人材育成グラント(米州)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業(通常の助成事業)に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	第4回ひょうご子どもサミット(国際防災ミーティング)	タイ  インドネシア  韓国  台湾	特定非営利活動法人 グローバルプロジェクト推進機構	2012/11/23 ~ 2012/11/24	子供たちによる国際防災ミーティングを通して、国際的な視野での防災意識を共有しながら、それぞれの地域の減災社会づくりに協力・協働を促す事業。直近で災害にあっている4カ国・地域及び東北地方の子供を招待。世界の防災・減災を担う人材を育成する目的で実施  [東日本大震災復興支援事業]
2	日加学術コンソーシアム：学術フォーラム	カナダ	明治大学(日加学術コンソーシアム日本側議長校)	2013/02/17 ~ 2013/02/25	「日加学術コンソーシアム(日加戦略的留学生交流促進プログラム)」に属する日本とカナダの大学の学生が集い、特定のテーマに沿ったディスカッションやワークショップ等の共同作業を通じて、両国における課題を検証し、解決策を探る事業。更に、学生同士の交流を深め、両国社会や文化に触れる機会を提供し、相互理解を促進
3	日本、ヨーロッパ、アメリカのアーティストの対話 能×コンテンポラリーダンス トーク&パフォーマンス	米国	アンサンブルノウ	2012/11/24	海外から振付家を招へいし、若い世代と伝統との対峙等のテーマで、対話やワークショップを実施。能と海外アーティストの協働から生まれる新たな芸術のあり方を模索。対話の成果をトークイベントにて提言
4	2012ジュニア・ウィングス・プログラム	米国	公益社団法人 七尾青年会議所	2012/08/09 ~ 2013/08/21	石川県七尾市・中能登町の中学生と米国モントレイ市の中学生が互いの地域を訪問。ホームステイを実施し、友情の醸成とともに相互理解を深化
5	2012年「平和一絆でつながる地球」日本語サミット	パラグアイ  ヨルダン  ブラジル  ボリビア  中国  シンガポール  チェコ  カンボジア  韓国  カザフスタン	特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム(JRP)	2012/08/05	日本と各国の架け橋となる、発信力に優れた青年を日本に招へいし、日本語サミットを開催。期間中、東京、大分、長崎、宮崎を訪問し、日本の学生とのディスカッション、ホームステイ、文化体験等を通じて、手を取り合って地球規模の課題に取り組むことの重要性や平和への思いを共有し、世界に向けた意見発信を実施

米州交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
		スリランカ セルビア			
6	ステラリーダーシップ フォーラム2012	英国 スイス フランス 中国 米国 オランダ	STeLA Japan	2012/08/11 ~ 2013/08/18	科学技術に関する国際問題に関心を持つ、日、米、中、欧の学生47名が、防災・災害時・復興の各フェーズにおける次世代リーダーシップについてのディスカッションなどを通じて、科学技術の役割とリーダーシップについての理解を深めるとともに、彼らにネットワーキングの機会も提供

合計額 4,564,103 円  
うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## アジア・大洋州交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（アジア・大洋州）
- (2) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (4) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (5) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究機関支援（アジア・大洋州）
- (10) 日本研究ネットワーク強化（助成）（アジア・大洋州）

### 2. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）
- (2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（アジア・大洋州）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）
- (4) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（アジア・大洋州）
- (5) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）
- (2) 知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）
- (3) 知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）
- (4) 人材育成グラント（アジア・大洋州）

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催)(アジア・大洋州)

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施するとともに、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナーなどを実施する。

	事業名	対象国・地域	事業内容
1	韓国における日本研究の現状に関する調査	韓国	平成23年度までに実施した調査結果に基づき、既存データ更新、新規データ収集及び集計を完了。各分野の専門家とワークショップを実施しながら執筆方針を確定、報告論文を完成のえ韓国語版をPDFにてインターネットで公開。日本語版については翻訳作業までを完了
2	日中国交正常化40周年記念シンポジウム	中国	2012年11月、標記シンポジウムを北京日本学研究中心と共催、基調講演者として松本健一(麗澤大学教授)、佐藤弘夫(東北大学教授)の2名を派遣、パネリストとして大塚英志(神戸芸術大学教授)を派遣
3	ワークショップ「防災教育のための若者コンペティションー日本から学ぶ」	インドネシア	日本の防災教育への関心の喚起及び知見の共有を図るため、防災教育活動に携わるインドネシアの大学生・大学院生4名×10～12チームが、自らの行なってきた防災教育活動についてグループ・プレゼンテーションを行い、それに対して専門家が審査委員が選考を行い、優秀チーム及びユニークな活動をしているチームを表彰するワークショップを実施  [東日本大震災復興支援事業]
4	日本研究巡回セミナー	ベトナム	2013年3月18日～24日にかけて、添谷芳秀(慶應大教授)と渡辺靖(慶應大教授)を派遣ベトナムに派遣、ハノイ及びホーチミン市において、「日本の外交関係ー日米中と東南アジアの関係を中心に」と題した講演、ディスカッションを含むセミナーを実施
5	巡回セミナー「日本研究ー大学生のための基礎文献検索セミナー(社会科学編)」	タイ	2013年1月、浜口美由紀・関西国際センター図書館司書を派遣、タマサート大学及びチェンマイ大学において、日本研究を専攻する学部学生・大学院生を対象に、研究に必要な基礎的な文献や情報などの検索技術についての指導を実施

合計額 9,203,740 円  
うち共通経費 7,430 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 北京日本学研究中心派遣（北京外国語大学）

北京外国語大学と共同で運営する北京日本学研究中心に対し、人文・社会科学分野の教授等を日本から派遣する。

	氏名	現職	対象国・地域	期間	事業内容
1	笠原 清志	立教大学教授	中国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本学研究中心の教育・研究活動及び運営方針の策定・実施にかかる助言を基金及びセンターに与えるとともに「日中文化比較」の講義を担当
2	畔上 和子	北京日本学研究中心日本側事務主任	中国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究中心内の日本側事務局の運営事務を担当
3	古川 彰	関西学院大学社会学部教授	中国	2012/04/26 ～ 2012/05/19	日本社会特殊研究
4	森山 卓郎	京都教育大学教育学部国文学科教授	中国	2012/06/03 ～ 2012/06/28	日本語学特殊研究
5	大久保 喬樹	東京女子大学大学院文学研究科教授	中国	2012/08/31 ～ 2012/09/24	日本文学特殊研究
6	竹内 信夫	東京大学名誉教授	中国	2012/10/14 ～ 2012/11/08	日本文化特殊研究
7	北村 明久	前・東北大学附属図書館事務部長	中国	2012/10/31 ～ 2012/12/07	北京日本学研究中心図書資料館の運営に関する助言等を行う図書館専門家を派遣
8	伊東 和久	広島県立大学名誉教授	中国	2012/11/10 ～ 2012/12/07	日本経済特殊研究

合計額 17,607,586 円  
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 北京日本学研究中心派遣(北京大学)

北京大学と共同で運営する現代日本研究センターに対し、大学教授、行政官等有識者を派遣、現代日本の政治、経済、行政等に関する講義を実施する。

	氏名	現職	期間	事業内容
1	角南 篤	政策研究大学院大学 准教授	2012/04/01 ～ 2013/03/31	
2	小松 正之	政策研究大学院大学 教授	2012/11/05 ～ 2012/11/08	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「日本の農水産業・政策と放射能と食、リーダーシップ論」科目での講義
3	染野 憲治	環境省地球環境局国際連携課 中国研究官	2012/11/13 ～ 2012/11/16	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「環境」科目での講義
4	岡崎 健二	政策研究大学院大学 教授	2012/11/28 ～ 2012/11/30	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「災害リスクマネジメント」科目での講義
5	中村 伊知哉	慶應義塾大学 教授	2012/12/13 ～ 2012/12/16	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「日本のメディア政策」科目での講義
6	吉野 直行	慶應義塾大学 教授	2012/12/26 ～ 2012/12/29	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「経済・金融論」科目での講義
7	山下 裕子	一橋大学 准教授	2013/03/03 ～ 2013/03/08	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「マーケティング・ブランディング」科目での講義
8	道下 徳成	政策研究大学院大学 准教授	2013/03/04 ～ 2013/03/06	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義
9	角南 篤	政策研究大学院大学 准教授	2013/03/20 ～ 2013/03/22	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「グリーンイノベーション」科目での講義
10	鈴木 賢	北海道大学 教授	2013/03/27 ～ 2013/03/30	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「日本の法制度」科目での講義
11	堀江 正弘	政策研究大学院大学 副学長・ 教授	2013/03/31 ～ 2013/04/03	北京大学現代日本研究センター博士第8期生に対する「国と地方自治」科目での講義

合計額 3,261,297 円

うち共通経費 0 円



アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(4) 北京日本学研究中心招へい(北京外国語大学)

北京外国語大学と共同で運営する北京日本学研究中心から、大学院修士・博士課程所属学生の訪日研修を実施。

	事業名	氏名	現職	受入機関	期間	事業内容
1	フェローシップ	岳 遠坤	博士10期生	首都大学東京	2011/04/24 ～ 2012/04/23	研究テーマは以下。「儒家視野における上田秋成文学研究—『雨月物語』と『春雨物語』を中心に」
2	フェローシップ	曾 艶	博士10期生	早稲田大学大学院 日本語教育研究科	2011/05/02 ～ 2012/04/30	研究テーマは以下。「日本語専攻大学生の主体的発達及び授業モデルの構築に関する基礎研究—観察・実践と評価基準の検証を通して」
3	訪日研究	張 希西他計20名	修士26期生		2012/03/28 ～ 2012/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
4	フェローシップ	傅 玉娟	博士11期生	国際日本文化研究 センター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	研究テーマは以下。「大正時代における作家の中国題材作品—『中国語』という装置を中心に」
5	フェローシップ	陳 燕青	博士11期生	神戸市外国語大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	研究テーマは以下。「日本語の複文構文変化に関する研究」
6	図書館司書訪日研修	劉 永志	北京日本学研究中心 図書館職員	日本語国際セン ター	2012/07/22 ～ 2012/09/28	北京日本学研究中心図書館の司書を招へいし訪日研修を実施
7	訪日研究		修士27期生		2013/03/27 ～ 2013/08/03	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 27,959,185 円  
うち共通経費 250,835 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(5) 北京日本学研究中心招へい(北京大学)

北京大学と共同で運営する現代日本研究センターから、訪日研修を実施する。

	事業名	人数	期間	事業内容
1	訪日研修(博士第8期)	23	2013/05/14 ～ 2013/05/28	北京大学現代日本研究センターの講座受講生(第8期博士課程19名、その他随行4名)に対して、北京で受けた講義の定着を目的に訪日研修を実施
2	訪日研修(博士第7期)	23	2012/05/15 ～ 2012/05/29	北京大学現代日本研究センターの講座受講生(第7期博士課程20名、その他随行3名)に対して、北京で受けた講義の定着を目的に訪日研修を実施

合計額 14,885,136 円  
うち共通経費 11,226 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(6) 北京日本学研究中心運営（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費(運営)	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本学研究中心現地運営にかかる経費を支援
2	現地業務	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本学研究中心の日本側派遣教授の現地活動費
3	協力委員会	2012/06/25	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 1,639,079 円  
うち共通経費 246,245 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(7) 北京日本学研究中心研究支援（北京外国語大学）

北京外国語大学と共同で運営する北京日本学研究中心に関し、研究に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本学研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送
2	文献複写	2012/04/01 ～ 2013/03/31	
3	客員教授	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本学研究中心が講義・学生指導を依頼する中国国内等の大学・研究機関に所属する講師6名にかかる招請経費の負担
4	図書館システム	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京日本学研究中心図書館で使用中の図書館情報システムにかかるソフトウェア保守費を支援
5	国際シンポジウム「『日本研究の新展開 ―ネットワークの強化・課題の共有と深化―』	2012/11/03 ～ 2012/11/04	現在及び今後の日本研究の課題、意義を議論し、認識を共有する国際シンポジウム。基調講演に加え、日本のサブカルチャーに関する新たな研究動向等を紹介するパネルディスカッション、様々な分野の分科会も実施

合計額 13,563,720 円  
うち共通経費 12,663 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(8) 北京日本学研究中心研究支援（北京大学）

北京大学と共同で運営する現代日本研究センターに対し、図書資料購送を実施。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 190,644 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(9) 日本研究機関支援（アジア・大洋州）

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	対象機関	対象国・地域	事業内容
1	ソウル大学日本研究所	韓国	次世代日韓学会議、日本専門家招請セミナー、図書拡充支援、大学院生現地資料調査、教授引率日本現地研修を支援
2	国民大学校日本研究所		図書拡充支援、占領期（1945～1951年）日韓関係に関わるGHQ資料の調査、収集、図書出版『東日本大震災と日本の針路』
3	高麗大学		東アジア文化交渉学会第4回国際学会議「災害と東アジア」、『韓半島刊行日本語文学資料集』刊行事業
4	翰林大学校		図書拡充支援、『朝日新聞外地版』記事索引出版（1940～1941年）
5	遼寧大学日本研究所	中国	日中国交正常化40年回顧と展望、図書拡充
6	東北大学中日文化比較研究所		客員教授派遣「技術文化論、老荘思想と科学技術」、第3回日中文化比較研究国際シンポジウム「融合、共生、インタラクシオン」、日中交流における技術文化の受容と変容、『技術文化論』出版
7	四川外語学院		シンポジウム「地域研究としての日本学～事例研究を中心に～」、図書拡充
8	国立政治大学		加茂具樹・慶應義塾大学准教授による日中関係史・東アジアの国際関係等に関する講義、上川龍之進・大阪大学准教授による国際関係に関する講義、「研究・会議助成」アジア若手学者の対話、訪日研究・研修、出版助成「現代日本と中国・台湾」「民主党は『55年体制を変えられるか?』」、図書拡充
9	復旦大学日本研究センター		国際シンポジウム「激変する国際情勢に関わる日中経済関係の新動向」、図書拡充、『環境問題と持続可能な経済発展』出版
10	東北師範大学		「『満洲評論』とその時代」及び「満洲国の政治システムと法律」の出版、機関誌「外国問題研究」、院生訪日研修
11	南開大学		客員教授派遣「近世日本の農村社会及び農民生活」、客員教授派遣「国際日本学研究方法」、日中日国交正常化40周年記念国際シンポジウム、東日本大震災の影響及び復興に関する総合研究、図書拡充、『南開日本研究2013』大学院生訪日研修、出版「グローバル化における東アジア文化の価値」
12	西北大学		長安文化国際研究翻訳叢書
13	浙江工商大学日本研究院		第6回日本歴史文化高級講習班、「日本における杭州西湖一詩文・画像・造園を中心に一」、「東西文化の衝突と融合」シンポジウム
14	天津社会科学院		元外務省職員・渡辺健氏の遺族から託された寄付金の運用益による図書寄贈
15	インドネシア大学大学院	インドネシア	客員教授派遣（助成）、国際シンポジウム、修士課程運営経費
16	シンガポール国立大学	シンガポール	客員教授派遣（経費助成）、出版助成「現代東南アジアにおける日本の文化」、現代東南アジアにおける日本の文化シンポジウム
17	タマサート大学教養学部日本語学科	タイ	図書拡充、非常勤講師謝金助成、大学院生訪日研修
18	チュラロンコン大学		客員教授派遣（経費助成）、大学院生訪日研修
19	タマサート大学東アジア研究所		日本研究ジャーナル

アジア・大洋州交流事業費

	対象機関	対象国・地域	事業内容
20	チェンマイ大学人文学部日本研究センター		図書拡充
21	フィリピン大学アジアセンター	フィリピン	会議「21世紀のアジアにおける高齢化と移住」、図書拡充、出版「北東アジアポップ・カルチャー最前線」、大学院生支援（年次研究発表会及びトラベルグラント）
22	アテネオ・デ・マニラ大学		国際会議「日本の3.11災害：脆弱性、損失と社会変化」、図書寄贈
23	デ・ラ・サール大学		国際会議「メガシティにおける公共交通機関の整備に関するアジア会議」、図書拡充
24	貿易大学	ベトナム	高橋由明・中央大学教授による経営学に関する講義
25	ベトナム国家大学ハノイ校		図書拡充、日本研究論文集シリーズ出版
26	ベトナム社会科学院		「現代日本の経済、文化、社会」国際ワークショップ
27	マラヤ大学	マレーシア	調査研究「津波後のマレーシアの対応」
28	ジャワハルラル・ネルー大学	インド	訪日研修、「日印民俗文化研究セミナー—その多様性の相互理解」、三枝省三・広島大学教授による日本経済に関する講義、小松和彦・国際日本文化研究センター所長による民俗学に関する講義
29	デリー大学		三宅明正・千葉大学教授による東アジア/日本経済に関する講義、図書拡充、訪日研究・研修
30	オーストラリア国立大学	オーストラリア	オーストラリア・ニュージーランド日本研究ディレクトリデータベース
31	オークランド大学	ニュージーランド	教員拡充助成（人文学部アジア学科教授及びニュージーランドアジア研究所補助研究員）、ニュージーランドアジア情報サービスウェブサイトの構築

合計額 99,892,740 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費／(10) 日本研究ネットワーク強化(助成)(アジア・大洋州)

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成などに対して、経費の一部を助成する。

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国日本研究団体	韓国	2012/04/01 ～ 2012/12/31	韓国における文学・語学系の日本学会としては最大級である韓国日本学会が中心となり、新たに形成された日本学の学術ネットワーク。立ち上げに参加した同学会傘下の諸学会及び主要大学の日本学研究所7機関が集まり、第1回国際学術大会を開催
2	北京日本学研究中心	中国	2012/10/01 ～ 2013/02/28	東アジア地域各国の日本研究における一国研究を超えた総合的アプローチを推進し、地域内の研究ネットワーク強化を図るべく、日中韓三カ国の日本研究関係者が開催するネットワーク会合「東アジア日本研究フォーラム」の第3回
3	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2011/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するインドネシアの元日本留学生会の活動を支援
4	インドネシア日本研究会	インドネシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	国際シンポジウム「現代日本の3つのチャレンジ」(出生率低下、高齢化、日本経済の停滞と競争力低下)開催、地方での日本研究に関するパブリックレクチャー開催(全4回)、及びジャーナルの発行等を実施
5	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するカンボジアの元日本留学生会の活動を支援
6	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するシンガポールの元日本留学生会の活動を支援
7	タイ国日本研究ネットワーク	タイ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	総会開催、JSN実行委員会(年3回)、2012年総会発表者の論文募集と選定、JSNジャーナルの発行を実施
8	タイ国元日本留学生協会	タイ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するタイの元日本留学生会の活動を支援
9	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するフィリピンの元日本留学生会の活動を支援
10	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するベトナムの元日本留学生会の活動を支援
11	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するマレーシアの元日本留学生会の活動を支援。マレーシアの「東方政策」により日本で留学した後、帰国した元留学生が組織する同窓会の活動を支援
12	マレーシア元日本留学生協会	マレーシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するマレーシアの元日本留学生会の活動を支援
13	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ASEAN各国の元日本留学生同士の交流を目的として設立されたASCOJA(ASEAN元日本留学生評議会)に加盟するミャンマーの元日本留学生会の活動を支援
14	マードック大学	オーストラリア	2012/04/01 ～ 2012/10/30	日本研究者向けの旧体日本語に関する3日間の集中ワークショップを開催。2010年、2011年に続く、第3回目の開催



アジア・大洋州交流事業費

	助成対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
15	オーストラリア国立大学 ジャパンインスティ テュート	オーストラリア	2012/08/01 ~ 2013/03/31	アジア太平洋地域の大学院生を対象とする集中研修事業。各国から選抜された様々な研究分野の優秀な大学院生20 から30名が参加し、発表・討議を実施。国内外の一流研究者による講義も開講

合計額 26,595,808 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

青少年交流を通じてアジアの強固な連帯にしっかりとした土台を与えるとの観点から立ち上げられたJENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)を外務省から受託、実施。

	事業名	氏名	所属機関	現職	所属国・地域	期間	事業内容
1	東アジア大学院生 日本研究特別招へ いプログラム	Karina Utami Dewi	ガジャマダ大学政治社会学部	大学院生	インドネシア	2012/05/16 ~ 2012/06/27	日本研究または東アジア研究に従事する大学院生に、日本で研修・研究する機会を提供し、日本理解を深める機械を与えるとともに、東アジアの知的コミュニティ活性化と共同・協力の促進に資する人材を育成。日本理解のための講座受講や討論、文化活動や地方視察などのグループ活動プログラムと個人研究期間から構成
		Hanif Eka Cahyono	インドネシア大学大学院日本地域研究科	大学院生	インドネシア		
		Helen Susanti	インドネシア大学大学院日本地域研究科	大学院生	インドネシア		
		RAY SAREN	カンボジア王立経済法科大学	日本法教育センター事務員	カンボジア		
		Sittihep Eaksittipong	チェンマイ大学	講師	タイ		
		Barriga Maria Cynthia Batistiana	アテネオ・デ・マニラ大学	大学院生	フィリピン		
		Frerrera Rose Anne Ricafrente	デ・ラ・サール大学	大学院生	フィリピン		
		Bui Hong Hanh	ベトナム国家大学付属人文・社会科学大学	講師	ベトナム		
		Tran Bach Hieu	ベトナム国家大学付属人文・社会科学大学	講師	ベトナム		
		Wong Yii Siing	マレーシアサバ大学	大学院生	マレーシア		
		Khairunnisa Binti Ahmad Hamidi	マラヤ大学人文社会学部東アジア学科	大学院生	マレーシア		
		Baizura Hanim Binti Halim	マラヤ大学人文社会学部東アジア学科	大学院生	マレーシア		
		Kyawt Yuper Aung	ヤンゴン大学	大学院生	ミャンマー		
		Myo Myo Thu	ヤンゴン大学	大学院生	ミャンマー		
		Boutsakhone Keorodom	ラオス国立大学	講師	ラオス		
	Shweta Kumari Sinha	デリー大学	大学院生	インド			
	Mangboi Kipgen	ネルー大学	大学院生	インド			

アジア・大洋州交流事業費

事業名	氏名	所属機関	現職	所属国・地域	期間	事業内容
	Pravhat Lama	ネルー大学	大学院生	インド		
	Hana Habara Gleeson	シドニー大学	大学院生	オーストラリア		
	Luke James Meehan	オーストラリア国立大学	博士課程研究生	オーストラリア		

合計額 25,098,793 円  
うち共通経費 2,068,361 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)(アジア・大洋州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	KANG, Tae Woong	光云大学日本学科 助教授	韓国	東京大学大学院総合文化研究科	2011/04/11 ～ 2012/04/10	東アジアの中の日本映画
2	CHOI, Woondo	東北亜歴史財団 研究委員	韓国	長崎大学	2011/08/01 ～ 2012/07/31	日本の外交政策における自律性の評価：地域政策を中心に
3	PARK, Yu-ha	世宗大学校 教授	韓国	早稲田大学	2011/08/01 ～ 2012/07/31	引揚げ文学研究—朝鮮旧満州地域を中心に
4	OH, Dayyoung	中央日報	韓国	立命館アジア太平洋大学	2011/08/01 ～ 2012/07/31	大学の国際化成功要因と国際社会への寄与方案研究
5	HWANG, So Yeon	江原大学校 教授	韓国	天理大学	2011/08/15 ～ 2012/08/14	17世紀日本の知的社会における朝鮮人儒者と朝鮮の出版物
6	KIM, Jaesuk	慶北大学校 教授	韓国	静岡大学人文学部	2011/08/20 ～ 2012/08/19	小山内薫の演劇観が韓国の現代劇形成に及ぼした影響に関する研究
7	AHN, Jiwon	キーンステイトカレッジ 准教授	韓国	テンブル大学	2012/01/01 ～ 2012/05/31	トランスナショナル時代の映画—現代日本映画と韓国映画の比較研究
8	KWON, Young Joo	ソウル市立大学校 教授	韓国	京都大学	2012/01/15 ～ 2013/01/14	町内会と地方自治
9	IM, Heon Chan	仁済大学校 教授	韓国	広島大学	2012/02/15 ～ 2013/02/14	日韓両言語における統語構造の対応関係—日本語教育の立場から
10	LEE, Hyang Ran	円光大学校 教授	韓国	関西学院大学	2012/05/20 ～ 2013/03/15	日本語のアクセント変化の実態調査—韓国人の日本語学習者の音声教育のため
11	BAE, Jung Yeol	韓南大学 教授	韓国	東京大学	2012/05/20 ～ 2013/03/15	日韓古代文学の成立と国文学史の誕生
12	LEE, Bum Joon	京郷新聞 記者	韓国	弁護士法人オルビス	2012/07/01 ～ 2013/06/30	多文化・多民族社会における法的問題の掛け橋—日本と韓国の少数者受容過程の比較のために
13	YOON, Il	釜慶大学校 副教授	韓国	西南学院大学	2012/08/01 ～ 2013/07/31	日本近代文学と「普及福音新教伝道会」
14	CHOE, MyeongShin	YTNニュース キャスター	韓国	沖縄国際大学	2012/08/27 ～ 2013/08/26	災害報道に関する日韓放送比較研究(沖縄と済州島の台風報道を中心)
15	AHN, Jung-Im	ソウル女子大学 教授	韓国	立命館大学	2012/09/01 ～ 2013/08/31	日本と韓国の若者達のデジタルメディアリテラシーに関わる比較研究—メディアリテラシーモデルのアジア的視点について
16	KIM, Joon Yang	韓国芸術総合学校 非常勤講師	韓国	東京造形大学	2012/09/15 ～ 2013/09/14	哲学上の心身問題と日本の人形文化のコンテクストの中における「鉄腕アトム」が描いた機械人間の存在論に関する研究
17	LEE, Won Deog	国民大学 教授	韓国	東京大学	2012/10/01 ～ 2013/09/30	日本の対北朝鮮外交の決定要因に関する研究
18	CHO, Myung-Je	新羅大学 助教授	韓国	駒澤大学	2013/02/01 ～ 2014/01/31	植民地朝鮮における日本近代仏教の受容とその思想的影響

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	HUH, Jun	国立忠北大学校 教授	韓国	九州大学	2013/03/01 ～ 2013/11/30	国と地方公共団体の関係
20	WANG, Yeyang	中国社会科学院 教授	中国	京都大学	2011/05/11 ～ 2012/05/10	東アジア共同体と民族主義問題
21	WANG, Chuanshi	山東大学 教授	中国	東北大学大学院経済学研究科	2011/06/01 ～ 2012/05/31	日中の食品安全とグリーンイノベーション政策
22	TAYLOR, William Keevil (Bill)	香港城市大学 准教授	中国	東京大学	2011/06/01 ～ 2012/05/31	日本における中国の直接投資：学習及び敵応
23	LI, Hongxi	延辺大学 准教授	中国	名城大学	2011/06/28 ～ 2012/04/27	日本の豆満江流域開発と国際関係(1904～45年)
24	WANG, Pengfei	南京航空航天大学 准教授	中国	東京農業大学生物産業学部	2011/07/01 ～ 2012/06/30	清末日本科学書籍の翻訳と中国現代化への影響
25	QUAN, Zhenan	延辺大学 副教授	中国	福井県立大学	2011/07/10 ～ 2012/07/09	図們江地域開発と日中協力に関する研究
26	MEI, Linhai	暨南大学経済学院 教授	中国	兵庫県立大学	2011/07/15 ～ 2012/07/14	広東省工業企業の社会エコ効率の評価—日本企業の経験に関する研究
27	Liu, Jianping	中国伝播大学	中国	中央大学法学部	2011/09/01 ～ 2012/08/31	戦後日本の対中外交研究
28	WANG, Leina	同済大学 博士・講師	中国	横浜国立大学	2011/09/01 ～ 2012/08/31	日中公害史における水俣病に関する比較研究
29	JIANG, Bin	江西師範大学 副教授	中国	大阪芸術大学大学院芸術文化研究科	2011/09/01 ～ 2012/08/31	日本仁侠映画研究
30	CAI, Dunda	同済大学 教授	中国	東京大学大学院	2011/09/01 ～ 2012/08/31	関野貞の中国建築・藝術踏査に関する研究
31	WANG, Ping	中国社会科学院 教授	中国	早稲田大学	2011/09/06 ～ 2012/08/05	日中米の戦略の衝突と融合の過程での日本の外交安全保障政策決定の分析
32	WU, Huaizhong	中国社会学院 准教授／副室長	中国	慶應義塾大学	2011/09/30 ～ 2012/07/29	21世紀における日本の安全保障政策—日中・アジアの新安保秩序構築との関連を兼ねて
33	LAI, Zhengwei	福建師範大学 教授	中国	琉球大学法文学部	2011/10/01 ～ 2012/09/30	閩人三十六姓と琉球に関する研究
34	LIU, Chang	吉林大学 講師	中国	早稲田大学大学院法務研究科	2011/10/01 ～ 2012/09/30	日本における食品安全規制の研究
35	WU, Donggao	延辺大学 教授	中国	慶應義塾大学	2011/10/01 ～ 2012/09/30	日本の行政相談制度の特色及び中国への示唆
36	TAN, Jianchuan	西南大学 所長／研究員／准教授	中国	政策研究大学院大学	2011/10/01 ～ 2012/09/30	近代日本の政治文化：江戸末期の往来物及び近代小学校の教科書における指導者像の考察
37	JIN, Mingquan	重慶師範大学 教授	中国	明星大学	2012/01/15 ～ 2013/01/14	日本文論史要—現代部分
38	ZHANG, Zhihui	上海大学 専任講師	中国	大阪市立大学大学院法学研究科	2012/03/10 ～ 2013/03/09	西園寺公望の中国意識に関する研究

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
39	JIANG, Lihong	江西財経大学 准教授	中国	中央大学	2012/05/20 ～ 2013/05/19	食品安全行政の法的仕組みと法的統制に関する日中比較研究
40	HU, Xia	中国人民大学 副教授	中国	島根大学	2012/06/10 ～ 2012/12/09	日本における持続可能な農業発展に関する実証研究
41	LI, Shenghua	延辺大学 教師	中国	公益財団法人環日本海経済研究所	2012/07/10 ～ 2013/03/15	北東アジア地域経済連帯における日中協力
42	WANG, Zongyu	四川外語学院 准教授	中国	東京大学	2012/08/01 ～ 2013/07/31	近代における日本人の中国南西地域に関する印象
43	WANG, Fan	北京城市学院学報 副編集長	中国	工学院大学	2012/08/06 ～ 2013/08/05	高等教育の市場化における日中両国私立大学のガバナンスの比較研究
44	ZHANG, Xiao-ning	遼寧師範大学 教授	中国	富山大学	2012/08/08 ～ 2013/08/07	日本女流作家与謝野晶子と中国
45	LI, Shucheng	北京外国語大学 教授	中国	明治大学	2012/09/01 ～ 2012/11/30	日本人と日本社会
46	LU, Lijun	華東理工大学 准教授	中国	同志社大学	2012/09/01 ～ 2013/08/31	戦後日本の地域福祉の展開と地域連帯
47	GUO, Yongjian	アモイ大学 副教授	中国	東京藝術大学	2012/09/11 ～ 2013/09/10	東山魁夷絵画芸術研究
48	YANG, Bingjing	北京外国語大学 准教授	中国	東京大学	2012/10/01 ～ 2013/09/30	村上春樹に至る戦後日本文学の系譜
49	WANG, Guisong	中国人民大学 准教授	中国	京都大学	2013/01/01 ～ 2013/12/31	日本食品安全法の実効性確保に関する研究
50	CHULUUN, Dashdavaa	国家安全保障審議会 肅清被害者名誉回復委員会 政治肅清研究センター	モンゴル	東北大学北東アジア研究センター	2011/08/30 ～ 2012/06/29	モンゴルにおける日本抑留者（1945～1947）
51	BATSAIKHAN, Ookhnoi	モンゴル科学アカデミー国際研究所ロシア研究部	モンゴル	東京外語大学アジア・アフリカ言語文化研究所	2012/01/11 ～ 2013/01/10	1910年代の日露協約とモンゴル
52	UKHNAA, Zagdtsetsem	モンゴル科学アカデミー 研究員	モンゴル	大阪国際大学	2012/06/25 ～ 2013/06/24	東アジア諸国の経済成長における日本の役割/1970年～
53	POERWANDARI, Elizabeth Kristi	インドネシア大学 講師/研究者	インドネシア	お茶の水女子大学	2012/08/15 ～ 2012/10/31	日本におけるジェンダー構成と日本人の社会規範の社会化及び内面化に関する研究
54	CHUA, Soo Pong	アジア太平洋アカデミー・パフォーマンスアーツ	シンガポール	大阪大学	2012/05/25 ～ 2012/08/24	日本演劇の多様性とダイナミズム
55	LEENABANCHONG, Chawin	タマサート大学 准教授	タイ	大阪大学大学院国際公共政策研究科	2011/06/01 ～ 2012/05/31	評論：世界的危機と日本
56	KATAGIRI, Kanokwan, Laohaburanakit	チェラロンコン大学 准教授	タイ	一橋大学	2011/10/15 ～ 2012/10/14	非母語話者にとって難しい日本語コミュニケーションの実態研究
57	UMALI, Amparo Adelina III, Cordial	フィリピン大学ディリマン校 准教授	フィリピン	静岡文化芸術大学	2012/03/01 ～ 2012/10/31	能楽と淡路島人形浄瑠璃—これらの伝統芸能を保護する為の学界と地方自治体の取り組み

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
58	VELASCO, Mary Laureen Leyva	デ・ラ・サール大学 准教授	フィリピン	上智大学	2013/01/08 ~ 2014/01/07	日本の規律、穏やかさ、社会的・倫理的価値の哲学的基盤
59	VU, Doan Lien Khe	ホーチミン市国家大学	ベトナム	早稲田大学社会科学総合学院	2012/02/17 ~ 2012/09/16	16世紀における日本—ベトナムの関係・文化と貿易
60	PHAM, Ngoc Lan	ベトナム外務省 役員	ベトナム	神戸大学	2012/05/22 ~ 2013/03/21	日本在住ベトナム系定住者コミュニティにおける文化資本の移譲と文化再生産に関する研究—近畿近辺の若年層の進路選択と就労状況から考察
61	DO, Thien Kinh	ベトナム社会科学院 上級研究員	ベトナム	関東学院大学	2012/09/12 ~ 2013/03/15	工業化時代における社会階層の日本とベトナムの比較研究
62	MYAT, Thin Thin	ピー大学 講師	ミャンマー	京都大学	2011/06/16 ~ 2012/04/15	ミャンマーと日本における持続可能な農業的実践
63	HIRISAWA, Prabhakar	ジャワハルラル・ネルー大学 助教授	インド	早稲田大学	2011/08/01 ~ 2012/07/31	日印関係の軌跡(2001~2010)
64	KUMARASINGHE, Kulatilaka	ケラニヤ大学 教授	スリランカ	崇城大学	2011/06/30 ~ 2012/04/29	日本の「能」における仏教の影響：現代スリランカ芸能における仏教概念の発展との関連
65	MELEGODA, Nayani	コロombo大学 教授/学部長	スリランカ	広島大学	2011/12/01 ~ 2012/11/30	アフガニスタン：持続的平和構築のための選択
66	DISSANAYAKE, Kumudinei	コロombo大学 上級講師	スリランカ	明治大学	2012/03/01 ~ 2012/12/31	非伝統的キャリアモデル：人材戦略と組織改革への影響
67	ATHAMBAWA, Jahfer	サウスイースタン大学 上級講師	スリランカ	横浜国立大学	2012/06/02 ~ 2013/06/01	金融市場発展、海外直接投資と経済成長：スリランカと日本の比較研究
68	ABEYRATNE, A. D. M. Sirimal Ashoka	コロombo大学 教授	スリランカ	国際大学	2013/01/16 ~ 2014/01/15	地方経済の権限委譲と発展の不均衡：日本とスリランカの比較研究
69	THAPA, Ganga Bahadur	トリブバン大学 教授	ネパール	東京大学法学部研究室	2011/01/01 ~ 2012/12/31	公の監視のもとに：日本における議会の透明性
70	TULADHAR, Nirmal Man	トリブバン大学 准教授	ネパール	京都大学	2011/08/01 ~ 2012/07/31	日本における仏教経験
71	K. C., Khadga Bahadur	トリブバン大学 准教授	ネパール	京都大学	2012/08/02 ~ 2013/03/31	近代化の比較研究：日本とネパール
72	HASSAN A. K. M, Yusuf	ジャハンギルナガル大学 准教授	バングラデシュ	沖縄県立芸術大学	2011/08/12 ~ 2012/08/11	日本とバングラデシュとの語り物の比較研究：語り手の立場を中心に
73	SUTER, Rebecca Marcella	シドニー大学 講師	オーストラリア	慶應義塾大学	2011/07/16 ~ 2012/07/15	近代日本文学と大衆文化におけるキリスト教の「創造的」誤読
74	AVENELL, Simon Andrew	シンガポール国立大学 准教授兼副学科長	オーストラリア	国際基督教大学	2011/12/01 ~ 2012/07/31	グリーンジャパン：現代日本における環境主義の源流と展開
75	WILKINS, Thomas Stow	シドニー大学 准教授	オーストラリア	東京大学	2012/03/01 ~ 2013/02/28	日本の同盟関係の未来—概念研究
76	LIN, Yu-Shun	国立中央警察大学 教授	台湾	一橋大学	2012/05/20 ~ 2012/09/09	日本における裁判員制度の研究

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
77	LIN, Hsiensen	国立台湾師範大学 助教授	台湾	早稲田大学	2012/07/01 ~ 2012/08/31	「海洋強国」中国対「海洋大国」日本—セキュリティ・ジレンマの観点から論ずる
78	MO, Su-Wei	中華科技大学 助教授	台湾	岐阜聖徳学園大学	2013/01/14 ~ 2013/03/15	戦時下の植民地台湾知識人とその思想—周金波の場合

合計額 177,947,839 円

うち共通経費 34,586 円



アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ(論文執筆)(アジア・大洋州)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	PARK, Kyungmin	ミンガン州立大学 博士課程	韓国	大阪大学大学院人間科学研究科	2011/07/01 ~ 2012/06/30	グローバル化時代の日本における「多文化共生社会」、そして地域社会の統合と社会的ネットワーク
2	HONG, Sookyeong	コーネル大学 博士課程	韓国	東京外国語大学	2011/08/15 ~ 2012/08/14	帝国日本の農村再編成と満州移民
3	CHUNG, Shin Young	ソウル大学師範大学共同課程 博士課程	韓国	東京藝術大学	2011/09/01 ~ 2012/10/31	1990年代以降の日本現代美術におけるサブカルチャーの影響と時代的背景について
4	PARK, Hyun Hee	シカゴ大学 博士課程	韓国	明治学院大学文学部	2011/10/01 ~ 2012/09/30	帝国の銀幕のなかの涙：戦時下日本のプロパガンダ映画における孤児、女性、メロドラマ
5	JUNG, Won Sik	北京大学大学院 博士課程	韓国	岡崎研究所	2011/11/01 ~ 2012/10/31	国際関係学的な観点(政治外交と国際安全保障)から見た東アジアの海洋紛争研究(日本と中国の事例を中心に)
6	KIM, Ami	ニューヨーク大学 博士課程	韓国	慶應義塾大学	2012/01/31 ~ 2012/08/30	日本現代視覚文化と「可愛さ」の美学
7	LEE, Kyung Mi	ソウル大学	韓国	東京大学	2012/05/20 ~ 2013/02/28	帝国日本における植民地朝鮮知識人の民族言説の様態：方法としての普遍/特殊用法
8	YUN, Seon Young	嶺南大学校 博士課程	韓国	東京大学	2012/05/20 ~ 2013/05/19	日韓仏殿空間の変化とその意義
9	JUNG, Yoonchun	マギル大学 博士課程	韓国	京都大学大学院	2012/06/01 ~ 2013/05/31	歴史と伝統の間：日本海外博覧会で現る建築の近代性(1893~1929)
10	LEE, Soo Mi	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	韓国	立命館大学	2012/09/01 ~ 2013/09/01	自分史的物語を演じて：在日朝鮮・韓国人二世作家による自伝的語りの表現方法
11	SUNG, I-Te, Rita	ニューヨーク州立大学ストーニブルック校 博士課程	台湾	早稲田大学	2012/01/20 ~ 2013/01/19	現代日本と対話のポピュラー文化での「世界観」：グローバル化の実行
12	WANG, Yuanchong	コーネル大学 博士論文執筆者	中国	東京大学大学院総合文化研究科	2011/08/22 ~ 2012/08/21	主権と宗藩のあいだで：朝鮮問題に関係する日清交渉(1873~1895)
13	ZHANG, Lijun	北京大学 博士課程	中国	中央大学法学部	2011/11/01 ~ 2012/10/31	日本におけるインターネット上での政治参加及び中国への示唆
14	WU, Meng	清華大学 博士過程	中国	一橋大学大学院社会科学研究所	2011/07/19 ~ 2012/07/18	戦後日本の経済発展に対する政局変動の影響—社会の格差構造の要素から
15	WANG, Laite	東北師範大学 博士課程	中国	国際日本文化研究センター	2011/09/01 ~ 2012/08/31	17世紀後期から18世紀中期 日中貿易における政治、文化交渉—商人と地方官僚の役割を中心に
16	LU, Tan	中国社会科学院大学院 博士課程	中国	大阪大学大学院国際公共政策研究科	2011/07/27 ~ 2012/02/29	明治社会主義についての研究

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	WU, Shuang	四川大学 博士過程	中国	早稲田大学文学学術院	2011/08/01 ~ 2012/07/31	侠文化と武士道—中日近代文学新解釈
18	LI, Li Wei	中山大学中国非物質文化遺産研究センター 博士課程	中国	早稲田大学文学学術院	2011/09/01 ~ 2012/04/30	20世紀中日演劇の相互研究及び交流—京劇と歌舞伎を例として
19	HUANG, Junliang	コーネル大学大学院 博士課程	中国	東京大学	2012/01/07 ~ 2013/01/06	戦間期の文学・映画における東アジアのモダニズム—日本と中国の比較研究
20	QIAO, Hai Bin	華中師範大学 博士課程	中国	東京大学	2012/05/20 ~ 2013/04/19	戦後日本農村社会管理の変遷に関する研究
21	LIANG, Meng	ケンブリッジ大学 博士課程	中国	早稲田大学	2012/05/31 ~ 2012/11/30	日本農村における中国人研修生—コミュニティー反応とその影響
22	LI, Fengrong	中国社会科学院大学院 博士課程	中国	京都大学	2012/07/01 ~ 2012/12/31	日本農協の農産物の地産地消運営システムについての研究
23	HE, Tianxiang	マーストリヒト大学 博士過程	中国	早稲田大学	2012/09/01 ~ 2013/06/30	ファンサブと著作権保護：日本アニメ業界の事例研究
24	PUREVSUREN, Naranbayar	モンゴル国家発展イノベーション委員会 職員	モンゴル	東京外国語大学	2011/09/14 ~ 2012/11/13	東アジア共同体思想の歴史的背景と現代—モンゴルと東アジア
25	TUMURBAT, Boldbaatar	モンゴル国立大学 講師	モンゴル	東京外国語大学	2012/10/01 ~ 2013/09/30	モンゴル語と日本語による法華経の比較研究：表現の特徴を中心に
26	YUDHASARI, Dewi Ariantini	インドネシア大学 常勤講師	インドネシア	プール学院大学	2012/08/31 ~ 2013/08/25	在日文学におけるディアスポラと民族アイデンティティ
27	SEOW, Victor, Kian Giap	ハーバード大学 博士課程	シンガポール	一橋大学大学院経済学研究科	2011/07/01 ~ 2012/06/30	「エネルギー」の帝国：中国東北における日本炭鉱(1906～1952)
28	YUEN, Shu Min	メルボルン大学 博士課程	シンガポール	東京大学	2012/10/28 ~ 2013/10/27	FTM(female to Male)トランス主体の構築—現代日本のミニコミ誌と性的少数者サポートグループにおけるエスノグラフィ
29	WIRIYAENAWAT, Piyanuch	タマサート大学 講師	タイ	大阪大学	2012/05/21 ~ 2013/05/20	夏目漱石作品における「青年」像—周囲とのかかわりをめぐって
30	NGO, Lan Huong	ベトナム国家社会科学院付属東北アジア研究所 研究員	ベトナム	国際日本文化研究センター	2011/09/30 ~ 2012/05/29	日本人のコミュニケーション文化の特徴：ベトナムの断わりの言語行為と比較
31	NGUYEN, Thi Lam Anh	ホーチミン市人文社会科学大学 大学講師	ベトナム	東京外国語大学	2012/06/15 ~ 2013/01/15	紫式部『源氏物語』とグエン・ズーの『金雲翹』にあった仏教思想の影響—比較研究
32	INDERA SYAHRUL BIN MAT RADZUAN	マラヤ大学 博士課程	マレーシア	早稲田大学	2013/02/18 ~ 2013/06/17	持続可能なコミュニティーにおける伝統的保存手法の為の文化遺産要因：マレーシア、日本、韓国の比較研究
33	A. KEENI, Gita	ビシュワ・バラティ大学 講師	インド	国際日本文化研究センター	2011/06/30 ~ 2012/06/27	女性に関する日本とベンガルのことわざの比較研究

アジア・大洋州交流事業費

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
34	R. PANNEERSELVAM, Prakash	ジャワハルラル・ネルー大学 ジャワハルラル・ネルー大学 博士課程	インド	岡崎研究所	2011/10/25 ~ 2012/10/24	日本の海上安全保障：南アジア諸国との連携(1999～2009)
35	NALWA, Preeti	デリー大学 博士課程	インド	東京外国語大学	2012/05/21 ~ 2012/09/20	日本のセキュリティ・アジェンダ：北東アジアに振興する核構造(2003～2011)
36	MEENA, Gazala	ジャワハルラル・ネルー大学 博士課程	インド	名古屋大学	2012/11/06 ~ 2013/10/20	描写されるイメージ、構築される意味：日本のコミックにおけるジェンダー解釈(2001～2010)
37	LEARY, Danton John	オーストラリア国立大学 博士課程	オーストラリア	東京大学	2011/12/01 ~ 2012/11/30	国際連盟の委任統治制度における文化人類学の役割：日豪の事例研究
38	LINDSAY, Owen Mark	南オーストラリア大学 博士論文執筆者	オーストラリア	早稲田大学	2012/06/01 ~ 2013/05/31	日本における対北朝鮮概念：安全保障、アイデンティティ、ディスコース(言説)の観点から
39	THOMPSON, Matthew James	オーストラリア国立大学 博士論文執筆者	オーストラリア	慶應義塾大学	2013/01/15 ~ 2013/05/14	中国のサイバーナショナリズム：日中関係と2001-2010年における新しいメディア
40	IWAMI, Tadashi	オタゴ大学 博士課程	ニュージーランド	慶應義塾大学	2012/05/27 ~ 2013/01/26	国際社会における日本の「平和構築者」としてのアイデンティティの形成に関する研究

合計額 87,020,944 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(4) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期)(アジア・大洋州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	FAZAKERLEY, Ruth	ロイヤルメルボルン工科大学 研究官	オーストラリア		2012/07/17 ～ 2012/08/16	日本とオーストラリアにおける現代パブリックアートと都市
2	NAKAMURA, Ellen Louise Gardner	オークランド大学 上級講師	オーストラリア	順天堂大学	2012/08/22 ～ 2012/10/19	蘭学の黄昏：幕末日本を生きる医者たち
3	YONENO-REYES, Michiyo	国立フィリピン大学アジアセ ンター 助教授	フィリピン	関西学院大学	2012/05/20 ～ 2012/06/30	比日青年の移住と多言語獲得—家族、移住、教育の諸問題
4	TIN THIDA	ダゴン大学 教授	ミャンマー		2012/05/21 ～ 2012/07/18	ミャンマーと日本の経済協力：投資の領域において(1988)
5	LEE, Yujeong	東西大学校 非常勤講師	韓国	お茶の水大学	2012/05/20 ～ 2012/07/17	大学の生涯学習センターにおける大学・地域社会連携に関する研究—日本の和歌山大学の事例を中心に
6	LEE, Kyung Hee	国立金烏工科大学校 教授	韓国		2012/05/21 ～ 2012/07/18	江戸時代の着物に表れた色彩美の構造研究
7	YANG, Kee Ho	聖公会大学 教授	韓国	東北大学	2012/06/20 ～ 2012/08/17	日本の地域社会における多文化ガバナンスの研究と韓国への示唆点
8	WU, Qing	広州市社会科学院 准教授	中国		2012/07/15 ～ 2012/08/30	ジャパンライフの減退とコリアンウェーブの上昇—中国人視聴者への日本ドラマと韓国ドラマの原産国効果と文化的影響の比較
9	ZHAI, Xin	上海交通大学 教授	中国		2012/07/21 ～ 2012/09/09	日本における東京裁判論(1948-2011)

合計額 8,812,065 円  
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

2. 人物交流事業費／(5) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)

高砂熱学工業株式会社からの寄付金を原資として、東南アジア諸国の若手日本研究者に対し訪日研究のフェローシップを供与

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	PHAM, Ngoc Lan	ベトナム外務省	ベトナム	神戸大学	2012/05/22 ～ 2013/03/21	日本在住ベトナム系定住者コミュニティにおける文化資本の移譲と文化的再生産に関する研究

合計額 1,850,000 円  
うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	第2回東アジア共同体フォーラム	高麗大学校アジア問題研究所	韓国	2012/04/01 ～ 2012/09/30	韓国と米国、中国、ロシアなどでの政権交代と、北朝鮮が「強盛大国の扉を開く」と同時に、東日本大震災後重大な岐路に立っている日本の選択が注目される2012年に、韓日中の研究者が地域の未来について議論を通じてアイデアを交換  [東日本大震災復興支援事業]
2	第11回アジア児童文学大会	第11回アジア児童文学大会実行委員会	韓国 台湾 中国	2012/08/23 ～ 2012/08/24	アジアの児童文学が抱える今日的な課題、特に児童文学の翻訳のあり方について議論する国際会議。近年、特に東アジアにおいて翻訳・紹介される数が急速に増えている日本の児童文学が、それぞれの民族性や文化的背景のなかでどう受け入れられているか、中国、台湾、韓国から児童文学の創作・翻訳、研究、出版、普及に携わる関係者約150名が一堂に会して議論。8月23、24日の2日間、東京で実施
3	持続可能な地域、環境、エネルギー問題の代案模索のための韓日コミュニティ事業	完州コミュニティービジネスセンター	韓国	2012/04/01 ～ 2013/01/31	エネルギー消費による温室効果ガス排出量が世界9位の韓国が代案を作り出せるよう、真剣な研究と検討を進めることを目的とする日韓両国間の交流事業。エネルギー効率化と原子力ではない再生可能なエネルギーの拡大・普及のための方案とともに、農村における資源循環型村に対する多様な模範事例を発掘及び紹介
4	東アジア若手歴史家養成に向けた会議	東アジア国際歴史研究フォーラム	韓国 中国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	東アジアの未来を担うべき若手歴史家を日・中・韓共同で養成する可能性を探るため、まず年長の歴史家たちによる「日中韓歴史家交流会議」を開催。東アジアで今後いかなる歴史を研究し、教育していくべきか集中的に討議。2012年7月に復旦大学、秋にソウル大学校、2013年3月に早稲田大学で研究会議を開催
5	日韓次世代学術フォーラム 第9回国際学術大会（東京大会）	東西大学校	韓国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日韓両国に中国を加えた東アジアの人文・社会科学分野において、学際的・学融合的な研究のできる若手研究者を育成するため、修士・博士課程の大学生に討論の場を与える国際学術会議(分科会発表及び特別講演/討論)を実施
6	グローバル金融危機以降の日本と韓国：収斂か多様性か	現代日本学会	韓国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	世界経済危機後の日本と韓国それぞれの対応を検証
7	東アジアにおける領土問題解決に向けての新パラダイム構築	世宗研究所日本研究センター	韓国 中国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日中韓3カ国の研究者を集めて領土問題の解決策を探る共同研究の第1段階として、研究会合を開催して、各国の領土政策について議論するとともに、欧州の事例を参照しながら東アジアの現状を比較。次段階に進むため、領土問題に関する3カ国間の認識のギャップを確認
8	中日戦略互惠関係の推進に基づく東アジア再生エネルギー共同体の構築	同済大学アジア太平洋研究センター	中国	2011/05/01 ～ 2012/12/31	日中戦略的互惠関係を深めるため、双方に利益の得る新たな協力ポイントを探し出す。主に、緑・低カーボン・サイクル経済やハイテク領域の合作を促し、両国の経済貿易の構造転換を推進、両国関係の発展の基礎を固める議論を展開
9	複合災害に関する危機管理国際会議	北京師範大学減災危機管理アカデミー	中国	2012/04/01 ～ 2012/12/01	気候変動に伴う水問題や自然と技術の面での複合災害の危機管理と解決案について、科学、技術、経済、教育の視点も含めた国際会議を北京にて実施

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
10	NEASE-NET 第7回フォーラム及び国際シンポジウム「東日本大震災からの復興と北東アジア地域協力—国際地域デザインを探る」	北東アジア研究交流ネットワーク	中国 ロシア	2012/04/01 ~ 2013/01/31	「東日本大震災からの復興と北東アジアとの連携」をテーマに、国際シンポジウムを被災地のひとつである岩手県盛岡市で実施。基調講演に続き、複数のセッションに分かれたパネルディスカッション、総括発表を経て、東日本大震災からの復興政策の一環として、北東アジア諸国との地域協力策を立案し、政策提言を行うことを目指す。韓国2名、中国1名及びロシア1名の専門家が参加  [東日本大震災復興支援事業]
11	国際シンポジウム「ガバナンス論という視点から見る地域文化の活性化策と異文化の理解」	西南政法大学	中国	2012/04/01 ~ 2013/03/30	2013年3月、重慶市において、中国のほか日本、台湾、カナダ、韓国の学者、実務者を招き、日中文化産業についての比較研究、日本企業ソフトパワーの成長の道筋—公共文化事業の参加を例として、地方文化遺産の保護管理制度におけるガバナンスメカニズムの形成—重慶市「明朝時代蹇氏」文化遺産の保護を例として、中国とヨーロッパの文化遺産管理制度についての比較研究、蜀文化と現代成都のガバナンスなどの討論を展開
12	国際円卓会議シリーズ：グローバルイノベーション・インパクトの日中比較研究	日中社会学会	中国	2012/04/01 ~ 2013/03/31	2013年3月、筑波大学東京校舎において、北京日本学研究中心との共催により実施  [東日本大震災復興支援事業]
13	中日エネルギー政策の変化とその展望について	清華大学日本研究センター	中国	2012/04/01 ~ 2013/03/31	2012年9月、北京にて、「環境とエネルギー—日中エネルギー政策の再考と展望」と題して開催
14	罹災と再建の共有体験—世界的な視野から	香港中文大学	中国	2012/04/01 ~ 2013/03/31	世界中に影響を与えた東日本大震災の災害対策・核問題などについて国際的レベルで共有し、政治、経済、社会、文化、環境問題について議論  [東日本大震災復興支援事業]
15	第1回「中国・ベトナム知識人の対話と日本」	早稲田大学中越知識人対話	中国 ベトナム	2012/05/17 ~ 2012/05/20	民間対話のチャンネルが弱い中越において、日本のリーダーシップにより多国間の知識人対話の場を設けることにより、地域的な信頼関係の醸成を目指す。しばしば摩擦の原因となる歴史問題について総合的な対話を行い、各国政府への提言を実施
16	日中互恵信頼構築国際シンポジウム	特定非営利活動法人日中互恵信頼構築市民フォーラム	中国	2012/06/01 ~ 2012/12/31	2011年9月30日大阪で開催された日中互恵信頼構築国際シンポジウム「アジアから音楽文化発信を考える—著作権のこれから」を継承して、第2回目を中国・北京において開催。各国の音楽業界を取り巻く事情を背景に、法律整備への活動、音楽著作権料の徴収システムづくりの進捗について議論。協力体制についての意見交換を実施
17	「中日国交正常化40周年記念および両国関係の回顧と展望」国際シンポジウム	中国社会科学院日本研究所	中国	2012/08/15 ~ 2012/10/15	2013年3月、北京にて、国交正常化実現前の両国関係及び国交正常化に至った道程を、学術と事実の検証の両方で討議
18	「アジアの未来と日中関係」シンポジウム	中日関係史学会	中国	2012/09/01 ~ 2012/09/30	2012年9月、中日国交正常化40周年にあたり、アジアの中でこれからの中日関係をどのように構築していけばよいか、具体的な戦略を検討。総合理解の増進と信頼関係の回復を図る国際学術シンポジウムを北京にて開催

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
19	アジア・大洋州文化歴史研究セミナー	アジア・大洋州文化歴史研究セミナー実行委員会	インドネシア	2012/01/01 ～ 2012/07/31	歴史学、考古学、人類学、国際関係などの専門家をメダニに招へいし、アジア・大洋州地域の文化歴史を論じる国際会議を開催。会議と同時に、北スマトラ州立博物館にて、国連展示を開催
20	東ティモール独立10周年記念シンポジウム	早稲田大学アジア太平洋研究センター	インドネシア 東ティモール	2012/04/01 ～ 2012/12/31	東ティモール、インドネシア、日本の3カ国の研究者及び実務者が、2002年に独立した東ティモールがこの10年間で直面した諸課題を、第3国である日本においてインドネシア語を会議言語として国際シンポジウムを開催し、政治・社会・歴史・ジェンダー等について分野横断的に研究発表や論議を展開
21	アジア映画国際会議「日本の経験から学び、東南アジアの発展を考える」	マカッサル文化スペース「ルマタ」	インドネシア	2012/06/01 ～ 2012/09/30	「マカッサル—東南アジア映画アカデミー」と併催して、アジア映画に関し、様々なジャンル、テーマにて国際会議（一般向け）とワークショップ（映画関係者向け）を実施。会議参加者規模は300名程度。映画産業従事者、研究者、映画祭事業主催者、映画プロデューサー、メディア、文化や創造産業を所管する行政機関に所属する者がターゲット。インドネシア、南スラウェシ州マカッサルにて開催
22	『ラオスにおける市民の司法アクセスの諸問題と解決提言』をテーマとする日本・ラオス国際会議	日本弁護士連合会	カンボジア ベトナム マレーシア ラオス	2012/04/01 ～ 2012/11/30	国家権力による人権侵害や市民間の紛争を可及的に防止し、平和で安定した社会の構築のために不可欠な司法制度の整備に向けて、ラオスと日本を中心とし、マレーシア、ベトナム、カンボジアの法曹関係者が司法アクセスを阻害する諸問題について事前に調査し、その結果に基づいて、政府機関、国際機関、研究者等の参加を得て共通課題について議論する国際会議
23	アセアンと日本の関係	シンガポール東南アジア研究所 (ISEAS)	シンガポール	2012/04/01 ～ 2013/03/31	1977年以降の日本とアセアンの関係について、外交政策、防衛、開発援助、金融協調、貿易投資などの各論から見直しを行い、将来的な展望について最終的に出版物として成果還元する2カ年計画事業の一年目。東南アジア各国から特に若手の日本研究者を巻き込んで実施
24	第1回アジア未来会議	渥美国際交流財団 関口グローバル研究会	タイ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本留学経験のある若手研究者が中心となって参加・運営する国際フォーラム及びシンポジウム。自然科学、社会科学、人文科学を包括するフォーラム基調講演のテーマ「アジア地域協力の可能性」を受け、2013年3月、各分野におけるシンポジウムをバンコクで開催
25	日本及びアセアン諸国における高齢者・弱者に配慮したコミュニティベース災害リスク軽減対策の促進について	ヘルプエイジ・インターナショナル	タイ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	高齢者や社会的弱者に配慮した、コミュニティベースの災害リスク軽減対策を関係市民団体に広く紹介することを目的とし、アセアン諸国や中国、日本から市民団体、専門家を招へいし、国際会議をバンコクにて開催
26	KAPWA3: 教育における地域固有の知恵の活用—「近代知」と土着の「民間知」をつなぐ	フィリピン芸術と遺産学会	フィリピン	2011/10/01 ～ 2012/07/15	環境破壊、貧困、自然災害などの全人類的課題を前に、アジアで受け継がれてきた伝統知や民間知を再評価し、新しい時代の共存のあり方を探る。国内外の伝統文化継承者間のネットワークの構築や強化、伝統文化の継承を目的としたシンポジウムやワークショップ、一般への啓発を目的とした映画上映や展示事業を含む複合的事業。2012年6月にフィリピン大学バギオ校で実施
27	持続可能な文化を構築するためのコミュニティ計画づくり	フィリピン環境計画学会	フィリピン	2012/06/01 ～ 2012/12/31	アジアで頻繁に発生する自然災害に対し、伝統的なシステムや遺産を守りながら、柔軟な回復力を擁する地域単位のまちづくりをめざし、各国の経験を共有し、災害に強い地区計画に関する行動指針の作成を目指す国際会議



アジア・大洋州交流事業費

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
28	第26回アジア・パシフィックラウンドテーブル	マレーシア戦略国際問題研究所 (ISIS)	マレーシア	2012/04/01 ~ 2013/09/30	アジア太平洋地域における安全協力の強化をテーマに、経済危機や人間のwell-beingに開発が果たす役割などに焦点をあてて議論を実施
29	防災に強い社会作り：日本の教訓	防災グローバルフォーラム	インド	2012/05/01 ~ 2013/03/31	東日本大震災で日本が受けた影響と教訓を、今後のインドでの災害対策改善案として討論。主に、技術面での災害緩和、気候変動、環境維持、政府対策案、地域レベルの対策などを議論  [東日本大震災復興支援事業]
30	日印メディア交流シンポジウム	インド記者クラブ	インド	2012/09/01 ~ 2012/12/31	メディアと災害の関係、民主主義とメディア、ソフト・パワーとメディアについて、日本とインドのジャーナリスト、専門家たちが集まり、1~2日間のシンポジウムを開催
31	南アジアの歴史における決裂と回復	マーティン・チョウタリ	ネパール	2012/04/01 ~ 2013/03/31	南アジアの人災や自然災害の歴史における決裂と回復について、研究者、政策決定者、そのほか関係者たちと、討論を展開。これまでの歴史的出来事により得た知識と経験の共有化を可能とさせるネットワークを構築
32	第1回南アジア報道写真家連盟会議	パキスタン報道写真家協会	パキスタン	2012/11/09 ~ 2012/11/21	南西アジア諸国及び日本の報道写真家が一同に会する国際会議を実施。平成20年度に国際交流基金助成により行われた「報道写真に関する国際シンポジウム」（報道写真家の社会的地位・認知度を高めることを目的として実施された国際会議及び展示会等）のフォローアップ案件
33	生存と成長のための南太平洋アジェンダ：アジアのドナー間の調整のためのフレームワーク	オークランド大学ニューージーランドアジア研究所	ニューージーランド	2012/02/01 ~ 2014/01/31	開発途上国援助を行うアジア（日本、中国、台湾）の各種援助団体間のコーディネーション体制構築に向けた共同研究と国際会議の開催
34	日本とオーストラリアの相互ジェンマ：いかに台頭する中国との関係に対処するか	ローウィー国際政策研究所	オーストラリア	2012/04/01 ~ 2013/10/30	ローウィー国際政策研究所主催。日本とオーストラリアが、台頭する中国といかに向かい合うかについて比較検証を行うプロジェクト。主に中国との政治関係、海洋安全保障、相互信頼構築の3つの観点から研究を進めるとともに、キャンベラ、北京、東京の各地でワークショップを実施し、結果を政策提言として作成
35	国際文化経済学会京都大会	文化経済学会〈日本〉	オーストラリア 米国 イタリア	2012/04/01 ~ 2013/03/31	2012年6月、同志社大学にて開催。創造的な文化活動、アート活動こそが、特に先進国経済において重要な産業になっているという認識の元、創造経済論、文化経済学に関する多様な研究報告と議論を重ねる国際研究大会。過去32年16回に亘り欧米で開催されてきたが、17回目は初めてアジアで開催
36	新たな経済パラダイム構築に向けた国際的対話の進化	NPO法人 懐かしい未来	オーストラリア	2012/05/01 ~ 2013/03/31	国際的な対話を継続・深化させ、地域の力を指向する新たな経済パラダイムと世界における経済パラダイムの転換を促進するための戦略の明確化が目的。「北」と「南」の双方の声が集められ、国際的な思想家と学者、実践者の協働を生み出す触発的な場を創出。オーストラリア、ヴィクトリア州メルボルンにて実施

合計額 53,929,792 円  
うち共通通費 16,392 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流を推進を目的として、専門家や研究者などの派遣・招へい、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	助成対象者（機関・個人）	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジアのグローバル化促進のための『女性力』の活用	青山学院大学国際交流共同研究センター	韓国	2012/09/01 ～ 2013/01/31	アジア社会のグローバル化が進みつつある中、日韓両国において、女性の能力を社会資源としていかに活用すべきか、セミナーとシンポジウムを通じて両国の研究者・専門家が討議。2012年10月に梨花女子大学にてセミナーを、2013年1月に青山学院大学にてシンポジウムを実施
2	国際文化会館創立60周年連続シンポジウム「世界での日本の立ち位置」	公益財団法人 国際文化会館	韓国 中国 シンガポール 米国	2012/10/03 ～ 2013/03/31	中国や東南アジアが勢いを増す中で、右肩上がりの成長に限界がみえてきた日本の、国際社会における今後の立ち位置を検討する国際シンポジウム。各国の有識者を講師に迎え、2012年10月より、全6回(本助成対象は後半の4回)の連続シンポジウムを実施
3	第8回 東京-北京フォーラム	言論NPO	中国	2013/03/01 ～ 2013/03/31	2012年7月、東京で行われ、政治経済、安全保障、地方、両国民間の感情の相違に関して総勢で約100人の両国の有力者、有識者が議論に参加。「東京コンセンサスー日中の民間による日中関係発展の提案についてー」を発表
4	ジャパントリップ2013	シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院	シンガポール	2013/01/01 ～ 2013/03/31	シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院で学ぶ世界各国の若手リーダーが中心となり、震災後に転換期を迎えた日本の長期エネルギー戦略のあり方、外交、少子高齢化、科学技術振興など主要な公共政策分野について、日本の多様なステークホルダーと意見交換やセミナーを2013年2月に実施  [東日本大震災復興支援事業]
5	東南アジア研究地域交流プログラム	東南アジア研究地域交流プログラム (SEASREP)	フィリピン	2012/04/01 ～ 2012/10/31	SEASREP財団の運営と現代の東南アジアにおける中国移民をテーマとする国際共同研究に対する支援。3年間に亘る研究プロジェクトの2年目として、昨年度に実施されたベトナム、マレーシア及び日本に関する事例研究を更に発展させるとともに、シンガポールやフィリピンなど東南アジアの他の国々についても文献研究を実施
6	石井米雄教授追悼講演会	東南アジア研究地域交流プログラム (SEASREP)	フィリピン	2012/04/01 ～ 2013/03/31	2013年2月、タマサート大学において、故・石井米雄・京都大学名誉教授の追悼講演会を実施
7	スリランカ・日本共同研究会議	ペラデニア大学国際研究センター	スリランカ	2013/01/21 ～ 2013/03/31	ペラデニア大学における日本研究センターの立ち上げを記念し、直近10年間に日・スリランカ両国で行われた様々な分野の共同研究に関する国際会議を実施

合計額 21,730,892 円

うち共通経費 0 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 知的交流強化(主催)(アジア・大洋州)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)を開催する。

	事業名	対象国・地域	共催機関・協力機関	期間	事業内容
1	日中韓次世代リーダーフォーラム	韓国 中国	韓国国際交流財団 中華全国青年連合会	2012/12/02 ～ 2012/12/09	日本・中国・韓国の3カ国から次世代のリーダー(計約18名)を選び合宿形式のプログラムに参加させ、3カ国を巡回しながら、参加者同士の討論、各国識者を招いたセミナー、視察等の共同経験を通じ、相互理解の深化と人脈形成を図る催しを実施
2	日中知的交流強化事業(グループ招へい)	中国		2012/04/01 ～ 2013/03/31	これまで日本と接点がなかったが、対日理解・関心を促すことに長期的な効果が期待される知識人を中国から招へいし、同分野の日本人研究者・専門機関とのネットワーク形成をはかることで、日本に関する正確な情報の発信、持続的な知的ネットワーク構築及び知的交流の進展への貢献を目指す。平成24年度は、2012年6月12日から19日、中央テレビ台グループ4名を、2013年5月から12月に民商事法研究者グループ6名を、それぞれ招へい
3	日中知的交流強化事業(個人招へい)	中国		2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本に滞在した経験の少ない中国の若手・中堅の知識人及び研究者を日本に招へいし、日本社会・文化などに触れる機会を提供することで、日本についての理解を促進する。また、日本人研究者、専門家等との交流・対話などを通じて個人的な関係を築くことにより、将来的な日中間の知的ネットワークの構築を目指す。平成24年度は、計8名を各1～2カ月招へい
4	日中韓文化交流フォーラム	中国 韓国	文化財保護・芸術研究助成財団	2012/10/26 ～ 2012/10/29	北東アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に支援・展開し、同地域の共同繁栄と発展に寄与することを目的に、2005年から毎年開催されている「日中韓文化交流フォーラム」の第8回会議を「経済交流と文化交流の相互関係」というテーマのもと無錫(中国)で開催する
5	東南アジア若手イスラム知識人グループ招へい	インドネシア		2012/07/31 ～ 2012/08/03	平成21年度からの3カ年に亘り実施した標記プログラムについて、事業自体の意義や目的の達成状況等の観点から事業評価を実施
6	地震ITSUMO	タイ	NPO法人プラス・アーツ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	タイにおける防災啓発、防災教育プロジェクトの立ち上げを支援するために、4月から8月にかけて防災教育及び防災デザインに関する連続ワークショップを実施。9月には、その集大成となる日・タイ共同展覧会「地震ITSUMOプロジェクトin Thailand」を開催  [東日本大震災復興支援事業]
7	日印対話	インド	国際文化会館	2012/06/15 ～ 2013/03/31	Siddharth Varadarajan ザ・ヒンドゥー紙編集長を招へい、一般向け講演会や日本のジャーナリストとの交流会等を実施
8	日印社会企業家交流事業	インド		2013/02/01 ～ 2013/02/10	日印の社会企業家が交流を通じて新たな価値の創出やネットワークの構築などを図る機会として、日本の社会企業家を10名インドに派遣し、サイトビジット等を通じて現地の社会企業家との交流を深め、まとめのワークショップをニューデリー日本文化センターで開催
9	スリランカにおける文化を通じた平和構築	スリランカ		2012/08/01 ～ 2013/03/31	スリランカの首都コロomboと北部主要都市ジャフナにおいて、言語や文化的背景の壁を越えた交流を促進する音楽ワークショップ「ランドゥーガ」及び成果発表としてのコンサートを実施。佐藤允彦(ピアノ/ランドゥーガ指導)、和田啓(パーカッション)、上杉亜希子(ボーカル)の他、現地の音楽家らが参加。足羽與志子(一橋大学大学院教授)が総合プロデューサーとなり、現地有識者の協力を得ながら企画

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	共催機関・協力機関	期間	事業内容
10	アジアにおける「人間の安全保障」の新しいアプローチ出版報告会	オーストラリア		2012/12/05	平成21年度から3か年にわたり、国際交流基金助成により実施された国際共同研究「アジアにおける『人間の安全保障』の新しいアプローチ」成果の出版記念報告会。プロジェクト内容や成果、基金のプロジェクトへのサポート等を広く国内にアピールする取組みとして実施
11	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム	韓国 中国 インドネシア フィリピン マレーシア インド ネパール パキスタン	国際文化会館	2012/05/14 ~ 2013/03/31	日本を含むアジア諸国において、社会的影響力の大きい知識人のネットワーク形成を図ることにより、地域が直面する様々な課題に対する共通の問題意識を醸成し、課題解決に取り組むための知的基盤作りの促進を目指して実施。本年度は通常の2か月間のフェロー招へいプログラムは実施せず、本プログラムの抜本的な見直しと、フェロー間のネットワーク強化を図るための事業を実施

合計額 48,824,836 円  
うち共通経費 681,685 円

アジア・大洋州交流事業費

3. 催し等事業費／(4) 人材育成グラント(アジア・大洋州)

国際相互理解の促進に資する、市民・青少年が主体となった知的共同事業に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請機関	期間	事業内容
1	日韓友好交流ボランティアワークキャンプ	韓国	特定非営利活動法人グッド	2012/07/01 ～ 2012/10/31	韓国の農村で、日本人と韓国人の若者が村民の協力を得て農作業を行うほか、伝統楽器を習得する文化体験プログラムや討議等の共同作業を通じ、相互理解促進を目指す事業。8月20日から31日に韓国の江原道原州市にて実施
2	新かちがらす	韓国	認定NPO法人地球市民の会	2012/07/01 ～ 2012/10/31	日韓の大学生14名が高齢化の進む佐賀県の中山間地に8日間滞在し、地域住民の参加を得ながらホームステイ、勉強会、農業体験などを実施し、日韓に共通する過疎問題について理解を深め、その解決方法について考える事業。8月19日から8月26日、佐賀市富士町にて実施
3	<日本・在日・韓国>ユースリンク	韓国	在日コリアン青年連合	2012/07/01 ～ 2012/12/31	日本と韓国の大学生を含む青年が、両国が抱える社会問題を共に考え学びあい、相互理解の促進や、今後の協働の基盤形成を目指す事業。8月に日本、10月に韓国で、フィールドワーク、討論会、一般への公開プログラムなどを実施
4	日韓ホームレス支援担い手育成プログラム	韓国	特定非営利活動法人ビッグイシュー基金	2012/08/01 ～ 2012/09/30	日韓のホームレス問題解決に向けた先進的な事例や課題について知識・経験交流を通して自立支援事業の担い手を育成するため、当事者及び専門家によるホームレス問題についての知見交換(シンポジウム)とサッカー交流イベントを日韓共同で開催する複合型の対話・交流事業。8月27日から8月31日にソウルにて実施
5	京都大学と北京大学間の相互訪問型交流プログラム	中国	京都大学PUKU実行委員会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	京都と北京が都市として抱える社会問題に、学生の立場から解決策を提示する、「都市」に根ざした「社会貢献型の交流事業」を目指す事業。伝統、環境、福祉をテーマに京都、北京の両都市で20日間の交流プログラムを実施し、最後に一般公開の報告会を開催。2012年8月20日から9月13日に両都市で実施
6	日中相互訪問プロジェクト2012	中国	日中交流学生団体京英会 東京	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「現地語交流を通して地域に根ざした日中理解を促進する」という理念の下、日本人学生15名、中国人学生15名が東京に1週間、北京に1週間滞在し、「日中間の歴史—衝突と友好の軌跡」をテーマに、討論会、街頭調査、企業訪問、交流会などを実施する対話事業。2012年8月11日から25日に両都市で実施
7	第31回日中学生会議 第19回中国開催	中国	日中学生会議実行委員会	2012/07/01 ～ 2012/10/31	日中の大学生が、日中間の問題について学術的な議論や講演会を実施するほか、文化交流を通じて相互理解を深めることを目指す3週間の事業。議論のテーマは外交、環境、教育、社会、情報・メディアの6分野。8月7日から27日に北京、広州、南京、上海で実施
8	LEAFフォーラム2012中国セッション	韓国 中国	LEAF日本実行委員会	2012/07/01 ～ 2012/10/31	日中韓の大学院生各12名、計36名が、テーマごとにチームを編成し、ディスカッションやフィールドワーク、文化交流活動等を通して、日中韓が抱える課題解決に向けてのためのパートナーシップ形成を図る事業。8月19日から25日に北京で実施
9	第3回日中韓ユース・フォーラム	韓国 中国	公益財団法人日本国際連合協会	2012/07/01 ～ 2012/11/30	日中韓の大学生が、模擬国連(1.5日)、シンポジウム(1.5日)、ソーシャルイベント、文化施設訪問などを実施する対話事業。「持続可能なエネルギー」「保護責任」「東アジアにおける紛争予防メカニズム」「TPPと3カ国が参加するFTAの両立性・補完性」などをテーマに、9月19日から24日に韓国の水原にて実施
10	起業に関心のある学生による国際サミット	中国 シンガポール	ビズジャパン	2012/09/01 ～ 2013/02/28	中国とシンガポールの起業に関心のある学生が、座談会やビジネスコンテスト、日本の企業訪問や文化体験を通して、国際的な起業家としての問題解決能力の向上を目指す事業。12月16日から23日に東京で実施

アジア・大洋州交流事業費

	事業名	対象国・地域	申請機関	期間	事業内容
11	「地球家族のきずな求めてー異文化・社会を考える日・モ学生対話集会	モンゴル	いっくら国際文化交流会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日モ国交樹立40周年と申請機関の創立30周年を記念し、モンゴル人文大学日本語学科の学生や、申請団体が実施したモンゴル研修事業の関係者を招へい。日本の大学生を交え、異文化理解、日本社会理解、日本の環境問題への取り組みなどを通じて各種対話事業を実施する。2012年6月16日から25日に宇都宮と東京で実施
12	日本・フィリピン芸術文化交流事業「Flyover158-98B都市空間の視覚共通言語を探る」	フィリピン	特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本人クリエイターがフィリピン人の芸術家やキュレーターと協力し、創作と交流のためのワークショップ、シンポジウム、展示、アーティスト・トークなどを通じて、都市空間の問題と視覚表現の可能性について議論を交わす一般公開事業。実施後は記録集の出版と日本での報告会を開催。2012年8月1日から31日にマニラで実施
13	第6回日本ベトナム学生会議	ベトナム	日本ベトナム学生会議	2012/07/01 ~ 2012/10/31	日本の大学生がベトナムを訪問し、ベトナムの学生とともに文化交流活動、工場団地見学、枯葉剤施設訪問、発表・討論、ホームステイなどの活動を行う事業。8月15日から29日にハノイ、フエ、ホーチミンで実施
14	第16回日本インド学生会議	インド	第16期日本インド学生会議	2012/04/01 ~ 2013/03/31	既存の概念や利益に縛られない学生という立場を生かし、日本とインドの学生が主体となり、互いの考え方、宗教、文化への理解を深め、自国の社会を見つめなおすため分科会、文化交流、企業訪問などを実施する対話事業。2012年8月8日から9月4日にインドで実施

合計額 7,740,192 円  
うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 欧州・中東・アフリカ交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 日本研究ネットワーク強化（助成）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（欧州・中東・アフリカ）
- (4) 知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）
- (2) 知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）
- (3) 人材育成グラント（欧州・中東・アフリカ）

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化(主催)(欧州・中東・アフリカ)

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本研究巡回セミナー	ウズベキスタン	サマルカンド  タシケント	サマルカンド国立外国語大学  国際ビジネスセンター	ウズベキスタン・日本人材開発センター	2012/11/24  2012/11/26	日本・ウズベキスタン外交関係樹立20周年を記念した、日本ウズベキスタン協会会長でジャーナリストの寫信彦による日本社会・経済情勢に関する講演。タシケント及びサマルカンドにて主に学生や日本センターのコース受講者を対象として実施

合計額 554,093 円

うち共通経費 0 円



欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化(助成)(欧州・中東・アフリカ)

国境・学問分野を超えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	伊日研究学会	イタリア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	地域・世代を超えたネットワーク構築を目指し、学会創立40周年及びローマ日本文化会館開館50周年を記念して実施された、イタリアにおける唯一の横断的な日本研究学会である伊日研究学会(Associazione Italiana per gli Studi Giapponesi:AISTUGIA)の第36回総会の開催を助成
2	英国日本研究協会	英国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	イーストアングリア大学にて開催される英国日本研究協会年次総会への日本からの研究者招へい費用への助成
3	チューリッヒ大学	スイス	2012/04/01 ～ 2013/03/31	チューリッヒ大学にて開催されたドイツ語圏で3年に一度開催される日本研究学会(第15回総会)への助成
4	北欧アジア研究所(NIAS)	デンマーク	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ニアスリンク(NIAS Line: 北欧5カ国の大学・研究機関連合の図書館部門)の日本関連データベース購入を助成
5	ベルリン国立図書館	ドイツ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ベルリンにて開催された、EAJRS(日本資料専門家欧州協会)の総会開催を助成
6	フランス日本研究学会	フランス	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「現代日本の先駆けとしての大正時代(1912～1916)」をテーマとするフランス日本研究学会第10回国際大会を支援
7	ロシア日本研究者協会	ロシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	学生や若手研究者を対象とした論文コンテスト、事務局経費、年鑑や政治分野、東日本大震災をテーマとした研究書及び日本の政治制度に関する教科書の出版を支援
8	テルアビブ大学	イスラエル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本を中心とした東アジア諸国を対象に研究を扱う学会の第11回目の年次大会への支援
9	トルコ日本研究学会	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	トルコ日本研究学会が「シルクロード上の日本—ユーラシア大陸における政治・文化との出会い」をテーマに第2回トルコ日本研究会議を開催するにあたり助成
10	欧州日本研究学会(EAJS)	欧州地域区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ヨーロッパ日本研究者ネットワークの中心的存在であるEAJSの事務局経費、ワークショップ経費に対する助成

合計額 22,184,019 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費／(3) 日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
1	コーク大学	アイルランド	2012/04/01 ～ 2013/03/31	アジア研究科・日本研究室に対する図書寄贈
2	ミラノ大学	イタリア	2013/01/01 ～ 2013/03/31	日本語、日本文学のコースを受け持つ教員の雇用経費について助成
3	ヴェネチア大学	イタリア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	国際シンポジウム「自然の再考—現代日本における危機への挑戦」への会議助成
4	ニューカッスル大学	英国	2012/08/01 ～ 2013/07/31	言語、現代日本社会、映画等の分野の講義を担当する講師の雇用経費に対して助成
5	イースト・アングリア大学	英国	2012/09/01 ～ 2013/08/31	博物館学、考古学等分野の講師の雇用経費について助成
6	バルセロナ国立自治大学	スペイン	2012/09/15 ～ 2013/09/14	「日本語」「日本文学」「日本のポップカルチャー」等の講義を担当する教員の雇用経費に対して助成
7	ボン大学	ドイツ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ボン大学に対して、日本関連図書を寄贈
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	「日本コンテンツ学の確立—メディア・コンテンツと災害」をテーマにした訪日研修に対して助成
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	「日本コンテンツ学の確立—メディア・コンテンツと災害」をテーマにした学術会議の成果図書出版に対して助成
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	「日本コンテンツ学の確立—メディア・コンテンツと災害」をテーマにした学術会議・集中講座に対して助成
8	オスロ大学	ノルウェー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	中西寛(京都大学教授)の派遣について助成
9	フランス国立政治学財団	フランス	2012/09/01 ～ 2013/05/15	日下部京子(アジア工科大学院准教授)、樽本英樹(北海道大学准教授)の派遣に対して助成
10	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ルーヴァン・カトリック大学に対し、日本関連図書を寄贈
11	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2013/03/01 ～ 2013/03/22	矢澤真人(筑波大学教授)による日本語学の講義を実施
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	和文による政治、経済、言語学の図書を寄贈
12	ザグレブ大学	クロアチア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本思想宗教史を専門とする森葉月(講師)の雇用経費に対して助成
13	エトヴェシ・ローランド大学	ハンガリー	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本文学、日本語読解等の講座を担当する講師の雇用の経費に対して助成
14	ヴィタウタス・マグヌス大学	リトアニア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	西洋における日本ポップカルチャーの表象をテーマとした国際共同研究に対する助成
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	各国で出版された洋書・和書から日本関連の人文科学、社会科学の図書資料を寄贈
15	ブカレスト大学	ルーマニア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	主に中東欧諸国の日本研究者を集めて開催される会議に対して助成

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	対象機関	対象国・地域	期間	事業内容
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本関連図書の寄贈
16	極東国立総合大学	ロシア	2012/06/26 ～ 2012/07/10	環日本海地域間の人的・経済的交流に関連し、A. A. シュヌイルコ教授、V. V. コジェブニコフ教授の訪日研修を実施するにあたり助成
			2012/04/01 ～ 2013/03/31	環日本海地域間の人的・経済的交流と言語・文化の役割に関し、ミジ准教授のモノグラフ、与謝野晶子ウラジオストク訪問100周年に関わる論文集の出版を助成
17	テルアビブ大学	イスラエル	2012/04/01 ～ 2013/03/31	司書業務が追いつかずに死蔵されている1700冊の日本関連図書をカタログ化し使用可能な状態とするプロジェクトへ助成
18	ヘブライ大学	イスラエル	2012/10/15 ～ 2013/01/14	上田清史(法政大学講師)を3カ月派遣、学生への講義を行うとともに、一般への日本研究紹介講座を実施するプログラムへ助成
19	イラク首相府 教育開発高等委員会	イラク	2012/04/01 ～ 2013/03/31	新しく完成する留学生センターの日本コーナーへ日本研究入門図書を寄贈
20	テヘラン大学	イラン	2012/09/10 ～ 2013/03/09	学部生を対象に、日本語教授法を中心とした講義を実施するにあたり助成
21	テヘラン大学世界研究学部	イラン	2012/09/24 ～ 2013/07/19	新しく開講する日本研究修士課程にて日本文化及びイランにて人気の高い映画史の講義を行うための非常勤講師(Zakeri。H23年度基金フェロー)の雇用経費助成
22	ボアジチ大学	トルコ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ボアジチ大学文理学部に対し日本関連図書を寄贈
23	アインシャムス大学	エジプト	2012/04/01 ～ 2013/03/31	今井雅春(筑波大学名誉教授)による、学部生への日本文化、文学の講義及び修士生への論文指導するにあたり助成

合計額 41,440,354 円  
うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)(欧州・中東・アフリカ)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	McELWAIN, Kenneth Mori	ミシガン大学政治 学部 助教授	アイルランド	中央大学	2011/12/29 ~ 2012/12/28	政党の民主化
2	FAILLA, Donatella	キヨッソーネ東洋 美術館 館長	イタリア	立命館大学	2012/01/30 ~ 2013/01/29	エドアルド・キヨッソーネ(1833~1898)と日本美術コレクション：明治期の文化的・歴史的背景
3	PELLITTERI, Marco	ロンドンメトロポリ タン大学 名誉 研究員	イタリア	神戸大学大学院人 文学科研究科	2013/03/06 ~ 2014/03/05	国民的フィクションと海外メディアにおける日本のトラウマ—日本アニメとヨーロッパの新聞を事例として
4	KIZU, Mika	ロンドン大学 講 師	英国	南山大学	2012/10/01 ~ 2013/06/30	第二言語の文法における解釈可能性と随意選択性について：日本語における空主語の研究
5	IZUHARA, Misa	ブリストル大学 准教授	英国	神戸大学文学部	2013/03/15 ~ 2013/08/14	「移行期の世代」と福祉制度：日本の30代における住宅と世帯形成について
6	CAMPAGNOLA, Francesco	イタリア東方学研 究所 共同研究者	スイス	京都大学大学院人 間・環境学研究科	2012/02/01 ~ 2013/01/15	近代性の周縁へ—日本におけるイタリア近代思想受容の歴史
7	MOLLARD, Nicolas, Michel	ジュネーブ大学 講師	スイス	東京大学	2012/09/02 ~ 2013/09/01	近代日本における「作者」概念の形成
8	HAGSTROM, Linus Petter	スウェーデン国際 問題研究所 上級 研究フェロー	スウェーデン	京都大学	2012/01/05 ~ 2012/07/04	国家アイデンティティと日本の外交・安全政策の変化
9	TAKAU-DROBIN, Yoko	スウェーデン王立 工科大学 常任講 師	スウェーデン	東京大学	2012/10/01 ~ 2013/05/31	白鳥庫吉：日本の東洋史学形成におけるその役割の思想的研究
10	CLAUSEN, Lisbeth	コペンハーゲン・ ビジネス・スク ール 准教授	デンマーク	一橋大学	2013/03/14 ~ 2014/03/13	日本的経営の挑戦
11	DONATH, Diana	ヤギェロン大学 教授	ドイツ	お茶の水女子大学	2011/09/30 ~ 2012/09/29	日本の高度娯楽文学の潮流：1990年代の各賞受賞の女性作家
12	TOIVONEN, Tuukka Hannu	オックスフォード 大学グリーンテン ブルトンカレッジ ジュニア・リサー チ・フェロー	フィンランド	慶應義塾大学	2011/05/26 ~ 2012/05/25	「社会企業家」になるということ—若い大人のモチベーションや変貌する「社会的貢献」について
13	GARDE, Renee	翻訳家	フランス	立教大学文学部	2011/10/01 ~ 2012/09/30	『仁勢物語』の仏語全訳、注、解説のフランスにおける出版

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
14	NUSSAUME, Yann-Patrick, David	国立ノルマンディー建築大学教授	フランス	京都大学	2012/07/12 ～ 2012/09/11	温熱環境の標準の進化に対応した日本の住宅の建築的変化とその居住者による理解
15	PINET, Nicolas	パリ13大学 准教授	フランス	東京大学	2012/09/01 ～ 2013/08/31	社会学的視点：東京の低所得地域における非制度的な政治的手段について
16	MARES, Emmanuel, Bernard	極東文明研究センター 研究員	フランス	独立行政法人 奈良文化財研究所	2012/09/01 ～ 2013/08/31	戦後の日本庭園史の作成—森蘊が残した資料を通して
17	JALILOV, Aktam	ウズベキスタン共和国大統領付属国家・社会建設アカデミー 国際部長	ウズベキスタン	法政大学	2011/08/12 ～ 2012/08/11	ユーラシアにおけるパワーバランスの中の日本の役割
18	SALIKHOV, Jasur Shavkatovich	世界経済外交大学 准教授	ウズベキスタン	東京大学	2011/08/24 ～ 2012/08/23	戦後日本の銀行システム
19	UMEMURA, Yuko	エトベシュ大学 准教授	ハンガリー	東京外国語大学国際関係研究所	2012/09/02 ～ 2013/06/21	日本・ハンガリー交流史における相互認識の形成と変遷
20	BEREGI, Tamas	ハンガリー国立映画基金／ペーチ大学映画脚本指導者／講師	ハンガリー	立命館大学	2013/01/09 ～ 2013/07/08	ビデオゲームの黄金期(1970年～1980年代)における西洋と日本のビデオゲーム
21	KELIYAN, Maya Bedros	ブルガリア科学アカデミー 准教授	ブルガリア	京都大学	2012/03/01 ～ 2013/02/26	アーバンライフスタイルの多様性：日本とブルガリアの比較研究
22	ZAKOWSKI, Karol, Mieczyslaw	ウッジ大学 助教授	ポーランド	慶応義塾大学	2012/08/20 ～ 2013/07/19	日本政治的集団による日中関係への影響力
23	SLEDZINSKA-ADAMCZAK, Anna, Jolanta	アダム・ミツケヴィチ大学研究員	ポーランド	北海道大学	2012/09/02 ～ 2013/02/27	アジア・太平洋地域の国際関係を背景とした日露関係
24	PALASZ-RUTKOWSKA, Ewa, Tatiana	ワルシャワ大学 教授	ポーランド	東京大学	2012/12/30 ～ 2013/06/29	第二次世界大戦後のポーランド・日本関係史
25	CVETKOVIK, Andrijana	日本大学大学院芸術学研究科 客員研究員	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	国際日本文化研究センター	2011/11/25 ～ 2012/11/24	映画表現を通じた文化的イメージと日本の潜在意識の形
26	BAKSHEEV, Evgeny Sergeevich	ロシア連邦文化省国立ロシア文化研究所 主任研究員	ロシア	沖縄国際大学	2011/05/24 ～ 2012/05/23	ネフスキーによる宮古島方言研究の足跡をたどる、「ニコライ・ネフスキー『宮古島方言研究のための資料』（『宮古方言ノート』）の解説・翻訳・整理・研究、ネフスキー『宮古方言辞典』の編纂」
27	KUZMINKOV, Victor	ロシア科学アカデミー極東研究所 上級研究員	ロシア	法政大学	2011/06/05 ～ 2012/04/04	ソ連崩壊後の日ロ関係—エリツィン時代(1991～2000年)

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
28	GUCHINOVA, Elza-Bair Matsakovna	ロシア科学アカデミー民俗学・人類学研究所 上級研究者	ロシア	北海道大学スラブ研究センター	2011/06/15 ~ 2012/04/14	捕虜の記憶のイメージ：強制収容所における戦争捕虜の視覚記録
29	BOTOEV, Igor	ブリヤート国立大学 准教授	ロシア	北海道大学	2011/07/03 ~ 2012/07/02	日本文学の翻訳における異文化コミュニケーションの諸問題
30	POTAPOVA, Natalia Vladimirovna	サハリン国立総合大学 世界史学部長	ロシア	小樽商科大学	2011/09/07 ~ 2012/09/01	サハリンアイヌ及び北方諸民族におけるキリスト教宣教
31	SHAGLANOVA, Olga	トランスバイカル地域民族・民族学博物館 次長	ロシア	東北大学	2012/03/14 ~ 2013/03/13	北東アジアにおけるモンゴル系移民間の民族的統合
32	KOVRIGIN, Nikita Evgenevich	サンクトペテルブルク国立大学 講師	ロシア	名古屋大学	2012/09/05 ~ 2013/09/04	日本の中国人移民コミュニティ
33	JAHANARA, Mojgan	テヘラン大学芸術学部助教授	イラン	神戸芸術工科大学	2012/05/24 ~ 2013/05/23	舞楽における火焰太鼓の装飾性とペルシャ文明における生命樹文様との比較研究
34	IBRAHIM, Walid Farouk	カイロ大学文学部 准教授	エジプト	学習院大学	2011/09/02 ~ 2012/08/31	副詞と文末表現の統語的特徴と意味分析—日本語・アラビア語の対照研究
35	TSACHEVSKY, Venelin	ベリコ・タルノボ大学	ブルガリア	北海道大学スラブ研究センター	2012/05/25 ~ 2012/11/23	東南ヨーロッパに対する日本の政策と21世紀初期におけるその地域と日本の関係について

合計額 77,403,620 円  
うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)(欧州・中東・アフリカ)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	PUGLIESE, Giulio	ケンブリッジ大学 博士論文執筆 者	イタリア	東京大学	2012/09/26 ~ 2013/09/25	日本の中国政策の背後のリーダーたち：「戦略的に相互利益を生む関係」の時代の設定
2	DOBSON, Jill	シェフィールド大学 博士課程	英国	早稲田大学	2011/09/01 ~ 2012/08/30	宮本百合子、1927年から30年のソビエト滞在
3	LEE, Joyman	イェール大学 博士課程	英国	東京大学	2011/11/30 ~ 2012/08/29	日本経済の思想と中国経済の経済発展政策(1920~1940年)
4	KREITMAN, Paul Benjamin	プリンストン大学 博士論文執筆 者	英国	東京大学	2012/08/13 ~ 2013/10/12	肥沃な列島：埼玉県における水田一枚及びその周辺の政治環境史(1830~1945)
5	ROSS, Julian Akira	リーズ大学 博士論文執筆 者	英国	明治学院大学	2012/10/01 ~ 2013/06/30	1960~1970年代日本映画の他の芸術や文化との合流
6	MES, Thomas Patrick	ライデン大学 博士論文執筆 者	オランダ	明治学院大学	2012/06/01 ~ 2013/07/31	Vシネマ：日本におけるビデオ市場のための映画制作(1983~2004)
7	ARMENDARIZ HERNABDEZ, Alejandra	レイ・ファン・カルロス大学 博士課程	スペイン	明治学院大学文学部	2011/09/22 ~ 2012/11/21	日本映画における女性監督。作者、映画表現と受容行為の問題
8	PITARCH FERNANDEZ, Pau	コロンビア大学 博士論文執筆 者	スペイン	早稲田大学	2012/09/11 ~ 2013/09/10	芸術家の構想：1880年代から1930年代の美学、科学、日本近代小説
9	ROTH, Martin Erwin	ライプツィヒ大学 博士課程 /助手	ドイツ	東京大学	2011/04/30 ~ 2012/04/29	共同体ゲーム：日本におけるメディア文化の発展とその意味
10	POCH, Daniel Taro	コロンビア大学 博士課程	ドイツ	早稲田大学	2011/10/01 ~ 2012/09/01	近代日本に於ける「文学」の再検討：19世紀から20世紀初頭にかけてのジャンルと感情性
11	FELTENS, Frank	コロンビア大学 博士論文執筆 者	ドイツ	学習院大学	2012/07/01 ~ 2013/08/31	尾形光琳の芸術における和歌と能楽、そして色彩の交響楽
12	TAJAN, Nicolas	トゥールーズ第二大学 博士論文執筆 者	フランス	京都大学	2012/04/01 ~ 2012/06/14	日仏ひきこもり比較研究
13	MITTEAU, Arthur	フランス国立東洋言語文化研究所 博士論文執筆 者	フランス	早稲田大学	2012/05/20 ~ 2013/07/19	岡倉天心とアーネスト・フェノロサの美学における「美」の概念に関わる参考資料と語彙
14	TERRAIL-LORMEL, Sarah	フランス国立東洋言語文化大学 博士論文執筆 者	フランス	慶應義塾大学	2012/05/30 ~ 2013/01/29	日本の精神医学の疫病分類学における、独特な疾患概念の出現と発展
15	CULIBERG, Luka	リュブリャナ大学 アシスタント	スロベニア	一橋大学	2011/10/01 ~ 2012/08/30	言語思想史と国民国家の形成：「日本人」のアイデンティティーにおける「国語」という概念
16	JELESIJEVIC, Dunja	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 博士課程	セルビア	名古屋大学	2011/09/01 ~ 2012/07/31	宗教魔力、宗教啓発：中世日本における能楽堂と宗教

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
17	STOJKOVIC, Jelena	ウェストミンスター大学 博士論文執筆者	セルビア	東京大学	2012/10/01 ~ 2013/05/31	見えないものの形を変える：1930年代の日本におけるシュールレアリズムと写真撮影
18	LOCHMAN, Daniel	チャールズ大学 博士課程	チェコ	東京国際大学	2012/01/31 ~ 2013/03/30	チェコスロバキアと日本戦間期外交関係
19	MARTONYI, Eva	エトヴェシュ・ローランド大学	ハンガリー	大阪大学世界言語研究センター	2012/10/01 ~ 2013/11/30	日本文学のハンガリー語翻訳における、文化固有表現の翻訳方法の変化
20	DRZEWINSKI, Kamil	ワルシャワ工科大学 博士課程	ポーランド	立命館大学	2011/07/31 ~ 2012/09/18	日本における建築学的オブジェクトの構造形成の論理
21	CITKO, Malgorzata Karolina	ハワイ大学マノア校 博士課程	ポーランド	国立国文学研究資料館	2012/01/05 ~ 2013/03/04	式子内親王の和歌、間テキスト性、知覚と評価
22	WISLICKI, Jan	ワルシャワ大学 博士論文執筆者	ポーランド	東京大学	2012/06/25 ~ 2013/08/24	古典文学の文章の文字的構造
23	TRETJUKA, Ieva	ピッツバーグ大学 博士課程	ラトビア	大阪大学	2012/08/31 ~ 2013/08/30	未来を革新する：現代日本における科学、環境、労働者
24	MILUTIN, Otilia Clara	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	ルーマニア	上智大学	2011/09/02 ~ 2012/11/01	平安の「ものがたり」文学にみる問題含みの求愛における性差表現
25	MOSTOVAYA, Anna Sergeevna	ロシア科学アカデミー極東支部 博士課程	ロシア	東京理科大学	2011/05/26 ~ 2012/07/25	2011年度の研究テーマは「日本企業海外投資の地理的構造の分析」
26	TARAKANOVA, Ekaterina Borisovna	モスクワ州スラブ文化大学 博士課程	ロシア	日本女子大学	2011/06/02 ~ 2012/06/10	現代の異文化間の対話における日本とロシアの若者のサブカルチャー？
27	DOGADINA, Anastasia	ロシア科学アカデミー東洋学研究所 博士課程	ロシア	法政大学	2011/07/20 ~ 2012/07/19	日本政治エリートの進化（1869～2010）
28	ERSHOVA, Nina	国立大学高等経済学校 博士課程	ロシア	京都大学経済研究所	2011/10/08 ~ 2012/04/07	ロシアへの投資に関する日本企業アプローチ
29	GINZBURG, Polina Alexandrovna	テュービンゲン大学 博士課程	ロシア	早稲田大学	2011/10/25 ~ 2012/08/24	ヨーロッパの日本研究の文脈におけるアダム・ラクスマンと初期露日関係
30	MURASHKIN, Nikolay	ケンブリッジ大学 博士課程	ロシア	早稲田大学	2011/11/07 ~ 2012/04/06	1991年～2010年日本の「シルクロード」外交：対中央アジア地域ポスト冷戦戦略アプローチ
31	KLOBUKOVA, Natalia	モスクワ国立音楽院 主席研究員	ロシア	京都市立芸術大学	2012/01/16 ~ 2012/12/15	明治期の伝統音楽文化の保存
32	LINKHOEVA, Tatiana	カリフォルニア大学バークレー校 博士論文執筆者	ロシア	東京外国語大学	2012/06/27 ~ 2013/08/24	帝政時代の社会主義：日本の左派とロシア革命(1905～1925)
33	BEN NUN, Yael	パリ第8大学 博士課程	イスラエル	慶應義塾大学	2011/09/13 ~ 2012/09/11	今敏のアニメーション・フィルムに見るリアリズムとファンタジーの混合における美学への挑戦
34	JOSKOVICH, Erez	テルアビブ大学 博士課程	イスラエル	東京大学	2011/10/02 ~ 2012/11/30	「在家禪」：現代日本における民衆的な禪



欧州・中東・アフリカ交流事業費

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
35	ORBACH, Dan	ハーバード大学 博士論文執筆者	イスラエル	東京大学	2012/09/20 ~ 2013/09/19	不服従の文化：1868年から1936年の日本軍隊における不服従と反抗について
36	AHMED, Alaa Fadhil	バグダッド大学 博士論文執筆者	イラク	東京大学	2012/08/20 ~ 2012/12/19	自由民主党と日本の再建(1955~1976)
37	YILMAZ, Serdar	アンカラ大学 助手	トルコ	東京外国語大学	2012/11/01 ~ 2013/07/31	E-ラーニングと漢字教育
38	SSEBAGALA, Ralph	ケープタウン大学 博士課程	ウガンダ	早稲田大学大学院 公共経営研究科	2011/05/10 ~ 2012/04/09	日本における消費者破産保護と日本の家計における借金・債務不履行の決定要素の背後にある要因

合計額 78,141,892 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェロシップ(学者・研究者 短期)(欧州・中東・アフリカ)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	ZANOTTI, Pierantonio	ヴェネチア大学 講師	イタリア		2012/06/17 ~ 2012/07/16	日本における未来派100年記念：日本における未来派の出現に関する調査
2	TAMAKI, Taku	英国国立ラフバラ大学 助教授	英国		2012/07/22 ~ 2012/09/01	現代日本の外交政策におけるアジア観
3	VILLALBA FERNANDEZ, Javier	コンプルテンセ大学アジアリサーチグループ コーディネーター	スペイン		2012/08/30 ~ 2012/10/11	日本における禅画と彫刻の聖像学
4	SANTIAGO IGLESIAS, Jose Andres	ビーゴ大学 研究者	スペイン		2012/10/01 ~ 2012/12/28	オタクであること：西欧におけるマンガ・アニメファンに関する考察とその社会経済的役割—スペインの事例
5	GRONNING, Terje	オスロ大学 助教授	ノルウェー		2012/10/01 ~ 2012/11/28	日本のバイオテク産業におけるビジネス・モデル及びクラスター形成—関西の実例
6	GAENS, Bart	ヘルシンキ大学 欧州地域研究ネットワーク 主任研究員	フィンランド		2012/06/14 ~ 2012/07/04	東アジアにおける地域的な役割としての日本
7	PETRYCHENKO, Iryna	キエフ国立言語大学 上級講師	ウクライナ		2012/05/20 ~ 2012/07/15	日本の新聞広告文章における時間的關係：非言語学研究を中心に
8	MITROVIC, Dragana	ベオグラード大学 教授	セルビア		2012/05/10 ~ 2012/07/07	東日本大震災後の政治経済学：変化の必要性とその限界
9	HONCOPOVA, Helena	プラハ国立美術館／東洋美術館／アジア美術館 館長	チェコ	立命館大学	2012/10/20 ~ 2012/12/01	扇と貝の草子、日本の和歌の挿絵
10	ANDREEV, Anton	ソフィア大学 講師	ブルガリア	東京藝術大学	2012/07/02 ~ 2012/08/29	ブルガリア語による「日本語音声学」
11	MARAKHONOVA, Svetlana	ロシア科学アカデミー東洋写本研究所 研究者	ロシア		2012/05/20 ~ 2012/07/08	日本におけるセルゲイ・エリセーエフの生活と科学的活動
12	ZHILINA, Larisa, Vladimirovna	オムスク国立大学 准教授	ロシア	青山学院大学E. S. S	2012/06/01 ~ 2012/07/28	学生の隣国像：ロシアと日本についての比較研究
13	GOLOSOVA, Elena, Vladimirovna	ロシア科学アカデミー植物園造園部長	ロシア		2012/09/20 ~ 2012/10/10	日本庭園研究と自著『日本の造園建築』のための資料収集
14	MESHCHERYAKOV, Alexander	ロシア国立人文大学 教授	ロシア		2012/10/01 ~ 2012/11/19	日本文化における自然
15	HARARI, Ehud	ヘブライ大学 教授	イスラエル	明治学院大学	2012/05/20 ~ 2012/07/17	公務員制度改革の歴史
16	AVIMAN, Azulay, Galit Liza	ベン・グリオン大学 講師	イスラエル	花園大学	2012/07/07 ~ 2012/08/29	白隠慧鶴の作品にみられる女性のイメージ

合計額 14,391,616 円  
うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

2. 人物交流事業費／(4) 知的交流フェローシップ (欧州・中東・アフリカ)

日本において人文・社会科学分野の研究を行う諸外国の研究者にフェローシップを供与する。

	氏名	現職	所属国	受入機関	期間	研究テーマ
1	ABDYKANOVA, Aida, Kalydaevna	中央アジア・アメリカ大学 准教授	キルギス	独立行政法人 奈良文化財研究所	2012/05/20 ～ 2012/07/01	日本と中央アジアにおける後期旧石器時代の始まりの技術の理解
2	ARTA JAKUPI, Basha	プリシュトナ大学 ティーチング・アシスタント	コソボ	京都精華大学	2012/05/30 ～ 2012/06/30	日本の建築：コソボへの教訓
3	DIMITROVA, Stefania	文化交流学「Madara-Bulgaria」基金 会長	ブルガリア	筑波大学	2012/09/01 ～ 2012/10/29	日本で伝統芸術と伝統工芸を子供達に教えるということ
4	JELER, Narcis Paulin	環境森林省 欧州参事官	ルーマニア	21世紀政策研究所	2012/06/11 ～ 2012/08/09	京都議定書：地球気候プロセス進展のための日本の現代的アプローチ
5	INDRIES, Cristian Marius	エオトベシ・ローランド大学社会科学学部 講師	ルーマニア	京都大学大学院人間・環境学研究科	2013/01/19 ～ 2013/02/17	文化的保護要因と困難に立ち向かう力：自然災害後、如何にして平時へと戻っていくかの心理学的分析
6	HAREL, Yael	パール・イラン大学 博士課程	イスラエル	早稲田大学	2012/07/01 ～ 2012/08/29	文学と心理分析におけるPotential space
7	AL-QAYSI, Mahmoud Abdulwahid Mahmoud	バグダッド大学歴史学科 学科長	イラク	東京大学	2012/08/20 ～ 2012/10/18	日本の国内政治の動向：保守・改革の視点より
8	GOLAIJ, Zahra	カラファリナン・トッセー・ヘザーレ・セヴォム研究所 部長	イラン	一橋大学	2012/05/22 ～ 2012/07/20	社会起業精神による専門家エンパワー：社会起業の新しい形
9	ZAHEDI, Farindokht	テヘラン大学 准教授	イラン	成城大学	2012/07/15 ～ 2012/09/12	日本現代演劇演出の研究：寺山修司から毛利三彌まで
10	TAN, Pelin	カディル・ハス大学 准教授	トルコ	大阪市立大学(都市研究プラザ)	2012/07/10 ～ 2012/08/10	日本の都市空間における現代美術の実践の役割

合計額 10,031,264 円

うち共通経費 0 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化(主催)(欧州・中東・アフリカ)

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業(国際会議、セミナー、ワークショップ等)の開催

	事業名	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
1	文化の力・東京会議	タイ モロッコ シンガポール インド 米国 オランダ	東京都 東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団) 筑波大学	2012/10/19 ~ 2012/10/20	「文化の力で社会変革」をテーマに、文化の持つ力について、改めて問う会議。1日目に分科会、2日目に本会議を実施。世界の各地域から、パネリストを招へいた国際会議
2	インターカルチュラル・シティ	アイルランド フランス 韓国 デンマーク オランダ	浜松市 欧州評議会 自治体国際化協会	2012/10/25 ~ 2012/10/26	「多文化共生」「インターカルチュラル・シティ」をテーマに、日本・韓国・欧州から自治体の首長・実務者、研究者等による国際会議「多文化共生都市サミット2012 浜松」を開催
3	日本とドイツにおける近年の社会変化	ドイツ	早稲田大学日欧研究機構 新潟県立大学 コンラート・アデナウアー財団	2012/05/08	「日本とドイツにおける近年の社会変化」について、日独の政治家、研究者、実務家を集めて東京にて会議を実施  [東日本大震災復興支援事業]
4	科学報道 サイエンス・コミュニケーション	ドイツ	ベルリン日独センター	2012/12/10	「サイエンス・コミュニケーション」をテーマにした日独の専門家により、ベルリンにて会議を実施  [東日本大震災復興支援事業]
5	3.11キズナ	ドイツ	ベルリン日独センター	2013/03/11	東日本大震災から2年をむかえた現在の被災地の復興状況を報告し、今後の復興支援の促進をはかるとともに、日本の現況についての理解を深めるための事業。復興庁の坂口進一参事官を派遣し、ベルリンにて開催  [東日本大震災復興支援事業]

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	対象国・地域	共催機関	期間	事業内容
6	東欧巡回セミナー(浮世絵)	ハンガリー ポーランド		2012/09/01 ~ 2012/10/31	ブダペスト及びクラクフにて、牧野健太郎(NHKプロモーション上席執行役員)を講師に迎え、「浮世絵の新しい見方」をテーマに、デジタル化により新たに判明した細部から当時の人々の風俗習慣を読み解く手法を紹介すると共に、こうした新しい見方を通し、江戸、日本史、日本美術、その他日本一般に関する興味・関心を喚起する日本研究巡回セミナーを実施
7	ロシア若手日本研究者短期グループ招へい	ロシア		2013/02/25 ~ 2013/03/06	ロシアで日本研究に従事する大学院生や国際担当の若手ジャーナリストら12名を招へいし、同年代の日本の若者が直面する課題に親しむことで現代日本を理解する事業。就労やジェンダー、家庭などのテーマに沿って、農村に1ターンした事例訪問や町工場の視察、研究者との交流や日本ロシア学生会議との議論などを実施
8	中東・北アフリカグループ招へい事業	クウェート バーレーン アラブ首長国連邦		2013/01/15 ~ 2013/03/31	次世代リーダーとなる行政職の者を中心に、クウェート、バーレーンから各5名を招へいし、日本のコミュニティ活性化を目指す団体を訪問
9	平成23度中東・北アフリカグループ招へい報告書作成	エジプト ヨルダン チュニジア		2012/04/01 ~ 2013/03/31	平成23年2月に実施した中東・北アフリカグループ招へい事業の報告書を日本語及びアラビア語で作成
10	日欧知的交流会議〔アルザス〕	欧州地域区分困難	アルザス欧州日本学研究所	2012/09/08 ~ 2012/09/12	欧州域内若手日本研究者による合宿形式のセミナー。アルザス欧州日本学研究所(CEEJA)との共催。欧州内の若手日本研究者のネットワーク構築と「大正/戦前」における汎領域的研究の深化を目指す事業を実施

合計額 29,174,010 円  
うち共通経費 47,775 円

欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
1	国際シンポジウム「オリンピック・パラリンピックの将来」	早稲田大学	韓国 英国	2013/02/20 ～ 2013/03/31	韓国・英国から専門家を招へいし、オリンピック・パラリンピックの持つ意義とその将来像について討議
2	「挑戦に向かって立ち上がる：東日本大震災における日本の軍事関連経験、及び国家・地域安全への示唆」	ロンドン大学キングス・カレッジ	英国	2012/09/01 ～ 2013/03/31	日英の防衛・外交分野の研究者、実務家が集まり、「挑戦に向かって立ち上がる—東日本大震災における日本の軍事関連経験、及び国家・地域安全への示唆」と題した国際会議を実施  [東日本大震災復興支援事業]
3	「沖縄返還からの40年：今日の日本における沖縄について」	ウィーン大学東アジア研究所	オーストリア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「沖縄返還からの40年—今日の日本における沖縄について」をテーマに国際会議を開催
4	「停滞都市/東京ガイド・プロジェクト」	スティヒティング・パルチザン・パブリック	オランダ	2012/05/01 ～ 2013/03/31	停滞都市としての東京についての調査、会議を開催
5	「ジャパニーズ・アート・セミナー」	公益財団法人美術文化振興協会	オランダ	2012/08/01 ～ 2012/11/30	ライデン大学において、「ジャパニーズ・アート・セミナー」を開催。日本美術の実技を含めた講義を実施し、日本文化への理解を増進
6	「在外秘宝：スイスにおける日本美術品の調査」	チューリッヒ大学	スイス	2012/04/01 ～ 2013/03/31	スイスにおける日本美術品・在外秘宝の調査を実施
7	「日本とヨーロッパの都市の競争戦略における創造性と文化」	バルセロナ大学	スペイン	2012/04/01 ～ 2013/03/31	文化による地域の活性化と都市間競争力の強化を行っている事例に注目し、日本、スペインを中心に、他の欧州の都市の事例も踏まえて討議
8	「文化交流的視点から日本の前近代テキストを読む」	ハイデルベルク大学カール・ヤスパース文化高等研究センター	ドイツ	2012/04/01 ～ 2012/09/30	「文化交流的視点から日本の前近代テキストを読む」をテーマに国際会議を開催。日本研究の専門家が指導を実施
9	「日独総合型地域スポーツクラブ交流会議～日本のスポーツ文化醸成のために」	特定非営利活動法人スマイルクラブ	ドイツ	2012/05/01 ～ 2013/03/31	日本で地域スポーツの振興に従事する専門家がフランクフルトを訪問し、日独の地域スポーツクラブ交流を実施
10	「日本と東南アジア一域内関係の多様性」	ドイツ現代日本社会科学学会	ドイツ	2012/09/01 ～ 2012/12/31	「日本と東南アジア一域内関係の多様性」をテーマに、日本と東南アジアの関係についての国際会議を開催
11	「日独におけるグローバル化が労働法に与えたインパクト」	ケルン大学	ドイツ	2012/09/01 ～ 2013/03/31	「日独におけるグローバル化が労働法に与えたインパクト」をテーマに、労働法という視点から日独比較を試みる国際会議を開催
12	「神話・儀式・感動のシンポジウム」	パリ第7大学	フランス	2012/04/01 ～ 2013/03/31	死や祝福を巡る儀式や集団的情動に関し、時代的・地域的に横断するユニークな研究会を実施
13	「医療専門家—各職業間の連携調整：地域医療の日仏比較」	フランス労働経済社会学研究所	フランス	2012/05/01 ～ 2013/03/31	日本、フランス、ブラジルの専門家が集まり、地域医療に焦点を当て、医療・介護の現場における専門家間の連携調整について議論を実施

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
14	「グローバル・プレイヤーとしての日本外交を模索するための日仏比較研究」	日仏会議実行委員会	フランス	2012/12/01 ～ 2013/01/31	日仏会議「グローバル・プレイヤーとしての日本外交を模索するための日仏比較研究」と題し、日本外交の新しい方向性を模索し、日仏協力のための提案をすべく、日仏の社会科学分野の有識者による会議を実施
15	「アジアとヨーロッパの建築交流史(1550-1950)」	国立美術史研究所	フランス	2012/12/01 ～ 2013/03/31	「アジアとヨーロッパの建築交流史(1550～1950)」と題し、欧州、日本、そしてアジア諸国から専門家が集い討議
16	「変化する世界における日本-EU協力：規則や原則へのアプローチ」	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2012/05/01 ～ 2012/12/31	「変化する世界における日本-EU協力：規則や原則へのアプローチ」と題し、日本とEUの新時代における協力関係を模索する会議。戦略的パートナーとして両者はどうあるべきかを検討
17	「大災害に対するトランスナショナルな対応：海外在住日本人コミュニティと2011年3月の災害」	ゲント大学	ベルギー	2012/06/01 ～ 2012/07/31	東日本大震災に際して、在外日本人社会はどのように反応し、支援に向けた行動をしたのか。ゲント大学、デュッセルドルフ大学、神戸大学による共同企画会議を実施  [東日本大震災復興支援事業]
18	「復興する石巻」	欧州研究所(ブリュッセル自由大学)	ベルギー	2012/06/01 ～ 2012/10/31	ブリュッセル自由大学建築学部による、被災地復興に向けた石巻再開発プランの検討と発表を実施。石巻2.0等NP0に加え、東北大学、明治大学等の研究室・学生も参加  [東日本大震災復興支援事業]
19	「学術セミナー：中央アジアの民族語と国家政策」	ビシュケク人文大学	キルギス	2012/04/01 ～ 2013/01/31	田中克彦(一橋大学名誉教授)を招へいし、ビシュケク人文大学東洋国際関係学部にて、言語政策や多様性共生に関するセミナーを実施
20	「欧州美術館の国際シンポジウムにおける日本の仏教美術の調査及び評価」	アダム・ミツケヴィチ大学	ポーランド	2012/05/01 ～ 2012/11/30	欧州美術館国際シンポジウムにおいて、日本の仏教美術の調査及び評価を実施
21	「日露学術報道専門家会議」	特定非営利活動法人日本ロシア協会	ロシア	2012/04/01 ～ 2012/06/30	ウラジオストクで開かれるAPECに併せ、人文・社会・医療等様々な分野において、日露の専門家が協力を模索し意見交換を行うフォーラムを実施
22	「2012年ウラジオストクAPECサミット会議記念 日露極東フォーラム」	国際文化研究会	ロシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本とロシアの政治学及び報道の専門家による、アジア太平洋協力をテーマとした会議。モスクワ国際関係大学で開催
23	「ニコライ・ネフスキー 記念シンポジウム」	ロシア科学アカデミー東洋写本研究 所	ロシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	1920年代に東北や沖縄で活躍した民俗学者ネフスキーの生誕120周年を記念し、欧州や日本から研究者を招へいして「ニコライ・ネフスキー 記念シンポジウム」を実施
24	「日本とイラクの社会と変化：2つの展望から」	バグダッド大学	イラク	2012/04/01 ～ 2012/12/31	「日本とイラクの社会と変化—2つの展望から」と題し、第3回イラク・日本シンポジウムを開催

欧州・中東・アフリカ交流事業費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	対象国・地域	期間	事業内容
25	「第8回母子手帳国際会議」	特定非営利活動法人HANDS	ケニア 他	2012/04/15 ～ 2013/03/15	1998年より隔年で開催している母子手帳国際会議を2012年10月にケニアで開催。日本をはじめとする世界各国の保健制度・母子保健先行経験や予見を分かち、アフリカの母子保健改善に向けた今後の対策について議論。参加者は、ケニアの母子健康の関係機関及び団体、日本、アジア、欧米の先行国の他、アフリカの母子健康手帳導入国及び未導入の39カ国
26	「多様性を現実の力に」	欧州評議会	欧州地域区分困難	2012/06/01 ～ 2013/02/28	多文化共生を進めていくために、企業との連携をどのように進めていくべきかについて討議するワークショップを実施。日本から6名を派遣
27	現代アフガニスタンにおけるメディア文化振興に関する研究	現代イスラム研究センター	中東地域区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	現代アフガニスタンにおける、メディア文化振興に関する研究を実施

合計額 37,619,713 円  
うち共通経費 140,246 円



欧州・中東・アフリカ交流事業費

3. 催し等事業費／(3) 人材育成グラント(欧州・中東・アフリカ)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請機関 助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	第三回日蘭学生会議	オランダ	日蘭学生会議	2012/06/01 ～ 2012/09/30	「多文化共生、文化とアイデンティティ」をテーマに日本で開催された第三回日蘭学生会議を実施
2	日独青少年サマースクール「三陸復興」	ドイツ	とちぎ日独協会	2012/06/01 ～ 2012/10/31	日独青少年を中心としたサマースクールを実施し、三陸地域を中心として、被災者との交流事業を実施  [東日本大震災復興支援事業]
3	学生の方で世界とつながろうプロジェクト：外から見たフクシマ、内から見た福島、君の心のふくしま	ドイツ	福島大学日独交流センター	2012/06/01 ～ 2012/10/31	「再生可能エネルギー」をテーマに、ドイツのマールクブルク大学と福島大学の学生を中心に国際交流事業を実施
4	アルザス・盛岡文化交流事業	フランス	盛岡アルザス交流委員会	2012/05/01 ～ 2013/03/31	フランスのアルザス地方と盛岡市について、経済・社会・文化など包括的な視点から行われた交流事業に対して支援を実施
5	日本とボスニアヘルツェゴビナの教員研修における授業研究ラウンドテーブル	ボスニア・ヘルツェゴビナ	授業研究交流事業実行委員会	2012/04/01 ～ 2012/12/31	ボスニア・ヘルツェゴビナにおいて行われた、初中等教育の授業研究に関するラウンドテーブルについて支援を実施
6	第24回日本・ロシア学生会議	ロシア	日本ロシア学生会議実行委員会	2012/07/01 ～ 2012/12/31	ウラジオストク、ハバロフスク等から学生を招へいし、日本人学生との対話を通して交流を図る「第24回日本・ロシア学生会議」に対する助成
7	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム2012チュニジア国際大会	チュニジア	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム日本委員会	2012/06/01 ～ 2012/12/31	日本を含む7カ国の学生が集まり開催された「グローバル・ネクストリーダーズフォーラム2012チュニジア国際大会」への支援を実施
8	日本ケニア学生会議 第13期本会議	ケニア	日本ケニア学生会議	2012/04/30 ～ 2013/01/31	日本大学生がケニアを訪れ、現地の大学生と対話・交流を行った「日本ケニア学生会議第13期本会議」に対して助成を実施
9	日本・モザンビーク学生交流会	モザンビーク	アフリカ開発協会学生委員会	2012/06/01 ～ 2012/11/30	日本の大学生がモザンビークを訪問し実施された「日本・モザンビーク学生交流会」に対して助成
10	「絆」KIZUNAプロジェクト2012	中東地域区分困難	ピース・フィールド・ジャパン	2012/04/30 ～ 2013/02/28	パレスチナ、イスラエルの青少年を日本に招へいし、相互理解を促進する「絆KIZUNAプロジェクト2012」への支援を実施
11	第10回 日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	中東地域区分困難	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	2012/04/30 ～ 2013/01/31	イスラエル、パレスチナ、日本の大学生が寝食を共にしながら、平和について話し合う「第10回 日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議」への支援を実施

合計額 9,213,070 円

うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 日米センター運営管理費

### 1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流小規模助成
- (2) 教育（南部・中西部）小規模助成
- (3) 教育アウトリーチ小規模助成
- (4) 地域・草の根交流小規模助成
- (5) 日米協会支援事業

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(1) 知的交流小規模助成

米国における各層・各界の対話・交流促進を目的として、ニューヨーク日米センターが実施する企画開発事業ならびに各種助成プログラム。具体的には知的交流、地域・草の根交流、教育を通じた日本理解促進の各小規模助成及び在米の日米協会支援の助成プログラム等。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	北極圏の気候変動と安全保障フォーラム：軍・準軍協力に関するワークショップ	国際戦略研究所(IISS-US)	2012/12/10 ～ 2013/03/09	北極海沿岸国及びアジアを含む関係諸国間の戦略対話を目的としてワシントンで実施された、第3回ワークショップへの日本専門家の参加を支援
2	障害者政策に関する日米ラウンドテーブル	サンディエゴ州立大学研究基金	2013/02/01 ～ 2013/04/30	障がい者の人権に関する日米間の対話及び、情報と知識の共有のためのプラットフォーム形成を目的として東京で実施された3日間のラウンドテーブルへの米国専門家の参加を支援

合計額 1,326,312 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(2) 教育(南部・中西部) 小規模助成

日本理解が相対的に乏しい米国南部・中西部地域において、当該地域で開催される日本理解に資する教育アウトリーチ事業(日本文化関連のセミナー等)への小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	春風祭り	ミネソタブックアートセンター	2012/05/19 ～ 2012/07/18	日本の紙に関する芸術・文化に触れることを目的とした事業。紙作品の展示会開催に加え、墨絵、墨流し、折り紙、凧などのデモンストレーションも実施
2	光る連風ランタン	バージニア工科大学	2012/06/01 ～ 2012/9/30	ブルーリッジデザインアワードセレモニーの会場を、石田アキとバージニア工科大学の学生が堤灯により飾り付け。それにより、日本建築にとっての明りや儚さの意味を学生に学んでもらう。更に、セレモニーにおいて学生たちは、小中高生に対する説明や、セレモニー出席者に対するプレゼンテーションを実施
3	日本盆祭り2012:日本の盆の伝統を次世代に継ぐ	テネシー日米協会(JAST)	2012/09/01 ～ 2012/09/30	小中高校生、教師、保護者に対し、日本のお盆文化に触れる機会を2日間にわたり提供。植物園を会場に、JASTメンバーや大学生がブース設営やステージパフォーマンスを実施。参加者は盆踊り、民謡、灯籠流し、折り紙、茶道、浴衣などの体験ができる他、映画上映や写真により日本文化に触れることが可能
4	ジャパンフェスト2012	ジャパンフェスト	2012/09/01 ～ 2012/09/30	日本人や日本関連のアーティストがワークショップ、パフォーマンスをすることで、米国南東部の人々に日本文化の理解促進を図る事業。盆栽、舞踊、音楽、アニメ、着物、生け花など、幅広く日本文化に触れようことのできるイベントを実施
5	<i>Japan Comes to Clearview</i>	クリアビュー小学校	2012/10/01 ～ 2012/11/30	150名の小学生を対象とした、日本文化に関する10日間のワークショップ、セントクラウド州立大学の日本人留学生による日本紹介プレゼンテーション、教師のための日本の伝統芸術にワークショップ、地元の高齢者と学生が日本に関する情報交換を実施
6	日本の味わい	テキサス大学サンアントニオ校東アジア機構	2012/10/01 ～ 2013/8/31	高校生とその家族、教師を対象に、お盆とお葬式に関するレクチャー、『おくりびと』の上映とディスカッション、日本の年中行事に関するレクチャー、伝統芸能の紹介(琴・尺八の演奏、紙芝居による歌舞伎や能の紹介)という4つのプログラムからなる事業を実施
7	<i>Enduring Spirit of Japan: 2012 update</i>	カンザス大学	2012/11/01 ～ 2012/11/30	小中高校、大学の教員に対し開催されるワークショップ。昨今日本が抱える諸問題(高齢化社会、震災後の食糧・エネルギー供給、米国との軍事関係)や日本文化(染物、習字、歴史)について学び、教師が日本への理解を深めることで、学生にも影響を与えることを目的とし実施
8	第二回「(佐々木禎子)千羽鶴」全米公演	ルース・エッカード・ホール	2012/12/01 ～ 2013/5/31	第2次世界大戦時に広島に落とされた原爆の被爆少女として有名な佐々木禎子による「千羽鶴」の実話に基づいた演劇公演ツアー。全米各地でも特に恵まれない地域を中心に公演を行い、その聴衆のみならず、公演者である少年少女たちに対しても、日本の歴史や文化を学ぶ機会を提供する事業
9	日本からの友人を想像してー日本文化の学びを通じた日本理解	ブラックマウンテンアートセンター	2013/02/15 ～ 2013/4/17	織物作品、物語、伝統儀式、手芸作品等を通じて、日本文化に触れ・体験する機会を現地の小学生に提供する事業。学んだことを元に、子供たちは最終的に壁掛けの作品を制作
10	万歳日本!ーマイアミにおける日本文化の体感	フロリダ国際大学	2013/02/22 ～ 2013/03/21	南フロリダ地域のK-16(幼稚園から大学まで)及びコミュニティーを対象とし、日本に関する学術的レクチャー及び太鼓、生け花、琴、剣道などの文化紹介イベントを各1日ずつ実施
11	美しき桜ー日本の桜を通じた日本文化理解	アラバマ A&M大学	2013/03/01	北アラバマの日本文化に触れる機会の少ない5歳から18歳のアフリカン・アメリカンの子どもたちを、アラバマA&M大学の学生がメンターとなって、日本語、日本文化ワークショップ、ナッシュビル桜祭りに招待し、日本理解を促進する事業を実施

日米センター運営管理費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
12	ティーン向け日本文化月間	ホワイト・オーク・ライブラリー	2013/03/01	イリノイ州 ロムオービルにて、地域の10代の若者を日本文化に触れさせるべく、ポップカルチャーをテーマにした2回のジョッシュ・エルダー（地元イリノイ州生まれで有名なコ漫画家・クリエイター）、ジェイムス・ケネディ（アニメ作家）によるトーク、日本食デー、映画上映会を実施。上映作品は『椿三十郎』『もののけ姫』『Shall we ダンス?』等

合計額 4,023,702 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(3) 教育アウトリーチ小規模助成

管理 米国内で開催される日本理解に資する教育アウトリーチ事業（日本講座や教育向けセミナー等）に対し、小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	セントラルパーク桜祭	ジャパンデイ	2012/04/30 ～ 2012/05/31	セントラルパークにおいて日本文化の紹介をし、日米市民の交流・相互理解の促進を図る事業。習字、カルタ、歌舞伎ペインティング等の体験が可能。2012年は米国に桜が寄贈され100周年迎えた年であるため、桜をテーマとしたアートコンテストも実施
2	天：TEN	シアターオブユウゲン	2012/09/01 ～ 2012/10/31	サンフランシスコの高校生を対象に、能を中心とした日本文化への理解促進・深化を意図した事業。ワークショップを6週にわたり開催。日本の縄文文化や能面についてのレクチャーに加え、参加者間での意見交流も実施
3	日米子どもアート交流展&文化交流プログラム	ハモンド博物館&日本散策庭園	2012/09/12 ～ 2012/11/17	日米の中学生がアートにより交流を図る事業。東日本大震災の被害を受けた仙台市内の学校の生徒と、同年代のニューヨーク、コネチカットの生徒が、「東日本大震災以降の夢」をテーマに絵や手紙、ビデオレターにより交流。更に、ハモンド博物館において交流に用いられた作品の展示会を開催。また、米国の生徒・教師を対象に、作品を通して見えてくる日本文化についてのワークショップを実施
4	ニューイングランドの高校生日本語学習者のためのジャパンデイ	ニューイングランド日本語教師評議会 (NECTJ) ボストン	2012/11/01 ～ 2012/11/30	日本語を学ぶニューイングランド地方の高校生約200名を対象とした事業であり、ボストン美術館にて開催。俳句や劇のパフォーマンスを見る機会や、学習者同士が交流を図る場を提供。更に、ボストン美術館に所蔵される豊富な作品に触れる機会を設けることで、日本文化への理解を促進
5	冬季合宿プロジェクト	ジャパニーズ・フレンドシップ・ガーデン	2012/12/01 ～ 2013/8/31	中高生を対象に、日本の文化や園芸に親しんでもらう冬季合宿事業。1週間のプログラムが2つあり、芸術・文化をテーマにしたものと園芸・庭園をテーマにしたものを実施。芸術・文化においては生け花、水彩画、習字、浴衣の着付けなどを体験し、園芸・庭園においては盆栽、枯山水などに触れることができるプログラを実施
6	DOJOJI: The Man Inside the Bell	パンアジアレパートリー劇場	2013/01/04 ～ 2013/6/30	僧侶と少女の恋の話である『安珍・清姫伝説』を現代風にアレンジした演劇の上演。レクチャーや質疑応答も実施。更に、能や歌舞伎、仏教などの内容を含む学習教材を作成することで、ニューヨーク市内の小中高生に対し演劇を通じて日本文化を紹介
7	パシフィックハーモニー 変容する世界一つながろう、発見しよう、魅惑されよう！	ホノルルフェスティバル基金	2013/03/01 ～ 2013/03/31	第19回ホノルル・フェスティバルに、札幌市や白老町から9名のアイヌの方を招へいし、伝統的な音楽や踊り、工芸品を紹介。オアフ島全土の学生にアイヌの文化に触れる機会を提供するとともに、ハワイ大学東西センターにおいて、博覧会も開催
8	上映ザ・キャッツ・オブ・ミリキタニ	ワントゥーワールド	2013/03/01 ～ 2013/03/31	85歳のホームレス日本人画家、ジミー・三力谷(みりきたに)を取り上げたフィルムである『The Cats of MIRIKITANI』を上映。フィルム上映と質疑応答を通し、戦争による痛みや、芸術や友情がもたらす癒しの力について、気づきを得ることを目的とした事業を実施

合計額 2,763,378 円  
うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業 / (4) 地域・草の根交流小規模助成

米国内で開催される日米間の地域・草の根レベルでの交流事業に対し、小規模の助成を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	桜寄贈100周年及びミネソタ日米協会40周年記念セレモニー	ミネソタ日米協会	2012/05/21 ~ 2012/06/20	米国に桜が寄贈されて100周年を迎えた記念セレモニーの開催とミネソタ日米協会(JASM)設立40周年を祝い、セントポールに20本の桜を寄贈。ミネソタ日米協会(JASM)や他団体の友好関係促進に寄与
2	第64回学生会議	日米学生会議	2012/07/25 ~ 2012/08/24	日米の大学生が共同生活を送りながら様々な議論や活動を行い、会議全体を通して、様々な世界の問題に対して活発な議論を行うとともに、日米両国の参加者間の相互理解を深めていくことを目的とした事業。また、参加者は会議で得た成果を長期的に社会へ還元する等、各分野における日米の将来のリーダーになることが期待されている。第64回会議のディスカッションの議題は、復興、環境と技術、ビジネスと倫理、人権と責任、等
3	日米教育デザイン交流	ニューヨーク建築財団	2012/10/29 ~ 2013/10/28	日本の建築家2名が2日間レクチャー及びワークショップを開催。また、米国の教育者が、日本の学校を訪問し報告書を作成することで、日米の建築家や教育者が、両国の教育施設のデザインについて意見交換を実施
4	シカゴ大阪社会福祉交流	シカゴ姉妹都市インターナショナル	2012/11/01 ~ 2012/11/30	姉妹都市事業の一環として、大阪市の福祉関係者がシカゴを訪問。社会福祉施設の視察や意見交換を実施。「トラウマ、回復力、心を開く」をテーマとしたカンファレンスも開催
5	全てのボランティア日米協会への運営事務支援事業	全米日米協会連合 (NAJAS)	2012/12/01 ~ 2013/11/30	ボランティアベースのみで活動が行われている計4つの日米協会に対して、同団体の維持・成長に必須となる会員数増加の支援を目的に、全米日米協会連合 (National Association of Japan America-Societies) が、戦略コンサルティングおよび会員管理ツールとして有効なソフトウェア利用に関するウェブレクチャーを実施する事業
6	日本からの声—津波後の短歌	カリフォルニア州立大学Dilena Takayamaセンター	2013/01/28 ~ 2013/02/27	東日本大震災の被災者が作成した短歌の展示会を開催。更に、震災から2年が経った日本の人々が感じる喪失感や希望を表現した写真やビデオ、習字の作品も展示することで、日本の復興に関心を持ち続けてもらうことを目的とした事業。被災地域高校生の訪米プロジェクトとも連携し、高校生の展示会訪問も実施
7	ポーツマス条約	ニューハンプシャー日米協会	2013/02/01 ~ 2013/09/30	桜寄贈100周年を機に、ポーツマス条約締結へのお礼の意味を込めて桜が寄贈されたことに着目し、桜をニューハンプシャー州の各地に植樹。同州の各地で、教材を用いてポーツマス条約における市民外交に関する公開レクチャー及びベルリンギング (鳴鐘一鐘をつき鳴らす) イベントを実施。また、桜祭り、講演会、セレモニーイベントも実施
8	Making Room Museum Exhibition	Citizens Housing and Planning Council	2013/03/15 ~ 2013/5/14	日米の建築に関する交流対話事業「Making Room」の一環となる事業。過去の交流により日本の建築に刺激を受けた建築家が、ニューヨークの雰囲気に対応する建築の提案を実施し、その中から選出された5つの建築案を展示
9	ジャパン・オン・ザ・ロード：小学生に現代日本を教える	オレゴン日米協会	2013/03/25 ~ 2014/03/24	米国在住の日本人と米国の大学生が小学校を訪問し、現代の日本について説明するプロジェクトを実施

合計額 6,160,470 円

うち共通経費 0 円

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業／(5) 日米協会支援事業

日米における日米協会のネットワーク化とキャパシティ・ビルディングを図り、日米間の地域・草の根交流の担い手としての日米協会を育成するために支援を実施。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	メンバーシップ形成コミュニティづくり(3年計画事業の2年目)	ボストン日米協会	2013/01/01 ~ 2013/12/31	春祭りの実施他、日米協会の会員拡大のための非常勤スタッフを雇用し、ボストン日米協会の組織基盤整備に関わる活動を実施
2	組織戦略プランニング・プロジェクト(3年計画事業の1年目)	北カリフォルニア日米協会	2013/01/01 ~ 2013/12/31	50名の理事会メンバー間のネットワークと理事会体制強化のため、コンサルタントと共に理事会のあり方や組織の中長期的ビジョンを検討
3	組織基盤強化プロジェクト	中部オハイオ日米協会	2013/01/01 ~ 2013/12/31	2011年にNPO法人の501(c)(3)認定を取得し、それまで間借りしていた大学から独立した中部オハイオ日米協会。スタッフ1名体制のため、事務局長を雇用し、今後の組織基盤強化に向けた計画策定や資金調達、会員獲得、ウェブサイト強化等を手がける事業
4	持続可能性のための3年計画(3年計画事業の2年目)	コロラド日米協会	2013/01/01 ~ 2013/12/31	コロラド日米協会の所在するデンバー市以外のコロラド州の地域へと活動範囲を拡充し、組織基盤を強化することを目的とした3年計画事業
5	持続可能性のための日米協会会員増加キャンペーン(3年計画事業の1年目)	南カリフォルニア日米協会	2013/01/01 ~ 2013/6/30	会員を対象とするオンライン調査によるニーズ把握、コンサルタントを交えた企画会議、非常勤コーディネーターの雇用による会員獲得キャンペーンを実施
6	組織戦略プランニング(3年計画事業の1年目)	ワシントン州日米協会	2013/01/01 ~ 2013/12/31	コンサルタントを交えての組織戦略づくりを実施。また、法人会員の増加を目的として、ビジネス・コミュニティ向けの公開フォーラムを地域別に2度実施
7	持続可能性のための3年計画(3年計画事業の1年目)	ペンシルベニア日米協会	2013/03/01 ~ 2014/2/28	中西部地域の他の日米協会とともに資金調達の研修セミナーを実施し、個人の大口寄付者へのアプローチを学習。更に、若年層の新規会員を募るため、日本のポップカルチャーに詳しい非常勤のコーディネーターを雇用してプログラムを開発

合計額 16,755,115 円

うち共通経費 0 円



# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 日米交流推進費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 安倍フェローシップ
- (2) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣／JOI）
- (3) 受託事業（対米キズナ強化プロジェクト）

### 2. 催し等事業費

- (1) 日米交流支援（主催）
- (2) 日米交流支援（助成）

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(1) 安倍フェローシップ

日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球規模の政策課題で、緊要の取り組みが必要とされる問題に関する学術的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援する。

	氏名	現職	研究テーマ
1	トーマス・バーガー	ボストン大学国際関係学部准教授	シャドーボクシングと同盟維持の要領：ヨーロッパとアジアにおける米国の同盟システム
2	ジョセフ・コールマン	インディアナ大学ジャーナリズムスクールハワード記念プロフェッショナル	老人とハンマー：将来の高齢労働者層を構築する取組
3	福田 亘孝	青山学院大学社会情報学部教授	社会経済政策がチャイルド・ケア・サービスに与える効果の日米比較研究
4	林 容子	尚美学園大学芸術情報学部准教授	認知症を含む高齢者を対象とする創造性と文化的プログラムの効果とそのための人材育成に関する研究
5	北尾 早霧	ニューヨーク市立大学ハンターカレッジ経済学部准教授	米国及び日本における人口構造の変化と持続可能な公的年金制度について
6	ジャネル・ノックス・ヘイズ	ジョージア工科大学公共政策スクール助教授	アジア・米国・欧州における環境ファイナンスの制度的発展のについての比較分析
7	ロン・クラシグ	南カリフォルニア大学歴史学部准教授	再度扉を閉じるのか？日米移民危機の教訓
8	メリッサ・メルビー	デラウェア大学文化人類学部助教授	日米の食習慣問題と原因・解決の理解における専門家と一般市民の違いについて
9	イアン・ミラー	ハーバード大学歴史学部准教授	大都会の中の自然：グローバル時代における日本の都市計画
10	酒井 理恵	順天堂大学医学部助教	小児科医師数の地域偏在に関する基礎的研究—日米比較から
11	アンドリュー・ティード	シカゴ大学高齢化研究センター研究員	日米における老年層に広がる鬱症状の社会支援効果の比較研究
12	吉本 秀子	山口県立大学国際文化学部准教授	アメリカの広報外交と沖縄のニュースフレーム
13	エリック・ジャフ	ノンフィクション・ライター	大川周明の汎アジア主義と現代への遺産
14	梶原 みずほ	朝日新聞GLOBE記者	アクアポリティックスの幕開け—水の安全保障と日米の戦略—『土地争奪』の事例研究から
15	ドナルド・カーク	フリーランス・ジャーナリスト	不満足の基地：日本と韓国における米軍のプレゼンス
16	田口 恵美里	フリーランス・ビデオジャーナリスト	エネルギーの値段

合計額 156,365,631 円  
うち共通経費 0 円

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(2) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）

日本との交流の機会が比較的少ない地域における対日関心の喚起や日本理解の促進、および、草の根交流の担い手育成を目的に、ボランティアとして草の根交流のコーディネーターを米国に派遣する。コーディネーターは、主に米国南部の日米協会や大学等の地域交流活動の拠点に配置され、学校やコミュニティで、日本の文化、社会、生活、日本語に関する知識や情報を提供し、また日米交流を深めるための活動を展開する。

	氏名	受入機関	都市	期間
1	第9期：光林瑠美	バルパライソ大学	バルパライソ	2010/07/26 ～ 2012/07/25
2	第9期：日高夢	アイオワ大学	アイオワ・シティ	2010/07/26 ～ 2012/07/25
3	第9期：佐藤嘉ン奈	ミネソタ日米協会	ミネアポリス	2010/07/26 ～ 2012/07/25
4	第10期：大野麻未	シンシナティ日米協会	シンシナティ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
5	第10期：熊代智恵	テキサス大学 サンアントニオ校	サンアントニオ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
6	第10期：鶴田孝俊	ヒューストン日米協会	ヒューストン	2011/07/26 ～ 2013/07/25
7	第10期：星野麻衣	ネブラスカ大学オマハ校	オマハ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
8	第10期：松岡愛美	ウォフオード・カレッジ	スパータンバーグ	2011/07/26 ～ 2013/07/25
9	第10期：山田梓	マーシャル大学	ハンティングトン	2011/07/26 ～ 2013/07/25
10	第11期：乗上恵里香	カンザス大学ローレンス校東アジア研究センター	ローレンス	2012/07/25 ～ 2013/07/24
11	第11期：蓮井頼子	イリノイ大学東アジア・太平洋研究センター	シャンペーン	2012/07/25 ～ 2014/07/24
12	第11期：湯田晴子	バージニア大学アジア・インスティテュート	シャーロットツヴィル	2012/07/25 ～ 2014/07/24

合計額 34,869,154 円  
うち共通経費 1,549,483 円

日米交流推進費

1. 人物交流事業費／(3) 受託事業 (対米キズナ強化プロジェクト)

外務省による「アジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流(キズナ強化プロジェクト)」の一部として、米国向け事業を受託。東北被災地高校生の短期派遣、米国高校生の短期招へい、東北被災地の学生の長期派遣等を実施し、青少年交流、現地視察、研修等を行なう事業。

	事業名	対象国・地域	都市	共催機関	期間	事業内容
1	対米キズナ強化プロジェクト	米国	ワシントンD.C.  ニューヨーク他	米国・ローラシアン協会  一般財団法人 日本国際協力センター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	東日本大震災と日本再生に関する理解を深め、風評被害に対する効果的な情報発信を行うことを目的に外務省が推進する日本とアジア・大洋州地域及び北米地域との青少年交流事業。そのうち米国との事業について、予算の拠出先である日米教育委員会(フルブライト・ジャパン)から委託を受けて実施。平成24年度は米国の高校生1194名の短期招へい、被災地の高校生992名の短期派遣、被災地等の大学生・大学院生55名の長期派遣等を実施  [東日本大震災復興支援事業]

合計額 1,119,546,683 円  
うち共通経費 10,177,920 円

日米交流推進費

2. 催し等事業費／(1) 日米交流支援（主催）

日米間の知的交流を推進するために、セミナー・シンポジウム等を開催する。

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	米国国際関係論専攻大学院生招へいプログラム	新宿区 仙台市 広島市 京都市	国際交流基金本部 さくらホール 岩沼市・仙台空港 視察/NPOワカツク 平和記念資料館/宮島 京都視察/立命館学生交流	APSIA(国際関係専攻大学院連合)	2012/08/19 ～ 2012/08/28	米国の国際関係論を専攻する大学院生13名を招へいし、日本の学者、研究者、政治家、財界人、NPO、文化人との懇談、関係機関への視察を通じて、日本の外交や社会政策の背景にある文化的・歴史的経緯にも触れる機会を供することで、親日家・知日家となるきっかけを提供し、より強固で多角的な日米関係の発展に寄与することを旨とする事業  [東日本大震災復興支援事業]
2	国際交流基金設立40周年記念シンポジウム	千代田区	有楽町朝日ホール	朝日新聞社	2012/11/09	国際交流基金設立40周年記念事業。「変わる世界・つながる人々—国際文化交流の新潮流」をテーマに、世界各国から著名なパネリストを招へいし、公開シンポジウムを実施
3	日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム	福島市	コラッセ福島	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 米日カウンスル	2013/03/10	外務省が主催する「日系アメリカ人リーダー招へい事業」により、米国の各界で活躍する日系アメリカ人10名が来日する機会に併せ、シンポジウムを開催する事業。平成24年度は「地域に生きる力：みんなの『声』が紡ぐふくしまの未来」をテーマに、日系アメリカ人の参加者3名と山川充夫（福島大学教授）をパネリストに迎え、福島市にて開催  [東日本大震災復興支援事業]
4	米国アジア専門家招へい事業	新宿区	国際交流基金本部 さくらホール		2013/03/17 ～ 2013/03/24	2010年に行われた日米首脳会談の際に発表された「日米同盟深化のための日米交流強化」イニシアチブの一環として企画。中国やインドをはじめとするアジア諸国が急速な発展を遂げる中、米国のアジア研究専門家をグループで招へいし、日本の政・官・学・財・市民社会のリーダーならびにアジア政策関係者・研究者との対話・意見交換を行うことを通じ、日米アジアにおけるネットワークの構築と相互理解の促進を目指す事業。平成24年度は4名のアジア研究専門家が来日し、中央省庁やシンクタンク・研究機関、NPOを訪問し、意見交換を行うと共にメディア・政治家等との交流会を実施

合計額 15,184,218 円  
うち共通経費 0 円

日米交流推進費

2. 催し等事業費／(2) 日米交流支援（助成）

公募助成においては平和で安定的かつ公正な国際秩序の形成に向けた、多様な利害関係者による対話の促進、及びグローバル化が世界各地のコミュニティにもたらす様々な影響を克服するための、多様な境界を越えた連携の促進を募集対象とする。このほか、日米間の連携・パートナーシップ構築の推進、日米間の基盤強化や知日層の育成・拡大を目的とする事業を企画企画助成にて支援する。

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
1	防災・災害救援における日米豪協力強化に向けて一多様なアクターによるアプローチ	日米豪協力研究会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	防災・災害救援において日米豪の民間、自衛隊及び軍アクターが協力してより効果的に能力を発揮するための枠組み、地域の安定化を目指す諸施策に寄与するべく、日米豪の各研究者が各国内で調査・研究を行うとともに全研究者が対話を行う事業。日米豪の援助機関、NGO、自衛隊及び軍関係者等も招へいし、意見交換を行う非公開ワークショップを3回実施  [東日本大震災復興支援事業]
2	アジア太平洋越境ケア人材養成連携 (3年計画事業の2年目)	特定非営利活動法人アジア・エイジング・ビジネスセンター	2012/04/01 ～ 2013/03/31	高齢者介護を担う人材確保と育成が国際的に共通する課題となっている現状において、介護人材の国際化への対応に必要な人材育成システムの開発を目的とする3年間計画事業。2年目はハワイ及び北九州で国際会議を実施
3	日米印戦略対話 (2年計画事業の2年目)	岡崎研究所	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日米印3カ国に共通する課題に関し、民間・政府レベルでの協力の強化を目指して専門家による対話を行う事業。1年目は2011年11月にニューデリーで国際会議を実施。2年目はアフガニスタン・パキスタン支援、サイバー防衛協力、航行自由の確立、核不拡散問題をテーマに、2012年10月にワシントンD.C.で国際会議を実施し、2013年に東京で公開セミナーを実施
4	移民と競争力—日米比較 (2年計画事業の2年目)	マイグレーション・ダイアログ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	外国人労働力が受入国の労使関係や産業競争力にどのような影響を与えるかについてのメカニズム研究を目的として、農業や看護・介護の分野等における移民労働力の導入コスト、イノベーションや生産性向上との相関、研修システムなどに焦点をあてて日米比較分析を行う事業。1年目は執筆メンバーによる会合を実施。2年目は、2012年9月に日本で編集会議を実施
5	青少年オンライン国際交流プロジェクト (3年計画事業の2年目)	ジャパン・ソサエティ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ソーシャル・ネットワークを通じた新たな青少年交流モデルを確立するため、日本、米国、パキスタンの3カ国の高校生を対象とした交流を実施する事業。プロジェクトを通じて蓄積されたカリキュラムや教材は、ジャパン・ソサエティのウェブサイトを通じて広く共有
6	「京の町屋ウェブサイト」プロジェクト (3年計画事業の2年目)	ボストン子供博物館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	K-12（幼稚園生から高校生まで）レベルを中心に、日本理解を深めるため、ボストン子供博物館が保存・展示する「京の町屋」に関する資料をカタログ化するとともに、関連の映像資料やドキュメンタリー映画等の素材をウェブサイト上で日本理解のためのリソースとして公開するプロジェクト。バーチャルに京の町屋を体験して日本理解を深めることができ、教師はウェブ上のリソースを授業に活用可能
7	北米日本庭園ネットワーク (3年計画事業の2年目)	オレゴン日本庭園協会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	北米日本庭園連合(NPO)を設立して北米地域の約200の日本庭園のネットワーク化及び、日本庭園の活動やベストプラクティス等を共有することを目的とする事業。カリフォルニア州立大学アール・バーンズ・ミラー日本庭園がポートランド日本庭園と共同で、ネットワーク形成のための全国・地域会議の開催、日本庭園に関する調査、更に、ウェブサイト上での日本庭園情報の共有等の活動を実施
8	良質な日本の情報リソースへのグローバルなアクセスへの保証 (3年計画事業の2年目)	北米日本研究資料調整協議会(NCC)	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本研究が実施されているものの、日本研究専門の司書がない大学を対象に、教授と司書のペアによるトレーニングを目的とするワークショップの開催、2012年11月の図書館総合展(横浜)での「クール・ジャパンからリアル・ジャパンへ」と題する公開フォーラムの開催、ウェブサイトの改修を通じた、クリアリング・ハウスとしての役割強化を行う事業を実施

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
9	SSRCブックプロジェクト	米国社会科学協議会(SSRC)	2012/04/01 ~ 2013/07/31	安倍フェローシップ・プログラム設立20周年記念事業の一環として、震災後の日本が、国際政治や経済、安全保障等の分野で今後取りうるべき役割について安倍フェローを中心とする研究者グループ(19名)が研究執筆作業を実施。研究成果についての公開シンポジウムを2012年7月に東京、2014年1月にロサンゼルスにて開催し、最後に『Japan: The Precarious Future』の題名で書籍を2015年秋に出版  [東日本大震災復興支援事業]
10	日米社会イノベーションフォーラム (2年計画事業の1年目)	アイリープ(iLeap)	2012/05/01 ~ 2013/04/30	社会起業やNPOセクターにおける日米交流の促進と次世代リーダーの育成を目的として、若手NPOリーダーや社会起業家、教育者・研究者を日米両国から選抜し、日本で視察を行い、アジアの次世代リーダーと共に米国で集中研修を行う事業
11	災害後の原子力発電安全性の改善 (2年計画事業の1年目)	スタンフォード大学国際安全保障協力センター	2012/05/01 ~ 2013/04/30	東日本大震災後の福島第一原発事故から得た教訓を元に、原子力発電の安全性について日米の研究者による学際的な研究を行い、その成果を米国(スタンフォード大学)及び日本(一橋大学、広島県)でのワークショップや会議、国際シンポジウムを通じて、学者やメディア関係者、政策担当者や一般市民と情報共有。研究成果の冊子を作成し、政策担当者及び一般市民に対し成果普及を計る事業  [東日本大震災復興支援事業]
12	ポスト京都議定書の日米中における低炭素建築業セクターの三国間リサーチネットワーク (2年計画事業の2年目)	コーネル大学	2012/05/01 ~ 2013/04/30	日米中の建築業界の気候変動に対応した低炭素型のビジネスモデルや新しい形態のステークホルダーの連携、最近の革新的ビジネスモデル(ボトムアップ)と効果的な政策フレームワーク(トップダウン)の有効な融合、企業のCSRの一環としての環境に配慮した持続可能な開発への取り組みなどについて、文献収集、ケーススタディ、インタビューなどを通じて3国間の比較研究を実施
13	東北・北関東地域の大地震の経済的インパクト (2年計画事業の1年目)	南カリフォルニア大学	2012/06/01 ~ 2013/05/31	東日本大震災が日本経済に及ぼした影響を調査することを目的とし、公表された統計を用いて、3名の研究者がそれぞれ震災の影響によるGDP・投資・消費・輸出などの動向、被災地から他の地域への拡散経緯、サプライチェーンへの影響、個々の企業経営や銀行など金融機関へのインパクトをテーマに論文を執筆する2カ年事業。東京で調査の進捗状況を発表、それを踏まえ、米国で最終的な研究成果を報告  [東日本大震災復興支援事業]
14	日米次世代パブリック・インテリジェントネットワーク (3年計画事業の2年目)	モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団	2012/06/01 ~ 2013/05/31	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーや実地見学、論文作成のための指導を実施。2年間のプログラム終了時に、広く一般に知見を普及するため、各フェローは論文を提出するとともに、プログラムの一環として公開セミナーを開催
15	米国西部地域の教員向け日本理解促進オンライン研修プログラム (3年計画事業の1年目)	コロラド大学	2012/06/01 ~ 2013/05/31	ワシントン大学東アジア資料センターと協働し、特に中西部、山間部、西部地域のK-12レベルの教師を対象に、オンライン上でのトレーニング及びカリキュラム・教材開発のサポートを行うプロジェクトを実施

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
16	モンゴメリ・ディクソン記念プロジェクト (5年計画事業の1年目)	アラスカ州立大学アンカレッジ校	2012/06/01 ~ 2013/05/31	東日本大震災の犠牲となった元JET(語学指導等を行う外国青年招致事業)青年の故モンゴメリ・ディクソンの遺志を継ぎ、同氏の出身校であるアラスカ州立大学アンカレッジ校と周辺地域における日本語教育・日本理解の促進、強化を図る5カ年計画事業。1年目は、2年目以降の事業実施基盤の整備を図りながら、教員向けの夏期研修、着物ワークショップ、交換留学生派遣、陸前高田市との交流事業の準備、教員の学会参加支援を実施  [東日本大震災復興支援事業]
17	日米の市民と軍による防災イニシアチブ (2年計画事業の2年目)	ピース・ウィングス・アメリカ(PWA)	2012/07/01 ~ 2012/11/30	災害多発地域であるアジア太平洋において、災害への対応と防災についての対話を通じて、日米のみならず、最近災害対策に重要な役割を果たしつつあるアジア諸国とも連携を深める事業。東京とワシントンでワークショップ及びフォーラムを開催し、日本の自衛隊や米軍の果たす役割の重要性を確認すると共に、NGOなどの市民組織が果たす役割を相互に理解し、これからの防災計画に役立てることを目的に実施  [東日本大震災復興支援事業]
18	東日本再生(復興)へむけての日米企業家交流促進プロジェクト	公益財団法人渋沢栄一記念財団	2012/07/01 ~ 2013/03/31	米国でニューオーリンズを含む災害からの復興を経験した企業家、NGO、行政関係者等と交流し、日本の企業家と情報共有を行うことを目的として、東北の被災地で復興に向けて活動する企業家や行政担当者の米国派遣を行う事業  [東日本大震災復興支援事業]
19	北東アジア政策研究センター(CNAPS)客員フェロープロジェクト (2年計画事業の1年目)	ブルッキングス研究所	2012/07/01 ~ 2013/06/30	シンクタンク支援第1フェーズからの継続プロジェクト。学術・ジャーナリズム・行政機関・民間企業等の分野の中堅層から毎年日本人1名を公募により選出し、客員フェローとしてCNAPSに招へい。フェローはブルッキングス研究所の研究員のサポートを得ながら研究活動、論文執筆、公開プレゼンテーション等を実施
20	平成24年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム (2年計画事業の1年目)	平和・安全保障研究所(RIPS)	2012/07/28 ~ 2013/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を実施。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出するとともに、プログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見を普及
21	日米青年政治指導者交流プログラム(訪日プログラム)	公益社団法人日本国際交流センター	2012/08/01 ~ 2012/11/30	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する事業を実施
22	産業民主主義における財政再建 (2年計画事業の1年目)	ロヨラ・メリーマウント大学	2012/08/01 ~ 2013/07/31	政府の財政均衡を図るため、日本、米国、韓国、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデンの政策や財政再建の過程を比較分析することにより、財政再建への理解の深化を図る事業。2回の会議を行い、会議終了後は各国の政治指導者の指針に役立つよう研究成果を報告書にまとめ、出版
23	日米の障害者政策について	ロヨラ法科大学院	2012/09/01 ~ 2013/08/31	日米の障害者政策に対し、新たな提言を提供し障害者施策実施に寄与することを目的として、日米の学者・官僚・政策立案者・法律関係者が障害者に関する現行制度、政策について互いの知見を共有し、学びあう会議を2日間、ロサンゼルスと仙台市で開催し、報告書をまとめる事業を実施



日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
24	人間の安全保障：日米ネットワークの構築 (2年計画事業の2年目)	北東イリノイ大学	2012/09/01 ～ 2013/08/31	日米両国間の安全保障研究者のネットワークを築くことを目的として、情報共有、共同調査及び成果普及を行う2カ年プロジェクト。安全保障分野において、認知が不十分な日本の役割を検証して広めるとともに、米国における研究や対話の促進を目指す。1年目は2011年秋にシカゴで、2年目は2013年5月に東京で公開シンポジウムを実施
25	テイラー・アンダーソン記念プロジェクト (5年計画事業の2年目)	ランドルフ・メーコン・カレッジ	2012/09/01 ～ 2013/08/31	JETプログラムに参加中、宮城県石巻市にて東日本大震災の犠牲となった故テイラー・アンダーソン(バージニア州出身)の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるランドルフ・メーコン・カレッジにおいて、日本理解の促進を図る5カ年計画事業。2年目は、1年目に引き続き本プロジェクトで雇用された教員による日本関連講座や学生向け日本語集中講座の奨学金を継続するほか、同大学の日本理解を促進するため、訪日研修を実施  [東日本大震災復興支援事業]
26	シニア日本専門家ポストの設置 (3年計画事業の1年目)	カーネギー国際平和財団	2012/09/01 ～ 2013/08/31	申請団体のアジア研究拡大の一環として、日本の政治、経済、社会問題などに精通しているシニアの日本専門家ポストを配置し、専門家の論文出版、メディア関与、セミナー・カンファレンス等の開催、米国政府高官やアジアリーダーへの政策提言を通じ、米国における日本への理解深化及び日米基盤の強化、米国の対日本、対アジア政策立案に寄与することを目指す事業を実施
27	ジャパン・シニア・フェロー (5年計画事業の1年目)	ブルッキングス研究所	2012/09/01 ～ 2013/08/31	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、米国との間の知的交流基盤の強化を目的として、ブルッキングス研究所に、日本関連の政策研究ポスト(ジャパン・シニア・フェロー)を新設
28	比較・グローバル保健医療研究への日本の融合 (3年計画事業の3年目)	ユタ大学	2012/10/01 ～ 2013/09/30	日本の保健医療政策の比較研究を扱う教員ポストを新設するとともに、調査・コース設置・資料拡充等の関連事業を実施
29	ナショナル・ジャパン・ボウル・ネットワーク (3年計画事業の2年目)	ワシントンD.C. 日米協会	2012/10/01 ～ 2013/09/30	日本語を学習する高校生向けの全米クイズ大会「ジャパン・ボウル」を毎年主催するワシントンD.C. 日米協会が、各地域レベルで新たにジャパン・ボウルを開始しようと考えている日米協会や学校への立ち上げ支援と共に、既にジャパン・ボウルを実施している団体とのネットワーキングを行う事業を実施
30	ライシャワー奨学プログラム (3年計画事業の2年目)	スタンフォード大学国際異文化教育プログラム(SPICE)	2012/10/01 ～ 2013/09/30	スタンフォード大学国際異文化教育プログラムが、全米から選抜された25名の高校生を対象に、日本の政治・経済・文化・歴史等の遠隔教育を行うプロジェクトを実施
31	日本との架け橋プロジェクト (3年計画事業の2年目)	サンフランシスコ・アジア美術館	2012/10/01 ～ 2013/09/30	サンフランシスコ・アジア美術館が、カリフォルニア大学バークレー校や東京国立博物館の協力を得て、同美術館が有するデジタル情報を、K-12教師が授業でより有効に活用可能となるようシステムを整備し、教師向けのオンライン研修を実施
32	日本グローバルスカラー事業 (3年計画事業の3年目)	オレゴン大学	2012/10/15 ～ 2013/10/14	学部を卒業するまで一環した日本語教育を行うコースを新設し、高度な日本語能力を有する専門家育成を目指す3カ年計画事業を実施
33	日米台湾共同調査—応用可能な災害復興の教訓 (2年計画事業の1年目)	地震工学研究所(EERI)	2012/12/01 ～ 2013/11/30	自然災害への事前の備えや事後の復旧・復興において、強いコミュニティとはどのような条件を備えたものであるかを検証目的として、日本・米国・台湾の研究者チームを作り、3カ国での実地調査や文献調査を実施。実地調査においては、公開ワークショップを必ず実施し、現地の関係者と意見交換を実施  [東日本大震災復興支援事業]

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
34	国際教育リーダーシップ&交流プログラム (3年計画事業の3年目)	アイダホ人権教育センター	2013/01/01 ~ 2013/12/31	アイダホ、ユタ、ワイオミングの山間部の諸州と日本との交流を促進するため、米国の教育関係者の訪日研修・ワークショップ及び日米両国の学生交流を実施。教育関係者の交流にあたっては、中等教育での日本理解のためのレッスン・プラン開発が目標。更に、学生交流では、特にリーダーシップ育成、市民教育、市民参加、文化財保護、異文化交流などのテーマについて学習することに重点を置いたプログラム
35	日本研究フェローシップ (3年計画事業の2年目)	東西センター(EWC)	2013/02/01 ~ 2014/01/31	日本及び日米パートナーシップ等を専門とする米国在住の日本人または米国人の若手研究者やアナリストに対し、約3~6カ月のフェローシップを提供。フェローシップ期間中、フェローはワシントンD.C.において政策関係者や研究者との交流機会を持ち、東西センターの出版物に論文・研究ペーパーを発表したほか、公開のイベントでの報告を実施。東西センターはフェローを指導するメンターを提供
36	東日本大震災復興支援のための日米協力—シビル・ソサエティの協力促進 (3年計画事業の2年目)	JCIE-USA(米国法人日本国際交流センター)	2013/02/01 ~ 2014/01/31	東日本大震災の復興支援に関する情報クリアリングハウスを日米共同で構築する3カ年計画事業。資金調達を必要とする日本の団体と、支援先を探す米国の団体を結びつけ、米国から日本への効率的な資金供給の仕組みの確立を目指す。主に日本の市民団体に関する情報を英語で発信することで対日支援を促進するほか、日米の中間支援組織の強化や、災害時の支援活動・資金調達の仕組みについてケーススタディの分析を実施  [東日本大震災復興支援事業]
37	日米姉妹都市交流ネットワーク (3年計画事業の3年目)	シスター・シティーズ・インターナショナル	2013/02/01 ~ 2014/01/31	日米姉妹都市交流の再活性化を目的として、実際の姉妹都市交流のベスト・プラクティスの調査と、それに基づくブックレットの出版、米国内の姉妹都市から訪問団を日本に派遣することによる交流の促進、姉妹都市モデルを通じた持続可能性や経済的イニシアティブに関するディスカッション等を実施
38	日米青年政治指導者交流プログラム(訪米プログラム)	公益社団法人日本国際交流センター	2013/02/18 ~ 2013/08/31	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する目的の事業
39	日米同盟マネージメント—在日米軍との自然災害対処協力 (2年計画事業の2年目)	特定非営利活動法人沖縄平和協力センター(OPAC)	2013/03/01 ~ 2014/02/28	沖縄の在日米軍を取り込んだ地域レベルでの災害対処ネットワークの構築と仕組みづくりを通して、日本と在日米軍間の災害対処協力体制の強化に寄与し、日米同盟を草の根から補完することを目指すプロジェクト。これまで政治問題として捉えがちだった在日米軍との協力体制を災害対処政策の観点から捉えなおし、日米両政府や米軍基地が所在する自治体等に政策提言として発表、成果普及に努める事業を実施  [東日本大震災復興支援事業]
40	地域の気候変動適応策推進に向けた日米政策対話	一般社団法人イクレイ日本	2013/03/01 ~ 2014/02/28	自治体の気候変動適応策の立案・実施能力の向上を目的として、日米関係者の意見や情報交換を通して緊密で継続的な協力関係を構築し、より多くの自治体において適応策が導入されるように、シンポジウムを開催するとともに、政策立案のための参考資料を作成するプロジェクトを実施
41	日本の政治変動と日米同盟 (3年事業の2年目)	外交問題評議会(CFR)	2013/03/01 ~ 2014/02/28	日本における政治の変化が、日米同盟にどのような影響を及ぼすかを分析する研究プロジェクト。ワシントンD.C.にて比較研究ワークショップ、日本で実地調査を行ない、成果はニューヨークあるいはワシントンD.C.で公開報告、ウェブやメールマガジンで発信等を通じて公表

日米交流推進費

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
42	難民の社会的統合における日米韓の協力体制構築	特定非営利活動法人難民支援協会	2013/03/15 ~ 2014/03/14	アジア・太平洋地域における難民の受け入れ拡大と制度の改善を視野に入れ、難民受け入れに関する日本、米国、韓国の成功事例と課題を共有し、3カ国におけるよりよい難民受け入れ体制を構築する基盤づくりを目的として、日韓両国でのフィールド調査やNGO会議、米国での視察及びシンポジウムを行い、報告書を作成

合計額 269,180,754 円  
うち共通経費 1,563,753 円

# 調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

## 情報センター事業費

### 1. 文化資料事業費

- (1) 広報（情報センター）
- (2) 年次報告
- (3) ウェブサイト・メールマガジン
- (4) 外部連携強化

### 2. 調査研究費

- (1) JFIC事業
- (2) 国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）
- (3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）

### 3. その他

- (1) 後援名義の付与

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(1) 広報（情報センター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、WEBコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成および事業広報のための報告会等の実施。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	広報活動	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	プレスリリースなどを発信する広報・メディアリレーション業務を実施したほか、国際交流基金を国内外の方に紹介するパンフレットの制作(和文・英文)等を実施

合計額 14,217,672 円  
うち共通経費 4,770,906 円

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(2) 年次報告

年度ごとに総括を報告する年報を発行する。

	事業名	事業内容
1	年報(和文・英文)	国際交流基金の平成23年度(2011年度)事業に関する年報の制作、編集、デザイン、印刷製本及び送付。和文2,500冊、英文2,000冊を作成
2	事業実績	平成21年度に国際交流基金が実施した事業の一覧を「平成21年度(2009年度)事業実績」(PDFファイル版)として作成。国際交流基金ウェブサイトで公開
3	年報(スライドショー)	多人数へのビデオプロジェクター、PC、DVDプレイヤー等を活用した広報強化を目的に国際交流基金紹介映像を制作する。経済性及び利便性を考慮し、平成23年度国際交流基金年報を基にスライドショーを制作する

合計額 8,064,541 円

うち共通経費 7,336 円

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(3) ウェブサイト・メールマガジン

国際交流基金事業の広報と国際交流に関する情報提供のため、ウェブサイト・メールマガジン等を運営する。

	事業名	事業内容
1	WEBサイト運営	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供。URL: <a href="http://www.jpff.go.jp">http://www.jpff.go.jp</a>
2	ウェブマガジン	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。年11回(12・1月号は合併号)のテーマを設定した特集記事を掲載した他、随時、国際交流基金事業を還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供
3	メールマガジン	国際交流基金の事業に関する情報をメールマガジンを日英で購読登録者に対して配信。原則、日本語版は毎週、英語版は隔週で発行
4	動画配信	ウェブサイト上で国際交流基金の実施した催し物等の映像ファイルを公開
5	AIR-J	日本国内のアーティスト・イン・レジデンス事業をデータベースとして取りまとめ、日英バイリンガルで情報の提供
6	ソーシャルメディア	国際交流基金の事業に関する告知や報告をブログ、ツイッターで公開 ブログ「地球を、開けよう。」 URL: <a href="http://d.hatena.ne.jp/japanfoundation/">http://d.hatena.ne.jp/japanfoundation/</a> Twitter URL: <a href="https://twitter.com/Japanfoundation">https://twitter.com/Japanfoundation</a> Facebook URL: <a href="https://www.facebook.com/TheJapanfoundation">https://www.facebook.com/TheJapanfoundation</a>

合計額 37,643,615 円  
 うち共通経費 9,538,491 円

情報センター事業費

1. 文化資料事業費／(4) 外部連携強化

外部との共催、連携事業および外部との連携強化のために実施する事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日韓パッケージデザイン交流	韓国	2012/04/01 ～ 2013/03/31	平成22年度より開始した本事業は隔年でコンテストを実施。平成22年度の第1回コンテスト(日本開催)に続き、2012年は韓国で第2回目のコンテストを実施。更に、コンテストに併せてフォーラム・企業研修・ワークショップを実施
2	CSR連携事業	タイ マレーシア	2012/04/01 ～ 2013/03/31	平成23年度にマレーシアで実施した「日系企業の社会貢献活動に関する調査」に基づき、調査報告書(和・英)を作成。作成した調査報告書を各地の日本人商工会議所に送付した結果、盤谷日本人商工会議所からの要望により、タイにて調査報告会を実施
3	企業及び外部団体連携事業	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2013/03/31	上智大学と連携して、「国際文化交流講座」を実施。また、パリ日本文化会館において、笑顔でつなぐイベント「笑顔講座」「笑顔のメイキャップデモ・実習講座」「ラブレター展」「東北ミュージズ展」を開催

合計額 25,286,464 円  
うち共通経費 812,714 円



情報センター事業費

2. 調査研究費／(1) JFIC事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースをそなえるJFIC(ジェイフィック)を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	JFICイベント	2012/04/01 ～ 2013/03/31	イベント・スペース(JFIC)の利用促進と国際交流基金の情報発信を目的としたイベント・シリーズ。 第1回 プリティッシュ・カウンシル & 国際交流基金 共同フォーラム 「音楽のチカラを伝え、コミュニティをつなげる」 第2回 をちこちMagazine関連イベント インドの子どもたちにアートの力を伝える～Wall Art Festival 第3回 駐日エジプト・アラブ共和国大使館 & 国際交流基金 共同特別講演会 「古代エジプトのミステリアスな女性たち」 第4回 オープン・フォーラム 「日本におけるアーツカウンシルの役割を考える」 第5回 2012 年度 国際交流基金地球市民賞 授賞式

		蔵書数・利用者数	事業内容
2	図書館運営	蔵書数：図書35,000点他、 利用者数(年間)：20,769名	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営

合計額 25,751,810 円  
うち共通経費 3,594,522 円

情報センター事業費

2. 調査研究費／(2) 国際交流顕彰事業 (国際交流基金賞)

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め、国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人、団体等に対しその功績を顕彰する。

	受賞者	現職	授賞理由
1	フランス国立東洋言語文化大学 日本語 / 日本文化学部・大学院		フランスにおける日本語教育の起源とも言える教育機関で、歴史、地理、政治経済、古典・近現代文学、美術史、思想史、言語学など幅広い分野において、優れた日本研究者、日本語教師、外交官、通訳者等を数多く輩出。国際シンポジウムの定期的な開催等により、日仏間の関係強化と相互理解の促進に中心的な役割を果たしている
2	村上 春樹	作家／翻訳家	『ノルウェイの森』、『ねじまき鳥クロニクル』、『海辺のカフカ』、『1Q84』等、多数の作品が、卓越した物語性と新しい世界観を提示する描写で世界中の若者を熱狂的にひきつけている。その作品は40以上の言語で翻訳出版され、海外の読者が日本に対し関心を寄せるきっかけとなっている。さらに、アメリカ文学を中心に多数の作品を日本語に翻訳している
3	アイリーン・ヒラノ・イノウエ	米日カウンシル プレジデント	日系アメリカ人の歴史と体験をアメリカ史の一部として伝えることを目的に設立された全米日系人博物館の初代館長として、20年間にわたり活躍。その後、太平洋の両岸のリーダーたちを結ぶ非営利団体の米日カウンシルを創設し、東日本大震災後の継続的な復興支援として、日米間の友好を深め次世代を担う若者の育成と交流を促進する「トモダチ・イニシアティブ」を日米両政府と立ち上げ、精力的に活躍

合計額 28,270,781 円

うち共通経費 0 円

情報センター事業費

2. 調査研究費／(3) 国際交流顕彰事業（地球市民賞）

国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体、個人を顕彰する。

	受賞者	都市	授賞理由
1	特定非営利活動法人難民支援協会	東京都新宿区	海外からの人びとをいかに受け入れ、多文化共生を実現していくかが日本社会の課題となるなか、難民と日本のコミュニティを結ぶ同協会の活動意義を評価
2	特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス	京都府京都市	日本から遠い国と考えられがちではあるものの重要な地域であるアフリカにおいて、日本の若い世代がリーダーシップを発揮し、厳しい状況に置かれた青少年を支援
3	国立大分工業高等専門学校足踏みミシンボランティア部	大分県大分市	地域の善意による足踏みミシンの寄贈を受けつつ、ものづくりの技術を活かしたボランティア体験を通じて、学生たちが東南アジア諸国の文化や歴史を学び、現地の自立支援や就労支援に貢献

合計額 14,882,539 円  
うち共通経費 29,358 円

情報センター事業費

3. その他／(1) 後援名義の付与

後援名義の付与（情報センター）

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
1	第7回武蔵野市国際オルガンコンクール	日本	武蔵野市国際オルガンコンクール組織委員会	2011/08/01 ～ 2012/09/30	広く日本及び海外の優秀なオルガン奏者を見出し、その育成と国際交流の進展に寄与することを目的とするパイプオルガンの国際コンクール
2	吉左衛門X Au-dela 言語の彼方へ 楽吉佐衛門フランスでの作陶／花入+Bruno Mathon ドローイング	日本	公益財団法人 佐川美術館	2011/08/27 ～ 2012/04/08	楽吉左衛門は2007年以降、4年間にわたり毎夏、フランス南西部のルビニャック村に滞在し、茶碗、花入、水指など多くの作品を制作。その中から花入を中心に選定、パリ在住の洋画家ブルーノ・マトン(Bruno Mathon)の絵画作品と共に展覧する事業を実施
3	第7回中国日本語スピーチコンテスト	中国	株式会社日本経済新聞社	2012/04/01 ～ 2012/07/23	日本語を学ぶ中国全土の大学生の中から、8カ所の地区予選を通過した16名を選抜、日本に招致して本選を開くとともに、日本の財政界の人々や大学生と交流を行う催し。中国人学生の日本語学習意欲を高めると同時に、日本人との交流を通じて、日本理解を深めてもらうことを目的とした事業
4	第13回大阪国際音楽コンクール	日本	大阪国際音楽振興会	2012/04/01 ～ 2012/10/08	世界平和と相互理解に貢献することを希求し、関西で国際規模のコンクールを開催することにより、芸術、文化を発信するとともに、全世界へ羽ばたく数多くの若い音楽家を見出すことを目的とする事業。ピアノ、弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の者を対象とした音楽コンクール
5	第14回大阪国際音楽コンクール	日本	大阪国際音楽振興会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	世界平和と相互理解に貢献することを希求し、関西で国際規模のコンクールを開催することにより、芸術、文化を発信するとともに、全世界へ羽ばたく数多くの若い音楽家を見出すことを目的とする事業。ピアノ、弦楽器を学ぶ小学3年生以上、管楽器・声楽を学ぶ中学生以上の者を対象とした音楽コンクール
6	第21回日中友好の声日本語中国語弁論大会 第7回日中友好の声 日本語弁論グランドチャンピオン大会	日本 中国	日中友好の声日本語中国語弁論大会実行委員会	2012/04/07 ～ 2012/04/08	日中両国の若者たちが、お互いの国の言葉を理解することで日中交流を促進することを目的とし、中国で日本語を学ぶ学生や社会人を対象に日本語弁論大会を、中国語を学ぶ日本人留学生や社会人を対象に中国語弁論大会をそれぞれ実施
7	第8回香港中高生日本語スピーチコンテスト	中国	香港日本語教育研究会	2012/04/15	香港の中高生に日本語学習を奨励するために開催する日本語スピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すために課題詩「暗誦の部」を設けて実施。日本語コースを開講している中学校を中心に、香港の日本語教育機関から広く参加者を募り開催
8	第5回日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	韓国 日本	日韓若手音楽家交流委員会	2012/04/19 ～ 2012/04/22	パーゼル・スコラ・カントルムの卒業した、日本と韓国の若手音楽家の二人が、パイプオルガンのコンサートを愛知県豊田市、大阪府羽曳野市、及びソウル市、テグ市で行い、両国間の更なる理解、文化交流を促進
9	日本舞踊劇「椿姫」	フランス	いとうたつこ音楽デザイン	2012/04/20 ～ 2012/04/21	2012年4月にパリ・アクリマタシオン公園で行われる「日本イベント」参加事業として、フランスの作家アレキサンドル・デュマ・フィスの「椿姫」を日本舞踊劇(日本の伝統文化である日本舞踊と西洋文化であるクラシック音楽を結びつけたもの)として舞台化し、公演を実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
10	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2012	日本	株式会社東京国際フォーラム	2012/04/27 ~ 2012/05/05	クラシック音楽の裾野を広げ、子供たちにクラシック音楽の素晴らしさと感動を伝えると同時に、世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じ、諸外国と日本の文化交流を実現。東京、日本の魅力を世界に発信するとともに、各国からの観光客を東京に誘致し、大手町、丸の内、有楽町地区の魅力ある街づくりに貢献する等の目的で、音楽祭を開催
11	第10回いけばなインターナショナル世界大会	日本	いけばなインターナショナル	2012/05/01 ~ 2012/05/04	いけばなを通して世界平和へ貢献できるよう、「いけばなの心で平和な世界を」のテーマを掲げ、世界の人々へこのテーマを広く伝える目的で大会を実施。いけばなのデモンストレーション、ワークショップを通じ、国際交流を促進
12	「永遠に新しい歌ータゴール・ソングとタブラの夕べ」	日本	公益財団法人 国際文化会館	2012/05/11	2012年の日印国交樹立60周年を記念し、日本ではあまり聞く機会のないタゴール・ソングと、現代音楽やポップスにも使われ、日本でも認知度の高いインドの伝統楽器、タブラのコンサートを開催し、インド音楽の魅力を紹介
13	あーすフェスタかながわ2012	日本	あーすフェスタかながわ実行委員会	2012/05/19 ~ 2012/05/20	「みんなで育てる多文化共生」をテーマに、地域社会と外国籍県民がより交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」についてともに考え、ともに語らい、ともに楽しむ催しを開催
14	梅野亮展	ドイツ	ギャラリー上田	2012/05/21 ~ 2012/06/08	梅野亮(うめの・まこと)の個展をドイツ・ケルン市の天理日独文化工房で開催。油絵、段ボールアート、コラージュ等、平面作品約50点を展示。会期中、日本文化をPRする催しとして、アートスペース内にてお茶会も開催
15	「ふじのくに⇄せかい演劇祭2012」(英題: Theatre Festival Shizuoka under Mt. Fuji 2012)※旧称「Shizuoka 春の芸術祭」	日本	財団法人静岡県舞台芸術センター	2012/06/02 ~ 2012/07/01	財団法人静岡県舞台芸術センターは、1999年の「第2回シアターオリンピック」の開催を契機に、2000年より、世界中から優れた舞台芸術を招へいする国際演劇祭事業に従事。設立15周年の2011年には、演劇祭を「ふじのくに⇄せかい演劇祭」と改称。静岡県の文化政策である「ふじのくに芸術回廊」と連携しながら、世界最先端の演劇やダンス、優れた古典芸能などを招へい
16	第2回府中の夏 北欧の風音楽祭	日本	ステーションハンマル友の会	2012/06/08 ~ 2012/06/15	スウェーデンから演奏家を招へいし、日本の演奏家との共同作業で開催する音楽祭。演奏機会の少ないスウェーデンのクラシック音楽を各コンサートで取り上げ、スウェーデンの音楽文化を紹介。演奏会の会場選び、曲目に有名曲を交えるなどの工夫でクラシック音楽に馴染みのない人々にも、自然にスウェーデンの音楽を楽しんでもらう機会を提供
17	アルジェリア・日本国交樹立50周年記念 アルジェリア国立舞踏団の夕べ	日本	駐日アルジェリア民主人民共和国大使館	2012/06/12	アルジェリア・日本国交樹立50周年を記念し、1970年以来42年ぶりとなるアルジェリア国立舞踏団の日本公演を実施。多様性に富み、激しい動き、衣装やアクセサリーの色彩、情熱的な民族音楽といった魅力あふれるアルジェリア舞踊紹介を通じて、アルジェリア文化への関心を高め、アルジェリア・日本両国間の交流をさらに深め、親善関係をより一層強固なものとする目的で実施
18	2012北京/上海・日本映画週間	中国	日中友好映画祭実行委員会	2012/06/14 ~ 2012/06/22	日中両国の相互理解と、信頼を促進する目的で、日中国交正常化40周年の節目となる2012年は、上海国際映画祭期間中に日本を主舞台とした映画作品を紹介する「2012北京/上海・日本映画週間」を実施
19	第16回日本・インドネシア美術文化交流展(東京展)	日本	インドネシア美術研究会	2012/06/19 ~ 2012/06/26	インドネシア人作家と日本人作家による美術作品交流展。両国相互の理解を深め、互いの研鑽と交流をはかることを目的に、東京とジャカルタで相互に実施
20	梅野亮展	フランス		2012/06/19 ~ 2012/06/30	パリ天理日仏文化協会において、梅野亮(うめの・まこと)の個展を開催。油絵、段ボールアート、コラージュ等、梅野が考案した世界初のヒートアート作品約50点を展示

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
21	箏とチェロによる花鳥風月コンサート vol.3 ～風によせて～	日本	木村伶香能・玉木光デュオ(Yoko & Hikaru Duo)	2012/07/01	日本の伝統音楽と西洋音楽の演奏及びそのコラボレーションより生まれた新曲を紹介する、在米邦楽演奏家の帰国演奏会。申請者のメンバーである木村伶香能は平成24年度在米日本文化専門家中南米派遣事業によりブラジル3都市(リオデジャネイロ、ベレン、クリチバ)にて邦楽を紹介
22	Kids' ISO14000プログラムの普及と国際交流	日本	国際芸術技術協力機構	2012/07/01 ～ 2013/06/30	ISO14000(環境マネジメントシステム)をテーマに、子供達にPDCA(現状分析、目標設定、実行、結果の振り返り)のプロセスを体験させることを通じ、問題解決能力をつけさせ、国際認定証を授与する事業。更に本活動は、日本のイニシヤティブで行われている国際的活動であり、海外への普及も実施。今年度はアルゼンチンから学校教師を招へいして、普及の核となるインストラクターの養成研修を実施
23	アルジェリア・日本国交樹立50周年記念 アルジェリア国立アンダルシア楽団の夕べ	日本	駐日アルジェリア民主人民共和国大使館	2012/07/04	アルジェリア・日本国交樹立50周年を記念し、日本ではまだほとんど知られていないアルジェリアのアンダルシア音楽を紹介し、その魅力を発信することで、日本におけるアルジェリア文化への関心を高め、アルジェリア・日本両国間の交流をさらに深化。また、親善関係をより一層強固なものとすることを目指し開催
24	2012金沢工業大学/米国図書館・情報振興財団 図書館・情報科学に関する国際ラウンドテーブル会議	日本	金沢工業大学	2012/07/05 ～ 2012/07/06	急速に発展する情報技術が、図書館資料や運営の変化、教育・研究に与える影響に関し、予算、運営、サービス、出版、流通、収集、ソフト面の技術、教育・研究、場(建築、設備、スペース)等の観点から、討議及び討論を実施
25	第48回大木杯争奪全日本大学生英語弁論大会	日本	青山学院大学E. S. S	2012/07/07	本大会は、青山学院大学E. S. Sが主催する、全国の大学生を対象とした英語弁論大会。大学生の英語コミュニケーション能力向上の為、1965年以来、毎年開催している伝統ある大会
26	37th Japanese Language Speech Contest	中国	香港日本文化協會	2012/07/08	香港における日本語学習者の日本語能力の向上及び日本語学習に対する一般市民の意識や関心を喚起することを目的としたスピーチコンテスト。参加者は、各自、自由なテーマで、感じたこと思ったことについてスピーチを実施
27	日中国交正常化40周年記念 横浜能楽堂特別企画公演 「日中を旅した楽器—三弦・三線・三味線」	日本	横浜市芸術文化振興財団	2012/07/14	日中国交正常化40周年に当たり、歴史的に日本と中国を結んだ「三弦」「三線」「三味線」という3つの伝統楽器に焦点をあてた公演を実施。出演者は人間国宝を始め、各音楽の分野において日中両国を代表する演奏家。多彩な伝統音楽を一流の演奏家が一堂に会して演奏することにより、芸術・学術交流の促進につなげ、同時に、両国関係の長い交流の歴史を再認識する機会を提供
28	海が伝える古(いにしえ)の記憶—韓国才人廳舞踊と日本伝統芸能の饗演	日本	国際芸術交流「海の道」	2012/07/16	古(いにしえ)の形を残す韓国の民間伝承舞踊グループ、韓国才人廳舞踊と日本の伝統音楽の協演を能楽堂で実施。朝鮮半島と日本、ひいてはアジア圏の深層にある文化を浮き彫りにし、伝統から現代、未来に通じる表現の形を創り出すことを意図した公演を実施
29	第11回渋沢栄一賞実施事業	日本	埼玉県	2012/07/17 ～ 2013/03/31	渋沢栄一の業績をたたえ、渋沢栄一の精神を今に受け継ぐ健全な企業活動を営むとともに、国際交流・協力などの分野で社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者に、渋沢栄一賞を授与
30	日中国交正常化40周年記念 『多彩なる貴州の風』公演	日本	株式会社メディア新日中	2012/07/18 ～ 2012/07/25	日中国交正常化40周年を記念し、貴州省人民政府が貴州省民族歌舞劇院を派遣、貴州独特の文化の魅力を伝える大型民族歌舞ショー『多彩なる貴州の風』のステージ公演を、東京、大阪、佐賀で開催
31	世界からのメッセージポスター展「大震災から未来へ」	日本	日本国際ポスター美術館	2012/07/18 ～ 2012/08/05	東日本大震災からの復興を願い、また被災者への支援の気持ちをこめて寄せられた、19カ国、70名のアーティストのポスター110作品を展示。さらにホームページにも掲載し世界へ発信

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
32	第33回霧島国際音楽祭	日本	ジェスク音楽文化振興会	2012/07/18 ～ 2012/08/05	日本及びアジアの若い音楽家を目指す学生たちを対象に、世界一流のアーティストを講師に招へいして、マスタークラスと演奏会を開催。地元や国内に留まらず、アジアの音楽文化の発展に貢献
33	第17回海外高校生による日本語スピーチコンテスト	日本	特定非営利活動法人エデュケーションガーディアンシップグループ	2012/07/20 ～ 2012/07/29	国際的な協力関係が特に重要となっている今日、最も重要なものは、民族間や文化間の相互理解であるとの考えに基づき、海外で日本語を学習している青少年を日本に招へいし、日本の若者との交流を行うプログラム。本事業を通じ、次代を担う若者たちが国境を越えた友情を育めるよう促すと共に、特に異文化交流において重要な「相手から学ぶ」ことの意義を理解することを目指して開催
34	こども国際フェスタ2012	日本	こども国際フェスタ実行委員会	2012/07/23 ～ 2012/08/26	さまざまな国の人や文化に触れる実体験を通じて、人と人とのつながりを大切にする、国際社会における豊かな人間性の育成を図ることを目的とし、「こども国際フェスタ」の名のもとに、イベントを開催
35	日中国交正常化40周年記念2012「日中国民交流友好年」認定行事 オペラ『アイダ』（コンサート形式）	中国 日本	新国立劇場運営財団	2012/07/27 ～ 2012/08/05	新国立劇場と国家大劇院が、日中国交正常化40周年を機に、日中共同制作により「オペラ『アイダ』（コンサート形式）公演」を実施。新国立劇場と国家大劇院は、日本と中国の文化の発展と今後のアジアの時代に備えるべく、製作者や技術スタッフの人的交流を含む、両国を代表するアーティストが参加する公演を共同制作
36	世界コスプレサミット2012	日本	世界コスプレサミット実行委員会	2012/07/28 ～ 2012/08/05	コスプレイヤーを世界各国から招へいし、パレードやチャンピオンシップを実施。「MANGA」「アニメーション」の世界での人気を日本に伝えるとともに、「MANGA」「アニメ」を通して、新しい国際交流の創造、更に愛知県への海外旅行者の増加を促進
37	吉崎御坊蓮如上人記念館七不思議堂国登録有形文化財指定記念・第16回京都東山文化振興会 「蓮如イスマ文化講演会」 「越前加賀宗教文化街道祈りの道」シンポジウム	日本	一般財団法人 本願寺維持財団	2012/07/29	2012年4月、吉崎御坊蓮如上人記念館七不思議堂が国登録有形文化財に指定されたことを記念し、その伝統建築とともに育まれた北陸の精神文化や思想について、芳賀徹（東京大学名誉教授）の講演と、福井県あわら市、勝山市、坂井市、永平寺町、石川県加賀市の首長によるパネルディスカッションを実施
38	第2回とやま世界子ども舞台芸術祭2012	日本	とやま世界子ども舞台芸術祭実行委員会	2012/07/31 ～ 2012/08/05	大人と子供が協力して、子供のための舞台公演及び研究・討論、芸術研修を行い、子供の創造性を陶冶するとともに、国際的な文化交流と友好親善に資することを目的として以下の事業を実施。国内外の子供のための舞台芸術作品を公演する優れた団体を富山に招へいし、大人と子供が協力して、子供のための舞台公演を実施。研究会、芸術研修、ワークショップ、批評会、交流会を開催する。アジア諸国を中心とした舞台芸術活動のDVDによる紹介。映像を投影しながら現況の解説を行うイベント
39	夏季教員ワークショップ	日本	武蔵野市国際交流協会	2012/08/01 ～ 2012/08/02	「学校と地域をつくる国際理解教育」をテーマに、地域に暮らす外国人やNGOとの協働での授業づくりを推進することを目的に、国際理解教育の理念・理論及び参加型学習の手法や実践事例を紹介しながら、教員が授業実践のヒントを獲得できる場を提供
40	東京国際和太鼓コンテスト 一歴代グランプリの祭典	日本	東京新聞事業局	2012/08/19 ～ 2012/08/19	過去10回の「東京国際和太鼓コンテスト」の組太鼓・大太鼓の各部門にて最優秀賞を受賞した、12チーム・5名の太鼓奏者による和太鼓コンサートを開催
41	吉増剛造賞 第4回高校生小論文コンテスト	日本	城西国際大学 国際人文学部国際文化学科	2012/08/21 ～ 2012/11/03	日本の高校生に、国際的なテーマと自己を結びつけるような課題の小論文執筆を通して、国際社会に目を向け、その一員として自己の意見を積極的に表現する機会を提供。併せて国内外の日本語を母語としない高校生からも作品を募り、若い世代の交流の端緒とする目的で、小論文コンテストを実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
42	第49回全国国際教育研究大会 東京大会	日本	全国国際教育研究協議会	2012/08/23 ～ 2012/08/24	「多文化共生をめざしたNPO・NGO・大学・企業との連携」をテーマに実施する今回の研究大会では、第32回高校生英語弁論大会 第12回留学生日本語弁論大会等を通じて高校生の国際感覚を養い、更に、多文化共生のための国際相互理解の深化を目指し実施
43	第14回 広島国際アニメーションフェスティバル	日本	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2012/08/23 ～ 2012/08/27	国境や言語を越えて人類共通のメディアであるアニメーション芸術を通じ、「愛と平和」を希求する祭典とする。国内外から参加する多くの人々が世界最初の被爆地広島で被爆の実相に触れることにより、人間相互の尊厳を理解するとともに、平和意識の高揚と友愛・連帯の輪の広がりを願い、世界平和の実現に寄与。世界各国・地域から応募のあったアニメーションのコンペティションを行うほか、優秀作品の上映、プレゼンテーション、展示、セミナー、ワークショップ等を行い、世界のアニメーション技術の普及・発展及び映像文化の振興、映画産業の発展に寄与
44	第25回記念JAPAN TENT—世界留学生交流・いしかわ2012	日本	ジャパン・テント開催委員会	2012/08/23 ～ 2012/08/29	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招へい。県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じ、真の日本と日本人を理解する場を提供
45	「Art Across Asia — Renewed Encounters」展	インド	アジア芸術家交流会実行委員会	2012/08/25 ～ 2012/09/23	アジア芸術家交流会実行委員会は、アジア各国の主要都市において交流展を開催し、学術研究及び国際交流の促進を図ることを目的とした活動を実施。平成24年度は、日印国交樹立60周年にあたることから、インドの国立博物館施設において標記展覧会を開催
46	上野学園石橋メモリアルホール／上野学園大学音楽文化研究センターフォーラム 「日本におけるファシリテーターの未来像」—音楽のチカラ、ファシリテーターのチカラ	日本	上野学園石橋メモリアルホール	2012/08/27	音楽ワークショップに欠かせない「ファシリテーター」に焦点を当て、芸術と社会の関わり方を見つめ直し、より良い社会づくりのために芸術が寄与できる方法を模索。芸術教育プログラムや芸術文化に従事する者の横の連携を促進する目的で、マイケル・スペンサー(ファシリテーター／上野学園大学音楽文化研究センター客員研究員)によるフォーラム、パネルディスカッション、ワークショップ、グループディスカッションを実施
47	第8回ルーマニア国際音楽コンクール	日本	日本ルーマニア音楽協会	2012/08/28 ～ 2012/09/01	2005年より、音楽を通じた国際交流と若手アーティストの演奏活動支援を目的として行っているルーマニア国際音楽コンクールの8回目
48	日中国交正常化40周年記念日本留学フェア・セミナー(北京)	中国	日本語教育振興協会	2012/08/29	国内の日本語教育機関、専門学校、高等専門学校、大学が一体となり、中国教育国際交流協会と協力して日本留学フェア・セミナーを開催。日中の留学事情や留学後のキャリアアップを含めた展望について協議するとともに、日本への留学を希望する学生を対象に、日本留学に関する情報を提供
49	第34回ぎふアジア映画祭	日本	ぎふアジア映画祭実行委員会	2012/09/01 ～ 2012/12/09	アジア各国の映画を上映することによって、その国の文化風習などに触れる機会を提供し、アジアの文化交流を深化
50	日中国交正常化40周年記念事業「HELLO CHINA!!」 produced by Kansai Yamamoto	中国	株式会社山本寛斎事務所	2012/09/07	日中国交正常化40周年を記念し、改めてアジアの文化の素晴らしさを表現するため、更に今後のさらなる中国と日本の交流の一助になるよう、山本寛斎のクリエイションによるファッション、映像、文化を融合させたマルチエンターテインメントイベントを開催



情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
51	「アンコールのヴィーナス—BAKU斉藤の視線」展の開催とカタログ刊行	日本	女子美術大学美術館	2012/09/08 ～ 2012/09/30	「日本・カンボジア交流促進年」である2012年を機に、カンボジアの聖地、世界最大級の文化遺産であるアンコール遺跡群を数十年にわたり撮影してきたBAKU斉藤の遺跡写真を紹介。更に公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館が所蔵する寺院建築やヴィーナスを精巧な緋で表現したカンボジアシルクも公開。関連事業としてカンボジアの文化遺産と地球環境を考えるセミナーをはじめ、クメールの伝統文化を紹介するワークショップ等を行い、アジアの文化遺産への理解を深める機会を提供
52	第4回 SWISS WEEK, Switzerland meets Japan in Concert	日本	若手音楽家育成アヤマ基金	2012/09/14 ～ 2012/09/30	バーゼル音楽院の卒業生及び在校生で構成されたフルートトリオのコンサートを日本で8回実施
53	神田外語大学大学院言語科学研究科「言語教育公開講座」	日本	佐野学園神田外語大学	2012/09/15	「2つの言葉を使うこと—豊かな社会を目指して、日本語教育」をテーマに、日本語指導・日本語教育実践についてワークショップを実施。更に、宮川繁(マサチューセッツ工科大学教授)による基調講演「ことばと文化とアイデンティティ」も実施
54	京都観光おもてなし大使 キッシー教授プロデュース「能を観ながら月見の宴」(ロサンゼルス)	米国	株式会社エリアプロモーションジャパン	2012/09/26 ～ 2012/10/01	日本の伝統文化「能」を観ながら、月見と宴を行うイベントを開催。五感で楽しむ日本の文化を米国にそのまま持って行き、米国人にも日本の風情を味わってもらうことを目的として実施
55	第24回京都絞りフェア2012 戸津コレクション 世界遺産ジャワ更紗「茜染めの世界」と世界の絞り展	日本	京都絞りフェア実行委員会	2012/10/02 ～ 2012/10/31	戸津正勝(国士舘大学教授)の協力により、100年以上前のインドネシアの「茜染め」を用いた貴重なアンティークジャワ更紗を公開。併せて日本の絞り、世界の絞りを紹介し、それぞれの国々の風土や環境に合わせて育まれてきた国際色豊かな絞りの技法も紹介
56	日韓交流おまつり2012 in Seoul	韓国	日韓交流おまつり in Seoul実行委員会	2012/10/03	日韓の市民交流、若者交流、地方交流など様々な意味での交流を通して、より良い日韓関係の基盤を築く事業。両国の「伝統」と「現在」という切り口から、両国の幅広い層へのアピールを行うとともに、観客も実際におまつりに参加し、交流を深化。更に、今後も継続し日韓友好の大切なシンボルとして、発展を図る目的で開催
57	御開山親鸞聖人750回御遠忌・本願寺維持財団創立100周年・東本願寺東山浄苑創建40周年記念シンポジウム「日本人の智慧」	日本	一般財団法人 本願寺維持財団	2012/10/04	御開山親鸞聖人750回御遠忌・本願寺維持財団創立100周年・東本願寺東山浄苑創建40周年を記念し、野村万作と野村萬斎(和泉流狂言師)をパネラーとして招き、本願寺維持財団理事長と共に、日本の精神文化・伝統文化、宗教、芸術、芸能、さらには東西文化の比較等を通して多角的に論じてその興隆を期する。更に、京都市在住の留学生にも参加を呼びかけ、日本文化を発信
58	第61回チャーチル杯争奪全日本高等学校生英語弁論大会	日本	青山学院大学E. S. S	2012/10/06	本大会は将来国際社会の一員として日本の建設を担う青少年に英語の熟達、普及を図り、国際親善に寄与することを目的に青山学院大学E. S. Sと関西学院大学E. S. Sが共同で運営している高校生対象の全国英語スピーチコンテスト。平成24年度は、青山学院大学E. S. Sが担当して、東日本予選を開催
59	第99回日本エスペラント大会	日本	日本エスペラント協会	2012/10/06 ～ 2012/10/08	日本エスペラント大会は、毎年1回、国際語エスペラントの普及を通じた国際理解の推進を共通の目的に、エスペラントを学び、活用する全国の関係者が、海外からの参加者(2012年は中国、韓国、台湾、モンゴル、ベトナム、ドイツから10名参加)も含め、交流し、実践、体験交流、研究発表、討議などを行う場としています。特に、外国人による講演の他、海外参加者との交流会等、エスペラントを通じた異文化交流を実施
60	浮世絵展示会～日本より感謝を込めて～(名義：パリ日本文化会館)	フランス	日本ユネスコ協会連盟	2012/10/08 ～ 2012/10/12	パリで開催されるUNESCOの執行委員会に合わせて、世界から寄せられた震災復興支援に対する日本人の感謝の気持ちを伝えることを目的に、UNESCOと共催で、浮世絵展を開催。浮世絵を通して、日本の文化、自然と共に生きる日本人の姿に焦点を当てた展示会

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
61	第38回 全国語学教育学会 年次国際大会	日本	全国語学教育学会	2012/10/12 ~ 2012/10/15	第二外国語としての言語教育の理論と実践を様々な角度から大会参加者と共に考え、日本における言語教育の向上に貢献する。語学教育専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演、研究発表、ワークショップ、討論会等を実施
62	秋吉敏子65周年記念チャリ ティーコンサート ジャズ と生きる そして～希望、 HOPE～	日本	秋吉敏子	2012/10/20 ~ 2012/10/20	日本でただ一人、アメリカジャズ殿堂入り、ジャズマスター賞を受賞し、国際交流基金も平成16年度国際交流基金賞を授賞している、ジャズピアニスト秋吉敏子のデビュー65周年記念チャリティーコンサート。収益金の一部を岩手県陸前高田市の被災者救済活動に寄付
63	カザフスタン日本学生 フォーラム2012	日本	筑波大学	2012/10/20 ~ 2012/10/21	筑波大学国際化促進事業の一環として、カザフスタンの留学生と日本人学生との知的学術交流を図り、学生たちの知的好奇心を一層高めるとともに、国際的信頼醸成の大切さを直に体感できる場を実現し、公開講演会などを開催することで、一般市民にもカザフスタン、中央アジア諸国を知る機会を提供する草の根のレベルでの交流イベントを実施
64	第25回東京国際映画祭	日本	ユニジャパン	2012/10/20 ~ 2012/10/28	国際映連公認のアジア最大規模の国際映画祭。映像コンテンツ分野における国際交流の促進や次代の映画界を担う才能の発掘と育成、我が国の映画・映像産業の振興と世界市場へ向けてのプレゼンスの発信等を目的に毎年開催
65	第36回福澤杯争奪全日本学 生英語弁論大会	日本	慶應義塾大学英語會	2012/10/21 ~ 2012/10/21	大学生の国際社会での活躍を視野に入れ、英語を通じてスピーカー、聴衆にとって刺激になる場を提供し、関わった人の行動を変えるきっかけとなることを目的に、全国規模の大学生、大学院生を対象とした英語弁論大会を開催。事前に考えてきたテーマで行う7分間のスピーチと、その場で与えられたテーマについて3分間で行うスピーチの2種類の結果により、優勝者を決定
66	全香港日本事情クイズ大会 2012	中国	香港日本文化協會	2012/10/21 ~ 2012/10/21	香港日本語学習者の日本に対する理解と関心を高めるとともに日本語学習の意欲を高めるため、香港で日本語教育を行っている大学、日本語学校、中学校から900名の参加を募って日本の幅広い領域に関するクイズ大会を開催
67	第24回 留学生秋のスポー ツフェア	日本	特定非営利活動法人 留学生スポーツ交流協 会	2012/10/21 ~ 2012/11/25	日本滞在外国人留学生と日本人青年・学生が一堂に会し、スポーツ及び文化交流を通じて交流し合い、国際理解を深め、もって留学生等の日本滞在を支援することを目的にスポーツ大会(ウォークラリー、バドミントン、フットサル、サッカー)を実施
68	レズ・アルティス総会2012 東京大会(Res Artis General Meeting 2012 TOKYO)	日本	レズ・アルティス総会 2012東京大会日本実行 委員会	2012/10/26 ~ 2012/10/28	世界で初めてアーティスト・イン・レジデンスの世界ネットワークづくりを行ったレズ・アルティス財団が、14年ぶりにアジアでアーティスト・イン・レジデンスの世界ネットワーク会議の総会を開催。今大会ではアジア、中東にフォーカスして相互理解を目的としたアーティスト・イン・レジデンスの役割、可能性を改めて検討し、今後のアート、文化交流事業の在り方、現代社会が抱える本質的な課題を提示
69	国際親善交流特別演奏会	日本	日本音楽文化交流協会	2012/10/26 ~ 2013/03/26	毎年、世界各国の演奏家を日本に招へいし、国際親善交流を目指し、お互いの文化の発展向上を目標に開催されている演奏会。更に、視覚障がい者や身体障がい者、ボランティア団体・母子家庭・養護施設の子供たち、高齢者等も招待し、広く文化の振興を図る社会貢献の一環として継続的に開催
70	日中青年緊急討論会	中国	日中学生会議実行委員 会	2012/10/27 ~ 2012/10/27	日中両国の青年が、自分たちの責任について考える緊急討論会。専門家による講演と参加者によるディスカッションを通じ、報道の偏りの問題を解決するために今後求められるアクションについて考える目的で実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
71	ワールド・コラボ・フェスタ2012	日本	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2012/10/27 ~ 2012/10/28	国際交流、国際協力、多文化共生などを未来につなげる重要性を学ぶことで、持続可能な社会の実現をめざし、中部地域を発信地とする「学び、考え、行動する場」を市民、NGO・NPO、企業、行政が協力して開催。国際機関やNPO・NGO、主催者による国際交流、国際協力、多文化共生など多種多様なテーマでステージやブースを展開する「世界交流祭」の企画で実施
72	平成24年度 日本語教育能力検定試験	日本	日本国際教育支援協会	2012/10/28 ~ 2012/10/28	日本語教員となるために学習している者、日本語教員として教育に携わっている者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定する試験を実施
73	第53回海外日系人大会	日本	公益財団法人 海外日系人協会	2012/10/30 ~ 2012/11/01	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、併せて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図るための、代表者会議、報告会、視察旅行の実施
74	Japan University Fair in Egypt 2012 エジプトにおける日本留学フェア	エジプト	九州大学	2012/11/01 ~ 2012/11/03	エジプトの優秀な大学及び高等学校の学生に日本留学に関する情報を提供して日本留学への関心を喚起するとともに、日本-エジプト間の大学間交流の促進に貢献するイベントを実施
75	第8回 日本の伝統食器展「中国陶器の小品展」	日本	日月美術館	2012/11/03 ~ 2013/10/27	中国の紀元前4500年頃から明代までの各時代を代表する陶磁器、約80点を展示・紹介する。中国の焼物の変遷を分かり易く解説し、中国文化の理解促進を図る目的で実施
76	日本留学フェア	ロシア	大学新聞社	2012/11/04 ~ 2012/11/04	ロシアの日本留学希望者向け進学相談会。日本の高等教育機関における様々な専門分野や学習環境、文化の紹介などを通して、将来を担う青少年の日本とロシアの様々な分野の交流を広範に推進するため実施
77	〈しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！〉プロジェクト発足記念イベント	日本	〈しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！〉プロジェクト実行委員会	2012/11/04 ~ 2012/11/04	国際交流基金主催で、2013年2月に行う「宮城県牡蠣料理 欧州巡回レクチャー・デモンストレーション」で紹介する浦戸の牡蠣料理をはじめとした郷土料理の紹介と試食。郷土料理を宮城県の伝統工芸と共に展示する。プロジェクトの趣旨を浦戸諸島はじめ塩竈の地元にも広く知ってもらい、活動内容等についての意見を交換する場を提供
78	日本現代書 中国・鎮江展	日本	東洋書人連合	2012/11/05 ~ 2012/11/07	中国・鎮江市美術館で書展を開き、会場などで席書揮毫のデモンストレーションや講演会を行い、現地の人々と意思疎通をはかると共に、日本現代書をはじめ日本の芸術文化の啓蒙宣伝と国際文化交流並びに国際親善に努める目的で実施
79	国際都市新宿・踊りの祭典2012	日本	公益財団法人 新宿未来創造財団	2012/11/10 ~ 2012/11/10	区の内外に広く「国際都市新宿」「文化芸術創造のまち新宿」をアピールするために、世界の民族舞踊の紹介を中心に、各国の名産品や物産品・歴史・文化等を紹介するイベント。第4回目を迎える本年は、民族音楽にもスポットを当てるため、従来の大ホールでの民俗舞踊に加え、小ホールで民族音楽の演奏を実施。参加団体数は延べ56団体。
80	日本・中国国交正常化40周年記念「日本国裏千家・茶道総合展」	中国	茶道裏千家淡交会	2012/11/10 ~ 2012/11/25	日中国交正常化40周年を機に、中国芸術研究員との共催により茶道の美と茶文化の歴史を通覧する展示「日本国裏千家・茶道総合展」を開催。同展示を通じて、日中間の相互理解と文化交流の一層の促進を図る目的で実施
81	第26回 国際交流祭 in フィレンツェ	イタリア	株式会社NHK文化センター	2012/11/16 ~ 2012/11/18	NHK文化センター「国際交流祭」は、全国のNHK文化センターの教室の講師と生徒が中心になって講座で研鑽を積んだ作品の展示や舞台公演の成果を披露し、日本の伝統・現代文化を海外に紹介するとともに、当該国の市民と交流し、相互理解と国際親善に寄与するための催し。今回(第26回)は、イタリア・フィレンツェ市で開催

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
82	日中青年討論会	中国		2012/11/17 ~ 2012/11/17	両国の若い世代の相互理解の促進、信頼醸成を目指し、専門家の講演を基軸に、学生間のディスカッションを実施し、日中間に存在する争点を整理し、参加者間で共有する目的で実施
83	第15回京都国際学生映画祭(KISFVF2012)	日本	大学コンソーシアム京都	2012/11/17 ~ 2012/11/24	世界各国の学生映画を募集し、入選作品を上映。更に、入選した学生監督や第一線で活躍しているプロを招き、国際的な「映画制作」の場を提供
84	第34回全国中学高校教員による英語弁論大会(2012年)	日本	国際教育振興会	2012/11/18 ~ 2012/11/18	日本の国際化の推進及び英語教育方法の再検討が求められ、小学校での英語教育導入、高校での英語授業に英語を使用する等の新方針が確定されている中で、指導力の増強がますます求められる現職英語教員に英語を発信する公開の場を提供し、教育現場での英語教育実技向上に資することを目的として実施
85	第1回全養協セミナー「日本語教師の実践力～ベテラン教師の視点とは?～」	日本	全国日本語教師養成協議会	2012/11/18 ~ 2012/11/18	ベテラン日本語教師の視点を学ぶことで授業を見る目を養い、自己成長につなげていく実践的なセミナーを展開。更に、過去の全養協日本語教師検定出題問題を使用したワークショップも実施
86	国際研究集会「フランス国立図書館写本室蔵『酒飯論絵巻』をめぐって」	日本	西尾市岩瀬文庫(西尾市教育委員会文化振興課)	2012/11/23 ~ 2012/11/25	日本では美術史的な研究しかない「酒飯論絵巻」に焦点を当て、人類学、民俗学、美術史、文学等異分野の研究者から成る「フランス国立図書館写本室やフランス国内に所蔵される江戸時代における日本物語絵写本」研究プロジェクトメンバーを中心とした、多方面からの研究を行い、新たな研究視点の獲得、開発を試みるプロジェクトを実施
87	第37回ジャパンウィーク 2012年スペイン・バレンシア	スペイン	公益財団法人 国際親善協会	2012/11/24 ~ 2012/11/29	市民レベル、地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多岐にわたる交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、両国の地域社会づくりに貢献することを目的として実施
88	文化遺産国際協力コンソーシアム シンポジウム「さまよえる文化遺産－文化財不法輸出入禁止条約10年」	日本	文化遺産国際協力コンソーシアム	2012/12/01 ~ 2012/12/01	日本の文化遺産国際協力の内容及び効果を一般国民に周知し、国際協力の重要性について国民の理解を促進するため、文化財不法輸出入の現状と取り組みを紹介するとともに、一人一人が不法輸出入にかかわらないことが文化遺産国際協力につながることを理解してもらうことを目的に開催
89	文学賞「第七回親鸞賞」第2部記念行事	日本	一般財団法人 本願寺維持財団	2012/12/08 ~ 2012/12/08	フィクション部門の文学賞「親鸞賞」授賞式(第1部)と同日に行なわれる、基調講演と同賞選考委員による記念シンポジウムから成る記念行事(第2部)。日本の精神文化・伝統文化を宗教、文学、思想、哲学、芸術などの面から多角的に論じて、その興隆を期すとともに、混迷の世界情勢にこそ求められるわが国の文化を、京都から世界へ伝えるべく、関西在住の外国人研究者等を招待して実施
90	第7回中国語スピーチコンテスト	日本	立命館孔子学院	2012/12/09 ~ 2012/12/09	中国語教育の促進、中国文化理解の促進及び奨学生派遣のための選考の機会として開催。中国語学習者の持続的な努力を励まし、中国語運用能力の一層の向上を目指し、今回は、高校生以下の部(スピーチと漢詩の暗唱)と大学生を含む一般の部(スピーチと当該内容に関する質疑応答)の2部構成で実施
91	第25回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)応募作品展	日本	宇部市	2012/12/16 ~ 2013/01/20	現代彫刻家の登竜門として全国の彫刻家にも認知され、新進・新鋭彫刻家の発掘に大きく寄与し、更に、現在では海外作家の応募も多数を占め、芸術における国際交流の役割も果たしているUBEビエンナーレの第25回の開催準備年度である平成24年度は、国内・国外からの公募により模型作品を募集し、一次審査のために公募したすべての模型作品を展示する作品展を実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
92	2012 Dance Summit in Japan	日本	Dance Summit in Japan運営協議会	2012/12/26 ～ 2012/12/26	ダンスを通じて国際社会で活躍できる人材を育み、ダンスを通じた各国との文化交流促進により日本人のコミュニケーション力と表現力の更なる向上を目的に、Dance Summit in Japanは、ダンスを得意とする小学生・中学生及び一般の人を対象に、「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」について公募し、顕彰し、ダンスの健全なる普及・発展を図る目的で実施
93	福岡国際バレエ劇場 平成24年度公演	日本	福岡国際バレエ劇場	2012/12/27 ～ 2012/12/27	日本、クロアチア、ベトナムそれぞれの国のバレエ芸術文化をお互い理解しながら、共に舞台を作り、公演を行う。アーティストも観客も共にバレエ芸術を通して相互の国の文化に触れ、肌で感じ、理解を深め、ひいては世界平和の一助となることを目的とする公演を実施
94	第34回国際学生シンポジウム	日本	第35回 国際学生シンポジウム運営委員会	2012/12/27 ～ 2012/12/29	世界で起こる諸問題に対して主体的に行動し、問題解決の原動力となる人材を育成するため、問題解決の契機となる議論の場を提供する。約200名の学生が11の分科会に分かれ、3日間にわたってディスカッションを行い、最終日に報告会を行うシンポジウムを実施
95	伝統と革新～カナダ凱旋公演	日本	山本亜美	2012/12/28 ～ 2012/12/28	国際交流基金主催で2011年9月28日～10月4日に行われた「カナダ邦楽公演～Tsugukajikoto+小濱明人+山本真琴」公演の成功を踏まえ、4名での今後の活動展開を見据えた凱旋公演を実施
96	「紡ぎ合う日韓の古典芸能」	日本	「紡ぎ合う日韓の古典芸能」実行委員会	2013/01/12 ～ 2013/01/13	日本と韓国との古典芸能分野における芸術・学術交流を目的として、国際交流協定のある東京藝術大学と韓国芸術総合学校の教員を中心とした公演「紡ぎ合う日韓の古典芸能」を開催。韓国側は梁性玉(韓国芸術総合学校教授)が舞うなど現代曲を中心に上演。日本側は深海さとみ(東京藝術大学准教授)らが演奏。「文化交流大使」として韓国滞在中に常盤津文字兵衛が作曲した〈3つのアリランの主題による独奏曲〉などを演奏
97	東日本大震災被災地復興応援プロジェクト《共に生き、支えあい、つながる命の絆》—阪神淡路大震災18周年記念・東日本大震災復興応援チャリティコンサート—	日本	国際教育文化交流協会	2013/01/15 ～ 2013/01/17	震災避難生活被災家族と被災留学生を招待し、阪神淡路大震災18周年記念と東日本大震災被災地復興応援活動を重ね合わせた《共に生き、支えあい、つながる命の絆》のチャリティコンサートを実施することで、震災避難生活被災家族、留学生、一般県民が一緒になって鎮魂、哀悼、復興応援を目的とした平和啓蒙に寄与する目的で開催
98	国際シンポジウム ASEAN諸国と日本語教育	日本	早稲田大学日本語教育研究センター	2013/01/27 ～ 2013/01/27	アジアの時代と呼ばれる21世紀において、ASEAN諸国と日本の関係は、益々深まっている。同地域に貢献する人材育成を目指す学生交流プログラムを開始するに当たり、ASEAN6大学からゲスト・スピーカーを招へいし、日本語教育が果たす役割を、過去・現在・未来の視野で考えるシンポジウムを開催
99	第9回日本語学校合同スピーチ大会	日本	第9回 日本語学校合同スピーチ大会実行委員会	2013/02/01 ～ 2013/02/01	東京の日本語学校8校が共同で実施する日本語スピーチ大会の第9回大会(2005年開始)を開催。参加5校の学生が構成する学生実行委員会が中心となり企画運営。学校間交流に加えて、企業等の各界との交流も実施
100	音楽の未来へ～夢を紡ぐ～国際音楽祭NIPPON2013横浜&仙台 芸術監督：諏訪内晶子	日本	ジェスク音楽文化振興会	2013/02/02 ～ 2013/02/16	芸術監督：諏訪内晶子が取り組む〈国際音楽祭NIPPON〉3つの柱、3つの夢〈Top & Fresh〉〈Introduction & Education〉〈World, Art & Heart〉に向かって同時代を生きるトップ・アーティストとの共演や委嘱作品の紹介、次世代を担う演奏家の育成+教育プログラム、音楽と美術とのコラボレーション等を折り込んだ国際音楽祭を実施

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
101	世界劇場会議国際フォーラム2013	日本	『世界劇場会議国際フォーラム2013』実行委員会	2013/02/08 ～ 2013/02/09	「みんなの広場」を全体テーマに、公共ホールのあり方について、トークセッションや講演等を行う国際会議を実施。日本と英国の公共ホールの運営事例発表を通して、両国の文化や公共の考え方を相互に理解しあう機会とすることを目的とし、日本から事前に英国の劇場を視察し、英国側講師も事前に日本の劇場を視察後、本フォーラムに参加することで、相互の理解をより深め、国際友好親善を図れるよう企画して実施
102	第28回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	日本	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2013/02/17 ～ 2013/02/21	流氷と氷海に関わりを持つ全ての分野での研究技術情報の交換や海洋環境の保全を目的とした研究発表、オホーツク海に接する北方民族文化に焦点をあて、オホーツク海文化圏域における豊かで個性的な生活・文化の構築を目指したシンポジウムを開催
103	東京国際文芸フェスティバル2013	日本	公益財団法人 日本財団	2013/03/01 ～ 2013/03/03	日本の文芸・出版文化を海外に紹介していくイベント。日本と世界の出版・文芸業界の橋渡し役となるよう、これまで日本財団のREAD JAPANプロジェクトの様々な活動(日本の文芸作品の海外への紹介、作家・出版関係者の日本招へい・海外派遣)を通じて築いてきた国内外の文芸・出版関係者とのネットワークを活かし、継続的に開催
104	Trilateral New Wave:日中韓大学生プレゼンテーション・ビデオコンテスト	日本 中国 韓国	日中韓三国協力事務局	2013/03/01 ～ 2013/07/15	日中韓の大学生の交流を増進し、3カ国の人的交流及び文化交流の発展に寄与することを目的とした催し。日中韓の主要大学(各国5校ずつ)に在籍する日本人、中国人、韓国人学生がグループを作り、グループごとに日中韓協力をテーマとしたプレゼンテーションもしくは5分間のビデオで発表したものを審査(東京、北京で予選、韓国ソウルで本選)
105	外国語教育の未来(あす)を拓く	日本	一般社団法人 日本外国語教育推進機構	2013/03/02 ～ 2013/03/02	今後の外国語教育関係学会・団体の連携・協力を進めるため、さまざまな外国語教育の関係者が一堂に会し、日本の外国語教育の未来を拓くための具体策を練り、その実現に向けて一歩を踏み出す機会を提供するシンポジウムを実施
106	模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業	米国	日本模擬国連	2013/03/10 ～ 2013/03/30	ニューヨークで開催される「模擬国連会議全米大会」に選抜された9名の学生を日本代表団として派遣し、様々な活動に参加させることにより、多角的な視野を獲得し、異文化理解を図る事を目的とする事業。全米大会は、世界最大規模の模擬国連の大会であり、世界20カ国以上から約6000名の学生が参加。日本代表団は、ニューメキシコ州立大学と提携を組み、ペアで大会に参加
107	International Development Youth Forum 2013	日本	国際開発ユースフォーラム	2013/03/11 ～ 2013/03/17	多様な価値観の交流、開発問題への社会的理解の促進、開発に関する若者間のプラットフォーム創出を目的に、途上国を中心とする世界各国の将来を担う若者50名(予定)が集い、開発に関する国際フォーラムを1週間にわたって開催
108	第8回エコプロダクツ国際展	シンガポール	国際機関APO (アジア生産性機構)	2013/03/14 ～ 2013/03/16	日本及びアジアにおける循環型社会の形成を目指して、アジア各国企業の製品・サービスの循環配慮型への積極的な転換を求め、同時に消費者の意識改革に取り組むため、アジア域内の企業、NGO、一般市民の参加を得て、エコプロダクツ普及のための展示会、国際会議等を実施
109	第6回日韓若手音楽家交流コンサート From Switzerland	日本 韓国	日韓若手音楽家交流委員会	2013/03/16 ～ 2013/04/05	スイスの音楽学校を卒業もしくは在籍中の日本人、韓国人からなるピアノ・トリオのメンバーが日本と韓国で演奏を行い、両国間の更なる理解、文化交流を図るイベントを実施
110	第9回クールシュヴェール国際音楽アカデミーinかさま	日本	クールシュヴェール国際音楽アカデミーinかさま 実行委員会	2013/03/21 ～ 2013/03/30	フランス、クールシュヴェールで毎年開催される「クールシュヴェール夏季国際音楽アカデミー」の参加講師の一部を招き、その日本開催版として、2005年から、ヴァイオリンとピアノのマスタークラスを開催し、音楽技術の向上と若手音楽家の育成に寄与している。更に、レッスンの一部公開や参加講師によるコンサート等の関連イベントを開催し、市民をはじめとする多くの人々が「音楽文化に触れて感じる」機会を提供

情報センター事業費

	事業名	実施国・地域	申請者	期間	事業内容
111	アース・ビジョン 地球環境映像祭 20+1	日本	アース・ビジョン組織委員会	2013/03/22 ~ 2013/03/24	アース・ビジョン地球環境映像祭は1992年、アジアで初めての「環境」をテーマとした国際映像祭として開始。以来、日本を含む各国の応募作品の中から選ばれた作品を日本国内各地、さらに海外へも紹介。監督を招待し、観客との対話や交流の場も設けている。映画祭の主な目的は、地球環境をテーマとした優れた作品にふれることにより、人々が環境、世界の多様な文化、社会、自然等について、感じ、考える場を提供
112	第25回アジア太平洋子ども会議・イン福岡	日本	特定非営利活動法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2013/03/23 ~ 2013/08/31	アジア太平洋諸国・地域の子供たちが、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み、相互関係と国際交流を促進することを目的に、ホームステイや交流キャンプなどの各種派遣・招へい事業を実施
113	第6期講座「蕪村顕彰俳句大学・表彰式」	日本	NPO法人近畿フォーラム21	2013/03/24 ~ 2013/03/24	NPO法人近畿フォーラム21は、2010年に講座「蕪村顕彰俳句大学」を開講し、毎月「句会」講座と年2回優秀句に大阪府知事賞を授与する「表彰式」を行ってきた。2013年の「蕪村生誕300年」の記念事業(第6期「表彰式」等)に備え、2012年からは国際俳句交流を進める「国際俳句蕪村賞」を設け、フランス、ウクライナ、台湾からの優秀作品に同賞を授与している。国際交流基金は、第6期講座「蕪村顕彰俳句大学・表彰式」に後援名義を付与
114	言語能力評価の最前線	日本	李在鎬	2013/03/28 ~ 2013/03/28	日本語の言語教育評価に関わる国内の研究者が集まり、最新の研究成果を共有し、言語能力評価のあるべき姿に関して討議するシンポジウムを実施
115	オペラ「夕鶴」	ベトナム	夕鶴実行委員会	2013/03/29 ~ 2013/03/30	日本ベトナム外交関係樹立40周年記念事業。「恩返し」をテーマとする純日本製のオペラを日本人の歌手とベトナム人演出家及びベトナム国立交響楽団のコラボレーションにより公演し、日本とベトナムの相互理解と友情の増進を図ることを目的として実施

合計額 0 円  
うち共通経費 0 円

# 調査研究及び情報提供事業等に必要経費

## 企画・評価費

### 1. 調査研究費

- (1) 調査研究
- (2) 事業評価（企画・評価費）



企画・評価費

1. 調査研究費／(1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	インターカルチュラル・シティ (多文化共生都市)事業評価調査	イタリア ポルトガル 韓国 スウェーデン	2012/05/07 ~ 2012/10/31	欧州評議会との協力による一連のインターカルチュラル・シティ(多文化共生都市)事業を評価するため、「日・韓・欧多文化共生都市国際シンポジウム」(2012年1月18日)に参加した自治体等関係者を対象とする調査を実施し、結果を報告書『平成24年度 評価調査報告書 インターカルチュラル・シティ(多文化共生都市)事業』として作成・公開
2	国内の国際交流関係機関調査	全世界区分困難	2013/01/01 ~ 2013/03/31	国内機関による国際文化交流の現状把握を目的とした調査を実施

合計額 964,163 円  
うち共通経費 20,726 円

企画・評価費

1. 調査研究費／(2) 事業評価(企画・評価費)

国際交流基金の業務および事業について、評価を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	専門評価	全世界区分困難	2012/04/01 ～ 2012/06/30	平成23年度の業務実績評価の一環として、実施事業に関するプログラム毎の自己評価書について、当該分野の外部専門家(36名)による評価を実施

合計額 985,926 円  
うち共通経費 97,926 円

## 調査研究及び情報提供事業等に必要経費

### 文化事情調査費

#### 1. 調査研究費

##### (1) 文化事情調査

文化事情調査費

1. 調査研究費／(1) 文化事情調査

国際交流基金の総合的企画立案機能強化の一環として、相手国別に文化事情を調査し、また、同国と日本との文化交流において基金が果たすべき役割等につき、方針を策定する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ミャンマー文化・スポーツ交流 ミッション	ミャンマー	2012/06/26 ～ 2012/07/02	白石隆(政策研究大学院大学学長)を団長とし、日本語教育、文化財保護、スポーツ、メディア、文化・芸術、食文化の各分野の有識者からなる使節団をミャンマーに派遣し、両国間の交流に関する現地関係者との意見交換等を実施

合計額 12,347,239 円  
うち共通経費 528,810 円

# 東日本大震災復旧・復興文化交流事業に必要な経費

## 東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 公演事業（東日本大震災復旧・復興）
- (2) 派遣事業（東日本大震災復旧・復興）
- (3) 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

1. 催し等事業費／(1) 公演事業（東日本大震災復旧・復興）

日本文化の積極的な発信により、海外での風評被害のイメージダウン等の回復を目的として公演事業を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	南三陸町鹿子躍 米国公演	米国	アーリントン  ダラス	テキサス・レン ジャーズ アーリン トン球場  テキサス大学ダラ ス校クラークセン ター  メイヤーソン・シ ンフォニー・セン ター	財団法人ジョン万 次郎ホイト フィールド記念 国 際草の根交流セン ター(CIE)	2012/08/28  2012/09/01  2012/09/02	宮城県南三陸町の行山水戸辺鹿子躍保存会メンバー11名(中 高生8名を含む)が、米国テキサス州のテキサス・レンジャ ーズ・アーリントン球場(タンパベイ・レイズ戦始球式)、テキ サス大学ダラス校、ダラス・メイヤーソン・シンフォニー ・センター(「2012日米草の根サミット・ノーステキサス大会」 閉会式)で公演を実施
2	奥州金津流獅子躍 英国公演	英国	オックスフォード  メイドストーン  ロンドン	オックスフォード 大学付属アッシュ モレアン博物館  メイドストーン美 術館  テムズ・フェス ティバル	オックスフォード 大学付属アッシュ モレアン博物館  メイドストーン美 術館  テムズ・フェス ティバル	2012/09/06  2012/09/07  2012/09/08 ～ 2012/09/09	奥州金津流獅子躍連合会(岩手県奥州市・大船渡市、宮城県大 崎市)のメンバー16名による公演。ロンドン・オリンピック関 連事業として開催される野外フェスティバル「テムズ・フェ スティバル2012」で演舞・パレードを行うほか、近郊のオク スフォード、メイドストーンにおいても公演を実施
3	仙台フィルハーモ ニー管弦楽団 ロシア公演	ロシア	サンクトペテルブ ルク  モスクワ	サンクトペテルブ ルク・フィルハー モニー交響楽団大 ホール  モスクワ国立音楽 院大ホール  第1959学校	在ロシア大使館  在サンクトペテル ブルク総領事館  サンクトペテルブ ルク・フィルハー モニー交響楽団  モスクワ音楽院  第1959学校	2013/03/27 ～ 2013/03/30	自らも被災しながら震災から2週間で「音楽の力による復興セ ンター」を立ち上げ、東日本大震災被災地の避難所、学校、 病院等を訪ねて、230回以上「復興コンサート」をボランティア で行ってきた仙台フィルによるロシアでのコンサート。音 楽を通じてこれまでの支援に感謝するとともに、音楽から力 を得ながら復興に向かう被災地の姿と被災地からの復興・再 生のメッセージを、レクチャーや展示、映像等を交えて伝え る事業を実施

合計額 121,657,037 円

うち共通経費 0 円

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

1. 催し等事業費／(2) 派遣事業（東日本大震災復旧・復興）

内外文化人・芸術家等の東日本大震災被災地での活動を支援するプログラム(その経験と成果(美術、演劇、映像、エッセイ等)は、国外で実施する対話・交流事業に活用する)。

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」釜山オープニング関連講演会	宮本 佳明	大阪市立大学大学院 教授	韓国	釜山	慶星大学校	慶星大学校	2012/05/17 ～ 2012/05/18	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」釜山オープニングに併せ、宮本佳明(建築家)を派遣し講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供
2	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」ソウルオープニング関連講演会	五十嵐 太郎	東北大学大学院工学研究科教授	韓国	ソウル	ソウル歴史博物館	ソウル歴史博物館	2012/07/04 ～ 2012/07/06	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」ソウルオープニングに併せ、同展覧会の企画監修者である、五十嵐太郎を派遣し講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供
3	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」香港展オープニング関連事業	五十嵐 太郎 迫 慶一郎	東北大学大学院工学研究科教授 株式会社SAKO建築設計工社	中国	香港	香港中文大学	香港中文大学	2012/10/18 ～ 2012/10/20	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」香港展オープニングに併せ、同展覧会企画監修者である五十嵐太郎と、北京を拠点に活動する迫慶一郎(建築家)を派遣し講演会を実施。復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考える機会を提供
4	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」北京展オープニング関連事業	塚本 由晴	アトリエ・ワン／東京工業大学大学院准教授	中国	北京	清華大学建築学院	清華大学建築学院	2012/11/28 ～ 2012/11/30	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」北京展オープニングに併せ、塚本由晴を派遣し講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
5	巡回展「東北一風土・人・暮らし」マニラ展関連講演会	飯沢 耕太郎 津田 直	写真評論家 写真家	フィリピン	マニラ	フィリピン国立ミュージアム	フィリピン国立ミュージアム	2013/03/08 ～ 2013/03/12	巡回展「東北一風土・人・暮らし」マニラ展開催に併せ、同展覧会の企画監修者である飯沢耕太郎と、津田直(写真家)を派遣し講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、奥深い東北の魅力をよりわかりやく海外の人々に広く紹介し、東日本大震災と津波により甚大な災禍がもたらされた東北の未来を考える一つの機会
6	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館展示関連事業	伊東 豊雄 他	建築家	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア大学	ヴェネチア大学	2012/08/29	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館展示に関連し、オープニングの時期に併せてシンポジウムを実施。東日本大震災の被害を受け、仮設住宅での生活を余儀無くされている被災者に対し集会場「みんなの家」を建てる活動を行っている日本の伊東豊雄(建築家)、妹島和世(建築家)、菅原みき子(建築家)と、実際に「みんなの家」を利用することとなった被災者1名を派遣し、震災被害の実際と、日本で行われている復興プロジェクトを世界に発信
7	巡回展「3.11 東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」ローマ展関連講演会	五十嵐 太郎	東北大学大学院工学研究科教授	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/10/22 ～ 2012/10/25	巡回展「3.11 東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」ローマ展に併せ、同展覧会の企画監修者である五十嵐太郎を派遣し、講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供
8	巡回展「3.11 東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」ケルン展関連講演会	五十嵐 太郎	東北大学大学院工学研究科教授	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/12/10 ～ 2012/12/14	巡回展「3.11 東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」ケルン展開催に併せ、同展覧会の企画監修者である五十嵐太郎を派遣し、講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供
9	牡蠣漁再生を通じて故郷の復興を目指す「宮城県塩竈市浦戸諸島発、海からのメッセージ」パリ、ワルシャワで牡蠣を使った郷土料理を紹介	手島 麻記子 萩平 和嘉子	食文化研究者／しおがま浦戸の牡蠣を世界へ！」実行委員会代表 フード&テーブルコーディネーター	フランス ポーランド	パリ ワルシャワ	パリ日本文化会館 ワルシャワ料理学校	在ポーランド大使館 在デュッセルドルフ総領事館	2012/02/06 ～ 2012/02/17 2013/02/06 ～ 2013/02/17	被災した三陸海岸に伝わる牡蠣料理・食文化を紹介するレクチャー・デモンストレーションを実施するため、塩竈の牡蠣生産者と仙台のフード・コーディネーターを海外に巡回派遣・被災地域に伝わる豊かな食文化に合わせて、被災地の人々が震災直後から三陸牡蠣漁業を立て直し、牡蠣漁復活を通じて故郷の復興に向かおうと尽力してきた姿を世界に伝える



東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
		渡邊 せつ	料理教室主宰	ドイツ	ドルトムント	ドルトムント市立職業訓練校			
		内海 公男	牡蠣養殖生産家／宮城県塩竈市浦戸桂島地区カキ部会部長						
		内海 幸子	宮城県漁業協同組合／塩竈市浦戸支所係長						
10	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」アルメニアオープニング関連講演会	芳賀沼 整 源栄 正人	株式会社はりゅうウッドスタジオ 東北大学災害科学国際研究所 教授	アルメニア	エレバン	アレクサンドル・タマニャン研究所博物館		2012/07/01 ～ 2012/07/02	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」アルメニアオープニングに併せ、芳賀沼整(建築家)を派遣し講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供
11	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」モスクワ展開関連講演会	福屋 粧子	東北工業大学専任講師／建築家	ロシア	モスクワ	国立建築博物館別館「ルイーナ」レクトリア	在ロシア日本国大使館 ロシア国立建築博物館	2012/05/26 ～ 2012/06/25	巡回展「3.11東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」モスクワ展に併せ、福屋粧子(建築家)を派遣し講演会を実施。巡回展と同時に講演を実施することにより、復興への道筋を模索している被災地の人々の姿、各地で展開されている多様な復旧活動の様子を、よりわかりやすく幅広く世界へ伝え、同時に、明日の社会と建築のあり方を考えるひとつの機会を提供

合計額 21,377,252 円  
うち共通経費 23,362 円

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

1. 催し等事業費／(3) 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）

日本文化の積極的な発信により、海外での風評被害のイメージダウン等の回復を目的として派遣事業を行う。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ニューオーリンズ ー宮城青少年ジャ ズ交流	米国	石巻市  気仙沼市  仙台市  東京都新宿区	石巻まちなか復興 マルシェ  気仙沼ストリート ライブフェスティ バル  仙台市宮城野区民 センターコンサー トホール  東北学院中学校・ 高等学校  四谷区民ホール	ティピナス財団  日本ルイ・アーム ソトロング協会	2012/10/07  2012/10/08  2012/10/09  2012/10/10  2012/10/11	米国ニューオーリンズの高校生を中心とする2つのジャズ・バンド(ティピティナス・インターン・バンド、オー・ペリー・ウォーカー高校選抜プラスバンド)を招へいし、被災地の青少年ジャズ・バンド(石巻ジュニアジャズオーケストラ、気仙沼スウィング・ドルフィンズ、多賀城ブライト・キッズ、東北学院中学・高等学校吹奏楽部)等と共演及び交流を実施
2	チリー三陸青少年 音楽・詩作交流	チリ	宮城県  コンステイトゥシ オン  サンティアゴ市  宮城県  宮城県  東京都新宿区	宮城県志津川高等 学校  ガブリエラ・ミス トラル校  マウレ河畔の特設 ステージ  カラビネロス劇場  南三陸町総合体育 館  南三陸町総合体育 館文化交流ホール  国際交流基金さく らホール	在チリ大使館  NPO法人「挑戦、立 ち上がろうチリ」 (Desaflo Levantemos Chile)	2012/10/12 ～ 2013/02/28  2013/02/27  2013/03/01  2013/03/11  2013/03/12  2013/03/15	東日本大震災に見舞われた宮城県南三陸町と2010年チリ地震で被災したコンステイトゥション市の高校生を対象に、日本・チリ両国の音楽家の協力を得て、震災からの生活を振り返り、詩と歌の創作ワークショップを実施、完成作品を交換。更に、本事業に参加した音楽家等が両国被災地の震災3周年及び2周年追悼式典に参列し、地元高校生とともに完成した新曲を献歌
3	現代美術AIR喜多方 ノルウェー・ス コットランド芸術 家招へい	英国  ノルウェー	喜多方市	喜多方アーティ スト・イン・レジ デンス	はま・なか・あい づ文化連携プロ ジェクト実行委員 会  IORI倶楽部	2013/01/08 ～ 2013/03/28	秋に実施される会津・漆の芸術祭関連事業として開催される「喜多方アーティスト・イン・レジデンス」(主催：NPOまちづくり喜多方、後援：福島県立博物館)に協力し、ノルウェー及び英国(スコットランド)から3名のアーティストを招へいし、3カ月の喜多方での制作活動を支援。作品制作を通じた海外芸術家と地元との交流・対話を実施

東日本大震災復旧・復興文化交流事業費

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
4	被災地食育紙芝居 日仏共同制作	フランス	パリ 気仙沼市 東京都新宿区	気仙沼市立唐桑小 学校 新宿区立四谷小学 校 パリ日本文化会館 パリ・フェリック シ・フォール小学 校		2012/10/22  2012/10/23  2013/03/19  2013/03/20	フランスのアーティストを被災地に招へいし、被災地の農産物等の生産者が復興に向かう姿を題材とした紙芝居を共同制作する機会を提供。日本人作家が作ったプロットに沿ってアーティストが絵を制作、完成した紙芝居を使って、10月には気仙沼市唐桑小学校等で、その後パリで読み聞かせ会を実施

合計額 28,471,943 円

うち共通経費 0 円

# 在外事業に必要な経費

## 支部

1. 京都支部

## 海外拠点

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ニューデリー日本文化センター
11. シドニー日本文化センター
12. トロント日本文化センター
13. ニューヨーク日本文化センター
14. ロサンゼルス日本文化センター
15. メキシコ日本文化センター
16. サンパウロ日本文化センター
17. ロンドン日本文化センター
18. マドリード日本文化センター
19. ブダペスト日本文化センター
20. モスクワ日本文化センター
21. カイロ日本文化センター
22. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

京都支部

(1) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本文化体験プログラム	京都市 京都府相楽郡	(株)国際電気通信基礎技術研究所  京都市国際交流会館  富田屋  京都市美術館・日図デザイン博物館  国立京都国際会館  京都迎賓館	財団法人 毎日書道会関西支部  公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー	2012/04/25 ～ 2013/02/21	国際交流基金フェロー等日本研究に取り組んでいる外国人に対し、日本文化の成り立ちや背景を肌で感じることができる機会を提供する体験型プログラム。ロボット研究の見学、書道体験、「桃山建築装飾蒔絵の科学的解明と復元的制作」というテーマでの講演会及び蒔絵作品鑑賞、京町家「富田屋」見学及びお茶席体験、京都支部後援名義付事業「第64回毎日書道展関西展 国際交流デー」での書道体験、京都迎賓館見学会参加等を実施
2	第1回フェロー講演会	京都市	立命館大学	立命館大学国際関係学部	2012/06/18	PROUGH, Jennifer(米国/平成23年度国際交流基金フェロー)が講演会を開催。テーマは「Revisiting Miyako—History and Heritage in the Kyoto Tourist Industry」。本件は立命館大学との連携事業。国際関係学部の授業に組み込む形で、海外における日本研究の事例紹介という位置づけで実施
3	トラディショナル・シアター・トレーニング2012	京都市	大江能楽堂	公益財団法人京都市芸術文化協会	2012/08/10	日本の伝統芸能を象徴する能、狂言、日本舞踊の習得を志して京都を訪れる海外の演劇分野の日本研究専門家や学生を対象に京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能集中講座。3週間の集中的な稽古・指導を受けた参加者たちが成果を市民に披露する発表会を、京都支部が同センターと共催で実施
4	フェローの集い	京都市	京都市国際交流会館特別会議室	公益財団法人 京都市国際交流協会	2012/10/19	国際交流基金フェローのメンバーならびに関係諸機関(外務省関西担当大使、大学、文化・芸術機関、報道関係者)とのネットワーク構築をめざし、簡素な茶話会形式での懇談会を開催
5	日本映画上映会	京都市	京都市国際交流会館イベントホール	公益財団法人 京都市国際交流協会	2012/10/24 ～ 2012/11/30	国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生に加えて、京都を拠点に活動する外国政府機関の代表者・研究者・留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、英語字幕付き日本映画を精選して計5回上映。上映作品は以下。『利休の茶』『彫る・棟方志功の世界』『たそがれ清兵衛』『おこんじょうり』『おんぼろフィルム』『ジャンピング』『展覧会の絵』『世阿弥の能』『能面』『細雪』
6	国際交流のタペー能と狂言の会	京都市	京都観世会館		2012/11/20	京都及び関西地域に滞在中の外国人(国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、関西の各国総領事館員等)に、日本の伝統文化にふれてもらう機会を提供することを目的に開催。1974年から実施し、平成24年度で第39回目。国際交流基金設立40周年及び、関西国際センター設立15周年記念事業として、京都で開催。演目は、狂言は、茂山千五郎(大藏流狂言師)『寝音曲』、能は、片山九郎右衛門(観世流能楽師)『一角仙人』

京都支部

(2) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
7	『国際交流基金(ジャパンファウンデーション)京都支部ニューズレター』発行	2012/04/01 ~ 2013/03/31	京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回発行。第12号(春)、第13号(夏)、第14号(秋)、第15号(冬)の各号を刊行

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
8	シンポジウム「若者よ、世界に飛び出そう！」第1回/第2回	公益財団法人国立京都国際会館	2012/04/14 2012/05/26	海外留学を志す日本人学生の数が減少している現状を鑑み、世界で活躍する人物を講師に迎えた国立京都国際会館のシンポジウムに、後援名義を付与。講師に、明石康(元国際連合事務次長)、山本寛斎(デザイナー・プロデューサー)を招へい
9	詩と更紗のコラボレーション展	NPO法人にほん燦クラブ	2012/04/14 ~ 2012/05/31	美しく繊細な麗美芸術である「更紗」に命をかけた青木寿恵(作家)は芸術家でありながら詩人でもあり、その彼女の詩と更紗作品のコラボレーションとして春、秋に1回ずつ寿恵更紗ミュージアムが開催した展覧会に、後援名義を付与
10	第64回毎日書道展関西展 国際交流デー	財団法人毎日書道会	2012/08/11	第64回毎日書道展関西展が、期間中の8月11日に「国際交流デー(毎日書道会主催)」を開催。後援名義を付与し、京都支部の国際交流基金フェローも作品鑑賞会と書道体験ワークショップに参加
11	YOUNGER ARTIST #12 JARFOジャックしてるけどみんでええの?	在関西学生連合展実行委員会	2012/08/12 ~ 2012/08/19	関西地方で、芸術創作活動を自己の生きる志にしようと望む学生の呼びかけに賛同し、自主的に企画実行する作家グループ(ヤンガーアーティスト)の連合展(2012年で12回目)に対して後援名義を付与。2012年は学生がギャラリースペースを共同アトリエとして使用し、4日間の公開制作と3日間の展示・合評を実施
12	古川町 THE ART LIVE 2012	古川町 THE ART LIVE 実行委員会	2012/08/17 ~ 2012/08/18	学生・若手アーティストが商店街という売り買いの場でフリーマーケット、展示、パフォーマンス等を通して日頃のアート活動を発表、来場者の「生の声」を聞き今後の活動に繋げていく事を目的に実施した事業に、後援名義を付与
13	シンポジウム「若者よ、世界へ飛び出そう！」第3回	公益財団法人国立京都国際会館	2012/09/22	海外への留学を志す日本人学生の数が年々著しく低下している現状を憂い、世界で活躍している方々を講師に迎え、国立京都国際会館がシリーズで開催したシンポジウムに対し、後援名義を付与。第1部講演会講師には広中和歌子(元参議院議員環境庁長官)、第2部対談には広中和歌子とモンテ・カセム(立命館大学副総長)を招へい
14	詩と更紗のコラボレーション展Ⅱ	NPO法人にほん燦クラブ	2012/10/20 ~ 2012/11/25	美しく繊細、麗美な「更紗」芸術に命をかけた青木寿恵(作家)は芸術家でありながら詩人でもあり、その彼女の詩と更紗作品のコラボレーション展を春に引き続き秋に開催した事業(寿恵更紗ミュージアム主催)に対し後援名義を付与
15	立体造形2012	認定NPO法人京都藝際交流協会	2012/10/23 ~ 2012/10/28	現代彫刻作家による作品展。従来の形にとらわれない、自由な立体造形表現のあり方を探る、陶芸彫刻、音楽と彫刻、泡による造形、植物による彫刻、仏像彫刻と、多様な表現作品が出品・展示された事業に対し、後援名義を付与

京都支部

16	第35回京都国際文化協会エッセーコンテスト「私の見た日本と世界」	一般財団法人京都国際文化協会	2012/11/18	日本語を母語としない日本在住の外国人たちを対象に「私の見た日本と世界」をテーマに、日本語もしくは英語のエッセーを全国から募集、加えて京都府下在住の日本人による同テーマの英語エッセーを募集。京都国際文化協会の審査委員会(京都支部長も審査に参加)が入賞候補作品(日・英各3編)を選定した後、京都にて公開の最終審査会・登壇発表を実施。この事業に対し、後援名義を付与
17	パリのいろ 京のいろ いろいろいろ水彩画展 おかだ美保と子どもたちのかがやき	日仏いろいろ実行委員会	2012/11/20 ~ 2012/11/25	パリ市と京都市の国際交流事業として2012年3月26日から31日エスパス・ベルタン・ボワレ(パリ市)にて開催の展覧会を発展させ、より交流を深めることを目的に京都市国際交流会館で開催した事業に対し、後援名義を付与
18	MANYOSHU展	MANYOSHU展実行委員会	2012/12/11 ~ 2012/12/16	日本最古の詩集である『万葉集』に収められた4500首以上の歌の7割を占めている「恋の歌」と、詠む人のしあわせを願った短歌から17首をクローズアップし、写真、衣装、書という形で展示した事業に対し、後援名義を付与
19	中・日現代精鋭書画家作家展「書と非書の際(きわ)」	認定NPO法人京都藝際交流協会 冬冬芸術文化交流協会	2013/03/07 ~ 2013/03/10	日中国交正常化40周年記念の年を迎え、これを記念して古都京都で開催した日本、中国の精鋭書画家の作品展。現代の書芸術を「書とは何なのか」「書と文字はどう関わるのか」「書家と画家の線・点はどう違うのか」等々、「藝際」の視角から展覧会、シンポジウムを通して検証することを目的に2003年から企画開催されている事業に対し、後援名義を付与

合計額 12,045,615 円

## 海外拠点

ローマ日本文化会館

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	笙とソプラノによる現代音楽コンサート	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/04/06	文化庁文化交流使の真鍋尚之(笙奏者)、文化庁新進芸術家海外研修員の太田真紀(ソプラノ歌手)による、日本及びイタリアの作曲家の作品を中心とした現代音楽のコンサートを実施
2	『武士の家計簿』特別上映会	ローマ	ローマ日本文化会館	石川県	2012/05/22	石川県との共催により、金沢を舞台とした映画『武士の家計簿』を上映
3	第26回俳句賞授賞式	ローマ	ローマ日本文化会館	イタリア俳句友の会 裏千家ローマ出張所	2012/05/25	イタリア俳句友の会主催、Edizioni Empiriaの協力により、第26回俳句賞授賞式及び俳句に関する講演等を実施
4	加藤訓子パーカッションコンサート「kuniko plays reich」	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/07/03	米国を拠点として各地で活動を広げる加藤訓子(パーカッションニスト)によるコンサートを実施
5	「日本の夏 2012」(イゾラ・デル・チネマ日本映画上映会、オーディトリウム・パルコ・デッラ・ミュージカコンサート)	ローマ	イゾラ・デル・チネマ オーディトリウム・パルコ・デッラ・ミュージカ	イゾラ・デル・チネマ映画祭 在イタリア大使館 オーディトリウム・パルコ・デッラ・ミュージカ	2012/07/09 ~ 2012/07/13	ローマ市内中心のティベリーナ島で実施される映画祭において、『テルマエ・ロマエ』『告白』の2作を上映。また、総合コンサート施設「オーディトリウム・パルコ・デッラ・ミュージカ」にて小野悦郎(三味線)など日本人アーティスト3組による公演を実施
6	ポップカルチャーイベント「ROMICS」での日本紹介	ローマ	フィエラ・ローマ第11パビリオン・A13ブース	在イタリア日本国大使館	2012/09/27 ~ 2012/09/30	イタリアで最大規模のポップカルチャー展示会「ROMICS」において、日本大使館と共同でブースを出展し、日本文化・日本語を紹介
7	生け花デモンストレーション及び講演	ローマ	ローマ日本文化会館	草月ローマ(ランソン・スタディ・グループ)	2012/10/05	草月ローマ25周年にあたり、草月本部から派遣された華道家によるデモンストレーション・講演を実施
8	クリヤ・マコト ジャズピアノトリオコンサート	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/10/19	クリヤ・マコト(ピアノ奏者)、鳥越啓介(ベース奏者)、村上広樹(ドラム奏者)によるジャズピアノトリオ公演を実施
9	ファエンツァ陶芸コンクール日本人入賞作家展	ローマ	ローマ日本文化会館	ファエンツァ国際陶芸美術館財団	2012/11/01 ~ 2012/12/31	ローマ日本文化会館開館50周年を記念して、日伊交流を象徴する展覧会を実施。焼き物で有名なファエンツァでは、毎年陶芸コンクールが開催され、過去の日本人受賞作家はのべ44人にのぼる。今回、ファエンツァ国際陶芸美術館財団の協力を得て、日本人受賞作家展を実施
10	田嶋直士 尺八ソロリサイタル	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/11/19	田嶋直士(尺八奏者)による、尺八の古典本曲のソロ・リサイタルを実施



海外拠点

11	海老原露巖 講演・書パフォーマンス	ローマ	ローマ日本文化会館	文化庁	2013/01/25	海老原露巖(墨アーティスト/書道家)による講演会・墨パフォーマンスを実施
12	特別上映会「ブッチーニに挑む 岡村喬生のオペラ人生」	ローマ	ローマ日本文化会館	株式会社パンドラ	2013/01/29	ドキュメンタリー映画『ブッチーニに挑む 岡村喬生のオペラ人生』のイタリア・プレミア上映会を実施
13	鈴木有理講演会・デモンストレーション	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/02/01	鈴木有理(サウンドアーティスト/プロダクトデザイナー)による講演会と、その作品『バーコード・ブック』のデモンストレーションを実施
14	「和の色」講演会	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/02/08	日本の伝統色を1000色以上収録した『和の色事典』の編者の一人である早坂優子による、色という切り口から、日本の歴史と文化を解説する講演会を実施
15	unit asia公演	ローマ	ローマ日本文化会館		2013/02/12	日本とアジアのミュージシャンで編成されているジャズ・グループunit asiaによる公演を実施
16	近代日本画展記念シンポジウム「東西文化の磁場」	ローマ	ローマ日本文化会館	ローマ国立近代美術館 京都国立近代美術館	2013/02/26	国際交流基金本部の企画展「近代日本画と工芸の流れ 1868-1945」展の関連企画として、同時期を主題としたシンポジウムを開催
17	日本留学・渡航情報イベント「Let's go Japan」での日本紹介	ローマ	ローマ市立図書館 「ビブリオテカ・エウロペア」	インコントラジョー ヴァニ	2013/02/28	日本での就学・就労に興味がある若者を対象とした日本語・日本文化セミナーを実施
18	日本庭園公開		ローマ	ローマ日本文化会館	2012/03/23 ~ 2012/05/26 2012/09/29 ~ 2012/10/27 2013/03/22 ~ 2013/05/25	イタリア語のガイド付、各回30分間のローマ日本文化会館日本庭園見学ツアーを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
19	伊日財団主催高校生エッセイコンテスト「私の日本」	伊日財団	2012/06/01 ~ 2012/10/27	伊日財団の主催する高校生エッセイコンテスト「私の日本」に対し、入賞作品の日本語への翻訳費を助成
20	ヴェネチア大学カ・フォスカリ主催アニメ映画祭「Anymation」	ヴェネチア大学 カ・フォスカリ	2012/10/29 ~ 2012/10/31	ヴェネチア大学カ・フォスカリの主催するアニメ映画祭「Anymation」における杉井ギサブロー作品特集上映について、作品権料(『あらしのよるに』)及びイタリア人講演者の旅費・謝金を助成

## 海外拠点

## (2) 日本研究・知的交流事業

## 【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
21	オリエンタ「土方巽、三島由紀夫、細江英公—60年代におけるメディアと身体技術の交錯」	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/04/27	過去に国際交流基金のフェローシップを受けた日本研究者による連続講演会を実施。 日本の舞踏研究者カティヤ・チェントンツェによる講演会と実験映像『へそと原爆』の上映
22	「源氏物語 イタリア語版完訳出版記念講演会」	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/06/11	過去に国際交流基金のフェローシップを受けた日本研究者による連続講演会。 源氏物語のイタリア語完訳者であるマリア・テレーザ・オルシ教授による講演会
23	「怒涛の10年間～60年代日本の前衛」	ローマ	ローマ日本文化会館		2012/06/25	過去に国際交流基金のフェローシップを受けた日本研究者による連続講演会。 日本の現代音楽研究家のルチャーナ・ガッリアーノによる講演会

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
24	広報・図書館運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ローマ日本文化会館の事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 4,214名 (2) レファレンス数 669件 (3) 貸出点数 2,470点  2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 23部 (2) ホームページアクセス件数 146,332件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
25	日伊友好将棋イベント	日本レストランシステム株式会社	2012/04/21	女流プロ、アマチュア最高峰の棋士による指導将棋

## 海外拠点

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
26	文化備品貸出	在イタリア日本国大使館等	2012/04/01 ～ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために浴衣、書道セット等を貸し出し、実施に協力

合計額 110,669,188 円

## ケルン日本文化会館

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「美しい東北の手仕事」展	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/03/23 ~ 2012/05/19	2011年3月11日に東北地方で発生した大地震と津波から1年という節目に企画された展覧会のケルン巡回。美しい東北の手仕事をとり上げ、現代の日本において文明が進み忘れ去られかけている古代からの営みである手仕事の美しさを紹介。陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工など、多岐に亘るジャンルの作品で構成
2	現代日本ブックデザイン展カタログ制作	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/04/01 ~ 2012/12/31	2011年日独交流150周年の中心事業のひとつである「現代日本ブックデザイン展」のカタログを制作
3	LIGHT UP NIPPON—東北映画特集	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/04/16 ~ 2012/06/09	『がんばっぺフラガール！フクシマに生きる。彼女たちのいま』、『わが心の銀河鉄道 宮沢賢治物語』等計12本の東北地方にまつわる映画を特集上映
4	橋口譲二講演会「カメラがとらえた日本が幸福だった時代と17歳の今」	ベルリン	ベルリン写真美術館	ベルリン写真美術館	2012/04/26	ベルリン写真美術館で開催中の「戦後日本の変容」展に関連し、橋口譲二(写真家)の講演会を開催
5	平野共余子講演会「最近の日本映画」	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/05/08	日本を代表する平野共余子(映画史家)の講演会を開催
6	「レ・フレール」コンサート	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/05/23	日本の兄弟ピアノデュオ「レ・フレール」のコンサートを実施
7	大森一樹監督と見る『世界のどこにでもある、場所』	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/05/25	大森一樹監督を迎え、同監督の新作『世界のどこにでもある、場所』の上映会とトークイベントを開催
8	現代日本美術に関する講演会	ケルン ベルリン	ケルン日本文化会館 ベルリン自由大学	ベルリン自由大学 ベルリン・アジア美術館 ベルリン日独センター	2012/06/15 ~ 2012/06/19	建畠哲(京都市立芸術大学学長/埼玉県立近代美術館長)による現代日本美術に関する巡回講演会を実施
9	「大映の黄金期から90年代まで」特集	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/06/18 ~ 2012/09/29	『地獄門』、『野火』等計16作品を「大映の黄金期から90年代まで」として特集上映
10	「戦後日本の変容」展(ケルン)	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/06/27 ~ 2012/09/29	木村伊兵衛、土門拳、細江英公ら、戦後日本の写真界を代表する11名の写真家によるモノクロ写真123点で構成された「戦後日本の変容」展を開催

## 海外拠点

11	加藤訓子 kuniko plays reich	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/06/29	国際的に活躍する加藤訓子(パーカッショニスト)のコンサートを実施
12	ケルン文学夏祭り	ケルン	フォルクスガルテン	ケルン文学館 イタリア文化会館 フランス文化会館 ポーランド総領事館	2012/06/30	ケルン文学夏祭りに参加し、日本文化紹介事業を実施
13	コンサート「萩原尚子とケルンWDR交響楽団の仲間たち」	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/07/04	ケルン日本文化会館ホールを活用し、ドイツで活躍する日本及び欧州各国アーティストによるコンサートを実施
14	国際タンツメッセNRW参加	デュッセルドルフ	NRWフォーラム		2012/08/29 ~ 2012/09/01	国際タンツメッセNRWに参加し、日本のコンテンポラリーダンスの紹介と国際交流基金プログラムの広報を実施
15	クリストファー遙盟による尺八演奏会	ベルリン	ベルリン日独センター	ベルリン独日協会	2012/09/04	ベルリン日独センターとの連携事業として、尺八デモンストレーション及び対話会を実施
16	戦後日本の変容展 田沼武能講演会「戦後日本の写真家たち」	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/09/19	戦後日本を代表する写真家・田沼武能(「戦後日本の変容」展出品作家)による講演会
17	「生きる一東日本大震災から一年」展	ケルン	ケルン日本文化会館	公益社団法人日本写真家協会	2012/10/05 ~ 2012/11/03	プロ・アマチュアの写真家が撮影した写真を通して、震災の被害及び復興していく過程を紹介する展覧会を実施
18	木下恵介監督特集	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/10/08 ~ 2012/12/20	木下恵介監督の生誕100周年事業として、『陸軍』『香華』等計14作品を特集上映
19	フランクフルト・ブックフェア参加	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・メッセ	出版文化国際交流会	2012/10/10 ~ 2012/10/14	フランクフルト・ブックフェアに参加し、日本文化紹介事業を実施
20	ケルン美術館の長い夜	ケルン	ケルン日本文化会館	シュタット・レビュー誌ケルン市	2012/11/03	ケルンの美術館・博物館が深夜3時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化紹介事業を実施
21	パフォーマンス「Timeslices」	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/11/06 ~ 2012/11/07	ケルン日本文化会館ホールを活用し、ドイツで活躍する日本人アーティスト(ダンサー)及びドイツ人アーティスト(サウンド/メディア)によるライブパフォーマンスを実施
22	「3. 11一東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」展	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/11/14 ~ 2013/02/02	約50人の建築家とそのグループの活動を世界に向けて紹介する「3. 11一東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」展を開催
23	「Post Card From Japan」展	ケルン	ケルン日本文化会館	浮島彫刻スタジオ	2012/12/05 ~ 2013/01/16	東日本大震災被災地のアーティストによる、「Post Card From Japan」と題するポストカード大の作品群の展示会を実施
24	鈴木清順監督特集	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/01/14 ~ 2013/06/30	鈴木清順監督特集として、『暗黒街の美女』、『ピストルオペラ』等計37本に及ぶ作品を一挙に上映

## 海外拠点

25	「ユニット・アジア」コンサート	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/02/15	アジアで活躍するジャズミュージシャン5人（日本、タイ、マレーシア出身）による「ユニット・アジア」によるジャズコンサートを実施
26	日独対話展「古堅太郎／アンドレアス・ゼル」	ケルン	ケルン日本文化会館		2013/03/01 ～ 2013/04/27	ともに彫刻を学んだ後ベルリンで制作活動を行っているの古堅太郎氏（広島出身）とアンドレアス・ゼル氏（パイロイト出身）による日独のコラボレーション展を開催
27	講演会「日本における茶道具の見方」	ケルン ベルリン	ケルン日本文化会館 ベルリン自由大学	ベルリン自由大学	2013/03/05 ～ 2013/03/08	竹内順一・永青文庫（館長）による、16世紀後半における茶道具の価値観および陶磁器の茶道具の表面に偶然生じた釉薬による変化等、日本人独自の「もの」の見方についての講演会を実施
28	原恵一監督映画上映会	ケルン	ケルン日本文化会館	ゲント大学	2013/03/16	原恵一監督の来独の機会をとらえ、同監督作品『カラフル』の上映会を実施
29	ライブツィヒ図書見本市参加（原恵一監督トークショー）	ライブツィヒ	ライブツィヒ・メッセ	ライブツィヒ図書展 ゲント大学	2013/03/17	『クレヨンしんちゃん』、『河童のクゥと夏休み』、『カラフル』等の映画で知られる原恵一監督の来独の機会をとらえ、ライブツィヒ図書展内で実施される映画上映の関連イベントとして、原恵一監督トークショーを実施

## 【文化芸術交流（助成）】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
30	「Imaginary Landscape」展	ゲーラ	ゲーラ美術協会	2012/06/14 ～ 2012/08/11	森田智嗣(作家)が出品する、ジョン・ケージ生誕100周年記念展覧会への助成
31	アラーム・フェスティバル	ベルリン	Rastik Rossmann GbR	2012/07/18 ～ 2012/07/21	「Radialsystem V」を会場として開催される、現代即興音楽祭アラーム・フェスティバルに、灰野敬二、八木美知代、佐藤彦彦等、日本を代表する音楽家が出演。その開催にあたり助成
32	「The Echo-Although I am still alive」展	ベルリン	文化プロジェクト「エコー」	2012/08/10 ～ 2012/08/27	ベルリンをはじめロンドン、東京等で活動する17名の日本人作家のイニシアティブにより、現在の若手作家の多様な現実を表現する展覧会を開催するにあたり助成
33	建築雑誌「ARCH+」における「Lerning from Tokyo」特集		建築専門誌「ARCH+」	2012/08/29	建築専門誌「ARCH+」において組まれる特集「Leaning from Tokyo」において、藤森照信、藤本壮介、山本理顕、長谷川豪等の建築家を紹介。この事業を助成
34	「Silly Putty」公演	デュッセルドルフ	POGOensemble GbR	2012/08/30	国際タンツメッセNRWにおいて、唯一日本人ダンサーが参加して実施される公演をするにあたり助成
35	フォノ/グラフ展	ドルトムント	デュッセルドルフ専門大学デザイン科	2012/09/07 ～ 2012/10/21	藤本由紀夫をキュレーターに迎え、音・文字・グラフィックをテーマに、ドルトムントU-美術・創造センターを会場として開催されるドルトムント及びデュッセルドルフの専門大学デザイン科の学生と日本のデザイン専攻学生との交流展を開催するにあたり助成
36	パフォーマンス「Scheinwerferin」	ケムニッツ	Weltecho-Oscar e.V.	2012/09/14	旧東独地域のケムニッツで開催される舞台イベントに招待された田中奈緒子(ビジュアル・アーティスト)による公演を実施するにあたり助成
37	梅田宏明公演	デュッセルドルフ	tanzhaus nrw	2013/01/10 ～ 2013/01/12	「tanzhaus nrw」で開催される「Festival Temps D'images」に出演する梅田宏明(ダンサー)の公演を実施するにあたり助成

海外拠点

38	第14回ドレスデン・シュマール映画デー	ドレスデン	riesa efau - Kultur Forum Dresden e.V.	2013/01/25 ~ 2013/01/26	第14回ドレスデン・シュマール映画デーに、西川智也(映画監督)が出品するにあたり助成
39	ベルリン国際映画祭「Forum」部門	ベルリン	ベルリン国際映画祭	2013/02/07 ~ 2013/02/17	故・木下恵介監督特集を含む計9作品が紹介されるベルリン国際映画祭のForum部門上映会を実施するにあたり助成
40	現代美術展「Roll Over」	ケルン	Temporary Gallery	2013/02/16 ~ 2013/04/21	英国在住の須田洋史(アーティスト)が出品する現代美術展を開催するにあたり助成
41	寺山修司氏詩集ドイツ語版出版	ケルン	天理日独文化工房	2013/03/02 ~ 2013/03/23	日本を代表する詩人であり劇作家である寺山修司について、長年研究を重ねてドイツ語訳に尽力した研究者の故・岡田実の成果を形にする事業を実施するにあたり助成
42	ポスター展「Sunshine for Japan」	ドルトムント	Sunshine for Japan Project	2013/03/10 ~ 2013/03/21	東日本大震災における犠牲者に対する追悼と被災者に対するお見舞いをポスターのかたちで表現しようとする試みで、世界中のデザイナーが賛同し開催する展覧会を開催するにあたり助成
43	レクイエム	ベルリン	ベルリン独日協会	2013/03/13	鼓、和太鼓及びクラリネットによる、東日本大震災の追悼コンサートを開催するにあたり助成
44	イケムラレイコ朗読会	ベルン(スイス)	パウル・クレー・センター	2013/03/17	パウル・クレー・センターでの展覧会「ジャポニズムから禅まで—パウル・クレーと東アジア」の会期中に開催されるイケムラレイコのドイツ語による朗読会(詩集『うみのこ』から)を実施するにあたり助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
45	ドイツ語圏日本語研究実態調査	チューリッヒ(スイス)	チューリッヒ大学(スイス)		2012/04/01 ~ 2013/03/31	ドイツ語圏所在の大学において実施されるシンポジウム等の機会のほか出版物等を通して情報収集を行い、ドイツ語圏の大学における日本研究の実態調査を行い、効果的な支援のあり方を検討
46	日独エネルギーシンポジウム① 小宮山宏講演会「省エネ技術と代替エネルギープラチナ社会の創成に向けて」	ケルン	ケルン日本文化会館	ケルン大学	2012/05/02	日本側より三菱総合研究所理事長小宮山宏、ドイツ側よりケルン大学エネルギー経済研究所クリスティアン・グローヴィツチ博士の出席を得て、両国のエネルギー問題をテーマとした両名による講演会及びパネルディスカッションを開催
47	田邊雅章講演会	ライプツィヒ ハノーヴァー	バッハ博物館内ホール ハノーファー市庁舎	ライプツィヒ独日協会 ハノーファー独日協会	2012/08/03 ~ 2012/08/07	原爆投下により広島にて被爆した田邊雅章の体験談、及び元住民のインタビューをもとに民家や街並みをCGで再生した映像により、原爆によって失ったもの現在に蘇らせる事業
48	日独エネルギーシンポジウム② 「将来のエネルギー確保の道」	ケルン	ケルン大学	ケルン大学	2012/09/12	日独のエネルギー政策専門家の参加を得て、日独両国のエネルギー問題、特に将来のエネルギー供給のヴィジョンにつき、講演会及びパネルディスカッションを開催

海外拠点

49	森鷗外生誕150周年講演会	ベルリン	ベルリン日独センター	ベルリン独日協会	2012/09/25	ベルリン及び旧東ドイツ地域にゆかりのある森鷗外が生誕150周年を迎える本年、2名の講師を招いてそれぞれ違った切り口から、森鷗外についての講演会を実施
50	日独交流150周年記念論文制作	ケルン	ケルン日本文化会館		2012/10/01 ~ 2013/03/31	2011年日独交流150周年の事業を振り返る記念論集を制作
51	日独エネルギーシンポジウム③ 「福島第一原子力発電所事故をどう将来に生かすか」	ケルン ベルリン	ケルン大学 在ドイツ大使館	ケルン大学 在ドイツ大使館 ベルリン日独センター	2013/03/11 2013/03/12	日独のエネルギーの政策専門家の参加を得て、「福島第一原子力発電所事故をどう将来に生かすか」をテーマに、ケルン及びベルリンにて講演会を開催

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
52	<i>Reconstructing Cool Japan?—Japanese Identities after Fukushima</i>	フランクフルト大学	2013/02/05	東京電力福島第一原発の事故後の日本人のアイデンティティと、「クール・ジャパン」の今後について議論する講演会をするにあたり助成
53	『 <i>Japan immer wieder neu gesehen</i> 』の出版	ケルン大学	2012/10/01 ~ 2013/03/04	ケルン大学日本学科が編纂した日本研究論集「 <i>Japan immer wieder neu gesehen</i> 」（日本一常に新たな視点から(仮訳)）の出版を助成
54	「 <i>European NACSIS-CAT Training Workshop</i> 」	チューリッヒ大学	2013/02/04 ~ 2013/02/06	英国から専門家を招へいし、スイス・チューリッヒ大学を会場として開催される、NACSIS-CATの使い方に関するワークショップを実施するにあたり助成
55	<i>Konferenz zur Sprachwissenschaft des Jananischen</i>	エアフルト大学	2013/02/14 ~ 2013/02/15	日本語の記述・解説についての7つ講演会を実施するもので、それぞれの講演会において日本語と日本語以外の言語における様々な言語的現象を、とりわけ対照的・類型的な観点から紹介する事業を実施するにあたり助成
56	<i>Japan: Technik und Poplaerkultur</i>	イルメナウ工科大学	2013/01/16	日本の科学技術とポップカルチャーをテーマに、福島第一原子力発電所事故後の状況のほか、ポップカルチャー的ロボットが果たした機能と日常生活における次世代ロボットの事例、ロボットと人間との共生についての講演会を実施するにあたり助成



## 海外拠点

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
57	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ケルン日本文化会館の事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施し、2012年7月3日からはフェイスブックを開始  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 6,419名 (2) レファレンス数 362件 (3) 貸出点数 11,016点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 40,104件 (2) ホームページアクセス件数 594,805件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	都市	会場	関連機関	期間	事業内容
58	折り紙教室(協力)	ケルン	ケルン日本文化会館	ケルン折り紙団体	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ケルンの折り紙団体に対して、折り紙教室のために日本語教室を提供
59	佐佐木幸綱講演会(後援)	ケルン	ケルン大学	ケルン大学日本学科 文化庁	2012/04/19	ケルン大学日本学科が開催する、文化庁文化交流使の佐佐木幸綱の講演会に対して後援名義を付与
60	三遊亭竜楽落語	ケルン	ケルン天真会道場	ケルン天真会道場	2012/07/07	落語家三遊亭竜楽によるドイツ語の落語公演に対して後援名義を付与
61	田邊雅章講演会	ベルリン	在ドイツ大使館	在ドイツ大使館	2012/08/06	原爆投下により広島にて被爆した田邊雅章の体験談、及び元住民のインタビューをもとに民家や街並みをCGで再生した映像により、原爆によって失ったもの現在に蘇らせる事業
62	声明公演(後援)	ケルン	ケルン・フィルハーモニー	ケルン・ムジーク社	2012/09/09	ケルン・ムジークが主催する声明公演に対して後援名義を付与
63	ケルン建築ツアー(協力)	ケルン	ケルン日本文化会館	ルートヴィヒ美術館	2012/09/22	ルートヴィヒ美術館が開催する「ケルン建築ツアー」にて、ケルン日本文化会館建築について紹介
64	香道(協力)	ケルン	ケルン日本文化会館	京都センター	2012/10/24	淡路島の香道に関するワークショップ実施に際して協力
65	日本絵画の命ーランゲン・コレクション展(後援)	ノイス	ランゲン財団美術館	ランゲン財団	2012/11/09 ~ 2013/04/28	ランゲン財団が主催する日本美術展に対して後援名義を付与

合計額 118,726,031 円

## 海外拠点

パリ日本文化会館

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関・共催者	期間	事業内容
1	「パリに笑壺を運ぶ」現代日本映像作品展	パリ	パリ日本文化会館展示ホール	原 久子 澤 隆志	2012/04/01 ～ 2012/06/23	「パリに笑壺を運ぶ」をタイトルに、現代日本映像作家の作品を展示
2	水曜ミニコンサート	パリ	パリ日本文化会館		2012/04/01 ～ 2013/03/01	若手の在仏日本人音楽家を中心とした小ホールでの定例コンサートを月1回のペースで実施
3	日本の家庭料理デモンストラーションシリーズ	パリ	パリ日本文化会館厨房及びレセプションホール	ヨーロッパ味の素社	2012/04/01 ～ 2013/03/31	味の素社主催の家庭料理デモンストラーションシリーズを実施
4	誰でも絶対作れる！調理体験ワークショップシリーズ	パリ	パリ日本文化会館レセプションホール		2012/04/01 ～ 2013/03/31	ホットプレートを使用してできるもの（お好み焼、どら焼等）や手軽に体験できる巻き寿司、茶巾寿司等を取り上げ、実際に参加者に調理してもらい体験ワークショップを実施
5	茶道デモンストラーション	パリ	パリ日本文化会館	裏千家本部 裏千家パリ駐在所	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の見学及び抹茶・お茶菓子の体験試食を実施
6	茶道入門教室	パリ	パリ日本文化会館	裏千家本部 裏千家パリ駐在所	2012/04/01 ～ 2013/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ入門教室を開講
7	書道教室	パリ	パリ日本文化会館	HIMAWARIアソシエーション	2012/04/01 ～ 2013/03/31	漢字を基本とした指導を行い、書を通して日本文化に触れてもらう教室を開講
8	初級・上級囲碁教室	パリ	パリ日本文化会館	フランス囲碁連盟 イル・ドゥ・フランス囲碁リーグ 日本棋院	2012/04/01 ～ 2013/03/31	フランス囲碁連盟、イル・ドゥ・フランス囲碁リーグ、日本棋院の協力の下継続している囲碁教室を開講
9	生け花教室	パリ	パリ日本文化会館	イケバナインターナショナル・パリ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生花を通じた日本文化を体験する教室を開講するとともに、広く一般に生け花を鑑賞して貰う展示会と、それぞれの流派の特徴を理解し、流派選択の一助とするデモンストラーションも実施
10	折り紙アトリエ	パリ	パリ日本文化会館	ミッシェル・シャルボニエ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ミッシェル・シャルボニエによる子供向け及び大人向け折り紙教室を開講
11	「パリに笑壺を運ぶ」展開連事業 映像上映及びトーク	パリ	パリ日本文化会館小ホール	澤 隆志	2012/04/07 ～ 2012/05/19	「パリに笑壺を運ぶ」展開連事業として、澤隆志(映像作家)が選んだ映像作品を上映

海外拠点

12	本願寺文化興隆財団による「日本人の智慧」展	パリ	パリ日本文化会館地下3階 フォワイエ・地上階スペース	本願寺文化興隆財団 京都市	2012/04/17 ~ 2012/05/05	本願寺文化興隆財団による企画提案である「日本人の智慧」展を会館内施設で実施
13	栗コーダーカルテット コンサート	パリ  パリ	パリ日本文化会館大ホール  アクリマタシオン庭園		2012/04/19 ~ 2012/04/20	NHKテレビ『ピタゴラスイッチ』のテーマ曲などで知られている音楽ユニット「栗コーダーカルテット」によるコンサートを実施。2011年度に実施した宮沢賢治原作・平田オリザ演出の『銀河鉄道の夜』に続く若年層に向けた公演事業。作編曲家であり、かつ演奏家でもある4人のメンバーが、リコーダーのカルテットのみならず、アンデス、パーカッション、サクソ、ギター、ウクレレ、デューバなど様々な楽器を織り交ぜながら、子供から大人まで幅広く楽しめるコンサートを実施。また、パリ日本文化会館のホールのみならず、小さな子供を連れた家族連れで賑わうパリの所有する公園Jardin d'acclimatationにて開催される日本イベントにも出演
14	高田桂による漫画集中講座	パリ	パリ日本文化会館	高田 桂	2012/04/24 ~ 2012/04/26	高田桂を講師に迎え、イラストの描き方やストーリーボードの作り方等、漫画の基礎を学習する講座を開講
15	日本文化・感性・歴史に触れ合うことをテーマに映画150作品を特集上映	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2012/05/02 ~ 2012/12/22	「風景編」「家族編」「恋愛編」「戦後編」等いくつかのテーマに分けて、日本映画150作品を上映。パリ日本文化会館「笑い展」に併せて「笑い編」も実施
16	狩野家 能公演『ジャンヌダルク』	パリ	アクリマタシオン庭園		2012/05/07 ~ 2012/05/08	ジャンヌダルク生誕600年を記念して制作された新作能『ジャンヌダルク』を喜多流狩野家が披露
17	レフレール コンサート	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/05/18	斎藤守也と斎藤圭土兄弟によるピアノデュオ「レフレール」によるコンサートを実施
18	常磐津講演・デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館		2012/05/18	江戸の演劇的音楽「常磐津節」について、実際にその後継者である常磐津文字兵衛が三味線の実践を交えながら、レクチャーを実施
19	「笑い」展関連イベント かぶりものワークショップ	パリ	パリ日本文化会館	ニシハラノリオ	2012/05/19 ~ 2012/05/23	「かぶりもの」展に併せて、新聞紙を利用した帽子作り等体験型のワークショップを実施
20	「かぶりもの」展	パリ	パリ日本文化会館地上階 スペース	ニシハラノリオ	2012/05/22 ~ 2012/06/16	かぶりものアーティストであるニシハラノリオの作品を地上階に展示
21	蕎麦セミナー・デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館厨房及 びレセプションホール	寿月堂丸山海苔  駒形どぜう	2012/05/26	蕎麦打ち職人による江戸食文化・蕎麦文化の紹介、蕎麦作りの実演を実施
22	落語ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館レセプションホール	ステファン・フェラン デーズ	2012/05/31 ~ 2012/06/28	日本で落語の修行をし、現在フランスで活躍中のステファン・フェランドスによる落語ワークショップを実施
23	小林賢太郎『ポツネン』 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/06/14 ~ 2012/06/16	コントなどを中心に舞台やTV等で活躍しているラーメンズの小林賢太郎によるソロ公演を実施

海外拠点

24	「粘土道」展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース		2012/06/19 ~ 2012/07/07	周年テーマ「笑い」やポップカルチャー紹介にも通じる片桐仁による造形作品の小展示を実施
25	音楽の日 加藤訓子コンサート	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/06/21	フランスで大々的に開催される音楽の日のイベントとして、世界的に幅広い活躍をしている加藤訓子(パーカッショニスト)を迎えたコンサートを開催
26	田中泯講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2012/09/19	フェスティバルドートンヌでソロ公演する田中泯を招き、彼自身の活動や踊りに対する考え方について講演会を開催
27	15周年いけばな事業	パリ	パリ日本文化会館	イケバナインターナショナル・パリ	2012/10/01 ~ 2013/10/13	開館15周年いけばな事業として、イケバナインターナショナルと共催によりレセプションホールでの展示及び生け花についてのレクチャーを開催
28	「笑いの日本美術史-縄文から19世紀まで」展 オープニング記念シンポジウム	パリ	パリ日本文化会館大ホール	森美術館等	2012/10/03	「笑い」展のアドバイザー山下裕次(明治学院大学教授)、及び笑い展コミッショナーである広瀬真実(森美術館顧問)、そしてマルマンド・フランシス(作家)を迎え、「笑い」展についての企画の着想、日本特有の「笑い」文化についての考え方等を討論
29	資生堂による笑顔講座	パリ	パリ日本文化会館小ホール及びレセプションホール	株式会社資生堂	2012/10/06	パリ日本文化会館設立15周年テーマ「笑い」にちなんで、笑顔研究に実績のある資生堂ビューティークリエーション研究センターがその知見を披露するセミナーを実施
30	茶道レクチャー・デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館	裏千家インターナショナル	2012/10/16	ユネスコ親善大使である大宗匠(千宗室)のフランス訪問に併せて、一般公開の茶道レクチャー・デモンストレーションを開催
31	コンテンポラリーダンス 大駱駝艦 金粉ショー	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/10/18 ~ 2012/10/20	磨赤兒率いる舞踏集団「大駱駝艦」による舞踏公演を実施
32	コンテンポラリーダンス 笠井叡×Emanuelle Huyhn 「JOUTE」	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/10/25 ~ 2012/10/27	舞踏家笠井叡と、アンジェの国立現代振付センターのディレクターEmanuelle Huynhによる共同制作作品「JOUTE」を上演
33	演劇「毛皮族」による 『女と報酬』公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/11/02 ~ 2012/11/03	江本純子率いる劇団「毛皮族」による『女と報酬』公演を実施
34	五反田団『すてるたび』 公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール	Festival d'Automne à Paris (フェスティバル・ドートンヌ・ア・パリ)	2012/11/08 ~ 2012/11/10	劇作家として岸田國士戯曲賞を受賞をした他、TVドラマや映画などの脚本でも活躍している前田司郎率いる劇団「五反田団」による公演を実施
35	桂文枝 落語襲名披露公演	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2012/11/29 ~ 2012/12/01	2012年7月に桂文枝を襲名した桂文枝による創作落語を中心とした公演を実施
36	いけばなレクチャー・デモンストレーション	パリ	パリ日本文化会館レセプションホール	イケバナインターナショナルパリ支部	2012/12/01	イケバナインターナショナルパリ事務所及びパリ日本文化会館の創立15周年を祝し、池坊、小原、草月の三流派のレクチャー・デモンストレーションを開催

海外拠点

37	子供茶の湯ワークショップ	パリ	パリ日本文化会館5階全スペース	裏千家本部 裏千家パリ事務所	2012/12/05	裏千家パリ事務所との共催で、8歳から16歳頃の子供・青少年を対象にした茶の湯体験イベントを実施
38	京菓子老舗末富による和菓子デモンストレーションとワークショップ	パリ	パリ日本文化会館厨房及びレセプションホール	裏千家本部 裏千家パリ事務所 末富社	2012/12/06	子供茶の湯イベントのために来仏する末富による和菓子のデモンストレーションと和菓子作りの指導を実施
39	「茶利場に見る日本の笑い」講演会	パリ	パリ日本文化会館		2012/12/13	渡辺保(演劇評論家)による「茶利場に見る日本の笑い」と題する講演会を実施
40	演劇 別役実脚本「やってきたゴドー」	パリ	パリ日本文化会館		2012/12/14 ~ 2012/12/15	別役実(劇作家)脚本による演劇『やってきたゴドー』公演を実施
41	渡辺保講演会「私の不条理劇体験ーベケットから別役実まで」	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2012/12/15	15周年テーマ「笑い」の一環として、不条理演劇に見られる笑いをテーマに渡辺保(演劇評論家)が講演を実施
42	第7回キノタヨ映画祭参加上映会	パリ	パリ日本文化会館大ホール	キノタヨ現代日本映画祭 シネマ・パルザック ル・カネー等	2013/01/18 ~ 2013/02/07	2011年以降に製作された現代日本映画約20作品をデジタル素材で上映。上映会は主にパリ日本文化会館で実施されるが、フランス国内のいくつかの映画館(パリ市内・郊外・地方)でも上映
43	アングレーム国際漫画フェスティバル講演会	パリ	パリ日本文化会館大ホール	アングレーム国際漫画フェスティバル	2013/01/29	アングレーム国際漫画フェスティバルの招待漫画家である松本零士を迎えて、日本の漫画に関する講演会を実施
44	和菓子レクチャー・デモンストレーション及びワークショップ	パリ	パリ日本文化会館厨房及びレセプションホール		2013/02/01 ~ 2013/02/02	日本全国の和菓子職人が有志でパリに集まり、和菓子文化・歴史を解説、上生菓子のデモンストレーション・ワークショップを開催
45	和の色 講演会	パリ	パリ日本文化会館	視覚デザイン研究所	2013/02/07	日本人の色彩感覚、色彩文化について早坂優子(視覚デザイン研究所)がレクチャーを実施
46	コンサート トリオミヤザキ	パリ	パリ日本文化会館		2013/02/09	パリ在住の箏奏者みやざきみえこを中心としたトリオによるコンサートを実施。みやざきみえこと、アコーディオンのBruno Maurice、バイオリンのManuel Solansによるトリオ
47	ARTE映画試写会	パリ	パリ日本文化会館	ARTE	2013/02/14	フランス在住の渡辺謙一(ドキュメンタリー映画作家)監督の『フクシマ後の世界』『Le Monde après Fukushima』『The World after Fukushima』のARTEでの放送に先立って試写会を実施
48	東日本大震災報道写真展	パリ	パリ日本文化会館地上階スペース	在フランス大使館 株式会社朝日新聞社 三菱商事株式会社	2013/02/26 ~ 2013/03/16	朝日新聞社及びフランス三菱商事との共催による、朝日新聞社所有の震災に関する報道写真約60枚を、1章「あの時何が」、2章「フクシマ」、3章「悼む」、4章「希望」の4章構成で展示

海外拠点

49	日本酒セミナー	パリ	パリ日本文化会館小ホール及び地下3階フォワイエ	日本酒造組合中央会	2013/02/27	有志の蔵元が数十軒集い、日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露する日本酒セミナー・試飲会を実施
50	JAZZ IN JAPAN	パリ	パリ日本文化会館		2013/03/01 ~ 2013/03/10	2000年から毎年継続しているシリーズ企画で、三晩連続で、中川英二郎カルテット、クリヤ・マコト・トリオ、菊地成孔の3組によるジャズ公演を実施
51	ラウンドテーブル—震災復興と子供たちの未来のために	パリ	パリ日本文化会館小ホール及び地下3階フォワイエ		2013/03/19	東日本大震災復興関連のイベントとして、東北支援、特に子供たちの未来、食育についてディスカッションをするラウンドテーブルを実施
52	JETAA (JETプログラム同窓会JET Alumni Association) 講演会「日本の植物種の変遷」	パリ	パリ日本文化会館	JETTA 自治体国際化協会	2013/03/23	日本の植物の歴史や人間との関係性について研究しているソフィー・ル・ベールによるさくらをテーマとしたJETAA主催講演会を実施
53	コンテンポラリーダンスカンパニーデラシネラ「ゲーム」公演	パリ	パリ日本文化会館		2013/03/23 ~ 2013/03/25	小野寺修二率いるダンスカンパニー・デラシネラによるダンス公演を実施。ドラマや舞台での振付で活躍する小野寺修二(振付家)が、久しぶりとなる自身のカンパニーのための作品「ゲーム」を上演。本作は、子供から大人まで楽しめるものというKQATTからの依頼で制作
54	建築シンポジウム「3.11後の建築・都市」	パリ	パリ日本文化会館	パリマラケ国立高等建築学校	2013/03/30	パリ・マラケ国立高等建築学校、AfjAD (日仏建築デザイン協会) との共催で、被災地の現況及び復興計画を伝えることを目的に、日本人建築家・建築計画者が各々取り組んでいる活動を発表し、フランス人専門家たちとディスカッションを展開
55	佐々木幸綱講演会	パリ	パリ日本文化会館	文化庁	2013/05/24	「短歌における社会詠・時事詠」をテーマに歌人である佐々木幸綱が講演
56	デジタル浮世絵講演会 (UNESCO関連)	パリ	パリ日本文化会館小ホール	日本ユネスコ協会	2013/10/11	ユネスコでのデジタル浮世絵展示の機会に併せ、浮世絵作品のデジタル化についてその作成にあたった技術者が講演を実施
57	落語講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/11/15	2012年に15周年を迎えるパリ日本文化会館のテーマは「笑い」。その一環事業として、自身も落語家であり、海外公演を数多く実施している柳家さん喬による講演会を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流 (主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
58	ESSECセミナー：文化発信とデジタル技術	パリ	パリ日本文化会館小ホール	ESSEC INTERNATIONAL	2012/10/09	フランスのビジネススクールESSECとの文化マーケティングに関する共同セミナーを実施。今年度は3回シリーズ。今回のテーマは、「デジタルマーケティングと文化機関、成功の秘訣は何か？」

海外拠点

59	フランソワ・マセ講演会	パリ	パリ日本文化会館	東洋言語文化大学 (INALCO)	2012/11/24	INALCOの基金賞受賞記念したフランソワ・マセ教授による古事記についての講演会。専門領域である「古事記研究」と西洋のヴェルギリウスによるギリシャの建国叙事詩『アエネイス』の比較研究をとおして、日本文明の根源にかかわる特徴や問題を解明
60	今西祐一郎講演会「中世日本文学における死生論」	パリ	パリ日本文化会館	国文学研究資料館	2013/01/26	今西祐一郎(国文学研究資料館館長)による「中世日本文学における死生論」をテーマとした講演会
61	デジタル文化セミナー	パリ	パリ日本文化会館	Essec international	2013/02/01 ~ 2013/02/02	Essecと共催で、デジタル技術と文化機関の関係について講演会を実施。「美術館におけるデジタル実験、新規顧客獲得と顧客のつなぎとめのための結果は？」
62	デジタル文化セミナー	パリ	パリ日本文化会館	Essec international	2013/02/05 ~ 2013/02/12	Essecと共催で、デジタル技術と文化機関の関係について講演会を実施。「デジタル技術は国境を越えどのように文化資源の評価に寄与するか？」
63	デジタル文化セミナー	パリ	パリ日本文化会館小ホール	ピカール出版社  日仏文化ネットワーク KAIROS	2013/02/14	クリスティヌ・ヴァンドルディ・オザノ(エスパス・ルイ・ヴィトン東京ディレクター)がアントニン・レーモンドの業績をまとめた「Antonin Raymond — Un architecte occidental au Japon」を出版した機会をとらえて講演会を実施
64	デジタル文化セミナー	パリ	パリ日本文化会館大ホール		2013/02/16	国立人口学研究所のエマニュエルトッドが、「グローバリゼーションの文化人類学—米州、アジア、欧州そして日本における危機と適応」というタイトルにて講演会を実施
65	渋沢クロード賞受賞講演会「クレマンソーと日本」	パリ	パリ日本文化会館		2013/02/22	渋沢クロード賞の2012年受賞者マチュー・セゲラによる「クレマンソーと日本」と題した講演会を実施
66	濱田正美講演会	パリ	パリ日本文化会館小ホール	パリ第7大学	2013/03/02	「聖者の足元に横たわる—中央アジアの葬送儀礼・霊廟崇拜のイスラム化」を講演会タイトルとして、濱田正美(龍谷大学教授)が、中央アジア地域における葬送についての儀礼の歴史とその進化、霊廟崇拜の変遷やその意味について講演会を実施
67	首都大学セミナー「カタストロフのあとの哲学—フクシマ以降のユマニテを再考する」	パリ	パリ日本文化会館小ホール	パリ日本文化会館  首都大学  国際哲学コレージュ  東京大学「共催のための国際哲学研究センター」	2013/03/16	ヒューマニズムの理論やテキストに基づき、人間と自然の関係を問い直すセミナーを実施。自然災害を我々はどうのように表象するのか。大惨事のあと、どのように生存者の痛みを分かち合うのか。フクシマと人文学の関係について幅広く議論

海外拠点

68	講演会「シャルロット・ペリアンと日本」	パリ	パリ日本文化会館小ホール サンテチエンヌ現代美術館	サンテチエンヌ近代美術館	2013/03/29	1940年代の商工省の招へいによって来日したシャルロット・ペリアンが発見した日本の工芸や美、そしてペリアンが日本に与えた影響、民藝との出会いなどを中心に、日本の近代を洞察する講演会を実施
69	佐藤洋一郎講演会	パリ	パリ日本文化会館	トゥールーズ第2大学 人文科学館	2013/06/09	佐藤洋一郎(総合地球環境学研究所教授)による講演会をパリ日本文化会館、トゥールーズ第2大学、人文科学館で実施
70	熊倉功夫講演会「自然との共生—茶の湯の現代的意識—」	パリ	パリ日本文化会館	人文科学館	2013/06/26	熊倉功夫(静岡文化芸術大学教授)による茶の湯と自然との共生をテーマにした講演会を実施
71	井上寿一講演会「アジアはひとつなれるのか?」	パリ	パリ日本文化会館小ホール		2013/09/12	井上寿一(学習院大学教授)がアルザス日本研究セミナーに参加する機会を捉えて、講演会を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
72	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、パリ日本文化会館の事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 15,674名 (2) レファレンス数 2,397件 (3) 貸出点数 1,539点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 8,100×10件 (2) ホームページアクセス件数 281,973件

合計額 450,046,520 円



## 海外拠点

ソウル日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	永井一正ポスター展	ソウル	在韓国大使館公報文化院	在韓国大使館公報文化院	2012/06/11 ～ 2012/07/06	日本や欧米で高い評価を得る一方、韓国ではあまり知られていない、日本のグラフィックデザイン界の巨匠・永井一正のグラフィックポスター展を在韓国大使館公報文化院との共催で実施
2	文化情報室読み聞かせ	ソウル	ソウル日本文化センター 文化情報室		2012/04/01 ～ 2013/03/31	ソウル日本文化センター文化情報室において、市民・青少年・児童を対象とする日本語・韓国語での絵本・紙芝居の読み聞かせ及び日本の絵本事情等に関する講演会を実施
3	文化交流使連携事業(能公演・ワークショップ)	牙山 安城 ソウル	湖西大学校 中央大学校 ソウル日本文化センター 韓国芸術総合学校 漢陽大学校	湖西大学校 中央大学校 韓国芸術総合学校 漢陽大学校	2012/04/12 ～ 2012/04/19	辰巳満次郎(能楽師/文化庁文化交流使)の協力により、韓国で日本の伝統芸能・能の公演とワークショップを実施
4	ソウルアートシネマ傑作 日本映画定期無料上映会	ソウル	ソウルアートシネマ	韓国シネマテーク協議会	2012/04/18 ～ 2013/03/20	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、韓国シネマテーク協議会と共催で上映。上映作品は以下。 『ビルマの堅琴』『近松物語』『ひめゆりの塔』『豚と軍艦』『にっぽん昆虫記』『拳銃は俺のパスポート』『紅の流れ星』『私が捨てた女』『檀山節考』『につつまれて』『かたつもし』『山びこ学校』『にぎりえ』『ひめゆりの塔』
5	「浮世絵、風景を描く」 展	富川	富川ロッテギャラリー	富川ロッテギャラリー	2012/04/20 ～ 2012/05/01	韓国における日本文化紹介展示資料としてソウル日本文化センターが所蔵している「浮世絵」を活用し、富川ロッテギャラリーとの共催で展示会を開催
6	日韓若手音楽家交流演奏会	大邱 ソウル	啓明大学校啓明芸術センター 聖公会教会大聖堂	日韓若手音楽家交流委員会	2012/04/24 ～ 2012/04/26	スイスで学んだ日韓の若手音楽家が共同公演するパイプオルガンのクラシックコンサートを実施
7	内田吐夢&三隅研次監督 傑作選(本部事業受入)	仁川 光州 大田 全州	映画空間朱安 光州劇場 大田アートシネマ 映画の街	映画空間朱安 夢道製作所 光州アートシネマ 大田アートシネマ	2012/04/26 ～ 2012/07/28	戦前戦後を通して多くの映画史的傑作を残した巨匠・内田吐夢の東映時代劇作品と、繊細さと研ぎ澄まされた切れ味で庶民や孤独な剣客の人情を描いた三隅研次の珠玉の時代劇傑作を合わせて15作品を韓国国内で巡回上映。上映作品は以下。『大菩薩峠』3部作、『四谷怪談』等

海外拠点

		ソウル	ソウルアートシネマ 高大KUシネマトラップ 建大KUシネマテーク 韓国映像資料院	全州国際映画祭組織委員会 ソウルアートシネマ 韓国映像資料院		
8	家族で楽しむ日本映画 (DVD) 傑作無料上映会	ソウル	ソウル日本文化センター		2012/05/02 ~ 2012/05/30	ソウル日本文化センター・フィルムライブラリーの中から『春との旅』『がんばっぺフラガール!ーフクシマに生きる。彼女たちのいま』など最新作を中心に上映するとともに、中学生を対象に『秒速5センチメートル』も特別上映
9	「3.11以降の建築展」	釜山  麗水  ソウル  済州	慶星大学校美術館  麗水鎮南文化会館  ソウル歴史博物館  国立済州博物館	在釜山総領事館  慶星大学校  麗水市  麗水博覧会推進委員会  ソウル歴史博物館  在済州総領事館  国立済州博物館	2012/05/17 ~ 2013/08/15	釜山、済州、ソウル、麗水で巡回展「3.11以降の建築展」を開催
10	「浮世絵で見る日韓風景」展	大邱	慶北大学校美術館	慶北大学校美術館	2012/05/24 ~ 2012/07/05	ソウル日本文化センターが所蔵している浮世絵復刻版を活用し、慶北大学校美術館と共催で展示会を開催
11	巨匠と2000年代、そして小説原作の日本映画無料上映会	ソウル	ソウル日本文化センター		2012/06/04 ~ 2012/06/22	ソウル日本文化センター・フィルムライブラリーの中から巨匠溝口健二(映画監督)の8作品、2000年代を代表する11作品、小説を原作に作られた11作品を上映 上映作品は以下。『雨月物語』『山椒大夫』『近松物語』等
12	新藤兼人追悼特別展	ソウル	韓国映像資料院	韓国映像資料院	2012/06/15 ~ 2012/06/21	日本映画界の巨匠新藤兼人監督の逝去を受け、ソウル日本文化センターが所蔵している同監督の作品『裸の島』をはじめ、本部フィルムライブラリー『鬼婆』、外部から借用した『一枚のハガキ』を追悼上映
13	ソウル国際女性映画祭と国際交流基金が共に行う日本映画上映会	ソウル	新世界百貨店(本店)	ソウル国際女性映画祭	2012/06/15 ~ 2012/03/19	ソウル国際女性映画祭との共催で、ソウル日本文化センター・フィルムライブラリーの中から『トウキョウソナタ』『パーマメント野ばら』『ヴィヨンの妻~桜桃とタンポポ~』『春との旅』『歓喜の歌』『南極料理人』『ピアノの森』『アイ・ラブ・ユー』を新世界デパート本店にて無料上映
14	土佐和紙ちぎり絵講習会	ソウル	ソウル日本文化センター	土佐和紙ちぎり絵交流会	2012/06/16	土佐和紙ちぎり絵交流会が韓国を訪問し、日本文化に関心のある人々を対象にちぎり絵講習会を開催

海外拠点

15	「浮世絵で見る日韓風景」展(ロッテギャラリー)	安養	安養ロッテギャラリー	安養ロッテギャラリー	2012/07/11 ~ 2012/08/09	ソウル日本文化センターが所蔵する浮世絵復刻版を活用し、安養ロッテギャラリーと共催で展示会を開催
16	役者デビュー60周年 仲代達矢特集	ソウル	韓国映像資料院	韓国映像資料院	2012/08/17 ~ 2012/08/31	日本を代表する映画・演劇俳優である仲代達矢が主演した映画を特集上映するとともに、仲代達矢本人による講演も実施
17	ソウル日本文化センター日本映画上映会	ソウル	ソウル日本文化センター等	ソウル女子大学校 在韓国大使館公報文化院	2012/08/20 ~ 2013/02/27	ソウル日本文化センター・フィルムライブラリーを活用し、ソウル日本文化センターセミナー室及びソウル市内で無料上映会を開催
18	日活創立100周年特集－鈴木清順回顧展(本部事業受入)	釜山 ソウル	映画の殿堂シネマテーク釜山 韓国映像資料院 ソウルアートシネマ	映画の殿堂 韓国映像資料院 ソウルアートシネマ	2012/09/11 ~ 2012/12/23	日活映画を支えた鈴木清順監督の特集を中心に多彩な38作品を上映し、映画を通じて日本文化・社会の多様性を韓国市民に紹介 上映作品は以下。『けんかえれじい』『殺しの烙印』等
19	日韓交流おまつり関連事業(上妻宏光韓国公演)	ソウル 安城	COEX 中央大学校安城校	日韓交流おまつり実行委員会 中央大学校国楽大学	2012/10/01 ~ 2012/10/05	日韓交流おまつりの一環として上妻宏光(津軽三味線奏者)による公演及び学生向けのレクチャー・デモンストレーションを実施
20	日韓交流おまつり関連事業(御鳴ラ商会韓国公演)	ソウル	COEX 清溪川広場	日韓交流おまつり実行委員会	2012/10/01 ~ 2012/10/05	日韓交流おまつりの一環として山口とも(音楽家)を中心とする現代チンドン屋グループ「御鳴ラ商会」の韓国公演を実施
21	日韓交流おまつり(アニメーション上映会)	ソウル	COEX	日韓交流おまつり実行委員会	2012/10/03	日韓交流おまつりの一環として国際交流基金ブースを設置し、韓国フィルムライブラリーの中からアニメーション『秒速5センチメートル』『雲のむこうー約束の場所』『ピアノの森』を1回ずつ上映
22	日本映画地方上映会	済州 釜山 富川	済州映像文化芸術センター 東明大学校 富川オジョンアートホール	済州映像委員会 東明大学校日本学科 富川文化財団	2012/10/09 ~ 2013/01/25	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、地方都市での日本映画上映会を開催
23	「LIGHT UP NIPPON」長編映画上映会	ソウル	在韓国大使館公報文化院	在韓国大使館公報文化院	2013/01/29	日韓の共通課題である災害復興に関する考察を深めるため、国際交流基金本部制作の長編ドキュメンタリー映画『LIGHT UP NIPPON』を韓国で上映するとともに、同事業の中心人物である高田佳岳(社会活動家)による講演を実施
24	「ゆずり葉」上映会	ソウル	在韓国大使館公報文化院	在韓国大使館公報文化院 全日本ろうあ連盟	2013/02/01	全日本ろうあ連盟が制作した聴覚障害者向けの日本映画『ゆずり葉』を韓国で上映し、日韓共通課題の一つである障害者支援を促進

海外拠点

25	日本傑作映画済州上映会	済州	済州映画文化芸術センター	在済州総領事館 済州映像委員会	2013/03/08 ~ 2013/03/12	ソウル日本文化センター所蔵の韓国語フィルム・ライブラリー作品を活用し、地方都市・済州で日本映画上映会を開催
26	江陵ジャパンウィーク浮世絵展	江陵	江陵美術館	在韓国大使館 江陵美術館	2013/03/13 ~ 2013/03/24	韓国における日本文化紹介展示資料としてソウル日本文化センターが所蔵している「浮世絵」を活用し、江陵ジャパンウィークの機会に合わせて展示会を開催
27	大島渚追悼上映会	ソウル	韓国映像資料院KOFA1館	韓国映像資料院	2013/03/14 ~ 2013/03/24	戦後日本を代表する大島渚監督の逝去を悼み、国際交流基金フィルムライブラリーの6作品を含む同監督の10作品を上映する追悼上映会を開催
28	光州ロッテギャラリー永井一正ポスター展	光州	光州ロッテギャラリー	光州ロッテギャラリー	2013/03/21 ~ 2013/04/10	韓国における日本文化紹介展示資料としてソウル日本文化センターが所蔵している「永井一正ポスター」を活用し、光州にて展示会を開催

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
29	2012フェスティバル・ボム、梅田哲也「Waiting Room」公演	韓国文化芸術委員会	2012/04/04	2007年から毎年ソウルで開催されているパフォーマンスと現代美術の祭典に際し、出品した梅田哲也(アーティスト)の渡航費を助成
30	2012ソウルバロック・チェンバーホール古楽シリーズ	ソウル・バロック・チェンバーホール	2012/04/25 ~ 2012/04/29	2012年「ソウル・バロック・チェンバーホール古楽シリーズ」に世界的に活躍する桐山健志(ヴァイオリン奏者)と武久源造(鍵盤奏者)が招へいされ、日韓の合同演奏会を開催された際に、両氏の渡航費を助成
31	2012光州平和演劇祭	光州平和演劇祭	2012/05/04 ~ 2012/05/15	2012年の光州平和演劇祭に外国から唯一「文学座」が招へいされ、太平洋戦争を題材とした『櫻の木の上、櫻の木の下』を上演した際に、『文学座』の渡航費を助成
32	第9回日本歌謡大会	釜山韓日文化交流協会	2012/05/26	釜山韓日文化交流協会、在釜山日本国総領事館、対馬市の共催で韓国市民を対象に開催された日本歌謡大会に際し、前田有紀(歌手)の渡航費を助成
33	済物浦倶楽部国際文化交流行事	韓国文化院連合会仁川広域市支会	2012/06/29 ~ 2012/06/30	1901年に創立された済物浦倶楽部を運営している韓国文化院協会仁川広域市支部が行う国際文化交流イベントに日本伝統音楽奏者が出演した際に、日本人奏者の渡航費を助成
34	ABOUT BOOKS : INDEPENDENT BOOK MARKET	KT&Gサンサンマダン	2012/07/05 ~ 2012/08/19	2011年に続き日韓両国の作家によるアートブック、プロジェクトブック、個人エッセイ集、雑誌などの「インディペンデント・ブック」をマーケット形式で紹介する目的で、若い創作者、芸術家達が作り上げた「出版物」の展示会に際し日本人作家、編集者の渡航費を助成
35	日韓演劇交流プロジェクト「海といのち、水といのち」シンポジウム	国際演劇協会	2012/07/05 ~ 2012/08/19	麗水国際博覧会における日本館認定事業として、日韓の演劇作品『水の手紙』『私の名は河』の朗読会及び日韓両国の演劇関係者によるシンポジウムを開催した際に、日本側参加者の渡航費を助成

海外拠点

36	第3回10秒国際アニメーションフェスティバル	10秒国際アニメーションフェスティバル組織委員会	2012/07/11 ~ 2012/07/15	世界の問題を10秒で表現するアニメーションフェスティバルにおいて、原子力に関する日韓の若手アニメーション作家の作品が上映・展示された際に、日本人監督の渡航費を助成
37	第16回ソウル国際漫画アニメーションフェスティバル	ソウル国際漫画アニメーション・フェスティバル組織委員会	2012/07/18 ~ 2012/07/22	韓国最大の漫画、アニメーション・フェスティバルで、日本のアニメーションから9セッション48本が紹介された際、日本から招へいされた監督の渡航費と宿泊費の一部を助成
38	北村文化フォーラム・奈良まちづくりセンター国際交流フォーラム	北村文化フォーラム	2012/07/19 ~ 2012/07/21	日韓の伝統のまちづくりや保存のために開催された相互交流及びシンポジウムに対する助成
39	第2回韓日ボランティアin宮城県	韓日社会文化フォーラム	2012/07/30 ~ 2012/08/03	日韓の青少年が東日本大震災被災地域(宮城県)で災害復興のための第2回目のボランティア活動、ボランティアに関するフォーラム開催に際し、韓国側参加者の渡航費を助成
40	日韓学生会議—第27回東京夏季大会	韓日学生会議	2012/08/05 ~ 2012/08/18	歴史・政治・経済・文化など多様なテーマで討論や意見交換を実施した第27回を迎えた日韓の大学生による学術会議に際し、韓国側大学生の渡航費を助成
41	ソウルYWCA韓日青少年国際平和キャンプ	ソウルYWCA	2012/08/07 ~ 2012/08/11	日韓青少年の平和意識の向上と、両国の青少年交流を通じてグローバルリーダーシップを育むため、ソウルYWCAが平和キャンプを開催した際に、日本人参加者の渡航費を助成
42	ASIA COLLEGE 20周年記念韓日国際シンポジウム	釜山韓国文化交流協会	2012/08/15 ~ 2012/08/25	釜山及び慶尚南道の大学生と山口県の大学生が「日韓草の根交流における地域活性化と人材育成の重要性」というテーマで、日韓間の草の根交流を模索するシンポジウムを開催した際、韓国側大学生の渡航費を助成
43	世界子供漫画家大会—子供マンガキャンプ	財団法人韓国マンガ映像振興院	2012/08/18 ~ 2012/08/19	世界各国の子供がネット上でマンガコンテストに参加、選抜された子供を韓国に招へいして子供マンガキャンプを開催した際に日本からの参加者の渡航費を助成
44	第5回シネマデジタルソウル映画祭	社団法人シネマデジタルソウル組織委員会	2012/08/22 ~ 2012/08/28	アジア新人監督のデジタル映画作品を中心にコンペティションを行い、アジア映画産業の発展を試みる映画祭に際し、審査委員として招へいされた瀬々敬久監督とコンペに参加した新人監督の渡航費を助成
45	第7回ソウル国際メディアアートビエンナーレ	ソウル市立美術館	2012/09/11 ~ 2012/11/04	2000年から開催されているソウル市主催のメディアアートビエンナーレにおいて、日本からの作家招へい費を助成
46	全州世界ソリ祝祭	ソリ文化館	2012/09/12 ~ 2012/09/15	2001年から毎年開催されている「全州世界ソリ祝祭」に日本の中村明一(尺八奏者)が出演した際に、同氏の渡航費を助成
47	第4回DMZ国際ドキュメンタリー映画祭	京畿映像委員会	2012/09/21 ~ 2012/09/27	世界唯一の分断国家の象徴とも言えるDMZ(非武装地帯)で、平和・生命・コミュニケーションの価値を掲げるドキュメンタリー映画祭開催に際し、招へいされた日本映画監督の渡航費を助成

海外拠点

48	日韓漆工芸品展示会	全北大学校南原漆事業団	2012/11/08 ~ 2012/11/21	日韓漆工芸文化及び学会関係者の円滑な交流をはかるため、日本から4名の漆専門家を招へいし日韓漆工芸品展示会を開催した際、図録制作費等を助成
49	バリアフリー映画上映&フォーラム	バリアフリー映画委員会	2012/11/15 ~ 2012/11/18	2012年で第2回目を迎えるバリアフリー映画祭及び効果的なバリアフリー映画製作のために事例を発表するフォーラム開催に際し、日本からの参加者の渡航費を助成
50	2012最強アニ衝撃展	SBAソウルアニメーションセンター	2012/11/28 ~ 2012/12/02	フランスのアヌシー、クロアチアのサグレブ、日本の広島、カナダのオタワなど世界の主要アニメーション映画祭で受賞された作品を一挙に上映した際、審査委員となる山村浩二(映画監督)らの渡航費を助成
51	多様性認定プロジェクト2012Roots2Film韓国上映会及びRound Table	韓国移住人権センター付設多文化教育センター	2012/12/21 ~ 2012/12/24	韓国内の移民2世にあたる青少年の教育を模索するため、日本から専門家を招き討論会、交流会、映画上映会を開催した際、日本からの専門家招へい費等を助成
52	アットナインフィルムフェスティバル	アットナインフィルム	2013/01/09 ~ 2013/01/16	芸術専用映画館「アートナイン」の開館に伴い、かつて輸入配給した日本映画等の秀作をまとめて公開した際に、井上淳一(映画監督)、阪本順治(映画監督)の渡航費を助成
53	インディドキュフェスティバル2013	(社)韓国独立映画協会独立映画配給支援センター	2013/03/21 ~ 2013/03/27	山形国際ドキュメンタリー映画祭と協力して日本作品を上映したインディドキュメンタリー映画祭に際し、金稔万(映画監督)及び土井敏邦(映画監督)の渡航費を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名		期間	事業内容
54	JFフェローフォローアップ事業「JFとともに」連載		2012/04/01 ~ 2013/03/31	国際交流基金日本研究フェローのフォローアップ事業として、元日本研究フェローにソウル日本文化センターウェブサイトに掲載する原稿を執筆依頼と日本研究事業の広報
55	日本研究・知的交流分野動向調査活動		2012/04/01 ~ 2013/03/31	韓国内で発行される学術誌などに発表された日本関連論文・記事等を翻訳、韓国における日本研究・知的交流分野の動向調査

【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
56	日韓文化交流講演会「花の旅」	ソウル俳句会	2012/04/21 ~ 2012/04/22	SJC(ソウルジャパンプラブ)教養文化委員会とソウル俳句会が、星野椿(俳人)を招へいして実施した俳句に関する講演会及び日韓合同句会。ソウル日本文化センターは講演者の渡航費等を助成

## 海外拠点

57	シンポジウム「美術、その意一人と社会において」－医療・福祉現場での美術	人と社会の活性化研究会	2012/06/14	日韓の美術家、医療専門家が一堂に会し、美術・医療・福祉の接点を見出し、現実には生かす方法を模索する日韓共同シンポジウムを開催。ソウル日本文化センターは印刷物・DVD制作費、進行者謝金、通訳者謝金を助成
58	韓国日本語学会 第26回国際学術大会及びシンポジウム	韓国日本語学会	2012/09/14 ～ 2012/09/15	日本語学・日本語教育を研究対象とする本学会の第26回国際学術大会及びシンポジウムを実施するにあたり助成
59	檀国大学校日本研究所 第31回国際学術シンポジウム	檀国大学校日本研究所	2012/10/05	日中韓3カ国が、近代、自国のアイデンティティを形成する過程で、古代をどのように認識していたかを考察するシンポジウムを実施するにあたり助成
60	韓国日語日文学会 平成24年度秋国際学術大会及びシンポジウム	韓国日語日文学会	2012/10/13	同学会が定期的実施する秋の国際学術大会で、企画シンポジウムと分野別個別発表を実施するにあたり助成
61	韓日文化フォーラム付設 リーダーシップ研究所 第1回国際フォーラム	韓日文化フォーラム	2012/10/19 ～ 2012/10/20	韓日文化フォーラム創立1周年を記念し、付設「リーダーシップ研究所」を立ち上げる記念フォーラムを実施するにあたり助成
62	韓国日本近代文学会 2012年秋季国際学術シンポジウム	韓国日本近代文学会	2012/11/03	日本の近代文学を取り上げる同学会が年2回実施する定期学術大会の秋大会で、基調講演と個別発表を実施するにあたり助成
63	慶熙大学校非暴力研究所 韓日国際シンポジウム	慶熙大学校非暴力研究所	2012/11/03	慶熙大学校非暴力研究所と檀国大学校日本研究所が共同で企画・実施するシンポジウムを実施するにあたり助成
64	韓国日本言語文化学会 2012年秋季国際学術大会	韓国日本言語文化学会	2012/11/10	同学会が年2回実施する定期国際学術大会の秋大会で、企画シンポジウムと分野別個別発表を実施するにあたり助成
65	漢陽大学校 日本学国際比較研究所 国際シンポジウム	漢陽大学校日本学国際比較研究所	2012/11/24	日本学を国際的な観点から比較研究する同研究所の企画シンポジウム
66	<i>Mechademia Conference on Animation and Popular Culture from Japan</i>	東国大学校映像大学院映画映像学科	2012/11/29 ～ 2012/12/02	日本発のアニメ、漫画等メディアに関する学術雑誌『Mechademia』が、ソウルにて国際会議を開催
67	延世日本研究ワークショップシリーズ	延世大学校東西問題研究院	2012/04/01 ～ 2013/03/31	延世大学校の日本学専攻学生を主たる対象にした特別講演シリーズを開催。日本及び米国から計5名の日本研究者を招へいし、特別講義を実施。ソウル日本文化センターは渡航費や宿泊費等を助成
68	東日本大震災関連書籍の翻訳出版支援	高麗大学校日本研究センター	2012/05/01 ～ 2012/12/30	3.11東日本大震災から学ぶべき教訓を関連図書を翻訳・出版することによって韓国国内に広める出版事業への助成

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
69	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ソウル日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 18,296名 (2) レファレンス数 1,250件 (3) 貸出点数 21,943点  2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター「カチの声」発行部数 300,992部 (2) メールマガジン配信数 300,992件 (3) ホームページアクセス件数 281,828件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	会場	期間	事業内容
70	SJCバリアフリー映画鑑賞会	ソウル日本文化センターセミナー室	2012/07/21	SJC(ソウルジャパンクラブ) 社会貢献委員会主催のバリアフリー映画上映会(韓国の視覚・聴覚障害者向けに『庭を出ためんどり』バリアフリー版を上映)に対する会場提供
71	文化座「てけれっつのば」公演	同徳女子大学校公演芸術センター(大劇場)	2012/08/10 ~ 2012/08/12	日本の代表的な「新劇」劇団「文化座」を公演文化産業研究所が招へいし、2008年文化庁芸術祭大賞受賞作品『てけれっつのば』を公演した企画に対して後援名義を付与して広報に協力
72	第10回日韓カラオケ大会予選	ソウル日本文化センターセミナー室	2012/09/01 ~ 2012/10/27	2012年で10回目を迎える日韓合同のカラオケ大会の予選会場を提供
73	2012韓日伝統舞の流派展	クムクヌン工作室	2012/10/03 ~ 2012/10/07	韓日の伝統舞踊の交流のため2003年から韓国舞踊芸術センターが主催してきた公演の第4回公演に後援名義を付与し広報に協力
74	2012ソウル国際公演芸術祭	アルコ芸術劇場等	2012/10/05 ~ 2012/10/27	韓国の代表的な芸術機関である韓国公演芸術センターが主催する国際公演芸術祭に、後援名義を付与し広報に協力
75	日本映画祭協力	映画の殿堂	2012/11/29 ~ 2012/12/03	文化庁が主催し、映画の殿堂とジャパン・イメージ・カウンシルが共催する「第9回日本映画祭」の開催に広報面で協力し、ソウル日本文化センター独自のネットワークを活かして日韓映画交流を促進



## 海外拠点

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
76	文化備品貸出	韓国日本語教育研究会	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために、浮世絵、浴衣等の貸出しに協力

合計額 133,967,164 円

## 海外拠点

北京日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	東日本大震災・復興関連映像DVD上映会	北京 青島 長春 牡丹江 福州	北京日本文化センター多目的ホール、会議室 中国海洋大学 ふれあいの場 長春華僑外国語学院 黒竜江省牡丹江師範大学 福州大学	各実施会場	2012/05/19 2012/06/03 2012/07/18 2012/05/26 2012/05/28 2012/08/30 ～ 2013/08/31 2012/09/07 ～ 2012/09/09	「日本文化の元気発信事業」海外拠点への震災・復興関連映像DVD配布・提供事業及び「LIGHT UP NIPPON」事業にて作成されたDVDを用いて中国各地にて上映会を実施。上映作品は以下。『ロック～わんこの島～』、『カルテット!』、『春との旅』、『エクレール・お菓子放浪記』（以上、劇映画作品） 『がんばっぺ フラガール!～フクシマに生きる。彼女たちのいま～』、『NHKスペシャル 東北 夏祭り～鎮魂と絆と～』、『ドキュメンタリー-WAVE ガレキの中からの再出航～漁業の町・岩手県大船渡市～』、『LIGHT UP NIPPON ドキュメンタリー映像作品』（以上、ドキュメンタリー作品）
2	第19回北京大学生映画祭 日本青春映画週間	北京	北京師範大学 ユーレンス現代アートセンター	第19回北京大学生映画祭組織委員会（北京師範大学アート・メディア学部） 在中国日本大使館 在中国日本大使館	2012/04/16 ～ 2012/04/20	中国において最も影響力を有する映画祭の一つである第19回北京大学生电影节において日本映画特集上映を実施。上映作品は以下。『がんばっていきまっしょい』『おくりびと』『スウィングガールズ』『回路』『雪に願うこと』『春の雪』『サッド ヴァケイション』『はつ恋』『わたしのグランパ』『阿修羅のごとく』 併せて、ゲストによるトークイベントを実施。 【ゲスト】 磯村一路（『がんばっていきまっしょい』監督）、梶井省志（『がんばっていきまっしょい』『スウィングガールズ』プロデューサー）、北川れい子（映画評論家）、間瀬泰宏（『おくりびと』プロデューサー）
3	現代日本文化探索講座シリーズ3 笠原美智子講演会（現代写真芸術）	北京	中央美術学院 北京日本文化センター多目的ホール	中央美術学院、当センター多目的ホール	2012/04/20 ～ 2012/04/23	笠原美智子（東京都写真美術館チーフキュレーター／写真評論家）を北京に招き、当地写真賞の審査への参加及び2回の講演を実施
4	初夏の映画上映会	北京	北京日本文化センター		2012/05/19	「東日本大震災・復興関連映像DVD上映会」事業として、『春との旅』『カルテット!』を上映
5	第23回留華ネット・ミーティング	北京	北京日本文化センター多目的ホール他	各ふれあいの場など	2012/06/09 ～ 2012/06/10	留華ネットの各地代表が北京に集まり、前回会議以来のイベント状況を報告し、経験を共有
6	茶道デモンストレーション	武漢	辛亥革命博物館他	在中国日本国大使館、湖北省人民政府外事弁公室	2012/06/14 ～ 2012/06/16	湖北・武漢ジャパンウィークにおいて、北京裏千家による茶道デモンストレーションを実施

海外拠点

7	GYPSY QUEENコンサート	武漢	湖北大学内ホール	在中国日本国大使館、湖北省人民政府外事弁公室	2012/06/14 ~ 2012/06/17	湖北・武漢ジャパンウィーク及び青海ジャパンウィークにおいて、日本のロックバンドGYPSY QUEENによるコンサートを実施
8	日本夏季祭り	広州	新天地中院広場	日本夏季祭り実行委員会	2012/06/23 ~ 2012/06/24	日本食屋台、ソーラン節などの舞台イベントの実施と日本文化展示ブースの出展
9	夏の映画上映会	北京	北京日本文化センター	在中国日本国大使館	2012/08/18 ~ 2012/08/24	「夏・キャンパス・少年時代」をテーマに『スウィングガールズ』『ウォーターボーイズ』『グスコブドリの伝記』『森の教室』『ブタがいた教室』『時をかける少女』『河童のクゥと夏休み』計7本を上映。
10	中国舞踏会議	北京	蓬蒿劇場	共催：蓬蒿劇場 協力：中国芸術研究院舞踊研究所	2012/09/03 ~ 2012/09/08	近年中国で関心が高まっている「舞踏」を中心としたダンスに関する国際会議及びワークショップを開催 【参加専門家】 稲田奈緒美、石井達朗、William Marotti、欧建平、江東、李穎、 【参加アーティスト】 桂勘、大江梓美、川本裕子、京極朋彦、関典子、鄧暢為、高艶津子、文慧、馬守則、陶冶、史晶歆、朝克、彭漲
11	秋の映画上映会	北京	北京日本文化センター多目的ホール	在中国日本国大使館	2012/10/20	在外フィルムライブラリーから『君に届け』『花のあと』の2作品を上映。
12	現代日本文化探索講座シリーズ4 和のコラボ	北京	北京日本文化センター多目的ホール		2012/10/27	北京在住の書道、折り紙、百人一首の専門家を講師に迎えてワークショップを実施
13	現代日本文化探索講座シリーズ5 和のコラボ第2弾	北京	北京日本文化センター多目的ホール		2012/11/17	北京在住の書道、折り紙、百人一首の専門家を講師に迎えてワークショップを実施
14	第4回杭州アジア青年映画祭 北京巡回上映会	北京	北京日本文化センター多目的ホール他	杭州アジア青年映画祭実行委員会	2012/12/11 ~ 2012/12/16	第4回杭州アジア青年映画祭で上映された日本関係作品の上映、関係者によるレクチャー、Q&Aセッションで構成される映画イベントを実施。上映作品は以下。『日本解放戦線・三里塚の夏』『三里塚 第二砦の人々』『ニッポン国古屋敷村』『圧殺の森—高崎経済大学闘争の記録』 『Tanaka's Happy Farm』『相馬看花 第一部 奪われた土地の記憶』『ソレイユの子どもたち』『ギフト』等
15	小野友樹・小野賢章声優交流会	北京	在中国大使館多目的ホール	在中国日本国大使館次世代文化と娯楽協会	2012/12/15	人気アニメ『黒子のバスケ』の主人公声優・小野友樹と小野賢章を招へいし、ファンとの交流会を開催
16	現代日本文化探索講座シリーズ6 和のコラボ第3弾	北京	ユーレンス現代アートセンター	ユーレンス現代アートセンター	2013/01/26	北京在住の書道、折り紙、百人一首の専門家を講師に迎えてワークショップを実施
17	現代日本文化探索講座シリーズ7 折り紙講演会	北京	北京日本文化センター多目的ホール	在中国日本国大使館	2013/02/27 ~ 2013/03/03	御茶ノ水の「おりがみ会館」の小林一夫(館長)を招へいし、「折り紙と日本人の関わり」をテーマに講演会を開催

海外拠点

18	冬の映画上映会	北京	北京日本文化センター 多目的ホール		2013/03/08 ~ 2013/03/09	東日本大震災2周年の機会に『がんばっぺ フラガール!』及び『LIGHT UP NIPPON』の2作品を上映
19	現代日本文化探索講座シリーズ8 藤井省三・施小煒(シーシャオウエイ)対談	上海 北京	上海書城 北京日本文化センター 多目的ホール	新経典文化有限公司	2013/03/19 ~ 2013/03/21	村上春樹の研究者でもある藤井省三と村上春樹作品の中国における新たな翻訳者である施小煒による対談を実施

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
20	中日即興音楽会	北京	撒把芥末	2012/04/20	日本から内藤和久、中村としまる(前衛音楽家)を招へいして行うコンサートに対する助成
21	原久路展示会・講演会	北京	北京三影堂影視文化伝播有限公司	2012/04/21 ~ 2012/06/15	原久路(芸術家/写真家)の展示会及び本人によるレクチャーに対する助成
22	第5回小倉百人一首かると北京大会	北京	北京鶴橋かるた会	2012/05/12	日本の伝統的文化である短歌を用いた百人一首競技かるとの大会に対する助成
23	重慶大学学生第四回日本語文化節文芸公演	重慶	重慶大学外国語学院	2012/05/13	重慶大学学生第四回日本語文化節の一環として、重慶大学の学生が実施した日本語で演劇、舞踊、歌唱、朗読を含む総合公演に対する助成
24	神田さち子一人芝居	大連 北京	神田さち子ひとり芝居観劇実行委員会	2012/05/15 ~ 2012/05/16 2012/05/19 ~ 2012/05/20	神田さち子(女優)による中国残留婦人の半生をテーマにしたひとり芝居に対する助成
25	第四回中日学生手話交流・南京交流事業	南京	第四回中日学生手話交流・北京チーム	2012/05/18 ~ 2012/05/20	在北京の日本人留学生(早稲田大学からの留学生が中心)が中国手話を学習し、南京聾啞学校の学生と交流する企画に対する助成
26	北京大学ダンスミュージカル	北京	北京大学OMGストリートダンス社団	2012/05/28	北京大学の日中の学生が中心となって企画・運営する、北京初の学生主催の大規模なダンスミュージカルに対する助成
27	MASTURI-2012	大連	大連留学生社団	2012/06/06	日中国交正常化40周年に当たり、日本人留学生と中国人学生が力を合わせ、日本の「祭り」を大連の地で開催する企画に対する助成
28	日中友好夏祭り2012	北京	北京日本人留学生社団(BJSA)	2012/06/09	中国の一般市民に対して、日本の「祭り」を体験する機会を提供する目的で開催された日中友好夏祭りに対する助成
29	2012 北京/上海 日本映画週間	北京 上海	日中友好映画祭実行委員会北京事務局	2012/06/14 ~ 2012/06/19 2012/06/16 ~ 2012/06/22	北京及び上海の2都市において、日本の最新人気映画を12作品上映する映画週間に対する助成
30	合気会本部道場セミナー	北京	北京合気会	2012/06/15 ~ 2012/06/17	日本合気道本部道場から師範2名を招へいして、北京在住の合気道練習者を対象とした指導セミナーを実施するにあたり助成

海外拠点

31	日中国交正常化40周年記念、日本の児童演劇が繋ぐ北京及び雲南少数民族の子どもの笑顔5000人公演	北京 昆明 麗江	中国児童芸術劇院	2012/07/14 ~ 2012/07/22 2012/09/01 2012/09/03 ~ 2012/09/14	劇団道化による児童演劇の公演に対する助成及び交流・研究活動に対する助成
32	中日韓青少年ロックミュージック交流イベント	北京	中国国際青年交流中心	2012/07/29	日中国交正常化40周年、日韓国交正常化20周年を記念して実施される、中日韓の中高校生ロック愛好者によるロック音楽を通じた交流活動に対する助成
33	2012年北京アニソンカラオケイベント夏の陣	北京	清華大学学生次世代文化と娯楽協会	2012/07/29	14組の歌手によるコンサートに加え、特別ゲストにアニメ『ONE PIECE』主題歌などで人気のD-51を迎えた交流イベント
34	日中青年会議	香港(中国)	日中青年会議準備委員会	2012/08/04 ~ 2012/08/10	日本、中国の青年学生達が、香港で1週間寝食を共にし、レクチャーやディスカッション、視察や文化紹介活動を通じ、相互理解を深めることを目的とする事業の実施を助成
35	PUKU (Peking University-Kyoto University Cross-Culture Communication)	北京	PUKUプログラム組織委員会	2012/09/03 ~ 2012/09/13	北京大学(PU)と京都大学(KU)の学生が、北京と京都で約1週間寝食をともにし、議論を通じて相互理解を深めることを目的としたプログラムの北京会期に対する助成
36	京論壇	北京	京論壇北京大学組織委員会	2012/09/17 ~ 2012/09/24	北京大学と東京大学の学生約40名が、北京と東京で約1週間寝食をともにし、議論を通じて相互理解を深めることを目的としたプログラムに対する助成
37	第4回杭州アジア青年映画祭	杭州	杭州アジア青年映画祭実行委員会	2012/10/12 ~ 2012/10/20	アジア地域の若手映画人の創造力や想像力の向上・紹介及び、アジアを背景とした若手映画人に交流の場を提供することを目的とした映画展に際し、映画展の特別イベントとしての「小川紳介大師回顧展」の関連経費及び山形国際ドキュメンタリー映画祭関係者の招へい費用を助成
38	2013年日中合同成人式	北京	北京日本人留学生学生社団(BJSA)	2013/01/05	日中両国の成人が参加できる成人式に対する助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
39	環境問題セミナー (JENESYSプログラム・環境フォローアップ)	北京	北京日本文化センター		2012/04/07	平成23年度JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)参加者による報告会
40	日本研究・知的交流事業関係者同窓会	北京	亮馬河飯店		2013/03/30	日本研究フェロー、北京日本学研究中心、北京大学現代日本研究センター、知的交流事業等の招へい者、卒業生とのネットワークを維持し、新たに加わった参加者との連携を深化

## 海外拠点

## 【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
41	日本映画脚本作家シリーズ講座	北京映画学院	2012/05/19 ～ 2012/05/27	日中国交正常化40周年を祝し、日中映画脚本創作交流を強化し、新世代映画脚本人材を養成するために、北京映画学院が日本映画脚本作家協会のベテラン作家7名を講師として招へいし、学部生、院生、教師を対象に、映画脚本創作シリーズ講座を開講。それにあたり助成
42	北京西山多文化国際学術シンポジウム	北方工業大学	2012/07/26 ～ 2012/07/27	中国における日本法律、法律言語学、日中法律文化交流についての研究はまだ初期段階にあり、語学、文学、法学及び高等教育への注目は国境を越えている。そのような状況下、「グローバル化における言語、文化と法制」をテーマとする国際学術シンポジウムを開催。それにあたり助成
43	東アジアの文化交流における旅の表象—中日国交正常化40周年記念国際シンポジウム	清華大学	2012/07/28 ～ 2012/07/29	「旅と文化」をテーマとするシンポジウム。中国大陸、日本、香港の学者約20名が東アジア文化交流と旅の記述、メディアと旅の記述、古典文学における旅の記述、近現代文学における旅の記述に関する議論を通じて、日中間文化交流史の諸相を解説し、新たな時代における人文交流の在り方を問う目的で開催。それにあたり助成
44	日本外交：新議題と新方向	外交学院『外交評論』雑誌社 中国社会科学院日本研究所	2012/09/08	中国外交学院『外交評論』雑誌社と中国社会科学院日本研究所が共催する、現代日本外交に関する学術討論会を開催するにあたり助成
45	第8回中日経済問題学術シンポジウム	青島大学	2012/09/08	青島大学、日本の近畿大学、九州国際大学、中村学園大学が合同で主催する経済、貿易を中心テーマとする国際シンポジウムを開催するにあたり助成
46	第3回中日韓公民社会論壇	中国国際民間組織合作促進会	2012/08/22 ～ 2012/08/23	中国国際民間組織合作促進会、ボランティア活動国際研究会（JIVRI）、韓国ボランティアフォーラム（KVF）が持ち回りで実施するフォーラム。今回は「社会組織政策、社会組織による政策提唱と公民社会への参与における作用とその地位」をテーマに、コミュニティ建設、ボランティア精神と防災救済といったテーマで討論。それにあたり助成
47	日中韓女性問題国際学術検討会	中国社会科学院日本研究所	2012/10/27 ～ 2012/10/28	東アジア文化圏における女性の社会的地位は、時代とともに移り変わってきており、政治参加、就業、福利、教育など多方面にわたる問題について、今後の女性の地位向上と社会貢献の在り方を検討するにあたり助成
48	「中国と日本：その自画像と他画像」国際シンポジウム	中国社会科学院日本研究所	2012/11/17 ～ 2012/11/18	日中関係の基礎である両国の国民同士の相互理解と相互信頼を強め、未来に向けて、新しい日中関係を構築する目標を実現するため、日中の学者約50名を招へいし、シンポジウムを開催するにあたり助成
49	「雑誌視点：中国の日本研究の深化とその世界との繋がり」出版助成	世界知識出版社	2012/09/01 ～ 2012/10/31	2011年1月に香港で開催された同名の国際シンポジウムの成果普及の一環として、発表論文を出版するにあたり助成

海外拠点

50	『異彩紛呈的物語世界』出版	知識産権出版社	2012/10/01 ~ 2012/12/31	日本古典文学を代表する「物語もの」に関して一般読者、学生等に解説する『異彩紛呈的物語世界』を出版するにあたり助成
51	『中日文化交流二千年：回顧と展望』出版事業	社会科学文献出版社	2012/12/24 ~ 2013/03/31	北京市中日文化交流史研究会設立30周年を記念し、2010年12月に北京大学で開催した国際学術シンポジウムで提出された学術論文約40編を、社会科学文献出版社から『中日文化交流二千年：回顧と展望』という研究文集として出版するにあたり助成

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
52	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、北京日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 11,323 名 (2) レファレンス数 11 件 (3) 貸出点数 8,176 点  2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 133,875 件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
53	池坊華道講習会	池坊北京支部	2012/04/01 ~ 2013/03/31	北京在住の華道愛好者のための講習会に対する会場提供
54	ニッポン塾	ニッポン塾	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日中の子どもたちに日本の言葉と文化に触れてもらう教室に対する会場提供
55	五縁会	五縁会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	中国語を学ぶ日本人と、日本語を学ぶ中国人との相互学習及び交流会に対する会場提供
56	三遊亭金時落語会	三菱商事株式会社北京事務所	2012/04/12	三菱商事がCSR活動の一環として、国立演芸場花形演芸大賞金賞等、多数の受賞経験を持つ三遊亭金時(落語家)を北京に招へいし行った落語会に対する会場提供

海外拠点

57	『地震那一天』写真パネル展	新経典文化有限公司	2012/07/30 ~ 2012/08/24	仙台市生まれの高橋邦典(戦場カメラマン)が出版した写真集『東日本大震災2011.3.11「あの日」のこと』の中国語版の出版に併せた写真パネル展示に対する会場提供
58	北京日中米3カ国フォーラム	日本企業(中国)研究院	2012/08/31	中国、日本、米国3カ国の過去40年の主要な政治経済文化面の往来を検討し、今後の3カ国の関係を展望するシンポジウムに対する会場提供
59	勝間和代 北京講演会	北京浩雅和夏文化発展有限公司	2012/09/01	勝間和代(経済評論家)による著作物『ズルい仕事術』をベースに日中の文化比較、働き方の比較をふまえ、中国人、日本人がどう交流すべきかを語る講演会に対する会場提供
60	北京和僑会	北京和僑会	2013/01/29 ~ 2013/03/21	北京和僑会が主催する講演、シンポジウム等のイベントに対する会場提供
61	生け花展	日中文化交流推進会	2013/03/14 ~ 2013/03/16	真派青山流の上條香月、王仲青による生け花作品の展示と体験講座に対する会場提供
62	東アジアメディア文化交流プロジェクト	北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究所	2013/03/23	「経済成長とメディアの果たす役割」をテーマに日中韓のメディア関係者、研究者を招へいして行われる上映会及び講演会に対する会場提供

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
63	文化備品貸出	人民大学附属中学・北京大学・自治体国際化協会 北京事務所	2012/04/01 ~ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために浴衣・法被・剣玉・福笑い等を貸し出し

合計額 110,981,474 円



## 海外拠点

ジャカルタ日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	世界遺産展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターミニギャラリー		2012/04/03 ~ 2012/04/19	三好和義(写真家)が撮影した日本の世界遺産の写真パネル展を開催
2	茶道教室	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター多目的教室	裏千家淡交会インドネシア協会	2012/04/10 ~ 2012/07/17	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の先生を招へいし、インドネシア人を対象に茶道教室を実施
3	茶道教室修了生による月例稽古会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター多目的教室	裏千家淡交会インドネシア協会	2012/04/10 ~ 2013/03/31	既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月1回の月例稽古会を実施
4	第4回インドネシア国際児童映画祭 KidsFest Indonesia 2012	ジャカルタ	ブリッツメガプレックス グランド・インドネシア・ショッピングタウン・ジャカルタ	カルヤナ・シラ財団	2012/04/27 ~ 2012/05/06	インドネシアで児童(就学前~中学生)を対象にした最も規模の大きい国際映画祭で、日本映画を上映。上映作品は以下。『ちびまる子ちゃん』『あぜみちジャンピン!』を上映
5	「日本の元気発信!」映画上映週間「Jepang BANGKIT!」	ジャカルタ  ジャカルタ	ビナ・ヌサンタラ大学アングレック・キャンパス  ジャカルタ日本文化センター	ビナ・ヌサンタラ大学  在インドネシア大使館	2012/04/28 ~ 2012/06/15	東日本大震災から1年が経つにあたり、東日本大震災を乗り越え、力強く復興に歩みだした人々の姿を描いたドキュメンタリー映画や、被災地となった東北地方で撮影された映画、天災をテーマにした映画を上映。「日本の元気発信!」映画週間「Jepang BANGKIT!」を開催。上映映画は以下。『東日本大震災の記憶—世界の絆に感謝』『カルテット!』『東日本大震災 東北 夏祭り—鎮魂と絆と』『春との旅』『エクレール・お菓子放浪記』『ガレキのなかからの再出航—漁業の町・岩手県大船渡市』『LIGHT UP NIPPON』『ロック—わんこの島』『がんばっぺ フラガール!—フクシマに生きる。彼女たちのいま』
6	生け花教室	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター多目的教室	松風花道会インドネシア支部	2012/05/01 ~ 2012/10/29	松風花道会より教諭(インドネシア人)を招へいし、インドネシア人を対象に生け花教室を実施
7	吉川英治作品ディスカッション	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	MEDIA INDONESIA  Mahda Books	2012/05/05	インドネシア語に翻訳された吉川英治作品『新水滸伝』を紹介し、作者の生きた当時の日本社会の時代背景をふまえながら、吉川作品についてディスカッションを実施
8	いけばなインターナショナル展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部	2012/05/09 ~ 2012/05/10	いけばなインターナショナル・ジャカルタ支部と共催で、池坊・一葉式・小原流・桂古流・草月流・未生流・松風花道会の所属全7派の作品を展示するいけばな展を開催
9	シネマキャラバン ジャカルタ国立大学(UNJ)	ジャカルタ	ジャカルタ国立大学(UNJ)	ジャカルタ国立大学(UNJ)	2012/05/11	ジャカルタ日本文化センター・フィルムライブラリー所蔵作品を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『遠き落日』『LIGHT UP NIPPON』

## 海外拠点

10	「国際舞台芸術ミーティング(TPAM) in 横浜 2012」フォローアップ事業及び日本の舞台芸術に関するディスカッション	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2012/05/24	「国際舞台芸術ミーティング(TPAM) in横浜2012」フォローアップ事業の位置づけで、インドネシアからの参加者であるジュニー・パーク(バゴン・クスジャルジャ財団エグゼクティブ・ディレクター)を招へいして、日本の舞台芸術に関するディスカッションを開催
11	第9回フレンドシップ囲碁大会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	ジャカルタ囲碁クラブ	2012/06/24	第9回フレンドシップ囲碁大会を開催。フレンドシップ囲碁大会は、囲碁を通じて日本とインドネシアの友好親善を図る目的で2004年から始まり、今年で9回目。インドネシア人、韓国人、中国人・日本人囲碁愛好家による個人トーナメントを3つのクラス分けて開催するほか、自由対局も開設
12	本部事業受入 テレビ番組交流『それいけ!ズッコケ3人組』放映	インドネシア全土		国営TVRI(Television of Republic of Indonesia)	2012/07/01 ~ 2012/12/30	テレビ番組交流プログラムにより、アニメ版『それいけ!ズッコケ3人組』をインドネシア国営放送(TVRI)を通じて放映
13	NEOPion事業 版画展 「Tak Kenal Maka Tak Sayang(知らなければ愛せない)」	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール、多目的教室	ジャカルタ芸術大学	2012/07/02 ~ 2012/07/20	若手版画家グループ「Refreshink Printmaking/Refreshink」の版画展及び版画展開催中に「Refreshink」によるディスカッションと版画ワークショップを開催
14	長敦子「古代文字と文字の軌跡」展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターミニギャラリー、多目的教室		2012/07/05 ~ 2012/07/12	日本をはじめ世界で広く、古代文字を通して漢字文化を紹介する活動を行っている長敦子(おさあつこ)の「古代文字と文字の軌跡」展を開催。書道デモンストレーションと、展示内容に関するレクチャーを併せて開催
15	ジョグジャ・ジャパン・ウィーク 日本映画上映会	ジョグジャカルタ	マリオボロ図書館ミニシアター	ジョグジャカルタ特別州地方図書・資料館 在インドネシア大使館	2012/07/06 ~ 2012/07/07	ジョグジャ・ジャパン・ウィークのイベントの一環として、日本映画フェスティバルを開催。上映作品は以下。『ちびまる子ちゃんー大野君と大杉君』『がんばっぺフラガール!ーフクシマに生きる。彼女たちのいま』『のんちゃんのり弁』『カッパの三平』『真夏の夜の夢ーさんかく山のマジルー』等
16	シネマキャラバン トゥブイレン	ポノゴロ	東ジャワ州ポンドック・プサントレン・テブイレン	東ジャワ州ポンドック・プサントレン・テブイレン	2012/07/27	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。『東日本大震災の記憶ー世界の絆に感謝~』『エクレール・お菓子放浪記』を上映。その他、ジャカルタ日本文化センター職員が、「文化(宗教)が災害からの復興、防災に果たし得る役割」を講演
17	「いけばな池坊550年祭」展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホールミニギャラリー	池坊インドネシア	2012/07/30 ~ 2012/08/01	「いけばな池坊550年祭」展及びインドネシア人による生花デモンストレーションも開催。華道家元池坊より、石渡雅史(華道講師)を迎え、開催
18	定期映画上映会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2012/08/06 ~ 2012/08/09	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用し、年間を通じて随時、日本上映会を実施。上映作品は以下。『地上に降りた天使 小象物語』『熊』『旭山動物園物語 ペンギンが空をとぶ』『ハチ公物語』

## 海外拠点

19	巾着ワークショップ	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター 2階多目的ルーム		2012/08/07 ~ 2012/08/09	古くから日本で用いられてきた巾着袋を、端切れの布を使い制作するワークショップを開催
20	シネマキャラバン アトマジャヤ大学	ジャカルタ	アトマジャヤ大学講堂	アトマジャヤ大学	2012/08/24	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『Put Our Hearts Together』を上映
21	シネマキャラバン マカッサル	マカッサル	ロッテルダム砦講堂	SEAScrean Academy	2012/08/29	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『がんばっぺフラガール!ーフクシマに生きる、彼女たちのいま』
22	シネマキャラバン スマラン	スマラン	スマラン・コンテンポラリー・アート・ギャラリー Grobak A(r)t Kos	スマラン・コンテンポラリー・アート・ギャラリー Hysteria	2012/08/29 ~ 2012/12/02	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『がんばっぺフラガール!ーフクシマに生きる、彼女たちのいま』『カルテット!』『書道ガールズ!!』『LIGHT UP NIPPON』
23	定期映画上映会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2012/09/01 ~ 2012/12/31	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用し、年間を通じて随時、日本上映会を実施。『書道ガールズ!! 私達の甲子園』『花のあと』『阪急電車ー片道15分の奇跡』『ゲゲゲの女房』『南極料理人』の上映の他、特別企画として、西分竜二(第34次南極観測越冬隊員)南極トーク会、質疑応答も実施
24	講演会『インドネシアのウミガメ調査保全活動ー日本とインドネシアの協力』	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	特定非営利活動法人エバーラスティング・ネイチャー(ELNA) インドネシアウミガメ研究センター(YPLI、Yayasan Penyu Laut Indonesia)	2012/09/04	日本とインドネシアが協力して行っているウミガメの調査保全活動を紹介する講演会を開催。活動の紹介を通じて、自然保護と人々の生活の両立を考える講演会
25	毛利衛宇宙飛行士講演会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	PT. KALBE FARMA Tbk.	2012/09/06	毛利衛(宇宙飛行士)の講演会及び交流会を開催

海外拠点

26	青少年防災・減災ワークショップ	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	BDSG(Bandung Disaster Study Group : バンドン災害研究グループ)  早大防災教育支援会 (WASEND、Waseda Student Organization for the Education of Natural Disaster)	2012/09/21	バンドン災害研究グループ(BDSG、Bandung Disaster Study Group)及び早大防災教育支援会(WASEND、Waseda Student Organization for the Education of Natural Disaster)と共催で、青少年防災・減災ワークショップを開催。このワークショップは、インドネシアの青少年を対象に、ゲームやクイズ形式を取り入れて、楽しみながら防災・減災意識を高める目的で開催。また、東日本大震災の5カ月後、東京の若きビジネスマンたちが被災地の人々と協力しながら、2011年8月11日に被災地10カ所で「追悼」と「復興」の祈りをこめた花火を一斉に打ち揚げたプロジェクト、『LIGHT UP NIPPON』も上映
27	折り紙ワークショップ	ジャカルタ	プラザ・スナヤン・アトリウム	JJM実行委員会  プラザ・スナヤン	2012/09/25	「ジャカルタ日本祭り(JJM)2012」イベントの一環として、折り紙ワークショップを開催
28	イフサン・ハルジャ 水彩画展	ジャカルタ	プラザ・スナヤン・アトリウム	JJM実行委員会	2012/09/26 ~ 2012/10/09	「ジャカルタ日本祭り(JJM)2012」イベントの一環として、イフサン・ハルジャが京都滞在中に描いた水彩画展を開催。イフサンは2010年から2011年にかけて、日本財団アジア・フェローシップのフェローとして「水彩画で彩る京都グリーンマップ—芸術家の視点から」というテーマの研究のため京都に滞在。その時描きためた京都の風景を中心に、日本の歴史的な建造物とそこに生活する人々の生活を描いた水彩画の作品を展示
29	日本料理ワークショップ	ジャカルタ	日本食レストラン basara	レストランbasara  NPO法人日本料理文化交流協会	2012/09/29	「ジャカルタ日本祭り2012」イベントの一環として、NPO法人日本料理文化交流協会及びレストランbasara(バサラ)と共催で、日本料理ワークショップを開催。今年はキャラクター弁当と絆鍋(インドネシアと日本のスープ2種類の味をベースにした創作鍋)を紹介
30	ディスカッション『村上春樹とその作品』	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2012/10/09	2012年国際交流基金賞の受賞を記念して、村上春樹の作品についてのディスカッションを開催
31	『監獄と楽園』『チョムスキー 9.11』映画上映 & ダニエル・ルディ・ハリヤント監督トーク	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2012/10/12	2002年10月12日に起こったバリ島爆弾テロ事件から10年が経つ節目の日に、同事件のその後を扱ったダニエル・ルディ・ハリヤント監督のドキュメンタリー作品『監獄と楽園』の上映会とディスカッションを開催
32	ウーマクレーエイサーシンカ凱旋公演	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2012/11/09	2012年10月5から7日に沖縄で開催された「世界エイサー大会2012」において審査員長特別奨励賞を受賞した、インドネシアのエイサーグループ、ウーマクレーエイサーシンカの凱旋公演を開催

海外拠点

33	第10回国際囲碁親善大会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	じゃかるた新聞 インドネシア囲碁協会 ジャカルタ囲碁将棋クラブ デンソーインドネシア社 公益財団法人 日本棋院 韓国囲碁協会	2012/11/11	インドネシア人、在留の邦人、韓国人、中国人の囲碁愛好家が一堂に会し、囲碁の国別対抗団体戦、段位者と級位者に分かれて個人トーナメント戦を開催。試合の他に、自由に対戦できる、一般対局も実施
34	松風花道会 生け花教室 修了展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター多目的教室	松風花道会インドネシア支部	2012/11/22 ~ 2012/11/24	ジャカルタ日本文化センターで実施する生け花教室の受講生と教授による生け花教室修了展を実施
35	クロラ財団からの研修生 受入及び成果発表事業 ミニコンサート 『JENTERENG UTA』	ジャカルタ  バンドン	ジャカルタ日本文化センターホール  インドネシア教育大学言語芸術学部ホールA	Umaku Sanshin(ジャカルタの沖縄三線グループ)  インドネシア教育大学  クロラ財団	2012/11/29 ~ 2012/11/30	クロラ財団との共同事業「Magang Nusantara」(文化芸術に関心のある若手を「研修生」として関連団体が受け入れる事業)の2012年研修生に、ジャカルタ日本文化センターで2カ月程度インターンとして職務経験を積ませ、研修の成果として、同研修生が企画する文化事業(成果発表をジャカルタ日本文化センターとインドネシア教育大学芸術学部で実施)を実施
36	原恵一監督作品上映会& 監督トーク(本部受入事業)	メダン  ジャカルタ	サン・プラザ内 シネマ21  プラザ・スナヤン内 シネマ21 スタジオ4	シネマ21	2012/12/06 ~ 2012/12/14	原恵一監督の作品『カラフル』と『河童のクゥと夏休み』の上映会及び監督トークショーをジャカルタとメダンの2都市で開催
37	シネマキャラバン ア チェ	バンダアチェ  バンダアチェ  バンダアチェ	アチェ国立イスラムインスティテュート・Ar Raniry校  プサントレン・ルフル・イスラム・アナック・バンサ  アチェ州 国立バンダアチェ第2高等学校	アチェ国立イスラムインスティテュート・Ar Raniry校  アチェ州 国立バンダアチェ第2高等学校  プサントレン・ルフル・イスラム・アナック・バンサ  ラフマニア・ファウンデーション	2012/12/10 ~ 2012/12/12	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『ロッキーわんこの島』『東日本大震災の記憶—世界の絆に感謝』『東北夏祭り—鎮魂と絆と』の上映。その他、ジャカルタ日本文化センター職員が、「文化(宗教)が災害からの復興、防災に果たし得る役割」について講演
38	シネマキャラバン ピナ ヌサンタラ大学	ジャカルタ	ピナヌサンタラ大学講堂	ピナ・ヌサンタラ大学	2012/12/13 ~ 2012/12/13	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『JP Solberg』

## 海外拠点

39	シネマキャラバン ナショナル大学	ジャカルタ	ナショナル大学文学部	ナショナル大学 文学部	2012/12/14 ~ 2012/12/14	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『東北 夏祭りー鎮魂と絆と』
40	第17回日本インドネシア児童画展	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	ジャカルタ・ジャパン・クラブ	2012/12/19 ~ 2013/01/11	テーマを設定して日本とインドネシアの児童(幼稚園～中学生)による絵画展を開催。今年は「私にとって大切なもの」をテーマに、ジャカルタ近郊の幼稚園、小中学校から推薦された作品から選ばれた優秀作品110作品と養護学校生徒の作品30作品、ジャカルタ日本人学校生徒の作品100作品、合計240作品を展示。開会式では、審査の結果選出された幼稚園、小学校低学年、小学校高学年、中学校の各部門、それぞれ1位から3位、佳作受賞者に対する表彰式を実施
41	定期映画上映会	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2013/01/01 ~ 2013/03/31	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用し、年間を通じて随時、日本上映会を実施。上映作品は以下。『書道ガールズ!! 私達の甲子園』『トロッコ』『花のあと』『雲のむこう、約束の場所』『星を追う子ども』『秒速5センチメートル』
42	公演『CHIKA』	ジャカルタ	サリハラ劇場	コミュニタス・サリハラ	2013/01/16 ~ 2013/01/17	ジャーナリズムと舞台芸術を交えたハイブリッドアートで、日本人女性チカが巻き込まれた事件を追った『CHIKA』公演をサリハラ・フェスティバル期間中に開催。出演者等は以下。金森マユ(ナレーション/プロデュース)、うみうまれゆみ(舞踏)、小田村さつき(箏)、トム・フィツジェラルド(バイオリン/キーボード)、キース・タッカー(ライティング/テクニカル)、マルコム・ブレイロック(ディレクション)
43	NEOPion事業 KARAOK Compe	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	Rakuten	2013/01/17 ~ 2013/03/23	インドネシア人による日本語の歌のカラオケコンテストを開催
44	シネマキャラバン EPA候補生向上映会	ジャカルタ	ピナヌサンタラ大学講堂		2013/02/02 ~ 2013/02/02	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『がんばっぺ フラガール!ーフクシマに生きる。彼女たちのいま』を上映
45	喜多村保孝 彫金アート展『Trying to see the invisible』	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール		2013/02/05 ~ 2013/02/22	喜多村康孝による、日本の伝統工芸、彫金の技術を使い制作されたアラビア語のカリグラフィーをもとにした現代アート作品を展示。平安時代にシルクロードを経て唐草模様と共に日本へ伝わった、日本の伝統工芸、彫金の技術を使い制作されたアラビア語のカリグラフィーを基にしたアート作品を展示

海外拠点

46	シネマキャラバン 39プロジェクト	ジャカルタ	ジャカルタ近郊の高校等	国立ジャカルタ第75高等学校 シナル・チェンドウキア 中高等学校 国立ジャカルタ第75高等学校国立ジャカルタ第9 高等学校 国立ジャカルタ第4高等 学校 アマリア・チアウィ中等 学校	2013/02/06 ~ 2013/02/27	国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品 (16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施。上映作品は以下。『ガレキの中からの再出航—漁業の町・岩手県大船渡市』『東北 夏祭り—鎮魂と絆と』『LIGHT UP NIPPON』『カルテット!』
47	第25回東京国際映画祭 フォローアップ事業	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	東京国際映画祭 スペースシャワーTV セットフィルム ミルズフィルム バビブタフィルム 日本映画大学	2013/03/09 ~ 2013/03/16	多くのインドネシア映画が紹介された第25回東京国際映画祭のフォローアップ事業として、日本人映画監督と映画祭プログラム・ディレクターをインドネシアに招へい、ディスカッション及び映画上映会を開催。コンペティション部門観客賞を受賞した『フラッシュバックメモリーズ3D』上映会及び松江哲明（映画監督）を招へいして、トークショーを開催
48	Animagation	ジョグジャカルタ	LIP Yogyakarta(フランス文化センタージョグジャカルタ事務所)	Hicca Studio ミントZ ベンタン アヤラ メディアキタ	2013/03/10	JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)クリエイター招へいプログラムで来日したバユ・スリスティヨ・スピヤントロのフォローアップ事業として、来日で得た経験などから、アニメ産業をインドネシアでどのように振興していくかについて、アニメ産業に関わる他のインドネシア人スピーカーと共にディスカッションする事業を開催
49	茶道1日体験教室	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	裏千家淡交会インドネシア協会	2013/03/26	茶道教室に通うほどではないが、気軽に茶道体験をしたい人を対象に、お点前の体験教室を実施
50	着物・浴衣1日体験教室	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センターホール	裏千家淡交会インドネシア協会	2013/03/26	日本の伝統衣裳である着物や浴衣の着付けを体験することで、より身近に日本の伝統文化に親しんでもらい、理解深化を図る講座を実施

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
50	映画上映及びディスカッションフォーラム「啓蒙、解放、そして発展へ」	ジャカルタ	フリーダム・インスティテュート	フリーダム・インスティテュート	2012/06/01 ～ 2013/03/31	インドネシアのリベラル系シンクタンクであるフリーダム・インスティテュートと共催により、映画上映及びディスカッションフォーラム(知的対話)を開催
51	「アイデンティティを求めて—インドネシアの文学から現在を見るブック・ディスカッションシリーズ」	ジャカルタ スラバヤ	ジャカルタ日本文化センター2階ホール アイルランガ大学	ロンタール財団	2012/09/01 ～ 2013/01/31	インドネシアの文学を英訳し世界へ発信しているロンタール財団による出版物からテーマを設定し、図書に扱われたテーマに基づくディスカッションシリーズをジャカルタで開催
52	国際交流基金—JICAセミナー「東日本大震災—東北の高校教師とインドネシア大学生とのディスカッション」	ジャカルタ	アル・アズハル大学	アズハル大学日本研究センター JICAジャカルタ事務所	2012/12/01 ～ 2013/03/31	JICAジャカルタ事務所の協力を受け、JICAプログラムで来日する日本人教師による、インドネシアの大学生向けの講演会を開催し、広く対日関心を有する層へ訴求する目的で開催
53	シンポジウム「信頼：危機における新たなリーダーシップ」	ジャカルタ	ホテル・アトレット・レチュリーパーク	国立イスラム大学ジャカルタ校	2013/02/11	東南アジア若手イスラム知識人招へい事業の3カ年のフォローアップとして、インドネシアからの参加者を中心として、国際シンポジウムを開催。国立イスラム大学ジャカルタ校をインドネシアでのカウンターパートとして実施する3カ年事業のまとめとして、これまでの参加者と、同大学の講師、日本人専門家、見市建(岩手県立大学准教授)、牧田東一(桜美林大学教授)を招へい
54	日本・インドネシア防災教育若者コンペティション	全国にて公募、最終プレゼンテーション大会はジャカルタ開催	ジャカルタ日本文化センター2階ホール	インドネシア科学院(LIPI)	2012/08/1- ～ 2013/03/31	大学生、大学院生が行う防災教育に関する団体活動の活動内容と日本から学びたい内容を競うプレゼンテーション・コンペティションを開催。上位24名(6団体各4名)を優秀学生として表彰し、外務省によるキズナプログラムへインドネシアからの参加者枠へ推薦し、優秀学生は渡日

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
55	日本研究・知的交流小規模助成	ガジャマダ大学建築計画学部	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ガジャマダ大学建築計画学部による「国際会議：インドネシアにおける建築計画」へ日本人発表者2名を招へいし、日本の事例の紹介や日伊交流の発展につき講演



## 海外拠点

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
56	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ジャカルタ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行 1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 11,652名 (2) レファレンス数 60件 (3) 貸出点数 8,100点 2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 121,068件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
57	日本文化紹介事業 折り紙デモンストレーション	在インドネシア大使館	2012/05/04 ~ 2012/05/07	ジャカルタ在住の小学生を対象に、こどもの日に合わせた日本文化紹介事業として折り紙デモンストレーションを開催
58	『HARA-SHIBU-BARA TOKYO STREET FASHION PARADISE』出版記念会	グラメディアデポック店	2012/05/12	『HARA-SHIBU-BARA TOKYO STREET FASHION PARADISE』が出版されたことを受け、顧客の多くが若い層である書店グラメディアデポック店で出版記念講演会を実施
59	世界コスプレサミット2012 インドネシア・コスプレグランプリ	世界コスプレサミット実行委員会	2012/06/30	毎年8月に名古屋で開催される世界コスプレ・サミットのインドネシア予選に対して後援名義を付与するとともに、広報協力及び審査員として協力
60	平成24年度 日本留学フェア	独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) インドネシア元日本留学生協会 (PERSADA)	2012/09/30	独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO) とインドネシア元日本留学生協会 (PERSADA) が主催する日本留学フェアのジャカルタ会場で、日本文化紹介事業「立礼を使った茶道体験ワークショップ」を開催

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
61	文化備品貸出		2012/04/01 ~ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために文化備品を貸し出し

合計額 96,016,088 円

## バンコク日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	クールジャパン発信事業「第12回世界こどもハイクコンテスト(タイ大会)」	バンコク ウボンラチャタニー	ローンマカームテード学校  リッティヤワンナーライ学校  等タイ各地の学校500校程度	日本航空バンコク支店	2012/04/01 ~ 2012/09/30	公益財団法人JAL財団(JAL FOUNDATION)が主催する「第12回世界こどもハイクコンテスト(タイ大会)」を、日本航空バンコク支店と共催で、タイにおいて実施。比較的日本文化に触れる機会が少ない地方都市を含むタイ全国の学校から応募作品を募り、優秀な50作品を懸賞する15歳以下の子供向けの俳句コンテスト
2	JFシアター	バンコク	バンコク日本文化センター		2012/04/01 ~ 2013/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日に、定期的に日本映画を上映。上映作品は『菊次郎の夏』『ひみつの花園』等
3	現代日本文化発信スペースにおける展示事業	バンコク	バンコク日本文化センター		2012/04/01 ~ 2013/03/31	平成21年度のオフィスの改装に際し設置された「現代日本文化発信スペース」において、効果的に日本文化を発信していくことを目的とした展示を年に4回実施
4	NFAT・JF共催 日本映画上映会	ナコンパトム	タイ国立フィルムアーカイブ	タイ国立フィルムアーカイブ	2012/04/01 ~ 2013/03/31	タイ国立フィルム・アーカイブ(NFAT)との共催により、ナコンパトム県にある同サラヤーシアターにて毎月一回、日本映画上映会を実施。上映作品は『学校』等
5	クールジャパン発信事業 栗コーダーカルテットファミリーコンサート	バンコク	ゲーテ・インスティテュート・オーディトリウム  ファンキーヴィラ  シリキット王妃記念国立児童健康機関 (Queen Sirikit National Institute of Child Health)	トラリ・エンタープライズ	2012/05/05 ~ 2012/05/08	NHK番組『ピタゴラスイッチ』の音楽などで知られる4人組「栗コーダーカルテット」による、若年層を対象としたコンサートを実施
6	第2回バンコク国際タイポグラフィ・シンポジウム	バンコク	アリアンス・フランセーズ	カッサン・ディーマーク社  アリアンス・フランセーズ  ゲーテ・インスティテュート  タイグラフィックデザイナー協会	2012/05/25 ~ 2012/05/26	文字のフォントデザイン・タイポグラフィーに関する国際シンポジウム及びワークショップにおいて、日本人の小林章(デザイナー)を招へいし、国際的に活躍する気鋭のアーティストが集まる場で日本のプレゼンスを提示

海外拠点

7	クールジャパン発信事業 デジコン7・クリエイティブ・セミナー「日本のキャラクターデザイン」	バンコク	バンコク芸術文化センター(BACC)	CGプラス株式会社	2012/07/27	CG+との共催により、日本のキャラクターデザイナーDEVILROBOTSを招へいし、バンコク芸術文化センターにて、若手デザイナー、学生等を対象としたレクチャーを開催
8	巡回展「武道の精神」	バンコク  チェンマイ	シーナカリンウィロート大学G23ギャラリー  チェンマイ国立博物館	シーナカリンウィロート大学G23ギャラリー  チェンマイ国立博物館	2012/08/10 ~ 2012/09/27	巡回展「武道の精神」をチェンマイ及びバンコクにて開催
9	防災+デザイン展「いつもの備え—暮らしに変化を」	バンコク	タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター  チュラロンコン大学等	NPOプラス・アーツ  タイランド・クリエイティブ・デザイン・センター(TCDC)	2012/09/07 ~ 2013/01/06	日本のNPOプラス・アーツと協力し、日本の地震災害への取り組みを紹介するとともに、タイの大学やNPO、企業、メディア、クリエイターと洪水に対する防災の教材開発などを共同で行い、共同展示を開催
10	JFBKK × JAM スペシャル上映会	バンコク	JAM's Cafe	JAM's Café	2012/11/25	バンコクのオルタナティブなアート発信スペースJAM's Cafeにて日本映画DVD『春との旅』を上映
11	デザイナー高橋理子レクチャー、デモンストレーション、ミニ展示会(本部事業受入)	バンコク チェンマイ	Bunka Fashion Academy  チェンマイ大学	Bunka Fashion Academy  チェンマイ大学	2012/11/28 ~ 2012/12/04	本部主催日本文化紹介派遣事業「デザイナー高橋理子レクチャー、デモンストレーション、ミニ展示会」をバンコク、チェンマイにて実施
12	クールジャパン発信事業 日本の洋菓子レクチャー デモンストレーション	バンコク	Le Cordon Blue Dusit Culinary School  在タイ大使公邸  ゲートウェイエカマイ	在タイ大使館  Le Cordon Blue Dusit Culinary School  ゲートウェイエカマイ	2013/01/29 ~ 2013/02/03	日本で独自の発展を遂げ、日本の食文化の一翼を担う日本の洋菓子に関するレクチャーとデモンストレーションを実施
13	第三国間派遣事業 ミャンマーパントマイム公演	ヤンゴン	Kyeik Wine孤児院  チャトリウム・ホテル・ロイヤルレイク・ヤンゴン  Mary Chapman聾啞学校		2013/02/11 ~ 2013/02/13	在ミャンマー大使館との共催により、バンコク在住の矢野かずき(パントマイム俳優)によるパントマイム公演を、ヤンゴンにて実施
14	日本映画祭2013 「食特集」	バンコク  チェンマイ	SFシネマシティ  セントラル・エアポート・プラザ	SFシネマシティ  Terminal 21  在チェンマイ総領事館  Major Cineplex Central Chiangmai Airport	2013/02/15 ~ 2013/02/24	本部事業として、食を切り口として若年層に訴求する質の良い映画を上映及び専門家によるトーク等を実施。上映作品は以下。 『エクレール・お菓子放浪記』『かもめ食堂』『南極料理人』『洋菓子店コアンドル』『食堂かたつむり』『うどん』『ちゃんまげぶりん』

海外拠点

15	第三国間派遣事業 着付けレクチャー・デモ ンストレーション及び日 本・カンボジア伝統衣装 ファッションショー	プノンペン	カンボジア日本人材開発 センター	在カンボジア日本大使館	2013/02/24	日・カンボジア絆フェスティバルの一環として、タイ在住 の着物着付け専門家・西村広美をカンボジアに派遣し、着 付のレクチャー・デモンストレーション及びファッション ショーを実施
16	クールジャパン発信事業 コンドルズ公演	バンコク	Sodsai Phantoomkamol Center for Dramatic Arts(チュラロンコン大 学文学部演劇学科劇場)	文化庁 チュラロンコン大学文学 部演劇学科	2013/03/05 ~ 2013/03/10	男性のみの学ラン姿でダンス・映像・コントなどを展開す るダンスカンパニー「コンドルズ」の初めてのタイ・バン コク公演と学生向けワークショップを実施
17	クールジャパン発信事業 須川展也公演	バンコク	チュラロンコン大学コン サートホール	公益財団法人三井住友海 上文化財団 三井住友海上火災保険株 式会社タイ支店 チュラロンコン大学文化 芸術局	2013/03/12 ~ 2013/03/13	須川展也(サクソフォン奏者)及び小柳美奈子(ピアノ奏者) のデュオによる演奏会を実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
18	現代アート展「電線/プラスα」	KOI ART GALLERY	2012/05/03 ~ 2012/05/31	ニューヨークを拠点にヴィジュアルアーティストとして活 躍する隅英二による作品展「電線/プラスα」に対する助成
19	メーラ難民キャンプ・サッカー・フェスティバル	シャンティ国際ボランティア会ミャンマー難民事 業事務所	2012/06/19 ~ 2012/06/20	タイ、ミャンマー国境沿いのメーラ難民キャンプで暮らす 難民の方と日本人とのサッカー交流事業に対する助成
20	砂アートと音楽パフォーマンス「Tarobei & Flowers」	Tarobei&Flowers プロジェクトチーム	2012/06/29	タイで活躍する日本人アーティストによる、砂アートと音 楽のライブ・パフォーマンスに対する助成
21	沖縄・タイ交流美術展	チェンマイ大学美術学部	2012/08/04 ~ 2012/08/24	チェンマイ大学美術学部創立30周年を記念して、同大学と 学術協定を締結している沖縄県立芸術大学との共催で実施 された「沖縄・タイ交流美術展」に対する助成
22	Positive Grace 2013 Ceramic Art Exhibition	「Positive Grace 2013」実行委員会	2013/01/18 ~ 2013/02/26	バンコクを拠点に活躍する片切かずみ(陶芸家)によるタイ と日本の文化交流を図る陶磁器展「Positive Grace 2013(Ceramic Art Exhibition)」に対する助成
23	We are X-Chestra Concert	マヒドン大学音楽学部	2013/03/12	マヒドン大学音楽学部の学生による、日本の伝説的なビ ジュアル系ロックバンドX-Japanの曲を演奏するコンサート 「We are X Chestra Concert」に対する助成

## 海外拠点

## (2) 日本研究・知的交流事業

## 【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	対象国・地域	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
24	「防災+デザイン」プロジェクト	タイ	バンコク	タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター タイPBS	NPO法人プラス・アーツ 有限会社文平銀座 ソガベアトリエ タイランド・クリエイティブ・アンド・デザイン・センター チュラロンコン大学 タイPBS（国営放送） CLUB CREATIVE Design 4 Disaster Quality Learning Foundation	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本の地震災害への取組みを紹介するとともに、タイにおける洪水等の防災に関する教材開発等をタイの大学、企業、メディア、クリエイターとともに共同で行い、共同展示も実施
25	防災教育（タマサート大学）	タイ	バンコク	タマサート大学東アジア研究所	タマサート大学東アジア研究所、教養学部	2013/11/26	JENESYS（21世紀東アジア青少年大交流計画）事業のフォローアップ。2011年度にグループ「防災と人々～災害に強い社会を目指して」に参加したJENESYS・OB（NPO法人Design for Disaster創設者）を講師として、タマサート大学の学生・教員を対象に、日本の防災教育をテーマに講演会を実施
26	リユニオンセミナー	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター		2013/03/23	過去5年間にわたって実施したJENESYS（21世紀東アジア青少年大交流計画）事業の参加者OBを対象にリユニオンセミナーを実施。また、これまでの参加者の訪日体験をまとめた総合報告書を作成。さらにこれに加え、OBのひとりがJENESYSプログラムにより東北地方を視察訪問した際の体験に基づいた特別レポートを新規作成
27	日本研究フェローセミナー（タマサート大学キティ助教授）	タイ	チェンマイ	チェンマイ大学政治学部	チェンマイ大学 政治学部・人文学部（日本研究センター） メコン地域研究センター	2013/02/08	日本研究フェローシッププログラム受給者OBを講師とし、訪日成果の還元と地方での日本研究促進を目的としたセミナー。チェンマイ大学及び近隣大学の学生・教師及び広く一般を対象に、日本とアセアンをテーマとした講義を実施

海外拠点

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
28	チュラロンコン大学「デザイン・リサーチ・ソサエティ国際会議2012」	チュラロンコン大学建築学部工業デザイン学科	2012/07/01 ～ 2012/07/05	Design Research Society(DRS)は1966年に創設されたデザイン研究者の国際組織で、交流と研究促進のための国際会議を世界各地で隔年開催。今回の会議のテーマは「サステイナビリティのためのデザイン」。その開催にあたり助成
29	日本事情・日本研究に関する基礎文献の作成	チュラロンコン大学アジア研究所	2012/08/01 ～ 2013/01/31	チュラロンコン大学アジア研究所は日本事情・日本研究の基礎文献(教材)として多くの出版物を作成し、こうした文献を入手するのが困難なタイの地方の教育機関(高校や大学等)に広く提供。その一環として日本の政治社会構造をテーマとした出版物作成に対する助成
30	「東京と京都のまちづくり」及び「日本の魅力的なオールドタウン」の出版	NPOバンコクフォーラム	2013/01/02 ～ 2013/05/31	NPOバンコクフォーラムは、タイの歴史的景観をもつ市街や地区を将来への貴重な文化遺産として保存すべくさまざまな活動を展開している市民団体。同団体は国際交流基金の2008年度市民青少年交流助成をうけ、日本の実情を調査するため各地を訪問。タイに帰国後は報告書をいくつか作成し、その成果をタイ社会に還元してきたが、本件はそのうち好評につき再版の必要が生じた出版物に対する助成

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
31	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する図書館を運営。</p> <p>更に、バンコク日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行</p> <p>1. 図書館利用実績            (1) 延べ来館者数 70,552名            (2) レファレンス数 86件            (3) 貸出点数 13,412点</p> <p>2. 情報発信への取組み            (1) ニューズレター発行部数 6,000部            (2) ホームページアクセス件数 58,803件</p>

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
32	文化備品貸出		2012/04/01 ~ 2013/03/31	<p>日本文化紹介や日・タイ交流促進を目的とした、非営利の事業に対し、事業主催者からの要望に基づき当センター所蔵の浴衣、書道セット等文化備品を貸し出し、実施に協力</p>

合計額 72,127,060 円

## 海外拠点

マニラ日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	JFMシアター（DVD上映会）	マニラ	マニラ日本文化センター		2012/04/01 ～ 2013/03/31	平成23年度「日本文化の元気発信事業」の一環として配布のあった、震災・復興関連映像DVD7作品の上映会を、地方の大学等で実施
2	Eiga-sai2012	マニラ  セブ  ダバオ	シャングリラ・プラザモール  フィリピン大学フィルムインスティテュート  アヤラセンター・セブ  ガイサノ・グラウンドシティモール	シャングリラ・プラザモール  フィリピン大学フィルム・インスティテュート  フィルム・ディベロップメント・カウンスル・フィリピン  在フィリピン大使館	2012/06/21 ～ 2012/08/21	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）のオープニング事業として、日本映画祭をマニラ、セブ、ダバオの3都市で実施。上映作品は以下。『武士の家計簿』『岳ーガク』『ハッピーフライト』『パーマネント野ばら』他計10作品
3	バギオ日本映画祭	バギオ	バギオ・ミュージアム  フィリピン大学バギオ校  バギオ大学  コーディリエラ大学  サンルイス大学  バギオ・シネマテーク	北ルソン日本人会  在フィリピン大使館  フィリピン・フィルム・ディベロップメント・カウンスル	2012/07/02 ～ 2012/08/12	日比友好月間の一環として、日本文化紹介の機会の少ない北ルソンの中核都市であるバギオ市内において、震災に関連したテーマの『がんばっぺ フラガール!』等の日本映画の上映会を実施
4	海外巡回展「写楽再見」	マニラ	アヤラ美術館	アヤラ・ミュージアム  在フィリピン大使館	2012/07/09 ～ 2012/09/16	7月の日比友好月間の一環として、巡回展「写楽再見」を実施。東洲斎写楽をテーマとし、日本の懇意の作家が写楽を自由に解釈して制作したポスター、絵画、立体作品等を展示。展示会は、「復刻版・写楽大首絵」、「グラフィック写楽」、「写楽へのオマージュ」の3部構成。オープニングには、フィリピン大学Noh ensembleを招いてパフォーマンスを実施
5	AKI&KUNIKOフィリピン公演	マニラ   バギオ	フィリピン大学アベラルドホール  Conspiracy Garden Cafe  コーディリエラ大学	在フィリピン大使館  フィリピン大学音楽学部  コーディリエラ大学	2012/07/11 ～ 2012/07/22	アコースティック・ギターと箏のユニットAKI&KUNIKOがマニラ、セブ、バギオの3都市を巡回し、劇場、ライブハウスや大学などで公演やワークショップを実施



海外拠点

		セブ	Jazz 'n Bluz アヤラセンター・セブ	Jazz 'n bluz アヤラセンター・セブ		
6	ジャパン・デイ	マニラ	SMモール・オブ・アジア	在フィリピン大使館	2012/07/21 ~ 2012/07/22	日比友好の日(7月23日)を記念する一連の日比交流関連事業(日比友好月間)の締め括りとして、在フィリピン大使館と共催で日本のアニメソングやJポップ音楽の歌唱コンテスト、男性ボーカルグループLE VELVETSの公演、アニメ映画上映を実施
7	版画のレクチャー・デモンストレーション	マニラ	アヤラ・ミュージアム マニラ日本文化センター	アヤラ・ミュージアム	2012/08/02 ~ 2012/08/05	7月の日比友好月間の一環として実施する、海外巡回展「写楽再見」の関連事業として、版画の刷り師と研究者を招へいし、実演を計3回実施
8	第6回国際サイレント映画祭	マニラ	シャングリラ・プラザ モール	ゲーテ・インスティテュート  インスティテュート・セルバンテス  在フィリピン・イタリア大使館  シャングリラ・プラザ モール  フィルム・ディベロップメント・カウンシル・フィリピン  在フィリピン・アメリカ大使館	2012/08/24 ~ 2012/08/27	ゲーテ・インスティテュート、セルバンテス文化センター等の外国文化機関や、イタリア大使館等各国大使館との共催により、サイレント映画「小津安二郎監督『大人の見る繪本一生まれてはみたけれど』」をフィリピンの音楽家による生演奏とともに上映
9	移動マンガ図書館	マニラ	SMXコンベンションセンター	Primetrade Asia	2012/09/15 ~ 2012/09/16	現地のアニメ、マンガ愛好団体などが主催するイベントに、図書館のマンガ、アニメ関連書籍及び什器を持ち込み、移動式のマンガ図書館を出展するとともに、ヴィジュアル系バンド、宇宙戦隊NOIZの公演を実施
10	第14回シネマニラ国際映画祭	マニラ	マーケット・マーケット	シネマニラ  タギグ市	2012/12/01 ~ 2012/12/11	フィリピン国内の映画関係者を中心に、日本のインディペンデント映画に対する理解をより深めてもらうことを目的に、マニラ国際映画祭において、『サウダーヂ』の特別上映及び富田克也(映画監督)によるトークセッションを実施
11	海外巡回展「東北一風土・人・暮らし」	マニラ	フィリピン国立博物館	JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)クリエーター招へい事業参加者(Mr. Jaime Pacena、Mr. Buen Cabayan等)	2013/01/29 ~ 2013/03/17	被災状況や復興の様子のレポートではなく、写真作品を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせるを試みる。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もまちまちな10人の写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示し、過去・現在・未来を貫く個性的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介

海外拠点

12	日本語フィエスタ	マニラ	SMシティ・ノース・エド サ	SM City North Edsa  Sky Dome SM City North Edsa	2013/02/26	日本語及び日本文化普及や理解の促進を目的に、日本語や日本文化紹介事業を複合的に実施する日本語フィエスタにおいて、ヴィジュアル系ロックバンド「宇宙戦隊NOIZ」を招へいしてコンサートを実施
13	いいむろなおき「マイムの時間」	マニラ	フィリピン文化センター	フィリピン文化センター	2013/02/26 ~ 2013/03/02	いいむろなおき(マイムアーティスト)を招へいし、フィリピン文化センターにおいて、公演及びダンスや演劇を専攻する学生等を対象にしたワークショップを開催
14	浮世絵フィリピン巡回展の制作	マニラ	マニラ日本文化センター		2013/03/01 ~ 2013/03/31	平成25年度事業として実施計画中の「浮世絵フィリピン巡回展」のセットを制作

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
15	オムニログラウンドテーブル(小規模助成)	98B	2012/05/21	JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)クリエイター招へい事業のフォローアップ事業として、オーストラリア・パースとインド・ニューデリーで開催された展示会の成果を発表する機会として、橋本梓(国立国際美術館)と、2013年の愛知トリエンナーレのキュレーターを務める飯田志保子を招へいした、ラウンドテーブルに対する助成
16	第6回WI-FIボディ・コンテンポラリー・ダンス・フェスティバル(小規模助成)	コンテンポラリー・ダンス・ネットワーク・マニラ	2012/07/04 ~ 2012/07/14	フィリピン国内で活躍するインディペンデント・ダンス・カンパニーや振付師を紹介する「IndepenDance」や、若手の振付師を対象としたコンペティションやワークショップ等で構成されるフィリピン最大のコンテンポラリー・ダンス・フェスティバルに対する助成
17	第3回バギオ日比友好の日記念事業(小規模助成)	北ルソン比日財団	2012/07/21	日本とフィリピンの友好関係のさらなる強化を目的に、バギオ市を拠点に活動する北ルソン日本人会等の市民団体が実施した「日比友好の日」の記念事業に対する助成
18	フィリピン・ルソン島北部山岳地方における子供たちのためのアートを活用した環境教育ワークショップ(小規模助成)	コーディリエラ・グリーン・ネットワーク	2012/08/01 ~ 2102/11/30	地域の自然環境の豊かさや、伝統文化・風習の価値の再発見を促進することを目的に、ルソン島北部コーディリエラ山岳地方にあるマウンテン州サバガン町の小学生と高校生を対象に、日本及びフィリピン各地のアーティストを招へいし、実施されたアートを活用した体験型事業に対する助成
19	ジャパン・フェスティバル2012(小規模助成)	ジャパン・フェスティバル2012実行委員会	2012/08/11 ~ 2012/08/12	セブにおける対日関心の向上と日本理解のさらなる促進、更に日比交流の強化を目的に、和太鼓公演、阿波踊り、空手演舞、日本舞踊等の様々な日本文化紹介・日比交流事業を行った「ジャパン・フェスティバル2012」に対する助成
20	東日本大震災関連写真展及び映画上映会(小規模助成)	フィリピン大学アジアセンター大学院生会	2012/09/13 ~ 2013/01/19	フィリピン大学アジアセンターの創立記念月間(11月)の記念事業の一環として実施された、東日本大震災発生当時の様子やその後の復興の過程をテーマにした写真展と映画上映会を実施するにあたり助成

海外拠点

21	X: トゥパダ・アクションとメディア・アート10年の軌跡(小規模助成)	トゥパダ・アクション・メディア・アート	2012/11/11 ~ 2012/11/17	パフォーマンス・アートに関わる、日本を含むフィリピン国内外のアーティストによるパフォーマンスや作品発表を行う芸術祭における、日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル実行委員会代表の霜山誠二等による公演やワークショップに対する助成
22	文楽及び能公演(小規模助成)	フィリピン大学国際研究センター	2013/02/10 ~ 2013/02/17	日・ASEAN友好協力40周年記念事業として、在フィリピン大使館とフィリピン大学国際研究センター等が実施する直島女文楽公演の一環として実施された、学生を対象とした公演とレクチャー・デモンストレーションに対する助成
23	対話を通じた異文化間のコラボレーション: 能作品「Sisa」公演(小規模助成)	フィリピン大学ロスバニョス校芸術科学学科	2013/02/15	第2回タガログ・アート・フェスティバルにおける、ホセ・リサールの『Sisa』を元にアメリカ・ラペナ・ボニファンオが戯曲を執筆した能作品『Ang Paglalakbay ni Sisa, isan Noh sa Laguna』の上演に対する助成
24	琴の修理技術に関する人材育成のためのワークショップ(小規模助成)	フィリピン大学音楽学部	2013/03/01 ~ 2013/07/01	フィリピン大学音楽学部が所有する琴が自前で修理できるよう、日本から技術者を招き、関係者を対象に琴の修理技術を学ぶワークショップ企画に対する助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
25	Rap in Tondo 2×しんじゅくアートプロジェクト	東京都新宿区	子ども総合センター 国際交流基金JFICさくらホール	しんじゅくアートプロジェクト	2012/10/24 ~ 2014/11/04	2011年5月、マニラ「ラップ・イン・トンド2」のフォローアップ事業として、フィリピン人のヒップホップ・アーティスト(ラッパー/アーティスト名: O. G. Sacred)が約2週間日本に滞在し、新宿区在住の外国にルーツをもつ子どもたちを対象に、おみゆきCHANNEL(アーティスト)とラップの創作(作詞、楽曲創作)等のワークショップを実施

【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
26	無農薬野菜の家庭菜園事業を通じた台風被災者の生活支援事業	WAND財団	2012/06/19 ~ 2012/06/22	台風21号(センドン)の被災者の生活支援事業の一環として、被災者やその支援者に対して、無農薬野菜の家庭菜園運営に関する研修を実施。研修は、日本の栃木県にある学校法人アジア学院(アジア農業指導者養成専門学校)で約9カ月の研修を受けたWAND財団のスタッフ2名が担当。研修経費の一部を助成

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
27	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、マニラ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 4,516名 (2) レファレンス数 1,799件 (3) 貸出点数 2,994点  2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 4,500部 (2) ホームページアクセス件数 308,210件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
28	アジア映画祭「Asia As Our Society」	Asia Society Philippine Foundation, Inc. (ASPF)  シヤングリラ・プラザモール  フィリピン・フィルム・ディベロップメント・カウンシル  フィリピン韓国文化センター  他	2012/05/03 ~ 2012/05/21	アジア・ソサイエティ・フィリピンが主催する第1回アジア映画祭「Asia As Our Society」において、『ロッカーわんこの島』及び『エクレール・お菓子放浪記』の2作品を上映
29	オペラ『蝶々婦人』公演	MusicArtes, Inc.	2012/06/22 ~ 2012/06/23	オペラ『蝶々婦人』公演についての広報協力
30	第23回福岡アジア文化賞記者発表	福岡市  福岡アジア文化賞委員会	2012/08/08	フィリピンのキドラット・タヒミック(映像作家)が第23回福岡アジア文化賞(芸術・文化賞)を受賞したことを踏まえ、フィリピン文化センターで開催された記者発表の実施に協力
31	第1回リサール公園コスプレコンベンション	フィリピン国立公園開発委員会	2012/10/06	フィリピン国立公園開発委員会が主催する、日本のアニメ、コスプレ等のポップカルチャーをテーマとしたイベントにおいて、栗津順監督作『プランゼット』を上映

海外拠点

32	Animahenasyon 2012 : 第6回フィリピン・アニメーション・フェスティバル	フィリピン・アニメーション・カウンシル	2012/11/26 ~ 2012/11/29	フィリピン・アニメーション・カウンシルが主催する第6回フィリピン・アニメーション・フェスティバルにおいて、メディア芸術祭の入賞作品集の上映に協力
33	直島女文楽公演	在フィリピン大使館 イントラムロス・アドミニストレーション フィリピン大学国際研究センター JT はなまるうどん 吉野屋 特定非営利活動法人日本食レストラン	2013/02/11 ~ 2013/02/12	在フィリピン大使館が主催し、日・ASEAN友好協力40周年を記念するオープニング事業の一環として、直島女文楽を招へいして実施される公演について、事前広報や当日の運営に協力
34	Travel Tour Expo 2013	在フィリピン大使館 JTB	2013/02/15 ~ 2013/02/17	フィリピン観光博「Travel Tour Expo 2013」のジャパン・パビリオンにおける日本文化紹介活動に協力し、書道のデモンストレーションを実施
35	第1回ANA寄席2013 in Manila	全日本空輸株式会社マニラ支店	2013/03/31	日・ASEAN友好協力40周年及び全日本空輸株式会社の創立60周年を記念して、林家正蔵らを招へいした落語公演に対する後援名義を付与

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
36	文化備品貸出	セントラル・ルソン州立大学 アジア大洋州大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために世界遺産写真パネル等を貸し出し

合計額 40,357,234 円

## クアラルンプール日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	定期日本映画上映会	クアラルンプール	FINAS(マレーシア映画振興公社)、The Actor Studio @ Lot 10	在マレーシア大使館	2012/06/01 ~ 2013/01/31	長年継続して行っている日本映画上映会の実施。『大阪ハムレット』『カッパの三平』『ロック〜わんこの島〜』『エクレール・お菓子放浪記』『春との旅』『青い鳥』を上映
2	日本展示セット地方巡回「日本の世界遺産」「こけしの世界」「浮世絵」	ペナン	ペナン州立美術館、プタリンジャヤ博物館他	ペナン州立アートギャラリー（浮世絵展） プタリンジャヤ博物館（こけしの世界展）	2012/09/01 ~ 2013/04/25	クアラルンプール日本文化センター所蔵の展示セット「日本の世界遺産」「こけしの世界」及び「浮世絵」の地方都市巡回。浮世絵展はペナン州立アートギャラリーにて9月1日から25日まで、「こけしの世界」はプタリンジャヤ博物館にて1月29日から4月25日まで開催。
3	地方での体験型事業	プタリン・ジャヤ トレンガヌ	プタリンジャヤ博物館 トレンガヌ美術館	プタリンジャヤ博物館 トレンガヌ美術館	2012/06/30 ~ 2013/03/09	地方都市にクアラルンプール日本文化センター職員が赴き、浴衣ワークショップ、折り紙ワークショップ等体験型事業を実施。トレンガヌでは州立美術館の協力を経て6月30日から7月2日まで、プタリンジャヤでは「こけしの世界」展会期に合わせて3月9日に実施。
4	文化体験事業	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センターなど	裏千家茶道同好会	2013/02/22 ~ 2013/03/02	一般の市民を対象に、年に2回程度、お茶会、折り紙その他文化体験型ワークショップを開催。2月にちりめん小物づくりワークショップ、3月にひなまつりお茶会を実施。また、高校や大学の学生がセンターを訪問し、折り紙、風呂敷、ミニ日本語講座、和室体験、浴衣体験などを実施するJFKLビジットを実施。
5	日馬ジャズコラボレーションプロジェクト朝本千可ワールド・ダブ	クアラルンプール	No Black Tieジャズクラブ、マレーシア国立芸術遺産大学 (ASWARA)	No Black Tieジャズクラブ マレーシア国立芸術遺産大学 (ASWARA)	2012/04/27 ~ 2012/04/28	日本よりジャズミュージシャンを招へいし、マレーシアのミュージシャンとのコラボレーション公演を実施。ジャズ・サクソフォニストの朝本千可率いる4名からなるダブ・バンドがジャズクラブNo Black Tieで演奏後、マレーシア国立芸術遺産大学 (ASWARA) 音楽学部で金管楽器専攻の学生にワークショップを実施。
6	久保修 切り絵展	クアラルンプール	クアラルンプール日本文化センター		2012/05/22 ~ 2012/06/16	国際交流基金文化講座でマレーシアへ派遣された久保修(切り絵作家)の作品を、18階(ライブラリ内)及び19階(教室スペース)にある展示スペースを活用して展示
7	「武道の精神」展	クアラルンプール	マレーシア国立博物館	マレーシア国立博物館	2012/06/01 ~ 2012/07/03	日本で実際に用いられてきた武器類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介。第1部(武器と武術の歴史)及び第2部(現代文化としての武道)の2部構成

海外拠点

8	コタキナバル国際映画祭	コタ・キナバル	ゴールデン・スクリーン・シネマ	SPArKS 在マレーシア大使館 在コタキナバル駐在官事務所	2012/06/13 ~ 2012/06/14	東マレーシアボルネオ島サバ州の州都、コタキナバルにて行われるKota Kinabalu International Film Festivalでの日本映画特集上映。上映作品は以下 『マイマイ新子と千年の魔法』『歓喜の歌』
9	滞空時間 Taiku Jikang マレーシア公演	クアラルンプール	The Actors Studio @Lot 10	The Actors Studio Kuala Lumpur Performing Arts Centre	2012/07/19 ~ 2012/07/22	東方政策30周年を記念し、Kuala Lumpur Performing Arts Centreとの共催でガメラン、民謡、ポップミュージック、影絵のコラボレーション「滞空時間(Taiku Jikang)」による公演を実施
10	クアラルンプール日本映画祭2012	スランゴール  クアラルンプール  ペナン	ゴールデン・スクリーン・シネマ  ゴールデン・スクリーン・シネマ	ゴールデン・スクリーン・シネマ 在マレーシア大使館 在ペナン総領事館	2012/09/11 ~ 2012/09/24	日本映画の新作及び準新作から12作品をクアラルンプール、ペナン島等3都市、全4会場にて上映。2012年の上演作品は『鍵泥棒の1メソッド』『奇跡』『ALWAYS 三丁目の夕日 64』『はやぶさ』『八日目の蟬』『神童』『今度は愛妻家』『大鹿村騒動記』『最後の忠臣蔵』『パーマネント野ばら』『エンディングノート』『忍たま乱太郎』
11	クチン日本映画祭	クチン	クチン市内映画館(Star Cineplex)	三菱商事 スター・シネプレックス 東方政策30周年記念事業	2012/10/19 ~ 2012/10/21	三菱商事の協賛により、日本映画が上映される機会の少ないサラワク州クチン市において『おくりびと』『ハッピーフライト』『山桜』『たそがれ清兵衛』を上映
12	一噌幸弘マレーシア公演 「速流笛破(そくりゅうてきは)」	ペナン  クアラルンプール	ペナンパフォーミング アーツセンター  アネックスギャラリー	アネックス・ギャラリー ペナン・パフォーミング アーツ・センター マレーシ科学大学(USM) ブキ・ジャンプ中学校	2012/10/22 ~ 2012/10/29	伝統的な能楽の家系に育ちながらも、ジャズ、現代音楽、ロック、実験音楽など様々な音楽のスタイルを模索し、新たな表現形態を確立した気鋭の能楽師、一噌幸弘を中心に、ギター、コントラバスといった西洋楽器の経験豊富な演奏者によるグループを招へいし、日本の伝統音楽と西洋音楽を新しい感覚で融合させた新たな可能性を紹介
13	巡回展「東北—風土・人・暮らし」	ペナン	マレーシア科学大学トゥ アंक・ファウジアギャ ラリー&博物館	ギャラリー・シャーアラ ム マレーシア科学大学トゥ アंक・ファウジア博物 館&ギャラリー 在マレーシア大使館	2012/11/02 ~ 2013/01/05	東日本大震災の被災状況や復興の様子のリポートではなく、写真を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせることを試みる展覧会。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もさまざまな写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示。過去・現在・未来を貫く個人的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介

海外拠点

		クアラルンプール	ギャラリー・シャーアラム			
14	第三国派遣 東ティモール(生け花)	ディリ(東ティモール)	在東ティモール大使館多目的ホール	東ティモール大使館	2012/11/27 ~ 2012/12/03	大使館の要請を受け、ベナン在住の生け花専門家を東ティモールへ派遣
15	野村萬斎 狂言レクチャー・デモンストレーション公演	クアラルンプール	マレーシア・ツーリズム・センター(MaTiC)	野村証券 在マレーシア大使館 東方政策30周年記念事業	2012/12/02 ~ 2012/12/05	東方政策30周年記念事業の締めくくりとして、野村萬斎(狂言師)によるレクチャー・デモンストレーションを実施。クアラルンプール近郊で舞台芸術を学ぶ大学生が舞台上でのワークショップに参加。その後、『附子』上演
16	ピンツル日本映画祭	ピンツル	Star Cineplex	三菱商事 スター・シネプレックス 東方政策30周年記念事業	2012/12/15 ~ 2102/12/16	日本映画が上映される機会が少なく、日本関連事業が非常に少ないサラワク州ピンツル市において、日本映画祭を開催。三菱商事の協賛により、『おくりびと』『ハッピーフライト』『山桜』『たそがれ清兵衛』を上映
17	木津茂里コンサートin タワウ・インターナショナル・カルチャーフェスティバル2013	タワウ	Main Stage, Tawau Municipal Council	タワウ・インターナショナル・カルチャーフェスティバル	2013/01/25 ~ 2013/01/27	ボルネオ島(サバ州)でタワウ市役所や州政府が主催となって実施されるタワウ・インターナショナル・カルチャーフェスティバルから招待のあった木津茂里(民謡歌手)を、日本から派遣しコンサートを実施
18	和太鼓「倭」日・ASEAN交流40周年記念マレーシア公演	クアラルンプール  コタバル	ペトロナス・フィルハーモニックホール、マレーシア国立芸術遺産大学  マレーシア科学大学・コタバルヘルスキャンパス	ペトロナス・フィルハーモニックホール マレーシア国立芸術遺産大学(ASWARA) マレーシア科学大学・コタバルヘルスキャンパス	2013/02/16 ~ 2013/02/23	日・ASEAN友好協力40周年オープニング事業として、クアラルンプール、コタバル2都市において「倭」の公演及びワークショップを実施。クアラルンプールでは打楽器専攻の学生を対象に芸術大学にてワークショップを実施。コタバルでは、マレーシア科学大学(USM)ヘルスキャンパスの学生約100名がボランティアとして運営・ワークショップに参加。クアラルンプール公演は早々に満席になったため、急ぎ追加公演を決定。コタバルでは、人口50万人の小さな都市で、大学講堂で行われた公演に1600名が詰めかけた。
19	JENESYSクリエイター招へいフォローアップ事業: ファイルズ・スレイマン"Salam Satu Jepun"	クアラルンプール	Balai Seni Visual Negara (国立美術館)	Balai Seni Visual Negara (国立美術館) DAMインタラクティブ	2013/03/02 ~ 2013/03/03	JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)クリエイター招へいのフォローアップ事業を実施。山口芸術情報センター等へ滞在したファイルズ・スレイマンによる報告会パフォーマンス。"Salam 1 (satu) Jepun"と題された報告会では、山口で共同開発した影絵とモーションセンサーを組み合わせたメディアを使い"Laxamana Do Re Mix"というパフォーマンスを実施
20	SOIL&"PIMP" SESSIONS 東南アジアツアー	シャーアラム	マラ工科大学(UiTM)	マラ工科大学(UiTM) 音楽学部	2013/03/03 ~ 2013/03/06	ジャズのスタイルをベースとしながらも、さまざまなジャンルを横断し、ジャズシーンに収まらないオルタナティブなサウンドで世界を駆け巡るSOIL&"PIMP" SESSIONSによる公演を実施。ベトナム公演ののちツアーしたマレーシアでは、首都郊外にあるシャーアラムにあるマレーシアで最も歴史のある音楽学部を持つマラ工科大学(UiTM)の音楽学部の協力を得、大学公演を実施するとともに、ジャズなどを学ぶ学生にマスタークラスを実施



海外拠点

21	沖縄芸能活用プロモーション事業「Ship of The Ryukyu—世界を駆け巡る琉球文化船」よりクアラルンプール公演「琉球幻想絵巻—FURUSATO」	クアラルンプール	MAP@パブリカ	沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課 在マレーシア大使館	2013/03/07	沖縄芸能活用プロモーション事業「Ship of The Ryukyu—世界を駆け巡る琉球文化船」の一環として、クアラルンプールにて沖縄の安田辰也(演出家)による「琉球幻想絵巻—FURUSATO」を実施。大使館などとの共催で、VISA取得支援や広報などに協力
22	第三国派遣 ブルネイ和太鼓派遣	パンダルスリブガワン	在ブルネイ大使館ホール	在東ティモール大使館	2013/03/20 ~ 2013/03/24	大使館の要請を受け、クアラルンプール在住の翔(和太鼓奏者グループ)をジャパンウィークへ派遣

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
23	<i>Butoh Master Katsura Kan: Time Machine and Curious Fish</i>	MAP Publika	2012/04/06 ~ 2012/04/14	MAP Publikaが主催する桂勘舞踏公演「Time Machine and Curious Fish」への経費を助成
24	<i>KL International Jazz Festival 2012</i>	KL International Jazz Festival	2012/05/19	クアラルンプール国際ジャズフェスティバル2012への経費を助成。上原ひろみらが参加
25	<i>UiTM Artist-in-Residence's Ceramic Art Exhibition &amp; Lecture</i>	Universiti Teknologi MARA (UiTM)	2012/07/04 ~ 2012/07/07	Universiti Teknologi MARAにアーティスト・イン・レジデンス滞在した常滑の柴田雅章(陶芸家)による作品展示及びレクチャーに対する経費を助成
26	<i>Vision Culture Public Lecture</i>	Shalini Ganendra Fine Art	2012/07/14 ~ 2012/07/20	美術専門機関Shalini Ganendra Fine Artが実施する美術やキュレーションに関するシリーズ講演企画への経費を助成。東京都写真美術館の笠原美智子が講演
27	<i>Paper Crane</i>	The Actors Studio Theater Rakyat	2012/07/19 ~ 2012/07/28	The Actors Studio Theater Rakyatが制作した舞台公演「折り鶴」のマレーシア巡回公演への経費を助成
28	<i>John Dip Silas Trio feat Chika Asamoto</i>	No Black Tie	2012/07/27 ~ 2012/07/28	朝本千可(サクソ奏者)とJOHN DIP SILAS(ピアニスト)率いるマレーシアのジャズトリオグループによるセッションへの経費を助成
29	<i>PHASE 47: International Choreographers' Platform 2 (inconjunction with DanzINC Festival 2012)</i>	Odyssey Dance Theatre	2012/10/07 ~ 2012/10/13	勝部ちこ(舞踏家)、鹿島聖子(舞踏家)が参加する国際的ダンスプラットフォーム「PHASE47」(シンガポール)に対する経費を助成
30	<i>Work It! Creative think tank on women and performing arts</i> 山田うん	Rimbun Dahan	2012/11/07 ~ 2012/11/18	クアラルンプール郊外にあるアトスペースRimbun Dahanに日欧のダンサー10名を招へいして実施するワークショップ「Work it!」に対する経費を助成。日本からはダンスボックスの横堀ふみがキュレーターとして参加、山田うんが振付家として参加
31	<i>Contact 2012-Contemporary Dance Festival</i>	T. H. E. Dance Company	2012/11/29 ~ 2012/12/10	シンガポールの主要ダンスカンパニーThe Human Expressionが毎年開催するダンスプラットフォーム「CONTACT」への経費を助成
32	<i>M1 Fringe Festival 2013: Art &amp; Entertainment</i>	The Necessary Stage	2013/01/16 ~ 2013/01/27	シンガポールで毎年開催される総合芸術祭「M1 Singapore Fringe Festival」への経費を助成

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
33	マレーシア日本研究学会 －日本研究講演会	クアラルンプール	マラヤ大学 他	マレーシア日本研究学会 (MAJAS) マラヤ大学東アジア研究 学科日本研究プログラム	2012/12/13 ～ 2013/03/09	マレーシア日本研究学会による日本研究講演会の開催。同学会会員を中心としたマレーシア人専門家による、英語もしくはマレーシア語による講演。対象者は日本研究者(学者)、学生だけでなく、日本研究に関心を寄せる一般参加者の参加も奨励
34	建築家 三分一博志レク チャー「気候変動：デザ インによるソリューショ ン——犬島精錬所を事例 に」	クアラルンプール	マレーシアプトラ大学 テイラーズ大学	マレーシアプトラ大学 テイラーズ大学	2012/11/23 ～ 2012/11/27	マレーシアプトラ大学デザイン・建築学科の主催する気候変動とデザインをテーマとする国際会議へ、三分一博志(建築家)を派遣し、環境に負荷を与えない、日本の先進事例である犬島製錬所を紹介。またテイラーズ大学建築学部で特別レクチャーを同時実施

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
35	<i>International Conference USM-AUT 2012: Sustainable Economic Development: Policies &amp; Strategies</i>	Universiti Sains Malaysia	2012/11/17 ～ 2012/11/18	「現在と将来の経済開発及び幸福度のバランス—適切な生産と消費パターンを通じた、将来の福祉と天然資源、エネルギー、エコシステム等について」をテーマとした国際会議
36	<i>World Association of Lesson Studies 2012 (WALS 2012)</i>	National Institution of Education Singapore (NIE)	2012/11/28 ～ 2012/11/30	シンガポール国立教育研究所、南洋理工大学 (NTU)、シンガポール・プリンシパルズ・アカデミーとの共催事業。第8回となる世界授業研究協会 (WALS) 2012国際会議の開催、テーマは「 <i>Challenging Practice, Enhancing Partnerships, Nurturing the Child</i> 」
37	<i>Intercultural Learning and Community Engagement (ILCOME 2012) Conference: Purpose of Increasing Population of Interchange between Malaysia and Japan</i>	Universiti Malaysia Kelantan	2013/02/26 ～ 2013/02/28	日本の学生を交えた、文化と言語に関わる交流会を経て、国際会議と「ILCOME2013」ワークショップを開催。日本からは、安倍尚紀(大分県立芸術文化短期大学講師)、谷村忠亮(シンガポール国立大学)等と10名の日本人大学生が参加し、コタバルのマレーシア・クランタン大学において同大教師や学生と交流を行うとともに、共同でフェイスブックを立ち上げ、クランタン州内の住民とも交流

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
38	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、クアラルンプール日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 5,007名 (2) 貸出点数 10,562点  2. 情報発信への取組み (1) ニュースレター発行部数 年6回 (2) メールマガジン配信数 292,240件 (3) ホームページアクセス件数 8,585件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
39	<i>Cosplay Tale</i>	Cosplay Tale	2012/04/18 ~ 2012/06/03	コスプレ大会「Cosplay Tale」への後援名義
40	<i>International Seminar:30 Years Celebration of the Look East Policy: Sustainability &amp; Achievements</i>	Ambang Asuhan Jepun (AAJ) Centre of Foundation Studies in Science University of Malaya (UM)	2012/06/23	マレーシアの東方政策30周年を記念して開催される国際セミナーへの後援名義。日韓の大使およびマハティール元首相を迎え、プトラジャヤ・マリオット・ホテルにて開催。共催はPublic Service Department (JPA), 元留学生協会 (ALEPS), マレーシア日本商工会議所 (JACTIM), 在マレーシア日本大使館, 在マレーシア韓国大使館, マラ工科大学 (UiTM), 帝京日本語学院, Malaysia-Japan Economic Association and AAJ卒業生団体
41	<i>Publika Bon Odori Summer Festival</i>	Publika	2012/07/21	Publikaが主催する盆踊り・夏祭りへの後援名義
42	<i>Drum TAO-The Art of Drum TAO ASIA TOUR 2012</i>	Drum TAO	2012/08/25 ~ 2012/08/26	ダンスや武道も取り入れたDrum TAO (和太鼓集団) によるクアラルンプール公演への後援名義
43	震災イベントへの協力事業	パブリカ・ショッピングセンター レストラン一番星	2012/05/20	ショッピング・カルチャー複合センターであるパブリカが独自に主催する「震災支援：腕子そばチャレンジ」イベントにおいて、文化備品の貸出とともに、映画上映、広報協力を実施

海外拠点

44	アサヒ・アート・フェスティバル スタディーツアー及びミニトーク 「マレーシアと日本、草の根アートプロジェクトの現在」	アサヒ・アート・フェスティバル	2012/11/07 ~ 2012/11/11	平成23年度に共催したアサヒ・アート・フェスティバル被災地コミュニティーアートスタディーツアーのフォローアップ事業として、マレーシアからの参加者が主催するプロジェクトを始め、クアランブール及びペナンで実施されているコミュニティーアートのプロジェクトを視察し、お互いの事業をプレゼンするミニトークを実施
----	---	-----------------	-------------------------	--

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
45	文化備品貸出	ベルジャヤ大学 国民大学(UKM) マルチメディア大学(MMU) 日本語学校 中・高等学校等	2012/04/01 ~ 2013/03/31	浴衣、フードサンプル、伝統玩具、法被、風呂敷などを、日本語クラブ、日本祭り開催委員など、日本関連イベントを実施する学校に貸し出し。資格は教育機関であること等

合計額 63,261,134 円

## ニューデリー日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	13BCD：ハウス・カス・ビレッジにおける実験スペース13BCDの展開	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	Cine Darbaar	2012/04/01 ～ 2012/05/29	日インド国交樹立60周年に併せて、流行に敏感な層や新しい情報が集まるエリアであるハウス・カス・ビレッジにオルタナティブスペース「13BCD」を設置し、日本映画や漫画に関する展覧会を実施。ニューデリー日本文化センター図書館での「マンガ・カフェ」事業も開催し、インド初の規模でマンガを読むことのできるスペースを設け一般向けに紹介
2	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2012/04/01 ～ 2012/06/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。 作品は『ウォーターボーイズ』等
3	国際交流基金ビジット	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2012/04/01 ～ 2013/03/31	ニューデリーの中等教育機関等を受け入れ、映画上映や文化体験等の日本文化紹介プログラムを実施。 上映作品は『書道ガールズ』等
4	「日本の世界遺産」写真パネル展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2012/06/18 ～ 2012/07/28	ニューデリー日本文化センター所蔵の「日本の世界遺産」写真パネルと日本の自然風景や祭り、建造物等の紹介映像を組み合わせた展覧会を3期に分けて実施
5	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2012/07/01 ～ 2012/09/30	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。 上映作品は『美しい夏キリシマ』『のど自慢』等
6	震災復興DVD特集上映	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2012/07/12 ～ 2012/07/21	災害から立ち上がる人々や東北の姿に関する映画作品DVDの特集上映を実施。 上映作品は『東北 夏祭り』『ガレキの中からの出発』『がんばっぺ フラガール!』等
7	デハラ・ダウンでの日本文化紹介事業	デーラ・ダウン	Azmi Premji Foundation, Indor Hotel	Doon Library and Research Centre Doon Cinema Society	2012/07/20 ～ 2012/07/22	広い国土を有するインドにおいて、日本文化に触れる機会の非常に少ない地方の人々に日本文化情報に触れる機会を提供することを目的に、ウッタラ・カンド州の州都であるデハラダウンで日本映画上映を実施。 上映作品は『カルテット!』等
8	『ひろしまのピカ』パネル展示及び『つるにのって とも子の冒険』ヒンディー語版の作成及び上映	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	菊池智子 丸木美術館 虫プロダクション	2012/08/06 ～ 2012/08/20	『原爆の図』（丸木俊作）を挿絵として使用した『ひろしまのピカ』のヒンディー語版絵本が当地National Book Trustによって出版された機会をとらえ、同挿絵の複製画の展示及び『ひろしまのピカ』のヒンディー語版絵本を活用した学校向けワークショップ、世界各地で平和教育の教材として利用されるアニメーション作品『つるにのって とも子の冒険』を上映

海外拠点

9	日印交流写真パネル展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	日印協会	2012/08/31 ~ 2012/09/29	日インド国交樹立60周年を記念し日印協会が制作した日印交流にまつわる歴史を追った写真展を実施
10	鬼頭志保トークイベント	ムンバイ	Godrej India Culture Lab	Godrej India Culture Lab	2012/09/21	日本の現代写真「HIKARI展」の開催に併せて、鬼頭志保(キュレーター/写真家)によるアーティストトークを実施
11	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	在インド大使館	2012/10/01 ~ 2012/12/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映画上映会を実施。 上映作品は『東京上空いらっしゃいませ』『BU・SU』等
12	オペラシアターこんにゃく座巡回公演	チェンナイ ニューデリー コルカタ ブネ	Government Museum Shri Ram Centre、 National School of Drama The Calcutta School of Music Tilak Samark Mandir	在コルカタ総領事館 在チェンナイ総領事館 National School of Drama Tilak Maharastra Vidyapeeth	2012/10/04 ~ 2012/10/13	日本語によるオペラを上演するオペラシアターこんにゃく座によるインド巡回公演及びワークショップをインド国内4都市で実施
13	畠中光享トークイベント	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2012/10/09	畠中光享(日本画家)による展覧会に併せて、本人による日本画の説明、描くインドに関連するモチーフと自身の作品の関係についてのトークを実施
14	「JENESYS クリエイター2012」展	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター		2012/11/01 ~ 2012/11/24	ニューデリー日本文化センターギャラリースペースを活用し、表現の機会を得ることが少ない若手アーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供する企画の第一回目として、JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)クリエイター招へいで来日したKoustav Nag, Ronny Sen(アーティスト)による帰国展を実施
15	石見神楽ワークショップ	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	日印協会 在インド大使館 在チェンナイ総領事館 ICCR FICCI AOTS Almuni Society Delhi Simane International Center Hamada City	2012/12/02 ~ 2012/12/03	石見神楽のインド巡回公演の実施に併せて、ニューデリー日本文化センター玄関前のテラススペース及びオーディトリウムを使ったレクチャー・デモンストレーションを実施

海外拠点

				Hamada Chamber of Commerce and industries		
16	鈴木あいり バンガロール・ダンスビ エンナーレへの参加	ニューデリー	ニューデリー日本文化セ ンター	Attakkalari Centre for Movement Arts	2012/12/05 ~ 2013/02/03	インドのコンテンポラリーダンスカンパニー・アタカラリ が2年ごとにバンガロールで開催しているコンテンポラリー ダンスのフェスティバルに関連して実施される若手向けレ ジデンスに、日本より鈴木あいりを派遣し、滞在制作及び 作品発表を実施
17	日印交流写真パネル展	コルカタ	印日文化センター (Bharat Japan Sanskriti Kendra)	日印協会  在コルカタ総領事館  日印センター	2012/12/07 ~ 2012/12/14	日印国交樹立60周年を記念し日印協会が制作した日印交流 にまつわる歴史を追った写真展を、昨年3月に行ったIndia International Centreでの開催に続き開催
18	沢則行人形劇公演	コルカタ  ムンバイ ラクナウ  ハイデラバード ムンバイ	Bharat Japan Sanskriti Kendra  KJ Somaiya Institute Bhartendu Natya Akademi Bhaskara Auditorium Chinmaya Mission	在ムンバイ総領事館  在チェンナイ総領事館  在コルカタ総領事館	2012/12/10 ~ 2102/12/20	沢則行による人形劇のインド巡回公演及びワークショップ を実施
19	奥村雄樹トークイベント	ムンバイ	Guild	Guild	2012/12/15	ムンバイのアートギャラリーGuildが企画する展覧会に奥村 雄樹(現代美術作家)が参加する機会に併せ、トークイベ ントを実施
20	西アジアフィルムライブ ラリーを活用した定期映 画上映会	ニューデリー	ニューデリー日本文化セ ンター	在インド大使館	2013/01/01 ~ 2013/03/31	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、 ニューデリー日本文化センターオーディトリウムで定期映 画上映会を実施。 上映作品は『ハッピーフライト』『母べえ』等
21	武藤大祐トークイベント	バンガロール  デリー	Attakkalari Dance Biennale  ニューデリー日本文化セ ンター	Attakkalari Centre for Movement Arts	2013/01/25 ~ 2013/02/05	武藤大祐(ダンス批評家/群馬県立女子大学准教授)をバンガ ロールビエンナーレ期間中に開催されるシンポジウムに派 遣し、日本のコンテンポラリーダンスに関するレクチャー を実施
22	服部浩之トークイベント	ムンバイ  デリー	Clark House Initiative  FICA Reading room	国際芸術センター青森  FICA Reading room	2013/02/12 ~ 2013/02/19	服部浩之(国際芸術センター青森キュレーター)を招へい し、レクチャーを実施するとともに、インドにおける作家 リサーチを通じて、同センターの実施する指名レジデンス でのインド人作家招へいを実現

海外拠点

		ムンバイ バンガロール	CONA 1 Shanti Road	CONA Clark House Initiative 1 Shanti Road		
23	ジャイプールの、アーメダバードでの三味線公演	ジャイプールの アーメダバード	Jaipur City Palace Ahmendabad Management Association	グジャラート印日協会	2013/02/15	日本文化に触れる機会の少ないラジャスタン州・ジャイプールの、グジャラート州・アーメダバードで松本梅しよう(三味線奏者)他3名による公演を実施
24	Wall Art Festival 2013	タネーガンジャード	ジーワン・シクサン・スクール(マハラシュトラ州タネーガンジャード村)	Wall Art Project	2013/02/16 ~ 2013/02/18	2010年より3年間インド農村部にあるビハール州スジャータ村にて開催してきた「Wall Art Festival」を、今回より会場をインド伝統絵画のワルリ画で知られているマハラシュトラ州タネーガンジャード村に移し開催
25	土のつわもの〜プロマイノリティー レジデンス	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	Prominority	2013/02/21 ~ 2013/03/02	インド西ベンガル州のシャンティニケタン周辺に点在する少数民族・サンタル族の農村において、岩田草平ら7名の日本人作家によるアーティストインレジデンスを実施
26	ナグプールの日本文化紹介事業	ナグプールの	ナグプールの	第一日本語学校 インスティテュート・オブ・エンジニア	2013/03/09 ~ 2013/03/10	国際交流基金の日本語教師研修(短期)での訪日経験のある講師が所属する学校のあるマハラシュトラ州ナグプールのにおいて、茶道を中心とした日本文化紹介事業を実施
27	Creative Platform#3: 「PIX: recovery」写真展	ニューデリーの	ニューデリー日本文化センター	PIX	2013/03/09 ~ 2013/03/30	南アジア初の非営利写真専門雑誌PIXとの共催で、東日本大震災からちょうど2年のタイミングに併せ、「Recovery」をテーマにした写真展を開催

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
28	PIX: A Photography Quarterly	Rahaab Allana	2012/05/25 ~ 2012/10/30	写真専門の財団Alkazi Foundation for the ArtsのRahaab Allana(キュレーター)がはじめた、南アジア初の非営利写真専門雑誌発行及びその関連展覧会に対する助成
29	小原流生け花レクチャー&デモンストレーション	大原流生花スクール・デリー支部	2012/08/20 ~ 2012/08/29	日本から小原流師範を招へいし、デリーの生け花グループのメンバー向けに実施されたレクチャー・デモンストレーションに対する助成
30	Sound Reason での志水児王によるサウンドインスタレーション作品展示	Sound Reasons	2012/11/06 ~ 2012/11/08	サウンド系フェスティバル「Sound Reason」へ参加する志水児王(アーティスト)の作品制作及び渡航費への助成
31	アタカラリへの古館健招へい	Attakkalari Centre for Movement Arts	2012/11/09 ~ 2012/12/02	バンガロールで活動するコンテンポラリーダンスカンパニー・アタカラリの作品制作に古館健(アーティスト)が参加するための渡航費及び作品制作経費の一部を助成
32	生け花インターナショナル地域総会	生け花インターナショナル	2012/11/21 ~ 2012/11/25	生け花インターナショナルが実施する地域総会の開催に際し、専門家招へい等に係る部分を助成



## 海外拠点

33	盆栽レクチャー及びワークショップ	ムンバイ盆栽協会	2012/11/23 ~ 2012/11/26	盆栽専門家を日本から招へいして実施された、レクチャー及びワークショップに対する助成
34	oritai作品展2012	Origami Oritai	2012/12/10 ~ 2012/12/18	ニューデリーで活動する折り紙サークル「origami oritai, india」による作品展に対する助成
35	生け花インターナショナル グルガオン支部設立10周年レクチャー	生け花インターナショナル グルガオン支部	2013/01/19 ~ 2013/03/31	生け花インターナショナル グルガオン支部設立10周年を記念したレクチャーへの助成
36	ジャパンハッパでの狂言公演	ジャパンハッパ実行委員会	2013/02/19 ~ 2013/02/25	バンガロールで開催される日本祭「ジャパンハッパ」のタイミングに合わせ、十世三宅藤九郎を招へいした狂言公演への助成
37	<i>Frail but Enduring: the body of Manipur</i>	Surjit Nongmeikapam	2013/03/01 ~ 2013/03/08	デリー在住のMayuka Ueno-Gayer(ダンサー)とマニプール出身のSurjit Nongmeikapam(ダンサー)らによるパフォーマンス映像の制作に対する助成
38	Focus Photography Festivalへの大塚千野の招へい	Focus Festival	2013/03/11 ~ 2013/03/17	ムンバイで開催された写真フェスティバル「Focus」へ招へいされた大塚千野(写真家)に対する助成

## (2) 日本研究・知的交流事業

## 【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
39	自然災害に関するフィルム・フェスティバル	デリー	ニューデリー日本文化センター	Global Forum for Disaster Reduction (GFRD)	2012/08/03 ~ 2012/08/04	自然災害に関するフィルムフェスティバルに対して、日本映画の提供及び実施経費の一部を負担
40	講演会「日本ものづくりの生き残りにかけて」	デリー	Federation of Indian Chamber of Commerce and Industry (FICCI)	Federation of Indian Chamber of Commerce and Industry (FICCI)	2012/11/09	防災に関するフィルム上映会を東インドの地方都市パトナで実施。同事業に対して、震災復興関連のDVDの貸出及び当センタースタッフによるパネル・ディスカッションの参加・協力を実施
41	講演会・朗読会：与謝野晶子の人生と世界観	デリー	ニューデリー日本文化センター Indraprastha College for Women	Indraprastha College for Women	2013/02/16 2013/12/18	与謝野晶子の人生について学ぶ講演会と、与謝野晶子の世界観を味わう詩の朗読会を実施
42	セミナー「災害に強いコミュニティづくり」	デリー	Constitution Club	India Pacific Council	2013/03/05	日本及びアジアの専門家を招へいし、災害に強いコミュニティ作りについて話しあうセミナーを実施

## 【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象機者(機関・個人)	期間	事業内容
43	「生け花&和歌セミナー」	ネルー大学	2012/11/03 ~ 2012/11/03	華道デモンストレーション及び日本の和歌に関するレクチャーを実施するにあたり助成

## 海外拠点

44	「絆フェスティバル」	ネルー大学	2013/03/22 ～ 2013/03/23	ネルー大学が主催する、デリー及びデリー近郊の日本研究機関及び日本語教育機関を対象とした、日本文化紹介イベントを実施するにあたり助成
----	------------	-------	-------------------------	---

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名		期間	事業内容
45	広報・図書館運営		2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ニューデリー日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 7,334名 (2) レファレンス数 885件 (3) 貸出点数 2,401点  2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 1,000部 (2) メールマガジン配信数 808件 (3) ホームページアクセス件数 22,642件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
46	折り紙サークル定期活動及び展覧会	Origami Oritai	2012/04/01 ～ 2013/03/31	デリー在住のインド人や日本人による折り紙サークル「origami oritai」の定期活動を支援
47	生け花サークル定期活動	生け花インターナショナル、草月スクール、小原スクール	2012/04/01 ～ 2013/03/31	デリー在住のインド人や日本人による草月流の生け花サークルの定期活動を支援
48	生け花サークル定期活動	盆栽アソシエーション	2012/04/01 ～ 2013/03/31	デリー在住のインド人や日本人による盆栽サークルの定期活動を支援
49	日本文化紹介等事業に対する当センタースペースの提供協力	MOSAI	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本文化紹介事業を行う各種団体等の活動を側面支援するために、ニューデリー日本文化センターのオーディトリウム及びギャラリー等の会場提供を実施
50	仏教映画祭での『The Zen』上映	NETPAC ASIA	2012/04/30	当地で開催された仏教に関する映画祭における、『The Zen』の上映
51	Kids Dance Classへの会場提供		2013/01/01 ～ 2013/03/31	日本の教育用音楽や映像を活用した、インド人親子や在留外国人の親子向けのダンスクラスへの会場提供

## 海外拠点

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
52	文化備品貸出	Jawaharlal Nehru University 等	2012/04/01 ～ 2013/03/31	当センターが所有する浴衣や法被等の文化備品を、当地で開催される日本文化紹介事業等へ無償で貸出し、実施に協力

合計額 99,936,550 円

## 海外拠点

シドニー日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	キャラクター大国ニッポン	パース ダーウィン キャンベラ	ギャラリーセントラル 北部準州立図書館  M16 Artspace	在パース総領事館  在シドニー総領事館  北部準州立図書館  在オーストラリア大使館	2012/04/17 ～ 2012/08/19	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを引き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
2	写真展「東北－風土・人・暮らし」	シドニー パース ブリスベン	シドニー日本文化センター ギャラリー Council House  Bleeding Heart Gallery	在パース総領事館  在ブリスベン総領事館	2012/04/01 ～ 2012/08/24	東日本大震災の被災状況や復興の様子のリポートではなく、写真を通じて東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせるを試みる展覧会。東北にゆかりのある、しかし世代も表現もさまざまな10名の写真家による作品で構成され、1940年代を中心に撮影された過去の作品から現在進行形の作品までを同時に展示。過去・現在・未来を貫く個人的な写真家の視点を通じ、奥深い東北の魅力を広く紹介。「復興関連展示シリーズ：MOMENTUM」の第1弾
3	大洋州フィルムライブラリー	シドニー キャンベラ ウェリントン オークランド クライストチャーチ ヌクアロファ コロール	シドニー日本文化センター  オーストラリア国立大学 他	在ニュージーランド大使館  在オーストラリア大使館  在オークランド総領事館  在クライストチャーチ駐 在官事務所  在トンガ大使館  在パラオ大使館	2012/04/01 ～ 2013/03/31	大洋州フィルムライブラリーから、『がんばっぺフラガール』『雪之丞変化』など上映
4	未来への教科書 For Our Children写真展	シドニー	シドニー日本文化センター ギャラリー	NPO法人映像情報士協会 「復興支援メディア隊」  株式会社ニコン「中学生 フォトブックプロジェクト」	2012/05/10 ～ 2012/06/02	東日本大震災の復興に向けて進む被災地の今を、被災地の子供たちが撮った写真・映像で伝えていく写真展を開催

海外拠点

5	安藤広重「東海道五十三次」 浮世絵展	シドニー	シドニー日本文化センター ギャラリー	台東区 在シドニー総領事館 観光庁 日本政府観光局	2012/07/12 ～ 2012/08/09	「台東区とマンリー市との姉妹都市関係30周年」を記念して、台東区から安藤広重「東海道五十三次」の浮世絵版画(オリジナル)を展示。一部、街の変化の様子が比較できるよう大正時代と現代の写真を同時に展示
6	たかはしじゅんいち「NipponJin」展	シドニー	シドニー日本文化センター ギャラリー	社団法人バックアップセンタージャパン	2012/08/31 ～ 2012/09/28	ニューヨークを拠点に活動している たかはしじゅんいち(写真家)による、日本人のポートレート約400点及び被災地の復興の様子をとらえた写真展を開催。「復興関連展示シリーズ：MOMENTUM」の第3弾
7	第16回日本映画祭	メルボルン  シドニー	オーストラリア国立映像博物館 (ACMI)  Hoyts Melbourne Central  Event Cinema George Street	メルボルン市 在メルボルン総領事館	2012/11/01 ～ 2012/12/09	全豪で開催する「巡回日本映画祭」の一環。『ハンサム★スーツ』『ハナミズキ』などを上映
8	琉球伝統舞踊公演 (Glorious Ryukyu)	シドニー ダーウィン	国立シドニー音楽院 ダーウィンエンターテイメントセンター	沖縄県	2013/02/16 ～ 2013/02/19	沖縄県から12名のアーティストを招へいし、琉球伝統舞踊公演をシドニーとダーウィンで開催
9	無料映画上映会(高倉健特集)	シドニー	デンディシネマ		2013/03/25 ～ 2013/03/27	高倉健主演の3作品『あなたへ』『日本侠客伝』『狼と豚と人間』の無料上映会を実施

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
10	生花インターナショナル	生花インターナショナル	2012/04/21 ～ 2012/04/22	生花インターナショナル・アデレード支部が50周年記念行事として開催するエリザベス・エンジェル氏による生け花デモンストレーションに対して小規模の助成を実施
11	The Australian Wish 日本関連記事執筆	The Australian	2012/04/01 ～ 2012/05/31	豪州の大手新聞社The Australianの副編集長Luke Slattey氏が"Wish"マガジンに掲載する、建築家吉野繁氏などのインタビュー記事執筆にかかる通訳費用などに対して小規模の助成を実施
12	メルボルン国際ジャズフェスティバル	メルボルン国際ジャズフェスティバル	2012/06/01 ～ 2012/06/06	メルボルン国際ジャズフェスティバルに参加する上原ひろみの招へいにかかる航空賃に対して小規模の助成を実施
13	越後妻有オーストラリアハウス記事執筆	John McDonald	2012/07/25 ～ 2012/08/05	シドニーの大手新聞社Sydney Morning Heraldの上級アート評論家John McDonald氏が越後妻有に再建されたオーストラリアハウスの記事を執筆する際の取材旅費に対して小規模の助成を実施

## 海外拠点

14	メルボルン国際映画祭	メルボルン国際映画祭	2012/08/02 ~ 2012/08/19	メルボルン国際映画祭で上映される日本映画の上映権料に対して小規模の助成を実施
15	<i>For Art's Sake</i>	Family Resource and Netowrk Support	2012/10/30 ~ 2012/11/02	障がい者に対する理解を深めることを目的として、著名なアーティストと障がいを持つアーティストの作品を匿名で展示するほか、シドニー在住の陶芸家小路光男氏によるワークショップなどを実施するイベントに対して小規模の助成を実施
16	<i>Ensamble 3: Post Cards from Japan</i>	Masahide Kurita	2012/11/25 ~ 2012/11/25	フルート奏者・栗田昌英氏、ピアニスト・三宅園華氏、チェリスト・Jamie Hey氏の3名で構成されるEnsamble 3による日本人作曲家による曲目の演奏を含むコンサートに対して小規模の助成を実施
17	<i>CITYLIGHTS</i> - 街の灯	SHOPFRONT	2012/09/01 ~ 2013/01/31	ダンサー兼振付師の黒田杏菜と豪州在住のサウンドマルチメディアアーティストDavid Kirkpatrick (オーストラリア)による共同制作「街の灯」に対して小規模の助成を実施
18	<i>Botanical Garden Festival</i>	Botanical Garden Festival	2013/03/10	和太鼓グループTaiko0zによる公演や裏千家による茶道デモンストレーションが行われるシドニー王立植物園主催のイベント「Autumn Vives」
19	<i>OZ Asia Festival</i>	OZ Asia Festival	2012/09/12 ~ 2012/09/30	アデレードで開催されるアジアに特化した芸術祭OzAsia フェスティバルの一部として実施される、日本映画『奇跡』『ももへの手紙』上映に対して小規模の助成を実施
20	コカトゥアイランド映画祭	コカトゥアイランド映画祭	2012/10/24 ~ 2012/10/28	映画人が中心となって、過去7年間開催していた「Dungog Film Festival」の場所をシドニー湾に浮かぶ世界遺産 Cockatoo Islandに移して開催された映画祭に対する助成

## (2) 日本研究・知的交流事業

## 【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
21	「Sustainability in Japan」第1回： <i>Sustaining Culture in Japanese Architecture</i>	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/05/18	建築や食など等における日本の「Sustainability」の現状や取り組みを一般にわかりやすく解説する全4回のレクチャーのシリーズ。Eugene Keefer Bell氏（キャンベラ大学）が講師となり、直島、江戸東京たても園、東大寺などを例に、日本の建築の保存、移築、再利用などの技術やアイデアを紹介
22	「Sustainability in Japan」第2回： <i>Permaculture &amp; Japanese Tea Culture</i>	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/05/25	建築や食など等における日本の「Sustainability」の現状や取り組みを一般にわかりやすく解説する全4回のレクチャーのシリーズ。パーマカルチャー（オーストラリアで生まれた「人間にとっての恒久的持続可能な環境をつくり出すためのデザイン体系」）の専門家であり実践家であるCecilia Macaulay氏を講師に迎え、日本の茶道の理念や作法の概念を取り入れたパーマカルチャーの実践について紹介

## 海外拠点

23	第6回井上靖賞授賞式	シドニー	Sydney Conservatorium of Music		2012/06/01	オーストラリア及びニュージーランドで発表された日本文学に関するすぐれた研究を顕彰する「井上靖賞」の受賞式及び関連イベントを開催する
24	「Sustainability in Japan」 第3回：Green Archipelago	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/06/08	建築や食など等における日本の「Sustainability」の現状や取り組みを一般にわかりやすく解説する全4回のレクチャーのシリーズ。日本の中世史や都市の成り立ちについて研究するDr Matthew Stavros (シドニー大学) を講師に迎え、Conrad Totman氏の研究を紹介しつつ、都市建築を踏まえた日本の森林保護の歴史について紹介
25	「Sustainability in Japan」 第4回：Green Sashimi?	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/06/22	建築や食など等における日本の「Sustainability」の現状や取り組みを一般にわかりやすく解説する全4回のレクチャーのシリーズ。日本のマグロ資源保存の専門家であるDr Kate Barclay (シドニー工科大学) を講師に迎え、世界から乱獲だと非難されがちな日本のマグロ産業について、マグロ資源保存にかかる各種規制や国内のサプライチェーン、日本の食文化等の様々な観点から解説
26	「Hiroshige and the Tokaido — a revitalisation of tradition」	シドニー	シドニー日本文化センター	在シドニー総領事館 台東区 国土交通省観光庁 日本政府観光局 (JNTO)	2012/07/14	シドニー日本文化センターギャラリーで開催した歌川広重「東海道五十三次」浮世展に併せ、浮世絵の専門家であるDr Gary Hickeyをゲストスピーカーに迎え、浮世絵の歴史や歌川広重、広重が取り上げたモチーフ「東海道」の歴史的意味や重要性について解説
27	「Living Histories 3」 第1回：Hideo Dekura	シドニー	シドニー日本文化センター	在シドニー総領事館 台東区 国土交通省観光庁 日本政府観光局 (JNTO)	2012/07/20	日豪交流の歴史を築いてきた人々を取り上げて解説する全6回のIan McArthur氏によるインタビューシリーズを一般を対象に開催する。平成22年度、23年度に実施して好評を博したシリーズの第3回として企画。第1回は、シドニー在住の料理研究家出倉秀男氏を講師として、料理人になるまでの修行やシドニーに移住した経緯、オーストラリアにおける日本食の普及及び受容についての考え、日本食の「うまみ」についての解説などを実施
28	「Living Histories 3」 第2回：Dr. Riley Lee	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/07/27	日豪交流の歴史を築いてきた人々を取り上げて解説する全6回のIan McArthur氏によるインタビューシリーズを一般を対象に開催する。平成22年度、23年度に実施して好評を博したシリーズの第3回として企画。第2回は、シドニーに拠点を置く尺八の大師範であり（日本人以外で初めて大師範となった）、シドニーの和太鼓グループTaikoOzの創設者でもあるDr. Riley Leeをゲストに迎え、ハワイ生まれのLee氏がいかんして日本の伝統音楽の道に入ったのか、日本での修行、オーストラリアに移住した経緯、論理と実践（民族音楽学の博士号取得者でもある）、和太鼓と尺八それぞれの魅力を紹介しつつ、途中数曲尺八の演奏も実施

## 海外拠点

29	「Living Histories 3」 第3回: Keith Pike	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/08/10	日豪交流の歴史を築いてきた人々を取り上げて解説する全6回のIan McArthur氏によるインタビューシリーズを一般を対象に開催する。平成22年度、23年度に実施して好評を博したシリーズの第3回として企画。第3回は、シドニーを拠点に建築家・都市設計者として活躍するKeith Pike氏がゲスト講師。オーストラリア人の父と日本人の母（広島県呉市出身の戦争花嫁）を持ち、日本にルーツがある同氏が、両親が出会った経緯や幼少時に触れた日本文化、建築家の道を目指した理由、影響を受けた日本人建築家や建築様式などを紹介
30	「Living Histories 3」 第4回: Eddie Jones	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/08/17	日豪交流の歴史を築いてきた人々を取り上げて解説する全6回のIan McArthur氏によるインタビューシリーズを一般を対象に開催する。平成22年度、23年度に実施して好評を博したシリーズの第3回として企画。第4回は、オーストラリア人でラグビー日本代表監督のEddie Jones氏が講師となり、オーストラリア人の父と日系人の母を持つ同氏の日本・日本語への関心、教師・ラグビー監督・アドバイザーとしての経験、企業チームに属する日本のプレイヤーの特性、日本人選手の特性を生かしたプレイ方法、2015年ワールドカップに向けた意気込みなどを解説
31	「Living Histories 3」 第5回: Akira Isogawa	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/08/31	日豪交流の歴史を築いてきた人々を取り上げて解説する全6回のIan McArthur氏によるインタビューシリーズを一般を対象に開催する。平成22年度、23年度に実施して好評を博したシリーズの第3回として企画。第5回は、オーストラリアで活躍する日本人ファッションデザイナーAkira Isogawa氏をゲストに迎え、シドニーに移住した経緯、オーストラリアでキャリアを築く上での苦労ややりがい、これまでの手がけてきたデザイン、出演したファッションショー、自身のデザインにおける日本的な要素、日豪間のファッションに対する態度やデザインカルチャーの違いを紹介
32	「The Dream of Lafcadio Hearn -A Life Lived in Defiance of the Season-」	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/11/02	日本の文化の日を記念し、明治時代の文豪ラフカディオ・ハーンに関するトーク及び作品の朗読
33	Japan in Stereo 第1回: Japanese Rock	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/02/22	日本の様々なジャンルの音楽を取り上げてゲスト講師がインタビュアーのZacha Rosen氏とともに全5回のインタビューシリーズ。第1回は、日本のポピュラーミュージックの研究者であるProf. Carolyn Stevens（モナシユ大学）をゲストに迎え、「日本のロック」をテーマに日本留学時代にThe Alfee事務所でアルバイトをした際のエピソードを交えながら、著書「Japanese Popular Music: Culture, Authenticity and Power」の内容を踏まえ、主に1970年代から現在に至るまでの日本のロックについて、映像やCDを交えて紹介



## 海外拠点

34	<i>Japan in Stereo</i> 第2回: <i>Onkyo-ha - Minimalist Improvisation</i>	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/03/01	日本の様々なジャンルの音楽を取り上げてゲスト講師がインタビュアーのZacha Rosen氏とともに解説する全5回のインタビューシリーズ。第2回は、ミュージシャンであるOren Ambarchi氏をゲストに迎え、「音響派」をテーマに、音響派とは何か、その特徴、Ambarchi氏と日本人の音響派ミュージシャンによるコラボレーションについてCDや映像を交えながら紹介
35	<i>Japan in Stereo</i> 第3回: <i>Enka- Post-War Pop</i>	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/03/08	日本の様々なジャンルの音楽を取り上げてゲスト講師がインタビュアーのZacha Rosen氏とともに解説する全5回のインタビューシリーズ。第3回は、日本の民族音楽学を研究するDr Shelley Brunt (RMIT大学) をゲストに迎え、演歌をテーマに演歌とは何か、紅白歌合戦、演歌の新しいトレンド(黒人歌手のジェロなどの登場など)等について、CDや映像を交えながら解説
36	<i>Japan in Stereo</i> 第4回: <i>Koto - Japanese Harp</i>	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/03/15	日本の様々なジャンルの音楽を取り上げてゲスト講師がインタビュアーのZacha Rosen氏とともに解説する全5回のインタビューシリーズ。第5回は、シドニー在住の箏奏者であるSatsuki Oramura氏、Yuko Yamamoto氏、Yuka Funabashi氏をゲストに迎え、箏をテーマに箏の音色を生演奏で紹介。箏曲の歴史や、楽器や音色の特徴、自身が箏を始めたきっかけ、オーストラリアでの箏に対する反響等について解説
37	<i>Japan in Stereo</i> 第5回: <i>Gagaku - Imperial Court Music</i>	シドニー	シドニー日本文化センター		2013/03/22	日本の様々なジャンルの音楽を取り上げてゲスト講師がインタビュアーのZacha Rosen氏とともに解説する全5回のインタビューシリーズ。第5回は、Sydney Conservatorium of Musicで日本語の伝統音楽を研究しているLewis Cornwell氏をゲストに迎え、雅楽をテーマに、雅楽の歴史、楽器や音色の特徴、現代で雅楽が用いられるシーン等について、CDや映像も交えながら解説
38	New Voices 第6号の刊行	シドニー	シドニー日本文化センター		2012/04/01 ~ 2013/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者育成のための学術ジャーナル「New Voices」の第6号を刊行。オーストラリア及びニュージーランドの大学において、日本について書かれた優等学士(Honours)、修士(Master)の学位論文の中から優れた論文を公募し、オンラインと紙媒体の両方で刊行

## 【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
39	「 <i>Grotesquely Exotic? Contemporary Japanese Literature and Translation</i> 」	クイーンズランド大学	2012/08/17	クイーンズランド大学で行われる文学及び翻訳セミナー、ワークショップ「 <i>Grotesquely Exotic? Contemporary Japanese Literature and Translation</i> 」への助成
40	「 <i>Looking Back at the Asia-Pacific War: Art, Cinema and Media</i> 」	シドニー大学	2012/11/05	シドニー大学で行われるシンポジウム「 <i>Looking Back at the Asia-Pacific War: Art, Cinema and Media</i> 」への助成

## 海外拠点

41	「Manga Studies — A Symposium celebrating 10 years of the JSC Manga Library」	モナシユ大学	2012/11/23 ~ 2012/11/26	モナシユ大学で行われるシンポジウム「Manga Studies — A Symposium celebrating 10 years of the JSC Manga Library」への助成
42	「Art and Activism in Post-Disaster Japan」	ウーロンゴン大学	2013/03/07 ~ 2013/08/05	ウーロンゴン大学で行われるシンポジウム「Art and Activism in Post-Disaster Japan」への助成
43	「Women's Manga in Asia: Glocalizing Different Cultures and Identities」	シドニー大学	2013/01/23 ~ 2013/01/25	シドニー大学が行うシンポジウム「Women's Manga in Asia: Glocalizing Different Cultures and Identities」への助成

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
44	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、シドニー日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 17,270名 (2) レファレンス数 120件 (3) 貸出点数 10,933点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 88,856件 (2) ホームページアクセス件数 1,307,292件

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
45	文化備品貸出	シドニーグラマースクールなど	2012/04/01 ~ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために提灯、浴衣、法被等を貸し出し

合計額 214,640,053 円

## トロント日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	坂東玉三郎ポスター展 トークシリーズ	トロント	トロント日本文化センター		2012/04/01 ~ 2012/06/22	「坂東玉三郎ポスター展」の関連事業の一環として、映像資料を使用したトークを4回シリーズで開催
2	坂東玉三郎ポスター展	トロント	トロント日本文化センター		2012/04/01 ~ 2012/06/22	在トロントの個人コレクションと松竹株式会社からの提供により、坂東玉三郎(歌舞伎俳優)のポスターを数十点展示し、歌舞伎や日本の演劇の多様性と豊かさを紹介
3	「新国立劇場ポスター展」等、日本の演劇ポスターの展示	トロント	パークレイ・ストーリー・シアター	カナディアン・ステージ・カンパニー	2013/02/26 ~ 2013/03/02	「スポットライト・ジャパン」の一環として、トロント日本文化センター所蔵の「新国立劇場ポスター展」を中心として、日本の演劇ポスターを巡回展示
4	映画『電車男』上映会	バーリントン	バーリントン市立図書館 (オンタリオ州バーリントン)	バーリントン市世界化委員会	2012/04/02	バーリントン市立図書館にて映画『電車男』を上映
5	ハミルトン日系文化会館 3.11関連映画上映会	ハミルトン	ハミルトン日系文化会館	ハミルトン日系文化会館	2012/04/22	3.11震災復興ドキュメンタリー映画『ガレキの中からの再出航—漁業の町・岩手県大船渡市』と『LIGHT UP NIPPON』の上映
6	漫画家こなみかなたトークショー	トロント	トロント日本文化センター		2012/05/05	トロント・コミックアートフェスティバルにより招へいされたこなみかなた(漫画家)による講演会を実施
7	ドキュメンタリー映画 『書かれた顔』上映会	トロント	トロント日本文化センター		2012/05/09	「坂東玉三郎ポスター展」の関連事業の一環として、ダニエル・シュミット監督ドキュメンタリー映画『書かれた顔』を上映
8	大規模イベント「ドアーズ・オープン・トロント」参加	トロント	トロント日本文化センター		2012/05/26 ~ 2012/05/27	トロント市が毎年主催し、市内の文化施設が期間中に無料で一般開放する大型イベント「ドアーズ・オープン・トロント」に参加、及び、週末2日間にわたりトロント日本文化センターを開館
9	ドキュメンタリー映画 『糸一道を求める者の日記』上映会	トロント	トロント日本文化センター	在トロント・フィンランド総領事館	2012/05/29 ~ 2012/05/31	フィンランド人監督制作のドキュメンタリー映画『糸一道を求める者の日記』上映会をフィンランド総領事館との共催で開催
10	ドキュメンタリー映画 『希望への苦闘』上映	トロント	トロント日本文化センター		2012/05/30 ~ 2012/06/01	「坂東玉三郎ポスター展」の関連事業の一環として、ニヴ・フィッチマン監督ドキュメンタリー映画作品『希望への苦闘』をDVD上映
11	坂東玉三郎作品『鶯娘』 DVD上映及び講演会	トロント	トロント日本文化センター	マーティン・グロス・フィルム	2012/06/15	「坂東玉三郎ポスター展」の関連事業の一環として、『鶯娘』をテーマとした講演・DVDプレゼンテーションを開催

海外拠点

12	嵐太鼓公演	ケベック	ケベック文明博物館	在モンリオール総領事館 ケベック文明博物館 嵐太鼓	2012/06/17	ケベック文明博物館「サムライ展」の関連事業として嵐太鼓コンサートを実施
13	巡回展「現代日本工芸展」(本部主催事業)	トロント	トロント日本文化センター		2012/07/06 ~ 2012/10/13	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品64作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介
14	イベント「七夕まつり」	トロント	トロント日本文化センター図書館		2012/07/07 ~ 2012/07/27	七夕に併せ、七夕や夏の風物詩のディスプレイと関連イベントを実施
15	本部巡回展「現代日本工芸展」関連ドキュメンタリー映像上映会	トロント	トロント日本文化センター		2012/08/13 ~ 2012/08/23	本部巡回展「現代日本工芸展」の関連事業として、工芸に関するNHKドキュメンタリー4作品を連続上映
16	大規模ポップカルチャーイベント「ファン・エキスポ」出展	トロント	メトロ・コンベンションセンター	在トロント総領事館 日本政府観光局(JNTO)トロント事務所 日本貿易振興機構(JETRO)トロント事務所	2012/08/23 ~ 2012/08/26	トロント最大級のポップカルチャーイベント「ファン・エキスポ」にブースを出展。トロント日本文化センターの活動やイベントの紹介に併せ、文化や観光等を通じ総合的に日本を紹介
17	黒沢明監督映画作品上映会	モンリオール	ケベック文明博物館	在モンリオール総領事館 ケベック文明博物館 アンティチューブ(Antitube)	2012/09/01 ~ 2012/09/03	ケベック文明博物館「サムライ展」の関連事業として、黒沢明監督映画の中から『用心棒』『椿三十郎』『蜘蛛巣城』の3作品を上映
18	図書館イベントAndo Meiko版画作品展「Legends Revisited」	トロント	トロント日本文化センター図書館	ビジュアル・アーティスト Ando Meiko	2012/09/04 ~ 2012/10/05	トロント日本文化センター図書館にトロント在住の美術家Ando Meikoの版画作品16点を展示
19	トロント国際映画祭(TIFF)ジャパン・フィルム・ナイトレセプション	トロント	トロント日本文化センターイベントホール	公益財団法人ユニジャパン	2012/09/11	北米最大の映画祭「トロント国際映画祭」の機会に、ユニジャパン共催で、日本の映画監督、映画関係者を招へいし、カナダの映画関係者との交流及びネットワーク作りの機会を提供
20	カナダ巡回日本映画祭	ヴィクトリア バンクーバー カムループス	ヴィック・シアター パシフィック・シネマテイク パラマウント・シアター	在カナダ大使館 在モンリオール総領事館 在トロント総領事館	2012/09/16 ~ 2012/12/10	『ハッピーフライト』『大鹿村騒動記』『ヴィヨンの妻ー桜桃とタンポポ』『風が強く吹いている』『秒速5センチメートル』『雲のむこう、約束の場所』の上映

海外拠点

	エドモントン	メトロシネマ・ガヌー・シアター	在カルガリー総領事館			
	サスカトゥーン	ブロードウェイ・シアター	在バンクーバー総領事館			
	オタワ	国立図書公文書館 カールトン大学				
	モントリオール	シネマ・ドゥ・パーク				
	サックビル	ヴォーグ・シネマ				
	ハミルトン	ウエストデール・シアター				
	ロンドン	ウェスタンオンタリオ大学				
	キングストン	クイーンズ大学				
	トロント	プロア・シネマ トロント日本文化センター				
21	「ワード・オン・ザ・ストリート(WOTS)」参加 「ワード・オン・ザ・ストリート」(THE WORD ON THE STREET: NATIONAL BOOK & MAGAZINE FESTIVAL)	トロント	クイーンズパーク	2012/09/23	クイーンズ・パーク・サークル路上のテントブースで、トロント日本文化センター図書館サービスを中心に、日本の作家の翻訳書やマンガ、日本語学習に関する書籍を紹介。また、ギャラリー、映画上映会、イベント等、当センターの活動を紹介	
22	大規模文化イベント 「ニューイ・ブロンシュ」参加	トロント	トロント日本文化センター	2012/09/29 ~ 2012/09/30	トロント市が毎年主催し、10月最初の土曜日の日没から日曜日の夜明けまで、市内の各種機関や街中に現代美術の作品を展示し、一般に開放する大型イベント「ニューイ・ブロンシュ」に参加し、夜間、トロント日本文化センターを開館	
23	トロント・リール・アジア国際映画祭記者発表	トロント	トロント日本文化センター	トロント・リール・アジア国際映画祭	2012/10/09	トロント日本文化センターイベントホールにて、映画関係者や、文化団体関係者等を招へいし、リール・アジア国際映画祭の記者発表を開催
24	モントリオール国際旅行博2012における日本文化紹介公演	モントリオール	Place Bonaventure	日本政府観光局(JNTO)トロント事務所 在モントリオール総領事館	2012/10/19 ~ 2012/10/21	カナダ最大の旅行博である「モントリオール国際旅行博」において、日本文化紹介公演を行い、オールジャパンで日本の魅力をアピール

海外拠点

			日本貿易振興機構 (JETRO) 東京都		
25	勝谷由美子陶芸展	トロント	トロント日本文化センター	勝谷由美子	2012/10/19 ~ 2012/10/27 カナダ在住の陶芸家、勝谷由美子の作品展及び茶道デモンストレーションを実施
26	写真と浮世絵木曾路展 及び講演会	トロント	トロント日本文化センター	ジェフ・クハルスキー	2012/11/01 ~ 2012/12/12 カナダ・エドモントン市出身の写真家ジェフ・クハルスキーが、日本の木曾路をテーマとして撮影した写真約50作品を展示
27	巡回展「ストラグリッド シティーズ」	バンクーバー	ニューウェストミンスターミュージアム		2012/12/01 ~ 2013/01/27 1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証する展覧会のバンクーバーでの実施
28	時代劇特集上映	ケベック	ケベック文明博物館 シネマテイク・ケベコワ		2012/12/02 ~ 2012/12/08 『雪之丞変化』(衣笠貞之助監督)、『雪之丞変化』(市川崑監督)、『鳳城の花嫁』『大殺陣』『大菩薩峠』を上映
29	図書館イベント「ロボット とクリスマスホリデー」	トロント	トロント日本文化センター図書館		2012/12/20 ロボットをテーマに、トロント日本文化センターが所蔵するアザラシ型癒しロボット「パロ」などを用いて図書館でのイベントを実施
30	日常の陶磁器：阪本やすき・富永和弘作品展 及び講演会	トロント	トロント日本文化センター		2013/01/04 ~ 2013/04/30 阪本やすき(工業陶磁器デザイナー)・富永和弘(工業陶磁器デザイナー)による作品展を実施
31	食文化関連ドキュメンタリー 映画上映会	トロント	トロント日本文化センター		2013/01/22 ~ 2013/01/30 日本の食文化に関するドキュメンタリー映画2作品を上映
32	江戸講演会	トロント ケベック モントリオール	トロント日本文化センター ケベック文明博物館 ポワンタキャリエール考古学博物館		2013/01/23 ~ 2013/01/26 久留島浩(国立歴史民俗博物館教授)を講師として招へいし、江戸時代の武士をテーマにした講演会を開催
33	シネマ歌舞伎講演会	トロント	トロント日本文化センター	マーティ・グロス・フィルム・プロダクション トロント国際映画祭	2013/01/23 ~ 2013/02/05 シネマ歌舞伎の理解をより深めるため、トロント日本文化センター所蔵の映像資料を使用したトークイベントを3回シリーズで実施
34	Art Lee 和太鼓公演	バンクーバー	Norman Rothstein Theatre	在バンクーバー総領事館	2013/01/25 在バンクーバー総領事館との共催で、日本を代表する和太鼓奏者のArt Leeを招へいし、和太鼓公演を実施

海外拠点

35	和太鼓講演会	トロント	トロント日本文化センター	サンホゼ太鼓グループ Raging Asian Women Taiko Drummers トロント大学社会福祉学部	2013/02/07	サンホゼ太鼓グループの創始者であるHirabayashi夫妻を招へいし、和太鼓に関する講演会を実施
36	シネマ歌舞伎上映	トロント	TIFFベル・ライトボックス (トロント国際映画祭本部)	マーティ・グロス・フィルム・プロダクション トロント国際映画祭	2013/02/09 ~ 2013/02/10	シネマ歌舞伎の中から『鷲娘』『法界坊』『女殺油地獄』『籠釣瓶花街酔醒』4作品を上映
37	平田オリザ/Robot Theatre パフォーマンス公演	トロント バンクーバー	パークレー・ストリート・シアター Flynn Center		2013/02/21 ~ 2013/03/02	平田オリザ(劇作家・演出家)が主宰する劇団「青年団」によるアンドロイド演劇『さようなら』とロボット演劇『働く私』の北米巡回公演を実施
38	巡回展「ストラグリングシティーズ」	カルガリー	カルガリータワー		2013/02/21 ~ 2013/03/02	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証する展覧会のカルガリーでの実施
39	図書館イベント「Peace of Kyoto 写真展」	トロント	トロント日本文化センター図書館	リタ・ウォン	2013/02/21 ~ 2013/03/28	トロント日本文化センター図書館にトロント在住のリタ・ウォン(写真家)による、京都をテーマにした写真15作品を展示
40	映画『おくりびと』上映会	ニューファンドランド州	ニューファンドランド・メモリアル大学	在モンリオール総領事館 ニューファンドランド・メモリアル大学言語学部 ニューファンドランド日本人会 コンピュサルト・リミテッド	2013/02/22	ニューファンドランド・メモリアル大学にて映画『おくりびと』を上映
41	図書館イベント「いろはうた ひなまつりの会」	トロント	トロント日本文化センター図書館	「わらべうた」の会 三宅光代(「いろはうた」の会主催者)	2013/02/23	3から5歳児を対象に、おひなさまをテーマにした歌とお話の会を開催
42	オタワ大学での日本映画上映会	オタワ	オタワ大学		2013/02/28 ~ 2013/03/08	オタワ大学にて映画『母べえ』と『ノルウェーの森』を上映

海外拠点

43	英訳現代戯曲リーディング	トロント	トロント日本文化センター カナディアン・ステージ	カナディアン・ステージ	2013/03/01 ~ 2013/03/31	日本の現代戯曲の英語訳を、カナダ人スタッフ・俳優により、リーディング上演する企画を、カナディアン・ステージと共催
44	図書館イベント「ひなまつり」	トロント	トロント日本文化センター図書館	トロント折り紙ソサエティー トロント雛の会	2013/03/02	浴衣着付け、紙芝居、折り紙、癒しロボットパロと遊ぼうなど、子供向けのプログラムを実施
45	図書館イベント「切り絵アート展示『Nikko Kirie』」	トロント	トロント日本文化センター図書館	Mark Yungblut	2013/03/03 ~ 2013/04/14	トロント日本文化センター図書館に、ウォータールー在住の切り絵作家Mark Yungblutによる、日光の建造物を中心とした切り絵7作品を展示
46	ドキュメンタリー映画『Souls of Zen』『Kanzeon』連続上映会	トロント	トロント日本文化センター カールトンシネマ		2013/03/08 ~ 2013/03/22	仏教に関するドキュメンタリー作品『Souls of Zen』と『Kanzeon』の連続上映会及び監督講演会を実施
47	映画『春との旅』上映会	トロント	トロント日本文化センター		2013/03/12	映画『春との旅』を上映
48	かたりジャパニーズストーリーテリング	トロント	トロント日本文化センター	トロント・ストーリーテリング・フェスティバル フェスティバルディレクター ダン・ヤシンスキー かたりの会	2013/03/16	第35回トロント・ストーリーテリング・フェスティバルの一環として、「かたりジャパニーズストーリーテラーズ」のメンバーが日本の昔話、落語、創作話、詩、歌などを英語の語りで表現
49	ドキュメンタリー映画『Beetle Queen Conquers Tokyo』の上映会	トロント	トロント日本文化センター		2013/03/19	ドキュメンタリー映画『Beetle Queen Conquers Tokyo』を上映
50	想田和弘監督ドキュメンタリー映画上映会	トロント	イニスタウンホール		2013/03/25 ~ 2013/03/28	想田和弘監督のドキュメンタリー映画の中から『演劇1』『演劇2』『選挙』『Peace』の4作品を上映するとともに、同監督をニューヨークから招へいして映画紹介を実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
51	ケベック文明博物館「サムライ展」日本文化デモンストレーション	ケベック文明博物館	2012/04/03	ケベック文明博物館「サムライ展」オープニングセレモニーでの日本文化紹介デモンストレーションに対する助成
52	リアル・ツー・リアル・ユース国際映画祭にて原恵一監督アニメ作品『カラフル』の上映	リアル・ツー・リアル・ユース国際映画祭	2012/04/13 ~ 2012/04/20	第14回リアル・ツー・リアル・ユース国際映画祭で日本を題材とした映画上映イベントが開催される時機に併せた、原恵一監督のアニメ作品『カラフル』の上映に対する助成



## 海外拠点

53	Art Lee和太鼓ツアー	ケローナ春日井姉妹都市協会	2012/04/26 ~ 2012/05/11	ブリティッシュコロンビア州ケローナ市アジア継承月間で、日本文化に焦点を当てた事業として実施される和太鼓パフォーマンスとワークショップに対する助成
54	能楽講演・デモンストレーション	在バンクーバー日本総領事館	2012/05/08	能楽アーティスト5名をカナダユーコン州のホワイトホースへ招へいして実施した、能楽に関する講演及びデモンストレーションに対する助成
55	Frames of Mind: 西川智也映画作品上映	シーガルセンター・フォー・パフォーミングアーツ	2012/05/16 ~ 2012/05/20	モントリオールのシーガルセンター・パフォーミングアーツでの西川智也映画作品『Frames of Mind』と『Another Day and Night in Japan 2』上映会と現地アーティストとの交流会に対する助成
56	キバツシネマ映画祭助成	パウエル祭協会	2012/06/07 ~ 2012/06/28	バンクーバーで開催される「キバツ・シネマ映画祭」における日本映画作品の上映に対する助成。上映作品は以下。『Girl Sparkes』『Battle League Horumo』『Yuriko's Aroma』『Happily Ever After』『Summer Time Machine Blues』『Hikari + Mariko Rose The Spook』『Tokyo Oasis』『Abraxas』
57	Raging Asian Women Taiko Drummers (RAW)主催 トロント和太鼓祭	Raging Asian Women Taiko Drummers	2012/07/06 ~ 2012/07/08	トロントで活動するアジア人女性太鼓奏者グループのRaging Asian Women Taiko Drummers(RAW)の和太鼓公演及びワークショップに対する助成
58	カルガリー日本祭	カルガリー日本人コミュニティ協会	2012/08/18	カルガリーで開催される日本祭での日本文化紹介(武道デモンストレーション、音楽パフォーマンス、茶道、生け花)に対する助成
59	モントリオール茶道デモンストレーション	レ・グラン・バレエ・カナディアン	2012/09/29	モントリオール在住の茶道専門家による、茶道の実演、デモンストレーション、解説に対する助成
60	ヌーボーシネマ映画祭レセプション「日活映画100周年レトロスペクティブ」	ヌーボーシネマ映画祭	2012/10/12	モントリオールで開催されるヌーボーシネマ映画祭のレセプション開催における、ブルーノ・デセンシュによる尺八演奏や嵐太鼓による和太鼓公演そしてボーカリストのピンセント・ハマル氏による公演に対する助成。上映作品は以下。『希望の国』や『おおかみこどもの雨と雪』等
61	原野守弘デジフェスト招へい	デジフェスト2012	2012/10/18 ~ 2012/10/20	ニューヨーク在住の広告デザイナー原野守弘による、デジフェスト2012での基調講演に対する助成
62	リアル・アジア国際映画祭	トロント・リアル・アジア国際映画祭	2012/11/06	トロント・リアル・アジア国際映画祭に対する助成。上映作品は以下。『キツツキと雨』『おおかみこどもの雨と雪』
63	ホワイトホース日本映画祭	ユーコン日系カナダ人協会	2012/11/10	ホワイトホース市での日本映画祭に対する助成。上映作品は以下。『LIGHT UP NIPPON』『ビルマの豎琴』『東京ソナタ』
64	Theatre Lyrichoregna 20	Theatre Lyrichoregna 20	2012/11/21 ~ 2012/11/26	カナダと世界各国の音楽分野での交流を促進する「Jenunes Ambassadeurs Lyriques」における、日本の若手テノール歌手の谷浩一郎の公演に対する助成

海外拠点

65	AGO和紙講演会「和紙に魅せられたアーティスト達」	アート・ギャラリー・オンタリオ	2012/12/04	トロントのナンシー・ジャコビ（和紙研究者）による講演及びAGO収蔵品展示に対する助成
66	Theatre Incline 「Train—Travelling with Miyazawa」	シアター・インクライン劇団	2013/03/10 ～ 2013/04/13	モンリオール市を活動拠点とし人形と影を使った舞台を演出するTheatre Incline による宮沢賢治の詩をモチーフにしたパフォーマンス作品『Train—Travelling with Miyazawa』公演に対する助成
67	カナディアン・ミュージック・ウィーク ジャズアーティスト徳田雄一郎	カナディアン・ミュージック・ウィーク	2013/03/21 ～ 2013/03/22	徳田雄一郎（ジャズアーティスト）のカナディアン・ミュージック・ウィークへの参加に対する助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
68	ジャパン・フューチャーズ・イニシアティブ パネルディスカッション	トロント	トロント日本文化センター	ジャパン・フューチャーズ・イニシアティブ  国際ガバナンスイノベーションセンター	2012/08/15	ミドルパワー（中堅国家）外交政策や安全保障分野の専門家を招き「安全保障に対する日本の役割の出現：ミドルパワー国家から学ぶこと」と題したパネルディスカッションを実施
69	日加文学者対話	トロント	トロント日本文化センター  ヨーク大学  ハーバーフロントセンター	ハーバーフロントセンター  ヨーク大学	2012/10/24 ～ 2012/10/30	各国から著名な作家が参加する、第33回国際作家際（IFOA）に参加する日本人作家を招き、日加作家対談やパネルディスカッションを実施。日本の著名な小説家である川上弘美とカナダ人作家のPasha Mallaの対話を実施。また、詩人の伊藤比呂美と、芭蕉の影響も受けたカナダの詩人、Roo Borsonの対話も実施
70	日本の食品生産消費者に関する講演会	トロント  モンリオール	トロント日本文化センター  コンコルディア大学	トロント大学  Center for Addiction and Mental Health  コンコルディア大学	2012/11/01 ～ 2013/03/31	日本における食品の流通や安全に係る民間の取組事例などを報告し、日本とカナダの専門家が生産者と消費者を直接結ぶ流通システムや市民農園と農家のパートナーシップ、オーガニック産品運動などについて議論
71	マギル大学堀ヴィクター（教授）教授講演会	トロント	トロント日本文化センター  トロント大学		2012/11/16	日本人移民を通して渡来したカナダでの仏教の歴史と現状に関する講演会を実施
72	ジム・ティーセン（教授）講演会	トロント	トロント日本文化センター  トロント大学		2013/01/17 ～ 2013/01/18	加藤憲医師（愛知県医師会）及びライオンズ大学で国際マネジメントを研究するジム・ティーセン（教授）を招へいし、日本とカナダの医療機関マネジメントに関する講演会を実施

海外拠点

73	UBC(ブリティッシュ・コロンビア大学)パネルディスカッションのウェブ中継	トロント	トロント日本文化センター	ブリティッシュ・コロンビア大学	2013/01/23	ブリティッシュ・コロンビア大学で2013年1月23日に、カナダ政府関係者や同大学の著名研究者が参加して開催されたパネルディスカッション「安倍新政権と日本・東アジアにおけるその影響」のウェブ中継を実施
----	---------------------------------------	------	--------------	-----------------	------------	---

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
74	ヴィクトリア大学アジアパシフィックイニシアティブ「東日本大震災後の課題と機会」	ヴィクトリア大学	2012/06/10 ～ 2012/06/11	ジャッキー・スティール(ヴィクトリア大学)を中心とするアジアパシフィックイニシアティブが実施した、東日本大震災後のジェンダーと文化多様性に関するワークショップと成果出版の経費を一部助成

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
75	広報・図書館運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、トロント日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 29,395名 (2) レファレンス数 2,859件 (3) 貸出点数 30,198点  2. 情報発信への取り組み (1) メールマガジン配信数 379,855件 (2) ホームページアクセス件数 63,546件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
76	日本ソーシャルサービス「もみじグループツアー」 ジャパニーズ・ソーシャル・サービス「もみじヘルスケアソサエティ」グループツアー	ジャパニーズ・ソーシャル・サービス もみじヘルスケアソサエティ	2012/04/01 ～ 2013/03/31	「もみじヘルスケアソサエティ」の定期訪問集会への会場提供
77	サバイビング・イン・カナダ	在トロント総領事館 カナダ・ジャパン・ソサエティ(CJS)	2012/04/17	日加交流を行う民間交流団体カナダ・ジャパン・ソサエティ(CJS)が主催するカナダ生活情報セミナー「サバイビング・イン・カナダ」(第4回)に会場提供

## 海外拠点

78	ウエスタンオンタリオ大学 図書館学部学生図書館ツアー	カナダ図書館協会学生分会	2012/04/17	ウエスタンオンタリオ大学図書館学部学生図書館ツアーを受入
79	八王子車人形・女義太夫トロント公演	トロント日系文化会館	2012/05/08	八王子車人形、女義太夫の共演及び平間充子(教授)による講演への協力
80	CIBC銀行アジア・ヘリテージ月間イベント参加	CIBC銀行	2012/05/24	CIBC銀行 (Canadian Imperial Bank of Commerce) 社員向けのアジア文化祭にて、日本文化及びトロント日本文化センターの活動を紹介
81	JET出発前オリエンテーション	在トロント総領事館 トロントJETプログラム同窓会(JETAA, Toronto)	2012/06/23 ~ 2012/06/24	JETプログラムで日本に出発するカナダ人を対象に日本出発前オリエンテーションに会場提供
82	センテニアル・カレッジ親睦会	センテニアル・カレッジ	2012/08/24	トロントに位置するセンテニアル・カレッジが主催する日本文化をテーマにした教授及び大学職員の親睦会に会場提供
83	ジョージ・S・ヘンリー高校図書館ツアー	ジョージ・S・ヘンリー高校	2012/09/28	トロントスクールボードのジョージ・S・ヘンリー高校で日本語と美術を専攻している生徒のトロント日本文化センターへの訪問を受入
84	ヒルフィールド・ストラサラン・カレッジ 図書館及びギャラリーツアー	ヒルフィールド・ストラサラン・カレッジ	2012/10/12	ハミルトン市に所在する私立高校のヒルフィールド・ストラサラン・カレッジの学生の図書館及びギャラリーツアーを受入
85	グループツアー受入 ライアソン大学継続教育プログラム 受講生グループ「Faburous Friday」	ライアソン大学継続教育プログラム	2012/10/19	ライアソン大学継続教育プログラムの受講者のグループによる当センター「勝谷由美子陶磁器展」の集団鑑賞を受け入れ、併せて茶道についてのレクチャーを実施
86	トロントJETプログラム同窓会(JETAA, Toronto)	トロントJETプログラム同窓会(JETAA, Toronto) トロント日加協会(JAVA) ジャパニーズ・ビジターズ・アソシエーション(JAVA) 在トロント総領事館	2012/11/10	JET参加者でトロントへ帰国したカナダ人を対象として、進路やキャリア等の帰国後の生活をより充実したものとする事を目的としたセミナー実施を支援
87	天皇誕生日レセプション	在トロント総領事館 トロント日系文化会館	2012/11/23	在トロント総領事館主催の天皇誕生日祝賀レセプションに際して、トロント日本文化センターについての広報を実施
88	浅井絵理映画監督講演及び作品上映会	トロントJETプログラム同窓会(JETAA, Toronto) 在トロント総領事館	2012/12/05	日本人映画監督で現在トロントで活躍する浅井絵理の講演会を実施するとともに、モントリオール国際映画祭で上映された同監督作品の『Stray Dogs』の上映会場を提供
89	日本酒イベント Winter Warm Up	オンタリオ日本酒協会	2013/01/21	オンタリオ日本酒協会が主催する日本酒に関するセミナー・体験イベントの実施を支援

海外拠点

90	トロント大学日本語学習者の図書館及びギャラリーツアー	トロント大学	2013/02/01	トロント大学で日本語を学ぶ学生に向けて図書館の資料を使っての図書館案内を行うと同時に、開催中の展覧会「日常の陶磁器展」の見学会を実施
91	CIBCアジア祭り	CIBC銀行	2013/02/12	CIBC銀行の社員向けの旧正月の文化祭で、日本の正月の習慣の紹介及びトロント日本文化センターの活動を紹介するブースを出展

合計額 117,949,090 円

## 海外拠点

ニューヨーク日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	在米日本文化専門家中南米派遣事業 邦楽(箏・三味線・唄)コンサート	リオデジャネイロ  ベレン  クリチバ	Teatro SESI Cultural  Arte Doce Hall  Arte Doce Hall(ワークショップ)  Teatro da Reitoria  パラナ連邦大学(ワークショップ)	在リオデジャネイロ総領事館  在ベレン領事事務所  在クリチバ総領事館	2012/09/27 ~ 2013/10/07	山田流木村伶香能と金子純恵による、邦楽(箏・三味線・唄)コンサート及びワークショップを各国劇場や学校施設などで実施
2	南部大学巡回日本映画上映	ノーマン ダーラム オックスフォード シャーロットヴィル ゲインズビル オースティン	オクラホマ大学 デューク大学 ミシシッピ大学 バージニア大学 フロリダ大学 テキサス大学オースティン校	オクラホマ大学 デューク大学 ミシシッピ大学 バージニア大学 フロリダ大学 テキサス大学オースティン校	2012/09/19 ~ 2012/12/05	南部及び中西部の大学と共催で、日頃、日本映画を見る機会の少ない地方の大学生・一般市民を対象に、日本映画の特集上映会を実施。上映作品は、『サイドカーに犬』『運命じゃない人』『空中庭園』『松ヶ根乱射事件』の全4作品
3	在米日本文化専門家中南米派遣事業(和食)	グアテマラシティ  マナグア	リアル・インターコンチネンタル・グアテマラ  バルセロ・マナグア内レストラン京都	在グアテマラ大使館  特定非営利活動法人日本食レストラン海外普及推進機構(JRO)  在ニカラグア大使館	2012/10/01 ~ 2012/10/07	カナダ・トロント在住のマシュー・キムラ(シェフ)による、日本食についての講演とデモンストレーション及びテレビ出演
4	ニューヨークアニメフェスティバル等大型フェスティバルにおける日本の現代文化紹介事業(アニメ・マンガ)	ニューヨーク	ジャビッツセンター マサチューセッツ工科大学	ニューヨーク・コミコン	2012/10/11 ~ 2012/10/14	ニューヨークアニメフェスティバル等大型フェスティバルにクールジャパンの一環としてアニメ・マンガ等を紹介。ゲストとして、浅川悠、ダニエル・チュー、村木香苗、タラ・ナイトを招へい
5	在米日本文化専門家中南米派遣事業(生け花)	サンティアゴ(ドミニカ共和国)	グラン・テアトロ・デル・シバオ	在ドミニカ共和国大使館	2012/11/26 ~ 2012/12/03	草月流川名哲紀(草月流講師)による生け花のデモンストレーション及びワークショップを実施

海外拠点

		キングストン	ナッツフォード・コート・ホテル フォーシーズンズホテル・キングストン・ジャマイカ	在ジャマイカ大使館 いけばなインターナショナル(ジャマイカ支局) 草月流ジャマイカ支局		
6	在米日本文化専門家中南米派遣事業(和太鼓)	ポート・オブ・スペイン  ブリッジタウン	クイーンズホール  フランク・コリモア舞台芸術ホール	在トリニダード・トバゴ大使館	2013/01/13 ~ 2013/01/18	渡辺薫(和太鼓奏者)と影山伊作(和太鼓奏者)による邦楽公演、及びワークショップを実施
7	Asia Society Japan Festival:日本の舞台芸術公演	ニューヨーク ヒューストン	Asia Society, New York Asia Society, Texas Center	Asia Society	2013/02/15 ~ 2013/02/22	Asia Societyと共催し、長野県を拠点に活動する百鬼ゆめひなを招へいし、ニューヨークおよびヒューストンで公演・ワークショップを実施
8	日本の活動弁士によるサイレントフィルムの紹介	レッドフック ニューヨーク	Bard College Film Forum	Bard College Film Forum	2013/02/25 ~ 2013/02/27	活動弁士の片岡一郎活動弁士を招へいし、日本のサイレント映画『出来ごころ』(Film Forum)、『折鶴お千』およびチャップリンの『犬の生活』(Bard College)を上演
9	日本文化紹介(生活文化)お茶レクチャー「Green Tea, the Essence of Japan」	ニューヨーク	日本クラブ	京都府茶業会議所 The Tea Association of USA Special Tea Institute Focus America Corporation	2013/03/28	林屋和男(宇治茶伝道師)及び杉本剛(松北園代表取締役社長)による、日本茶の紹介及び正しい淹れ方に関するレクチャー、参加者による体験・試飲も実施(玉露、煎茶、ほうじ茶、玄米茶)

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
10	『詩的な余暇—日本の娯楽芸術』展覧会ガイド	ニューアーク	ニューアーク美術館協会	2012/02/15 ~ 2012/05/06	ニューアーク美術館にて、平安時代から現代に至る、遊びや娯楽から生まれた工芸品150点以上を展示。展覧会に併せ、日本文化と関わりのあるプロジェクトやワークショップ、レクチャーなども開催
11	道具返し	ワシントン	ヒア・アートセンター／ホーム・フォー・コンテンポラリーアート・アンド・シアター	2012/04/11 ~ 2012/04/22	ワシントンD.C.の桜祭りと共同で開催された舞台公演。日本の伝統人形芝居の「道具返し」の手法を取り入れながら、バジル・ツイスト(TWIST, Basil: 人形師/アーティスト)が、田中悠美子(三味線奏者/兵庫教育大学準教授)と共同で制作した実験的舞台作品

## 海外拠点

12	フェスティバル・オブ・ジャパンー太鼓+踊り	ニューヨーク	民舞座	2012/05/04	民舞座の創設20周年記念イベントとして、助六太鼓を招へいし、民舞座とのジョイント・コンサートを開催。更に、コロンビア大学ティーチャーズ・カレッジでは助六太鼓のワークショップも実施
13	ジャパン/アメリカー文芸家達の対談	ニューヨーク	アジア・ソサエティー	2012/05/06	アジア・ソサエティー(ニューヨーク)が小野正嗣(小説家)と柴崎友香(小説家)を招へいし、スチュアート・ディベック(DYBEK, Stuart: 小説家/詩人)とケリー・リンク(LINK, Kelly: 小説家/編集者)を加えた4名による朗読及び対談イベントを開催
14	ファクトリー・ダイレクターピッツバーグ	ピッツバーグ	アンディ・ウォーホル美術館	2012/06/24 ~ 2012/09/09	アンディ・ウォーホル美術館が、国内外にて活躍する現代アーティスト14名を、ピッツバーグ市内の工場でのアーティスト・イン・レジデンスに招へい。招へいアーティストは、各工場と協力し、工場の歴史や技術、材料などを題材に新作を制作。滞在期間中に制作された作品は、『ファクトリー・ダイレクター』と題された展覧会にて発表。日本から、澤田知子(アーティスト/写真家)が参加、トマトケチャップで知られるハインツ会社の工場にて作品を制作
15	第11回ダラス・アジア映画祭	ダラス	アジア・ファンデーション・オブ・ダラス	2012/07/12 ~ 2012/07/19	11回目となるアジア映画祭がテキサス州ダラスにて開催。50以上の映像作品発表に加え、監督による質疑応答やパネルディスカッションなども実施。映画祭オープニングでは『逆転裁判』(三池崇史、2012年)を上映。『さや侍』(松本人志、2011年)や『モンスターズクラブ』(豊田利晃、2012年)などの新作日本映画に加え、『切腹』(小林正樹、1962年)、『藪の中の黒猫』(新藤兼人、1968年)、『椿三十郎』(黒澤明、1962年)などの古典映画作品も上映
16	「草間彌生」展	ニューヨーク	ホイットニー美術館	2012/07/12 ~ 2012/09/30	英国テート・モダンにて開催された草間彌生(前衛芸術家)の回顧展が、ホイットニー美術館にて巡回開催。過去60年間に制作された絵画や彫刻、映像などの多種多様な作品が展示され、フェミニズムやミニマリズム、ポップアートなど様々な要素を含む多面的かつ個性的なアーティストの芸術性を紹介
17	デコ・ジャパンーモダン・カルチャーの形成 1920~1945	サラソタ	ジョン・アンド・メーブル・リングリング美術館	2012/07/13 ~ 2012/10/28	ジャパン・ソサエティー(ニューヨーク)にて2012年春に開催されたデコ・ジャパン展が、フロリダ州立大学リングリング美術館にて巡回開催。1920年から45年までに日本で制作されたアール・デコ様式の工芸品やデザイン作品約200点が展示。戦前日本でのデザイン動向のみならず、当時の時代変動や近代化の動きを、南部アメリカに紹介する機会となった。展覧会に伴い、講演やワークショップなどのイベントも開催
18	ゴーストジャパンー奇妙な物語	ニューヨーク	シアター・アーツ・ジャパン	2012/08/23 ~ 2012/08/26	ニューヨークに拠点を置く演劇人によって結成され、日本の戯曲紹介や子供向け舞台公演などを行うシアター・アーツ・ジャパンによる子供向け舞台作品。江戸川乱歩(小説家)と小泉八雲(小説家/日本研究家)による物語をもとに、日本影絵を取り入れた内容。チェルシー地区中心部にて3日間公演



## 海外拠点

19	インク・アンド・ホワイトーダンス・オン・フィルム	リッチモンド	ジェシカ・ラング・ダンス・カンパニー	2012/09/13 ~ 2012/09/14	ニューヨークに拠点を置くジェシカ・ラング (LANG, Jessica: 振付師)と丸山真一(写真家)のコラボレーション舞台作品。丸山の写真および映像作品『空書(KUSHO)』にインスピレーションを受けてラングが制作したi. n. k.、及び、ラングと丸山が共同で制作した映像とダンスのシリーズWhiteを、ヴァージニア州リッチモンド大学モドリ芸術センターにて発表。学生やコミュニティーを対象としたマスター・クラスや講演なども実施
20	舞踏ブロッサムー白い花の盛衰	ニューヨーク	ヴァンジェリン・シアター	2012/09/21	舞台作品『舞踏ブロッサム』をニューヨーク市ブロンクス地区にて発表。アジア・アメリカン・アート・アライアンスによる企画。舞台には地元高校生15名が参加
21	日本アニメの巨匠ー宮崎駿4作品	アセنز	アセنز・フィルム・アーツ・インスティテュート	2012/09/27 ~ 2012/10/25	ジョージア州アセنز市にて、宮崎駿(映画監督/アニメーション作家)による35ミリ映画『もののけ姫』『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』の4作品を、英語吹き替えにて子供向けに上映
22	スクールガール・アンド・モバイルスーツーインターテキスト・アンド・インターセクション	ミネアポリス	ミネアポリス美術デザイン大学	2012/09/28 ~ 2012/09/30	ミネソタ州ミネアポリス市にて、アニメや漫画についてのイベントSchoolgirls and Mobilesuitsを3日間開催。佐藤大(脚本家/音楽家)を招へいし、ミネアポリス美術デザイン大学にてアニメをテーマとした基調講演を開催
23	エクスペリエンス・アジアー琴コンサート2012	タラハシー	アジア連盟タラハシー	2012/11/03	フロリダ州タラハシー市で開催されたアジア文化祭Experience Asia 2012にて、石樽雅代(琴奏者)を招へい、演奏発表。2曲の独奏に加え、現地音楽家を交えた演奏を実施
24	我謝京子・日本映画シリーズ	アトランタ ディレクター	ジョージア日米協会	2012/11/09 ~ 2012/11/10	ニューヨーク市に拠点を置く我謝京子(映画監督)を招へいし、東北地方太平洋沖地震をテーマとした『母の道、娘の選択』と『ここに生きる』を、ジョージア工科大学とアグネス・スコット大学にて上映。2作品上映に併せて、我謝による講演も開催
25	第3回南ブロンクス地区フォーク・フェスティバル	ニューヨーク	ダイバーシティ・イン・アーツ・アンド・ネーション・フォー・カルチュラル・エデュケーションズ	2012/12/02 ~ 2012/12/08	年に1回開催されるニューヨーク市南ブロンクス地区フォーク・フェスティバルの第3回目。54名のアーティストが参加し、様々な民俗芸能パフォーマンスを披露。渡辺薫(篠笛・フルート奏者)は、篠笛、太鼓及びフルートを演奏
26	シング・メン・コラボレーティヴ	カンザス	スペンサー美術館	2013/01/22 ~ 2013/04/02	カンザス大学スペンサー美術館とカンザス市アート・インスティテュートにて、日本人・中国人・韓国人のアーティスト・グループである西京人(Xijing Men)のアーティスト・イン・レジデンス及び展覧会を実施。地元学生との作品制作や、展示会場でのトークイベントも行われた。日本人メンバーは小沢剛(現代美術家)
27	スタジオ・ジブリーアート・オブ・アニメ	マディソン	ウィスコンシン大学	2013/01/27 ~ 2013/05/12	ウィスコンシン大学でのスタジオ・ジブリアニメ映画特集上映。こどもの日(5月5日)には、『猫の恩返し』の上映後、子供向けに折り紙ワークショップ・イベントを開催

海外拠点

28	戦争を生きる	ニューヨーク	シルビア・ワルド・アンド・ポ・キム・アート・ギャラリー	2013/02/12 ~ 2013/03/23	山村みどり(インディペンデント・キュレーター)企画による、「戦後を生きる」をテーマとしたグループ展。参加アーティストには、オノ・ヨーコ(ONO, Yoko: アーティスト)、開発良明(アーティスト)、砂入博史(アーティスト)、トミエ・アライ(ARAI, Tomie: アーティスト)日本人アーティスト4名を含む。作品展示に加え、参加型のパフォーマンス・イベント、ニューヨーク大学やコロンビア大学などと協力し、大学生向けの教育プログラムも実施
29	リーサル・ビューティー—侍の武具甲冑	マンチェスター	インターナショナルアーツ&アーティスト	2013/2/12 ~ 2013/05/05	ロサンゼルス市にあるクラーク日本美術・文化研究センターにて開催された武具甲冑の展覧会がCurrier Museum of Artへ巡回。13世紀から20世紀まで、職人30名によって制作された武具甲冑を展示
30	ポルトガル、イエズス会と日本—スピリチャル・ビリーフ・アンド・アスリー・グッズ	ボストン	ボストン大学マックミュレン美術館	2013/02/16 ~ 2013/06/02	16・17世紀日本におけるイエズス会の活動を通しての日本とポルトガル間の交流をテーマとした展覧会。南蛮画8点を含む70点以上の作品が展示。講演やコンサートなどの関連イベントも開催
31	中谷達也・ソロ・パーカッション—中谷ゴング・オーケストラとコミュニティー・アウトリーチ	マイアミ	タイガーテール・プロダクションズ	2013/02/22 ~ 2013/02/24	ペンシルバニアに拠点を置く中谷達也(パーカッション奏者)及び中谷主宰のアンサンブル、中谷ゴングオーケストラのコンサートをフロリダ州マイアミ市にて開催。マイアミ大学学生との演奏、フロリダ国際大学にてワークショップ、コンサート後のディスカッションなど、学生及びコミュニティー向けのアウトリーチも実施
32	ニューヨーク国際子供映画祭2013	ニューヨーク	ニューヨーク国際子供映画祭2013	2013/03/01 ~ 2013/03/24	ニューヨーク国際子供映画祭において、スタジオジブリ作品『コクリコ坂から』、細田守(アニメ監督)の『おおかみこどもの雨と雪』、舛成孝二(アニメ監督)の『宇宙ショーへようこそ』の英語版を上映。細田を招へいし、上映後に質疑応答を実施
33	ミュージック・フォー・チェンジング・ワールド	ニューヨーク	ニッカーボッカー室内管弦楽団	2013/03/08	ニューヨーク市ロウアー・マンハッタン地区に拠点を置くニッカーボッカー室内管弦楽団が、日本から花房晴美(ピアニスト)を招へいし、ペース大学にてコンサートを開催
34	ジャパン・イズ・ザ・キー	ピッツバーグ	カーネギー美術館	2013/03/30 ~ 2013/07/21	ペンシルベニア州ピッツバーグ市にあるカーネギー美術館にて、同美術館所蔵品の浮世絵等の展覧会を開催

海外拠点

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
35	日本研究プログラム企画 開発調査	ニューヘイブン ニュージャージー ニューオーリンズ	米国各所		2012/04/01 ～ 2013/03/31	米国における日本研究の実態把握のための調査、日本研究機関支援(IPS)ガイドラインの改良、案件開発やニーズ調査出張を実施
36	全米アジア学会	サンディエゴ	マンチェスター・グランド・ハイアット・サンディエゴ	全米アジア学会(AAS)	2013/03/21 ～ 2013/03/24	全米アジア学会(AAS)にて日本研究機関支援プログラムを中心とした事業説明会並びに日本研究者、日本語教育関係者、基金関係者を対象にしたレセプションを実施

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
37	日本研究支援小規模助成	1. ダートマス大学 2. エリザベスタウン大学 3. ニューヨーク市立大学ラガーディアコミュニティ・カレッジ 4. オハイオ州立大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	大学等の4機関が実施する日本研究活動に対し、迅速かつ機動的な支援を展開
38	日米大学生交流訪日プログラム	ユタ大学等計28大学	2012/04/01 ～ 2013/03/31	28の大学等が実施する訪日研修への支援を通じ、米国の大学生に訪日機会を提供し、次世代の知日層や日本研究者、日米交流の担い手となり得る若手人材の育成に対する助成

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
39	広報・図書館運営	2012/04/01 ～ 2013/03/31	ニューヨーク日本文化センターの事業広報のためウェブサイト の運営とニューズレターの発行を実施  情報発信への取組み (1)ニューズレター発行部数 18部 (2)メールマガジン配信数 73,929件 (3)ホームページアクセス件数 80,195件

海外拠点

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
40	日本美一過去・現在・未来	J-コラボ	2012/05/11	顔師を京都から招へい、伝統化粧を学ぶイベントを実施。在ニューヨークのダンサーが顔師とコラボレーションしたパフォーマンスも披露
41	沖縄美術イン・ニューヨーク	日本クラブ	2012/06/20 ～ 2012/07/27	沖縄の本土復帰40周年を記念し、米国で初となる本格的な戦後沖縄美術の展覧会を日本クラブにて開催。同展覧会のゲストキュレーターを務めた翁長直樹(元沖縄県立美術館長)による戦後沖縄美術についてのトーク及びジュンコ・フィッシャー(FISHER, Junko: 沖縄伝統舞踏家)による沖縄伝統舞踊実演も実施
42	フジコ・ヘミング・チャリティー・コンサート2012	ソト・グループ・インターナショナル	2012/07/28	毎年行われているフジコ・ヘミング(HEMMING, Fujiko: ピアニスト)によるチャリティー・コンサートをロサンゼルス、サンフランシスコ、ダラス、ニューヨークで開催。コンサートの収益の一部はロサンゼルス日米協会を通して、震災復興へ寄付
43	アーティスト西野達講演会	日本クラブ	2012/10/24	ニューヨーク市マンハッタンのコロンバスサークルにてパブリックアートプロジェクトを発表した西野達(アーティスト)の講演会を日本クラブにて開催
44	第13回ニューヨーク国際七五三	インターナショナル・シントウ・ファウンデーション	2012/11/03 ～ 2012/11/04	ニューヨークにて、国際七五三を開催
45	東京大学音楽部OB合唱団アカデミカコールコンサート	ハリケーン・サンディ復興支援実行委員会—ジャパン・ストーン・アーツ	2013/02/26	東京大学音楽部OB合唱団によるハリケーン・サンディ復興支援を目的としたコンサートを、カーネギー・ホールにて実施

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	主催機関	期間	事業内容
46	文化備品貸出	在ニューヨーク総領事館等	2012/04/01 ～ 2013/03/31	総領事館等が実施する日本文化紹介事業のために甲冑を貸出

合計額 168,967,435 円

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	ハイ・アンド・ロー： 戦後日本の白黒映画	ロサンゼルス	ロサンゼルス郡美術館 (LACMA)	ロサンゼルス郡美術館 (LACMA)	2012/05/11 ～ 2012/06/09	ロサンゼルス郡美術館で開催されている森山大道の写真展の関連イベントとして、主に1960年代に発表された日本の戦後の都市生活を描いた作品を上映：『野良犬』『豚と軍艦』『エロ事師たちより』『薔薇の葬列』『天国と地獄』、他
2	NIPPON THROUGH MY EYES	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化セ ンター		2012/08/30 ～ 2012/10/13	米国JET記念高校生招へい事業に参加した高校生32名が、訪日時にそれぞれが撮影してきた写真にコメントをつけて提出したものを展示した写真展を実施
3	JAPANEMA MATINEES (ジャパネママチネ)	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化セ ンター		2012/09/05 ～ 2013/03/28	日本映画更には日本に関する映像の上映会を毎週水曜日に開催。上映作品は以下。『カルテット!』『春との旅』『エクレールーお菓子放浪記』『ロック～わんこの島』『脇役物語』震災シリーズ『東北 夏祭り～鎮魂と絆と』震災シリーズ『がんばっぺフラガール!～フクシマに生きる。彼女たちのいま』『ガレキの中からの再出航～漁業の町・岩手県大船渡市』『Japan after 3.11震災後の日本～多文化社会』『Light Up Nippon』等
4	JAPANEMA (ジャパネマ)	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化セ ンター		2012/09/26 ～ 2013/03/31	日本映画更には日本に関する映像の上映会を毎月1回程度、夜に開催。上映作品は以下。『脇役物語』『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ!オトナ帝国の逆襲』『春との旅』『エクレールーお菓子放浪記』『ロック～わんこの島～』、等
5	JFLA講演会シリーズ1： Explore the World of Go	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化セ ンター	米国囲碁協会	2012/12/15	米国囲碁協会会長のOkunを講師に招き、日本で1000年以上の歴史を持つ囲碁の魅力を紹介。Andrew Okun(米国囲碁協会会長)による講演会とワークショップを実施。前半の講演会では、囲碁の発祥と日本に伝承されてからの歴史とその発展を解説。現代の日本及び世界の囲碁事情、女流棋士の活躍、「ヒカルの碁」の世界的人気に見る日本が与える影響などについて講演。後半はOkun会長と数名の協会メンバーの指導のもと、初心者を対象とした囲碁体験レッスンを実施
6	NIPPON THROUGH MY EYES ワシントンD.C. 巡回	ワシントン D.C.	在米大使館 広報文化セ ンター	在アメリカ大使館広報文 化センター	2013/01/10 ～ 2013/02/10	米国JET記念高校生招へい事業に参加した高校生32名が、訪日時にそれぞれが撮影してきた写真にコメントをつけて提出したものを展示した写真展
7	JFLA講演会シリーズ2： The World's Most Therapeutic Robot	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化セ ンター		2013/01/12	柴田崇徳（独立行政法人産業技術総合研究所上級主任研究員）を招へいし、広く一般の米国人を対象に「癒しの動物型ロボット」パロの開発と実用への動きの話を通して、日本のロボット工学の歴史と発展、更に日本人とロボットの関係に見られる文化的要素について講演を実施

海外拠点

8	JFLA講演会シリーズ3: <i>RESTORATION OF FUKUSHIMA FROM 3. 11</i>	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	南加日米協会	2013/01/24	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター (Fukushima Future Center for Regional Revitalization : FURE) で国際マネージャーを務める三村悟教授を招へいし、震災後の福島の現状について講演会を実施。福島が抱える社会的な問題、コミュニティーの崩壊、家族の離散や、放射線よりも災害などをきっかけに外出が減り、座りっぱなしになるなどの生活不活発や、ストレスに起因する肥満などの問題が大部分という、原発事故よりも深刻な福島の実情を披瀝
9	JFLA講演会シリーズ4: <i>Anime and Hollywood</i>	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター		2013/02/20	『ジャパナメリカ』の著者であり、更に東京大学で講師も務めるローランド・ケルツを招へいし、日本のポップカルチャーが与える影響を日米両方の視点と論点で講演
10	JFLA講演会シリーズ5: <i>Asian Voices and The U.S. Japan Relationship in 2013 by Aiko Doden</i>	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	Los Angeles World Affairs Council	2013/03/01	道傳愛子(NHK解説委員)をゲストスピーカーに招へいしての講演を実施。自身のジャーナリストとしての経験を基に日米2国関係のユニークさ、重要性について解説したほか、外交上の問題点、課題についても語った

【文化芸術交流 (助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
11	20世紀の着物展	在ロサンゼルス総領事館 ロサンゼルス郡美術館(LACMA) 南カリフォルニア・テクスタイル美術館協会	2012/05/01 ~ 2013/03/10	展覧会「20世紀の着物」開催に伴う一連の日本文化イベントに対する助成
12	モダン・ツイスト：現代日本竹細工	クラーク日本美術・文化研究センター	2012/06/01 ~ 2012/11/13	クラーク日本美術・文化研究センター所蔵の竹細工美術の全米巡回展に対する助成
13	ジェイ・チュン&キュウ・タケキ・マエダ： フォルス・ラブ	カリフォルニア芸術大学	2012/07/08 ~ 2012/09/02	アーティストデュオであるジェイ・チュン&キュウ・タケキ・マエダ(前田岳究)の10周年記念展覧会に対する助成
14	第四回LA七夕祭り	リトルトーキョー・パブリック・セーフティ・アソシエーション	2012/08/10 ~ 2012/08/13	仙台の七夕祭りをロサンゼルスのリトルトーキョーで開催するイベントに対する助成
15	<i>J-POP MUSIC ACTS in J-POP SUMMIT FESTIVAL</i>	J-POP SUMMIT FESTIVAL	2012/08/26	J-POP SUMMIT FESTIVAL内のJ-POP LIVE ACTSにて、JPOP音楽を体現する音楽アーティストを招へいし、メロディだけでなく、その歌詞及び歌詞に関連する日本の文化を紹介する企画に対する助成
16	リトル東京日韓ハーモニーコンサート	リトル・トーキョー・コミュニティー・カウンスル	2012/08/28	リトル東京と非日系コミュニティーとの融和を目的に実施された、韓国人コミュニティーとのハーモニーコンサートに対する助成
17	江戸前寿司の歴史と文化	北米報知財団	2012/09/23 ~ 2012/11/03	ドキュメンタリー『Jiro Dreams of Sushi』の上映会とワークショップに対する助成

海外拠点

18	お茶三昧：2012年茶の湯とお茶文化に関するサンフランシスコ国際会議	サンフランシスコ州立大学外国語学科日本語プログラム	2012/10/09 ～ 2012/10/10	茶の湯文化に関する研究成果の日英両語による発信と一般聴衆及び地域コミュニティーへの日本文化紹介を目的とする総合的文化イベントに対する助成
19	日立日本風ワークショップ	米国日立製作所	2012/10/11 ～ 2012/10/19	土岐幹男(日本風職人)を迎え、ロサンゼルス市内の小学校で行うワークショップに対する助成
20	第16回年次日米カイトフェスティバル	マテル デルタ航空 Nikkei Women's Legacy Association 米国日立製作所 Takoyaki TANOTA サニー・ブルー	2012/10/14	毎年シールビーチで行われる、大きなカイト・フェスティバル(凧揚げ祭り)に対する助成
21	AFI映画祭『LIKE SOMEONE IN LOVE』上映	AFI映画祭	2012/11/04 ～ 2012/11/06	ロサンゼルスで実施されたAFI映画祭における、日本を舞台にした映画作品『LIKE SOMEONE IN LOVE』の上映に対する助成
22	隈研吾講演：1960年代の日本の影響と今日の哲学的アプローチ	コロラド大学デンバー校 在デンバー総領事館 隈研吾建築都市設計事務所 デンバー美術館アジア・アート・アソシエーションK	2012/11/05	展示会「Struggling Cities: From Japanese Urban Projects in the 1960s」に併せて実施された、隈研吾(建築家)の講演会、パネルディスカッションに対する助成
23	インターナショナル・フィルム・フェスティバル	オレゴン大学	2012/11/07	異文化交流を目的に大学の外国語学部で企画しているインターナショナル映画祭に対する助成。上映作品は以下。『かもめ食堂』等
24	竹取物語：日本の静寂美	在ロサンゼルス総領事館	2012/11/14	コンサート・絵画展・空手の型の3つを融合し、日本の美を表現した文化事業に対する助成。サンタモニカ・キリスト教長老派教会が企画した地元コミュニティーのための文化イベント。28歳でこの世を去った貴志康一(作曲家)の代表曲『竹取物語』を、早稲田桜子(ヴァイオリン)と内田由美(ピアノ)が演奏。また、曲からインスピレーションを得た絵画も展示
25	シアトル餅つき2012	兵庫県ビジネス・文化センター	2012/12/29	新年の準備として毎年恒例で行われているコミュニティーのための餅つき大会に対する助成

海外拠点

26	リトルトーキョー新年イベント	在ロサンゼルス総領事館 コルバーン・スクール 韓国文化院 Henri & Tomoye Takahashi Charitable Foundation	2013/01/06	ロサンゼルス市のリトルトーキョーで行うコミュニティーのための新年イベントに対する助成。日本舞踊や弓を使ったパフォーマンスに加え、沖縄民謡、虚無僧&声明パフォーマンス、コミュニティーから音楽学校のコルバーン・スクールのモダンダンス、韓国系ダンス学校から韓国舞踊の公演を実施
27	ワットコム・リーズ！茶道プレゼンテーション	ワットコム郡図書館 ベリンガム図書館 ノースウエスト・インディアン・カレッジ図書館 ベリンガム技術大学図書館 ウエスタン・ワシントン・ユニバーシティー図書館	2013/02/12	20年以上にわたり茶道を学んだシェリー・トマスによる、茶道の流儀と日本文化に関するレクチャーに対する助成
28	第6回USCカルチャー・ナイト・ショー	南カリフォルニア大学	2013/03/09	今年で6回目となるUSC(南カリフォルニア大学)で開催される日系人学生のパフォーマンスショー(演劇・約2時間)に対する助成。USCの日系アソシエーションが主体の舞台演劇『There's no palece like Little Tokyo』を上演。日系ダンスクラブや太鼓グループが舞台で共演
29	鉄腕アトム60周年作品上映会&展示会	在サンフランシスコ総領事館 北加日本協会 UCバークレー日本研究センター	2013/03/22	鉄腕アトムのマンガが生まれて60周年を記念した、サンフランシスコ国際映画祭とのコラボレーション文化イベントに対する助成。映画『Astro Boy』(鉄腕アトムの米国版映画)の上映会を開催し、日本のポップカルチャーの権威、フレデリック・ショット(手塚治虫元通訳、米国に手塚治虫を紹介)のレクチャーを実施。作品上映後にマンガ『鉄腕アトム』が掲載された雑誌とTVシリーズの上映、ビデオゲームコーナーなどの展示会も併せて開催
30	デュオX「書道プロジェクト」	デュオX	2013/03/29	日本の現代音楽演奏と書道パフォーマンスの複合イベントに対する助成。デュオXはさとうなおみ(笙/サクソフォーン)とローラ・カーマイケル(クラリネット)のミュージックデュオが中心となり、現代音楽で日本を代表する細川俊夫の作曲作品を演奏。同時に遠藤欧水(書家)による書道パフォーマンスを実施。日本音楽の西洋音楽への影響と題して、さとうなおみによる笙に関する日本文化レクチャーやワークショップも実施



## (2) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
31	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ロサンゼルス日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 2,926名 (2) レファレンス数 31件 (3) 貸出点数 1,566点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 51,557件 (2) ホームページアクセス件数 348,687件

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
32	文化備品貸出	シカゴ総領事館 JBA (南カリフォルニア日系企業協会)	2012/04/01 ~ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために日本の伝統玩具、鎧兜等を貸し出し

合計額 87,690,768 円

## 海外拠点

メキシコ日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	<i>San Marcos Fair in Aguascalientes</i>	アグアスカリエンテス	Feria de San Marcos	フェリア・デ・サン・マルコス事務局 在メキシコ大使館 日墨協会	2012/04/20 ~ 2012/05/13	芸術祭的要素も加わったラテンアメリカ最大の産業見本市「サンマルコス祭」に、日本パビリオンの運営と「日本人形展」「公演団『絆』和太鼓公演」を始めとする文化催事実施という形で参加
2	<i>GRAPHIC NOVEL MEETING</i>	メキシコシティ	Aliance Francaise Mexique, Gandhi Museo Unviersitario	Alliance Francaise in Mexico	2012/05/09 ~ 2012/05/13	漫画を含めたグラフィック書籍の専門家によるマスタークラスやパネルディスカッション、展覧会を実施
3	<i>Participate to Friendly Countries Fair in Mexico City</i>	メキシコシティ	レフォルマ大通り路上	メキシコ市政府 在メキシコ大使館	2012/05/12 ~ 2012/05/27	メキシコ市政府が各国大使館や文化交流機関に呼びかけて実施される国際フェアへ出展し、折り紙、書道、ふろしきラッピング、墨絵のワークショップを実施
4	<i>Kiju Yoshida Film Series</i>	メキシコシティ	メキシコ国立シネマテーク	シネテカナシオナル	2012/11/02 ~ 2012/12/20	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品を中心とした、吉田貴重監督映画作品の特集上映を、メキシコ国立シネマテークと共催。上映作品は、代表的な作品『秋津温泉』『エロス+虐殺』『ろくでなし』女の坂』『ろくでなし』『血は渴いてる』『女舞』等
5	「絵巻物からマンガへの歴史」講演会	メキシコシティ	SAE Instituto México	SAE Instituto México	2013/02/11	陣内利博(武蔵野美術大学教授)による「絵巻物からマンガへの歴史」と題する講演会を実施
6	「絵物語」ワークショップ	メキシコシティ	SAE Instituto México	SAE Instituto México	2013/02/11 ~ 2013/02/15	陣内利博(武蔵野美術大学教授)による「絵物語」ワークショップを実施
7	<i>Japanese garden at Historical Center</i> (支倉使節団訪墨400周年記念事業)	メキシコシティ	Historical Center Foundation付属庭園	Historical Center Foundation	2013/03/14 ~ 2013/06/23	Historical Center Foundation付属庭園内に日本庭園が設置されることに伴い、同庭園において和太鼓演奏、紙芝居上演、日本舞踊、雅楽演奏、茶道レクチャー・デモンストレーション、剣道レクチャー・デモンストレーションを実施
8	ポスター展「津波と地震」	メキシコシティ	スペイン文化センター	Cultural Center of Spain in Mexico	2013/03/15 ~ 2013/03/19	秋山孝(多摩美術大学教授)と末房志野(東京工業大学講師)が学生たちと制作した震災と津波をテーマとしたポスター展を、メキシコ市中心部にあるスペイン文化センターと共催して実施するとともに、末房講師を日本から招いて同センターとメキシコメトロポリタン自治大学にて講演会を開催

## 海外拠点

9	<i>Yuriko Kuronuma and Tambuco: The Japan Foundation's Prize Winner's Concert</i>	メキシコシティ	国立芸術宮殿コバルビアス・ホール		2013/03/23	黒沼ユリ子（ヴァイオリン奏者）の国際交流基金賞受賞20周年を記念して、タンブッコなど同氏とその友人の音楽たちによるコンサート
10	<i>6 Masters of Japanese Poster Exhibition Tour</i>	メキシコシティ		International Poster Biennale Franz Mayer Museum	2013/03/31	平成25年度からメキシコ日本文化センターの貸し出し用コレクションとして使用する予定のポスター展用作品である横尾忠則等6名の巨匠による48作品の印刷

## 【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
11	<i>Katsumi Komagata Exhibition at Public Library Vasconcelos</i>	メキシコ国家芸術審議会 (CONACULTA)	2012/04/21 ~ 2012/06/27	ヴァスコネロス公立図書館での駒方克己(造本作家)の作品展覧会及び子供向けワークショップへの経費支援
12	<i>EIKOH HOSOE VISIT AND EXHIBITION</i>	ベラクルス大学アート学院	2012/04/30 ~ 2012/05/12	細江英公(写真家)によるヴェラクルス大学での写真展及びメキシコシティ・イメージセンターでのレクチャーへの経費支援
13	<i>Publication Support for the Dept. of Architecture and Design of University of Monterey</i>	モンテレイ大学	2012/05/01 ~ 2013/03/31	モンテレイ大学建築学部校舎を安藤忠雄(建築家)がデザインした履歴を綴ったカタログ制作への経費支援
14	<i>Book 『Koshoku Ichidaionna』—Saikaku Ihara in Spanish: 『Vida de una mujer voluptuosa』</i>	Sexto Piso FONCA	2012/07/05 ~ 2012/10/15	井原西鶴著『好色一代女』のスペイン語版の翻訳・出版に対する経費支援
15	<i>Guanajuato International Film Festival</i>	Fundación expresión en corto A.C	2012/07/20 ~ 2012/07/25	グアナファト国際映画祭に犬童一心(映画監督)が審査員として参加した際の経費支援
16	<i>Descend Life in Japan and Mexico</i>	在メキシコ大使館	2012/08/01 ~ 2012/10/01	パックアロ及びミチョアカンでの日本とメキシコの若手アーティスト4名ずつによる合同展覧会「Descend Life in Japan and Mexico」への経費支援
17	<i>2nd. Guitar Festival / College Radio UNAM</i>	Opera Angelica A.C.	2012/08/26 ~ 2012/09/02	日本とメキシコの演奏家参加による第2回ギターコンサートへの経費支援：日本からギターリスト飯田明氏を招聘
18	<i>Mexico International Show of Scientific Audivisual</i>	General Direction of Film Activities (UNAM)	2012/09/01 ~ 2012/09/14	科学教育を目的に制作された映画やビデオ作品を集めたメキシコ国際科学視聴覚ショーへの経費支援
19	<i>Japan Participation in the International Poster Biennial of Mexico</i>	International Poster Biennale	2012/10/01 ~ 2012/12/01	末房志野(ワークショップ)及び原研哉(展示)が参加した第12回国際ポスタービエンナーレに対する経費支援
20	<i>Historical Heritage Meeting / Heritage in risk</i>	National Institute of Anthropology of Mexico	2012/10/22 ~ 2012/10/24	メキシコ市、メトロポリタン自治大学、スペイン文化センターが主催する歴史建造物の保存と活動に関するシンポジウムに、日本から栗原祐司(国立京都博物館副館長)が参加した際の経費を支援

## 海外拠点

21	<i>International Festival JAZZ UV</i>	ベラクルス大学	2012/11/08	日本から黒田卓也(トランペット奏者)が参加して、コンサート及びマスタークラスを実施した国際ジャズUVフェスティバルへの経費支援
22	<i>Ukiyo-e: Gendai tekina manazashi / Ukiyo-e: A contemporary look</i>	Museo de Arte Carrillo Gil	2012/12/14 ~ 2013/06/30	Museo de Arte Carrillo Gilにおける浮世絵展「現代的な眼差し」に対する経費支援

## (2) 日本研究・知的交流事業

## 【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
23	谷洋之教授講演会	ヒキルパン・デ・フアレ ス	ヒキルパン工科大学講堂	ITAM	2012/08/27	ヒキルパン工科大学にて、日・メキシコ農業貿易に関する谷洋之(上智大学准教授)の講演会を実施
24	<i>Lecture on Samurai and its Culture</i>	メキシコシティ	メキシコ国立人類学博物館	国立人類学博物館 在メキシコ大使館	2012/10/05 ~ 2012/10/06	池上英子(作家)による侍文化に関する講演会を国立人類学博物館における「サムライ展」会期中に実施
25	フェロー懇親会	メキシコシティ	エスパシオ・ハポン	在メキシコ大使館	2013/03/15	国際交流基金元フェロー、在メキシコ日本研究者と日本人メキシコ文化研究者が集う懇親会を実施。カルロス・ウスカンガと大越翼による講演他を実施
26	パネルディスカッション「文学と映画一言葉が映像化される時」	クエルナバカ メキシコシティ	モレロス州自治大学 メキシコ国立自治大学付 属チョポ美術館	UNAM 在メキシコ大使館	2013/03/20 ~ 2013/03/21	メキシコシティとクエルナバカの2都市で、日・メキシコ両国の映画を題材に、専門家2名がパネルディスカッションを実施。『雨月物語』『怪談』『赤い薔薇ソースの伝説』などの作品を題材に、原作文学と映画の比較、日・メキシコの映画作品の文化的背景等について議論

## 【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
27	<i>Lecture on Japanese Studies in ITAM</i>	メキシコ自治工科大学	2012/08/14 ~ 2012/09/01	メキシコ自治工科大学(ITAM)で実施された、谷洋之(上智大学教授)による日・メキシコ間の農業貿易に関する夏季集中講座の実施経費を一部助成
28	日本研究コロキウム 連続講義「禅 仏教」	国立自治大学 エル・コレヒオ・デ・メヒコ イベロアメリカ大学	2013/04/13 ~ 2013/04/27	仏教学の権威、マーティン・コルカット(プリンストン大学博士)を米国から招へいして実施する連続講演会を助成

海外拠点

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
29	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	<p>日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。</p> <p>更に、メキシコ日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行</p> <p>1. 図書館利用実績            (1) 延べ来館者数 3,689名            (2) レファレンス数 765件            (3) 貸出点数 6,595点</p> <p>2. 情報発信への取組み            (1) ニューズレター発行部数 1,500部            (2) ホームページアクセス件数 86,919件</p>

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
30	文化備品貸出	<p>トルーカ市</p> <p>ナジャリット自治大学言語センター</p>		<p>総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために、写真パネル「日本の世界遺産」「日本の玩具」等を貸し出し</p>

合計額 30,822,290 円

## 海外拠点

サンパウロ日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本映画上映会	サンパウロ	ブラジル・シネマテカ サンパウロ市文化センター サンパウロ大学内シアター等	ブラジル・シネマテカ サンパウロ市文化センター サンパウロ大学内シアター等	2012/04/01 ～ 2013/03/31	在外フィルムライブラリーを活用して、日本映画上映会を実施。主な上映映画は『ハッピーフライト』『BALLAD 名もなき恋のうた』『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶアッパレ！戦国大合戦』等
2	天野喜孝展示会「ブラジルにて」	サンパウロ	JOH MABE Espaço Arte & Cultura	JOH MABE Espaço Arte & Cultura	2012/05/10 ～ 2012/05/30	前年度、「EXPO GAMEWORLD」で実施した天野喜孝作品の展示事業を天野喜孝来伯時に制作された新たな作品を追加して改めて実施
3	連邦議会下院における日本文化週間「浮世絵展」等	ブラジリア	ブラジル連邦下院議会内展示スペース	在ブラジル大使館 伯日議員連盟 ブラジル連邦下院議会	2012/06/19 ～ 2012/06/28	日本人移住の日(6月18日)を中心に、連邦議会で移住100周年後4年ぶりに記念式典が開催される機会に、当国議会関係者、プレス、一般市民を対象に浮世絵展、東北展、生け花展、琉球国祭り太鼓演奏といった日本文化紹介を実施
4	リオ+20 ジャパン・イブニング 和太鼓「生」	リオ・デ・ジャネイロ	アスリート・パーク内 ジャパン・パビリオン	外務省 在リオデジャネイロ総領事館 株式会社電通	2012/06/20	リオデジャネイロで開催される国連持続可能な開発会議(リオ+20)において実施された「ジャパン・イブニング」で、和太鼓「生」による演奏を実施
5	アマゾン料理と日本料理のコラボレーションを通じた日本文化理解促進事業	ベレン	アマゾン料理レストラン「Remanso do Bosque」内	アマゾン料理レストラン Remanso do Bosque 在ベレン総領事館	2012/06/26 ～ 2012/06/30	ベレン市内で最も格式高いアマゾン料理レストランにおける日本文化紹介イベントを実施
6	狂言サンパウロ公演	サンパウロ	イミグランテス展示センター テアトロ・ガゼッタ	テアトロ・ガゼッタ	2012/07/10 ～ 2012/07/17	ブラジル日本都道府県人会連合会が主催する複合的日本紹介イベント「ジャパンフェスティバル」で、ブースを出展し、狂言に関するポスターや衣装、小道具などを展示するとともに、イベント会場では狂言の新作公演を実施
7	第15回日本祭り	サンパウロ	イミグランテス展示センター	ブラジル日本都道府県人会連合会 在サンパウロ総領事館 サンパウロ大学	2012/07/13 ～ 2012/07/15	日本祭りの一環としてロボット・先端技術・ものづくり文化を紹介する展示及び講演会を実施

海外拠点

8	クリアンサ・エスペランサでの日本文化紹介事業の実施	サンパウロ	オスワルド・ブランダンスポーツセンター	Espaço Criança Esperança em São Paulo	2012/08/14	ブラジル最大のテレビメディアGLOBO社とユネスコが共催で実施しているクリアンサ・エスペランサプロジェクトにおいて、折り紙や和太鼓等の日本文化紹介プログラムを実施
9	クリチバ日本文化月間	クリチバ	24時間通り シネマテカ・クリチバ パラナ連邦大学等	在クリチバ総領事館 東山農場 24時間通り パラナ連邦大学 クリチバ文化財団 クリチバ日伯文化援護協会 ジビテカ 池坊華道会 生け花小原流 生け花山月流	2012/10/02 ~ 2012/10/31	在クリチバ総領事館を主催団体とし、東山農場、24時間通り、パラナ連邦大学、クリチバ文化財団、クリチバ日伯文化援護協会、ジビテカ、池坊、小原流、山月流を共催とし、クリチバ市内各地で文化イベントを約1か月間開催
10	第1回ガリバルディ「日本祭」	ガリバルディ	Faculdade de Integração do Ensino Superior do Cone Sul (FISUL)	在ポルトアレグレ出張駐在官事務所 ガリバルディ市役所 ガリバルディ消防団	2012/10/19 ~ 2012/10/20	ガリバルディ市において、第1回「日本祭」を開催し、日本酒及び折り紙の講演会を始め、沖縄の太鼓の演奏、武道デモンストレーション、日本食や盆栽、書道等総合的に日本文化を紹介
11	日本人形展関連事業	リベイロン・プレト	サンパウロ大学医学部文化スペース(リベイロン・プレト市)	サンパウロ大学リベイロン・プレト校	2012/10/30 ~ 2012/11/30	巡回展「日本人形展」の実施と併せて、日本人形をモチーフとした折り紙とふろしきのワークショップを実施するほか、日本映画の上映会を開催
12	日本文化祭の中での相撲の紹介	レシフェ	レシフェ市インターナショナル・クラブ	東北伯元日本留学・研修生の会 伯日文化協会 レシフェ日本文化協会 レシフェ市 在レシフェ出張駐在官事務所	2012/11/25	日本文化祭会場に設置された土俵において、サンパウロ相撲協会のグループによる相撲のプレゼンテーション及びワークショップを開催

海外拠点

13	和太鼓ワークショップ	レシフェ	レシフェ日本文化協会会館	伯日文化協会 レシフェ日本文化協会 在レシフェ出張駐在官事務所	2012/11/30	ニューヨークで活躍するマルコ・リーnhard(和太鼓専門家)による和太鼓のワークショップを実施
14	浮世絵とゲームデザインとの関わりー日本のゲームキャラクターを浮世絵で再現	サンパウロ	アニエンビー・モルンビー大学 JOH MABE Espaco Arte & Cultura	アニエンビー・モルンビー大学 JOH MABE Espaco Arte & Cultura	2013/03/01 ~ 2013/03/02	日本のゲームキャラクターを浮世絵で再現するアーティストの講演会と浮世絵作品の展示会を実施
15	和菓子・スイーツデモンストレーション	サンパウロ	インターコンチネンタルホテルサンパウロ	在サンパウロ総領事館 ブラジル日本文化福祉協会和食委員会 ブルーツリーホテル	2013/03/20	サンパウロ及びブラジル在住の著名な和菓子、パティシエ職人による、伝統的かつ現代的な和菓子のデモンストレーションと試食会を実施
16	現代ファッションの要素を取り入れた和服紹介ー日本ファッションデザインの可能性	サンパウロ	サンパウロ美術館大ホール	サンパウロ美術館	2013/03/07	米国ロサンゼルス在住の押元末子(デザイナー)による、日本の着物をベースにしたコスチュームデザインに関する講演会と着付けデモンストレーションを実施
17	ベロオリゾンテ日本文化祭	ベロオリゾンテ	エクスポミナス	ミナスジェライス州文化局 ウジミナス 在リオデジャネイロ総領事館等	2013/03/15 ~ 2013/03/17	在リオデジャネイロ総領事館との在外公館連携事業として、ベロオリゾンテ日本名誉総領事館が主催する日本文化祭へのブース出展を実施
18	日本のゲーム音楽演奏会	レシフェ	ペルナンブコ連邦大学コンベンションセンター	在レシフェ出張駐在官事務所 ペルナンブコ連邦大学	2013/03/23 ~ 2013/03/24	レシフェ市で実施されるアニメイベント「オマケ」にサンパウロ在住のゲーム音楽演奏グループを招へいし、若者に絶大な人気のある日本のテレビゲームで使用される音楽を演奏
19	舞踏家公演・ワークショップ	サンパウロ	テアトロ・ジェオ ブラジル三重県人会館	テアトロ・ジェオ ブラジル三重県人会	2013/03/26 ~ 2013/03/27	海外で活躍している舞踏家2名を招へいし、当地で活躍する舞踏家との公演及びワークショップを実施

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
20	和太鼓「生」10周年記念公演	和太鼓「生」	2012/07/01	ブラジルを代表する和太鼓グループである「生」の10周年記念公演の実施経費の一部を助成



海外拠点

21	ワールド・コスプレ・サミット2012	JBC出版社	2012/07/13 ~ 2012/07/15	毎年世界各国からコスプレーヤーが集い、愛知県で決勝大会が実施される、ワールド・コスプレ・サミットの地方予選である、ブラジル全国大会への運営資金を一部助成
----	--------------------	--------	-------------------------	--

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
22	日本研究情報発信	サンパウロ			2012/03/01 ~ 2013/03/31	元国際交流基金フェロー5名に日本研究分野の読み物の執筆を依頼し、サンパウロ日本文化センターのウェブサイトにて年5回配信
23	サンパウロ大学客員教授による出張セミナー	リオデジャネイロ	リオデジャネイロ連邦大学	サンパウロ大学 リオデジャネイロ連邦大学	2012/10/30 ~ 2012/10/31	サンパウロ大学派遣中の日本語教育学の専門家砂川有里子(筑波大学教授)がリオ連邦大学で出張セミナーを実施

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
24	パウリスタ州立大学アシス校日本語学科設立20周年記念学会	パウリスタ州立大学アシス校	2012/05/24 ~ 2012/05/25	ブラジル各地から日本研究者が参加し、日伯の文化的対話をテーマに日本語、文学、文化、宗教、移民、映画などの分野で講演や討論を実施。それにあたり助成
25	サンパウロにおける広島と長崎一大惨事の証言と記憶の語り継ぎ	サンパウロ大学心理学研究所	2012/09/11 ~ 2012/09/21	サンパウロ在住の被爆者による証言や原爆関連のパネル展示と共に、サンパウロ大学心理学研究書の心理学や哲学分野の研究者がラウンドテーブルを実施。それにあたり助成
26	日本研究出版助成『現代日本、ポップカルチャーと新たな現象』	Hedra 出版社	2012/05/14 ~ 2013/03/31	日本のポップカルチャーをテーマにサンパウロ・カトリック大学で実施された学術セミナーの成果物出版のための経費を助成
27	日本研究図書出版助成『日本美術における「間」』	Annablume Comunicacao出版社	2012/05/14 ~ 2013/03/31	元基金フェローの岡野道子の学術論文を一般読者向けに編集した書籍の出版経費を一部助成

## 海外拠点

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
28	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、サンパウロ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 10,896名 (2) レファレンス数 113件 (3) 貸出点数 23,194点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 287,310件 (2) ホームページアクセス件数 396,947件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
29	ボツカツ日本文化「トモダチ」フェスティバル	ボツカツ日本文化協会	2012/06/22 ~ 2012/06/24	サンパウロ州ボツカツ市で実施される日本文化祭りに対する後援名義を付与
30	Festival Yosakoi Soran do Brasil	Yosakoi Soran do Brail	2012/07/29	ブラジルにおけるYosakoiソーラン大会に対する後援名義を付与
31	第23回日伯文化祭	マリンガ文化体育協会	2012/09/01 ~ 2012/09/09	マリンガで行われる第23回日伯文化祭への後援名義を付与
32	文協大総合美術展	ブラジル日本文化福祉協会	2012/10/07 ~ 2012/10/14	ブラジル日本文化福祉協会(文協)が定期的実施する総合美術展への後援名義を付与
33	Kenjiro Ikoma陶芸展	Atelier de cerámica Kenjiro Ikoma	2012/11/07 ~ 2012/11/11	ブラジル在住の陶芸家Kenjiro Ikomaとその弟子による陶芸作品展に対する後援名義を付与

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
34	文化備品貸出	レジストロアニメフェスティバル クイアバ日本祭等	2013/04/01 ~ 2014/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のためにアニメパネル「Dreamland3」、京都写真パネル等を貸し出し

合計額 118,116,580 円

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	英国内における日本映画上映に関する情報提供	英国全域	英国全域		2012/04/01 ~ 2013/03/31	海外日本映画上映事業用の専用ウェブサイトにおいて、英国内で実施される日本関係の映画作品の上映情報、DVDリリースなどの情報を年間を通して提供
2	文化講演会：草間彌生に関する講演会	ロンドン	ロンドン日本文化センター	テート・モダン	2012/05/24	テート・モダンで実施されている「草間彌生展」の関連事業として、テート・モダンのキュレーターで同展の企画立案者であるフランシス・モリスを招へいし、草間彌生の活動の軌跡や美術界における重要性、更にテート・モダンで展覧会が実施されることになった経緯などについての講演を実施
3	日本文化講座シリーズ： <i>Japanese Cinema for Busy People Part3</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	British Film Institute	2012/06/13 ~ 2012/07/11	日本の映画をよく知らない人、更に知っていても大学で研究するに至らない愛好者を対象に、英国の日本映画専門家を招へいして5回にわたる連続講座を実施
4	鈴木ユキオトーク	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/06/18	鈴木ユキオ(ダンサー/振付家)を招へいし、ジョン・アッシュフォード(Aerowaveディレクター)との対話形式で、鈴木のカリヤや創作活動を紹介
5	<i>Game On! Talk with Kosuge 1-16</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	mac birmingham	2012/07/10	美術館の枠を超え、観客参加型の作品を通してアートと観客の関係性を問いかけるユニットKosuge 1-16の活動を紹介するアーティストトークを実施
6	<i>Stepping into the Unknown: Curating and Appreciating Lesser-Known Films(Talk and Discussion with Chris Fujiwara)</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/07/17	エジンバラ国際映画祭で芸術監督を務めたChris Fujiwaraを招へいし、映画祭のプログラムの紹介と事業結果、他国の作品を上映・配給する際の問題点や作品選びのポイントなどにつき討議
7	<i>In Pursuit of a Pure White Form: Artist Talk with Akihiro Maeta</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	セインズベリー日本芸術研究所	2012/09/10	前田昭博(白磁作家)を招へいし、作品や製作に対する姿勢に関するプレゼンと英国のジュリアン・ステアー(陶芸家)との対談を実施
8	<i>Tangling: A Special Lecture by Akihisa Hirata</i> (平田晃久トーク)	ロンドン	Bloomberg Auditorium	The Architecture Foundation	2012/09/18	Architecture Foundationの招へいで、ロンドンにて個展「Tangling」を行う平田晃久(建築家)が、作品ならびに建築に関する思想について講演会及びRoyal College of Artの日本のデザイン専門家、Dr Sarah Teasleyとの対談を実施

## 海外拠点

9	<i>Doubting the Undoubtable</i> (岡本光市トーク)	ロンドン	ロンドン日本文化センター	ICNギャラリー	2012/09/24	発想のユニークさで世界から注目を集める若手デザイナー、岡本光市のトーク事業として、これまで手がけたプロダクトデザイン作品の紹介を中心に、デザイナーとしてのキャリア構築や作品制作の過程についての講演と、マックス・フレザー(ロンドン・デザインガイド誌の編集長)との対談を実施
10	<i>Post 3.11: What can art do?</i> ケース1 (遠藤一郎)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/09/25	芸術が震災復興にどう関われるのか、アートと社会との役割は何かについて話し合うシリーズの第一回目として遠藤一郎から未来へ号プロジェクトの報告を聞き、ロンドンで東北関係のアーティストのレジデンシー事業を実施する本間かおりを交えた震災とアートについてディスカッションを実施
11	監督トーク: John Williams	ロンドン	ロンドン日本文化センター	レインダンス国際映画祭	2012/09/27	日本で日本映画を制作するイギリス人監督John Williamsを招へいし、作品紹介の他、異文化の中で映画を制作する利点や問題点などについての講演及び、Kieron Corless (Sight and Sound副編集長)との対談を実施
12	森山大道トークイベント	ロンドン	テート・モダン会議室	テート・モダン	2012/10/09	テート・モダンで開催される「William Klein+森山大道展」に併せ、テート・モダンにて森山大道のトークイベントを対談形式で実施
13	文化講演会: <i>The Japanese Photobook Then+Now</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/10/16	日本在住の写真専門の編集者兼ライターであるIvan Vartanianによる、60年代から70年代に発行された代表的写真集の他、現代の日本の写真文化において写真集が果たす役割や現状についての講演会を実施
14	<i>Shonen Knife: Talk with alex Hoban</i> (少年ナイフトーク)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/10/29	女性のロックバンド、少年ナイフの英国ツアーに併せ、少年ナイフのこれまでの活動や日本の音楽業界を紹介するトーク及び日本のロック音楽やサブカルチャーにも造詣の深いAlex Hobban(フリーランス記者)との対談を実施
15	『手』のプレイリーディング及び岩井秀人トークショー	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/12/05 ~ 2012/12/06	岩井秀人(劇作家/劇団ハイバイの主宰者)作の『手』のプレイリーディングを、英国の演出家Richard Twymanの演出にて英国人俳優を起用して実施するとともに、岩井秀人の活動や作風を紹介する劇作家トークをChristopher Campbell(ロイヤルコートシアター、Literary Manager)との対談形式で実施
16	文化講演会: <i>Everything You Always Wanted to Know about Anime!</i> (日本のアニメについての講演)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/01/18	スタジオジブリで制作に携わった木原浩勝、読売テレビの『名探偵コナン』のチーフプロデューサー、諏訪道彦を招へいし、制作者から見る日本のアニメ界の現状などを、現地アニメ専門家ヘレン・マッカーシーとの対話形式で聞く講演会を実施

海外拠点

17	日本映画上映会「Once Upon a Time in Japan」関連事業	ロンドン  シェフィールド  オックスフォード	ロンドン日本文化センター  ICA  Showroom Workstation  オックスフォードブルックス大学	オックスフォードブルックス大学  ICA  Showroom Workstation	2013/01/23 ~ 2013/02/08	巡回映画上映会と連動して、犬堂一心(監督)他によるトーク事業を実施。「若松孝二と連合赤軍」(ジャスパー・シャープ)、「その時代に上映されていた日本映画」(アレックス・ジャコビー)、「1960年代の日本の芸術と身体性」(ピーター・エクソール教授)、「犬童監督トーク」を実施。また、犬童一心は、ロンドンICAでの上映会及び、第二会場のShowroom Workstationで挨拶も実施
18	欧州フィルムライブラリー上映会	ロンドン	ロンドン日本文化センター	Japan Desk	2013/02/01 ~ 2013/02/22	Japan Deskとの共催で、欧州フィルムライブラリー作品を使った無料上映会を、グラスゴー大学のシネマにて毎週火曜日ごとに実施。上映作品は、『南極料理人』等
19	文化講演会: The Colour of Japan (和の色についての講演会)	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/02/15	視覚デザイン研究所で色辞典の編集に携わる早坂優子が、日本に存在する色に関し、その歴史的・文化的背景とともに解説
20	東日本大震災関連DVD上映会	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/03/15 ~ 2013/03/16	本部から普及を受けた東日本大震災関連のDVDを使用して、『がんばっぺフラガールフクシマに生きる。彼女たちのいま』『エクレール・お菓子放浪記』の無料上映を実施

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
21	Japan Classic Piano Concert	Japan Society of Scotland	2012/04/17 ~ 2012/04/18	ドイツ在住の若手ピアニスト、犬飼新之助を招へいして実施された、クラシック音楽を中心としたピアノコンサートに対する助成
22	Bristol Biennial 2012	ブリストル・ビエンナーレ	2012/06/01 ~ 2012/06/16	ブリストルで新たにスタートした市民を巻き込んだ芸術祭ブリストルビエンナーレに、日本人と英国人のデュオ作家、PEPOMAと矢口克信を招へいし、アーティストが作成する巨大ラジオのインスタレーション作品やパフォーマンスを通して、参加者とのコミュニケーションを図る企画に対する助成
23	Brewery Bunka-sai	Brewery Arts Centre	2012/07/01 ~ 2013/03/01	英国湖水地方にあるアーツセンターで実施されたさいとう・たかを(漫画家)作『ゴルゴ13』のプリント作品展示、出版元である株式会社リイド社のスタッフによる講演、アニメ上映、マンガの描き方講座に対する助成
24	文化事業協力助成: The Girls with No Heart	Sparle and Dark's Travelling Player	2012/08/03 ~ 2012/08/25	英国のパペットカンパニー、Sparkle and Dark's Travelling Playersが、広島・長崎の原爆が子供たちに与えた影響に啓発された芝居発表会に対する助成
25	Cardenio by Shakespeare and Fletcher or Middleton	The Aporia Theatre Collective	2012/08/06 ~ 2012/09/29	シェイクスピアの幻の作品といわれているCardenioを、英国の劇団が日本の伝統芸能の様式や衣裳を取り入れて上演した公演に対する助成

## 海外拠点

26	<i>The Sound of a Voice</i>	Volta Theatre	2012/08/09 ~ 2012/09/15	フィリップ・グラス作曲のオペラ『The Sound of Voice』を、日本の様式や文化を取り入れて制作、ロンドンのアコラ劇場で初演した公演に対する助成
27	<i>Digital Weekend (Switch)</i>	ヴィクトリア・アルバート美術館	2012/09/20 ~ 2012/09/23	岡本光市(プロダクトデザイナー/サウンドプロデューサー)の音楽作品を、ヴィクトリア&アルバート美術館で行われたデジタルウィークエンド期間に展示した展覧会に対する助成
28	文化事業協力助成: <i>Fushitsusha (不失者) UK Tour</i>	TUSK Music	2012/10/05 ~ 2012/10/12 2012/10/05 ~ 2012/10/12	日本を代表するロックミュージシャン、灰野敬二率いるバンド、「不失者」によるニューカッスルのTUSKフェスティバルとロンドンのCafe Otoでのコンサートに対する助成
29	<i>Kinuyo Tanaka Retrospective at Leeds International Film Festival</i>	リーズ国際映画祭	2012/11/01 ~ 2012/11/18	リーズ国際映画祭の一環として実施された、『乳房よ永遠なれ』他、田中絹代(監督)作品更に出演した5作品の特集に対する助成
30	<i>Threads of Silk and Gold</i>	アッシュモリアン博物館	2012/11/09 ~ 2013/01/27	19世紀末から20世紀初頭に制作された刺繍作品(タペストリーや刺繍画など)約40作品を、清水三年坂美術館の協力を得て展示した展覧会に対する助成
31	<i>Extreme Rituals: A Schimpfluch Carnival</i>	ブリストル実験音楽祭	2012/11/30 ~ 2012/12/02	ブリストルで行われた実験音楽祭における、非常階段のボーカリストJunkoの公演に対する助成
32	<i>Kotatsu Japanese Animation Festival</i>	Kotatsu Japanese Animation Festival	2012/12/01	ウェールズの首都カーディフにて実施された、日本のアニメ紹介の映画上映会ならびにミニジャパンデーに対する助成
33	<i>Festival of Silent Film (Japanese Silent Films with live music and explaining)</i>	Falkirk Community Trust	2012/12/01	スコットランドで3年前から実施されている無声映画祭での衣笠貞之介(監督)の『十字路』上映及び上映に併せた音楽演奏に対する助成

## (2) 日本研究・知的交流事業

## 【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
34	<i>Political Leadership in Japan after March 11th</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2012/04/17	バブル崩壊以降あるいは東日本大震災発生以降、日本はより多くの課題に直面している。こうした課題を解決し、新しい日本に導くことのできるリーダーとはどのような人物か。山中あき子(ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ客員教授、元衆議院議員)を招へいして講演会を開催。ディスカッサントはウィリアム・ホースリー(William Horsley)(元BBC外国派遣員)
35	<i>Obtaining Images</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	Reaktion Books	2012/04/24	平成23年度出版翻訳助成事業採用案件であり、江戸時代の絵画の作製・流通等幅広い分野での研究を含む同書のブックローンを開催。公演は著者であるタイモン・スクリーチ(ロンドン大学東洋アフリカ学院教授)、ディスカッサントはティム・クラーク(大英図書館)

## 海外拠点

36	<i>Book Launch: Japan, Described and Illustrated by the Japanese</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	The Folio Society	2012/06/12	The Folio Societyから出版された明治期日本の着色古写真をもとにした豪華本の出版記念講演会を開催。スピーカーはSebastian Dobson(フリーランス)及びJoe Whitlock Blundell(The Folio Society)。司会はNeil Titman(The Folio Society)
37	<i>Not the winning but the taking part: what do the host city experiences of London and Tokyo signal for the future of the Olympic Games</i>	ロンドン	JETROロンドン	JETROロンドン	2012/06/15	2012年7月のロンドンオリンピックの機会を捉え、東京オリンピックやロンドンオリンピック等がどのように都市や国、文化に影響を及ぼしたのかを検証するセミナー。併せて、2020年の東京オリンピックのプランにも触れつつ、21世紀におけるオリンピックの在り方・必要性について議論を実施
38	<i>Creative Industries in East and Southeast Asia</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター Richmix	パークベックカレッジ	2012/06/29 ~ 2012/06/30	「クリエイティブインダストリー」発祥の地である英国において、東・東南アジアにおけるクリエイティブインダストリーに関する非公開の専門家間の会議及び一般向けのシンポジウムを開催
39	<i>The World of Flame Pots by Prof Tatsuo Kobayashi</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	セインズベリー日本藝術研究所  大英博物館	2012/10/04	大英博物館での火焰土器の展示を記念した、小林達雄(国学院大学名誉教授)による縄文時代や縄文土器に関するレクチャー。森民夫(長岡市市長)による挨拶を含む。対談相手はサイモン・ケイナー(セインズベリー日本藝術研究所博士)
40	英国中部における日本関係研究推進・ネットワーク構築プロジェクト 「Japan Since 3/11: Recovery and Reconstruction」	シェフィールド	Showroom Workstation	JSPS 日本学術振興会	2012/10/31	日本学術振興会と共同により、日本研究者のみならず幅広い研究者に対するJSPS及び国際交流基金プログラムの広報を行うとともに、日本研究者による震災関係の発表及び基金作成DVDを鑑賞する機会を提供
41	<i>Lecture and Panel Discussion on Globalization in Japanese Universities</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	在英国大使館	2012/11/16	阿川尚之(慶應義塾大学常任理事)、日比谷潤子(国際基督教大学学長)、アンジェラ・ユー(上智大学学術交流担当副学長)を招へいた、日本の大学の国際化に関するレクチャー及びパネルディスカッションを実施。ディスカッションモデレーターは、ジェイソン・ジェイムズ(大和日英基金事務局長/元ブリティッシュカウンシル駐日代表)
42	<i>Workshop and Seminar on the Challenges of an Ageing Society in Japan</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	神戸大学	2012/12/04	神戸大学との共催により、日英の研究者を招へいた高齢化社会に関する非公式のワークショップを行うとともに、日本の状況と今後の方向性を伝える一般向けのセミナーを開催。ワークショップ司会は、Dr. George Leeson(オックスフォード大学)、セミナー司会はProfessor Christina Victor(ブルネル大学)
43	<i>2nd JF/BAJS Post-graduate Workshop</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	英国日本研究協会(BAJS)	2013/01/10	大学院生向けに、より実践的な技能を教授するワークショップを開催。英国日本研究協会(BAJS)と共催

海外拠点

44	<i>Book Launch—Britain and Japan: Biographical Portraits, Volume VII</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター	The Japan Society	2013/02/18	日英交流に貢献した人物を紹介するシリーズの第8巻のブックローンチ。企画したサー・ヒュー・コタッツィ(元駐日英国大使)他、ポール・ボブリエ(Brill社)、イアン・ニッシュ名誉教授(ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス)、小山勝(ケンブリッジ大学図書館司書)、リビー・ホーナー博士(Freelance art historian)が発表。チェアーはサー・ディビット・ウォレン(前駐日英国大使・ジャパソサエティ会長)
45	<i>Book Launch—Commerce and Culture at the 1910 Japan—British Exhibition: Centenary Perspectives</i>	ロンドン	ロンドン日本文化センター		2013/02/18	1910年ロンドンにて開催された日英博覧会に関する研究所の出版記念講演会。発表者はイアン・ニッシュ(London School of Economics名誉教授)、アヤコ・堀田・Lister博士。登壇者はゴードン・ダニエルズ(元シェフィールド大学教授)
46	市民社会の危機への対応—阪神淡路大震災及び東日本大震災からの復興	ニューカッスル ロンドン	ノーザンブリア大学 ロンドン日本文化センター	ノーザンブリア大学	2013/03/28 ~ 2013/03/29	東日本大震災から2年が経ち、震災及び復興への関心が次第に薄れていく中で、中長期的な復興の道筋について、阪神・淡路大震災とその後を考えることにより、東日本大震災について考える一般公開のセミナー及び専門家のワークショップを開催

【日本研究・知的交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
47	日本研究者旅費支援プログラム	Vanessa Powell Calbert Graham Nana Sato-Rossberg	2012/04/01 ~ 2013/03/31	研究者等が調査・研究・資料収集等のため訪日する際の旅費の一部を助成
48	日本研究・知的交流事業助成プログラム	Institute of Historical Research Hakluyt Society シェフィールド大学	2012/04/01 ~ 2013/03/31	英国各地で開催される日本研究・知的交流分野での良質な日本関連プロジェクトに対し、事業経費の一部を助成



## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
49	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ロンドン日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 893名 (2) レファレンス数 580件 (3) 貸出点数 1,345点  2. 情報発信への取組み (1) ニュースレター発行部数 14件 (2) メールマガジン配信数 68,831件 (3) ホームページアクセス件数 199,067件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
50	Okinawa Day 2012 Hyper Japan Experience Japan Exhibition MERRY LONDON TSUNAMI, 611 days later	ロンドン沖縄三線会 CROSS MEDIA LTD 慶應大学 NPO法人MERRY PROJECT Tohoku Earthquake Relief Project London (TERP London)	2012/04/01 ~ 2013/03/31	後援名義の付与

合計額 139,924,395 円

## 海外拠点

マドリード日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「3.11 日本、復興への道」ドキュメンタリー特集上映	バルセロナ サラゴサ	Casa Asia サラゴサ・フィルモテカ	Casa Asia サラゴサ・フィルモテカ	2012/04/01 ～ 2012/05/26	マドリードにおいて実施した「3.11 日本、復興への道」ドキュメンタリーをCasa Asiaのバルセロナ本部及びサラゴサ・フィルモテカにおいて開催される「Ecozine国際映画・環境フェスティバル」のプログラムの一環として上映。上映作品は以下： 『3.11 A Sense of Home Films』 『相馬看花』 『Light Up Nippon』 『雪海』 等
2	定期映画会	マドリード	フィルモテカ・エスパニョーラ	フィルモテカ・エスパニョーラ マドリード実験映画祭事務局	2012/04/01 ～ 2013/03/31	現地映画祭主催団体の協力のもと、スペインや欧州諸国の配給会社が所蔵するプリント(DVD・スペイン語字幕つきのもの)及び本部フィルムライブラリーの中から作品を選び毎月2回、定期上映会を実施。上映作品は以下。 『浮草』 『残菊物語』 『写楽』 『嵐を呼ぶ男』 『黒い雨』 『おくりびと』 等
3	リスボン祭和太鼓・三味線コンサート	リスボン	リスボン祭実施会場	在ポルトガル大使館	2012/06/01 ～ 2012/06/03	毎年6月にリスボンで開催される「リスボン祭」の一環として、在ポルトガル大使館、ポ日友好協会が実施する「ジャパン・フェスタ」において、スペイン在住の和太鼓奏者・三味線奏者によるコンサート、ワークショップを実施
4	「SONARメディア・アート・ミュージック・フェスティバル」における日本人アーティストの公演	バルセロナ	SONARフェスティバル会場	SONAR実行委員会	2012/06/14 ～ 2012/06/16	バルセロナを拠点とし、世界最大級の規模で開催される最先端音楽とメディア・アートのフェスティバルに日本を代表するアーティストを招へいし、公演を行うと共に、日本のメディア・アートに関する講演会を実施
5	「南蛮：スペインにおける日本の足跡―慶長遣欧使節400周年」展準備	マドリード	国立装飾美術館	教育・文化・スポーツ省 Mitsubishi Corp. Mitsui&Co, LTD. Hitachi JTI等	2012/06/14 ～ 2012/09/29	次年度事業である「南蛮：スペインにおける日本の足跡―慶長遣欧使節400周年」展が年度初旬にあたる6月にオープン予定のため、今年度より展示デザイン業務委託を開始するとともに、キュレーターとの打ち合わせの機会を設定
6	加藤訓子スペイン公演	バルセロナ マドリード	リセウ高等音楽院ホール マドリード芸術サークル	Adams Eclipse by Fujitsu Ten Linn Pearl	2012/06/22 ～ 2012/06/26	日本を代表するパーカッショニストである加藤訓子の公演をマドリード及びバルセロナにて実施

## 海外拠点

				Casa Asia Vincci Hoteles		
7	「Proto Anime展」における監督講演会	バルセロナ マドリード	Espai Cultura Caja Madrid La Casa Encendida	カハ・マドリッド財団	2012/07/06 ~ 2012/08/25	日本のアニメ映画のプロットや背景画を展示するProto Anime展がマドリッドに巡回する機会を捉え、関連するアニメ映画作品の上映会を開催。上映作品は以下。『Ghost in the Shell 2.0』『Genius Party Beyond』『Colorful』『Akira』等
8	Unit Asia スペイン公演	マドリード バルセロナ	マドリード芸術サークル アテネオ・デ・バルセロナ	マドリード芸術サークル Casa Asia 在スペイン大使館 在バルセロナ総領事館 THAI Yamaha	2012/10/01 ~ 2012/11/30	ジャズ・グループ「Unit Asia」の公演をスペイン国内の複数都市で実施
9	巡回展Winter Gardenにおける広報協力、及び関連イベントの実施	アリカンテ	アリカンテ大学	アリカンテ大学 アリカンテ大学博物館	2012/10/10 ~ 2013/01/19	アリカンテ大学における巡回展Winter Garden実施期間中に、講演会、映画上映会等の日本文化事業を開催し、『Rock: Wanko no Shima』『Ganbappe! Hula Girls』『Quartet!』等を上演
10	第7回映画批評ワークショップへの参加	マドリード	マドリード州文化局ホール	マドリード自治州	2012/10/25 ~ 2012/11/29	マドリード州文化局が実施する第7回映画批評家月間に共催参加。上映作品は以下。『生きる』
11	「サロン・デル・マンガ」へのポップカルチャー専門家招へい	マドリード バルセロナ	マドリード バルセロナ	サロン・デル・マンガ事務局	2012/10/28 ~ 2012/11/04	バルセロナで開催されるマンガ・アニメの祭典「サロン・デル・マンガ」にマンガ家、アニメーター、ゲームクリエイターなどポップカルチャー分野の専門家を招へいし、レクチャー・デモンストレーションを実施
12	「第5回バルセロナ舞踏フェスティバル」における和栗由紀夫他による公演	バルセロナ	バルセロナ舞踏フェスティバル会場	バルセロナ舞踏フェスティバル事務局	2012/11/08 ~ 2012/11/10	「第5回バルセロナ舞踏フェスティバル」において、和栗由紀夫他日本人アーティストによる公演とワークショップを開催
13	第22回マドリード実験映画祭への参加	マドリード	CINETECA MATADERO MADRID	実験映画祭事務局	2012/11/16 ~ 2012/11/22	例年11月にマドリード市において開催される実験映画祭において実施される日本映画特集に共催参加。上映作品は以下。『愛のむきだし』『冷たい熱帯魚』『希望の国』等
14	「MEMORY」公演	マドリード	Cuarta Pared劇場	Provisional Danza and Shun project	2013/01/01 ~ 2013/01/31	スペインを代表する舞踊家カルメン・ワーナー率いる「Provisional Danza」及び日本の気鋭のダンサー平原慎一郎が主導する「瞬プロジェクト」による日西共同プロジェクトの公演をマドリードにおいて実施
15	「Publica」への共催参加	マドリード	マドリード芸術サークル	Fabrica	2013/01/22 ~ 2013/01/27	民間文化団体「Fabrica」が毎年開催する文化事業の企画・運営に携わる専門家向けのシンポジウム「Publica」

海外拠点

		バルセロナ	Casa Asia	Casa Asia		に共催参加し、日本から先駆的な文化事業を実施している専門家を招へい
16	「FITUR」における日本文化紹介:キャラ弁ワークショップ	マドリード	IFEMA	東京都	2013/01/30 ~ 2013/02/03	東京都と共催し、マドリード国際観光見本市(FITUR)の日本ブースにおいて、東京都にまつわるアニメ・マンガ・キャラクターのキャラ弁を披露するとともに、東京都におけるマンガ・アニメスポットに関するレクチャーを実施
17	「ARCO現代アート国際見本市」における日本人キュレーター講演会	マドリード	マドリード国際見本市会場	ARCO事務局 Casa Asia	2013/02/16 ~ 2013/02/17	世界的に注目されるARCO現代アート国際見本市において、日本を代表する現代美術キュレーターを招へいし講演会を実施
18	日本食レクチャー・デモンストレーション(棚田&ごはん講座)	サン・セバスティアン リスボン マドリード	Basque Culinary Center バスク・クリナリーセンター リスボンホテル・観光学校 キッチンスペース Desenhabitado(ショールーム) キッチン・クラブ マドリードホテル観光学校	在スペイン大使館 バスク・クリナリーセンター マドリードホテル観光学校 在ポルトガル大使館	2013/03/06 ~ 2013/03/17	日本の食文化の基盤をなすごはんのおいしい炊き方について「ごはんソムリエ」によるワークショップを行い、併せて日本文化と密接なかかわりを持つ稲作についても理解を深める講演会を実施
19	第12回サラゴサ大学日本文化週間における日本文化紹介	サラゴサ	サラゴサ博物館	サラゴサ大学 アラゴン日本文化協会 サラゴサ博物館	2013/03/18 ~ 2013/03/21	サラゴサ大学で開催される日本文化週間に共催参加。第12回目の開催となる本年は、「日本美術コレクター、フェデリコ・トラルバへのオマージュ」と称し、講演会、コンサート、映画上映会を実施し、『Haha』『Hokusai manga』『Ikitai』等の上映
20	坂茂レクチャー	マドリード	IEビジネススクール	IEビジネススクール	2013/03/20	坂茂(建築家)による建築課学生、一般向けレクチャーをIEビジネススクールにて実施

【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
21	文化芸術小規模助成 (会議助成)	アラゴン・日本文化協会	2012/05/30 ~ 2012/05/30	当地での日本文化の普及を目指し、日本文化関係イベントに対し小規模(上限600ユーロ)の助成を実施。本年度の採用件数は18件
22	文化芸術小規模助成 (日本文化週間助成)	メディナ・デ・リオセコ市役所(バリャドリッド)	2012/06/29 ~ 2012/07/01	
23	文化芸術小規模助成 (展示助成)	Aacart文化協会(クエンカ)	2012/07/20 ~ 2013/01/27	
24	文化芸術小規模助成 (日本映画祭助成)	ベルティゴ・アソシエーション(ラスパルマス)	2012/07/23 ~ 2012/07/26	

海外拠点

25	文化芸術小規模助成 (日本文化及び日本語への導入)	サラゴサ大学	2012/07/24 ~ 2012/07/27
26	文化芸術小規模助成 (合気道ワークショップ)	カセレス市役所 文化、武道、コミュニケーションセンター協会	2012/09/03 ~ 2013/03/27
27	文化芸術小規模助成 (着物イベント)	おたくの道 (バレンシア)	2012/09/08 ~ 2012/09/08
28	文化芸術小規模助成 (ポエムイベント)	La Muga Cau1a文化協会 (ジローナ)	2012/09/14 ~ 2012/09/16
29	文化芸術小規模助成 (日本文化週間)	アラゴン・日本文化協会	2012/09/14 ~ 2012/09/16
30	文化芸術小規模助成 (セミナー)	魂剣文化協会 (マドリード)	2012/09/28 ~ 2012/09/30
31	文化芸術小規模助成 (展示助成)	ファン・カルロス1世王立植物園 (アルカラ・デ・エナーレス)	2012/10/26 ~ 2012/10/28
32	文化芸術小規模助成 (会議助成)	SEDIC	2012/11/15 ~ 2012/11/16
33	文化芸術小規模助成 (日本文化週間)	ムルシア・マンガ協会	2012/11/16 ~ 2012/11/18
34	文化芸術小規模助成 (日本文化週間)	アラゴン・日本文化協会	2012/11/17
35	文化芸術小規模助成 (展示助成)	AAVC HANGAR基金 (バルセロナ)	2012/11/27 ~ 2012/12/10
36	文化芸術小規模助成 (会議、デモンストレーション)	PIOVRA文化協会 (マドリード)	2012/12/02 ~ 2012/12/04
37	文化芸術小規模助成 (日本庭園イベント)	アラゴン・日本文化協会	2013/03/04 ~ 2013/03/05
38	文化芸術小規模助成 (俳句イベント)	バルセロナ自治大学	2013/03/22

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流 (主催)】

事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
39 日本研究連続講演会	マドリード バレンシア マラガ (フェンヒローラ)	マドリード日本文化センター バレンシア市青少年センター クリエラ城博物館 プエブラ・ルシア高齢者ふれあいセンター	スペイン日本研究学会 日本の道 (アソシエーション) クリエラ城博物館 プエブラ・ルシア高齢者ふれあいセンター	2012/04/01 ~ 2013/03/31	「日本の女性—神話と実像」「日本の文化—自然との対話」「日本文化と茶道—茶の湯入門」「日本の書—その起源と発展、西洋への影響」をテーマとした会議を計12回実施。マドリードのみならず、マラガ、バレンシアでも開催に協力

## 海外拠点

40	日本研究講演会中南米巡回	マドリード	アルゼンチン チリ パラグアイ ペルー ボリビア エクアドル エルサルバドル コロンビア	在アルゼンチン大使館 在チリ大使館 在パラグアイ大使館 在ペルー大使館 在ボリビア大使館 在エクアドル大使館 在エルサルバドル大使館	2012/04/01 ~ 2013/03/31	スペイン在住の日本研究者等による文化講演会を中南米にて実施。マルク・ベルナベによるマンガに関する講演会をアルゼンチン、チリ、パラグアイにて、高木香世子(マドリード自治大学教授)による日本文学に関する講演会をペルー、ボリビア、エクアドルにて、ハビエル・ビジャルバ(サラマンカ大学客員教授)による禅に関する講演会をエルサルバドル、コロンビアにて開催
41	「スペイン文学史上の『黄金期』と日本」についてのシンポジウム	マドリード	マドリード日本文化センター	マドリード自治大学 サトリ出版	2012/05/03 ~ 2015/05/05	マドリード自治大学が実施するシンポジウム「スペイン文学史上の『黄金期』と日本」への協力。15世紀末から17世紀にかけてのスペイン文学史上の「黄金期」と日本との関係に関し、日西双方の専門家討論を実施
42	日本研究者会議	マドリード	マドリード日本文化センター	スペイン日本研究学会	2012/05/04	スペイン教育・文化・スポーツ省より研究助成金を受けてスペインに所在する日本美術品に関する研究を行っているグループの主要メンバーを、セビリア、サラゴサ、オビエド、バルセロナ、マドリードから招へいし、スペインにおける日本研究の現状と課題について討議
43	建築ワークショップ 都市計画と景観構築の出発点としての建築—自然災害の防止	バリャドリッド	バリャドリッド大学	バリャドリッド大学	2012/11/19 ~ 2012/11/30	日本人講師を含む総勢10名の講師が、スペイン全国より選抜された25名の学生を対象に、都市計画に関連した広範囲にわたるトピックをテーマにレクチャー及びワークショップを実施。期間中はレクチャーと並行し、各自プロジェクトの創作に取り組み、最終日に各プロポーザルの発表を実施
44	日本研究巡回講演会	マドリード サラゴサ バルセロナ	マドリード日本文化センター サラゴサ大学法学部 バルセロナ自治大学 バルセロナ国際関係学研究所 (IBEI)	Casa Asia サラゴサ大学日本研究グループ バルセロナ国際研究協会 バルセロナ自治大学	2013/02/05 ~ 2013/02/12	添谷芳秀(慶應義塾大学教授)を招へいして、「緊張する東アジアの国際関係—日本はどう向き合うべきか」と題して、エルカノ財団、マドリード外交官学校、サラゴサ大学、バルセロナ自治大学、バルセロナ国際関係学研究所 (IBEI) にて、国際関係論専攻の研究者、大学院生、学部生を対象に講演を行うほか、当センターで一般向けの講演会を実施

海外拠点

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
45	日本研究小規模助成	ASOFED (カスティージャ・イ・レオン・マンガ・コミック・サロン)	2013/03/09 ~ 2013/03/10	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として日本研究を擁する大学を主たる対象に日本研究小規模助成を実施。本年度は、1件の助成を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
46	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、マドリード日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 1,173名 (2) レファレンス数 145件 (3) 貸出点数 1,024点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 23件 (2) ホームページアクセス件数 211,429件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
47	第5回スペイン水石コンクール	スペイン水石協会	2012/11/02 ~ 2012/11/03	スペイン全土の水石愛好者を対象にコンクールを行う。また会場では、関係著書や素材の展示も実施

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
48	文化備品貸出	アリカンテ大学	2012/11/06 ~ 2012/11/27	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために、アリカンテ大学における巡回展Winter Garden実施期間中に映画DVD等を貸し出し上映会を行うなど、貸し出しを実施

合計額 48,002,908 円

## 海外拠点

ブダペスト日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	日本映画上映	ブダペスト	ハンガリー国立フィルムアーカイブ (The Hungarian National Digital Archive and Film Institute)	ハンガリー国立フィルムアーカイブ (The Hungarian National Digital Archive and Film Institute)	2012/04/01 ~ 2013/03/31	欧州フィルムライブラリー所蔵の16mmフィルム等を利用して、ブダペスト市中心部の映画館にて計7回日本映画を上映。上映作品は以下。『近松物語』『ハチ公物語』『おとうと』等
2	ブダペスト日本文化センター所蔵巡回展示セット巡回展	ブラチスラバ ブダケシ ペーチ ラーバトラン ブダペスト ケチケメート マリボル	在スロバキア大使館 Erkel Ferenc Community Centre ハンガリー・日本友好協会ペーチ支部 (Hungary-Japan Friendship Society in Pécs) Gerenday Communal House ホップ・フェレンツ東洋美術館 (Ferenc Hopp Museum of East Asian Arts) Kecskemét Jazz Foundation Maribor Libraly	在スロバキア大使館 Erkel Ferenc Community Centre ハンガリー・日本友好協会ペーチ支部 (Hungary-Japan Friendship Society in Pécs) Gerenday Communal House ホップ・フェレンツ東洋美術館 (Ferenc Hopp Museum of East Asian Arts) Kecskemét Jazz Foundation Maribor Libraly	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する5種類の展示セット写真パネル3セット(「日本建築展」「日本人の日常生活展」「日本の世界遺産展」)、凧・独楽展、日本人形展を、希望するハンガリー国内及び中東欧諸国の地方自治体、美術館、在外公館、教育・文化機関等に貸し出し、展示を実施
3	文化講演会「日本のストリートファッション」	ブダペスト	LOFFICE Budapest		2012/04/27	日本在住経験があり、日本のファッションについての研究実績もあるハンガリー人スタイリストのフォグド・リンダによる、日本のストリートファッションに関する一般向け講演会を実施
4	文化講演会「アニメ」	ブダペスト	LOFFICE Budapest		2012/05/22	日本のアニメ文化に関し、アニメ研究者、映画評論家及び脚本家のドバイ・アーダーム(Dobay Ádám)による講演会を実施
5	子供の日イベント「国際物語のテント」への参加	ブダペスト	ラーダイ通り	the 9th district of Budapest	2012/05/26 ~ 2012/05/28	ブダペスト市9区の主催で実施される、主に子供を対象としたイベント「国際物語のテント」に参加。日本の紙芝居(『桃太郎』『傘地蔵』等)の紹介と読み聞かせを実施



## 海外拠点

6	日本映画上映(震災関連映画上映)	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター	DocuArt Documentary Cinema Budapest, IPA Foundation Budapest, Hungary-Japan Friendship Society , Hungarian Origami Society	2012/05/26 ~ 2013/03/11	ブダペスト及びハンガリー国内複数都市において震災関連映画の上映を実施。上映作品は以下。 『がんばっぺフラガール！ーフクシマに生きる。彼女たちのいま』『NHKスペシャル東北 夏祭りー鎮魂と絆と』等
7	文化講演会「日本文学朗読『西行』」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター(Japan Foundation, Budapest)		2012/06/28	国際交流基金翻訳出版助成によりハンガリー語で出版された『西行』の朗読イベントとして、俳優バラージュ・ラーズロー・イシュトヴァーン(俳優)による朗読及び本作品翻訳者ヴィツァニー・アンドラーシュとヤノ・イシュトヴァーン(カーロリ大学教授)によるインタビュー形式の解説を実施
8	文化講演会「日本のビデオゲームの黄金期」	ブダペスト	LOFFICE Budapest		2012/08/02	元国際交流基金フェローのベレギ・タマーシュによる、日本のビデオゲームに関する一般向け講演会を実施
9	野外音楽フェスティバル「シゲットフェスティバル」へのブース出展	ブダペスト	Óbudai sziget	Sziget Cultural Management Ltd.	2012/08/10 ~ 2012/08/12	欧州最大規模野外音楽フェスティバル「シゲットフェスティバル」にて、日本文化紹介を目的としたブースを出店し、若年層を中心としたフェスティバル参加者へ日本文化紹介事業を実施
10	文化講演会「日本映画における過去のイメージ」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター(Japan Foundation, Budapest)		2012/08/31	東欧巡回映画祭に日程を合わせ、ヴァッロー・アッティラ(映画専門家)による、同映画祭上映作品解説を中心とした講演会を実施
11	文化講演会「101歳まで生きる100の方法」	ブダペスト	Eötvös 10 (ブダペスト市6区文化センター)		2012/09/13	元ヨーロッパ日本研究協会会長でもある、エシュバツハ・サボー・ヴィクトリア(チュービンゲン大学日本学科教授)による現代日本の健康維持方法をテーマにした講演会を実施
12	EUNIC-Hungary「European Language Cocktail Bar」への参加	ブダペスト	A38	EUNIC cluster in Hungary	2012/09/26	EUNIC cluster in Hungaryによる多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」へ日本文化及び日本語について紹介するブースを出展
13	クリヤ・マコトジャズピアノ公演及びレクチャー	ブダペスト	A38 ブダペスト建築センター(FUGA Budapest Center of Architecture)	A38	2012/10/30	クリヤ・マコト(ジャズピアニスト)の欧州ツアーの一部として、ブダペストにて、ハンガリー人ジャズプレイヤーとのコラボレーションによる公演及びクリヤ・マコトによる日本のジャズに関するレクチャーを実施
14	文化講演会「ハンガリーで活躍する日本人① スポーツ」	ブダペスト	Bálint Ház(Bálint Jewish Community Center)		2012/10/31	「スポーツ」をテーマに浅井友香(ハンガリー国立バレエ団ダンサー)、阿部哲史(剣道ハンガリー代表チーム監督)の2名を講師として迎え、それぞれの活動の紹介、ハンガリーでの経験、ハンガリー人との交流について取り上げた講演を実施

## 海外拠点

15	劇団「五反田団」『すてるとび』公演	ブダペスト	National Theatre	National Theatre	2012/11/03 ~ 2012/11/04	若手劇作家・演出家の一人である前田司郎が率いる劇団「五反田団」による『すてるとび』を上演
16	文化講演会「POSTCARDS FROM JAPAN」	ブダペスト	ブダペスト日本文化センター (Japan Foundation, Budapest)		2013/01/24	東日本大震災被災地のアーティストによる「POSTCARDS FROM JAPAN」展の企画者の1人であるKate Thomsonによる講演及び作品展覧会を実施
17	文化講演会「ハンガリーで活躍する日本人② 絵本翻訳家」	ブダペスト	Eötvös 10 (ブダペスト市6区文化センター)		2013/03/08	「絵本」をテーマに内川かずみ(ハンガリー語絵本翻訳家)による講演会を実施
18	文化講演会「現代演劇としての歌舞伎」	ブダペスト	Eötvös 10 (ブダペスト市6区文化センター)		2013/03/11	ハンガリーで年1回開催される演劇週間「ハンガリー演劇ショーケース」に併せ伊達なつめ(演劇ライター)を招へいし、現代演劇としての歌舞伎についての講演会を実施

## 【文化芸術交流(助成)】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
19	ハイドゥ地域における日本文化週間	Players Stúdió Debrecen	2012/05/01 ~ 2012/05/20	ハンガリー東部ハイドゥ地域で3週間にわたって行われた日本文化紹介イベント「Sakura 2nd Japanese Cultural Days」の広報費及び写真展展示経費の一部を助成
20	クラクフ日本美術技術博物館マンガにおける富士山講演会	日本美術技術博物館 Manggha マンガ	2012/05/09 ~ 2012/06/13	クラクフの日本美術技術博物館 Manggha マンガで実施される富士山に関する連続講演会に対し、講師 Dr. Andrew Bernstein他4名の謝金、宿泊費及び交通費の一部を助成
21	ミシュコルツ市における盆栽フェスティバル	ミシュコルツ市文化センター(Miskolc Cultural Center)	2012/09/08 ~ 2012/09/09	ミシュコルツ市で開催された約600名が参加した国際的盆栽展示会に対し、出展者の宿泊費の一部を助成
22	L1国際ダンスフェスティバルにおける日本人アーティスト公演	L1 Independent Artists Association of Public Utility Hungary	2012/09/20	国際ダンスフェスティバルであるL1 国際ダンスフェスティバルにおけるドイツ在住日本人アーティスト田中奈緒子の公演に対し、謝金、宿泊費、交通費、資材運搬費の一部を助成
23	ドキュメンタリー映画フェスティバル「Japan Surprise Me」	Palantír Film Visual and Anthropological Foundation	2012/11/29 ~ 2013/03/07	ブダペスト市内で実施されたドキュメンタリー映画フェスティバル「Japan Surprise Me」に対し、上映された日本映画7作品の上映手数料と輸送費の一部を助成
24	コンテンポラリーダンス日本シリーズでの公演	TRAFÓ HOUSE OF CONTEMPORARY ARTS	2012/11/30 ~ 2013/12/01	日本のコンテンポラリーダンスを紹介するシリーズ企画での梅田宏明(ダンサー)による映像、音響とダンスを融合した「ビジュアル・パフォーマンス」(合計2回)に関し、謝金の一部を助成
25	プラハにおける日本人アーティストアーティストインレジデンス	MeetFactory	2012/12/18 ~ 2013/03/25	プラハの文化複合施設Meet Factoryにおける日本人アーティスト石井潤一郎(コンテンポラリーアート)のアーティストインレジデンス事業に対し、広報費及び資材経費の一部を助成

海外拠点

26	日本文化紹介イベント「 <i>Dolls in Japan</i> 」	ホップ・フェレンツ東洋美術館 (Ferenc Hopp Museum of East Asian Arts)	2013/03/03	2013年を「日本の年」として各種日本関連イベントを実施しているホップ・フェレンツ東洋美術館が、3月3日のひな祭りに併せて実施した日本人形を中心とした日本文化紹介イベントに対し、講演会の講師謝金、広報費、必要資材調達経費の一部を助成
27	ケチケメート市ジャズフェスティバル「 <i>Kecskemet Jazz Festival</i> 」	Kecskemet Jazz Foundation	2013/03/22 ~ 2013/03/24	ケチケメート市で毎年開催されている国際的ジャズフェスティバル「Kecskemet Jazz Festival」に対し、Ken Aoki (バンジョー奏者)の招へいにおける公演謝金及び宿泊費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
28	日本理解巡回講座	ソンバトヘイ セーケシュフェヘル ヴァール ソルノク センテンドレ ジュール ペーチ	ハンガリー・日本友好協会（地方都市支部） (Hungary-Japan Friendship Society)	ハンガリー・日本友好協会 (Hungary-Japan Friendship Society)	2012/04/01 ~ 2012/12/07	エトヴェシュ・ロラード大学教授メチ・ベアトリクス (Mecsi Beatrix)、エトヴェシュ・ロラード大学社会学部インドゥリエシュ・クリスティアーン (Indries Krisztián) 等、基金日研・知的フェローOB及びハンガリーの大学に所属する若手日本研究者による日本理解のための巡回公演をハンガリー・日本友好協会 (Hungary-Japan Friendship Society) との共催により、地方都市にて実施
29	浮世絵セミナー「デジタル画像で読み解く！浮世絵と日本の文化」	ブダペスト	プシキン映画館 (Puskin Mozi)		2012/10/12	ボストン美術館に保存された浮世絵を、デジタル化した高画質映像で紹介し当時の絵師の意図やこだわり、遊びごころ等、江戸時代から続く日本の知恵などを紹介するセミナーを実施
30	EU-中国会議「2012 Year of the EU-China Intercultural Dialogue Conference」への日本研究者 (Dr. Hook) 招へい	ブダペスト	Európa Pont	EUNIC Hungary cluster	2012/11/06	EUNIC Hungary cluster主催の会議「2012 Year of the EU-China Intercultural Dialogue Conference」に、Sheffield大学のDr. Hookを招へいし、日中関係を中心とした公演を実施
31	中東欧日本研究博士論文執筆者セミナー	ブダペスト	K+K Hotel Opera		2013/02/17 ~ 2013/02/20	中東欧諸国にある日本研究機関に博士課程学生として在籍する若手研究者を対象に、日本からの招へい講師1名、欧州内の日本研究者2名を指導役として、レクチャーと個別発表、ディスカッションから成る合宿形式のセミナーを実施

## 海外拠点

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
32	広報・図書館運営	2013/04/01 ~ 2014/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ブダペスト日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営を実施。  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 4,220名 (2) レファレンス数 316件 (3) 貸出点数 4,537点  2. 情報発信への取組み (1) メールマガジン配信数 80,685件 (2) ホームページアクセス件数 28,669件

## 【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
33	ヴェスプレーム日本の日	ハンガリー・日本友好協会ヴェスプレーム支部 (Hungary-Japan Friendship Society in Veszprém)	2012/05/27	ヴェスプレームで実施された日本文化紹介イベント「ヴェスプレーム日本の日」に後援名義を付与

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
34	文化備品貸出	ハンガリー・日本友好協会ソンバトヘイ支部 (Hungary-Japan Friendship Society in Szombathely)  ヨーロッパ2000高校 (Europa 2000 Secondary School of Economics, Information Technology and Tourism) 他	2012/04/01 ~ 2013/03/31	ハンガリーの文化機関、日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために書道セット、茶道セット、日本の伝統的なおもちゃセット等を貸し出し

合計額 31,704,153 円

## 海外拠点

モスクワ日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「ダブル・ヴィジョンー日本現代美術展」	モスクワ	モスクワ市立近代美術館	在ロシア大使館 モスクワ市 モスクワ市文化省 ロシア芸術アカデミー モスクワ市立近代美術館	2012/03/14 ～ 2012/05/09	日露より新進気鋭のキュレーター、エレナ・ヤイチニコヴァと保坂健二郎を迎え、第一部はReality/Ordinary world、第二部はImaginary world/Phantasmsというテーマの下、森村泰昌、大竹伸朗、ヤノベケンジから小沢剛、さわひらぎ、Chim↑Pomまで、豪華な共演が日本の多彩なアートを展開
2	京都写真展	ペルミ  イジェフスク  エカテリンブルグ  カメンスク・ウラリスキー	美術ギャラリー  民俗博物館(イジェフスク)  郷土博物館(エカテリンブルク)  美術館(カメンスク・ウラリスキー)	露日協会エカテリンブルク支部エカテリンブルク情報文化センター「日本」  美術ギャラリー(ペルミ)  露日協会エカテリンブルク支部エカテリンブルク情報文化センター「日本」  民俗博物館(イジェフスク)  露日協会エカテリンブルク支部エカテリンブルク情報文化センター「日本」  郷土博物館(エカテリンブルク)  露日協会エカテリンブルク支部エカテリンブルク情報文化センター「日本」  美術館(カメンスク・ウラリスキー)	2012/04/02 ～ 2013/03/10	「京都」写真パネルの展示会を、ウラル地方の各都市で実施
3	茶道講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/04/04 ～ 2013/03/24	裏千家、表千家それぞれの流派の現地講師に依頼し、月に各2回講座を実施

海外拠点

4	書道講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/04/04 ~ 2013/03/27	モスクワ在住の石嶋かおり(書道師範)を講師に招へいし、初心者を対象に書道講座を実施
5	将棋講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/04/07 ~ 2013/03/30	ロシア棋士連盟から講師を招へいし、将棋講座を実施
6	折り紙講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/04/07 ~ 2012/06/30	モスクワの子供折り紙センターより講師を招いて、折り紙講座を実施
7	国立東洋美術館日本映画上映会	モスクワ	国立東洋美術館レクチャーホール	国立東洋美術館 国立中央映画博物館	2012/04/10 ~ 2012/12/18	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、露語フィルムライブラリーの作品を上映。『スウィングガールズ』『父と暮せば』『豪姫』『神様のくれた赤ん坊』を上映
8	生け花講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/04/11 ~ 2013/03/27	生け花の草月流、池坊流が月に各2回生け花講座を実施
9	日本写真協会写真展	トムスク サンクトペテルブルク モスクワ ノボシビルスク イルクーツク ペルミ	トムスク州美術館 サンクトペテルブルク国立美術展示センター ROSPHOTO 古典写真ギャラリー ノボシビルスク国立美術館 イルクーツク美術館 ペルミ現代美術館	日本写真協会 トムスク州美術館 サンクトペテルブルク国立美術展示センター ROSPHOTO 古典写真ギャラリー ノボシビルスク国立美術館 イルクーツク美術館 ペルミ現代美術館	2012/04/11 ~ 2013/02/28	日本写真協会新人賞受賞作品展「Crown on the Earth」及び「New Horizons」を実施
10	日本の歌講座	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/04/14 ~ 2013/03/23	モスクワ在住の曾又ひとみ(オペラ歌手)に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施
11	ペルミ書道ワークショップ	ペルミ	ペルミ市立第2番ギムナジウム ペルミ市図書館	ペルミ市立第2番ギムナジウム ペルミ市図書館	2012/04/17 ~ 2012/04/18	ペルミにて、モスクワ在住の石嶋かおり(書道師範)による書道のデモンストレーションとワークショップを実施
12	日本文化出前講座	モスクワ	モスクワ市第1248番学校 第1752番学校 第65番学校 第1138番学校		2012/04/24 ~ 2013/03/13	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者や在留邦人、留学生等に講師を依頼し、生け花、折り紙、茶道、書道、武道、将棋、着付け、伝統の遊び等のデモンストレーションやワークショップを実施

## 海外拠点

13	端午の節句コンサート 「空に響く音」	モスクワ	演劇コンサートホール 「ヤウザ会館」	モスクワ国立音楽院世界 音楽文化センター  邦楽アンサンブル「和 音」  モスクワ武道連盟	2012/05/05	モスクワ国立音楽院世界音楽文化センターが主催する国際音楽祭「音の宇宙」の一環として、5日5日に端午の節句コンサート「空に響く音」を実施
14	第5回国際俳句コンクール	モスクワ	外国文献図書館大ホール (モスクワ、表彰式会場)	俳句愛好家雑誌『ハイクメナ』	2012/05/15 ～ 2012/09/29	俳句愛好家雑誌『ハイクメナ』と共催で、インターネット上で俳句コンクールを実施し、授賞式で入賞作品を発表、その後作品集を出版。授賞式には、俳人・吉田悦花（月刊俳句誌「炎環」編集長）を招へいし、俳句交流を実施
15	山海塾ロシアツアー2012 公演	モスクワ  サンクトペテルブルク	ロシアアカデミー青年劇場  ヴィボルグ文化会館	在ロシア大使館  在サンクトペテルブルク 総領事館	2012/05/23 ～ 2012/05/28	山海塾によるコンテンポラリーダンス公演を実施
16	巡回建築展「3.11－東日本大震災の直後、建築家はどう対応したか」（本部事業受入）	モスクワ  エレバン（アルメニア）	ロシア国立建築博物館別館「ルーイン」  アレクサンドル・タマニャン研究所博物館	在ロシア大使館  ロシア国立建築博物館  アレクサンドル・タマニャン研究所博物館	2012/05/25 ～ 2012/08/15	東日本大震災発生から1年という節目に企画された建築の展覧会。各地の建築家の多様な動きを取り上げ、震災発生直後から今日までに実施・あるいは計画されたプロジェクトを3つの段階 - 第一段階「緊急対応」、第二段階「仮設住宅」、第三段階「復興計画」 - に整理するとともに、海外の建築家からの復興のための提案も合わせて紹介。関連事業として、出展作家である福屋粧子（東北工業大学講師）による講演会（モスクワ）、芳賀沼整（東北大学大学院研究生）及び源栄正人（東北大学大学院教授）のオープニング講演及びパネルディスカッション（エレバン）を実施
17	劇団「地点」モスクワ公演	モスクワ	「ドラマ芸術学院」劇場	劇団「地点」  「ドラマ芸術学院」劇場	2012/05/26 ～ 2012/05/27	文化庁の助成を受けて、京都の劇団「地点」がロンドン・グロブ座からの依頼で制作されるシェイクスピア『コリオレイナス』をモスクワで自主上演、その後ロシア人演劇関係者との討論会を実施
18	震災・復興関連上映会	クラスノヤルスク	シベリア連邦大学日本文化センター	シベリア連邦大学日本文化センター	2012/05/29 ～ 2012/05/30	クラスノヤルスクのシベリア連邦大学日本文化センターにて、震災・復興関連DVD『エクレール・お菓子放浪記』『春との旅』『東北 夏祭りー鎮魂と絆と』『ガレキの中からの再出航』を上映
19	クラスノヤルスク書道ワークショップ	クラスノヤルスク	シベリア連邦大学日本文化センター	シベリア連邦大学日本文化センター	2012/05/29 ～ 2012/05/30	クラスノヤルスクにて、書道のデモンストレーションとワークショップを実施
20	各種講座卒業記念合同イベント	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/06/23	日本語講座の受講生による日本語スピーチコンテスト、茶道講座の受講生によるお茶会、生け花講座の受講生による生け花デモンストレーション、書道講座受講者作品展、日本の歌講座受講者による日本の歌コンサートを実施。折り紙、将棋は、希望者が一日自由に参加
21	墨絵講座第1期(伝統美術・工芸講座)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/07/10 ～ 2012/07/14	夏休み企画として、サイトを通じて受講者を15名募集し、5回コースの墨絵講座を実施

海外拠点

22	東欧巡回映画祭～「時代を反映する恋・青春」～ (本部事業受入)	モスクワ	映画館「35mm」	在ロシア日本国大使館	2012/07/11 ～ 2012/08/06	東欧巡回映画祭～「時代を反映する恋・青春」～を実施。 『源氏物語』『朧夜の女』『伊豆の娘たち』『ええじゃないか』『恋文』『女衞』『岸和田少年愚連隊』『この世の外へ クラブ進駐軍』を上映
23	岩田守弘(ボリショイ劇場バレエ・ソリスト)他による日露バレエ交流公演	モスクワ	ボリショイ劇場(新館)		2012/07/17	1996年にボリショイ劇場に入団して以来、長く唯一の外国人ソリストとして活躍、2009年にはメドヴェージェフ大統領から「友好勲章」を授与されるなど、当地で日本のバレエの存在感を示す岩田守弘の引退を記念して、日露のダンサーが共演するバレエ公演を実施
24	「和小物手作り講座」	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/07/24 ～ 2012/07/28	夏休み企画として、サイトを通じて受講者を20名募集し、5回コースの小物講座を実施、花のブローチ、針刺し、携帯電話ケース、扇子のブローチ、兎のクリップを制作
25	漫画講座(夏休み企画)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/08/01 ～ 2012/08/10	ロシアの漫画の編集者、翻訳者、若手漫画家による、漫画の歴史の講義と漫画のワークショップを実施
26	『ひろしまのピカ』出版記念日本文化の日	モスクワ	フラコンデザイン工房	出版社「コムパスギット」社 フラコンデザイン工房	2012/08/11	平成23年度出版・翻訳助成でコムパスギット社より昨年出版された『ひろしまのピカ』に関連して、原爆記念日の時期に併せて、コムパスギット社が実施する児童を対象にした日本文化紹介事業(灯籠流し)に参加し、折り紙及び書道のワークショップと震災・復興関連DVDの上映会を実施
27	世界遺産写真展(フラコンデザイン工房)	モスクワ	フラコンデザイン工房	出版社「コムパスギット」社 フラコンデザイン工房	2012/08/11 ～ 2012/08/21	平成23年度出版・翻訳助成でコムパスギット社より昨年出版された『ひろしまのピカ』に関連して、原爆記念日の時期に併せて、コムパスギット社が実施する児童を対象にした日本文化紹介事業に合わせて、「世界遺産」写真パネルの展示会実施
28	手まり・組紐講座(伝統美術・工芸講座)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/08/15 ～ 2012/08/17	夏休み企画として、サイトを通じて受講者を15名募集し、3回コースの手まり・組紐講座を実施
29	写真講座(夏休み企画)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/08/21 ～ 2012/08/25	夏休み企画として、日本写真史の若手研究者による、日本の写真についての3回にわたる連続講義を実施
30	第2回子供絵画コンクール	モスクワ		雑誌『民話』	2012/09/01 ～ 2012/12/31	モスクワ日本文化センターのサイト及び共催者の雑誌『民話』誌上で、子供を対象として絵画コンクールを実施
31	墨絵講座第2期(伝統美術・工芸講座)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/09/06 ～ 2012/12/06	9月にサイトを通じて受講者を15名募集し、5回コースの墨絵講座を実施
32	日本(京)料理・デモンストレーション・ワークショップ	モスクワ	レストラン「Sixty」 レストラン「バルコニー」 「プロストランストヴォ」料理学校	Ginza Project	2012/09/10 ～ 2012/09/17	京都の料理人を招へいし、デモンストレーション及びワークショップを実施



海外拠点

33	着付け講座(伝統美術・工芸講座)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/09/14 ~ 2012/09/28	モスクワ在住の俳優で日本舞踏・伝統文化に造詣が深い折田智水を講師に迎え、着付け講座を5回コースで実施
34	ウラン・ウデ折り紙ワークショップ(地方日本文化紹介)	ブリヤート共和国ウラン・ウデ ブリヤート共和国スハヤ村 ブリヤート共和国オイムル村	ウラン・ウデ第32番学校 ウラン・ウデ第10番図書館 ブリヤート共和国国立第1番リツェイ ブリヤート共和国スハヤ村初中等学校 ブリヤート共和国オイムル村初中等学校 ブリヤート共和国児童青少年図書館 ブリヤート共和国国立図書館	ウラン・ウデ折り紙センター	2012/09/24 ~ 2012/09/27	ウラン・ウデにモスクワより折り紙講師を派遣し、ワークショップを実施
35	第14回日本映画レトロスペクティヴ「内田吐夢監督特集」(本部事業受入)	モスクワ	中央芸術家会館コンサートホール	在ロシア大使館 国立中央映画博物館 中央芸術家会館	2012/09/24 ~ 2012/09/30	内田吐夢監督特集を実施。『血槍富士』『自分の穴の中で』『大菩薩峠 第一部』『大菩薩峠 第二部』『大菩薩峠 完結編』『飢餓海峡』『妖刀物語り花の吉原百人切り』『人生劇場 飛車角と吉良常』を上映
36	刺し子講座(伝統美術・工芸講座)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/09/29 ~ 2012/11/24	9月にサイトを通じて受講者を15名募集し、5回コースの刺し子講座を実施
37	海外巡回展「キャラクター大国、ニッポン」	クラスノダール モスクワ	クラスノダール地方美術館 コスモス・ホール	クラスノダール改善センター 在ロシア大使館	2012/10/03 ~ 2012/12/02	「日本人とキャラクター」をテーマに、これまで日本社会でブームを巻き起こした国民的キャラクターを画像やパネルで紹介し、そのキャラクターが日本社会に与えた影響を検証するとともに、その世界を幅広く紹介
38	第4回日本国大使杯将棋大会	モスクワ	モスクワ日本文化センター	在ロシア大使館 ロシア棋士連盟	2012/10/06 ~ 2012/10/07	2日にわたって、将棋大会を実施
39	国際会議参加のための音楽専門家派遣	モスクワ	モスクワ音楽院	モスクワ国立音楽院世界音楽文化センター	2012/10/22 ~ 2012/10/28	モスクワ音楽院世界音楽文化センターが主催する「インド・ヨーロッパ文化圏における音響建築」において、比較文化的視点を導入するため、同文化圏外からの音楽学・民族音楽の専門家として、柘植元一(元東京藝術大学教授)を派遣

## 海外拠点

40	若手アニメ作家作品上映会及び講演会	モスクワ	映画館「35mm」	映画館「35mm」	2012/11/01 ~ 2012/11/06	若手アニメ作家を招へいし、作品上映会及び講演会を実施 →若手アニメ作家グループCALFより、大山慶氏（アニメーション作家）、土居伸彰氏（アニメーション研究）、橋本新氏（アニメーション作家）を招へいし、若手作家のアニメーション上映会と講演会を実施
41	世界遺産写真展(芸術図書館)	モスクワ	ボゴリユボフ記念芸術図書館	在ロシア大使館 ボゴリユボフ記念芸術図書館	2012/11/03 ~ 2012/11/08	大使館主催の日本文化デー実施に併せ、同じ会場で「世界遺産」写真パネルの展示会を実施
42	NIPPON再生へー「日いつる国の四季」日露こどもワークショップ	モスクワ	教育センターNO. 2030	教育センターNo.2030 音楽劇場『アマデウス』 テレビ朝日	2012/11/10	ロシアの子どもたちによるコンサート「日いつる国の四季」及び日本文化紹介のワークショップを実施
43	京都創生座公演	モスクワ	国立映画俳優劇場 モスクワ音楽院	モスクワ国立音楽院世界音楽文化センター	2012/11/12 ~ 2012/11/18	京都に息づく優れた伝統芸能を継承するとともに、能、狂言、邦舞、邦楽等の分野や流派を超えて伝統芸能の新たな創造や発信を図ることを目的に創立された京都創生座を招へいし、日本の伝統芸能を総合的に紹介
44	第46回日本映画祭(本部事業受入)	モスクワ	映画館「35mm」	在ロシア大使館	2012/11/14 ~ 2012/11/20	日本映画上映(主催)事業にて、第46回日本映画祭を実施。『花のあと』『青い鳥』『阪急電車 片道15分の奇跡』『武士道シックスティーン』『ゲゲゲの女房』『書道ガールズ!!わたしたちの甲子園』『君に届け』『トロッコ』『岳』を上映
45	世界遺産写真展(第46回日本映画祭)	モスクワ	映画館「35mm」ロビー	映画館「35mm」	2012/11/14 ~ 2012/11/20	本部事業の第46回日本映画祭の実施期間に合わせて、同じ会場で「世界遺産」写真パネルの展示会を実施
46	映画監督講演会	モスクワ	映画館「35mm」	映画館「35mm」	2012/11/17 ~ 2012/11/19	第46回日本映画祭の開催に合わせ、中西健二監督を招聘し、上映後にQ&Aを実施
47	第14回国際知的図書展「non/fiction」(本部事業受入)	モスクワ	会場内セミナーゾーン 第1679番学校(5階講堂)	在ロシア大使館 エクスポパーク社 俳句愛好家雑誌『ハイクメナ』	2012/11/28 ~ 2012/12/04	本部事業受入として国際知的図書展「non/fiction」に参加。図書展会場で川上弘美×沼野充義教授対談を実施。その他、俳人小澤實俳句交流会モスクワ及びサンクトペテルブルク)、日本語学習者文学交流会(サンクトペテルブルク)を実施
		サンクト・ペテルブルグ	カフェ「文学青年」	在サンクトペテルブルク総領事館	2012/11/28 ~ 2012/12/04	
48	アニメーション上映会	モスクワ	創作会館「グスリッツァ」モスクワ州オレホヴォ・ズエフスキー地域	創作会館「グスリッツァ」(モスクワ州オレホヴォ・ズエフスキー地域)	2012/12/15	露語フィルムライブラリー(DVD)のアニメーション『ミヨリの森』の上映会を実施

海外拠点

49	雅楽公演	モスクワ	モスクワ音楽院ラフマニ ノフホール		2012/12/23	第14回邦楽フェスティバル「日本のこころ」のクロージ ングコンサートとして、「東京天理雅楽」を招へいし、雅楽 公演を実施
50	カザン茶道ワークショッ プ	カザン	カザン連邦大学	カザン連邦大学(カザン)	2013/02/27	山田みどり(池坊ロシアCIS支部顧問/池坊総華督/茶道表 千家講師)をカザンに派遣し、茶道のデモンストレーショ ンとワークショップを実施
51	アルメニア生花・茶道・ 墨絵ワークショップ	エレバン	アルメニア芸術家同盟会 館	アルメニア・日本文化教 育センター「ヒカリ」	2013/03/01 ~ 2013/03/03	山田みどり(池坊ロシアCIS支部顧問/池坊総華督/茶道表 千家講師)をアルメニアのエレバンに派遣し、生花デモン ストレーション及び茶道、墨絵のワークショップを実施
52	マルチメディアパフォー マンス『満月』公演	モスクワ	テアトル・ナーツィ	「ゴールデンマスク」演 劇フェスティバル	2013/03/27	工藤丈輝(舞踏家)が出演する、フィリップ・グリゴリヤン 演出のマルチメディアパフォーマンス『満月』を、「ゴー ルデンマスク」演劇フェスティバルの一環として上演
53	仙台フィルハーモニー管 弦楽団コンサート	サンクトペテルブルク  モスクワ	サンクトペテルブルク・ フィルハーモニー交響楽 団大ホール  モスクワ国立音楽院  第1959番学校	在サンクトペテルブルク 総領事館  在ロシア大使館	2013/03/27 ~ 2013/04/01	被災地の代表として、これまで世界各地から寄せられた温 かい支援に対する日本人の感謝の気持ちを表し、「音楽」 によって力を得ながら復興に向かう被災地の姿を海外に伝 えることを目的とした仙台フィルハーモニー管弦楽団のロ シア公演の実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流(主催)】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
54	日本文学セミナー	モスクワ	モスクワ日本文化セン ター		2012/04/06 ~ 2012/06/29	『源氏物語』の翻訳で著名なタチヤナ・ソコロヴァ・デ リューシナによる、古典から現代までの文学テキスト購読 を実施。日本語講座終了者のフォローアップともなり、日 本語への関心を継続させる点でも有益。継続希望者も多 く、安定して毎回約20名が参加
55	日本理解講座	モスクワ	モスクワ日本文化セン ター		2012/04/24 ~ 2012/06/19	さまざまな分野の日本研究者を講師として招へいし、月に 約1、2回、日本に関する講演会を実施。エヴゲニー・シュ タイナー(文化研究所日本文化研究センター(モスクワ)の 主任研究員)による「版画・摺り物：身内のための絵画と隠 喩文化」、ナタリア・クレヴァリナ(ソルジェニーツィン名 称ロシア海外センター担当者)による「日本におけるロシア 人の亡命—過去から現在まで」、ガリーナ・シーシキナ(国 立東洋美術館上級学芸員)による「現代の日本の美術館・瞑 想から高揚まで」を実施
56	飯沢耕太郎講演会	モスクワ	プーシキン美術館付属青 年芸術教育センター「ム セイオン」	日本写真協会  プーシキン美術館付属青 少年芸術教育センター 「ムセイオン」	2012/06/26	飯沢耕太郎(写真評論家)による講演会「日本における写真 の動向—日本の現代写真を中心に」。在外事業として日本 写真協会と共催でロシア国内を巡回、日本写真協会新人賞 受賞作家展との関連行事として、モスクワ、サンクトペテ ルブルクでそれぞれ約110名及び、約60名が来場

海外拠点

		サンクトペテルブルク	サンクトペテルブルク国立美術展示センター ROSPHOTO	サンクトペテルブルク国立美術展示センター ROSPHOTO	2012/06/29	
57	河口洋一郎東大教授講演会	モスクワ	映画館ピオネール	国立現代芸術センター 映画館「ピオネール」	2012/07/19 ~ 2012/07/21	河口洋一郎(メディア芸術家/東京大学教授)による講演会・ワークショップを実施。日本のCGアーティストの第1人者を紹介することで、日本のメディア芸術のアピールに寄与
58	日本理解講座：第2四半期	モスクワ	モスクワ日本文学センター 高等経済大学	高等経済大学	2012/09/05 ~ 2012/09/17	さまざまな分野の日本研究者を講師として招へいし、月に約1、2回、日本に関する講演会を実施。森下俊一(桐朋学園芸術短期大学講師)による「日本音楽 - 古典と現代(箏、三絃を中心として)」、五百旗頭真(神戸大学名誉教授)による「大震災の復興について」を実施
59	長谷川祐子講演会	モスクワ サンクトペテルブルク	プーシキン美術館付属青年芸術教育センター「ムセイオン」 サンクトペテルブルク国立美術展示センター ROSPHOTO	プーシキン美術館付属青年芸術教育センター「ムセイオン」 サンクトペテルブルク国立美術展示センター ROSPHOTO	2012/09/20 ~ 2012/09/22	長谷川祐子(東京都現代美術館学芸担当課長)による講演会「新しい文化的カトグラフィー、東アジアから中東、北アフリカにむけて、新視点で文化を見直す」、及び、「日本の女性現代アーティストの系譜、もう一つの前衛のストーリー」を実施。キュレーターや芸術家とのネットワークも形成
60	日本理解講座：第3四半期	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2012/10/31 ~ 2012/12/19	さまざまな分野の日本研究者を講師として招へいし、月に約1、2回、日本に関する講演会を実施。ユリヤ・ストノギナ(国際ビジネスコミュニケーター協会ロシア支部副支部長)による「現代日本ビジネス文化」、荒川友幸(日本語教育アドバイザー)による「オタク文化について」、馬場朝子(NHK制作局・ETV特集契約ディレクター)による「日本におけるロシアの報道について」を実施
61	ロシア作家講演会	東京都 京都市 東京都	東京大学 大垣書店 代官山T-SITE	東京大学 新潮社	2012/11/01 ~ 2012/11/08	ロシアの権威ある文学賞を次々と受賞した、現代ロシアを代表する作家の一人ミハイル・シーシキンを日本に招へいし、講演会及びセミナー等を実施
62	若手研究者ジャパンレポート	モスクワ	ロシア高等経済大学	日本研究者協会 高等経済大学	2012/12/12 ~ 2012/12/13	若手研究者を対象に、ウェブサイトで参加者を募集し、研究発表会を実施。発表の場を創出するとともに、研究者間のネットワークを形成。更に、モスクワ日本文化センターと若手研究者との関係を構築し、事業実施後に論文集を出版
63	日本理解講座(邦楽史連続講義)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/01/30 ~ 2013/03/20	市民の関心は高いものの、全体像をあまり良く知られていない邦楽に関して、奏者であり研究者でもある平成23年度日本研究フェローのナタリア・クロボコヴァによる講演を通じて広く一般に紹介。「邦楽—伝統の万華鏡」「変容の不変—宮廷音楽雅楽」「儀式と礼式—仏教の音楽」「神の世界への旅—神道の音楽」「過去の英雄伝—琵琶の音楽」「竹の中の風のささやき—尺八の音楽」と題し6回実施

海外拠点

64	日本理解講座(アニメトリックス)	モスクワ	演劇コンサートホール「ヤウザ会館」	日本アニメーション現代若者文化フェスティバル「アニメトリックス」	2013/02/02	講義「日本のポップカルチャー：民族性と借用」を、日本アニメーション現代若者文化フェスティバル「アニメトリックス」の一環として実施。平成25年度の出版・翻訳助成を受けた『現実とバーチャル空間における日本人。現代日本ポップカルチャー概観』の著者であるエレナ・カタソノヴァ(ロシア科学アカデミー東洋学研究所歴史学博士)により実施
65	日本理解講座(雛祭り)	モスクワ	モスクワ日本文化センター		2013/03/03	3月3日の雛祭りに合わせて、モスクワ国立大学アジア・アフリカ諸国大学のエレナ・ベッソノワ講師に依頼し、雛祭りに関する講義を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
66	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、モスクワ日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 2,690名 (2) レファレンス数 2,912件 (3) 貸出点数 3,239点  2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 128,258件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	会場	期間	事業内容
67	Tears of the Earth—ツナミの涙	Tears of the Earthモスクワ支部	プーシキン美術館付属青年芸術教育センター「ムセイオン」	2013/03/17	モスクワ在住の日本人とロシア人の有志による東日本大震災チャリティーイベントへの協力

合計額 75,187,170 円

## 海外拠点

## カイロ日本文化センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	生け花講座	カイロ	カイロ日本文化センター 図書館		2012/04/01 ~ 2013/03/31	在留邦人の生け花講師を招へいし、生け花教室を開講
2	囲碁講座	カイロ	カイロ日本文化センター 図書館		2012/04/01 ~ 2013/03/31	カイロ日本文化センター図書室で定期的に碁会所を開講 講師：長谷川JSPS所長
3	折り紙講座：折り紙月間	カイロ	カイロ日本文化センター 3階A教室		2012/04/05 ~ 2012/04/26	「折り紙月間」として2012年4月の木曜イベント(計4回)に おいて、折り紙関連イベントを実施
4	サウイー文化センター日 本映画上映会	カイロ	サウイー文化センター	サウイー文化センター	2012/05/05 ~ 2012/05/26	サウイー文化センターの要請に基づき、5月の毎週土曜16時 から、大使館所有の中近東フィルムライブラリー内の 『Always・三丁目の夕日』『たそがれ清兵衛』ほか日本映 画を上映
5	小泉堯史講演会 映画祭「黒澤明特集」関 連講演会	カイロ	カイロ日本文化センター 図書館  サウイー文化センター	サウイー文化センター	2012/06/14 ~ 2012/07/18	日本映画上映「黒澤明特集」の実施に併せ、小泉堯史(映画 監督)を招へいし、講演会を実施
6	日本映画上映「黒澤明特 集」	アレクサンドリア  カイロ	Al-Horiya Culture Center  Artistic Creativity Center	エジプト文化省  エジプト文化省	2012/07/05 ~ 2012/07/18	「日本映画祭2012黒澤明傑作選」と銘打ち、国際交流基金 フィルムライブラリー及び中近東フィルムライブラリー所 蔵の黒澤明の作品から『酔いどれ天使』『七人の侍』など 12作品にアラビア語字幕を付して、カイロ及びアレクサン ドリアにて上映
7	天川マナルマンガワー クショップ	カイロ	カイロ日本文化センター 3階(A教室)		2012/08/23	プロのマンガ家のアシスタント、イラストレーターとして 活躍する天川マナルによる講演・ワークショップを実施
8	お茶会	カイロ	カイロ日本文化センター 3階	カイロ茶道同好会	2012/09/19 ~ 2012/09/26	エジプト人向け茶道イントロダクションを実施
9	MasterPeaceストリート アートフェスティバル参 加	カイロ	ドッキ農業省前	MasterPeace	2012/09/28	MasterPeaceストリートアートフェスティバルへのブース出 展を実施
10	Darb1718主催ARTBEATへ の日本人アーティスト招 へい	カイロ  アレクサンドリア  マンスーラ	Darb1718  アレキサンドリア大学ス タジアム  マンスーラ市内の公園	Darb1718	2012/10/10 ~ 2012/10/13	Darb1718主催イベントARTBEATに英国に在住する関由美乃 (アーティスト)を招へい

海外拠点

11	「CHIKUDO&Friends」公演	カイロ	芸術アカデミー サウイー文化センター カイロオペラハウス	芸術アカデミー 文化省・オペラハウス サウイー文化センター	2012/10/20 ～ 2012/10/24	高橋竹童を中心とした三味線・尺八ユニット「CHIKUDO & Friends」の邦楽巡回公演を実施
12	講演会シリーズ(文化芸術交流) Rock of Asia和楽器ワークショップ及びコンサート	カイロ	在エジプト大使館 オペラハウス カイロ日本文化センター3階(A教室)	在エジプト大使館 カイロオペラハウス NPO日本芸術文化協会	2012/11/10	Rock of Asiaによる和楽器ワークショップ及びコンサートを開催
13	El-Raseef Festivalへのブース参加	カイロ	マァーディー ホッリーヤ広場	El-Raseef Festival実行委員会	2012/11/16	El-Raseef Festivalへのブース出展を実施
14	基金巡回展「現代日本デザイン100選」	カイロ	東芝エルアラビー展示場		2012/12/01 ～ 2012/12/30	基金巡回展「現代日本デザイン100選」を実施
15	巡回展「現代日本デザイン100選」関連講演会	カイロ	在エジプト大使館多目的ホール  German University in Cairo	在エジプト大使館	2012/12/14 ～ 2012/12/19	巡回展「現代日本デザイン100選」の実施に併せ、企画者の柏木博(武蔵野美術大学教授)を招へいし、講演会を実施
16	末永匡・カイロ交響楽団公演	カイロ	カイロオペラハウス	カイロオペラハウス	2013/02/19 ～ 2013/02/26	2012年2月に引き続き、国内外で活躍の末永匡(ピアニスト)をカイロに招へいし、カイロオペラハウスでのカイロ交響楽団との公演の他、関連イベントを開催
17	日本文化紹介派遣：折り紙	アレクサンドリア  カイロ	レゾダンスセンター・アレキサンドリア図書館  ヘルワーン大学・在エジプト大使館	アレキサンドリア図書館	2013/02/24 ～ 2013/02/28	山口真(おりがみはうす)による折り紙ワークショップの実施
18	折り紙講座：SAKIA国際文化フェスティバルへのブース出展	カイロ	サウイー文化センター	サウイー文化センター	2013/02/28	SAKIA国際文化フェスティバルへのブース出展を実施 折り紙を含め、日本文化紹介ブースに大使館と共に出展
19	震災関連映画上映会	カイロ	タラアトハルブ文化センター  他		2013/03/01	『Light Up Nippon』他、震災関連映画・ドキュメンタリー作品上映会を実施
20	お茶会：春のお茶会	カイロ	カイロ日本人会事務局会議室	カイロ茶道同好会	2013/03/05	春のお茶会(3月) エジプト人向けお茶会
21	J-POPコンテスト	カイロ	サウイー文化センター	サウイー文化センター	2013/03/08 ～ 2013/03/09	日本のアニメ・マンガへの関心が高い若者を主なターゲットとし、日本のアニメソングコンサートを中心に、J-POPやアニメソングのコンテスト、コスプレショー、エジプト人マンガ愛好家グループの作品展示等を開催

海外拠点

22	第46回カイロ国際見本市	カイロ	タラアトハルブ文化センター	JETRO	2013/03/19 ~ 2013/03/29	第46回カイロ国際見本市の日本館において、日本文化紹介のための展示、イベントを実施
23	カイロジャズフェスティバル	カイロ	アズハル公園	The Jazz Society of Egypt	2013/03/21 ~ 2013/03/23	5回目を迎えるカイロジャズフェスティバルに、日本からジャズアーティストを招へい

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	都市	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
24	小規模助成(文化芸術交流)	リヤド(サウジアラビア)	在サウジアラビア大使館	2012/09/10 ~ 2012/09/17	サウジアラビアにおける桜マムラカ(王国)による生け花紹介事業に対する助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
25	講演会シリーズ「今井雅晴教授講演会」	カイロ	カイロ日本文化センター		2012/04/01 ~ 2013/03/31	今井雅晴（筑波大学名誉教授）が、「日本語と日本人のこころ4—『わたし』『あなた』の種類の多い日本語」というタイトルで講演
26	講演会シリーズ「エジプト人から見た日本」	カイロ	カイロ日本文化センター5階図書館		2012/05/03 ~ 2013/05/31	「エジプト人から見た日本」と題して、平成23年度の訪日プログラム参加者によるプレゼン及び質疑応答の機会を提供
27	講演会シリーズ『はだしのゲン』上映・討論会	カイロ	カイロ日本文化センター5階図書館	MasterPeace	2012/09/27	アニメ『はだしのゲン』上映及び戦争・非核についての討論会を実施
28	エジプトにおける日本留学フェア	カイロ アレキサンドリア	インターコンチネンタルホテル ヒルトングリーンプラザ	九州大学 筑波大学 エジプト高等教育省 エジプト教育省 在エジプト大使館 JSPS 日本学生支援機構 駐日エジプト大使館	2012/11/01 ~ 2012/11/03	九州大学を中心とした日本の大学連合による留学フェアの当地開催にあたり、ブース運営、プレゼンによる事業広報、日本文化紹介を実施



海外拠点

【日本研究・知的交流（助成）】

	事業名	助成対象者(機関・個人)	期間	事業内容
29	小規模助成(日本研究・知的交流)	Master Peace	2012/09/21 ~ 2012/09/28	「被爆者とのウェブ会議」に引き続き、今年度は国際平和デー記念イベントの一環として、3名の被爆者を招へいし、講演会を実施

(3) その他の事業

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
30	広報・図書館運営	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、カイロ日本文化センターの事業広報のためウェブサイトの運営とニューズレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニューズレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 2,038名 (2) レファレンス数 48件 (3) 貸出点数 1,102点  2. 情報発信への取組み (1) ニューズレター発行部数 12,000部 (2) ホームページアクセス件数 79,124件

【協力・後援事業・会場提供】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
31	展示セット活用	アインシャムス大学外国語学部	2012/04/01 ~ 2013/03/31	アインシャムス大学外国語学部日本文化紹介イベント、MasterPeaceイベント、カイロ国際見本市への展示セットの貸出

【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
32	文化備品貸出	アインシャムス大学アルスン	2012/04/23	アインシャムス大学におけるJapan Dayのため水盤、剣山を貸出

合計額 29,725,737 円

## 海外拠点

ベトナム日本文化交流センター

## (1) 文化芸術交流事業

## 【文化芸術交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
1	「女性とマンガ」展 女性とマンガ：日本を越え、つながりゆく文化、 展覧会、ワークショップ	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター ベトナム女性博物館	アジアンビート・福岡 女性MANGA研究プロジェクト	2012/04/01 ～ 2012/04/15	少女マンガの草分け的存在である水野英子(漫画家)、萩尾望都(漫画家)の複製原画50点、福岡在住の萩岩睦美(漫画家)、シンガポールのFScの複製原画各5点、計60点の作品展示を通じ、少女マンガの世界観を紹介
2	「香を楽しむ」ワーク ショップ	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	志野流香道・柏教場	2012/04/11 ～ 2012/04/12	香道を紹介する「香を楽しむ」ワークショップを実施
3	takahiro kido & yuki murata公演	ハノイ	国立歴史博物館 野外ステージ	ベトナム国立音楽アカデミー M. A. Mプロジェクト ゲーテ・インスティテュート	2012/04/13	ハノイサウンドスタッフ祭に併せて、takahiro kido & yuki murataを招へいし、ライブコンサートを開催
4	「序破急」ビデオアート &写真展 by Nguyen Trinh Thi & Jamie Maxtone-Graham	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター展示ホール		2012/04/24 ～ 2012/05/24	ジェイミー・マックストーン・グラハム(写真家)及びグエン・チン・ティ(映像作家)が東京滞在中に撮影したシリーズ写真(いずれも2011年制作)約60作品及び短編映像を展示
5	レー・ホアン・ビク・フオン「変容する仮装」 展	ホーチミン ハノイ	サン・アート ベトナム日本文化交流センター展示ホール		2012/04/26 ～ 2012/07/27	平成23年度JENESYS(21世紀東アジア青少年大交流計画)クリエーター招へいで札幌S-AIRに滞在したレー・ホアン・ビク・フオン(アーティスト)のベトナム帰国後初となる個展をハノイとホーチミンの2都市で開催
6	「折り紙ヒコーキ」を作 ろうワークショップ	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	日本折り紙ヒコーキ協会	2012/05/23	日本折り紙ヒコーキ協会の認定指導員が、よく飛ぶ折り紙ヒコーキの作り方についてのワークショップを実施
7	JFガレージコンサート	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター		2012/06/15 ～ 2013/10/18	ベトナム日本文化交流センターのガレージ及び中庭を利用して、ベトナム人音楽家による日本の音楽紹介コンサートを実施
8	Aki&Kunikoコンサート	ホーチミン ハノイ	ホーチミン市音楽院劇場 ベトナム現代音楽舞踊劇場		2012/07/07 ～ 2012/07/10	アコースティック・ギターと箏のユニットAKI&KUNIKOによるコンサートをハノイ、ホーチミンの2都市で開催
9	「インテリアトイの世界 by twelvetone」展	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター展示ホール		2012/08/11 ～ 2012/09/09	「遊べる・飾れるインテリアトイ」をキーワードにデザインを手がけるtwelvetoneの作品を展示するとともに、ワークショップ及びデザイナーズトークを開催することで、日本の優れたプロダクトデザインを紹介

海外拠点

10	御諏訪太鼓ハノイ公演&ワークショップ	ハノイ	青年劇場		2012/08/22	御諏訪太鼓による公演を実施
11	ホイアン日本祭2012	ホイアン	ホイアン市ソンホアイ広場ほか	在ベトナム大使館 JICAほか	2012/08/24 ~ 2012/08/26	ホイアン市及び在ベトナム大使館、JICA等が協力して2003年より毎年夏に実施している日本祭を共催し、野外ステージでの御諏訪太鼓等のパフォーマンス、浴衣体験、折り紙教室など日本文化紹介イベントを実施
12	「OTO   EIGA」音楽映画上映会	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター展示ホール・中庭  ハノイシネマテーク	ザ・オニオン・セラー	2012/09/14 ~ 2012/09/16	日本の多様な音楽シーンを紹介する目的で、『ライブ・フロム・トーキョー』『観世音』『友川カズキ 花々の過失』『ライブテープ』など、日本国内外の映画監督が撮影したドキュメンタリー、ライブ映像全5作品をベトナム語字幕付で上映
13	「日本映画祭2012—さまざまな笑いかたち—」	ハノイ ホーチミン	国立映画センター BHDスターシネマ		2012/10/25 ~ 2012/11/04	2000年以降の話題作・ヒット作を中心に、「笑い」をテーマに映画を選定し、『パーマネント野ばら』『南極料理人』など日本映画の上映会を開催
14	「戦後日本の変容」写真展	ハノイ フエ ホーチミン	ホーチミン市博物館  ゴークエン16展覧場  ダナン文化遺産管理センター		2012/10/17 ~ 2012/10/29 2012/11/21 ~ 2012/11/29 2012/12/14 ~ 2012/12/22	戦後日本の写真界を代表する11名の写真家による123作品のモノクロ写真の展覧会をハノイ、フエ、ホーチミンの3都市で開催
15	日越現代アート複合プロジェクト「Skylines With Flying People」	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター敷地内スペース・展示ホール  ゲーティンステイテュートハノイ	ニャーサン・スタジオ  ニャーサン・スタジオ	2012/10/14 ~ 2013/01/16	野田恒雄(建築家)、田村友一郎(アーティスト)、宮田君平(アーティスト)、服部浩之(青森公立大学国際芸術センター青森学芸員)を派遣し、ベトナムのアート関係者とともに、アートスタジオのためのスペース改装、オープン・スタジオ、トーク・ディスカッション、展覧会の実施及びそのドキュメンテーションを行うことで、スペース運営、展覧会運営についての日本的なノウハウをベトナム関係者に紹介
16	「日本映画と音楽」講演会・ワークショップ及び上映会	ハノイ ホーチミン	ハノイ映画演劇大学  ホーチミン市映画演劇大学	ユニジャパン、ハノイ映画演劇大学  ユニジャパン・ホーチミン市映画演劇大学	2012/12/20 ~ 2012/12/21 2012/12/17 ~ 2012/12/18	「日本映画と音楽」と題し、日本の若手映画監督、映画音楽作曲家等による講演会・ワークショップを実施するとともに、松江哲明監督の『ライブテープ』等、関連する日本映画の上映会を開催
17	ベトナム国立交響楽団トランペット奏者 訪日研修	ハノイ	NHK交響楽団	ベトナム国立交響楽団	2012/12/02 ~ 2012/12/09	ベトナム国立交響楽団首席トランペット奏者ファン・ヴァン・ヒエウをNHK交響楽団に派遣し、定期演奏会への出演、首席トランペット奏者による指導などの研修を実施
18	ラウンドテーブル「1Q84：夢の世界」	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	ニャーナム出版社	2013/01/15	ベトナム語で出版された村上春樹作『1Q84』ブック1及びブック2について、ベトナム人翻訳家、評論家がラウンドテーブル形式でその世界観について議論し、観客と質疑応答を実施
19	「たこ焼き」レクチャー&ワークショップ	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	在ベトナム日本大使館	2013/01/27	B級グルメの代表格「たこ焼き」について、レクチャー形式で紹介するとともに、たこ焼きを実際に作るワークショップを実施

海外拠点

20	SOIL & "PIMP" SESSIONS ジャズ公演	ハノイ	ヴァンホー展示センター 野外ステージ	CAMA ベトナム	2013/03/01 ~ 2013/03/02	日越友好年オープニング事業の一環として、世界各国のフェスティバルで活躍し、英国BBCのワールドワイド・アワードを受賞したSoil & "Pimp" Sessionsによるジャズ公演を野外ステージで実施
21	いいむろなおきパントマイム公演	ホーチミン ハノイ	IDECAF劇場 青年劇場		2013/03/05 ~ 2013/03/10	日越友好年の幕開けを記念する事業として、いいむろなおきによるパントマイム公演をハノイ、ホーチミンの2都市で実施
22	「日本人形の世界」展	ハノイ	ベトナム女性博物館 ベトナム日本文化交流センター	ベトナム女性博物館	2013/03/07 ~ 2013/03/31	日越友好年及び国際婦人デーを記念して、ベトナム女性博物館所蔵の江戸木目込み人形を中心とした約200点の日本人形コレクション及び国際交流基金所蔵の日本人形をハノイ市内2カ所の会場で展示するとともに、関連事業として、折り紙教室、茶道体験、浴衣体験等の日本文化紹介事業を実施
23	ハノイ・サウンド・スタッフ2013	ハノイ			2013/03/31	「ハノイ・サウンド・スタッフ2013」に関し、事前に必要な作業を準備

【文化芸術交流（助成）】

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
24	<i>Collaborative art project with emerging Japanese and Vietnamese artists</i>	Vietnamese Contemporary Art Center	2012/10/13 ~ 2012/10/28	日越の若手アーティストがワークショップ、ディスカッションを行い、アトリエ訪問などでベトナムの作家とコンテンポラリーアートシーンに触れ、協働制作による作品展示を実施する事業に助成
25	<i>Vol de Nuit</i>	iLL-the institute of Lower Learning	2013/03/15 ~ 2013/04/04	日越のアーティストによる、音楽、ビジュアルなど様々な主張を用いた展覧会、ワークショップを実施する事業に助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流（主催）】

	事業名	都市	会場	共催機関	期間	事業内容
26	アンドロイドに関するレクチャー及びロボットデモンストレーション	ハノイ ホーチミン	FPT大学 ホーチミン市工科大学		2012/08/13 ~ 2012/08/15	アンドロイド研究の第一人者である石黒浩(大阪大学基礎工学研究科教授)によるレクチャー、自律型ロボット製作のヴィストン株式会社で代表取締役を務める大和信夫によるロボットデモンストレーションを通じ、日本の最先端技術の一端を紹介
27	ベトナム日本研究学生・若手研究者日本語・日本文化訪日研修	石川県金沢市	石川県日本語・日本文化研修センター		2012/08/27 ~ 2012/10/17	社団法人尚友倶楽部からの助成金にて、日本研究を志すベトナムの大学生・大学院生・若手研究者4名に対し、日本語と日本文化を学ぶ訪日研修の機会を提供することにより、ベトナム人日本研究者を育成

## (3) その他の事業

## 【広報・図書館運営・調査】

	事業名	都市	期間	事業内容
28	広報・図書館運営		2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本語学習者や日本の文化や社会に関心を持つ人々に対して、日本語教育・日本研究関連の図書・資料を中心に提供する専門図書館を運営。 更に、ベトナム日本文化センターの事業広報のためウェブサイト運営とニュースレターの発行を実施。併せて、日本語教育関係者向けに、日本語教育関連催事の広報及び教材情報等を掲載したニュースレターを発行  1. 図書館利用実績 (1) 延べ来館者数 8,797名 (2) レファレンス数 6件 (3) 貸出点数 3,307点  2. 情報発信への取組み (1) ホームページアクセス件数 578,561件

## 【文化備品・視聴覚資料貸出】

	事業名	関連機関	期間	事業内容
29	文化備品貸出	Asian Beat ハノイ工科大学等	2012/04/01 ~ 2013/03/31	総領事館及び日本語教育機関等が実施する日本文化紹介事業のために浴衣、日本人形や伝統玩具等を貸し出し

合計額 52,959,908 円

# 文化交流施設等協力事業に必要な経費

## 文化交流施設等協力事業費

### 1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本研究特定寄附
- (3) 日本語特定寄附
- (4) 催し等特定寄附
- (5) 文化紹介特定寄附
- (6) 文化交流施設等特定寄附

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者(機関・個人)	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
(1) 人物交流特定寄附						
1	日米交流財団フェロシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2010/07/01 ~ 2013/06/30	日本への米国人留学生数を増加させ、将来の日米友好関係の増進を目指すため、日本への留学を希望する米国人大学生に奨学金を支給
2	アジア女子大学奨学金プログラム	アジア女子大学支援財団	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2012/11/01 ~ 2015/06/30	アジア女子大学において、高等教育機関への進学が困難であったアジア各国の優秀な女性達に、共通の課題に取り組みながら教育を受ける機会を提供し、交際的な相互理解を促進させるため、学部学生に対する奨学金を支給
(2) 日本研究特定寄附						
3	コロンビア・ロー・スクール日米交流事業	コロンビア・ロースクール在日同窓生寄附実行委員会	米国	コロンビア大学ロースクール	2010/06/01 ~ 2015/05/31	コロンビア・ロースクールにおいて、東京でのセミナー開催、日本人同窓生向け行事の開催、客員教授として招へい費用補助、日本のNGO活動に参加する学生への奨学金支給、日本法研究センターでのワークショップ開催費補助、日本法研究センター所長の日本への調査旅行費用補助を実施
4	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2012/04/01 ~ 2015/03/31	京都大学、慶應義塾大学、東京大学、立命館大学、早稲田大学が米国ワシントンD.C.に共同で設立した日米研究インスティテュートにおいて、日米間の現実的な問題について学術研究を基盤とした政策的含意を持つ研究を実践し、その成果の発信やコミュニティーの形成、将来の日米の意思決定を担う人材の育成等を実施
5	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク大学ロースクール	2013/07/01 ~ 2014/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、3年制(J.D.)課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、夏期講座への日本法教授招へい、夏期講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施
6	長島・大野・常松法律事務所奨学金(コロンビア・ロー・スクール)	長島・大野・常松法律事務所	米国	コロンビア大学ロースクール	2013/07/01 ~ 2017/06/30	コロンビア・ロー・スクールにおいて、日本法への関心や日本語の知識を持ち、将来的に日米間の協力や日本法学に関連する経歴を積み明確な意欲を示す学生に対し、奨学金を支給
(3) 日本語特定寄附						
7	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター創立50周年プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	米国	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	2012/09/01 ~ 2015/08/31	2013年に創立50周年を迎えるアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターにおいて、主に北米の大学生・大学院生等を対象とした中・上級日本語研修実施のための資金を長期的に確保するため、同センター基金の積み増しを実施
8	ドイツ社団法人日本語普及センターの事業資金	日本語普及センター国内募金委員会	ドイツ	ドイツ社団法人日本語普及センター	2012/05/01 ~ 2013/04/30	ドイツ社団法人日本語普及センターにおいて、同センターで使用している日本語教科書の改訂作業、ドイツにおける日本語教育等についての調査研究、ドイツの高校生を対象とした日本に関する作文コンクール「日本への興味を呼び起こそう！」を実施

## 文化交流施設等協力事業費

	事業名	寄附申込者(機関・個人)	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
9	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2011/04/01 ~ 2014/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢の勇気ある行動を讃え、国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給
10	ジャパン・リターン・プログラム 2012年「平和一絆でつなぐ地球」日本語サミット	ジャパン・リターン・プログラム募金委員会	全世界区分困難	特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム	2011/10/01 ~ 2013/03/31	「平和一絆でつなぐ地球」をテーマに、世界の青少年が日本語での意見発表を行う「日本語サミット」を大分及び東京で開催するとともに、日本の高校生及び大学生とのディスカッションやホームステイ、伝統文化体験等のプログラムも実施
(4) 催し等特定寄附						
11	四天王寺ワッソ	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	韓国	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2012/04/01 ~ 2013/03/31	日本と韓国をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡において、古代の東アジアとの交流儀式や巡行の再現、現代韓国の文化を紹介するステージ公演等を行う「四天王寺ワッソ」本祭を開催
12	日韓交流おまつり2012	日韓交流おまつり2012実行委員会	韓国	日韓交流おまつり2012実行委員会	2012/05/01 ~ 2013/01/31	2005年の日韓友情年より毎年ソウルにて開催され、2009年からはソウル・東京での共同開催となった「日韓交流おまつり」の東京行事として、新宿文化センターでの芸術団体等公演、大久保公園や大久保コアタウンでの日韓文化体験イベント等を実施
13	日中ジャーナリスト交流会議	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	中国	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	2011/10/01 ~ 2013/06/30	日本と中国の最新的话题をテーマに、両国を代表する計約20名のジャーナリストが率直に語り合い、相互理解を深めるための会議を沖縄及び北京で開催
14	第18回ホノルル フェスティバル	ホノルル フェスティバル財団	米国	ホノルル フェスティバル財団	2011/04/01 ~ 2012/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市のハワイ・コンベンション・センターをメイン会場とし、各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
15	ミュージック・フロム・ジャパン2013年音楽祭	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2012/05/01 ~ 2013/03/31	日本の優れた音楽を米国に紹介するため、ニューヨーク音楽祭として「和のリズム」及び「ピアノで刻む」の二つのコンサートを開催するとともに、米国ツアーとして「和のリズム」のコンサートをワシントンD.C.でも開催
16	文化経済学会〈日本〉20周年記念事業	文化経済学会〈日本〉	全世界区分困難	文化経済学会〈日本〉	2010/10/01 ~ 2013/03/31	文化経済学会〈日本〉の創立20周年記念事業として、「クリエイティブ・エコノミクスの国際化に向けて」を統一テーマとし、2011年11月に東京にて「2011年文化経済学会〈日本〉秋の講演会」、2012年6月に京都にて「第17回国際文化経済学会(2012年)・世界大会」を実施
17	とやま世界こども舞台芸術祭2012	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	全世界区分困難	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2011/04/01 ~ 2013/03/31	子供のための舞台芸術作品を公演する優れた団体を富山県に招へい。舞台公演、アジア諸国の舞台芸術活動をDVDで紹介・解説する「アジア舞台芸術映像祭」及び芸術研修等を行う舞台芸術祭を開催
(5) 文化紹介特定寄附						
18	日本音楽紹介ラジオ番組制作事業	三菱商事株式会社	中国	ラジオ番組制作委員会	2012/07/01 ~ 2013/06/30	中国の若い世代の人々を対象に、日本の最新流行音楽や若者文化等を紹介するラジオ番組『東京音楽広場』及び日本語講座ラジオ番組『日本語・Go!Go!塾』を制作し、北京人民ラジオ局外国語放送にて放送



文化交流施設等協力事業費

	事業名	寄附申込者(機関・個人)	対象国・地域	対象機関	期間	事業内容
(6) 文化交流施設等特定寄附						
19	アジア女子大学	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2009/11/01 ~ 2012/10/31	2008年にバングラデシュのチッタゴン市に設立されたアジア女子大学において、学部生及びアクセスアカデミー(1年間の大学入学準備プログラム)の学生に対して奨学金を支給

合計額 232,619,849 円  
うち共通経費 573,405 円

プログラム名索引 (五十音順)

あ	安倍フェロシップ	370	国際図書展参加 (アジア大洋州)	95
い	EPA 研修 (研修実施) (交付金)	225	国際図書展参加 (欧州中東アフリカ)	150
	EPA 研修 (調整員派遣) (交付金)	230	国際図書展参加 (米州)	63
	EPA 研修 (日本語専門家・講師派遣) (交付金)	226	国内連携による日本語普及支援 (招へい)	284
	Eラーニング開発事業	289	国内連携による日本語普及支援 (派遣・助成)	182
う	ウェブサイト・メールマガジン	383	さ	
か	海外公演助成 (アジア大洋州)	72	さくら中核事業 (基金海外拠点)	196
	海外公演助成 (欧州中東アフリカ)	112	さくら中核事業 (非基金海外拠点)	211
	海外公演助成 (市民青少年交流) (欧州中東アフリカ)	123	サンパウロ日本文化センター	518
	海外公演助成 (市民青少年交流) (米州)	49	し	
	海外公演助成 (米州)	45	JFIC 事業	385
	海外公演助成 (市民青少年交流) (アジア大洋州)	77	JF 講座運営 (講座運営)	162
	海外展助成 (アジア大洋州)	81	JF 講座運営 (調整員派遣)	167
	海外展助成 (欧州中東アフリカ)	129	JF 講座運営 (日本語専門家派遣)	165
	海外展助成 (米州)	53	JF 講座運営 (文化日本語講座等)	168
	海外日本語教育企画事業	161	事業評価 (企画・評価費)	402
	海外日本語教師研修 (国別)	241	試験問題作成・分析評価	232
	海外日本語教師研修 (国別)	272	指導的日本語教師の養成 (海外日本語教師上級研修)	235
	海外日本語教師研修 (JF 講座)	246	指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)	234
	海外日本語教師研修 (短期)	238	シドニー日本文化センター	484
	海外日本語教師研修 (長期)	236	市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	371
	海外日本語教師研修 (日系人)	242	市民青少年映像・文芸交流助成 (アジア大洋州)	85
	外部連携強化	384	市民青少年映像・文芸交流助成 (欧州中東アフリカ)	140
	カイロ日本文化センター	550	市民青少年映像・文芸交流助成 (米州)	58
き	企画展 (アジア大洋州)	80	市民青少年美術交流助成 (アジア大洋州)	83
	企画展 (欧州中東アフリカ)	127	市民青少年美術交流助成 (欧州中東アフリカ)	135
	企画展 (企画開発費)	2	ジャカルタ日本文化センター	449
	企画展 (米州)	52	受託研修 (関西国際センター)	276
	基金巡回展 (企画開発費)	3	受託研修 (関西国際センター) (アセアン)	280
	教育 (南部・中西部) 小規模助成	364	受託研修 (日本語国際センター)	243
	教育アウトリーチ小規模助成	366	受託研修 (日本語国際センター) (アセアン)	244
	京都支部	413	受託事業 (アセアン)	322
く	クアラルンプール日本文化センター	470	受託事業 (アセアン) (アジア大洋州)	92
け	ケルン日本文化会館	420	受託事業 (対米キズナ強化プロジェクト)	372
こ	公演事業 (東日本大震災復旧・復興)	406	受託事業 (日中交流センター)	155
	後援名義の付与	388	情報発信 (欧州中東アフリカ)	147
	広報 (情報センター)	381	情報発信 (企画開発費)	36
	国際交流顕彰事業 (国際交流基金賞)	386	人材育成 Grant (アジア・大洋州)	341
	国際交流顕彰事業 (地球市民賞)	387	人材育成 Grant (欧州・中東・アフリカ)	361
	国際展 (アジア大洋州)	79	人材育成 Grant (米州)	307
	国際展 (欧州中東アフリカ)	126	人物交流特定寄附	559
			せ	
			専門家交流 (アジア大洋州)	89
			専門家交流 (欧州中東アフリカ)	145

専門家交流（企画開発費）	30	日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（米州）	302
専門家交流（米州）	60	日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（アジア・大洋州）	324
専門日本語研修（外交官・公務員）	252	日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（欧州・中東・アフリカ）	348
専門日本語研修（文化・学術専門家）	256	日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（米州）	296
そ ソウル日本文化センター	433	日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）	333
ち 地域・草の根交流小規模助成	367	日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）	329
地域交流研修（関西国際センター）	275	日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ）	351
地域交流研修（日本語国際センター）	245	日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）	298
知的交流会議（企画参画助成）（アジア・大洋州）	338	日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	259
知的交流会議（助成）（アジア・大洋州）	334	日本語学習者訪日研修（高校生）（関西国際センター）	268
知的交流会議（助成）（欧州・中東・アフリカ）	358	日本語学習者訪日研修（大学生）（関西国際センター）	264
知的交流会議（助成）（米州）	304	日本語教材・教授法等開発・普及	247
知的交流強化（主催）（アジア・大洋州）	339	日本語専門家派遣（日本語指導助手）	192
知的交流強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	356	日本語専門家派遣（日本語シニア専門家）	195
知的交流強化（主催）（米州）	303	日本語専門家派遣（日本語上級専門家）	172
知的交流小規模助成	363	日本語専門家派遣（日本語専門家）	176
知的交流フェローシップ（欧州・中東・アフリカ）	355	日本語特定寄附	559
中国「ふれあいの場」事業	153	日本語能力試験実施	231
中国高校生の招へい事業	156	日本語普及活動助成	217
調査研究	401	日本文化紹介助成（アジア大洋州）	68
て テレビ番組紹介（企画開発費）	33	日本文化紹介助成（欧州中東アフリカ）	106
と 図書館運営（関西国際センター）	251	日本文化紹介助成（米州）	41
図書館運営（日本語国際センター）	249	日本文化紹介派遣（アジア大洋州）	65
トロント日本文化センター	491	日本文化紹介派遣（欧州中東アフリカ）	97
に 日米協会支援事業	368	日本文化紹介派遣（米州）	38
日米交流支援（主催）	373	日本理解促進出版・翻訳助成（アジア大洋州）	94
日米交流支援（助成）	374	日本理解促進出版・翻訳助成（欧州中東アフリカ）	148
日本映画上映（企画開発費）	14	日本理解促進出版・翻訳助成（米州）	62
日本映画上映助成（アジア大洋州）	84	ニューデリー日本文化センター	477
日本映画上映助成（欧州中東アフリカ）	136	ニューヨーク日本文化センター	502
日本映画上映助成（米州）	56	ね ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	159
日本研究機関支援（アジア・大洋州）	318	ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	157
日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ）	346	年次報告	382
日本研究機関支援（米州）	293	は 派遣事業（東日本大震災復旧・復興）	407
日本研究特定寄附	559	パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州中東アフリカ）	124
日本研究ネットワーク強化（主催）（アジア・大洋州）	310	パフォーミング・アーツ・ジャパン（米州）	50
日本研究ネットワーク強化（主催）（欧州・中東・アフリカ）	344	パリ日本文化会館	426
日本研究ネットワーク強化（主催）（米州）	291	バンコク日本文化センター	458
日本研究ネットワーク強化（助成）（アジア・大洋州）	320	ひ 被災地支援制作事業（東日本大震災復旧・復興）	410
日本研究ネットワーク強化（助成）（欧州・中東・アフリカ）	345	ふ フィルムライブラリー運営（企画開発費）	35
日本研究ネットワーク強化（助成）（米州）	292	舞台公演（欧州中東アフリカ）	110
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（アジア・大洋州）	332	舞台公演（アジア大洋州）	70
日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（欧州・中東・アフリカ）	354	舞台公演（米州）	43

	ブダペスト日本文化センター	536
	文化協力 (アジア大洋州)	86
	文化協力 (欧州中東アフリカ)	141
	文化協力助成 (アジア大洋州)	87
	文化協力助成 (欧州中東アフリカ)	143
	文化協力助成 (米州)	59
	文化交流施設等特定寄附	561
	文化事情調査	404
	文化紹介特定寄附	560
へ	米国若手日本語教員	169
	北京日本学研究センター運営 (北京外国語大学)	315
	北京日本学研究センター研究支援 (北京外国語大学)	316
	北京日本学研究センター研究支援 (北京大学)	317
	北京日本学研究センター招へい (北京外国語大学)	313
	北京日本学研究センター招へい (北京大学)	314
	北京日本学研究センター派遣 (北京外国語大学)	311
	北京日本学研究センター派遣 (北京大学)	312
	北京日本文化センター	442
	ベトナム日本文化交流センター	554
ま	マドリード日本文化センター	530
	マニラ日本文化センター	464
め	メキシコ日本文化センター	514
も	モスクワ日本文化センター	541
	催し等特定寄附	560
ろ	ローマ日本文化会館	416
	ロサンゼルス日本文化センター	509
	ロンドン日本文化センター	523